

フルカラー版

機動戦士ガンダム

8

THE ORIGIN

—ジャブロー編・後—

安彦良和

原案

矢立肇・富野由悠季

メカニックデザイン

大河原邦男



ホワイト ベースの 航路

ガンダムを護り、
マチルダ死す

リュウ、ハモンの乗る
機体に体当たり

ドムに乗る三連星の
攻撃がWBに迫る

ラルの仇、WBと
ガンダムを狙うハモン

ギアナ高地
ジャブロー

トルヒーヨ
近郊

リマ近郊

マチュピチュ近郊

クスコ

中立地帯での
黒い三連星
との遭遇



ゲフとの戦いで
敗北を喫すガンダム

カリフォルニア湾
中央部



「これまでのあらすじ」

ガルマの仇を討つべくさし向けられたのはランバ・ラルの野戦部隊だった。新型モビルスーツ「ゲフ」の圧倒的な強さに翻弄されるアムロ。惨めな敗北とブライトの処置に傷ついたアムロはガンダムと共に脱走する。

しかし、砂漠を彷徨うアムロは偶然ラルの一行と出会う。ラルに大人の男を感じ、アムロの心の中に再び戦う意志が湧きあがる。

「あの人に、勝ちたい！」

再び戦い、アムロは勝利する。ラルは捨て身の白兵戦に出るが作戦は失敗。彼は壮絶な最期を遂げるのだった。

リマの連邦軍基地で応急修理を受け、W



失意のアムロ、
ラルに出会い再び闘志を抱く



兵士のさだめと、ラル
自ら爆死を遂げる

Bはジャブローを目指してアンデス越えに挑む。しかし、山中でハモンはそれを待ち伏せていた。アマゾン源流部での死闘。危機一髪WBとガンダムを救ったのは命を懸けたリュウの体当たり攻撃だった。

だが、新たな、より恐るべき敵がWBに迫っていた。重モビルスーツ「ドム」を駆るジオン軍のエース、黒い三連星だった。戦力のすべてを失うWB。孤立するガンダム。その時、身を挺して盾となったのはマチルダの乗るミデアだった。マッシュのドムを失い撤収する黒い三連星。最期の障害は除かれた。あまりにも大きな犠牲に満身創痍となりつつも、WBはようやくジャブローに辿り着くのだった。

機動戦士ガンダム THE ORIGIN⁸ —ジャブロー編・後—

C O N T E N T S

SECTION V ————— 005

SECTION VI ————— 057

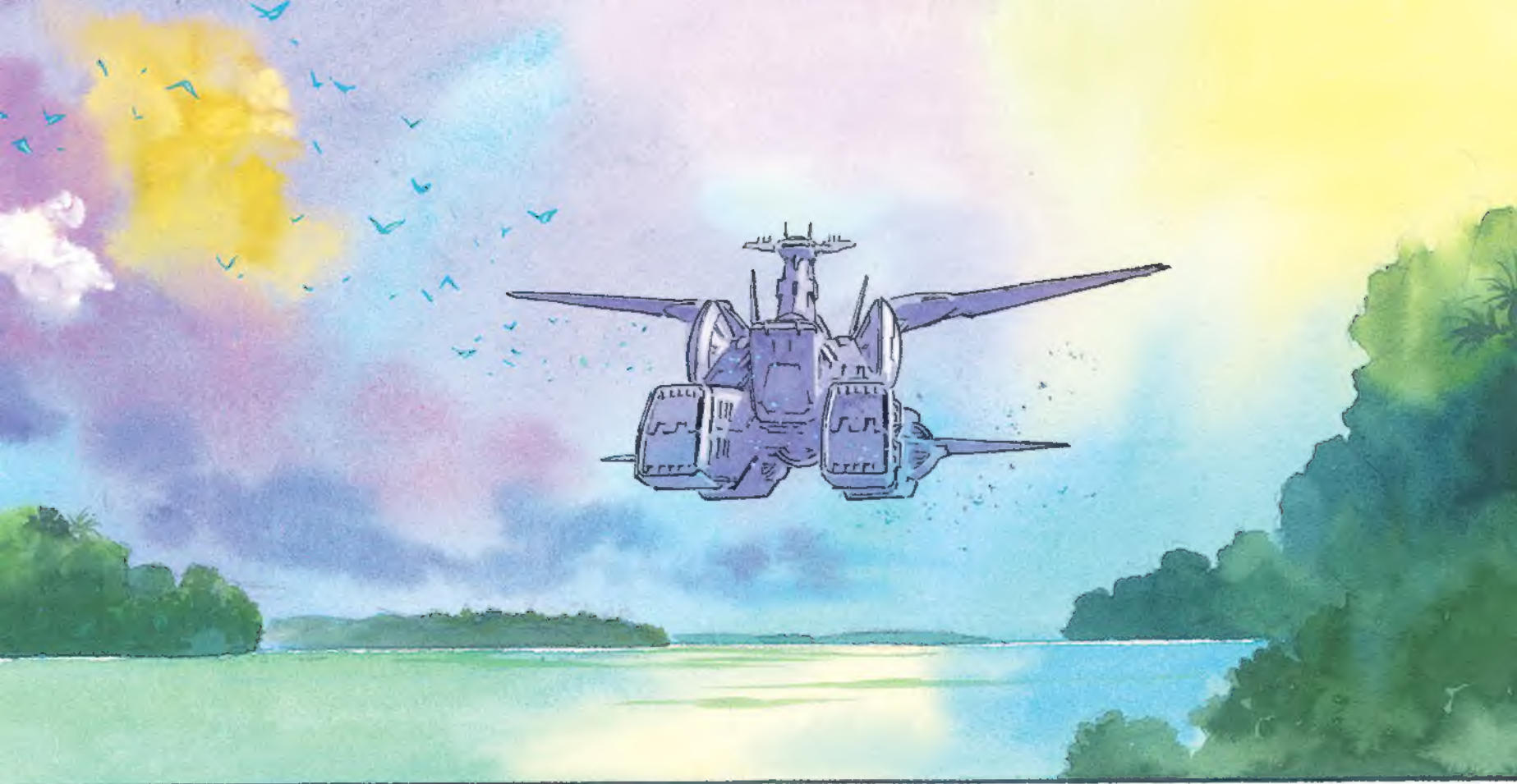
SECTION VII ————— 101

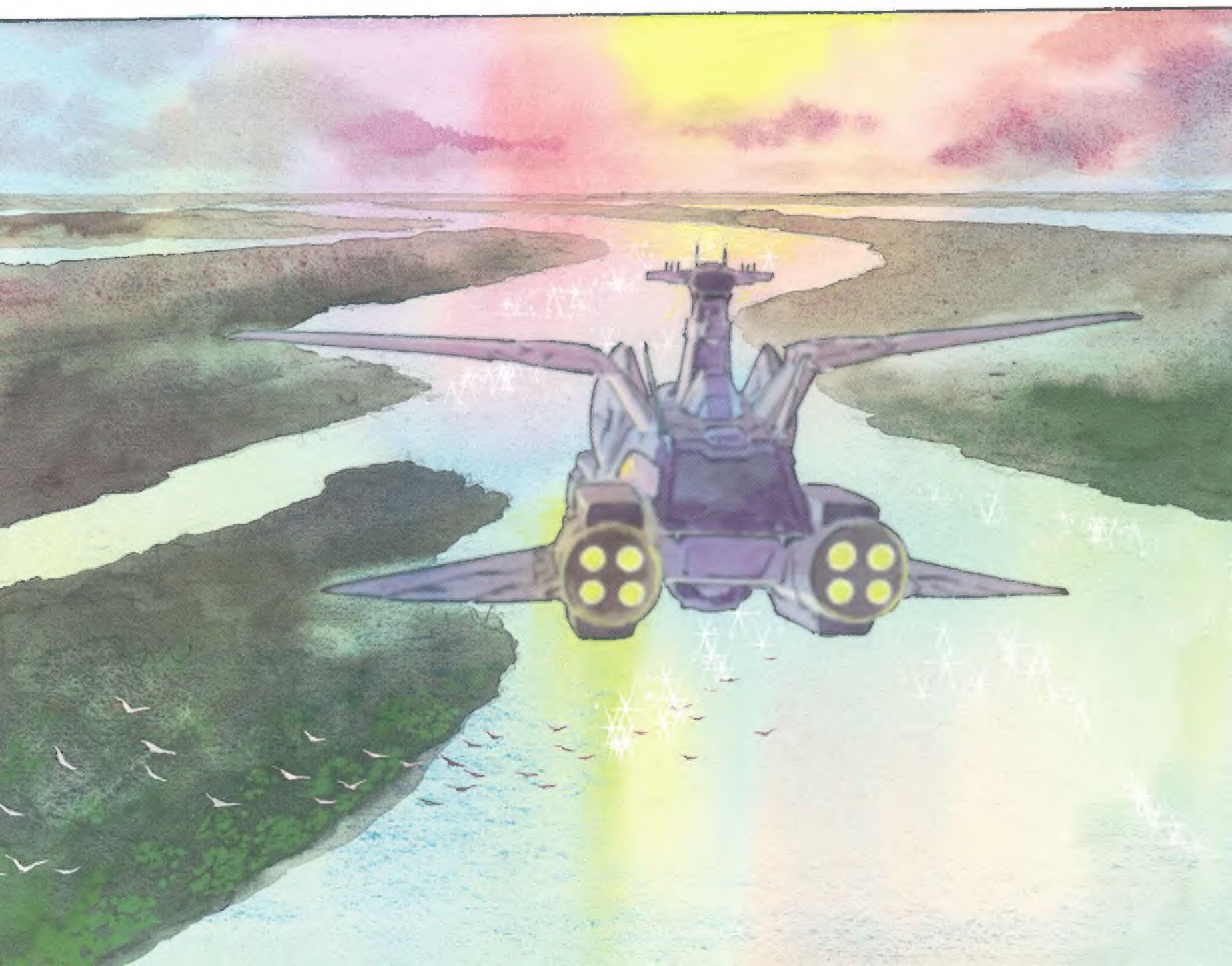
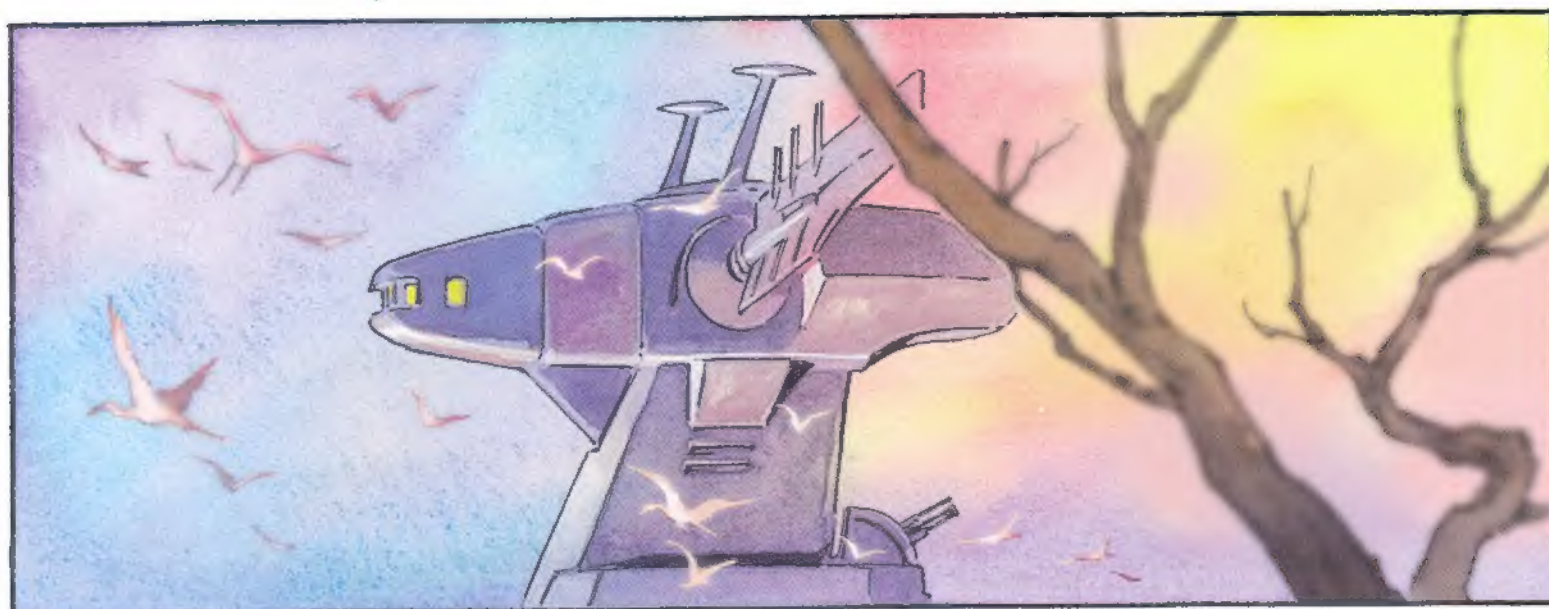
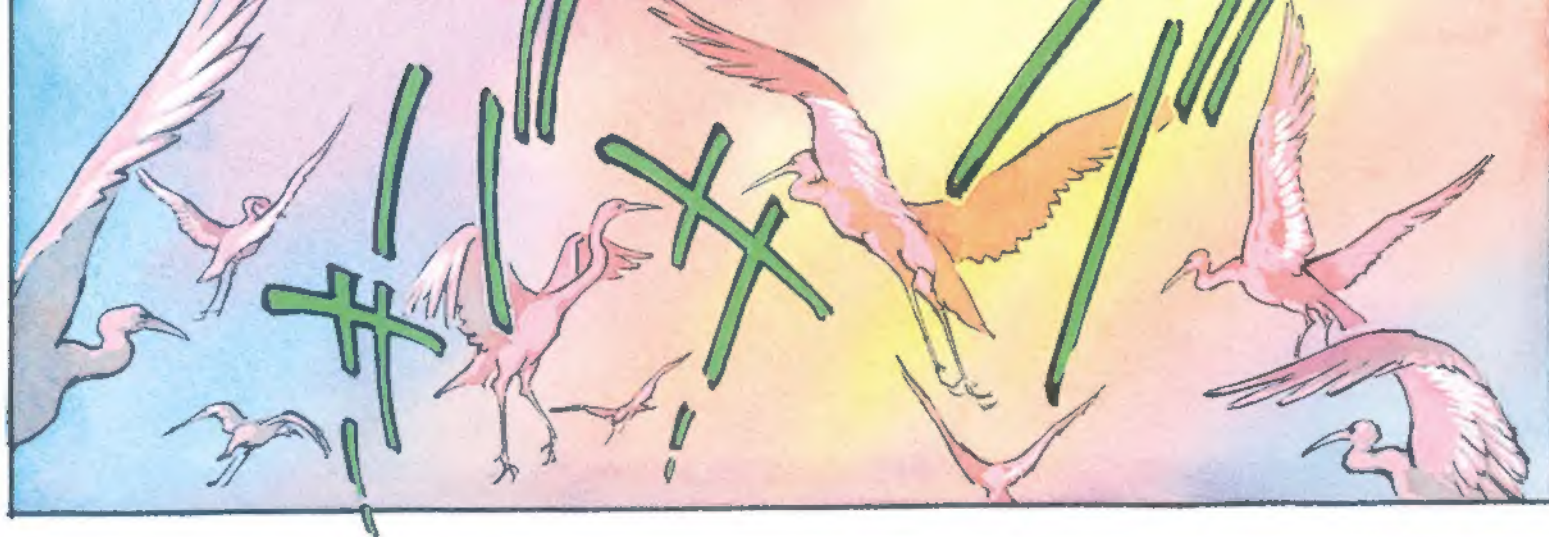
SECTION VIII ————— 149

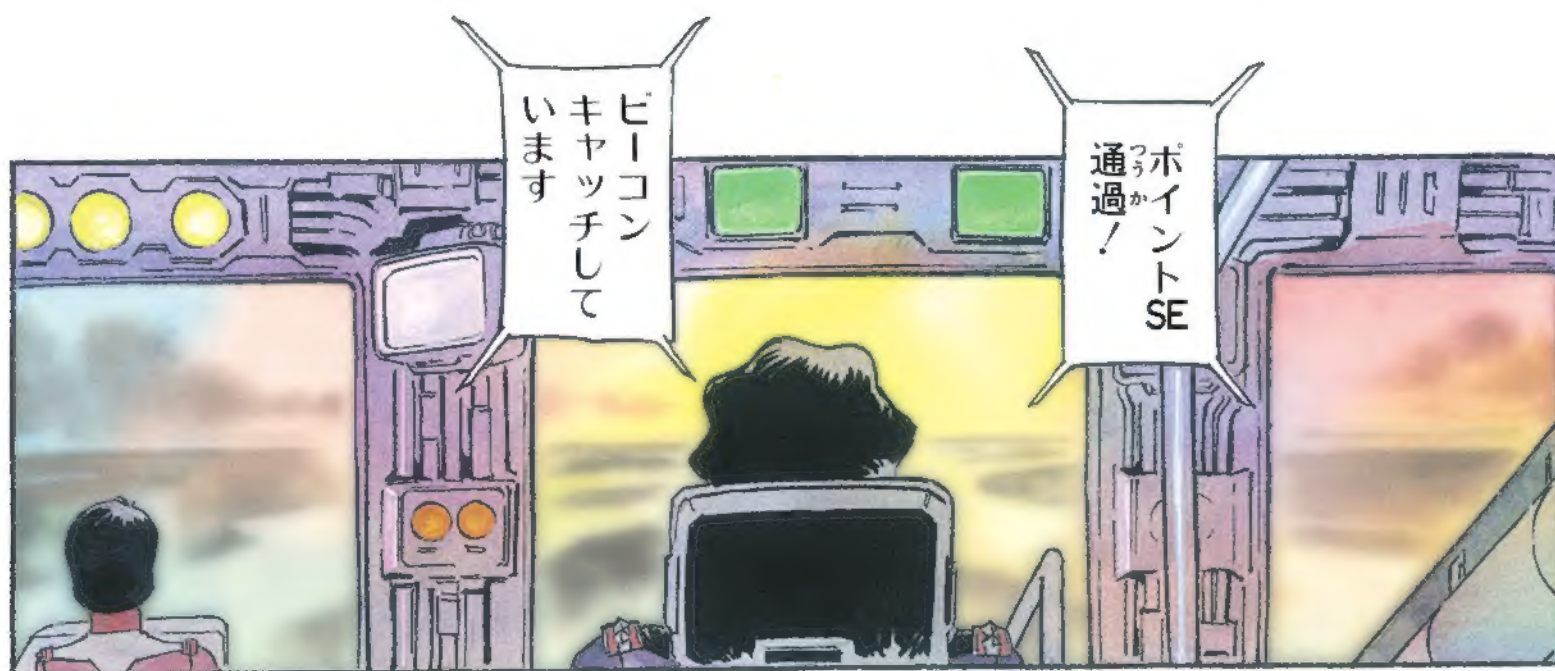
SECTION IX — 201

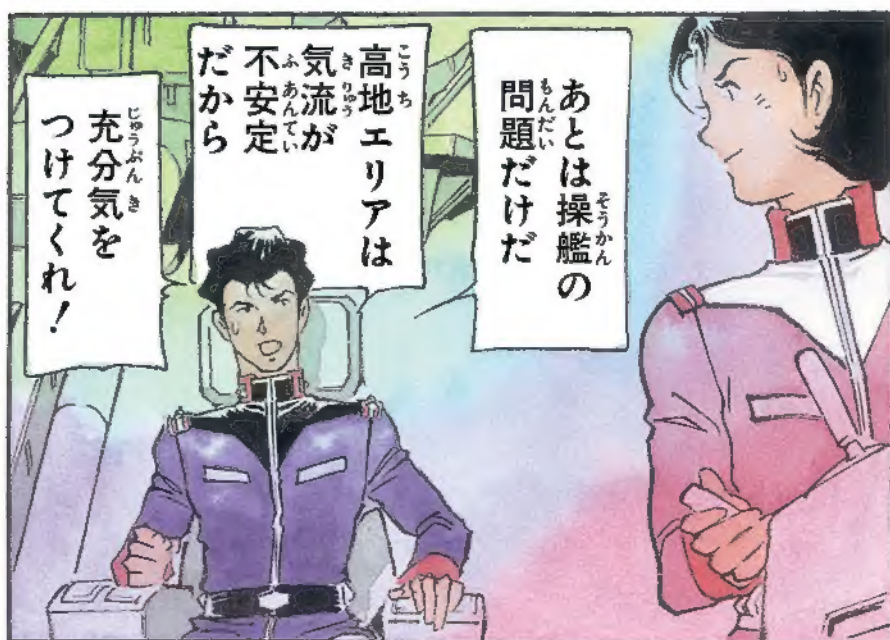
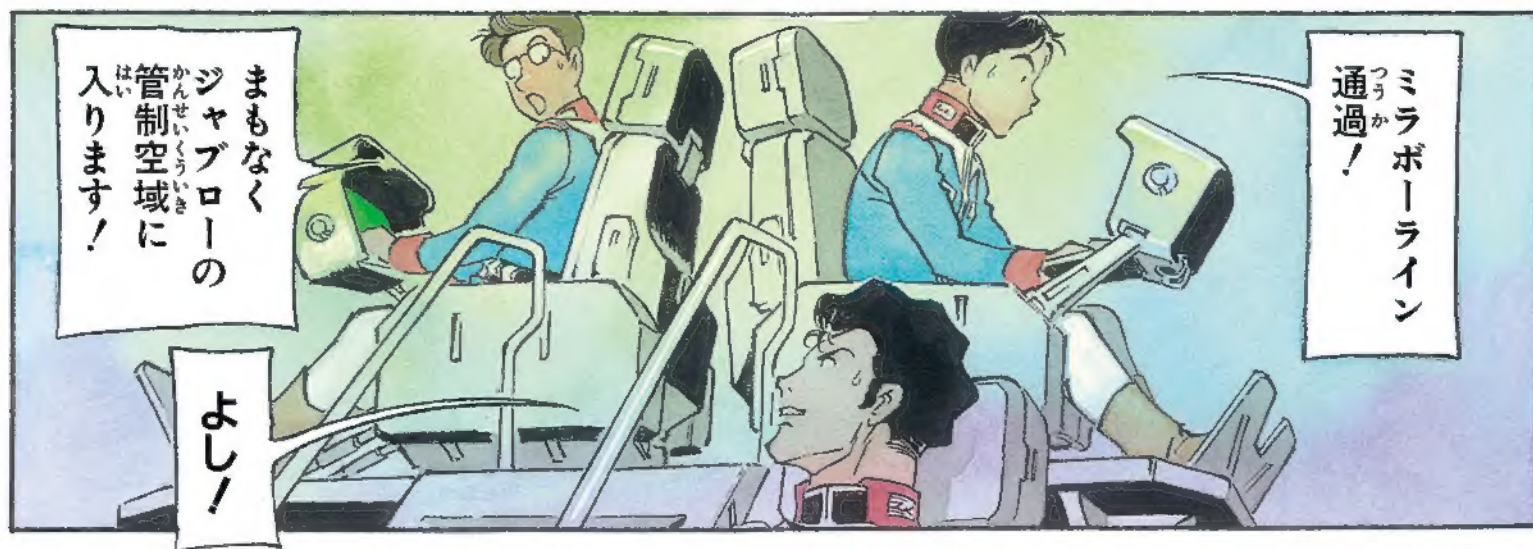
—ジャブロー編・後—

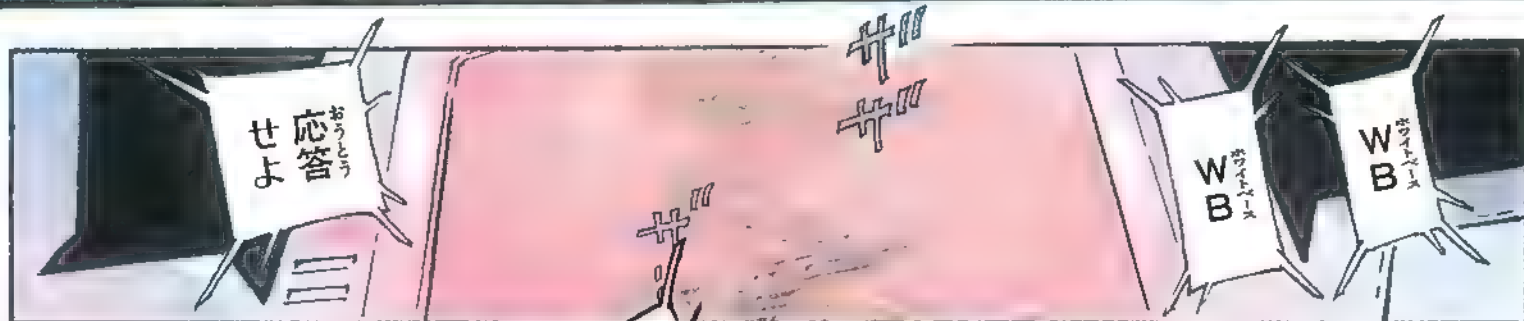
SECTION
V

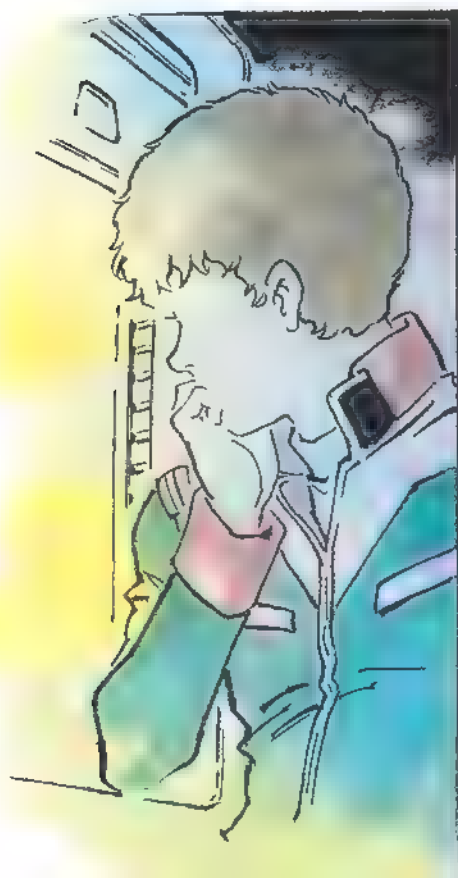
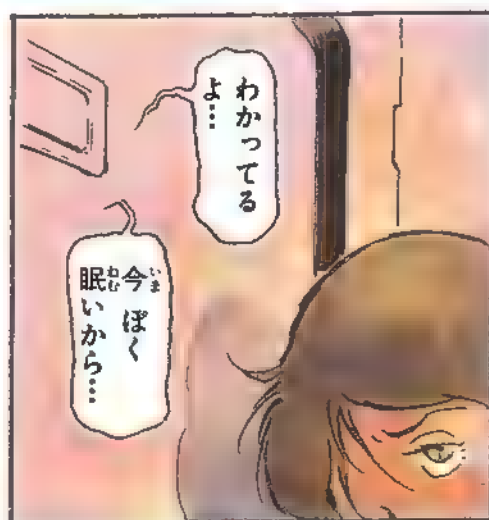
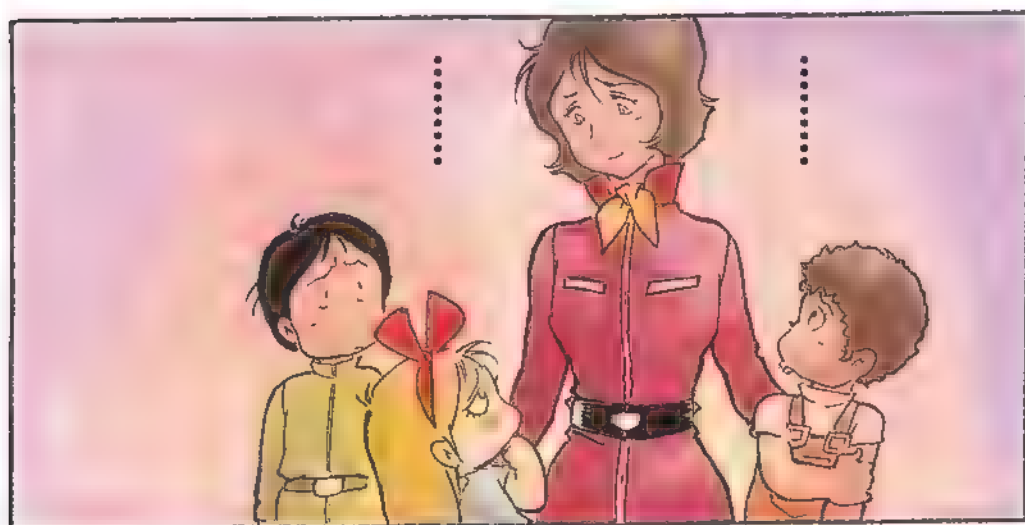
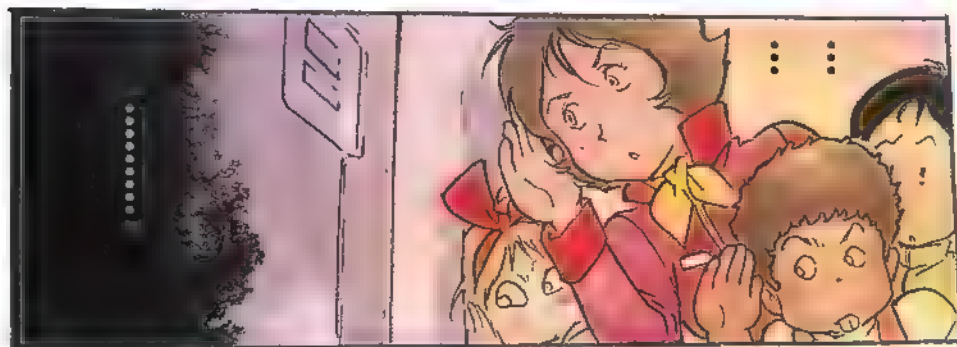
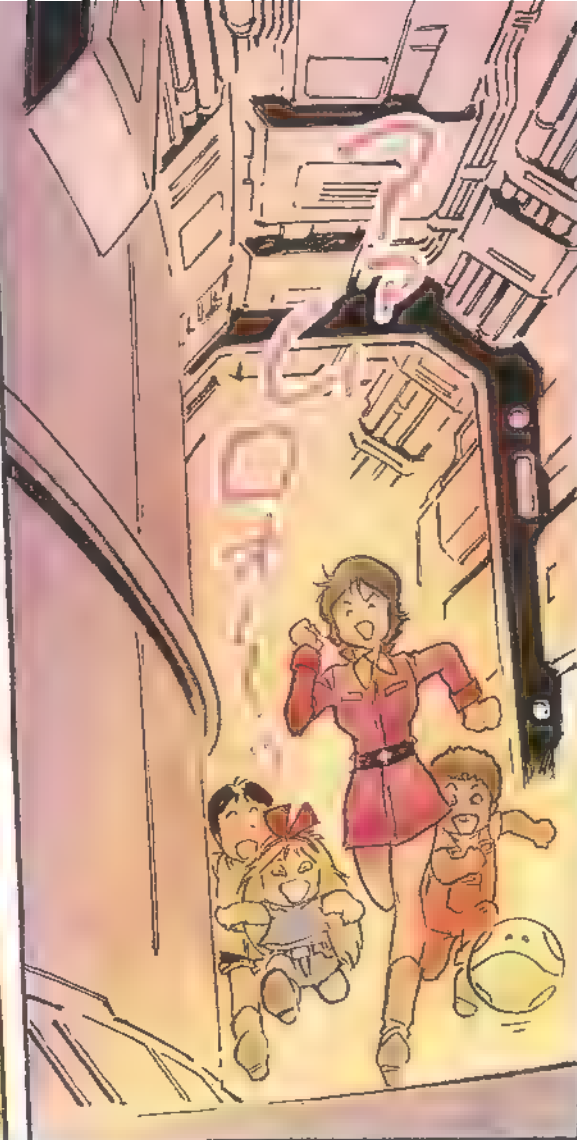




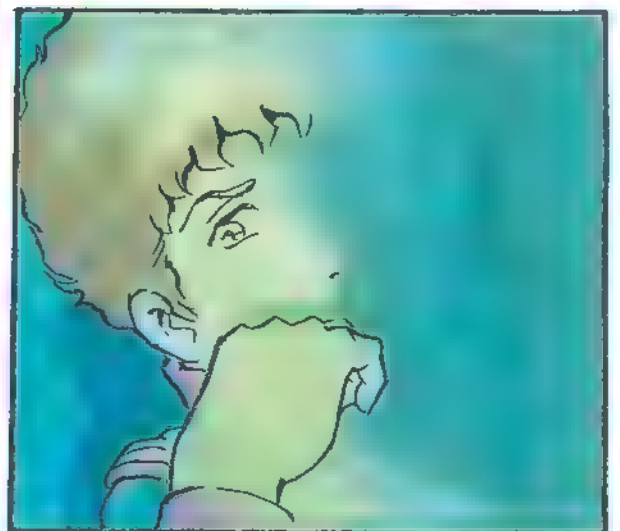
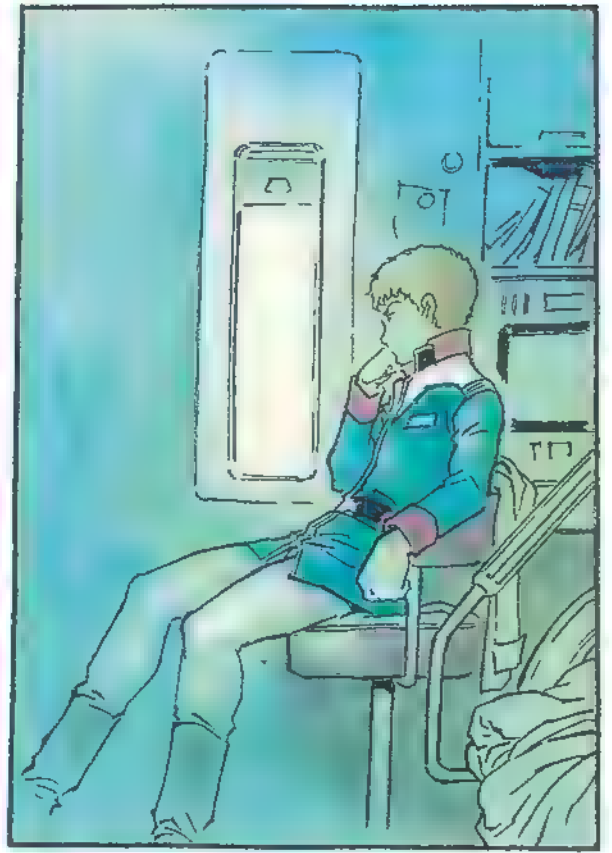
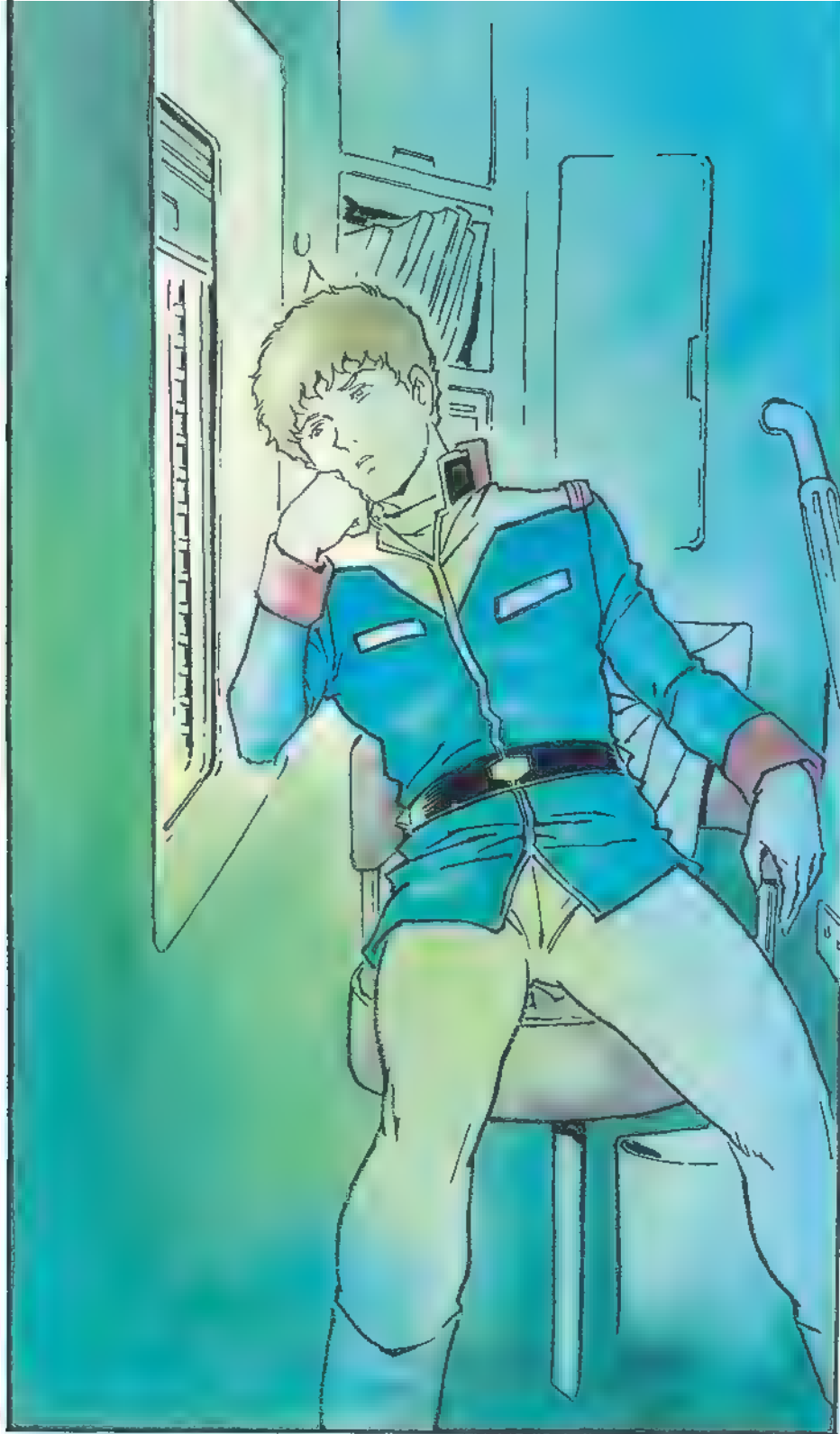








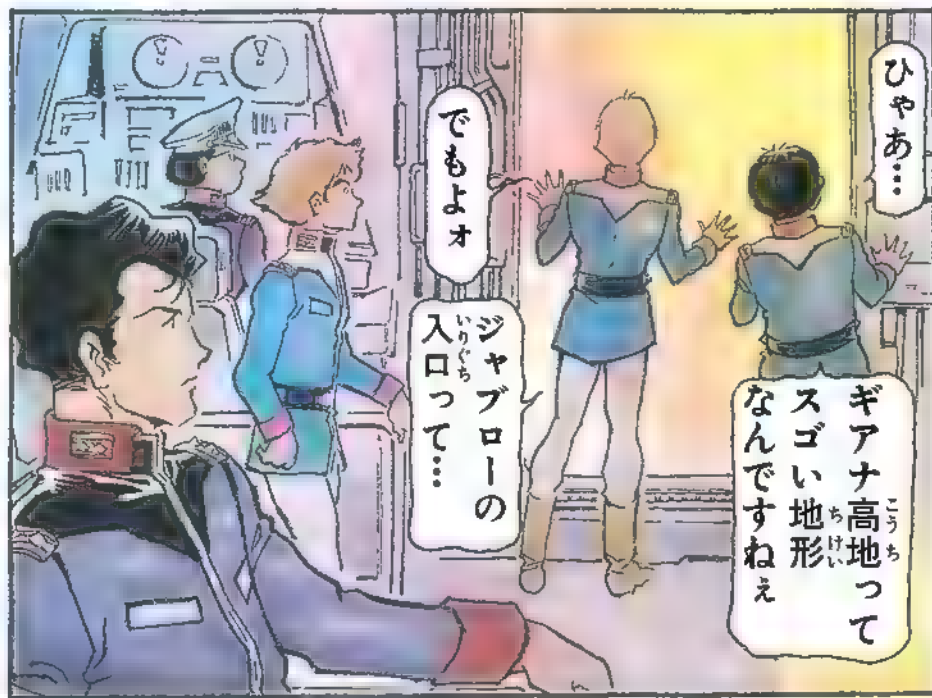






!?

どうにも...

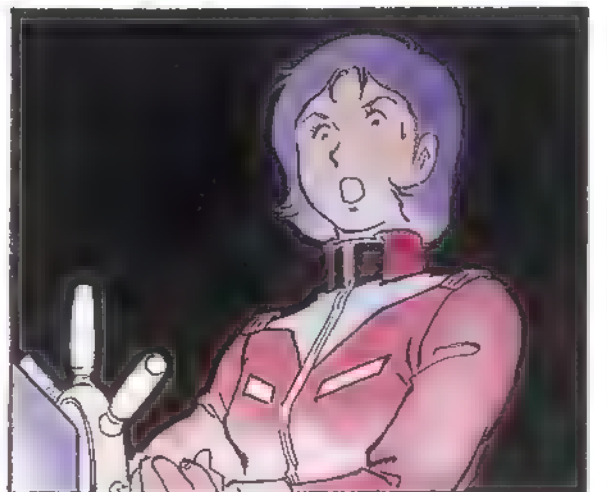
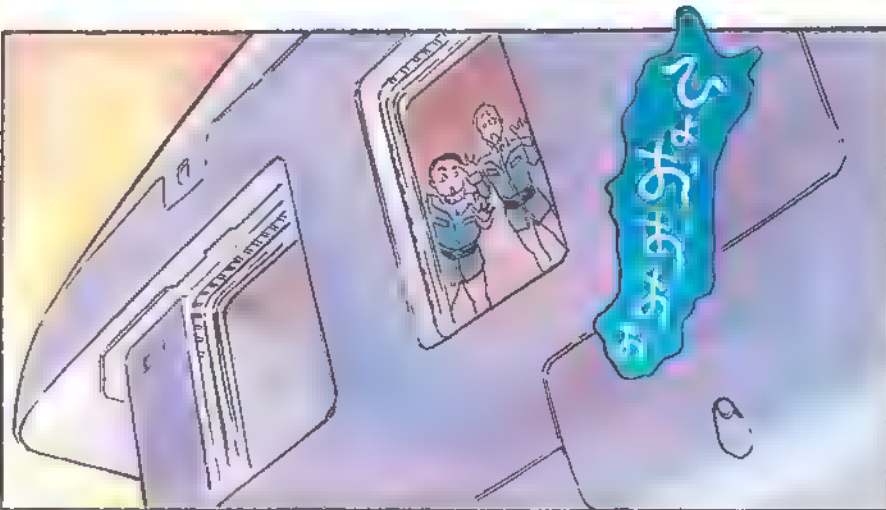


ひゃあ...

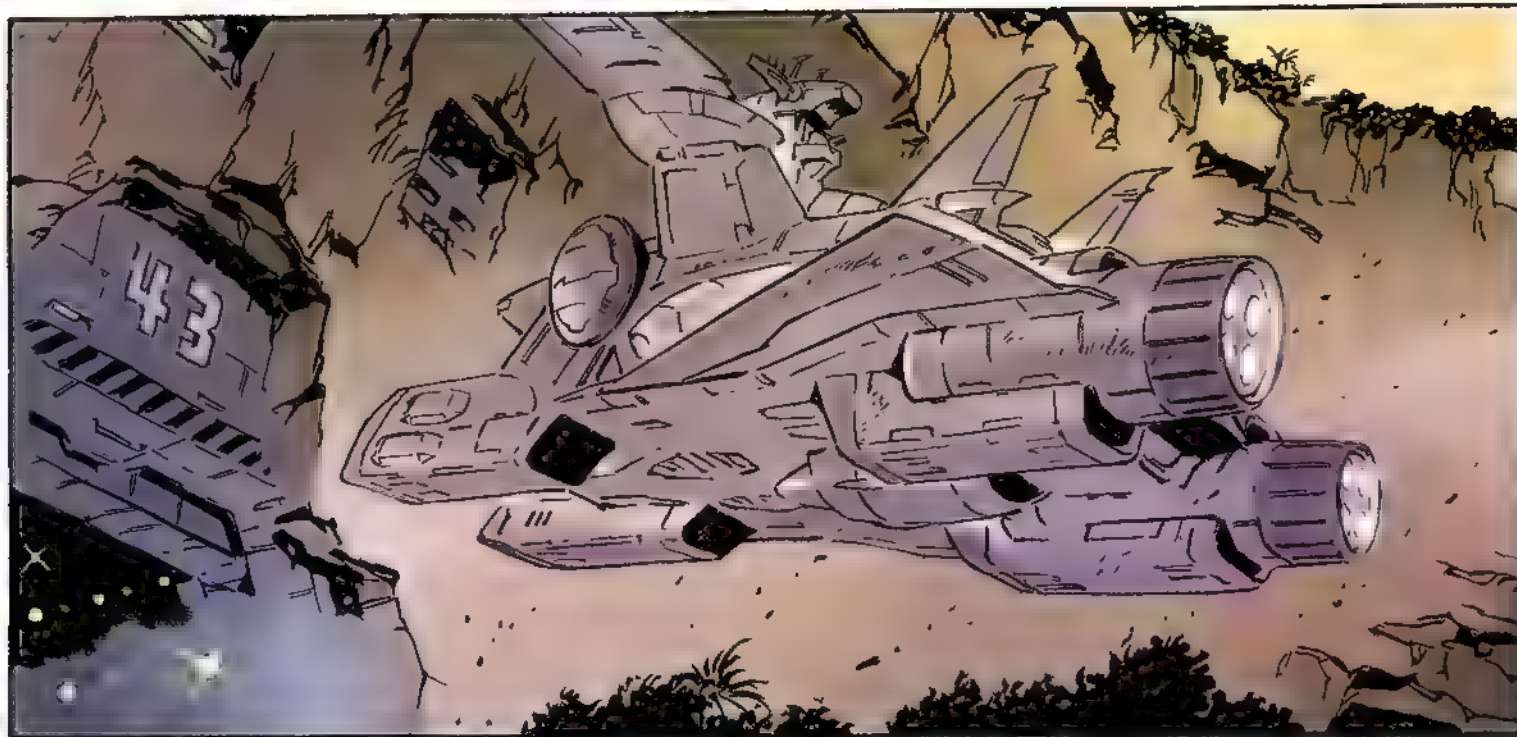
でもよオ

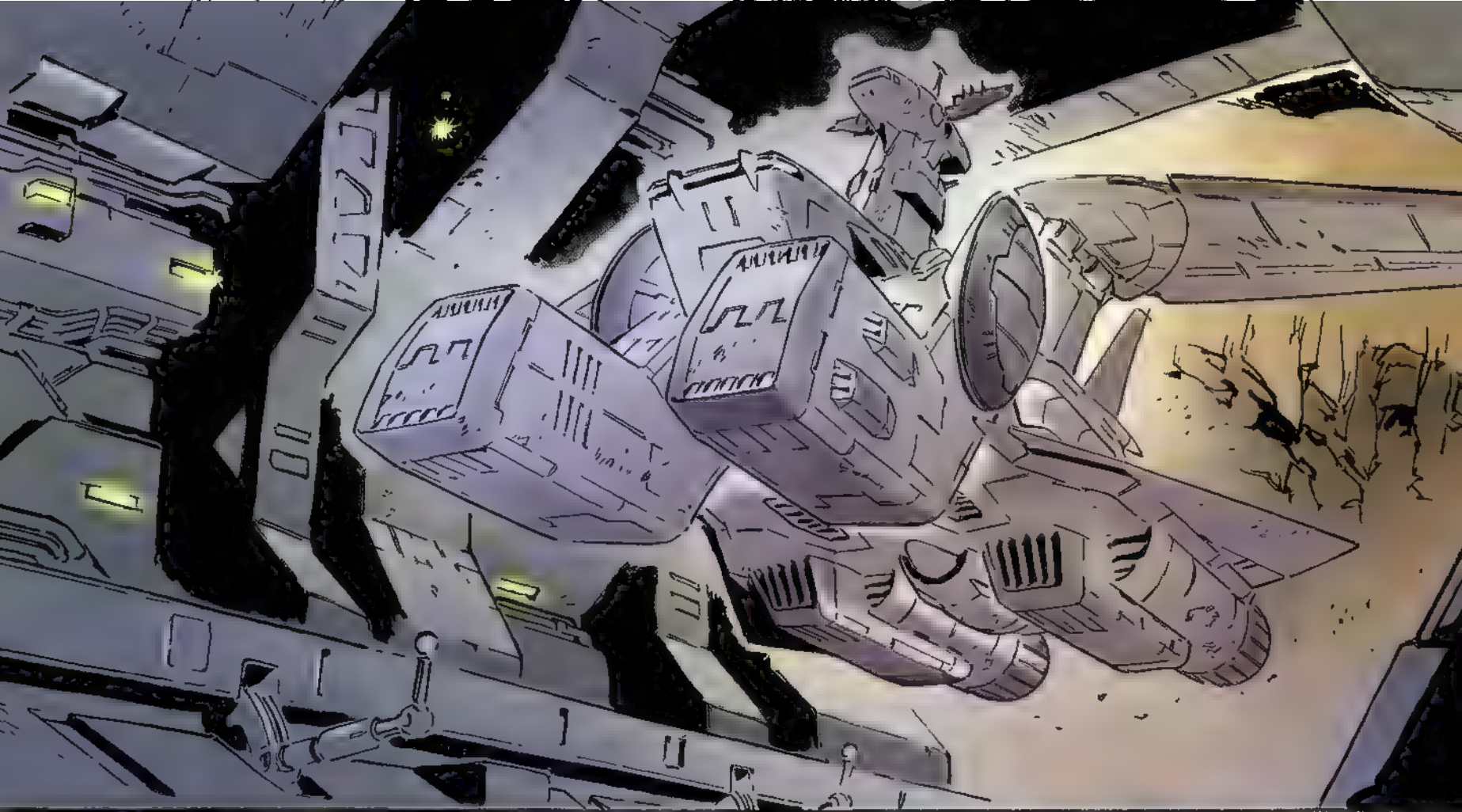
ジャブローの
入口って...

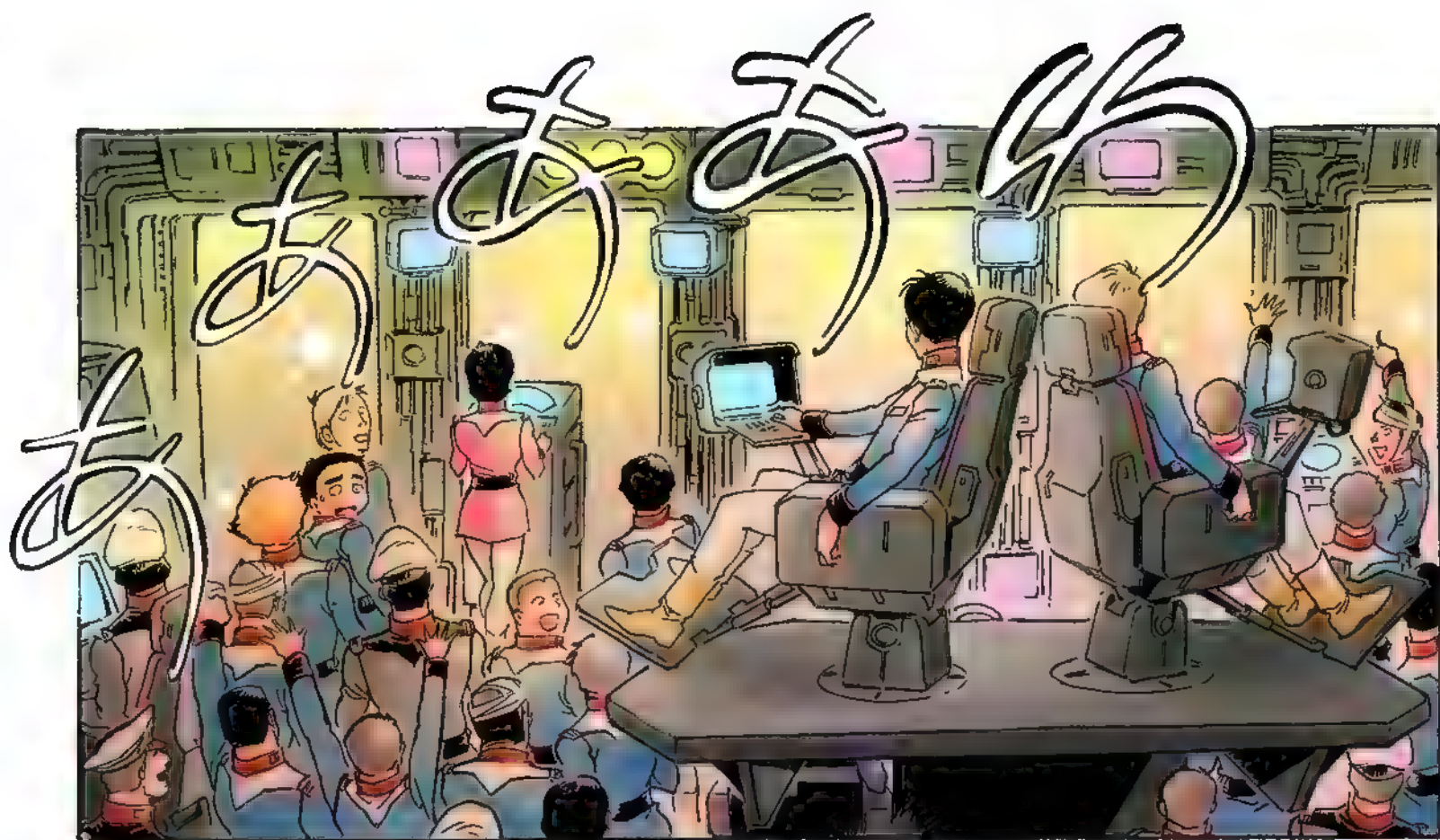
ギアナ高地って
すごい地形
なんですわえ

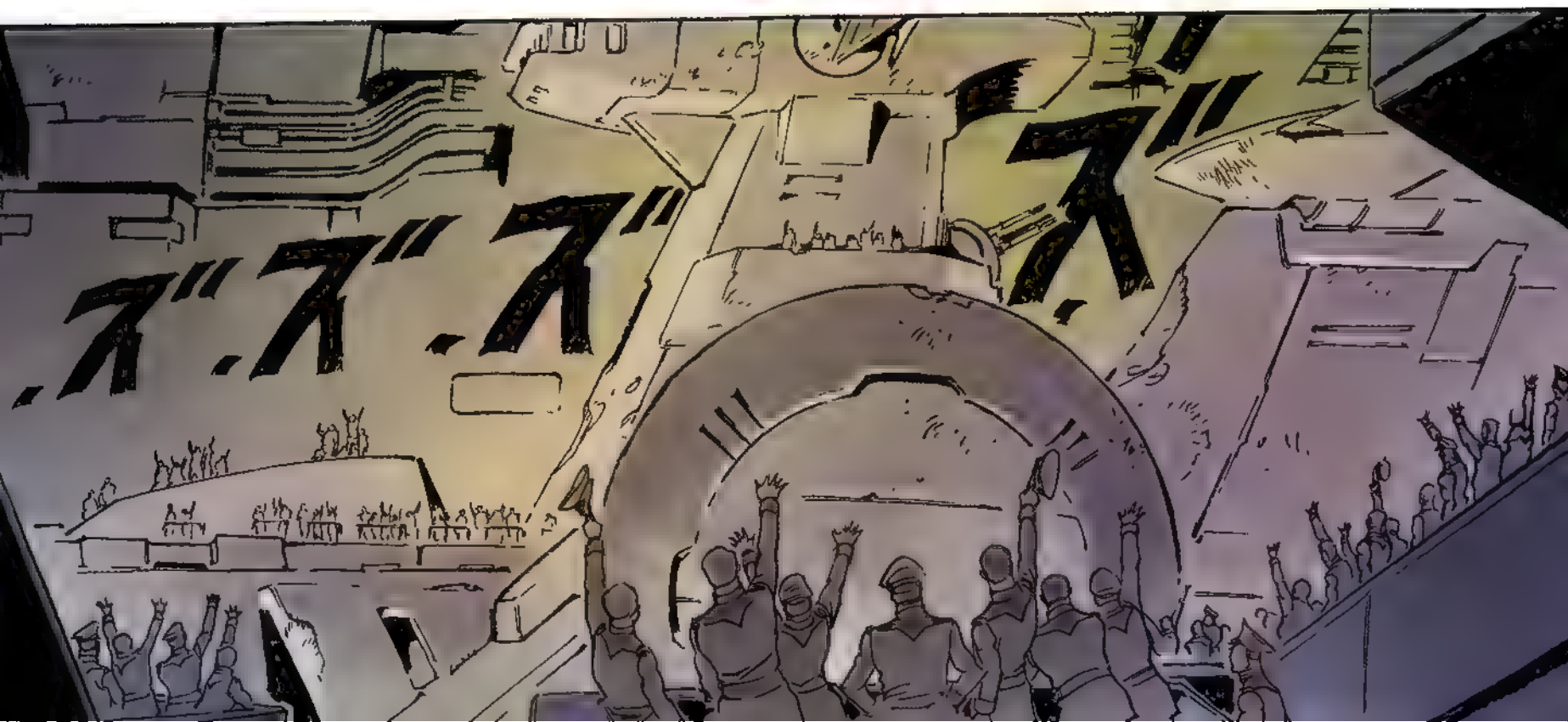
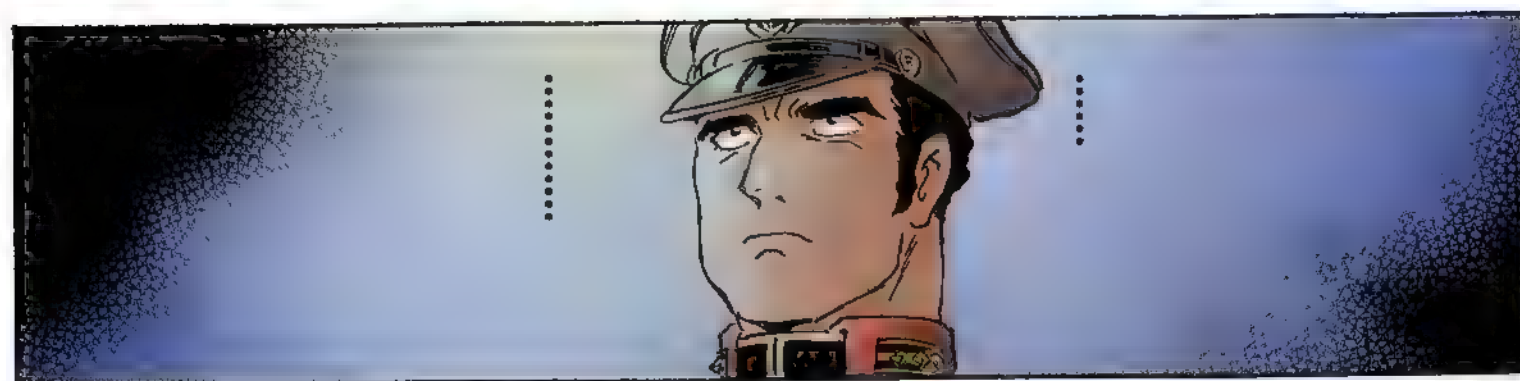
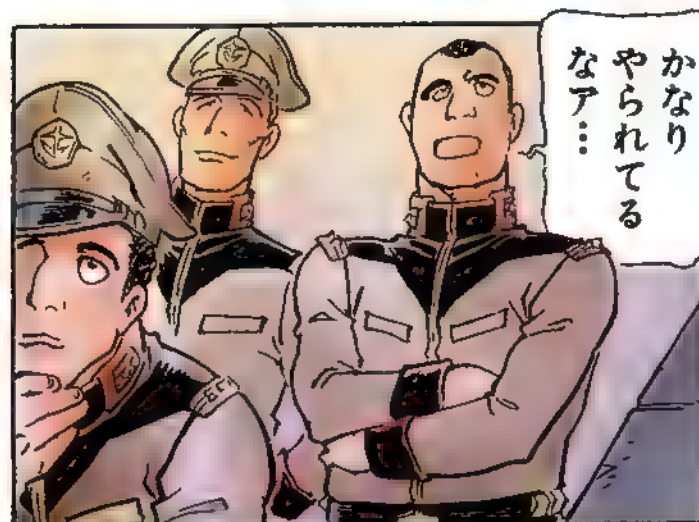
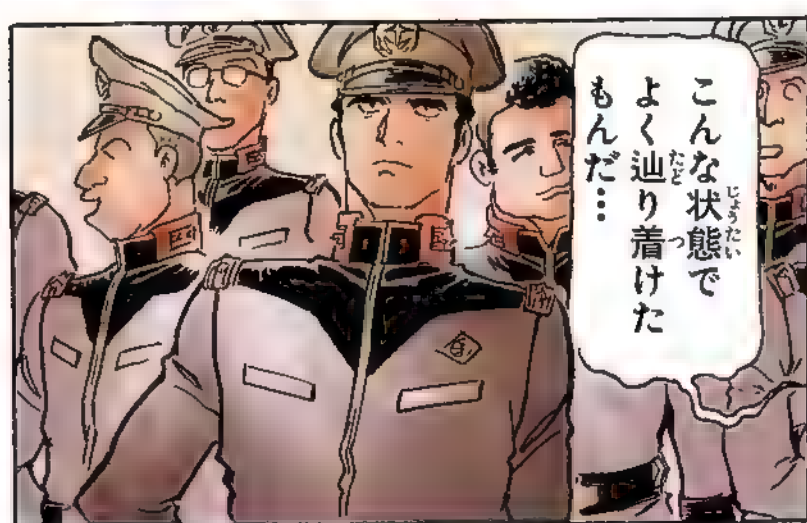
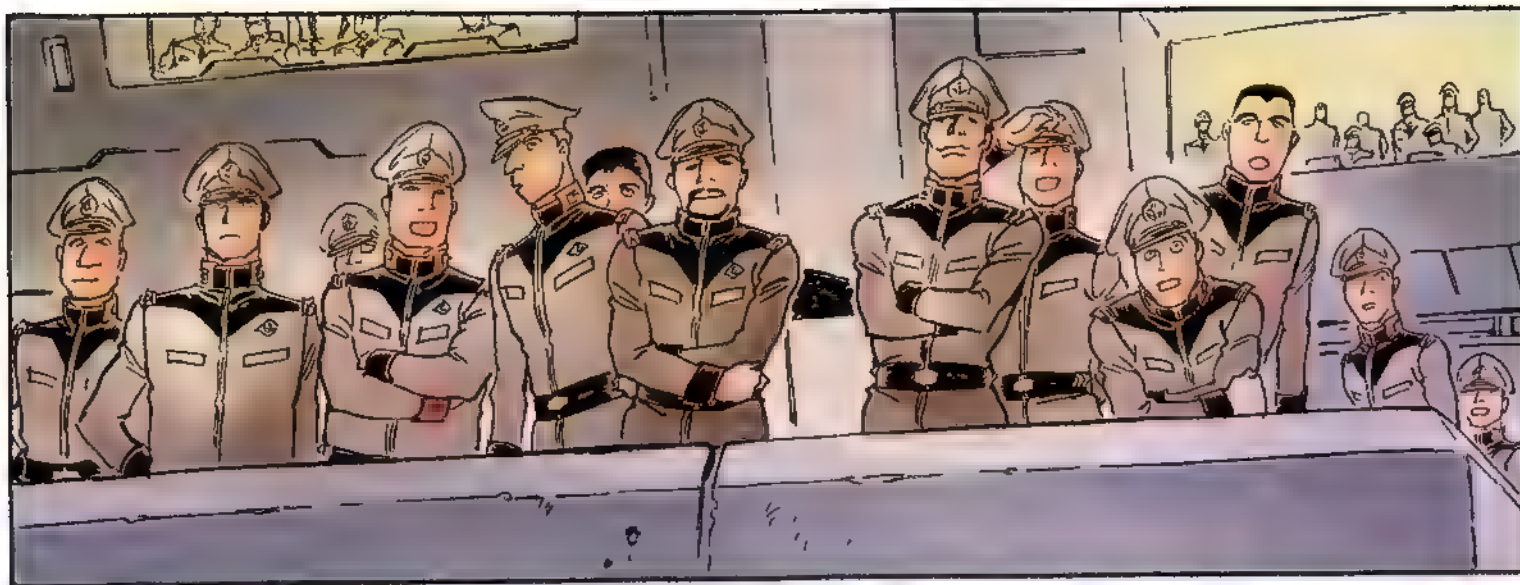


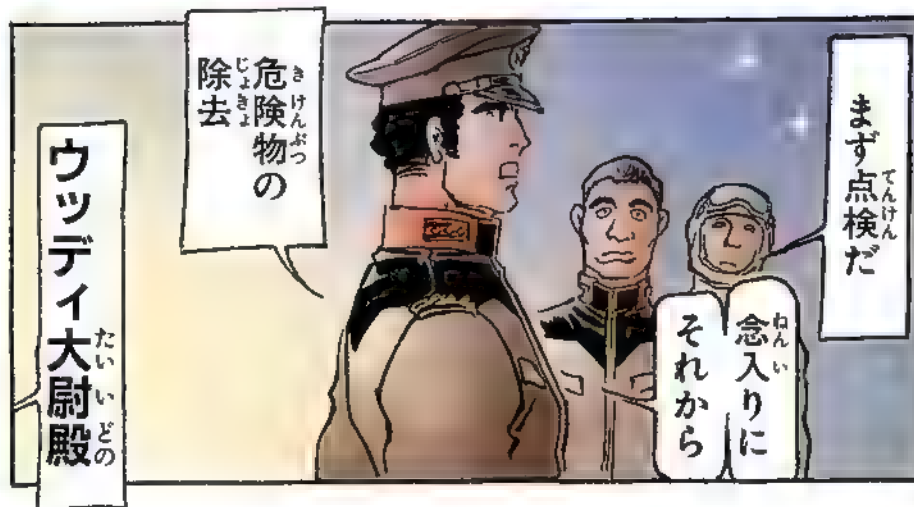
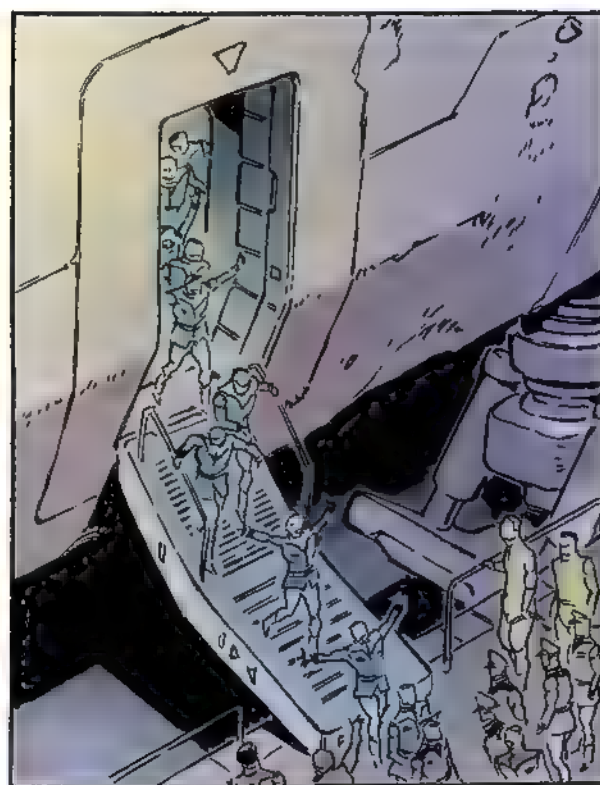
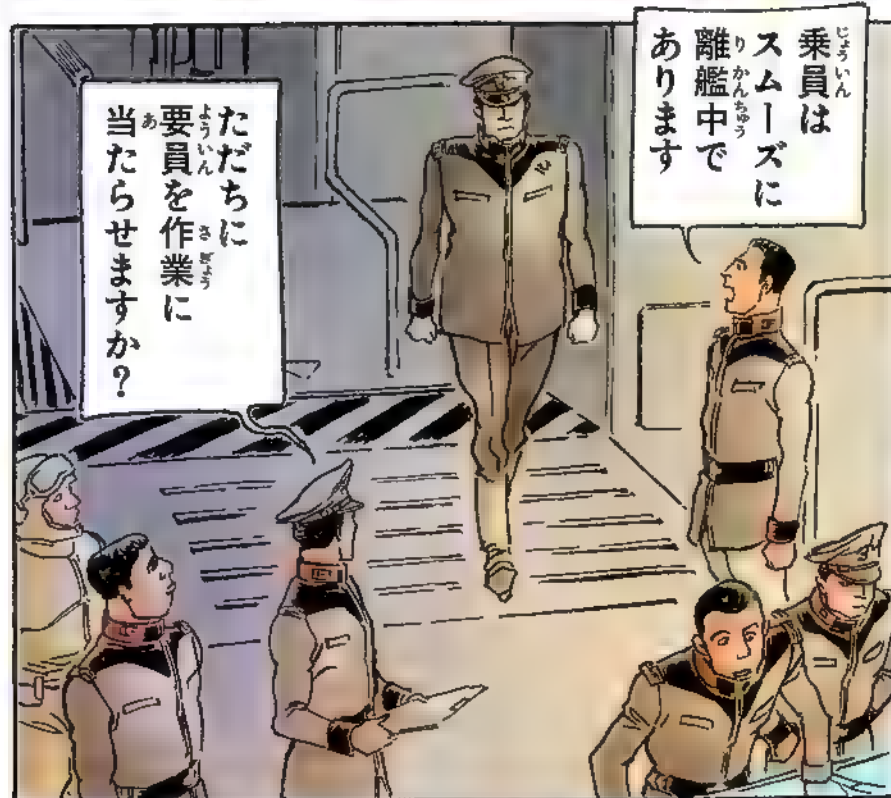




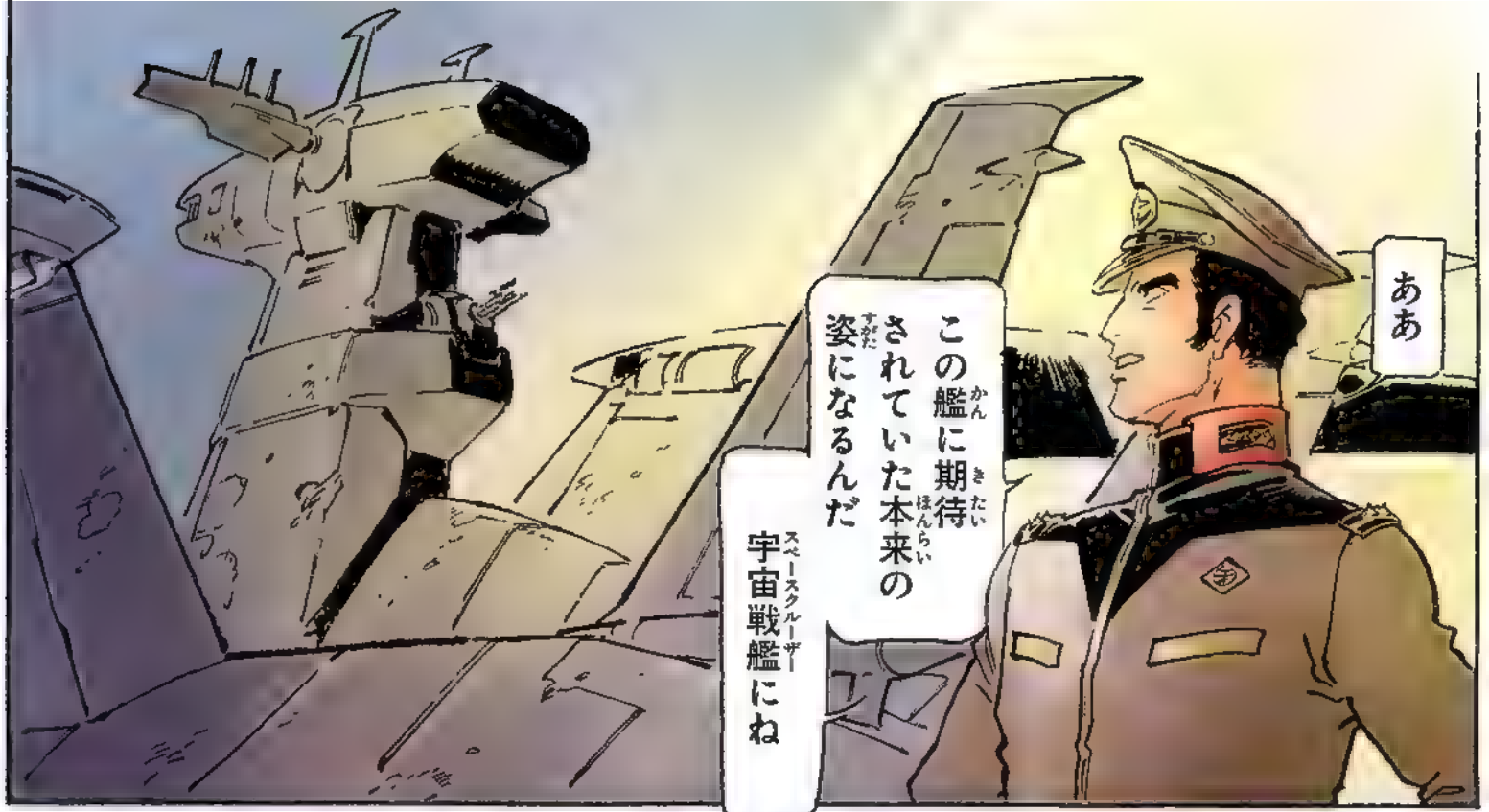












ああ

この艦に期待
されていた本来の
姿になるんだ

スペースクルーザー
宇宙戦艦にね



なんですか…

そおお…



戦艦に？

聞いて
いなかった
のか？

この運用が
評価されて

すでに二番艦
三番艦が「ペガサス級」
として建造中だよ



アムロォー！



あ

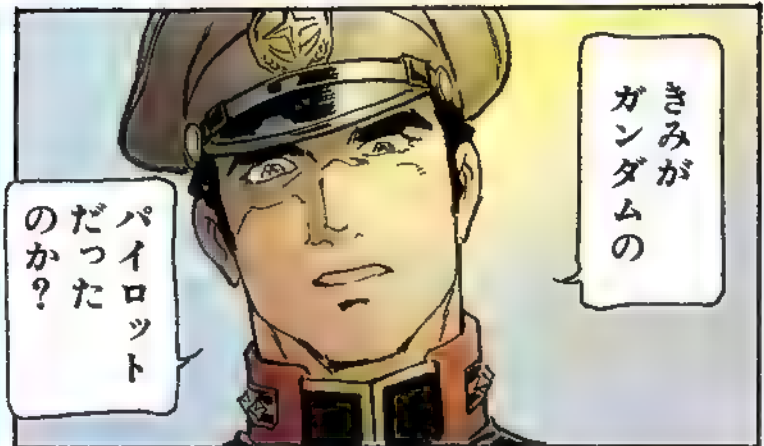
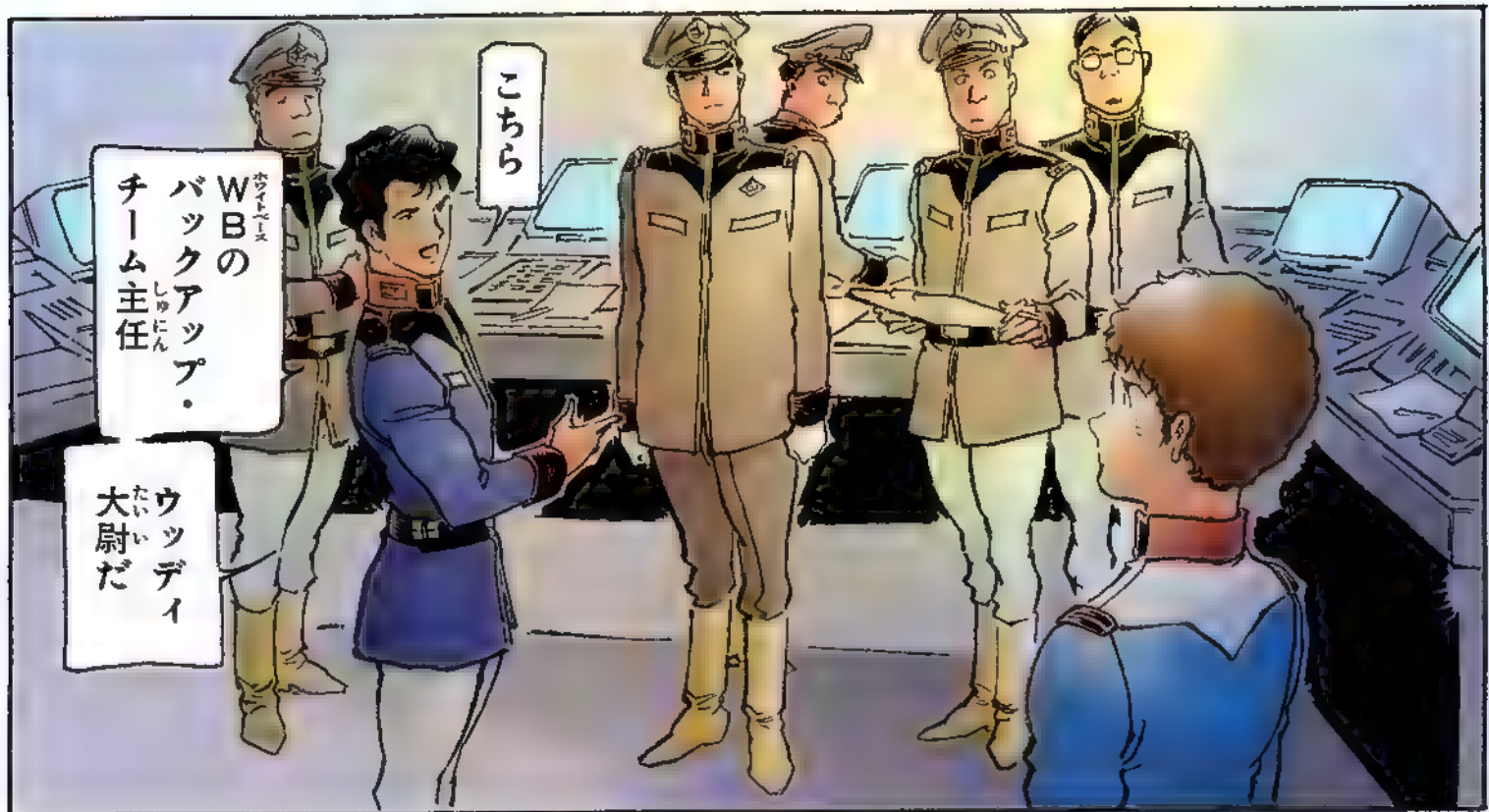
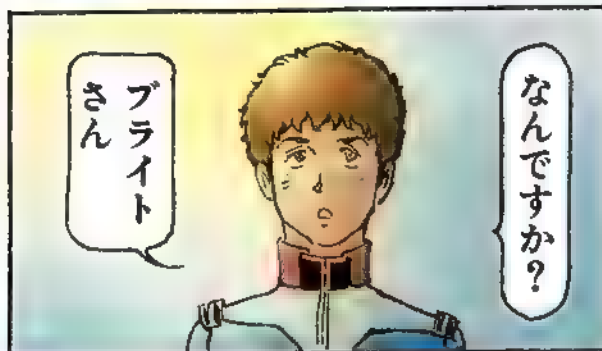
アムロ・レイ
という少年は

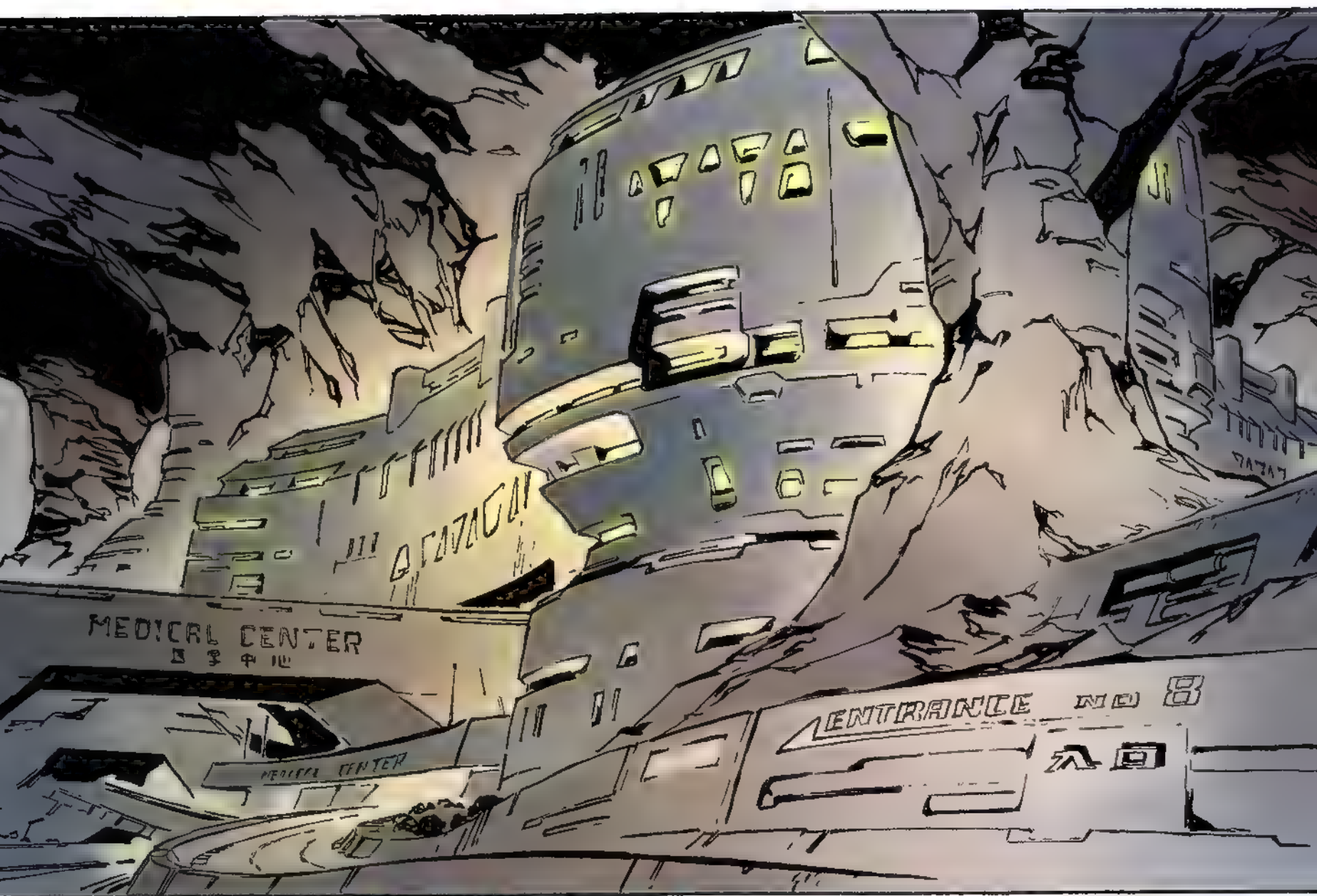
いるか？

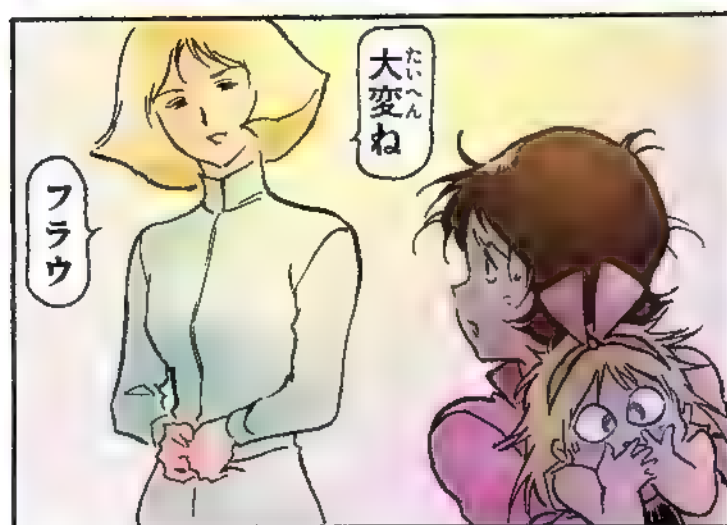
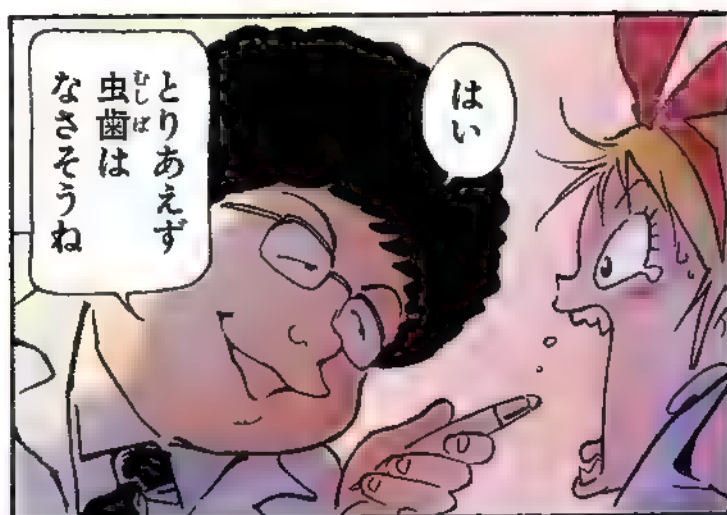
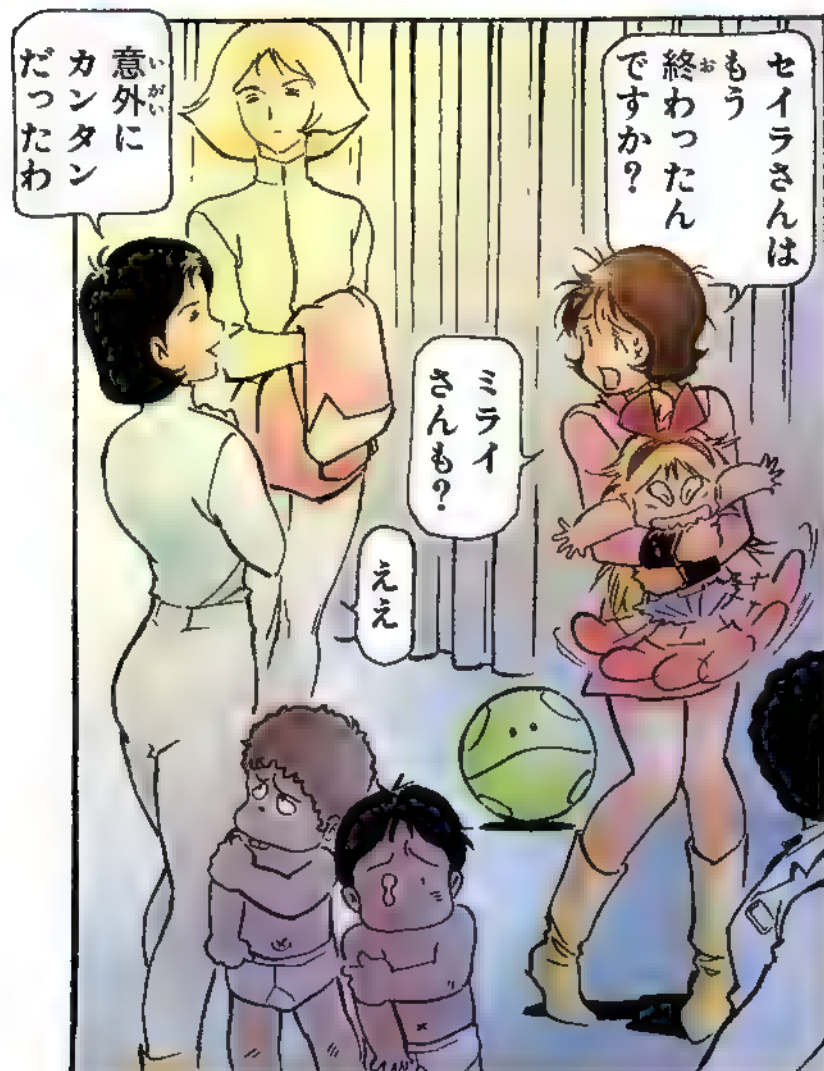
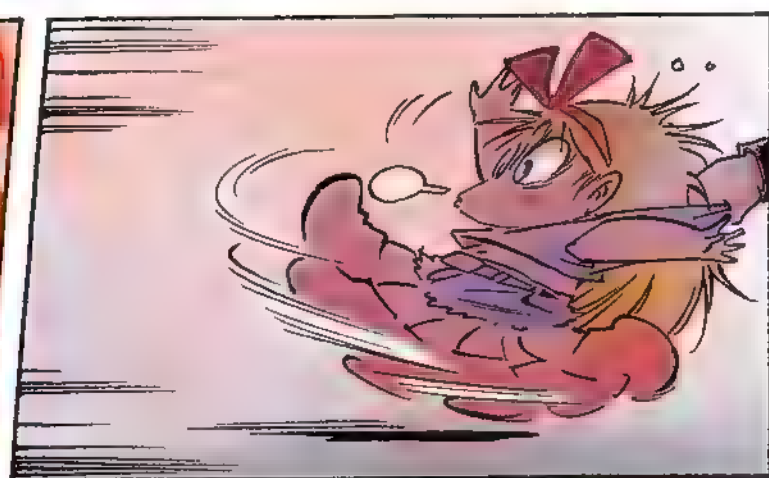
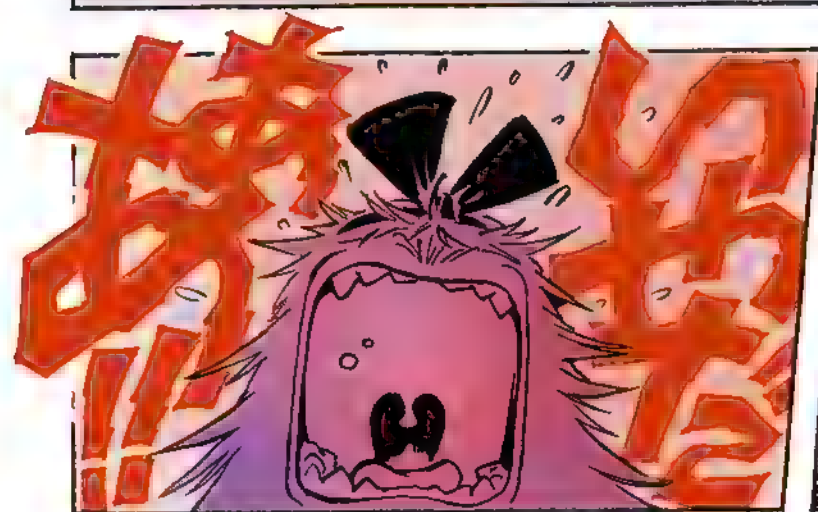


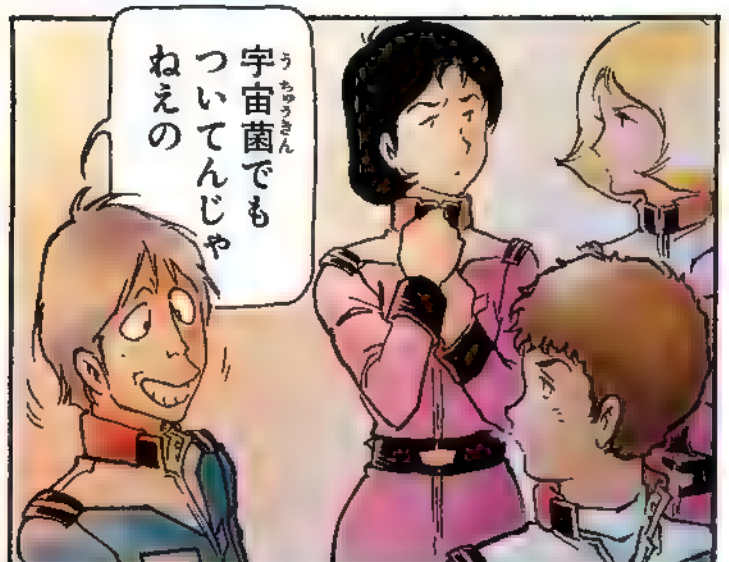
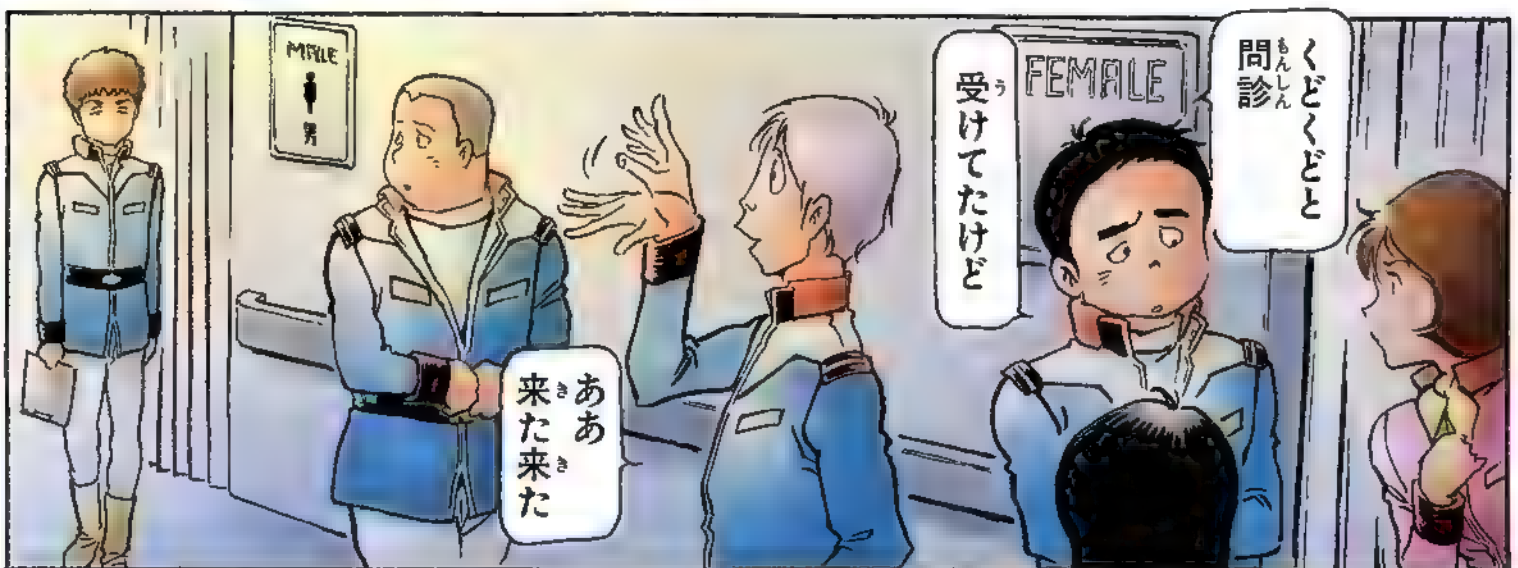
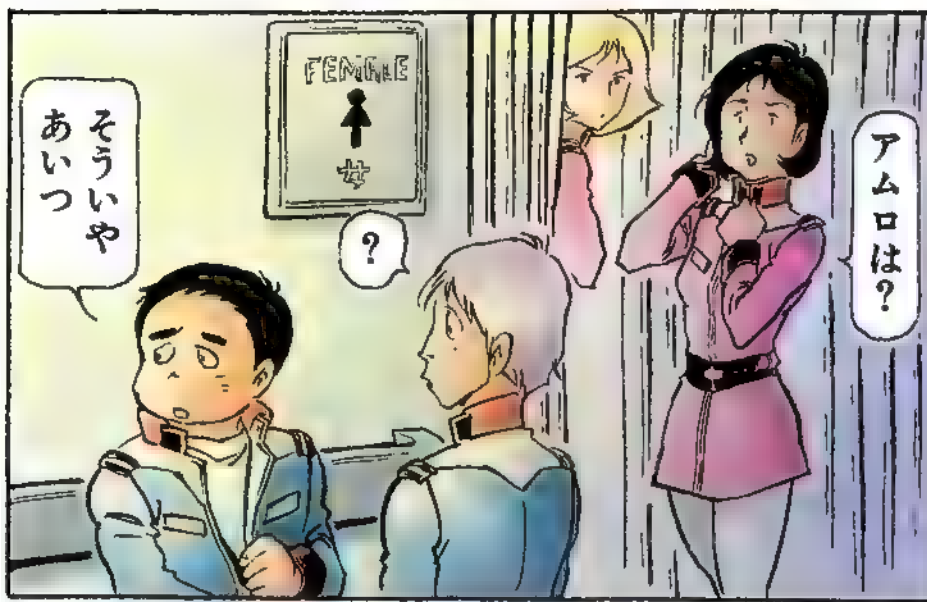
はい

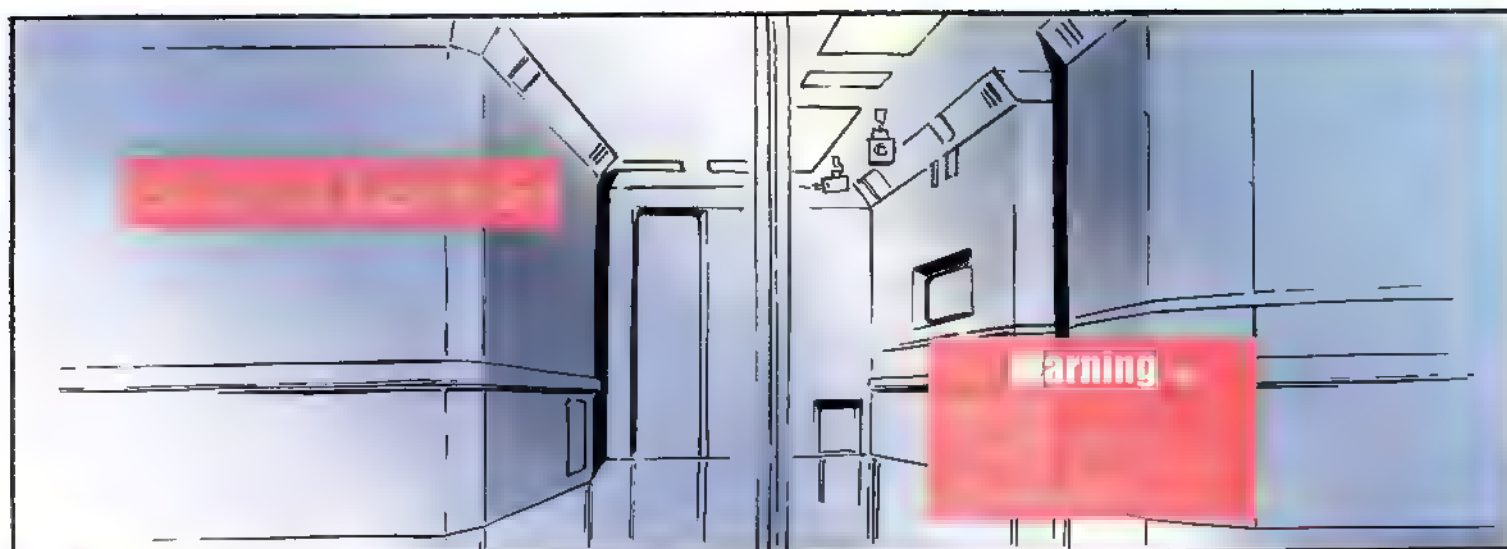
アムロ！



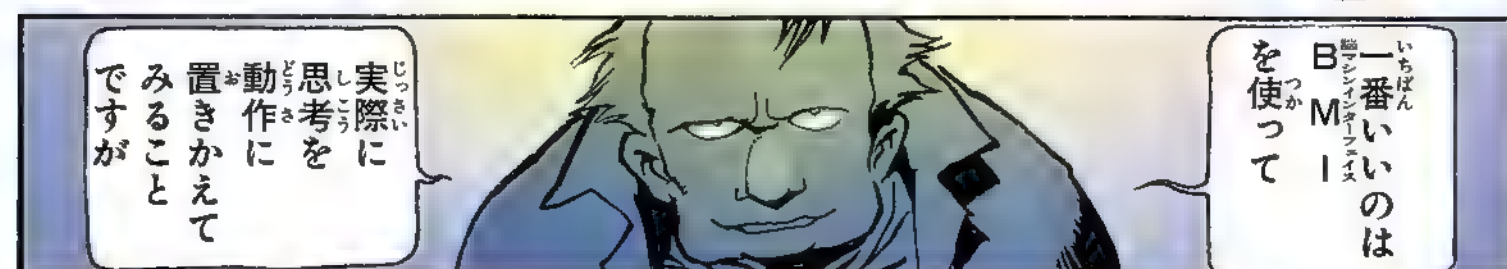
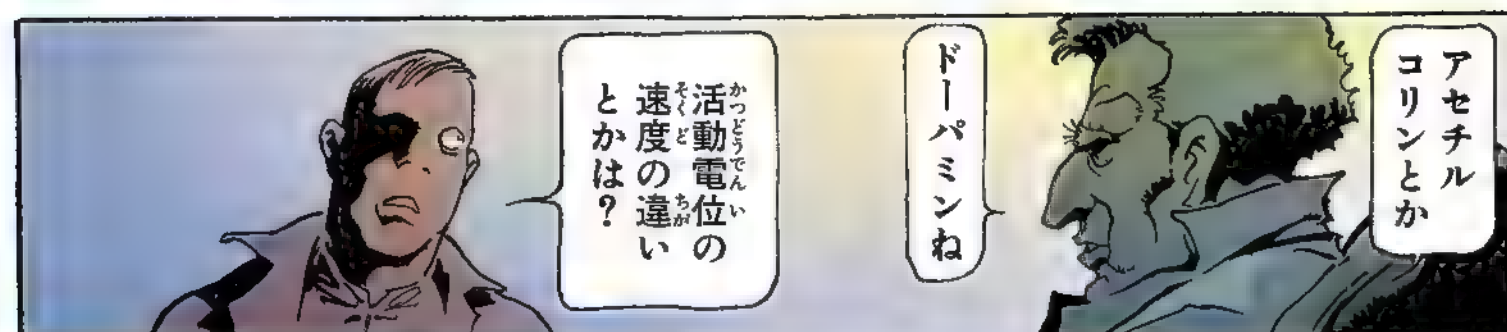
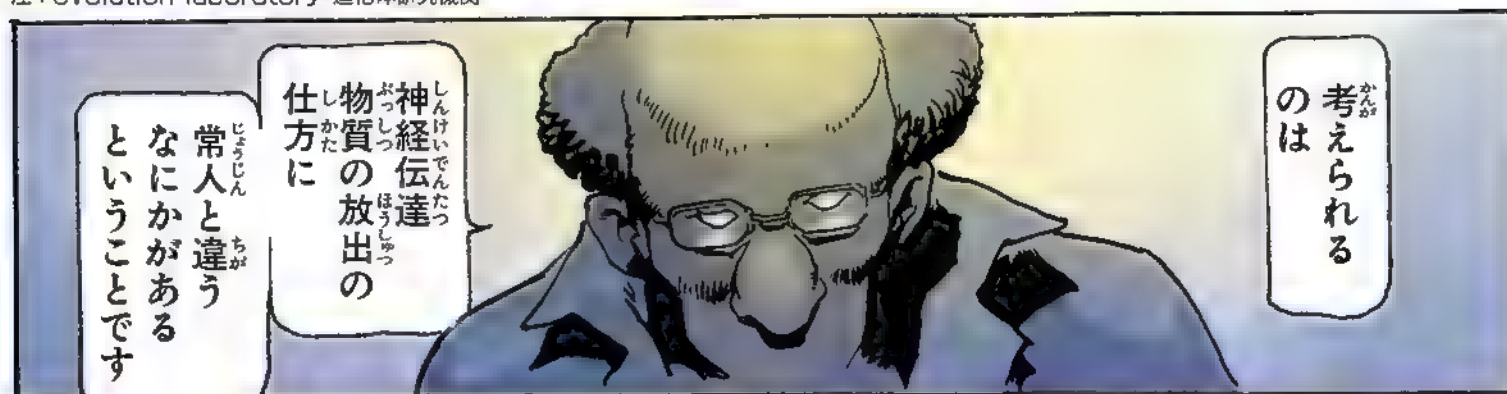


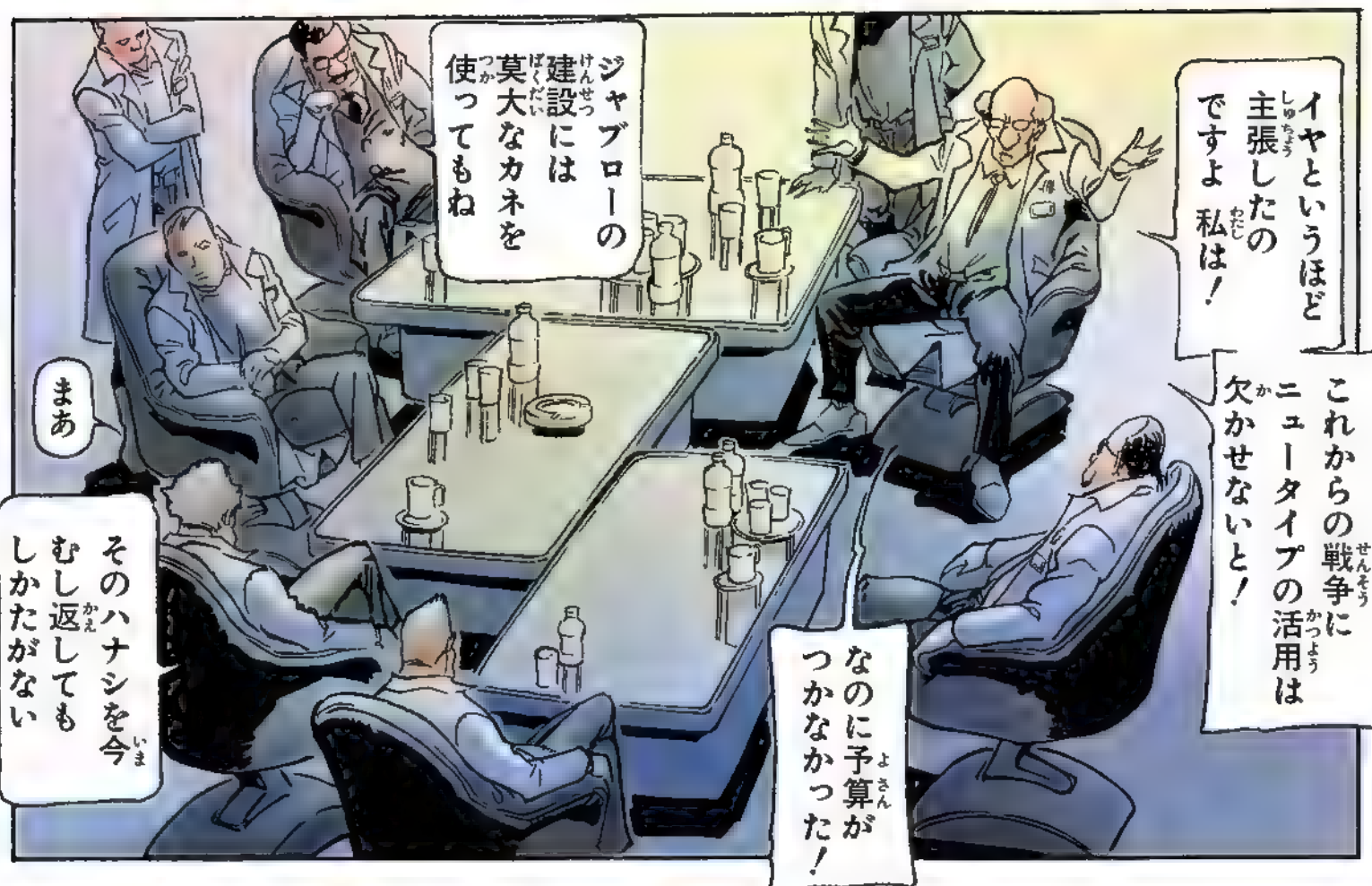
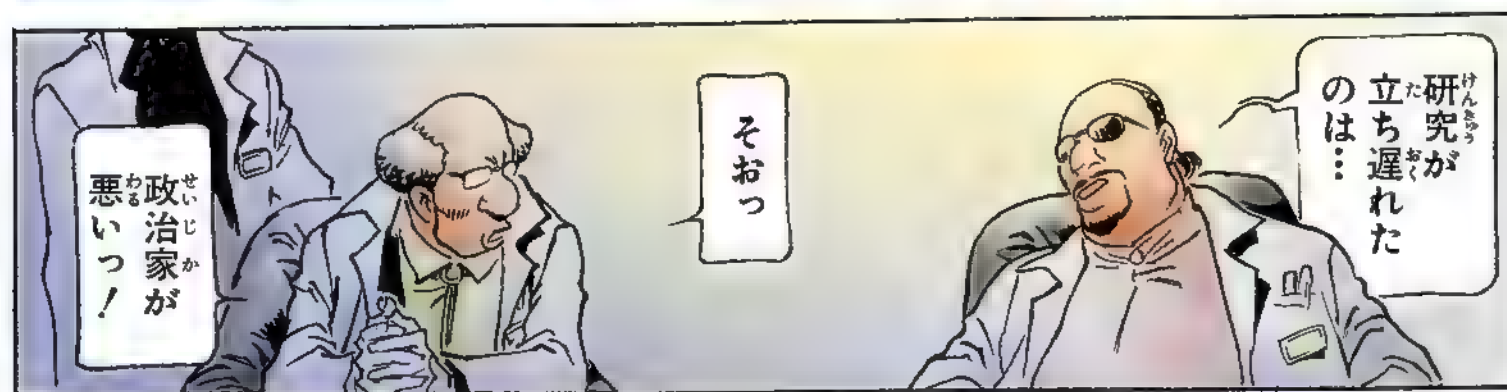




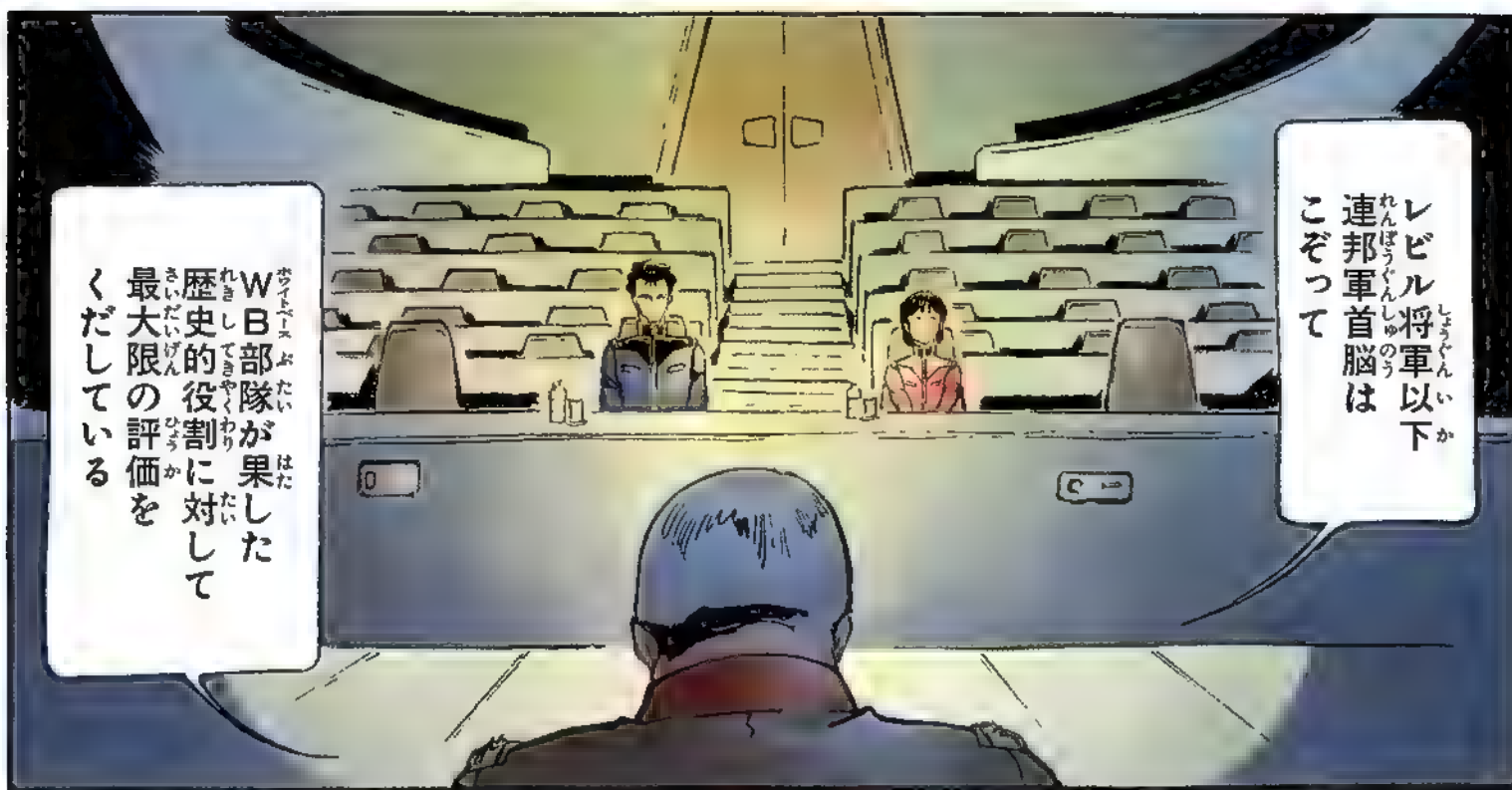


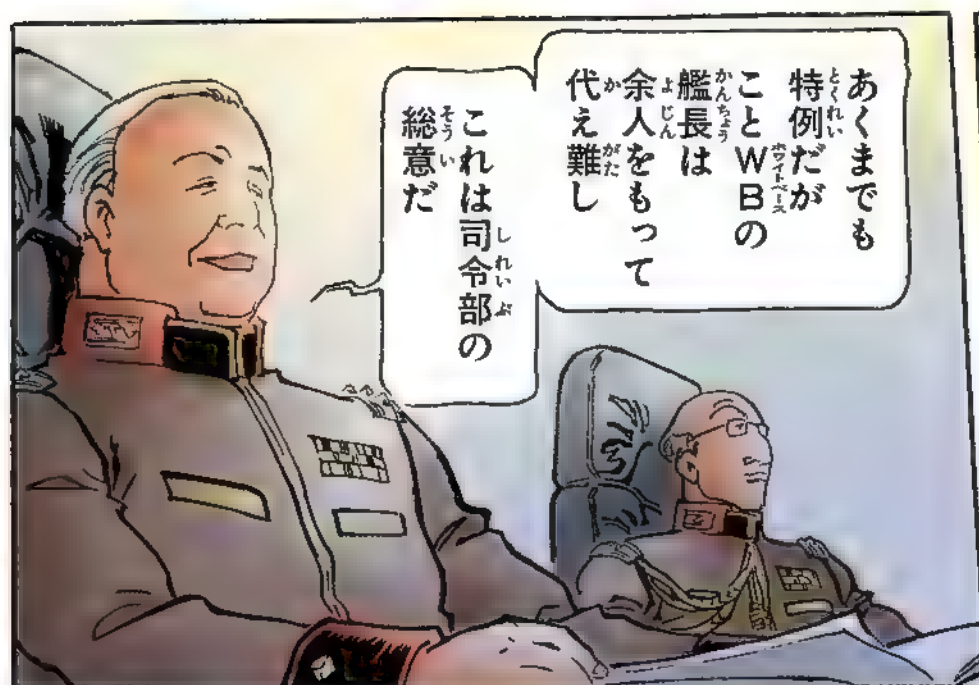
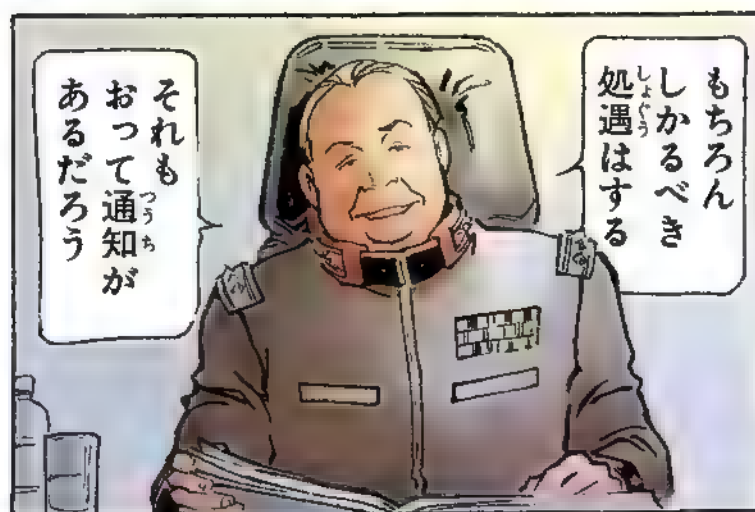
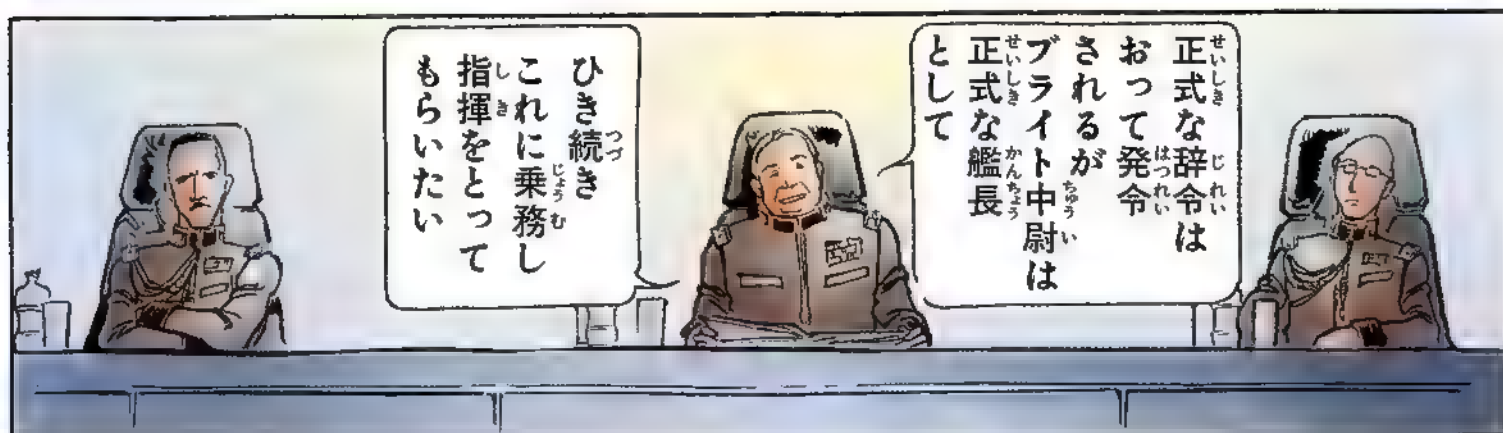
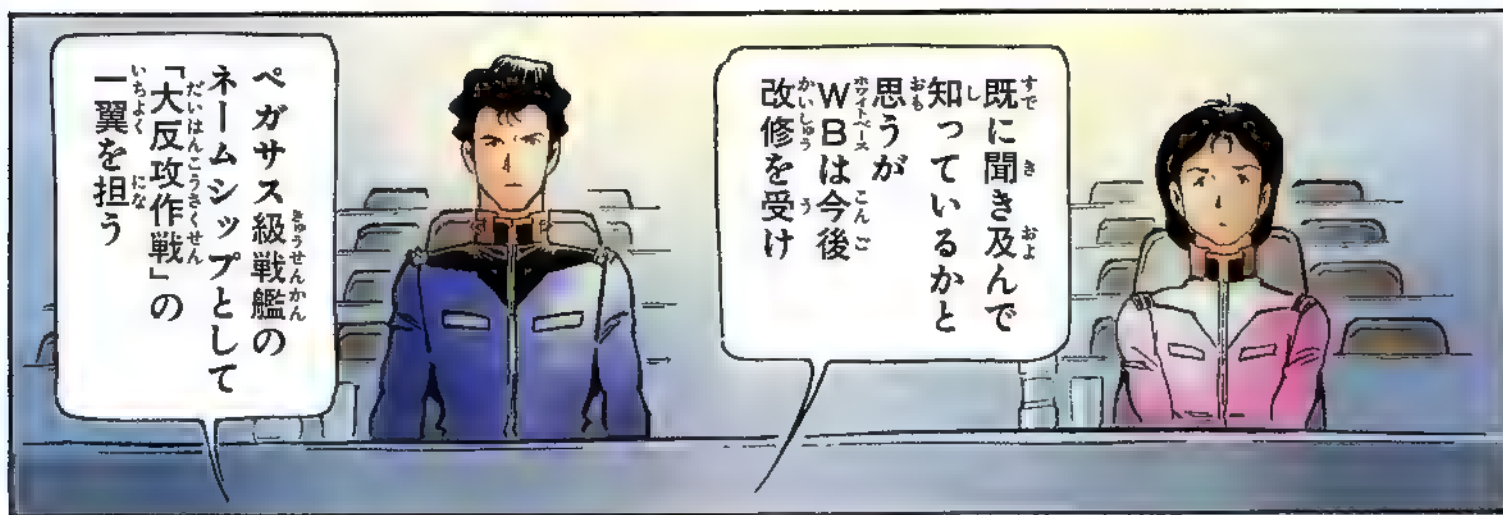
注・evolution laboratory=進化体研究機関

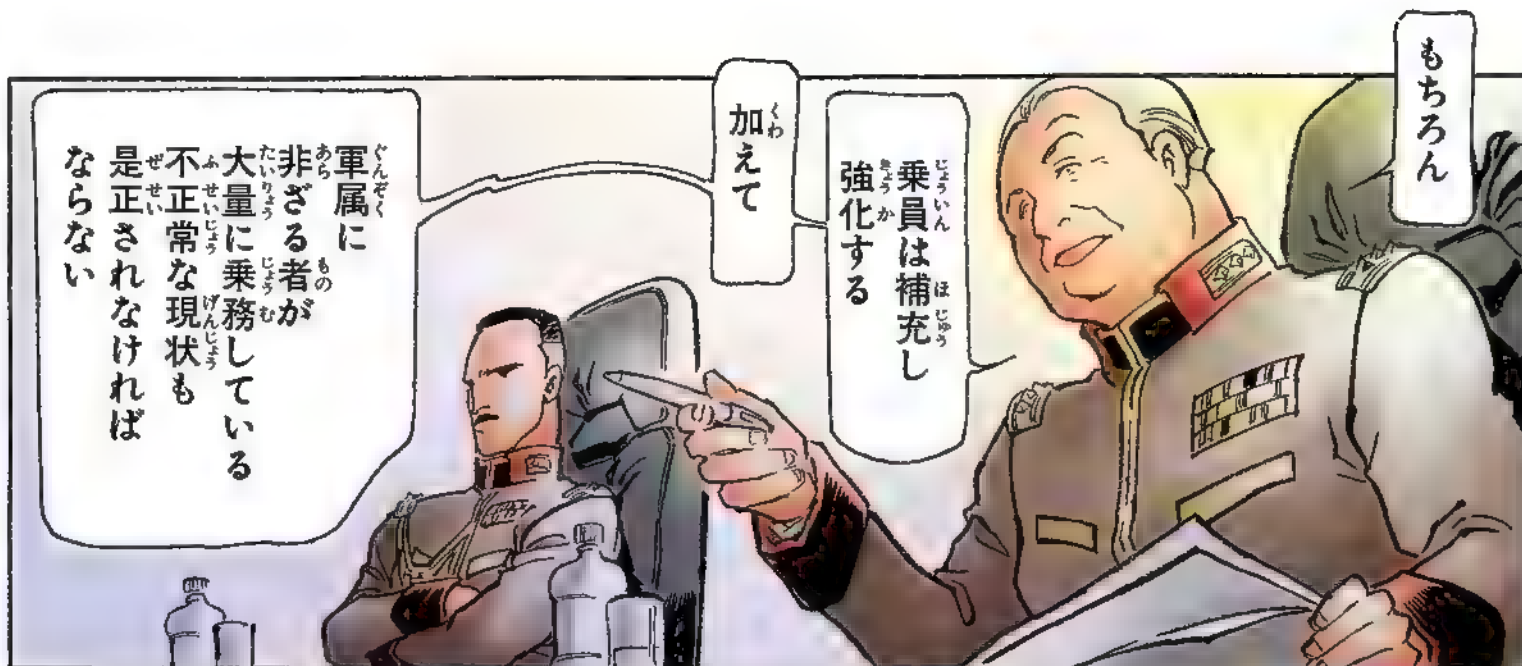










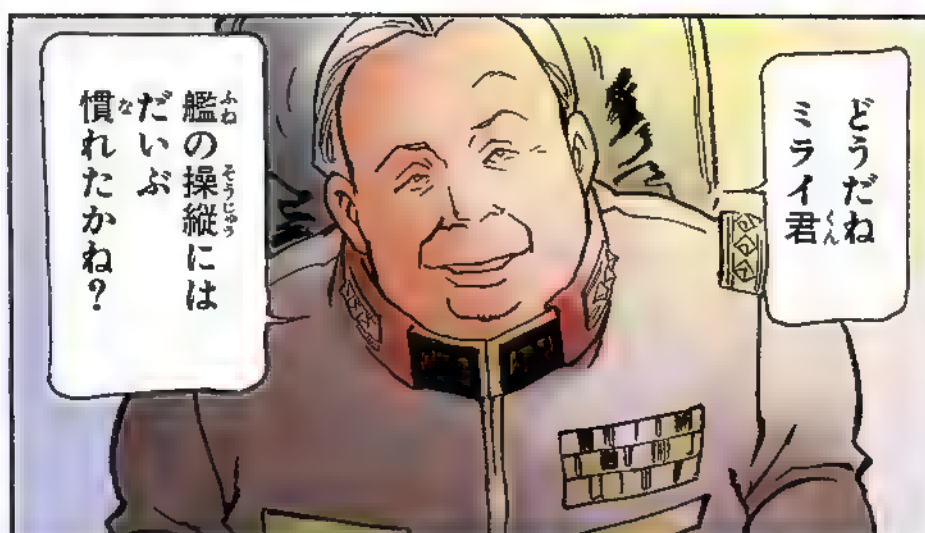
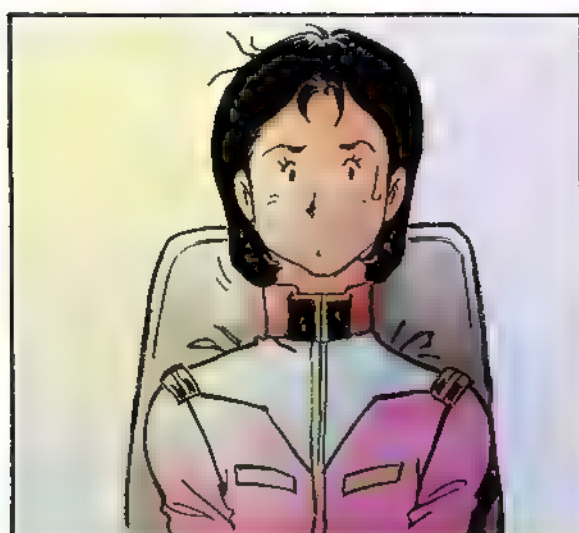


もちろん

乗員は補充し
強化する

加えて

軍属に
非ざる者が
大量に乗務している
不正常な現状も
是正されなければ
ならない



どうだね
ミライ君

艦の操縦には
慣れたかね？

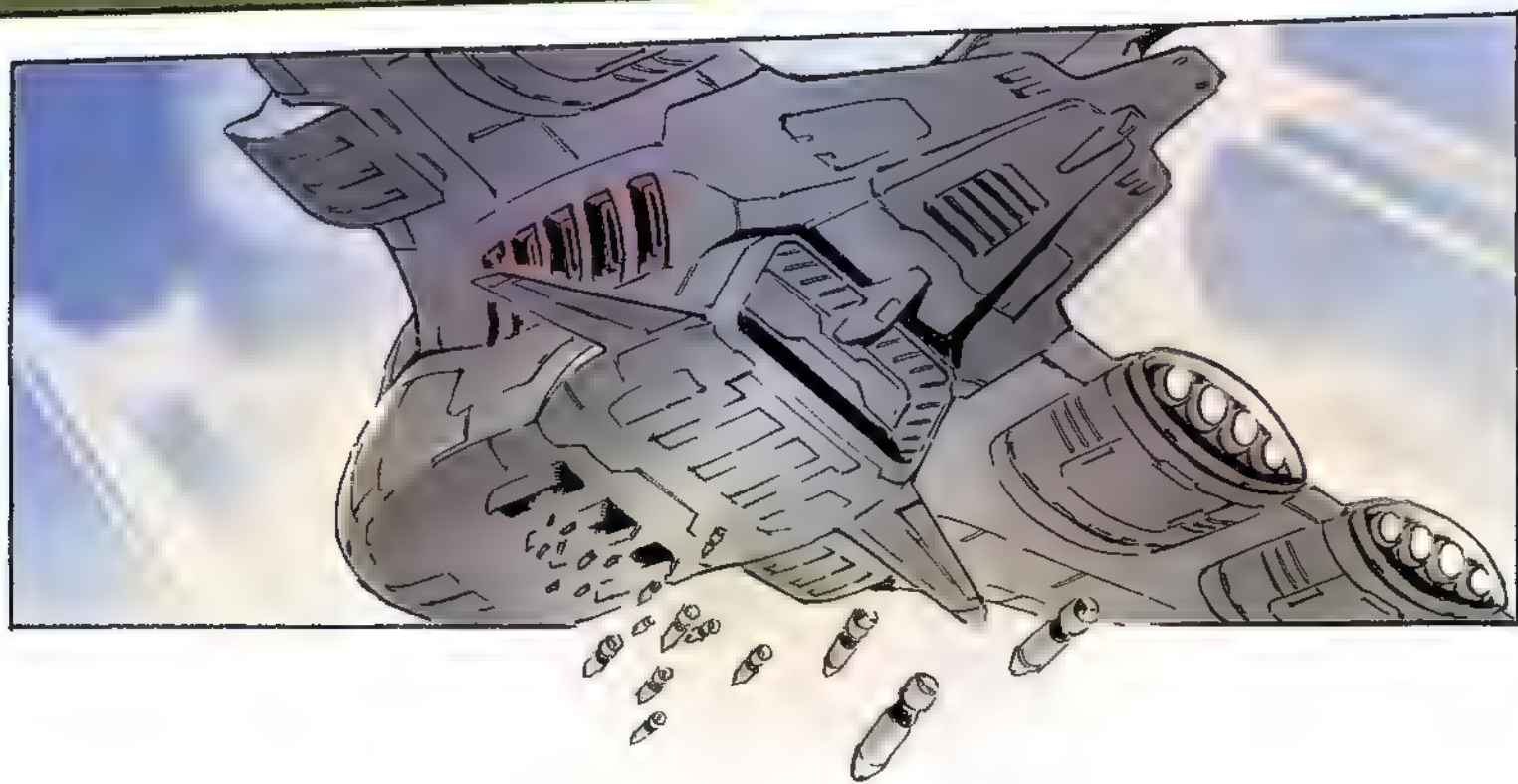
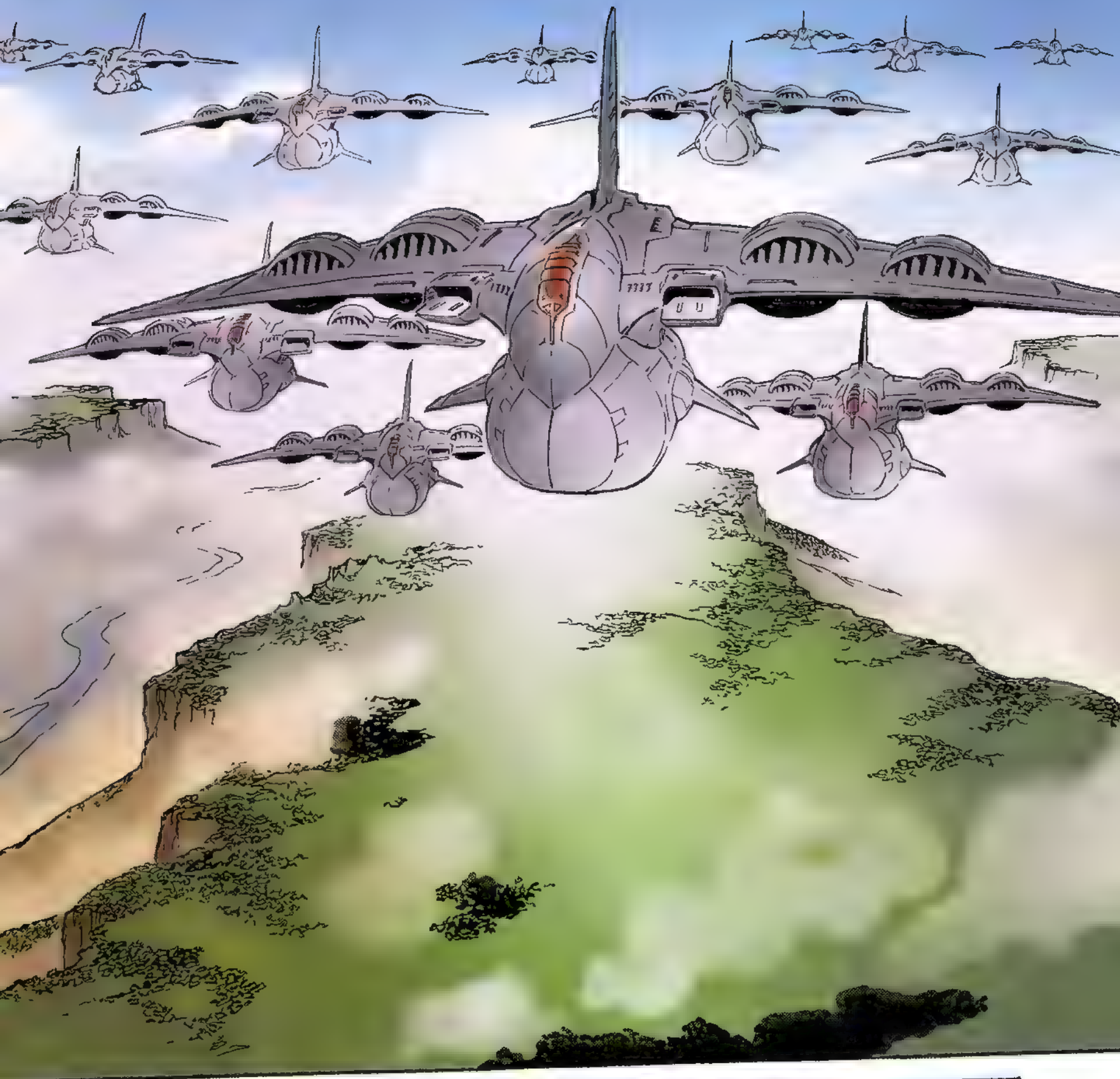


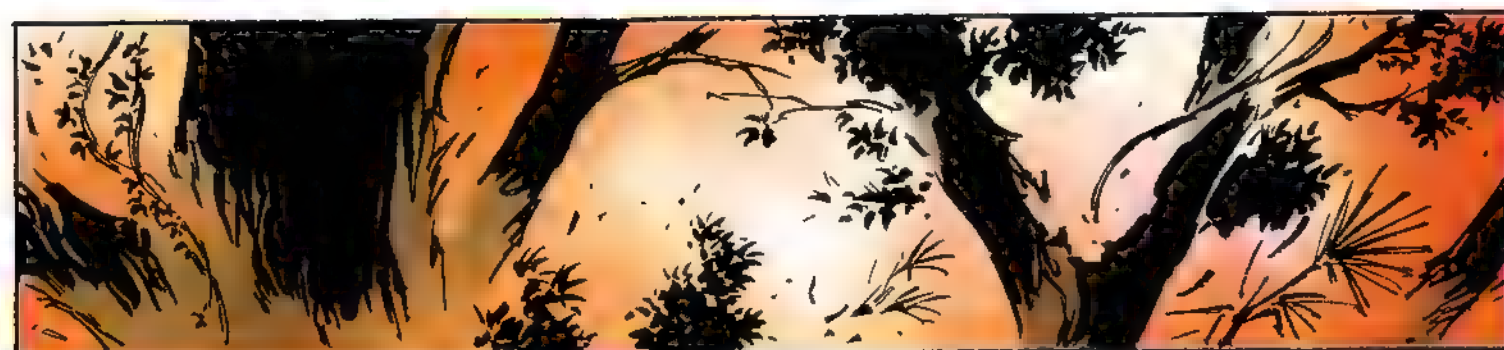
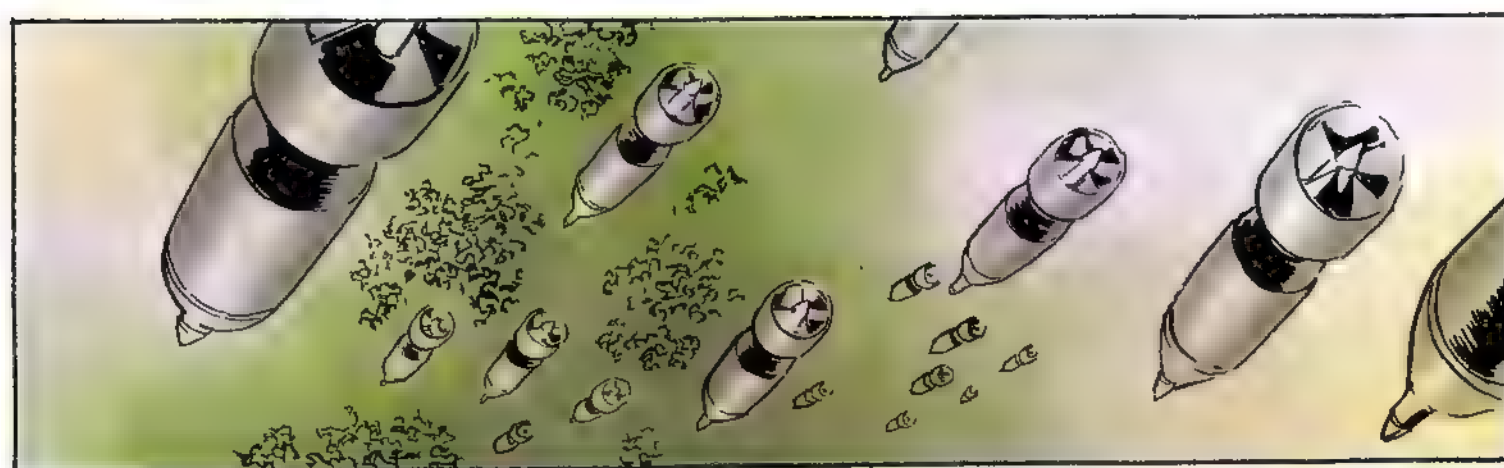
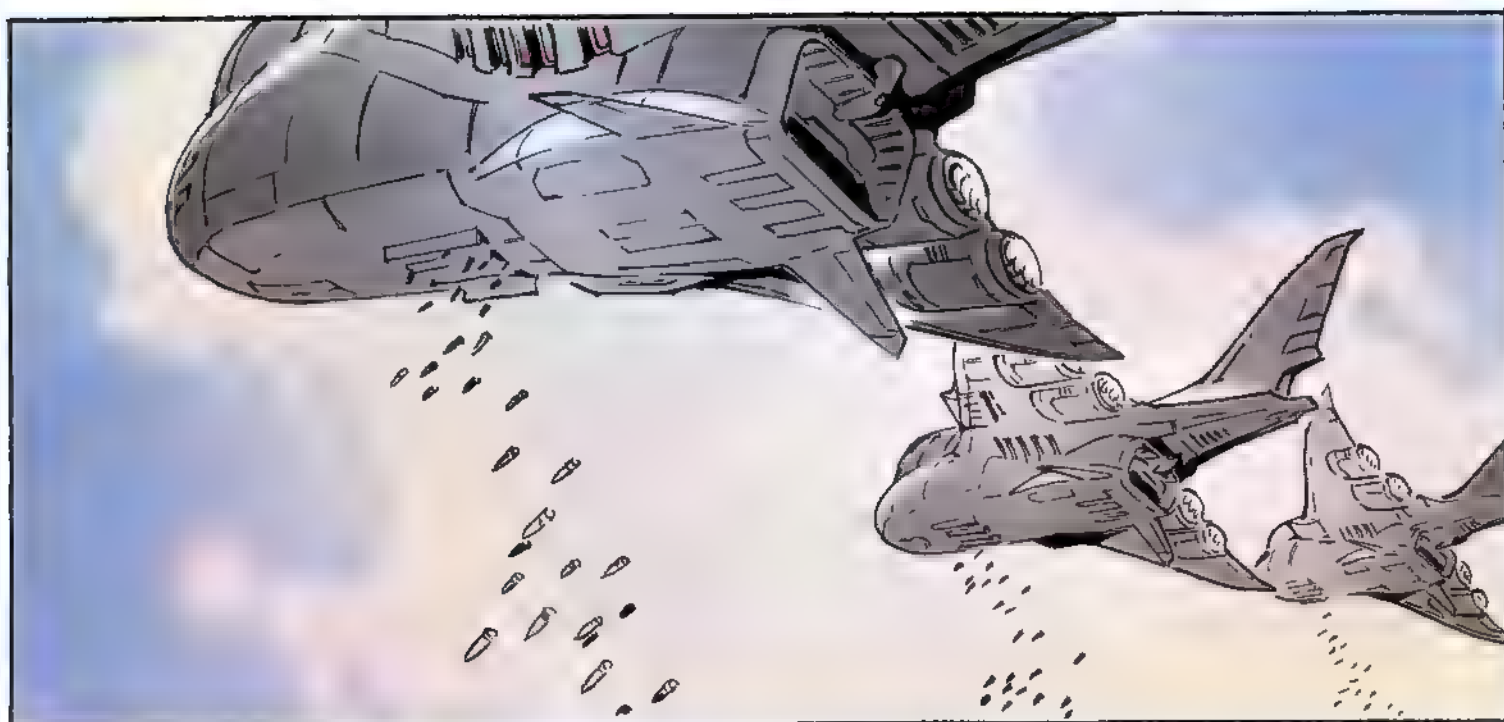
軍人になれという
お話でしたら

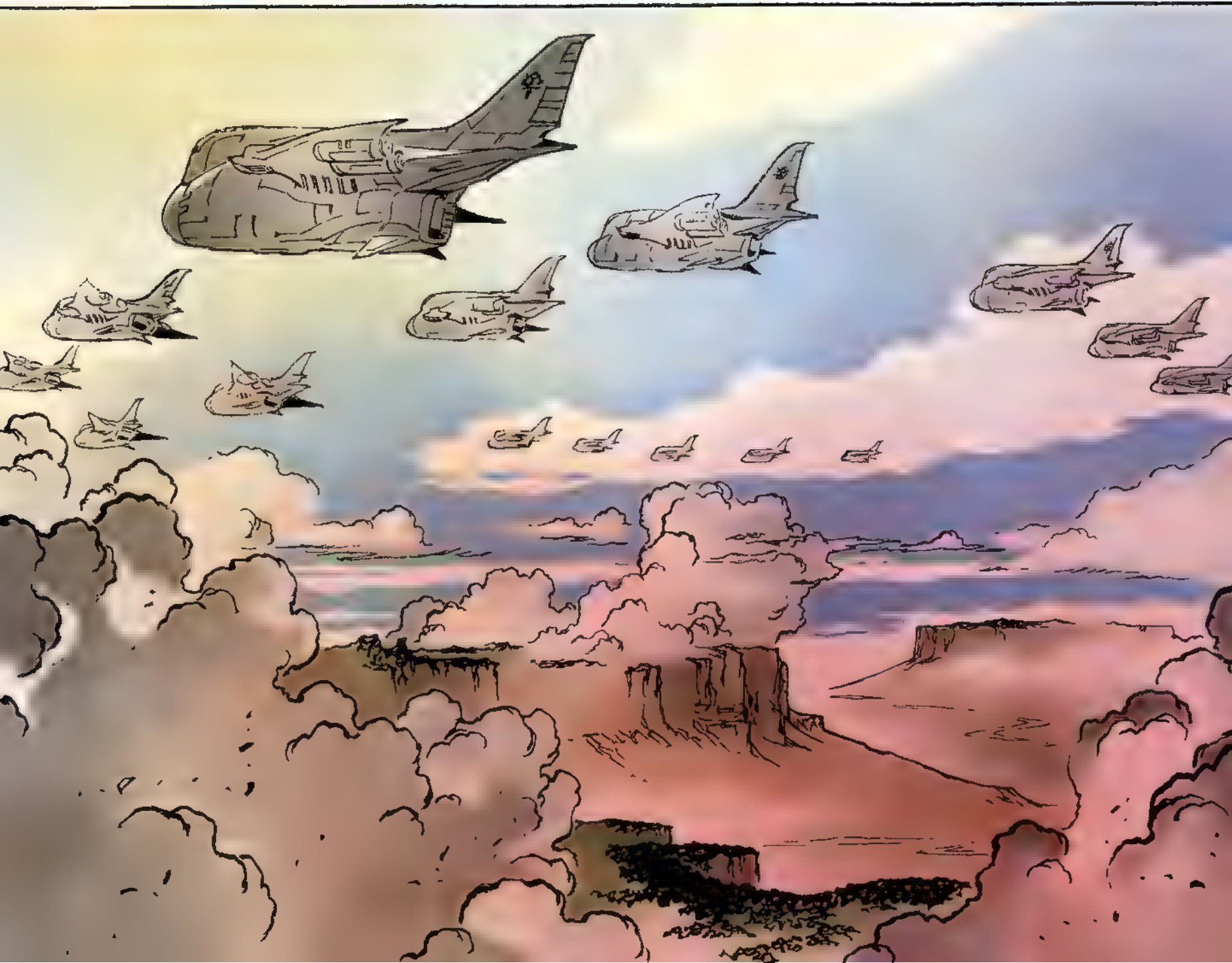
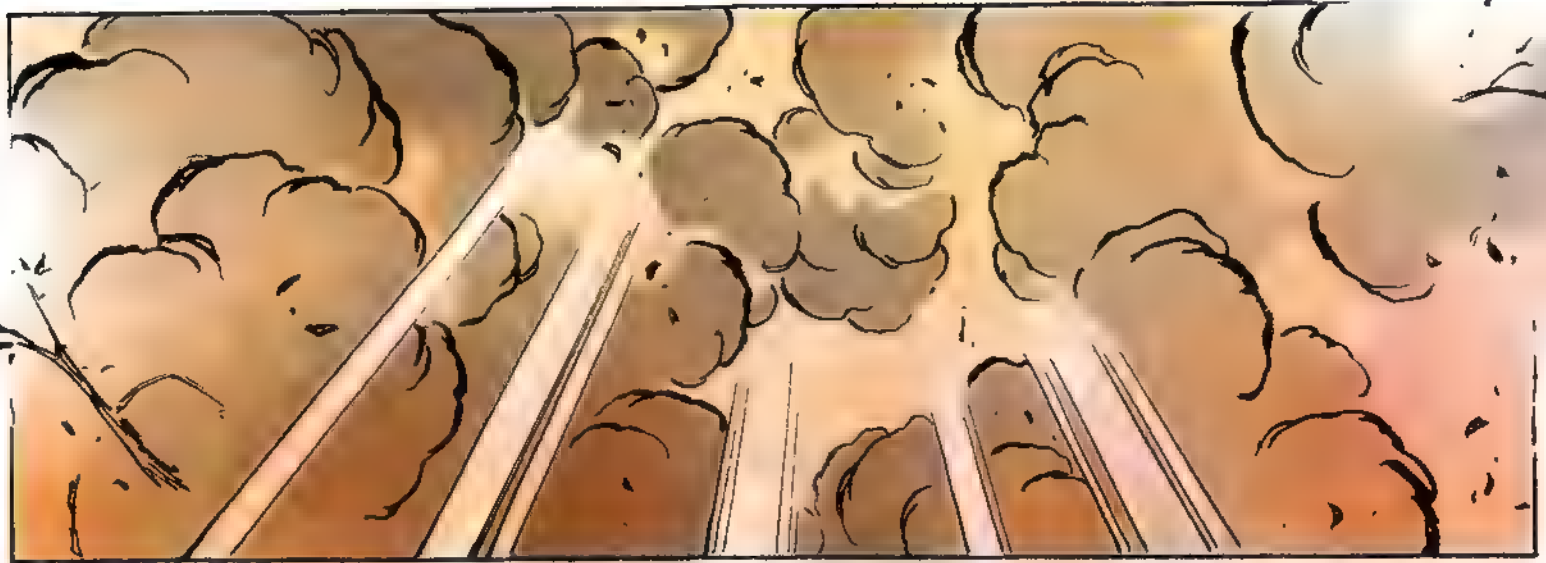
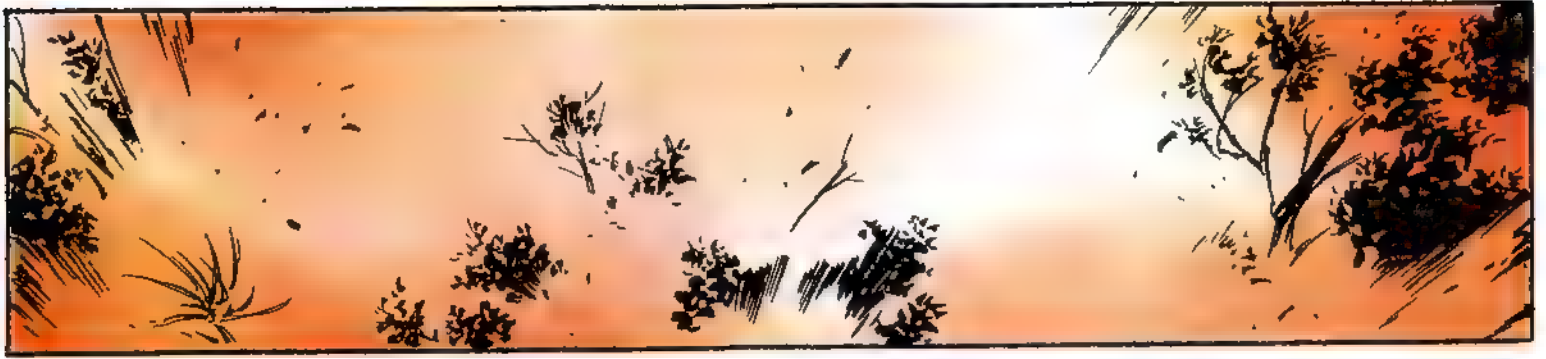
その気は
ございません

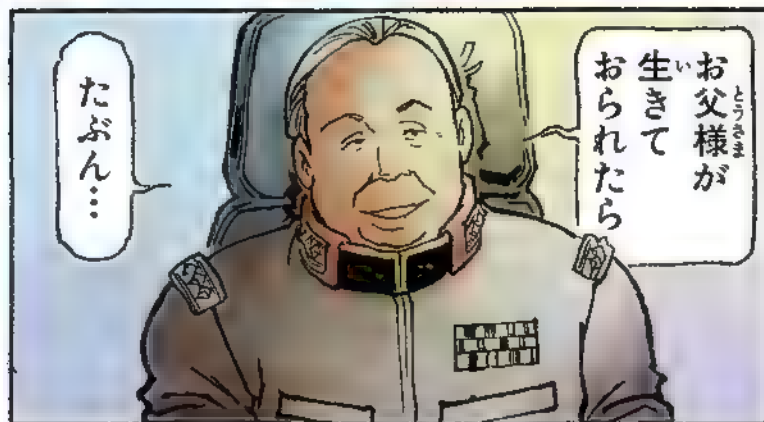
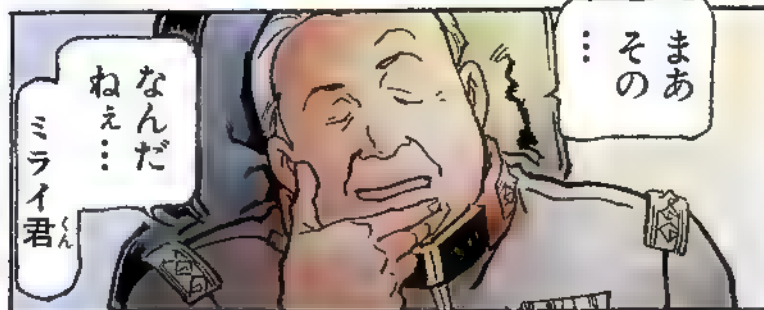
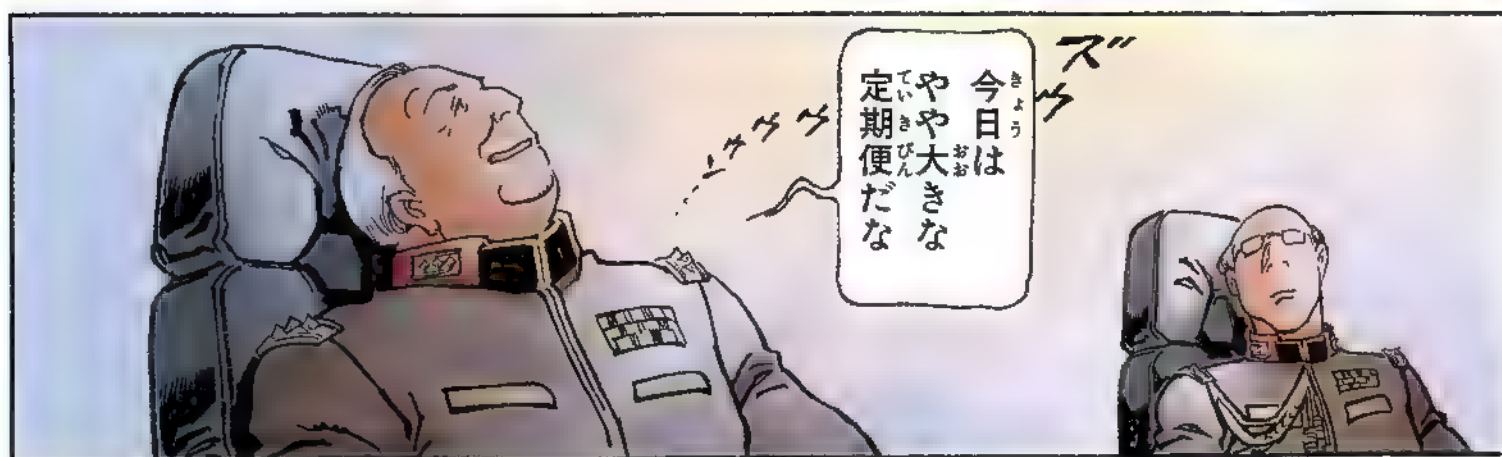
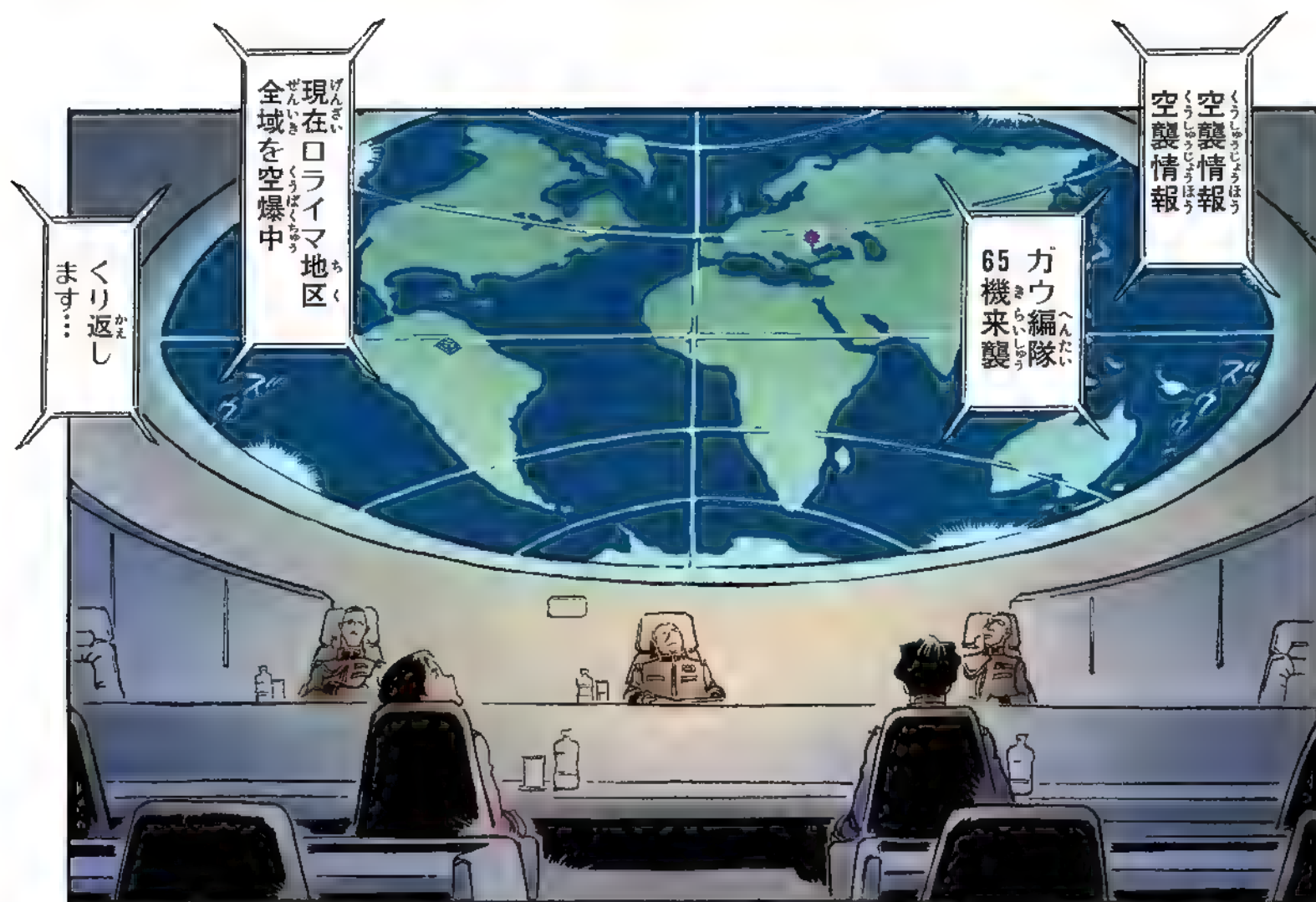
今回の
ことも

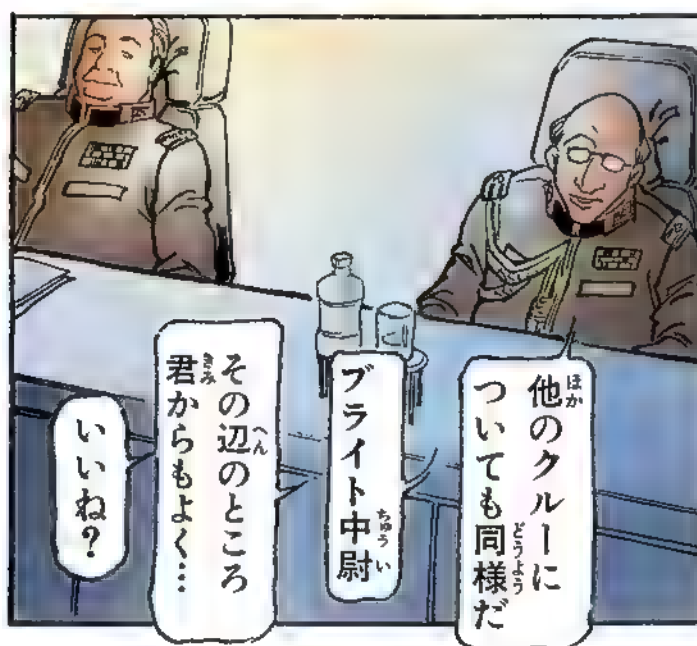
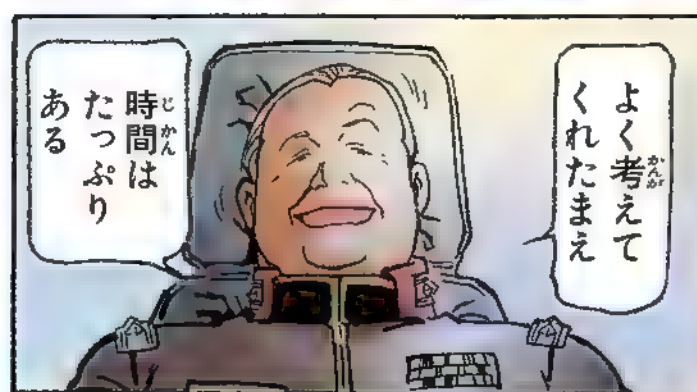
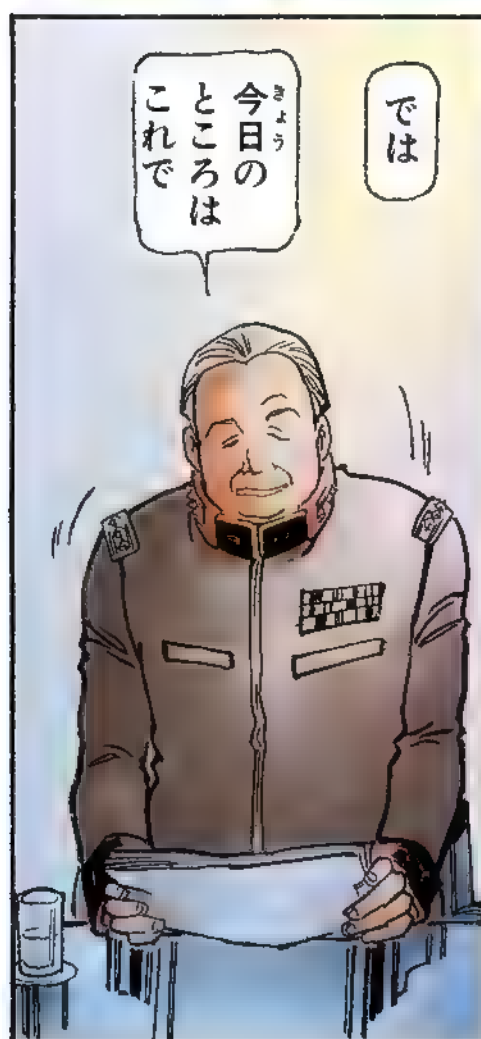
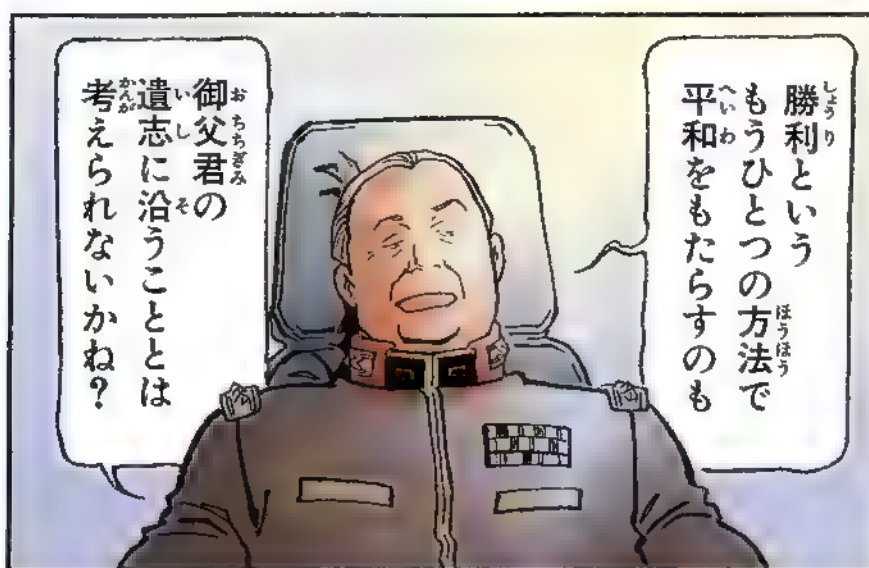
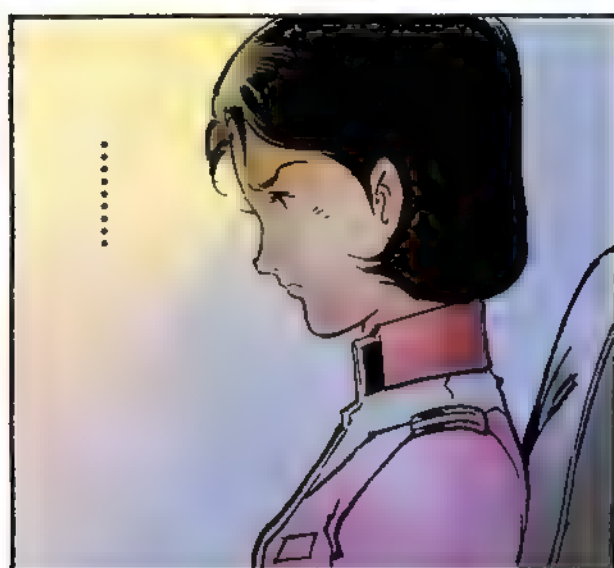
たまたま...

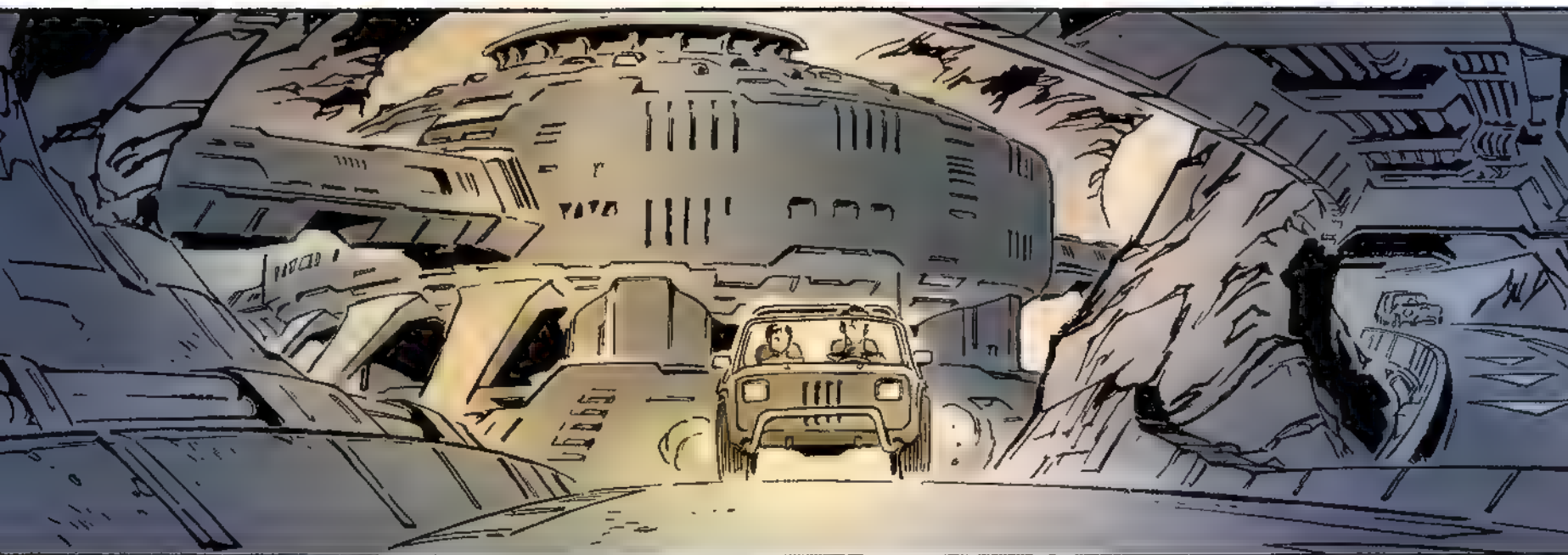
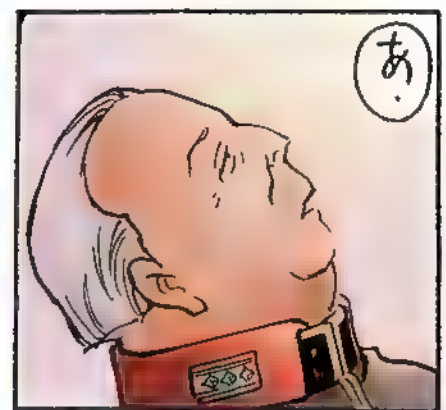
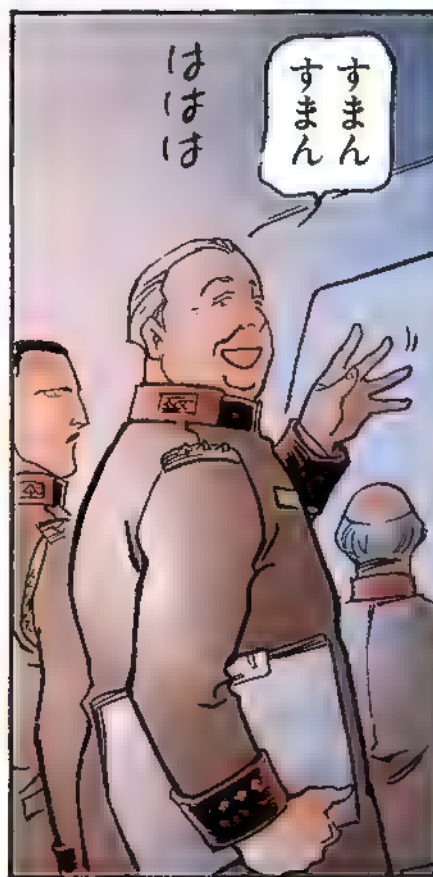
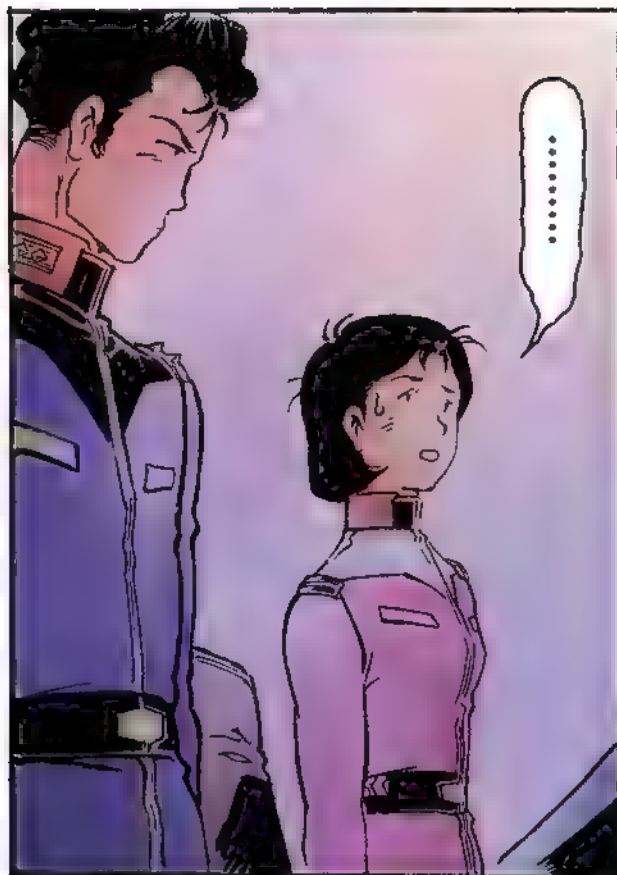
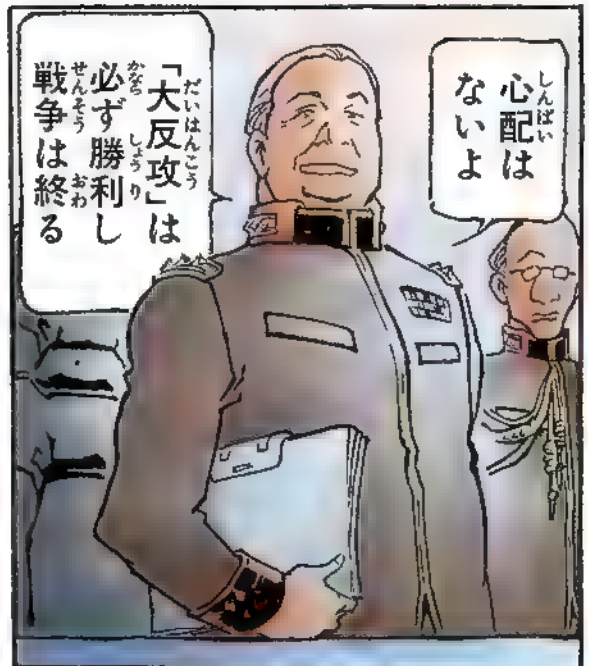
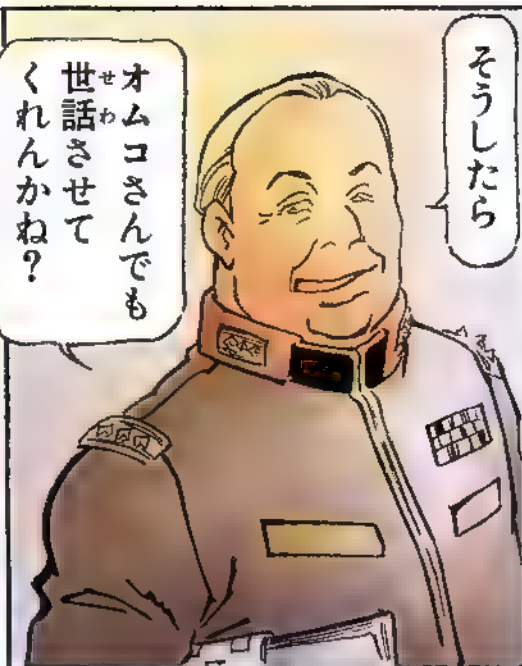
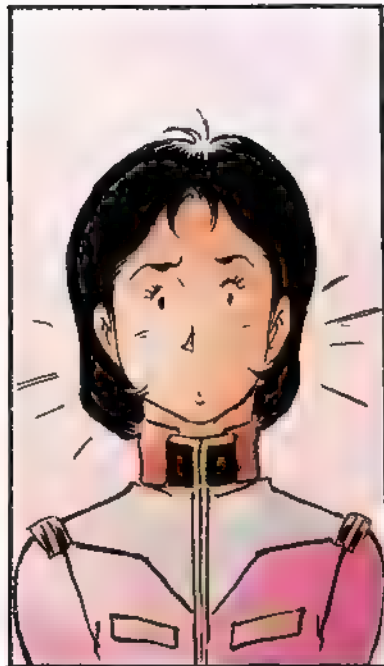


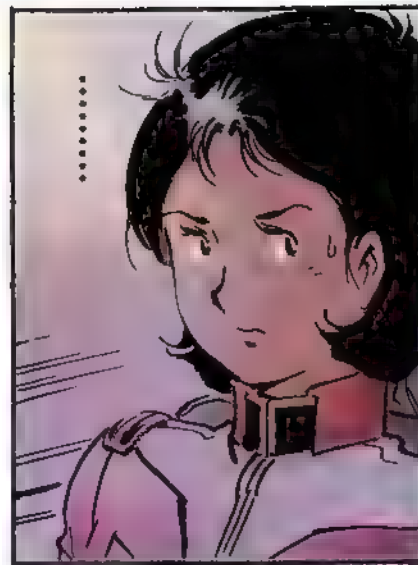
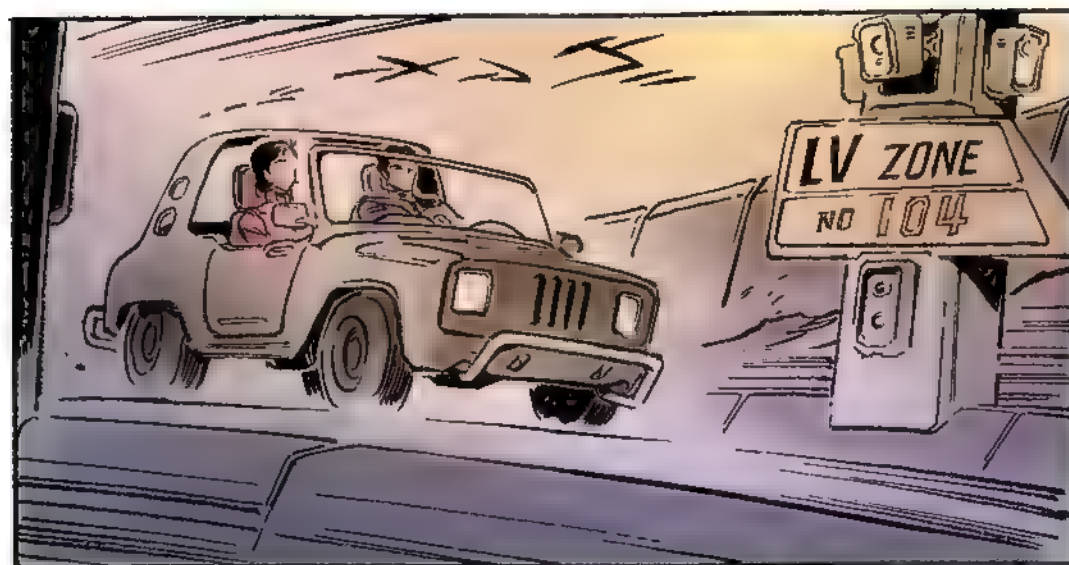
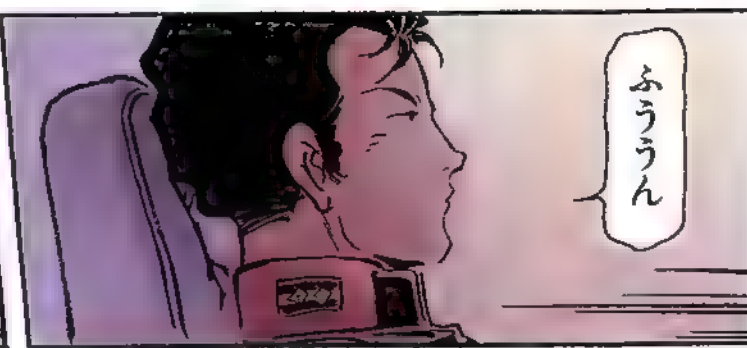
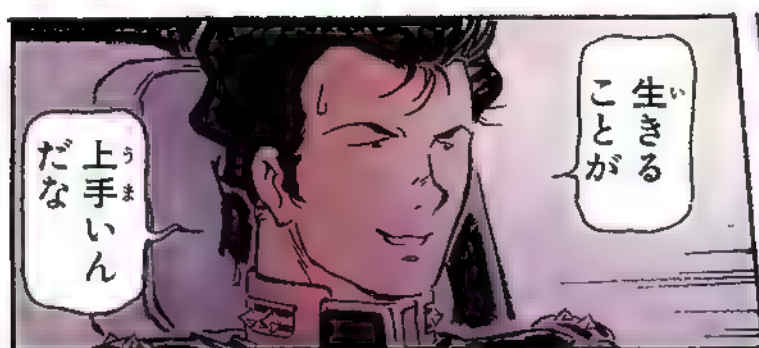
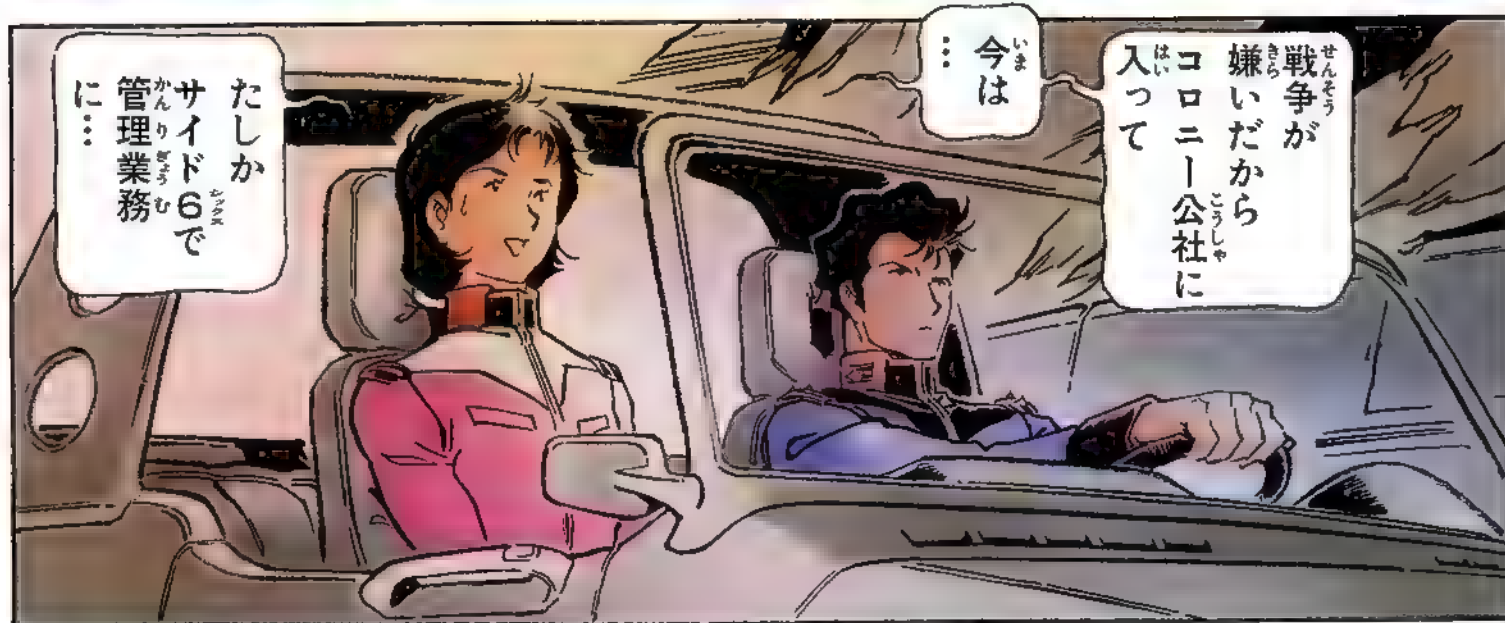
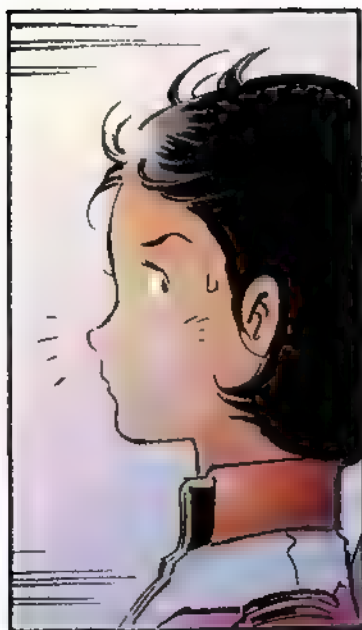


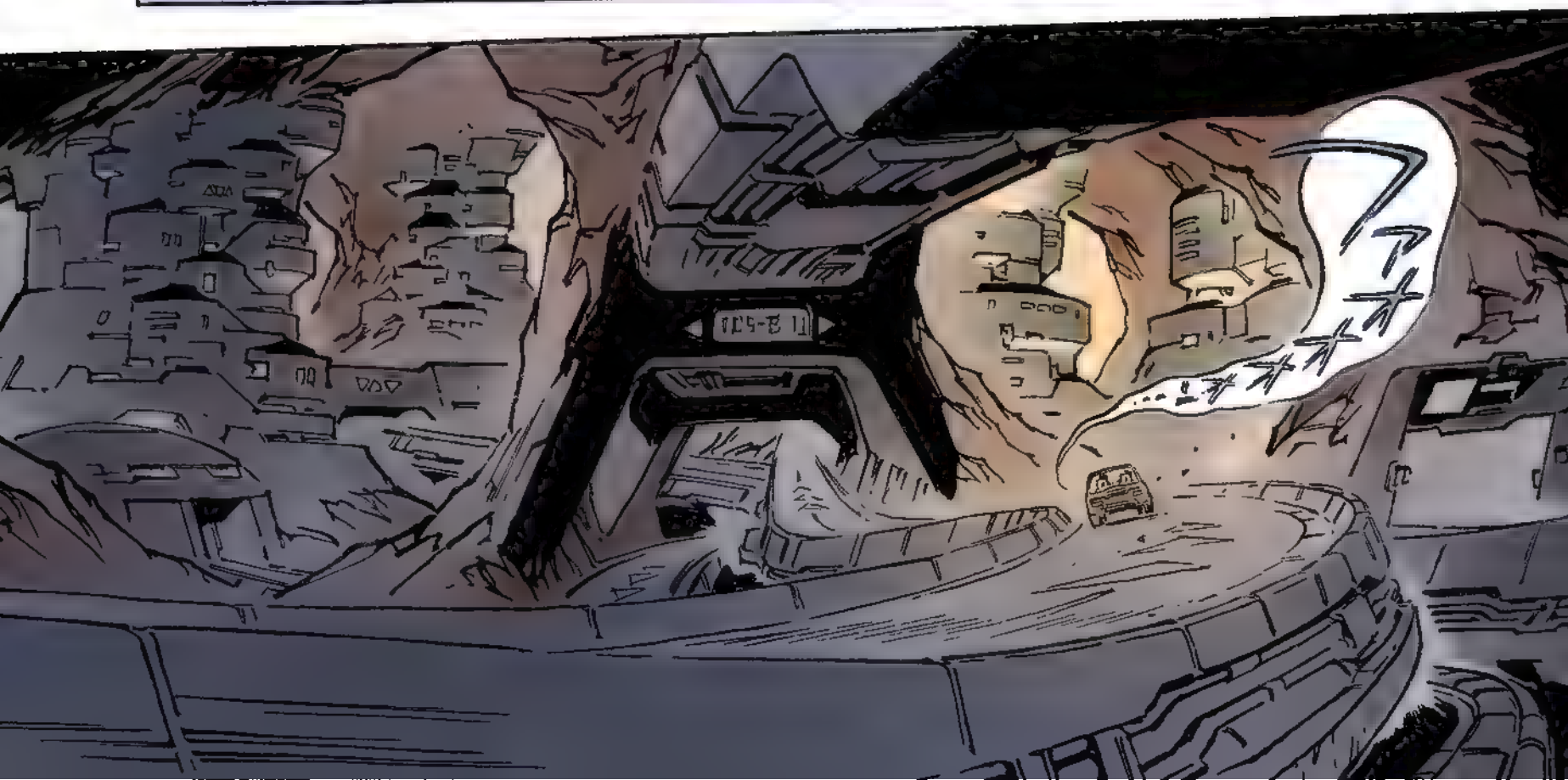
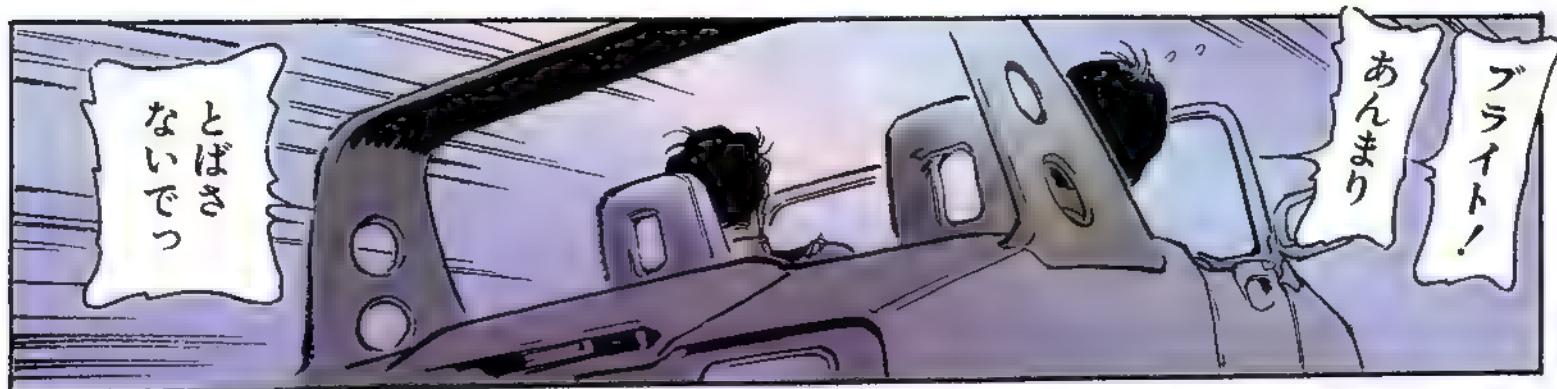
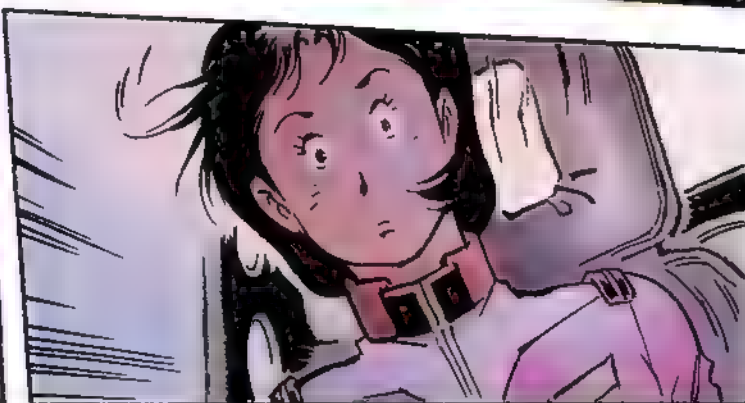
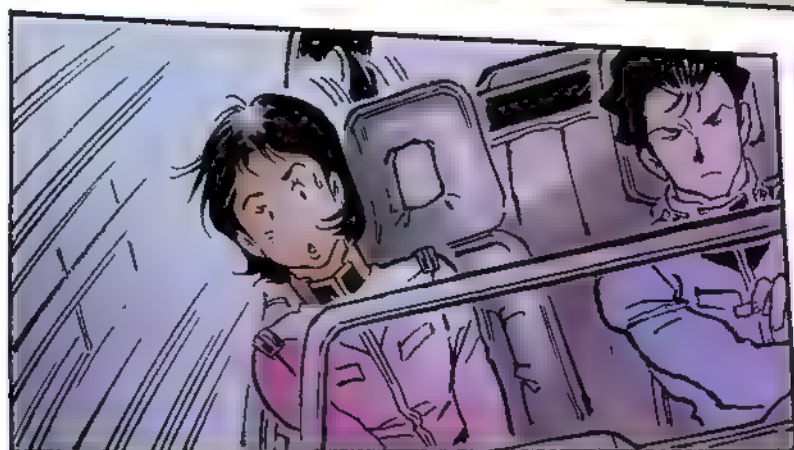


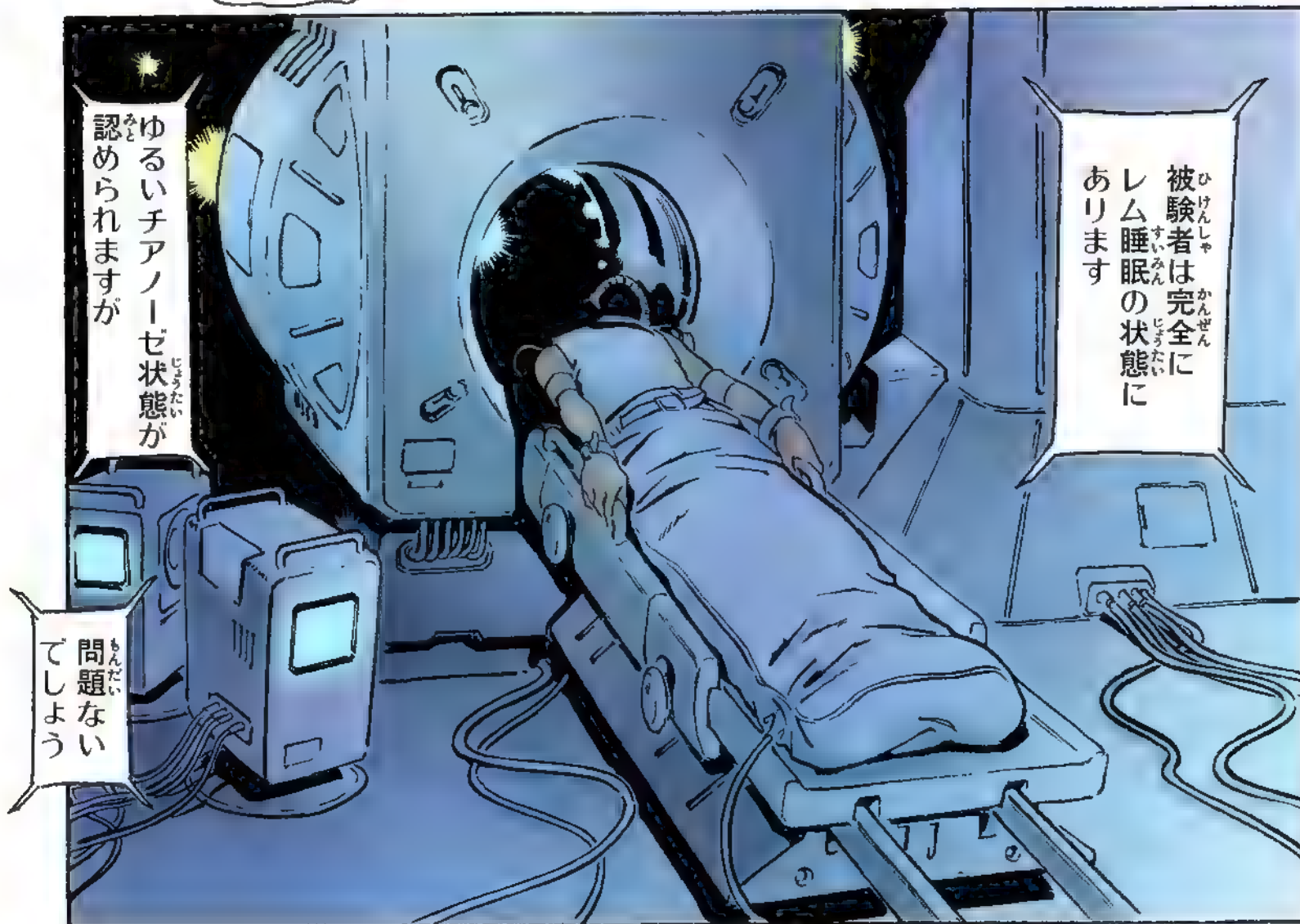
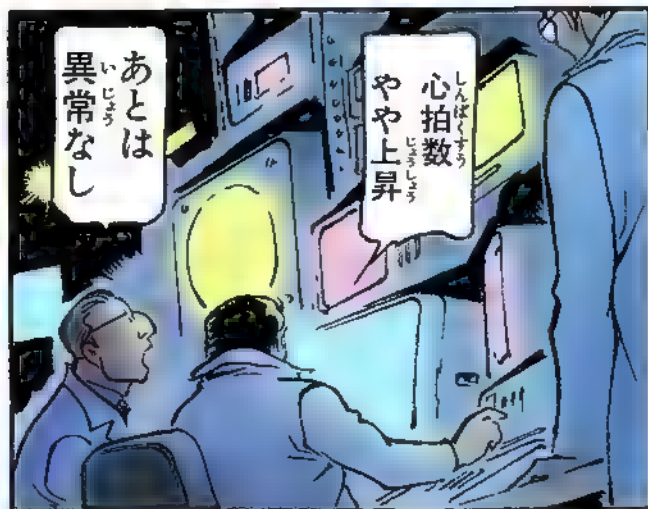
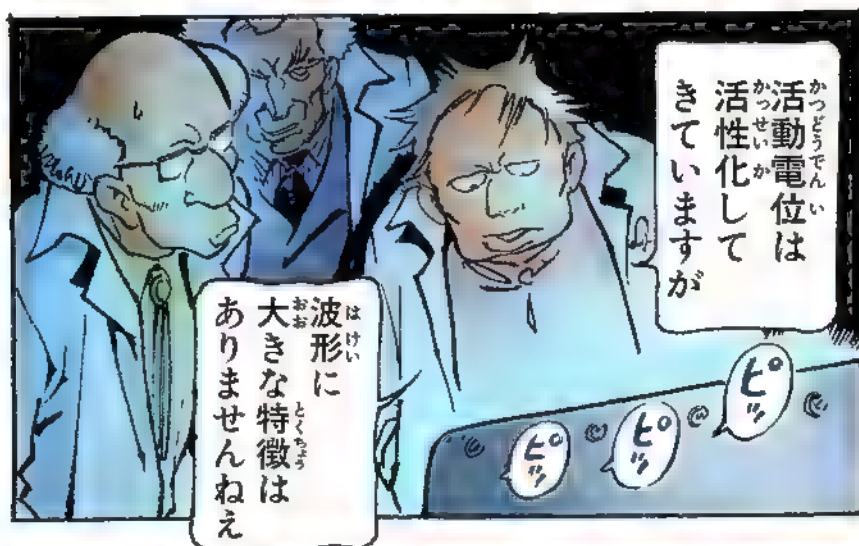
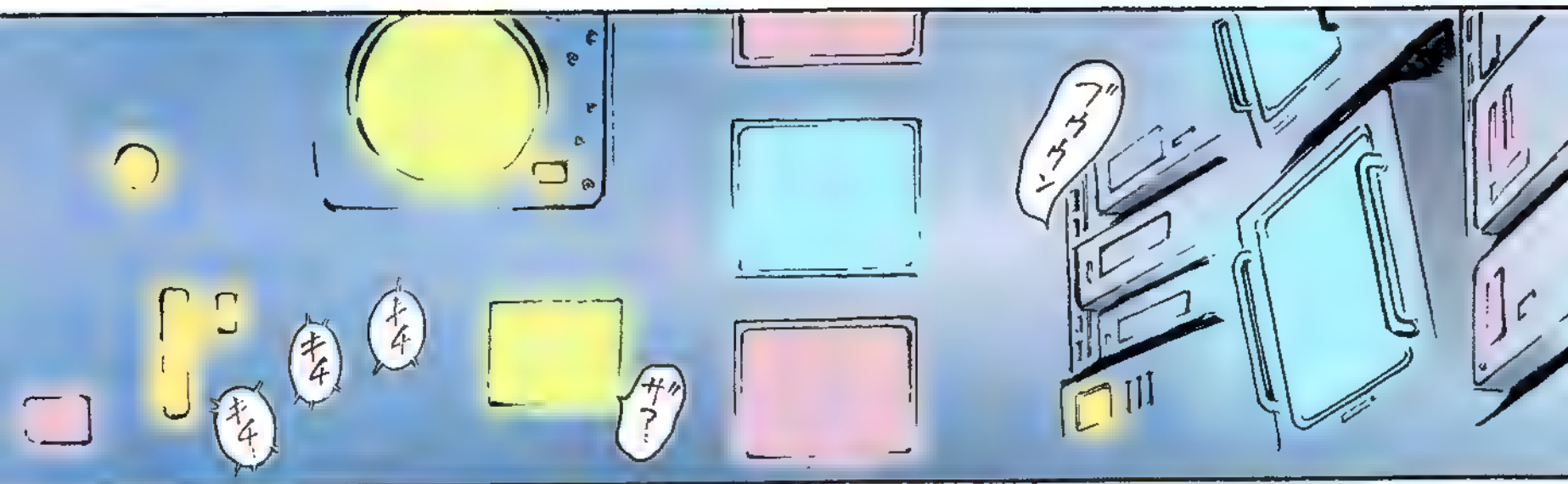


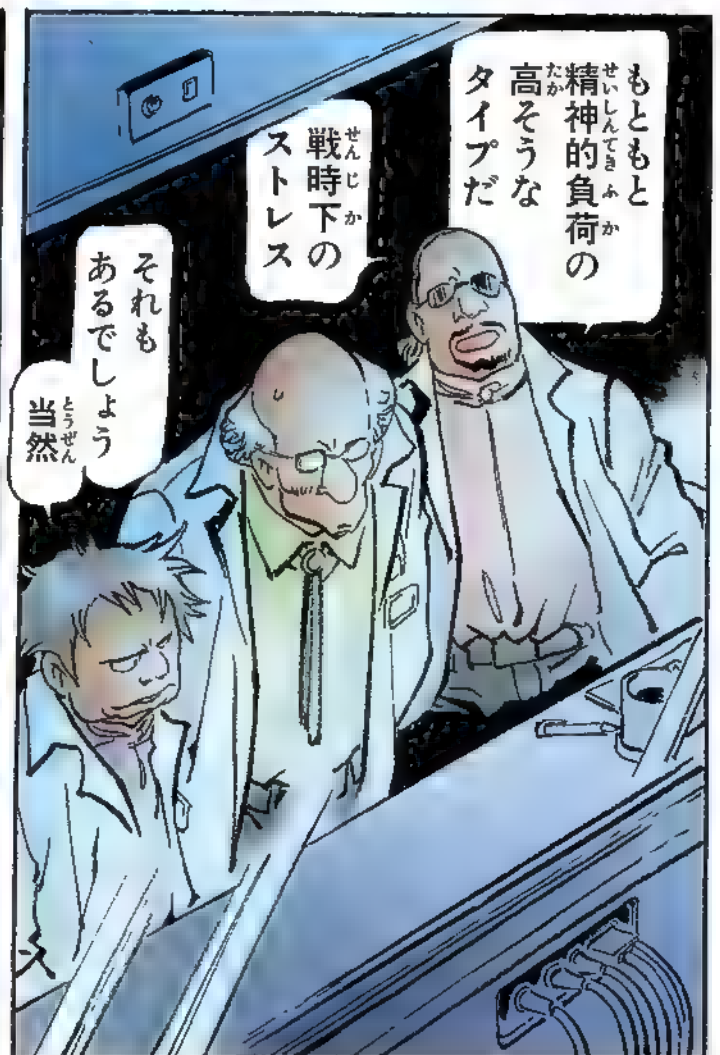
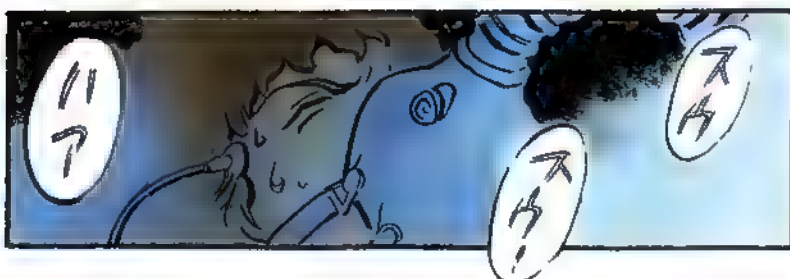
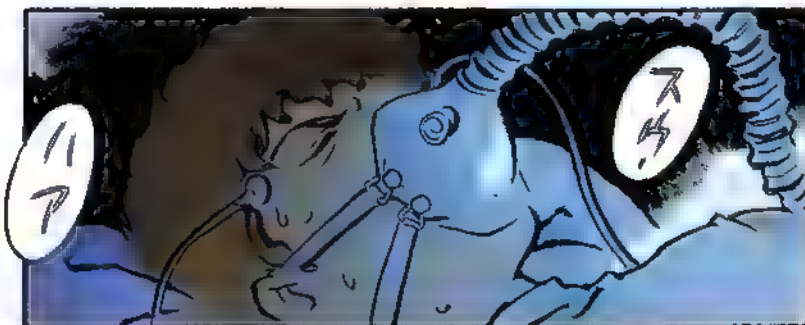
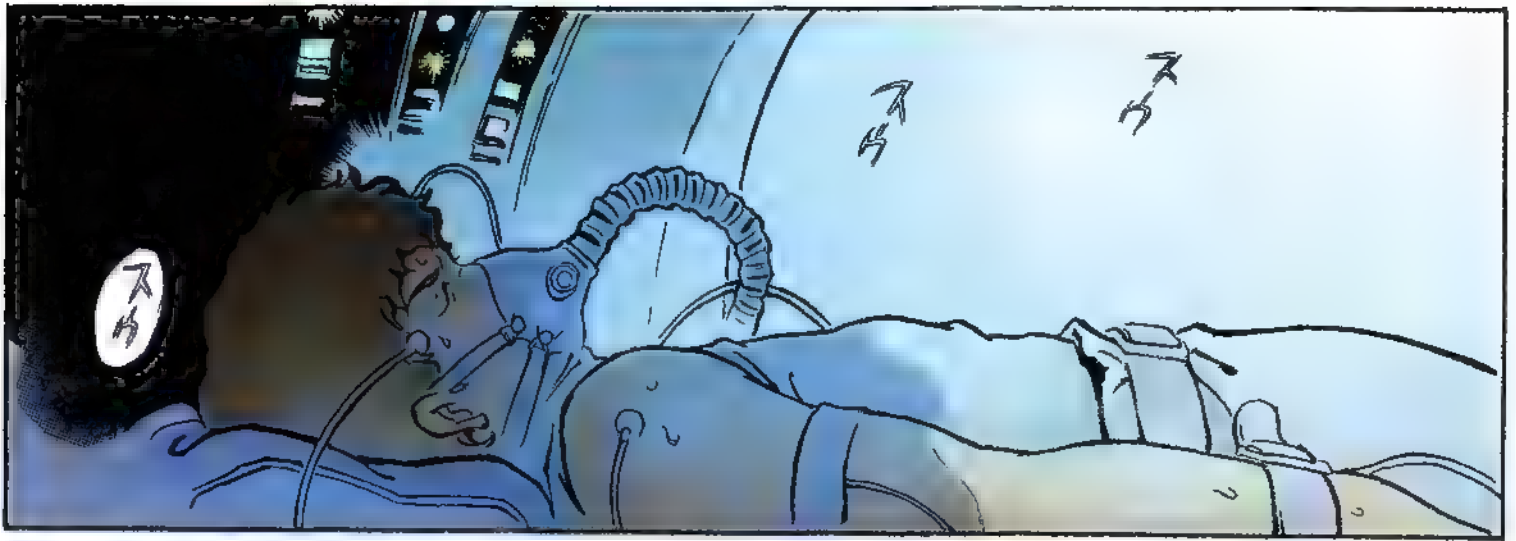












なんてなさない

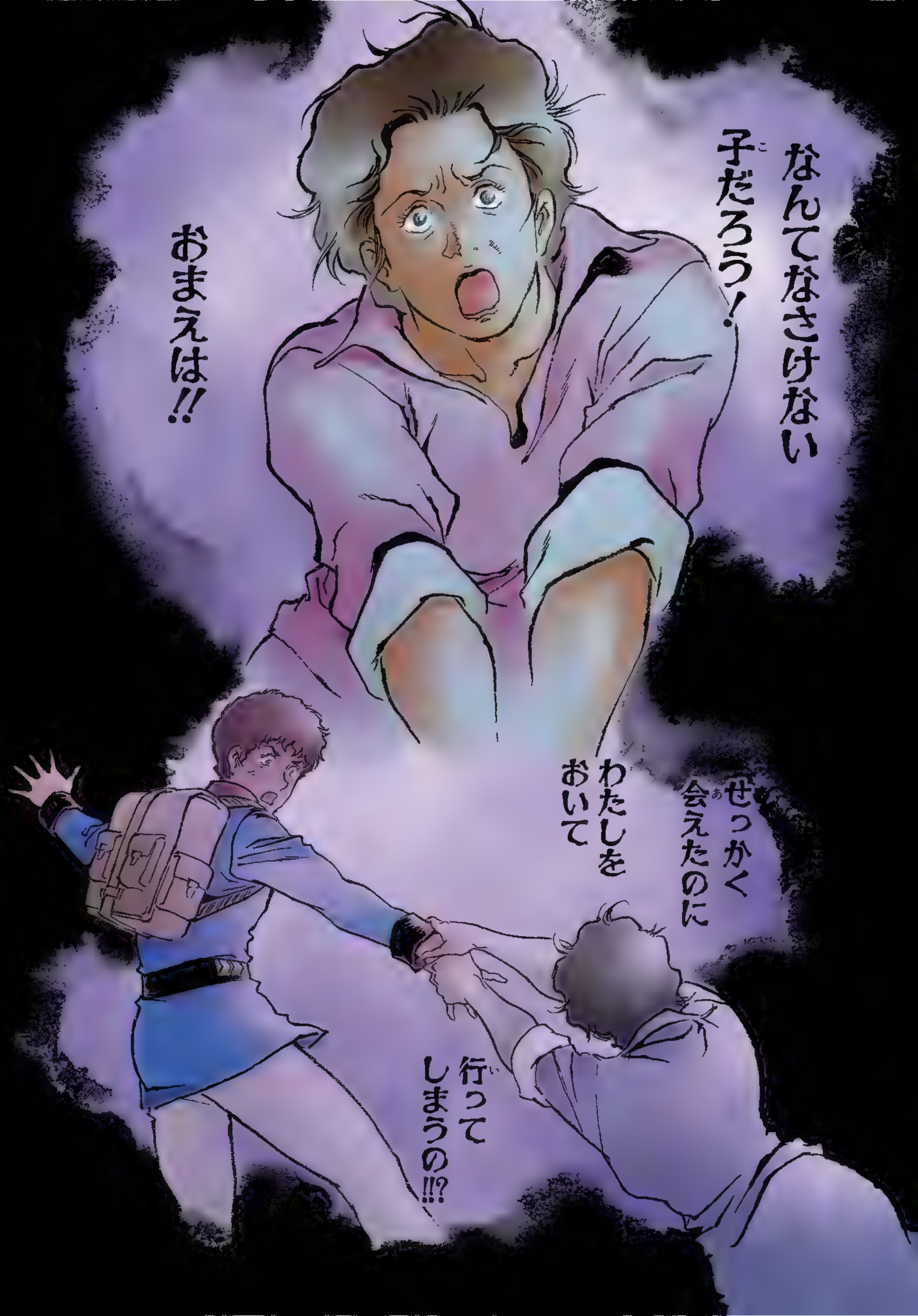
子だろっ!

おまえは!!

せつかく
あ 会えたのに

わたしを
おいて

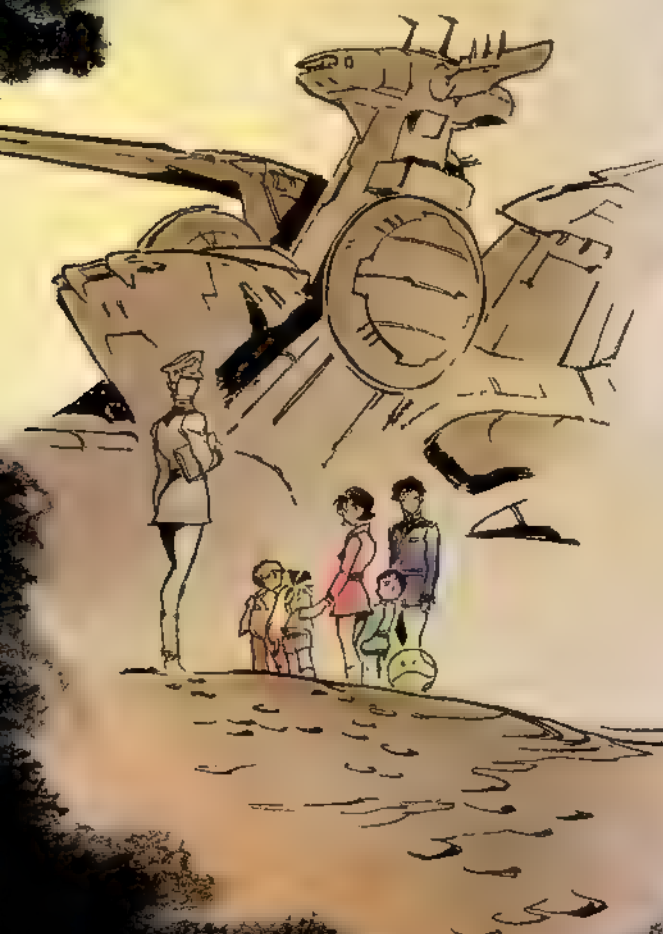
行っ
て
しま
うの!!!



戦争^{せんそう}なんか
おやめ!!

あれは
悪い人間^{わるにんげん}の
することだよ!!

行^いかなきゃ
いけないんだあ!!



マチルダ
さん！
まって！！





い
か
な
い
で
ア
ム
ロ

ま
て
よ
ア
ム
ロ

なぜ
ハヤトを

殴^{なぐ}ったんだ？

ハヤトが
オレのために
泣^ないてくれたら
いけないのか？

あいつは
いいやつだ
グズだけど
オレはあいつが
かわいいんだ…



わかったよ
リュウ
さん！

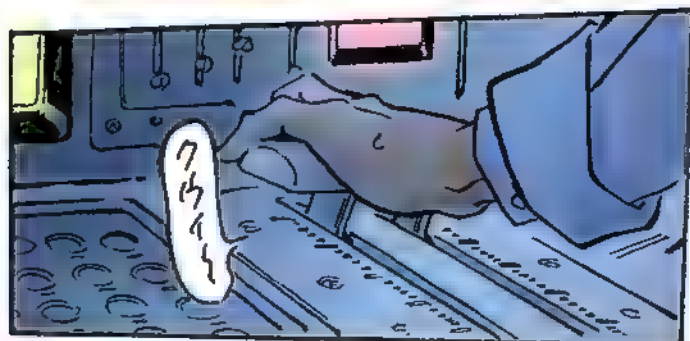
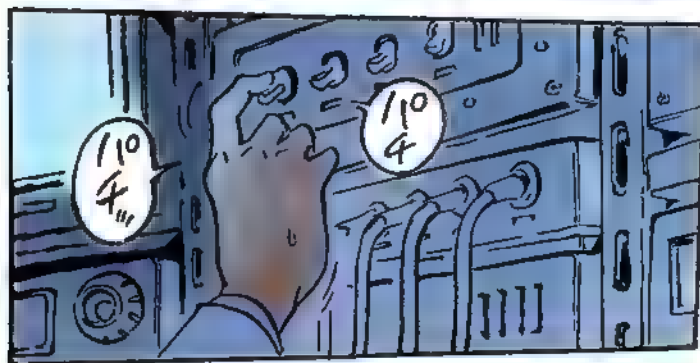
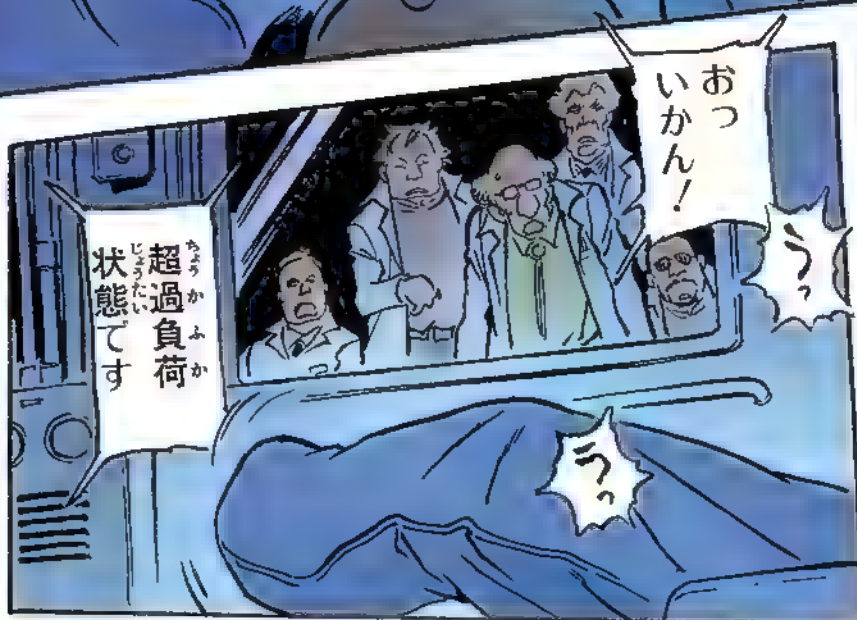
ごめんなさい
はなして！！

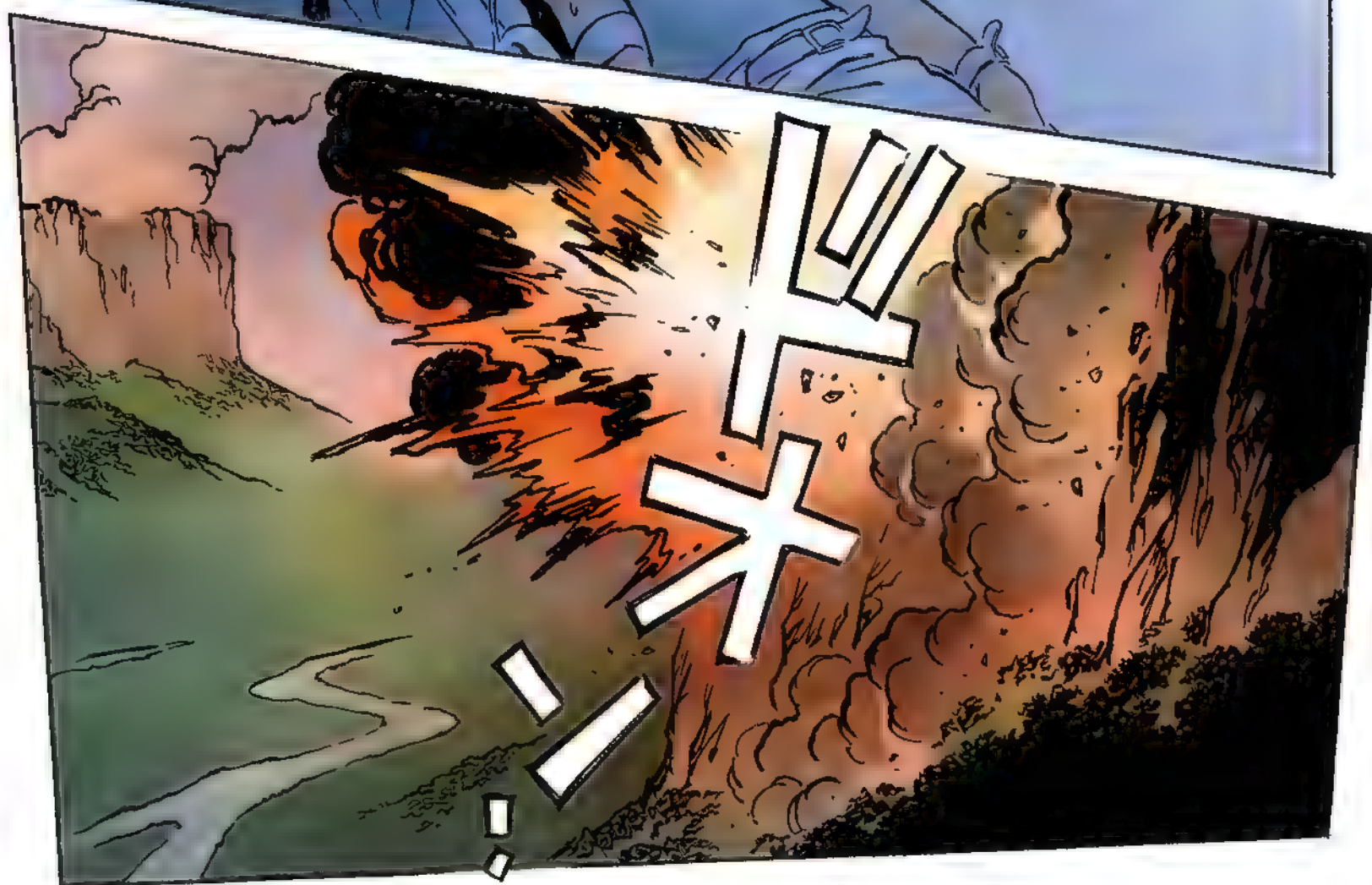
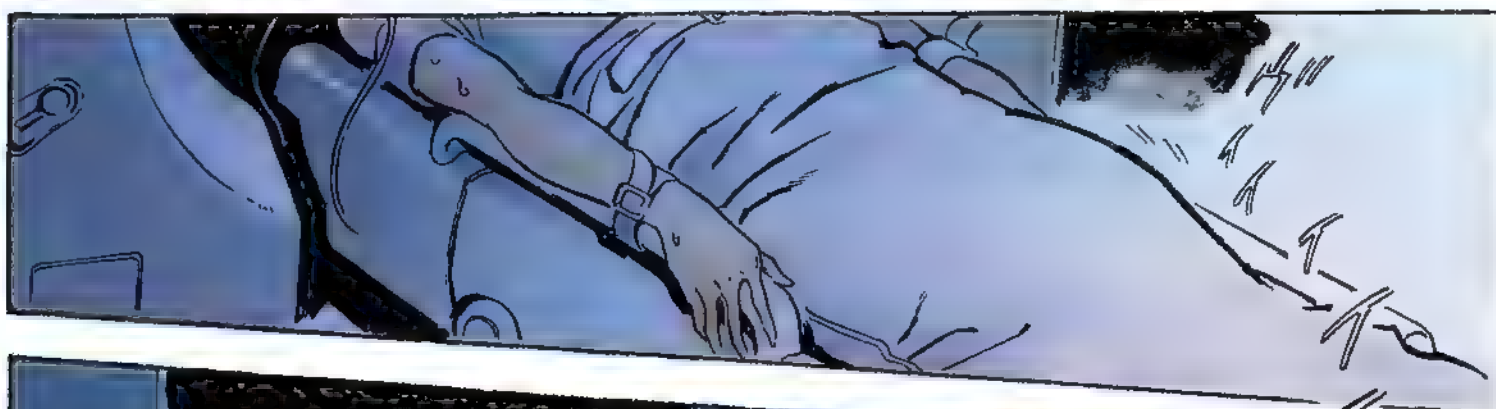
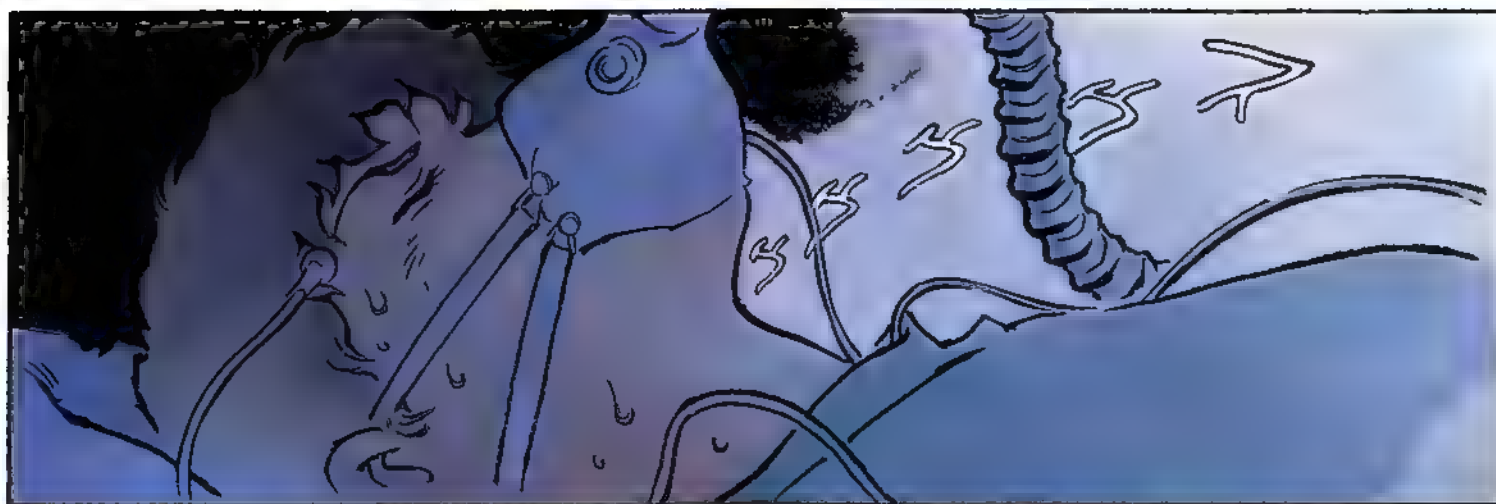
えい

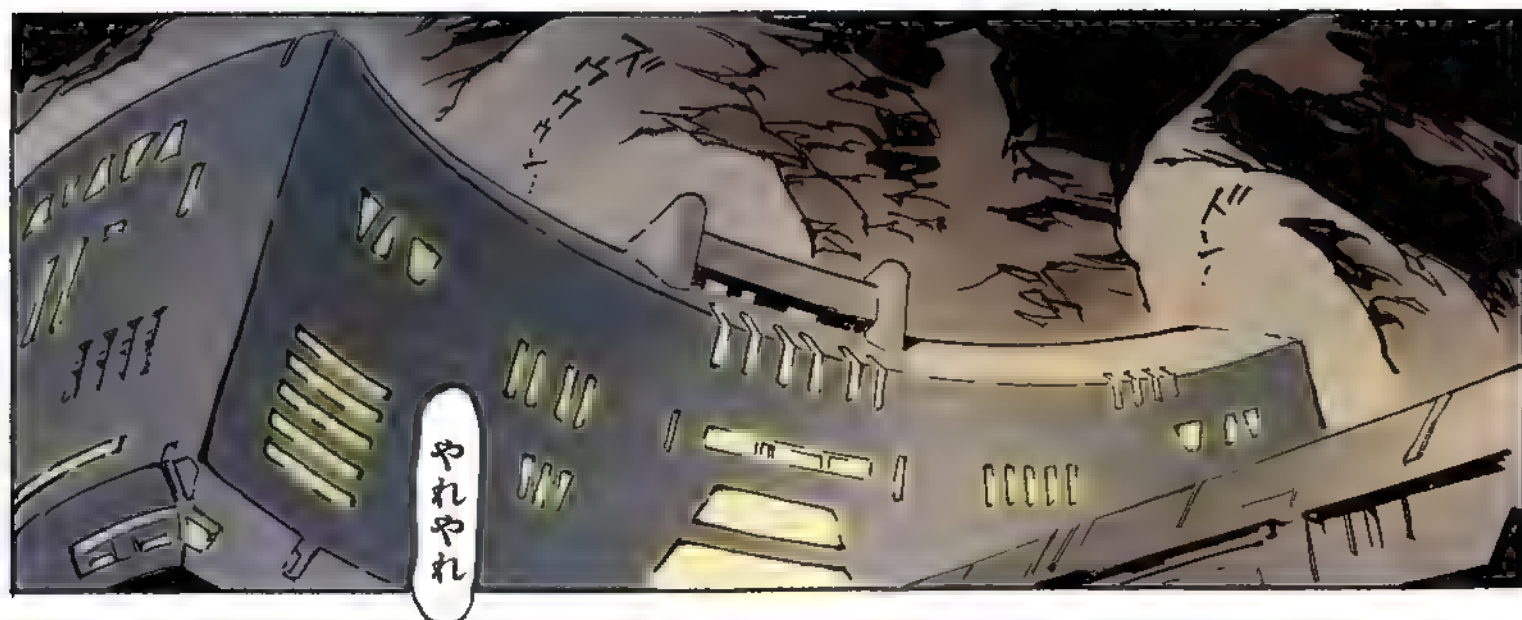
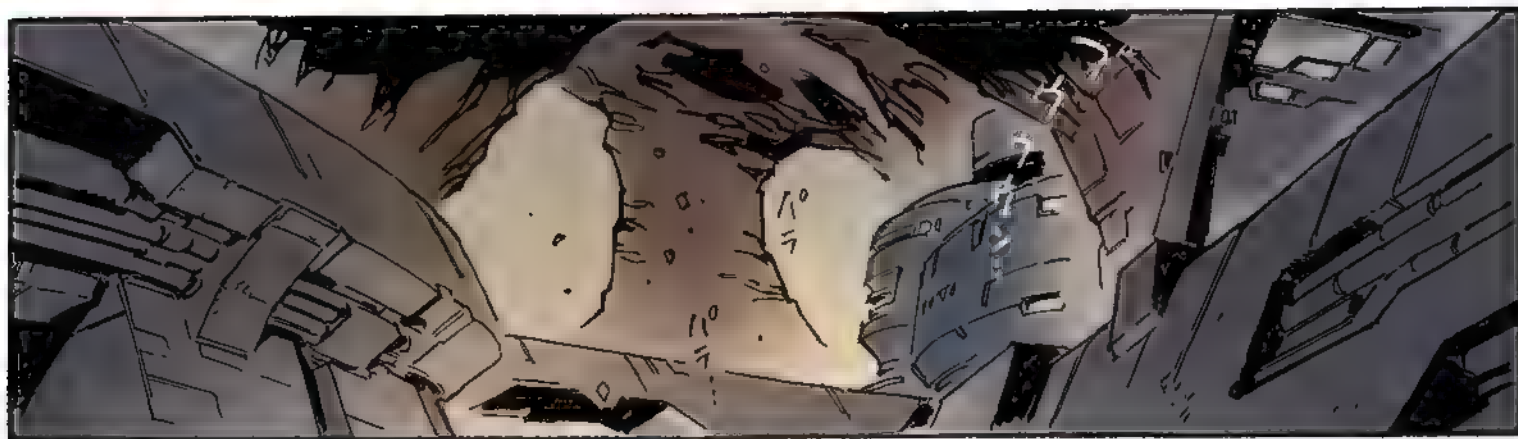
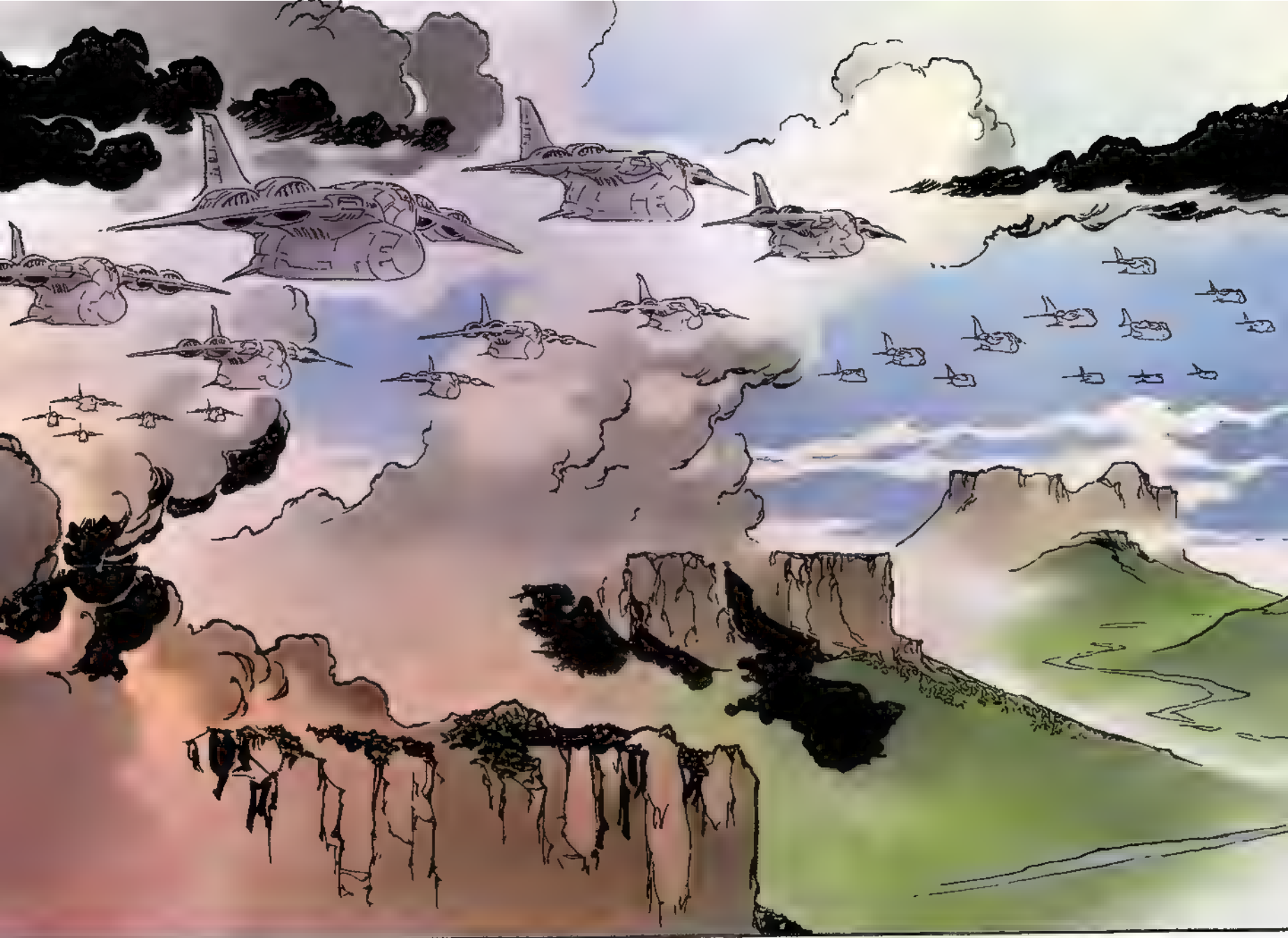
えい

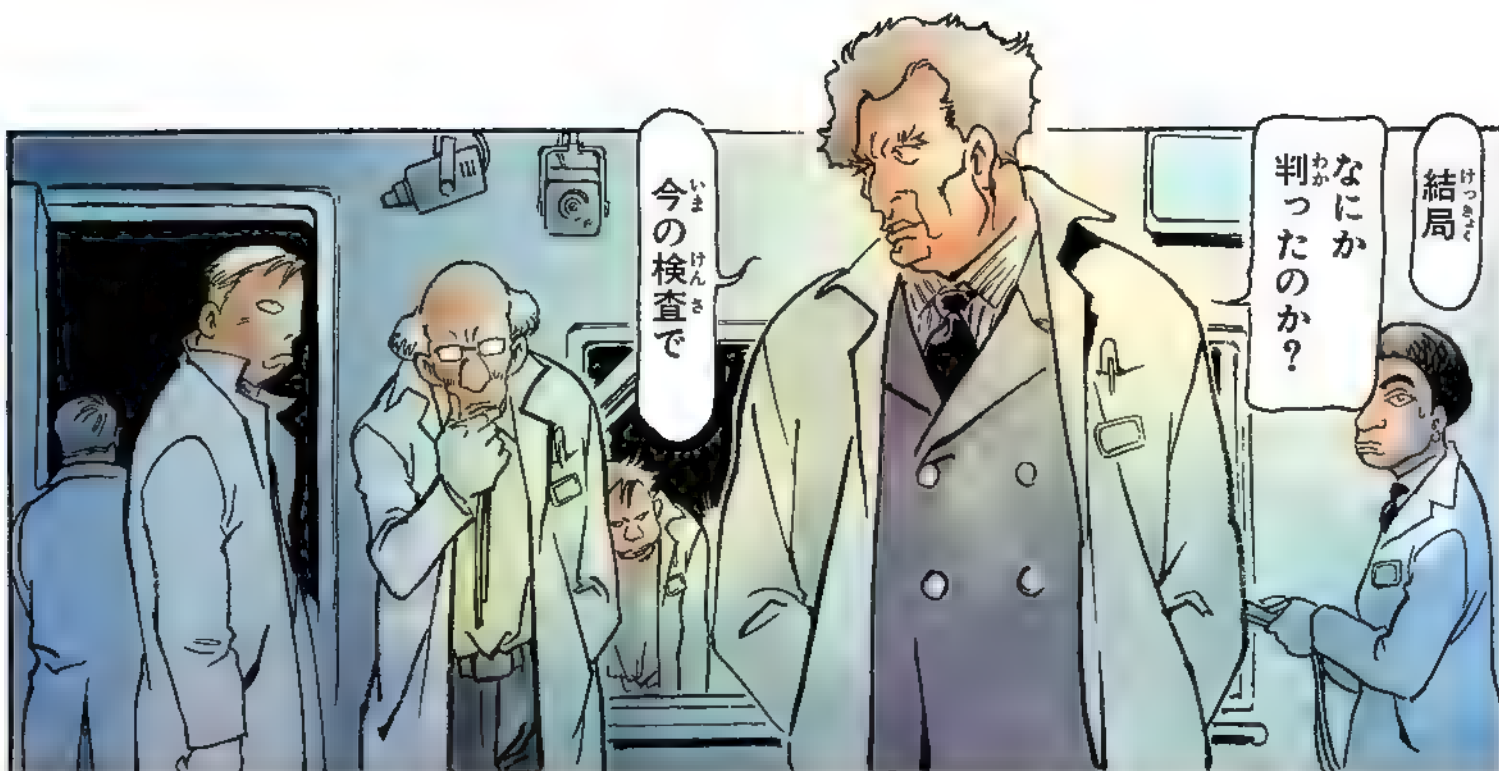












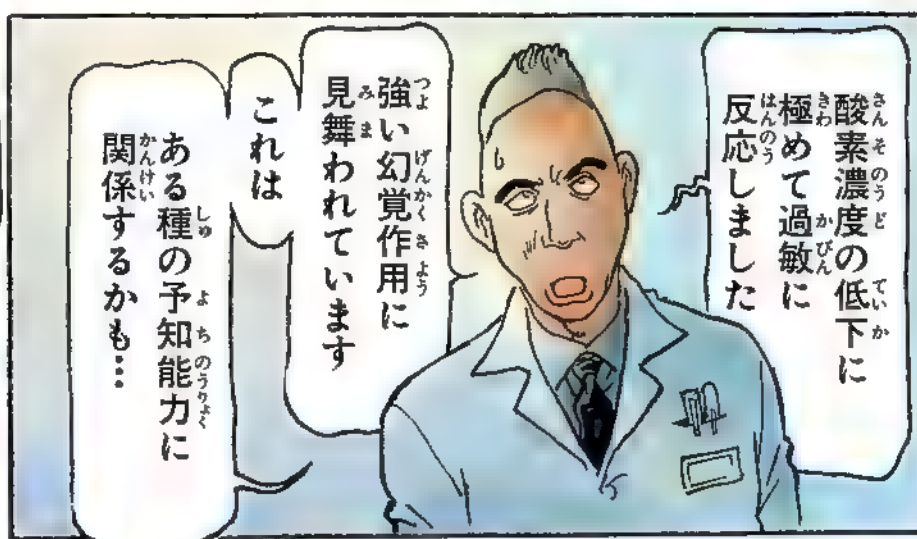
結局

なにか
判ったのか？

今の検査で



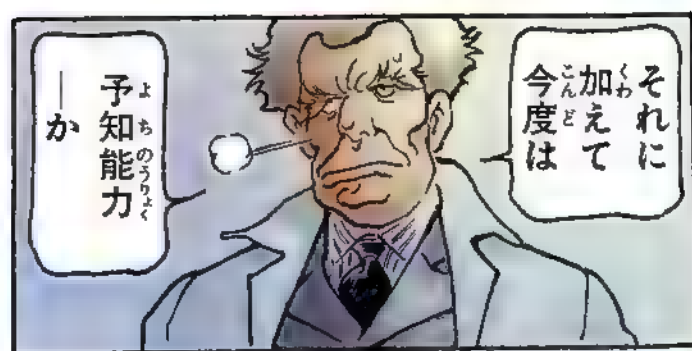
ふん



酸素濃度の低下に
極めて過敏に
反応しました

強い幻覚作用に
見舞われています

これは
ある種の予知能力に
関係するかも…



それに
加えて
今度は

予知能力
— か



研究を継続
するとなると

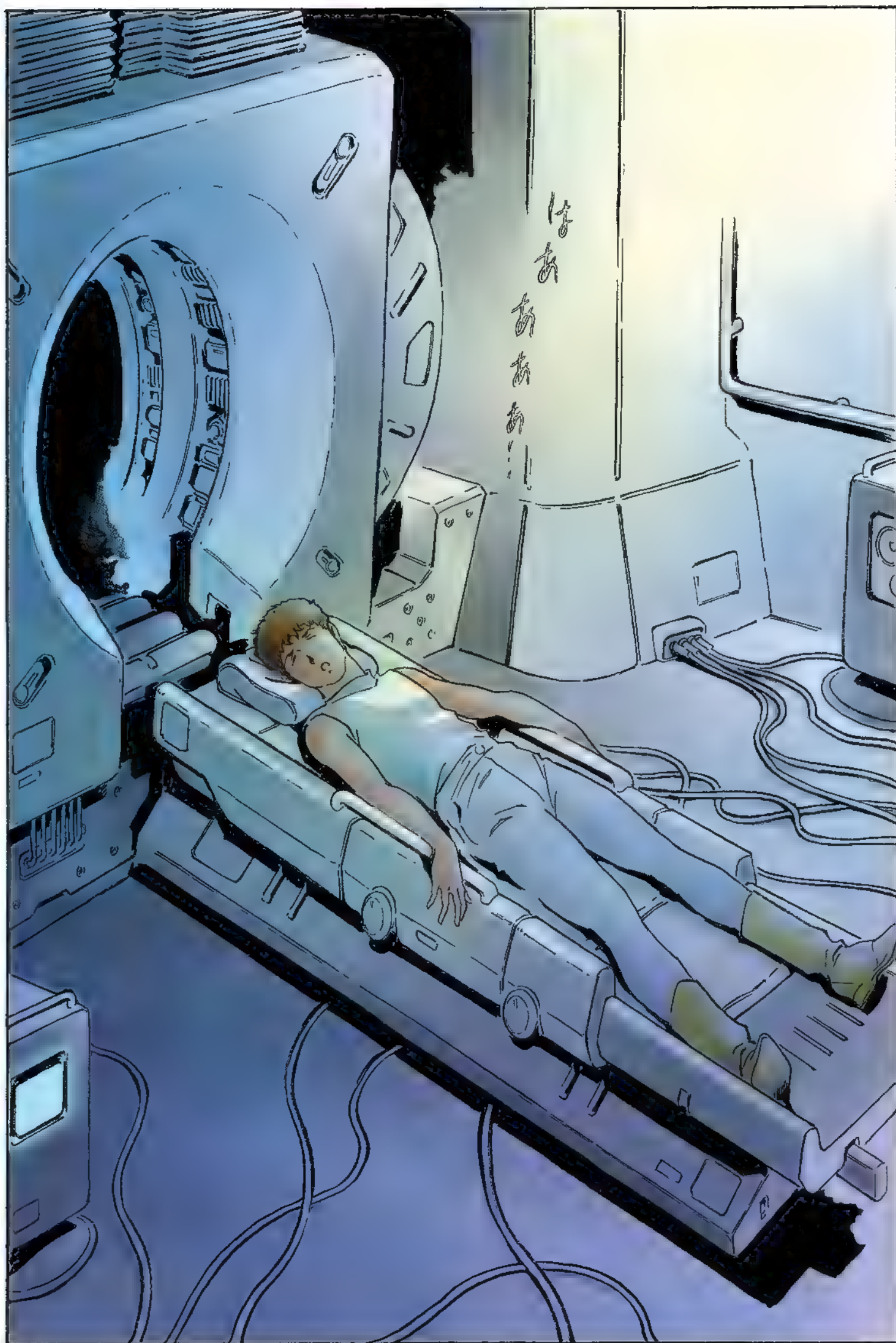
複数の検査体が
要るねっ



確認するぞ！

軍の上層部が期待
しているニュータイプの
要件はなにか！

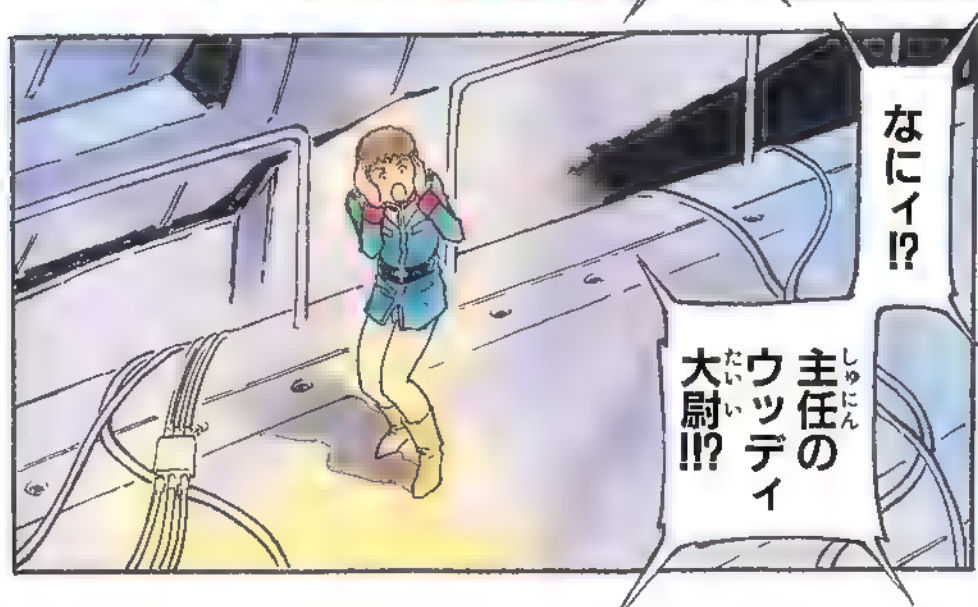
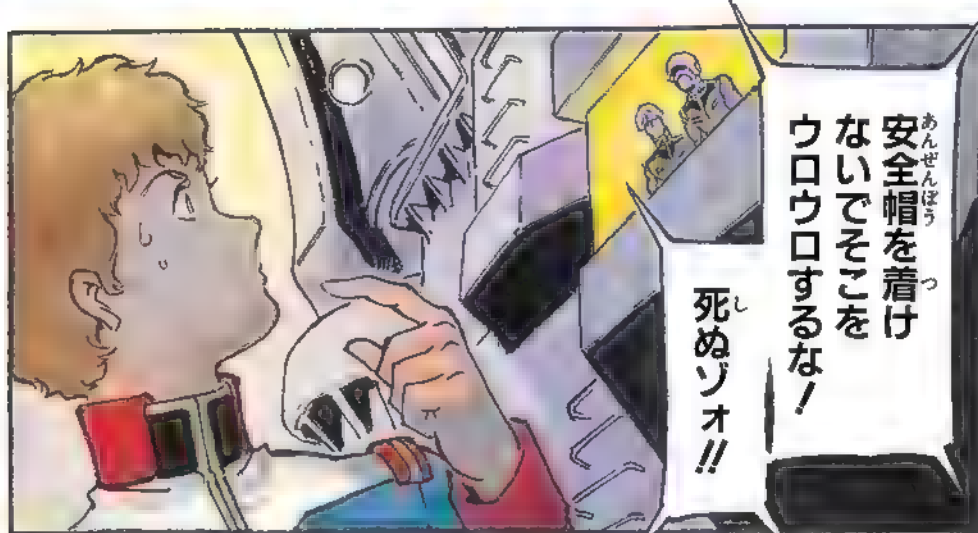
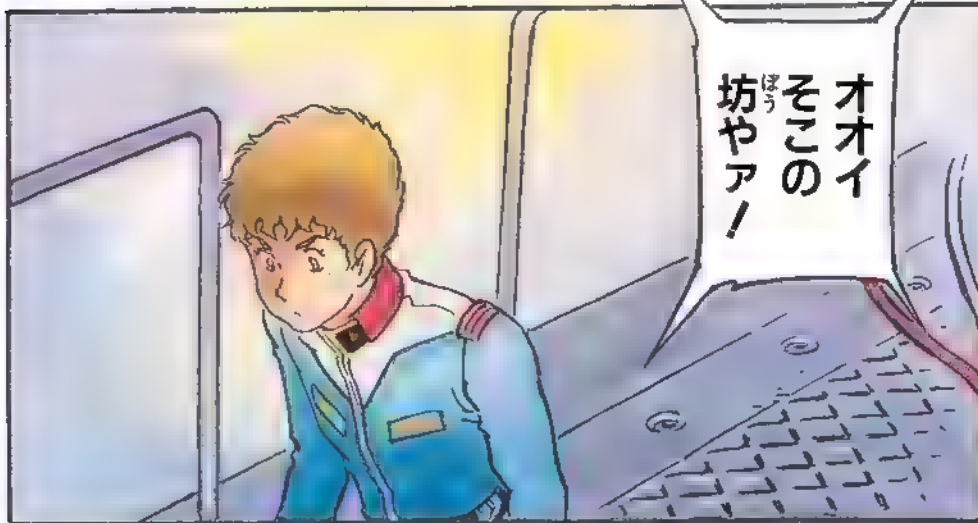
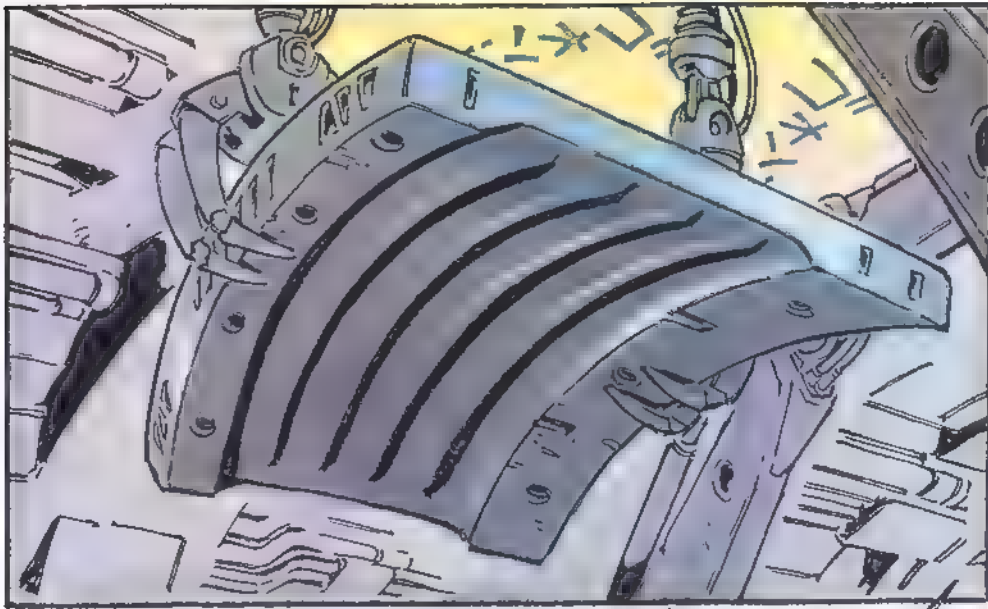
二つにサイコミュを
可能にする強い脳波

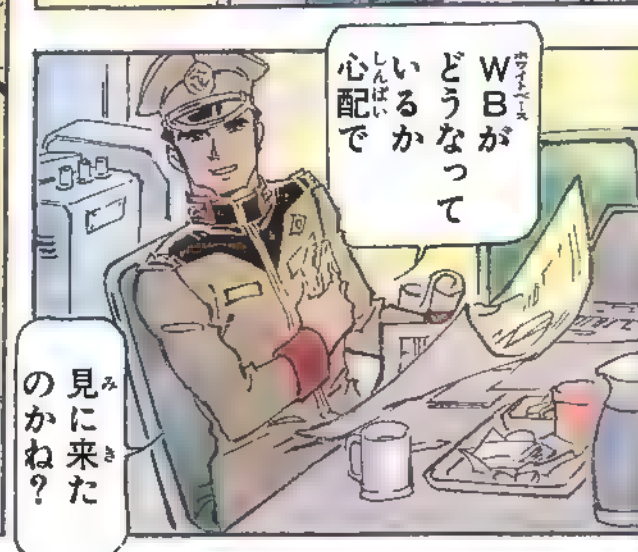
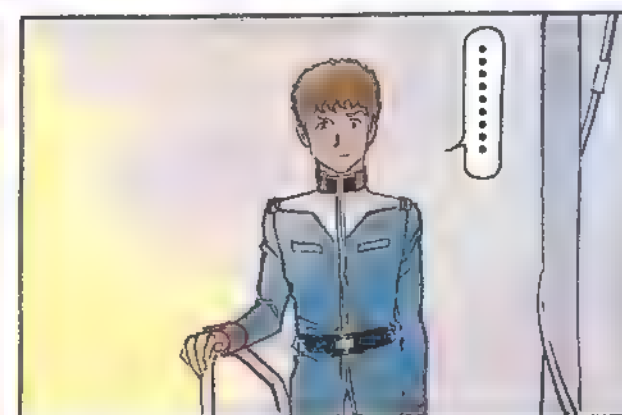
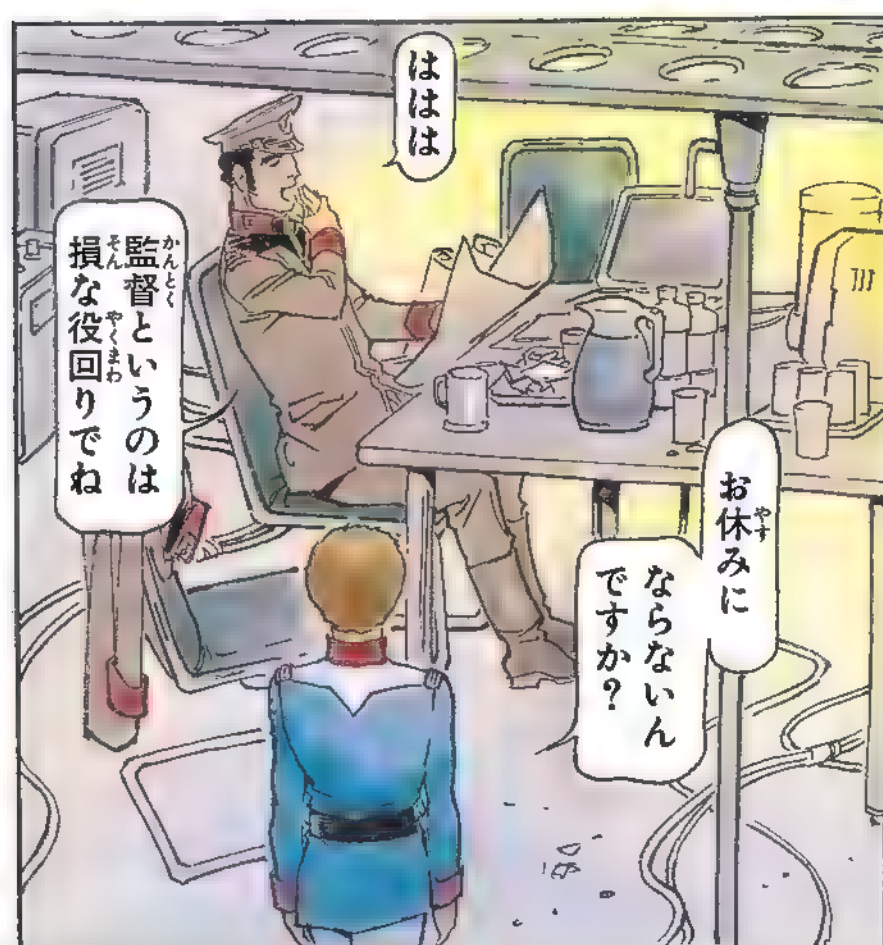
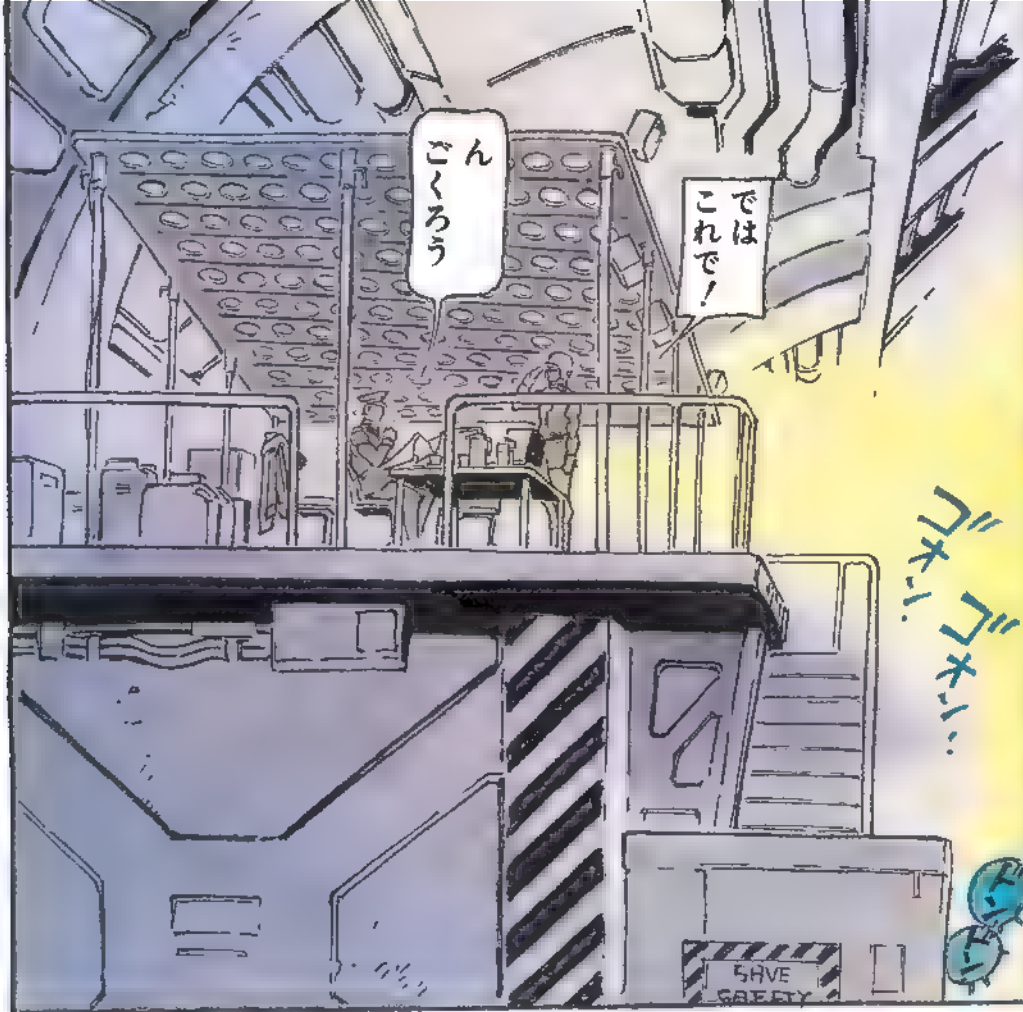




— ジャブロー編・後 —

SECTION
VI





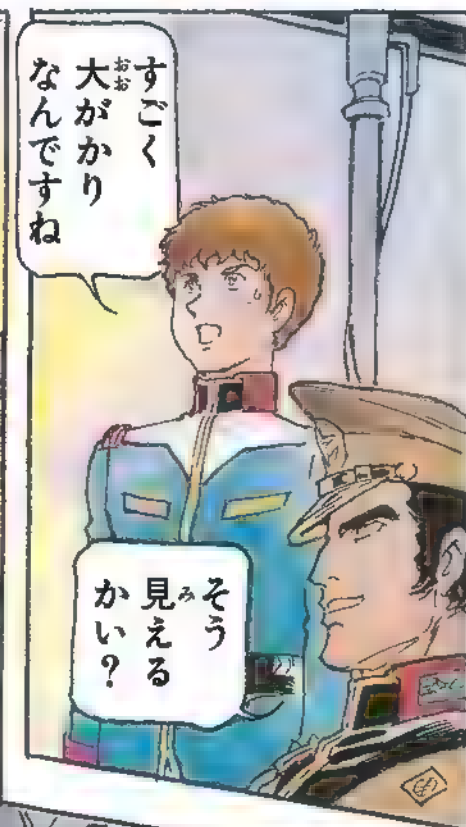
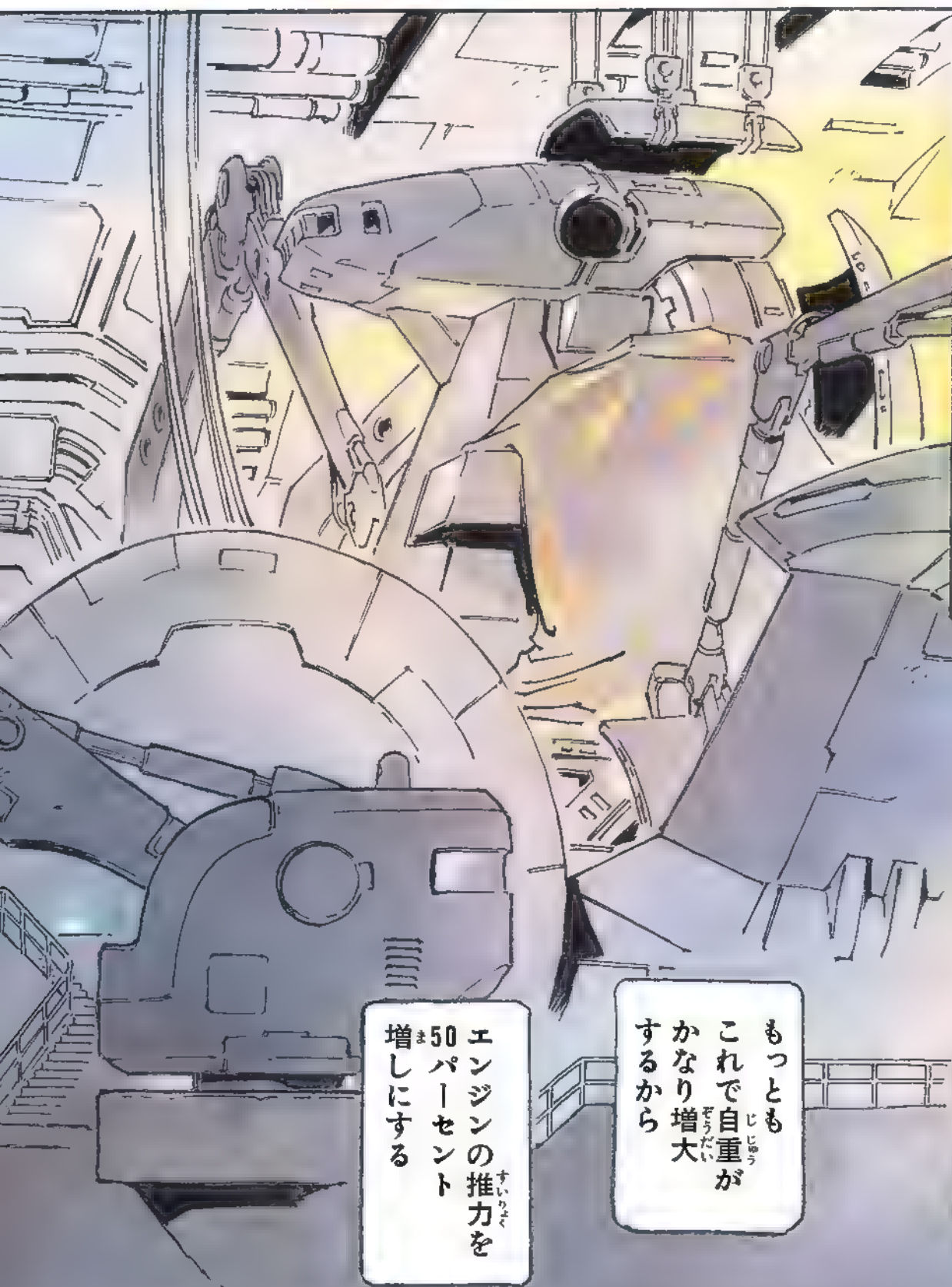


ジャブローでの
ことは専門の
我々に任せ
なさい



なにか…

お役にたて
ないかと思って…



すごく
おお
大がかり
なんです

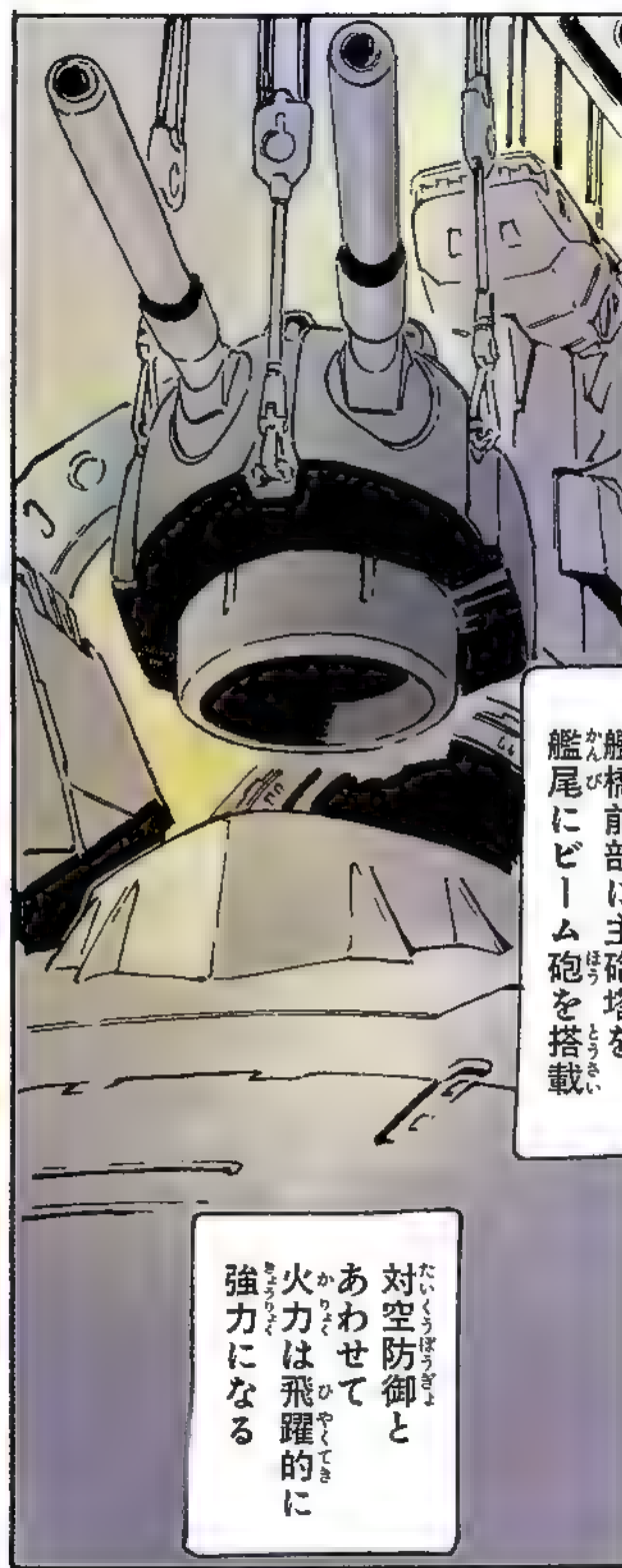
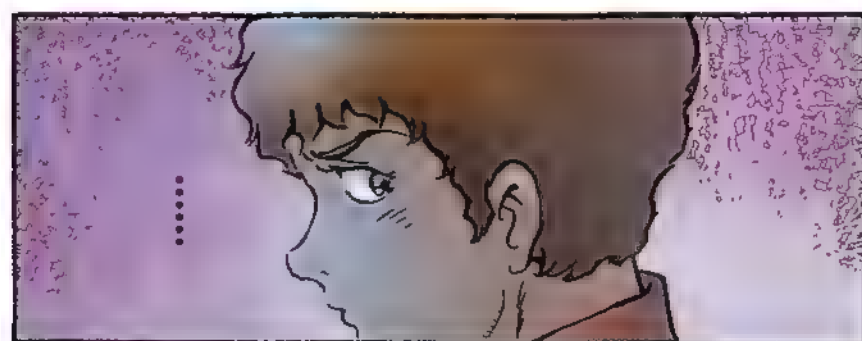
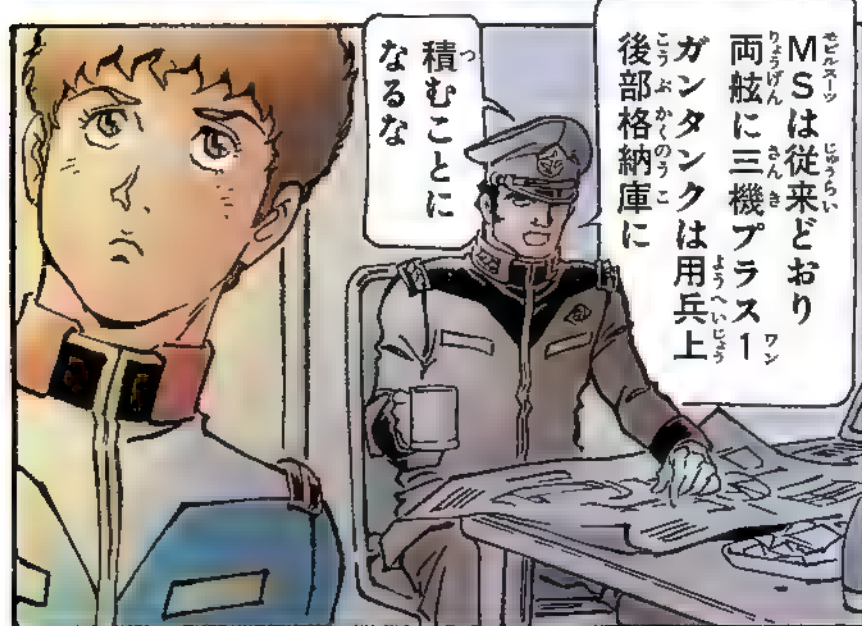
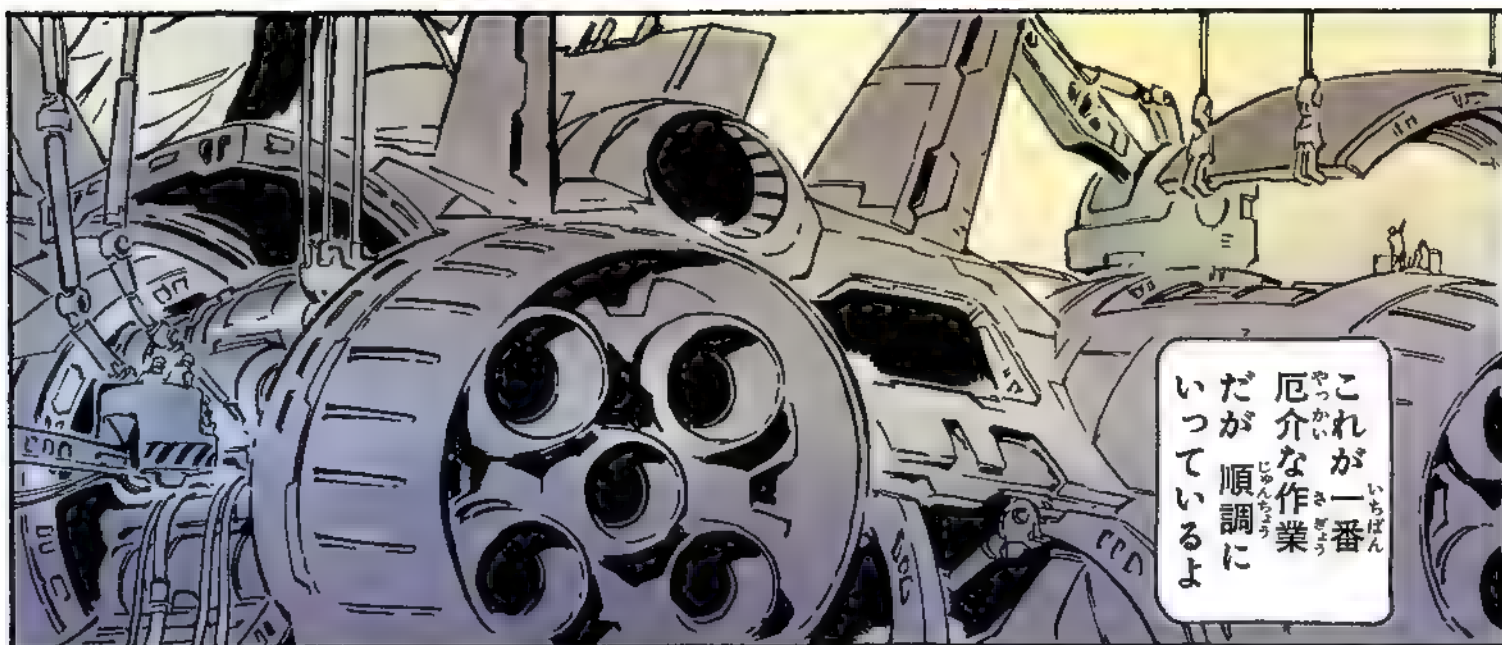
そう
みえる
かい？

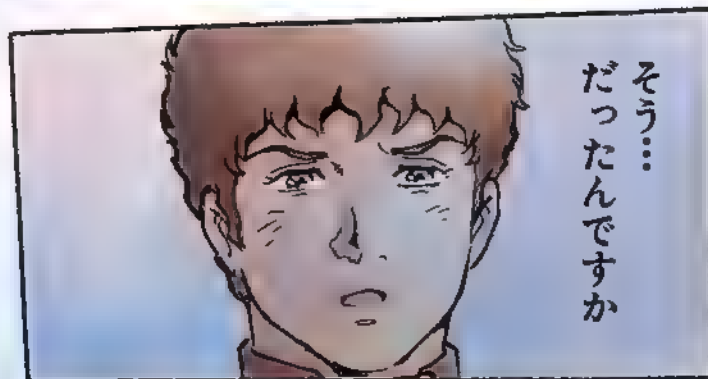
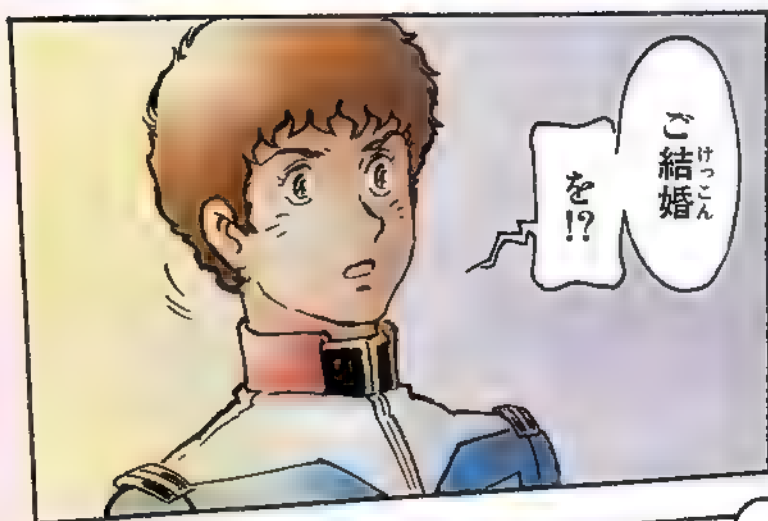
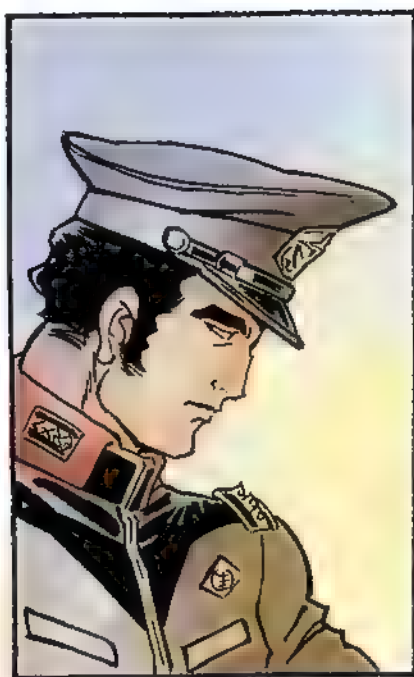
エンジンの推力を
50パーセント
増しにする

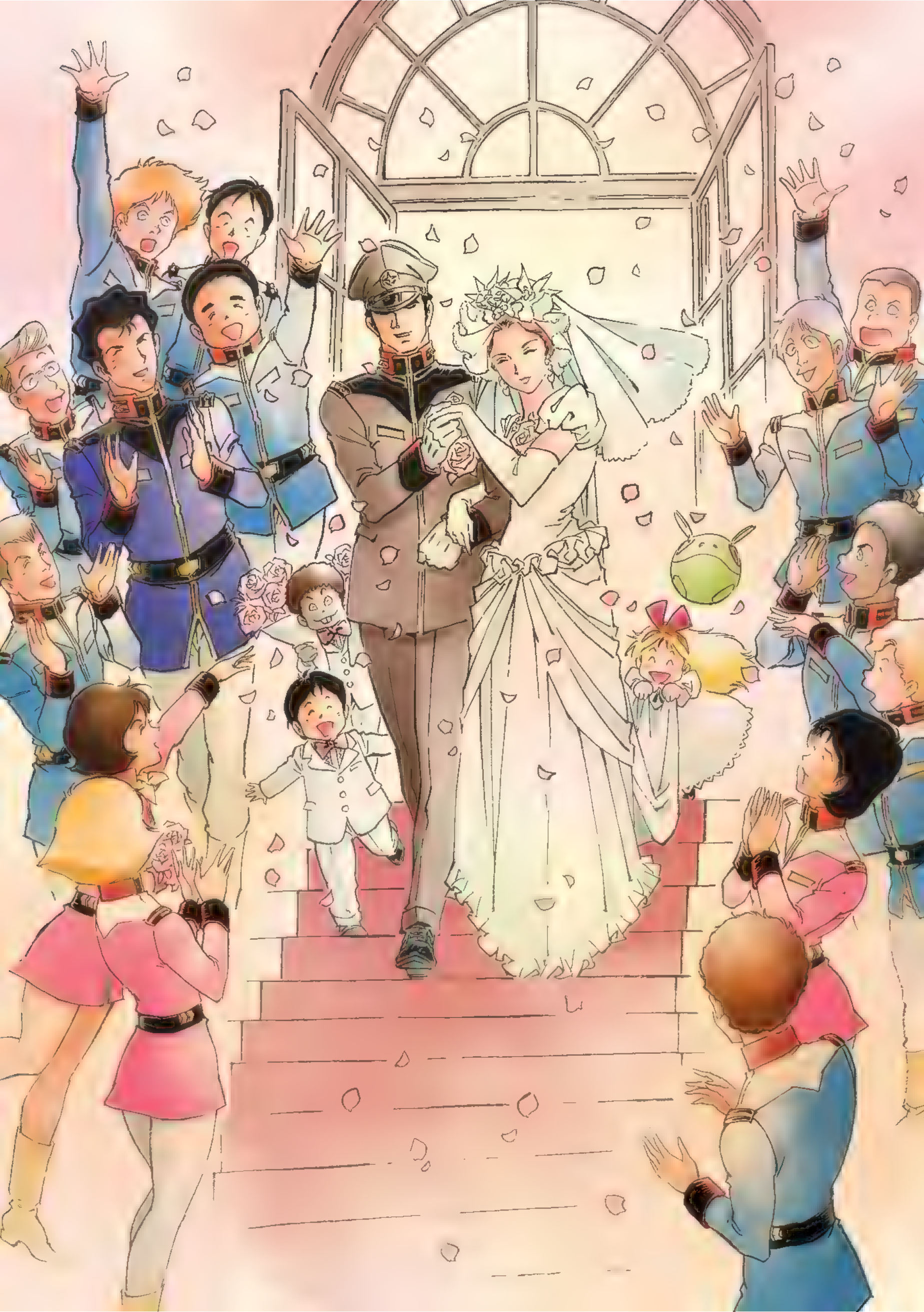
もつとも
これで自重が
かなり増大
するから

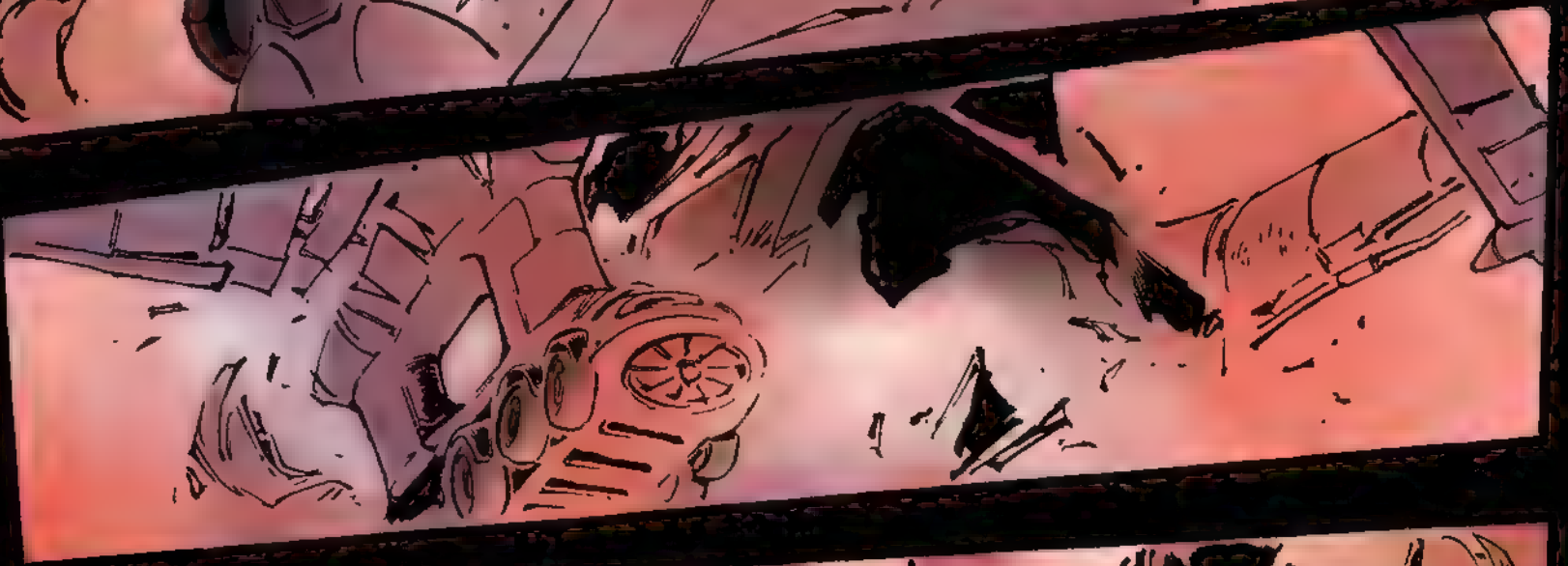
WBに

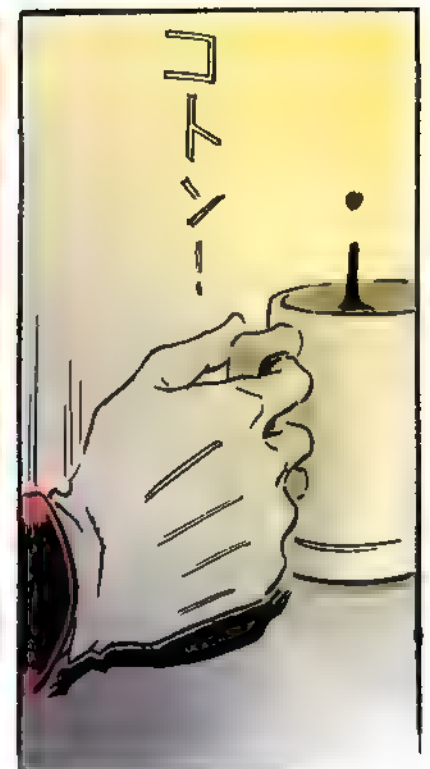
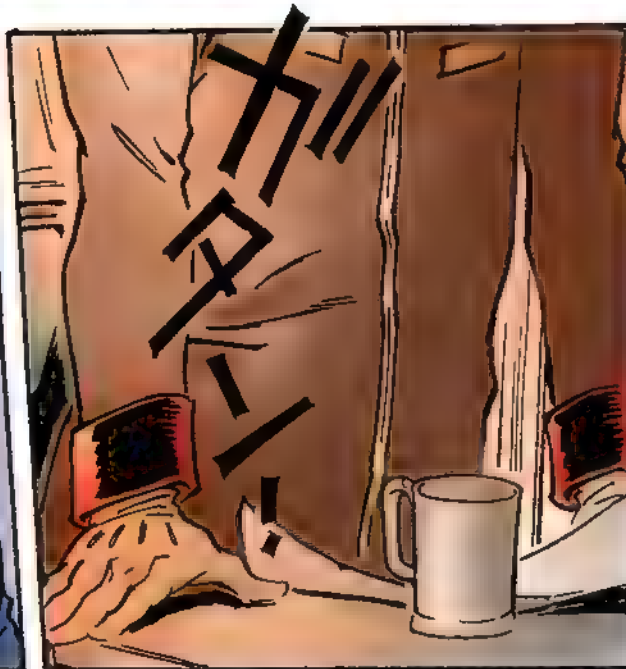
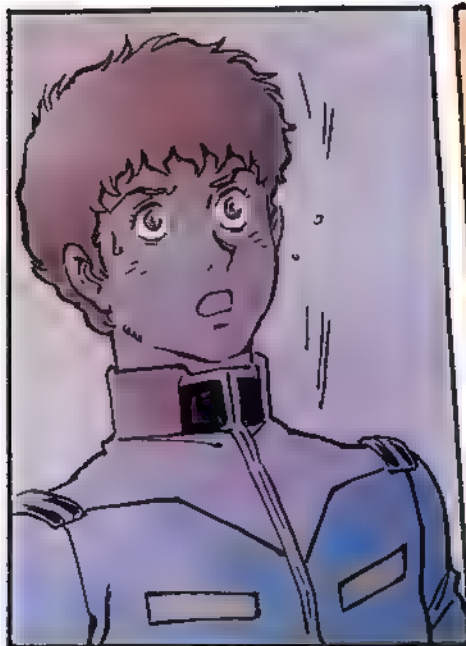
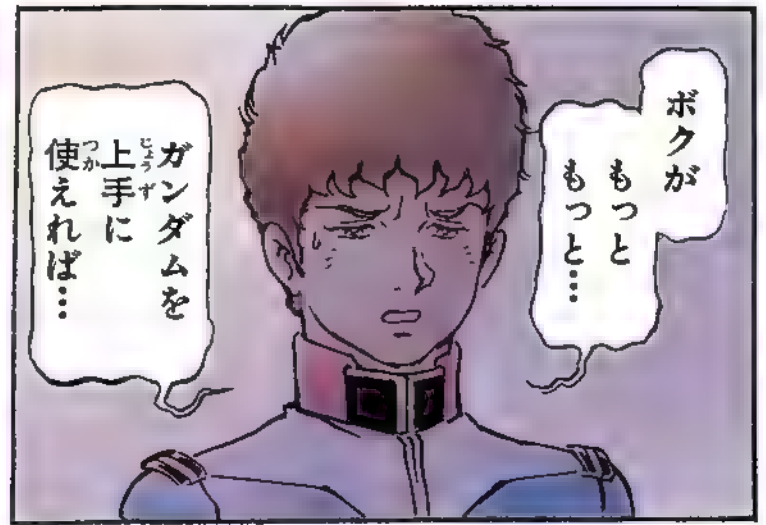
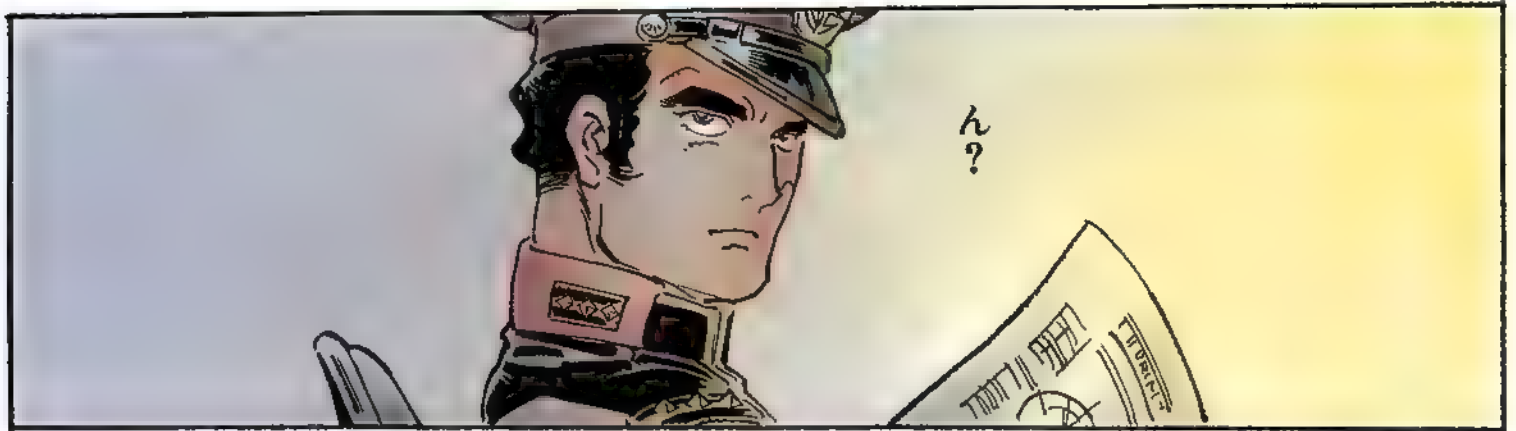
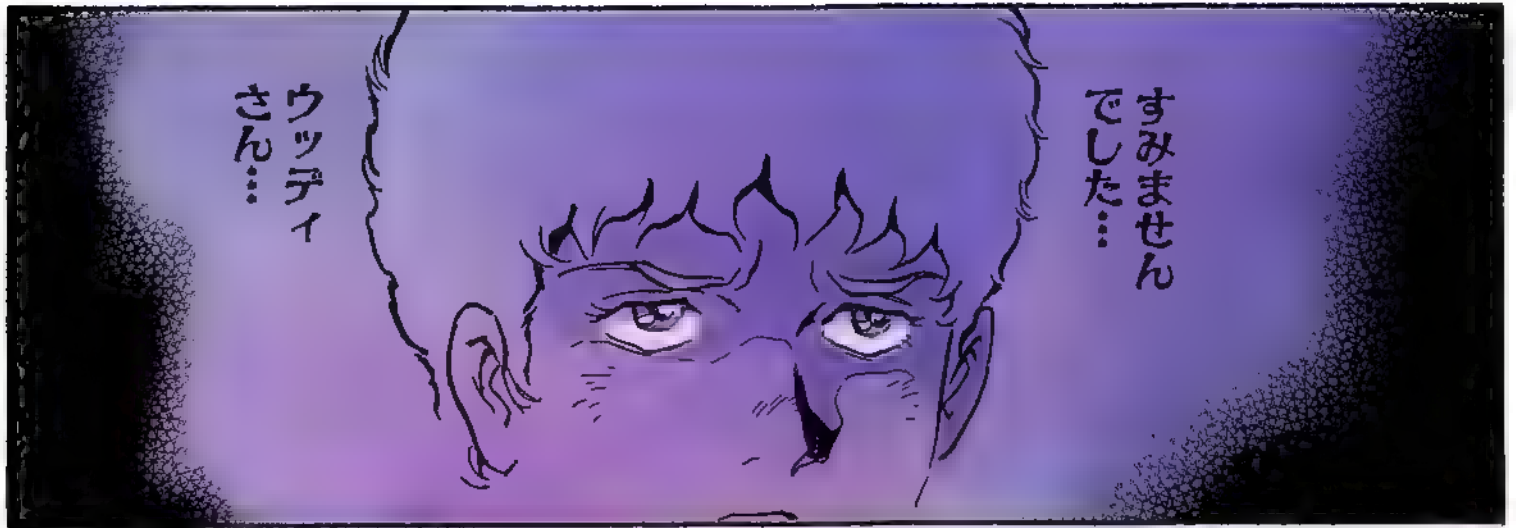
でも基本的には
装甲を厚く
しているだけだ
つまり
鎧を着せて
いるという
わけさ…

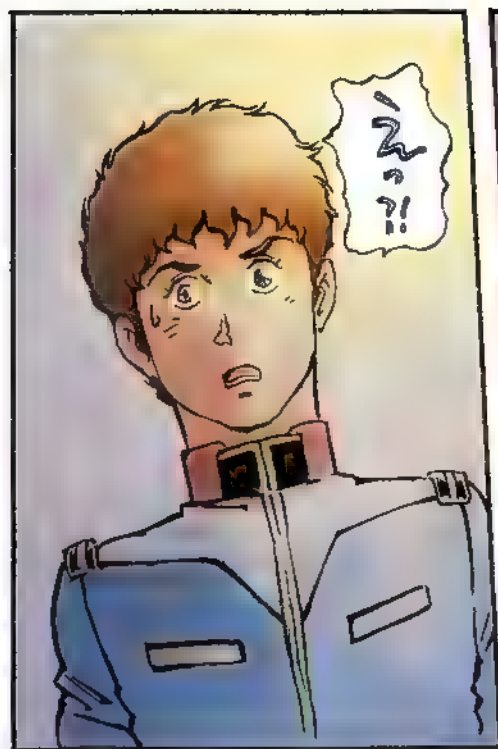


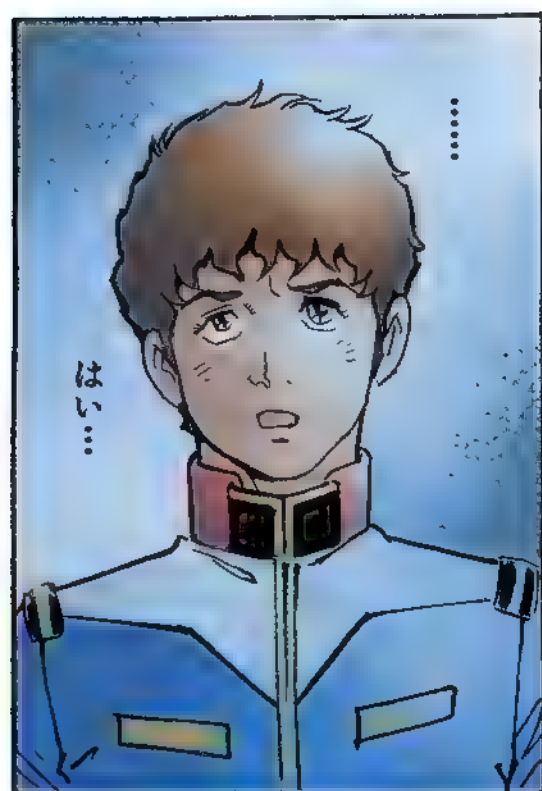


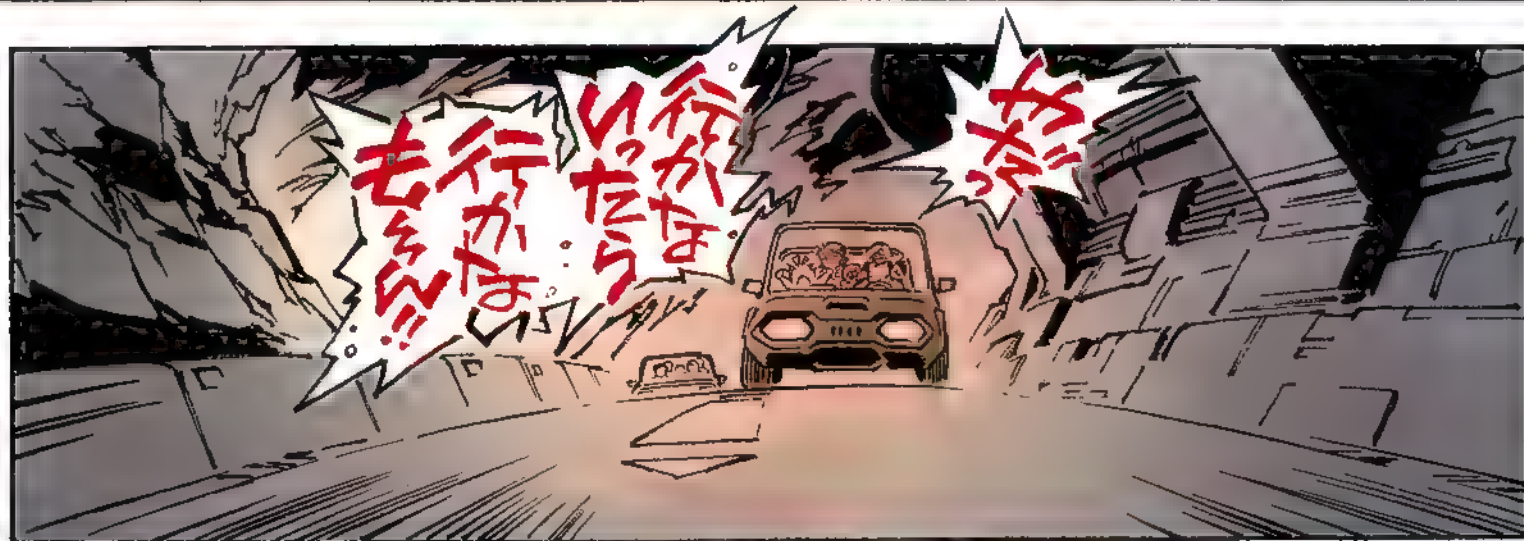
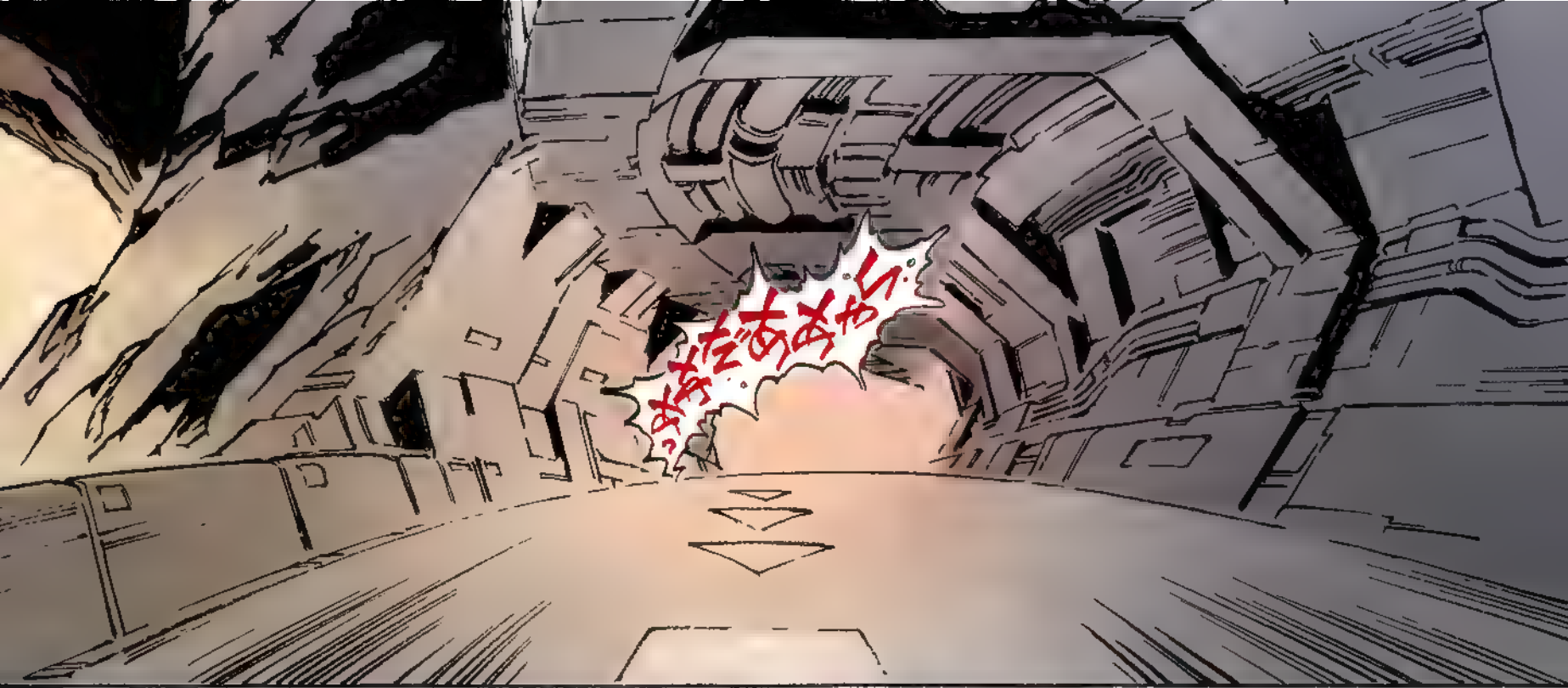


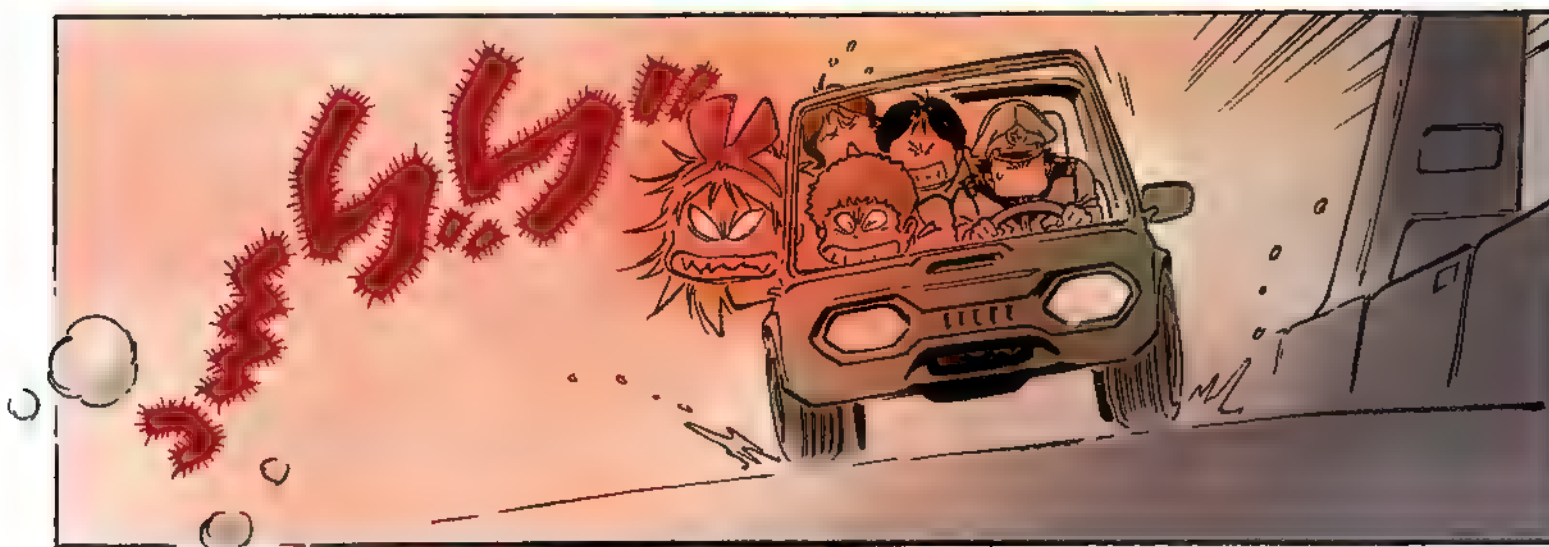
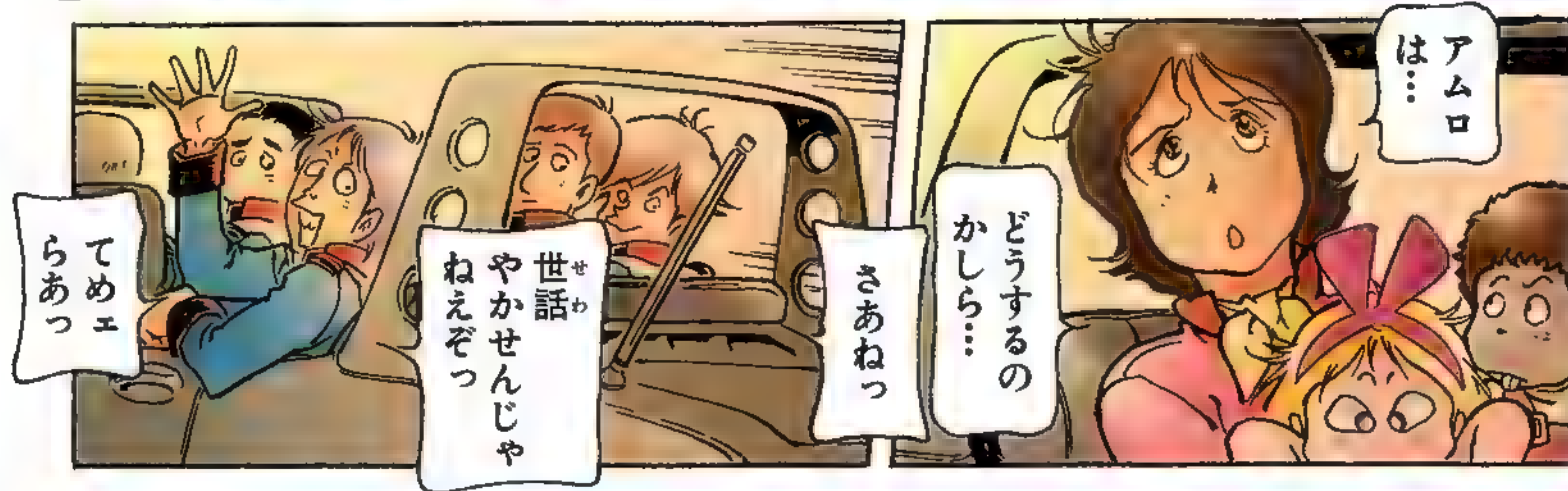
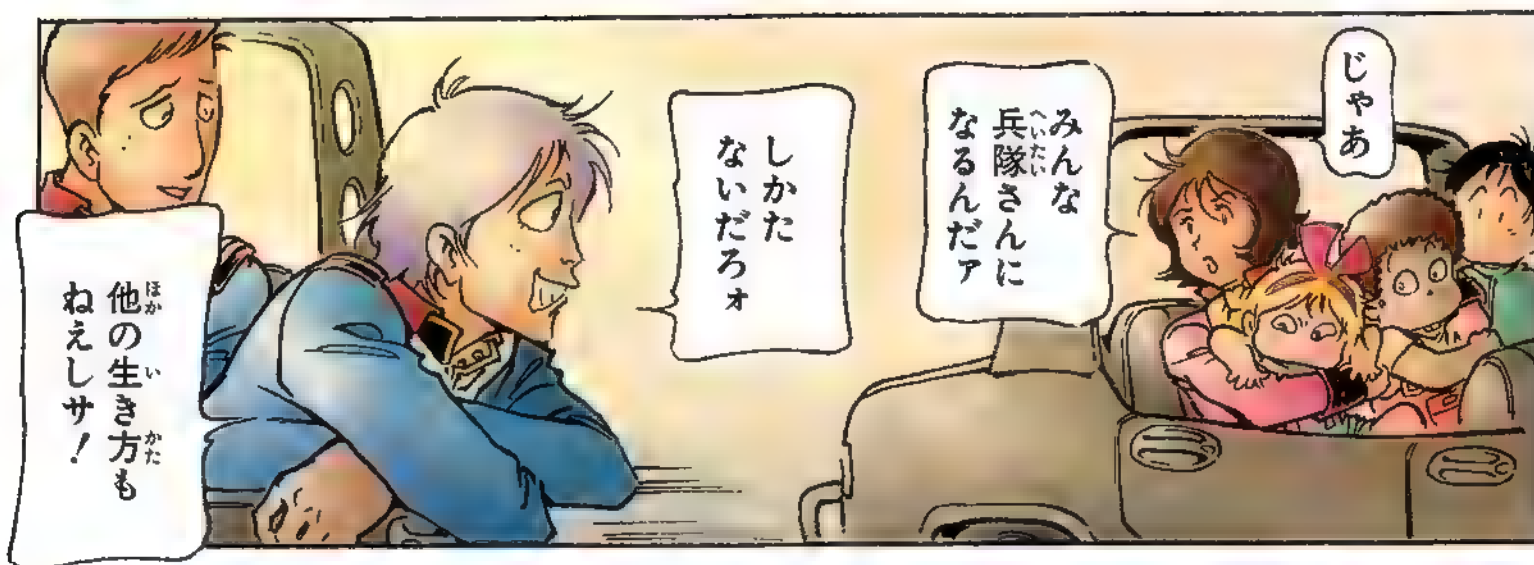
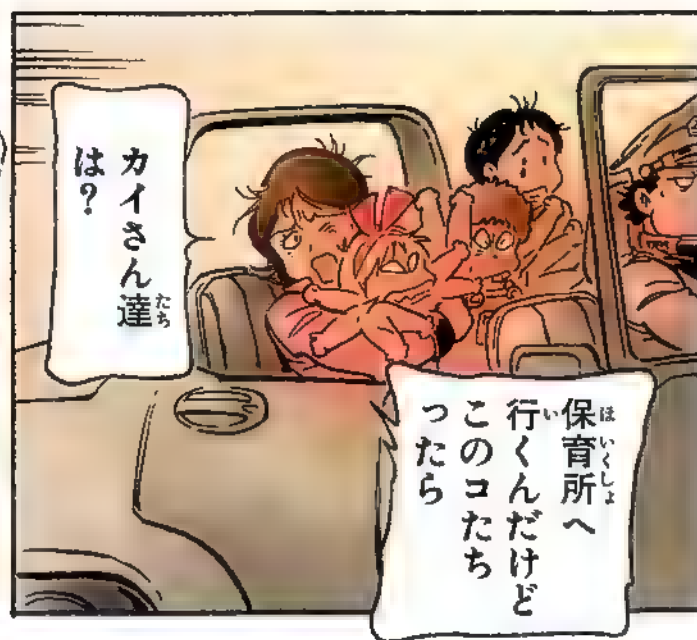
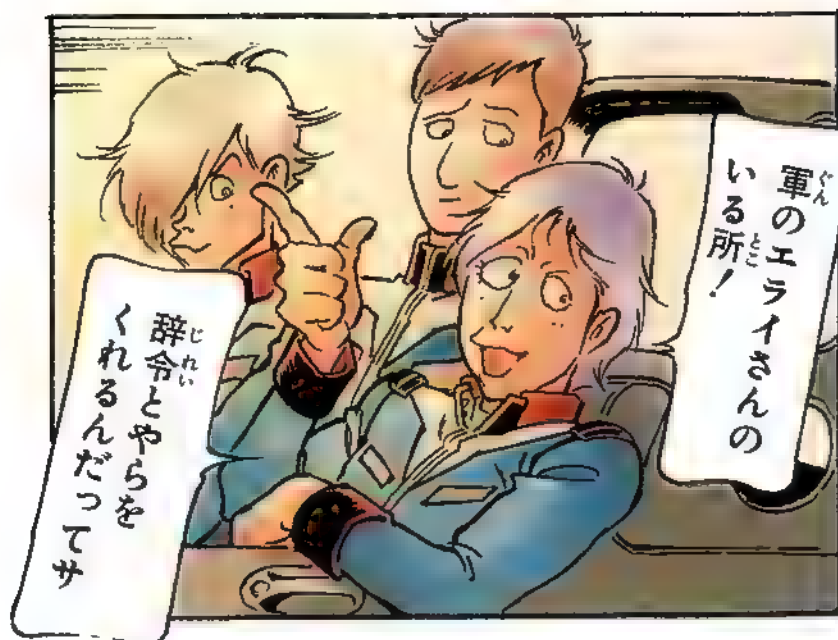


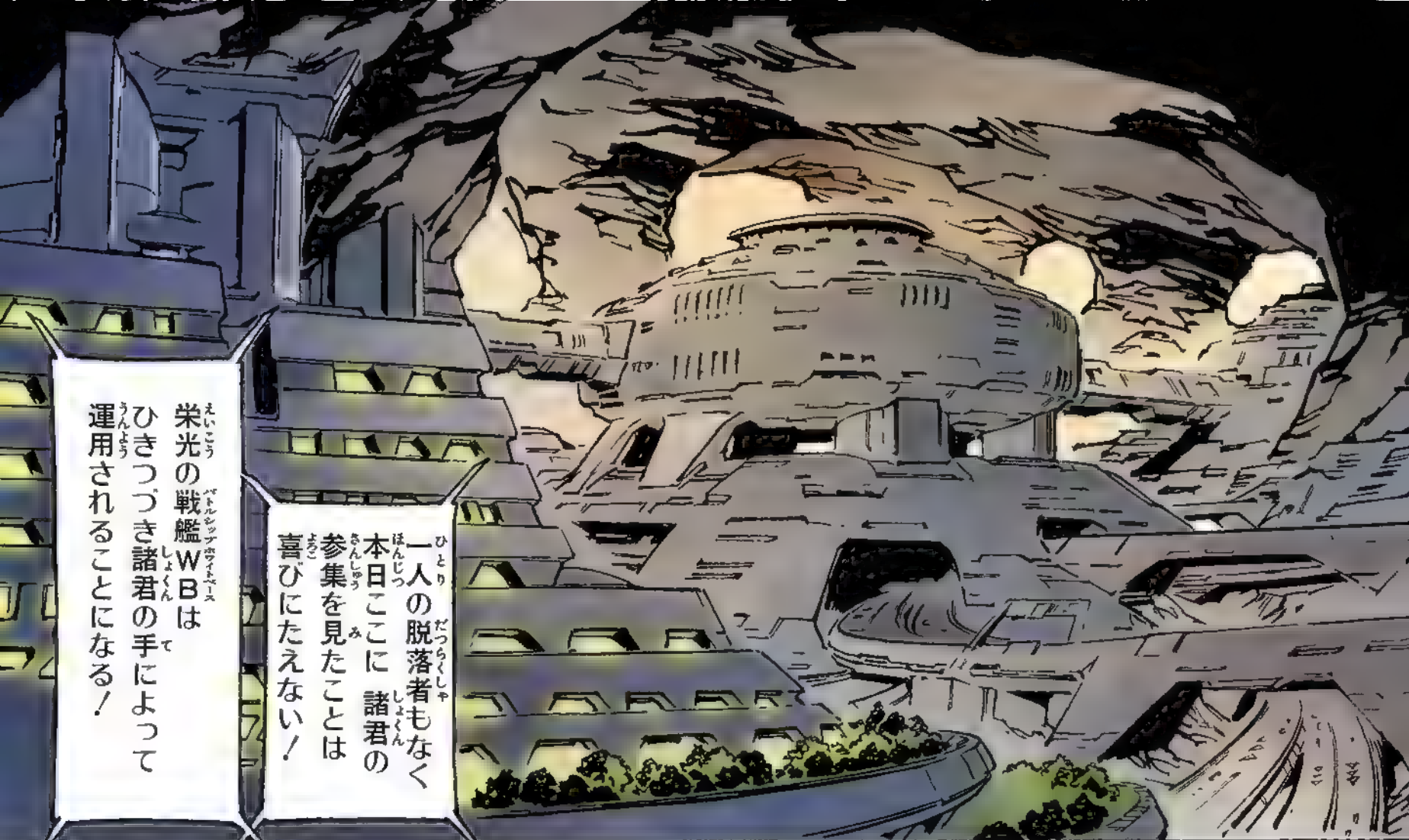






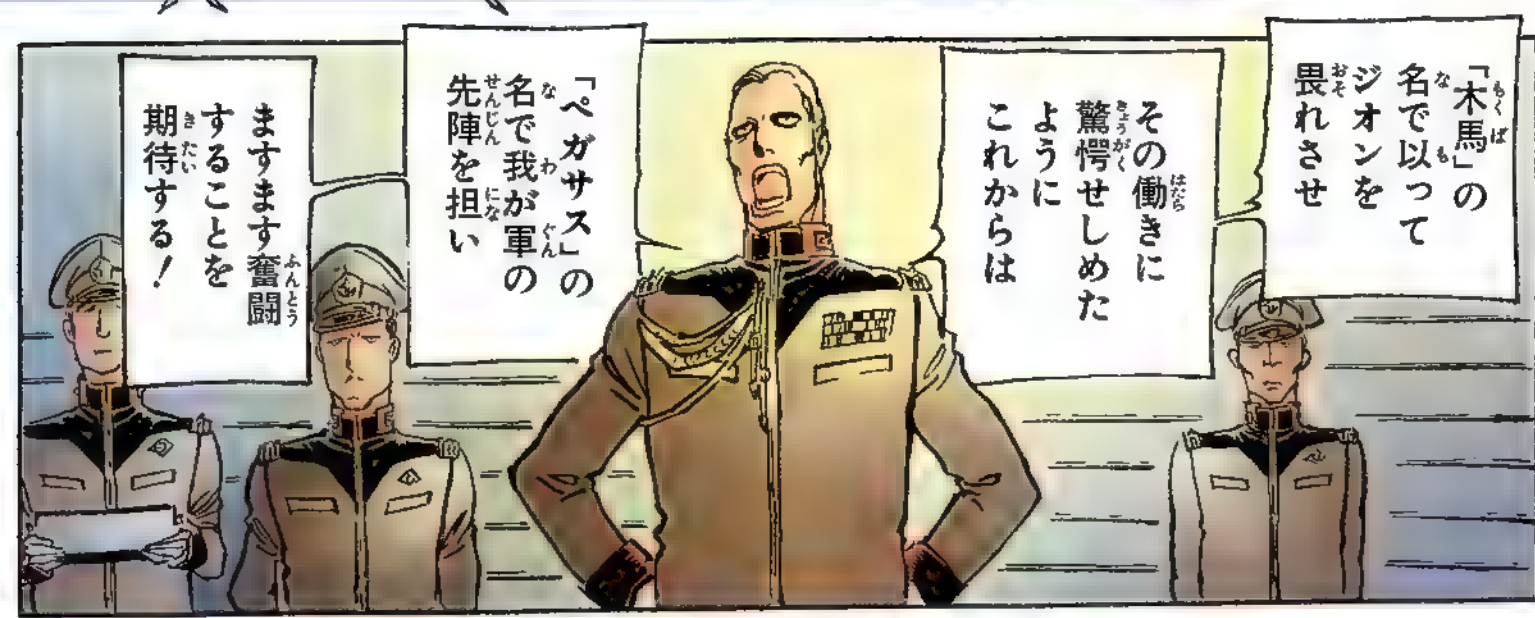






栄光の戦艦WBは
ひきつづき諸君の手によって
運用されることになる！

一人の脱路者もなく
本日ここに諸君の
参集を見たことは
喜びにたえない！

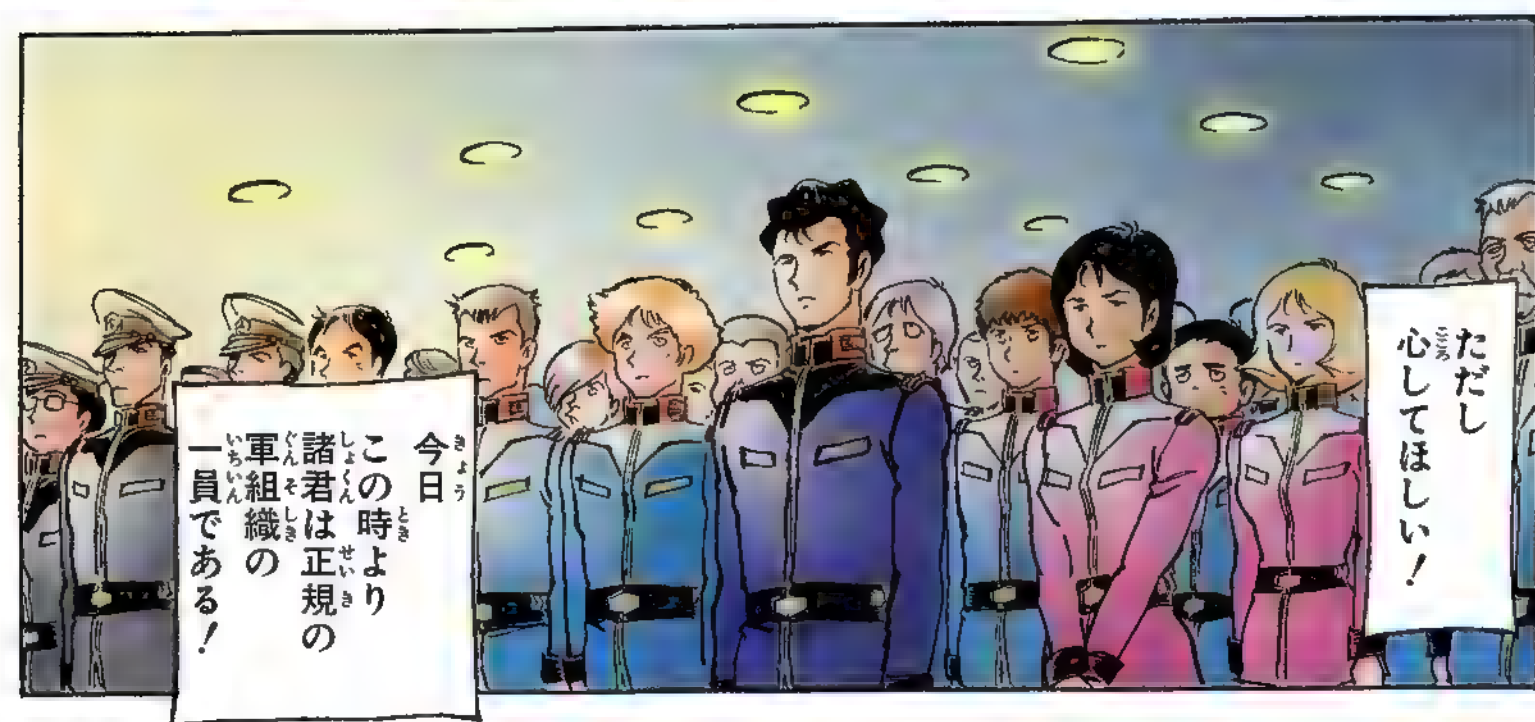


「木馬」の
名で以って
ジオンを
畏れさせ

その働きに
驚愕せしめた
ように
これからは

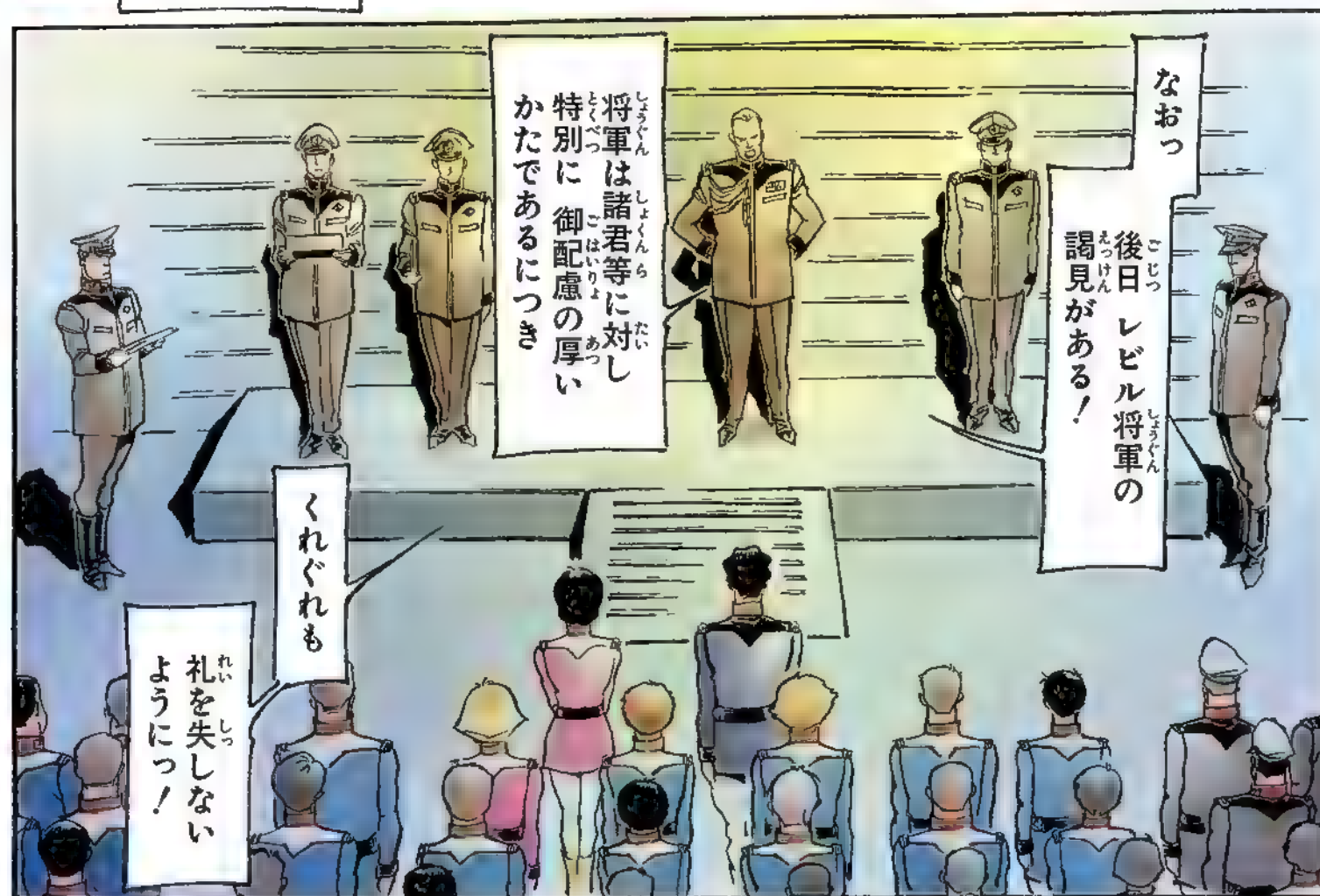
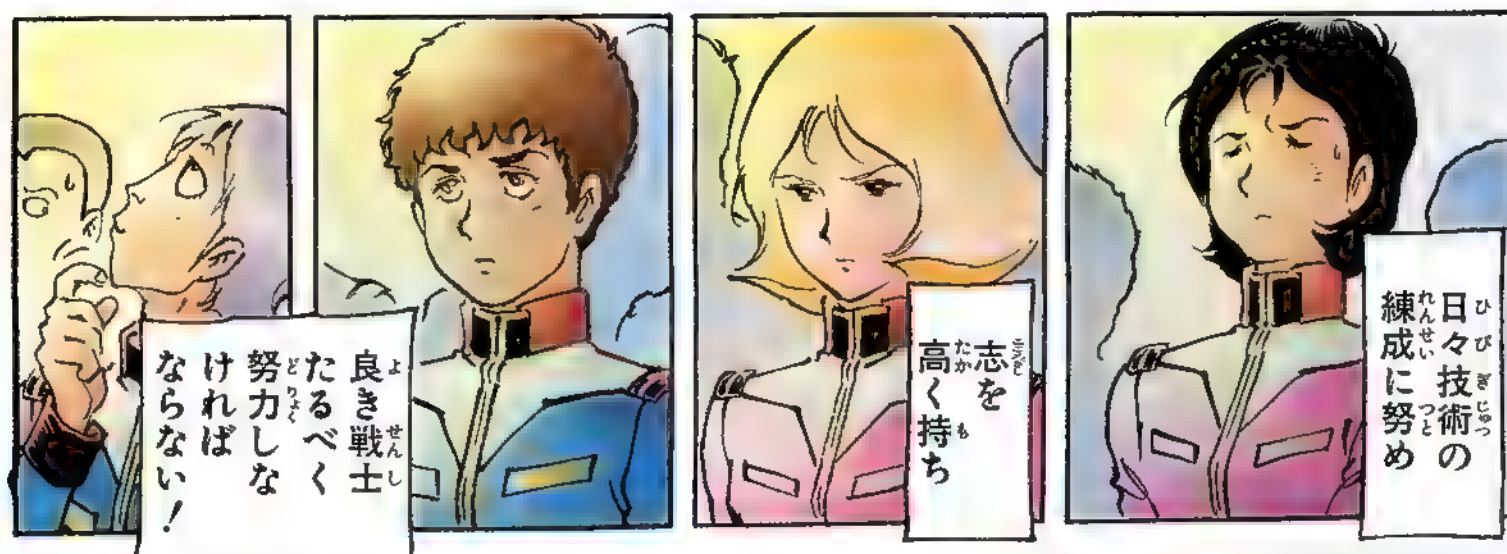
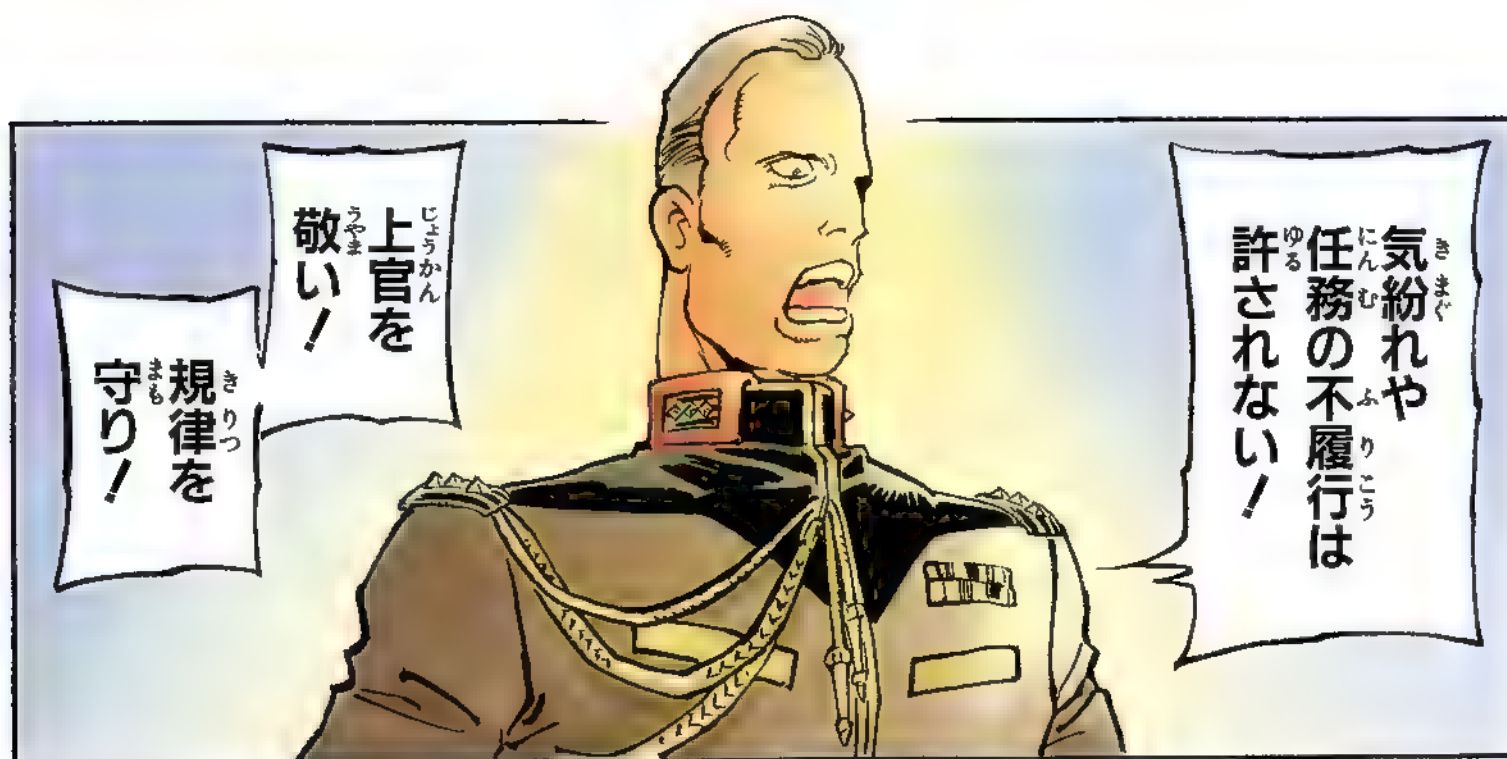
「ペガサス」の
名で我が軍の
先陣を担い

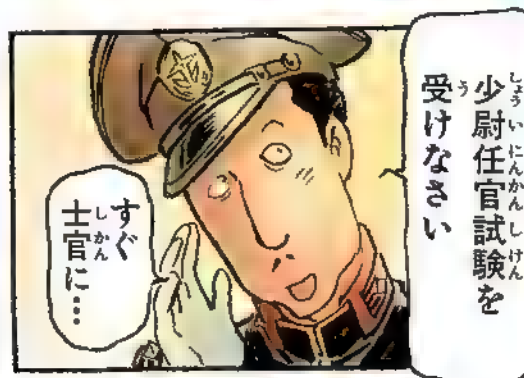
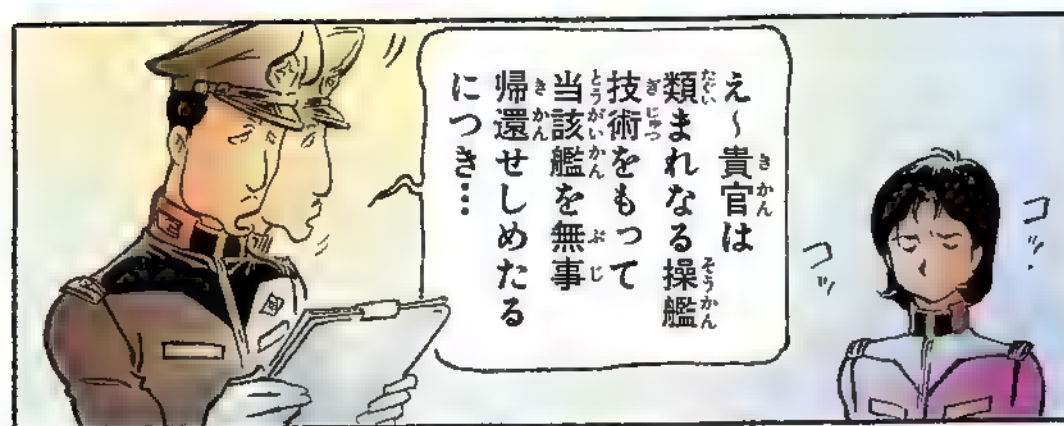
ますます奮闘
することを
期待する！



ただし
心してほしい！

今日
この時より
諸君は正規の
軍組織の
一員である！





アムロ・レイ

准尉!!

呼んでるぜ

おまえ
だろっ!

あ

はい!!

……

……

……

早く
辞令を

受けとり
なさい!!

貴官は
当該艦が搭載せる
新型モビルスーツ
RX 78-02に搭乗し
よくこれを操り
云々云々——以下略!

—アムロ・レイ—

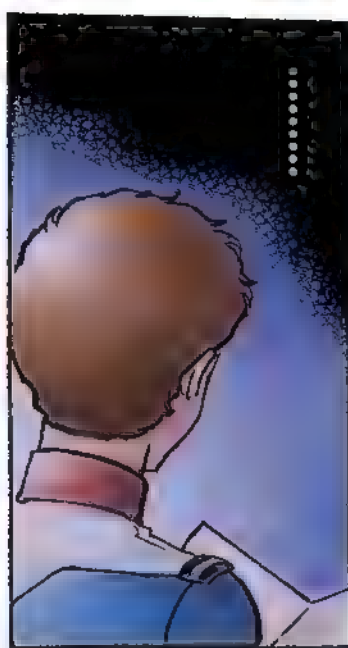
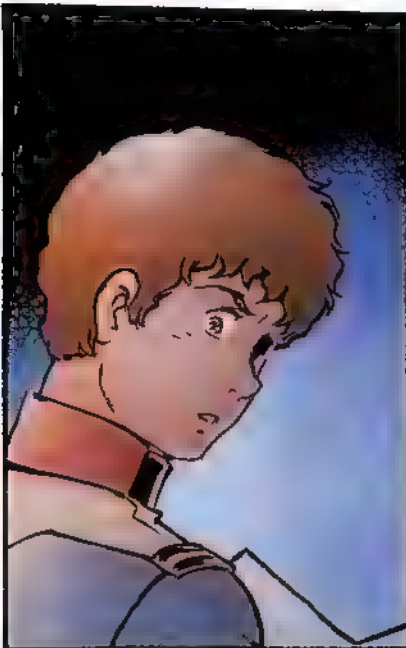
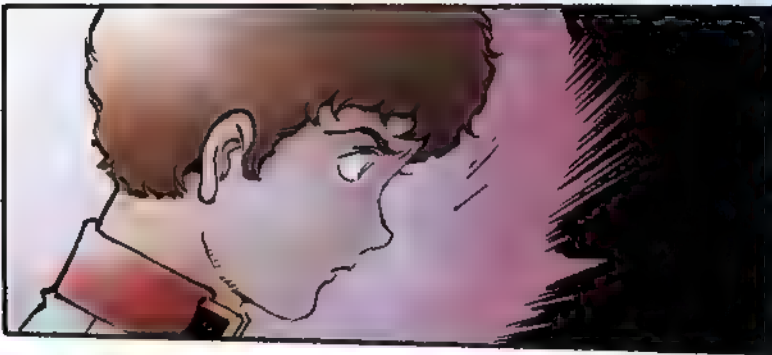
航空戦艦ペガサス
特別高機動戦隊所属
准尉（特務曹長）ヲ
命ス……



これをもって
終了する！

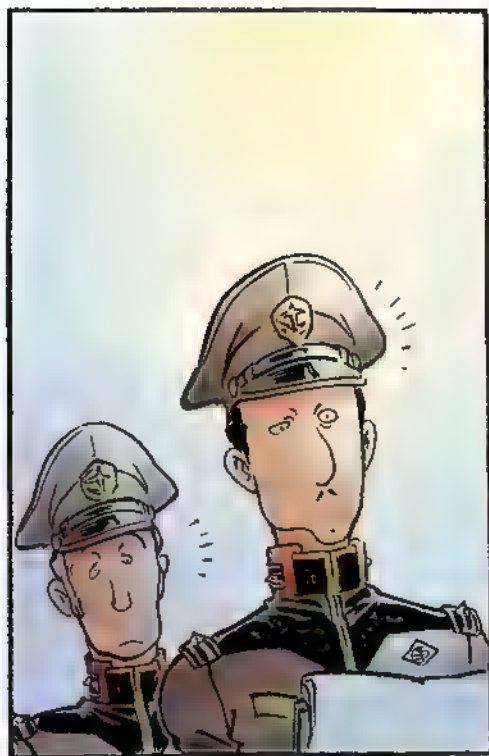
なお！ 名譽の戦死者に
対しては別途報償が
ある！

就中！
格別の奮闘の末戦死した
リュウ・ホセイ軍曹は！

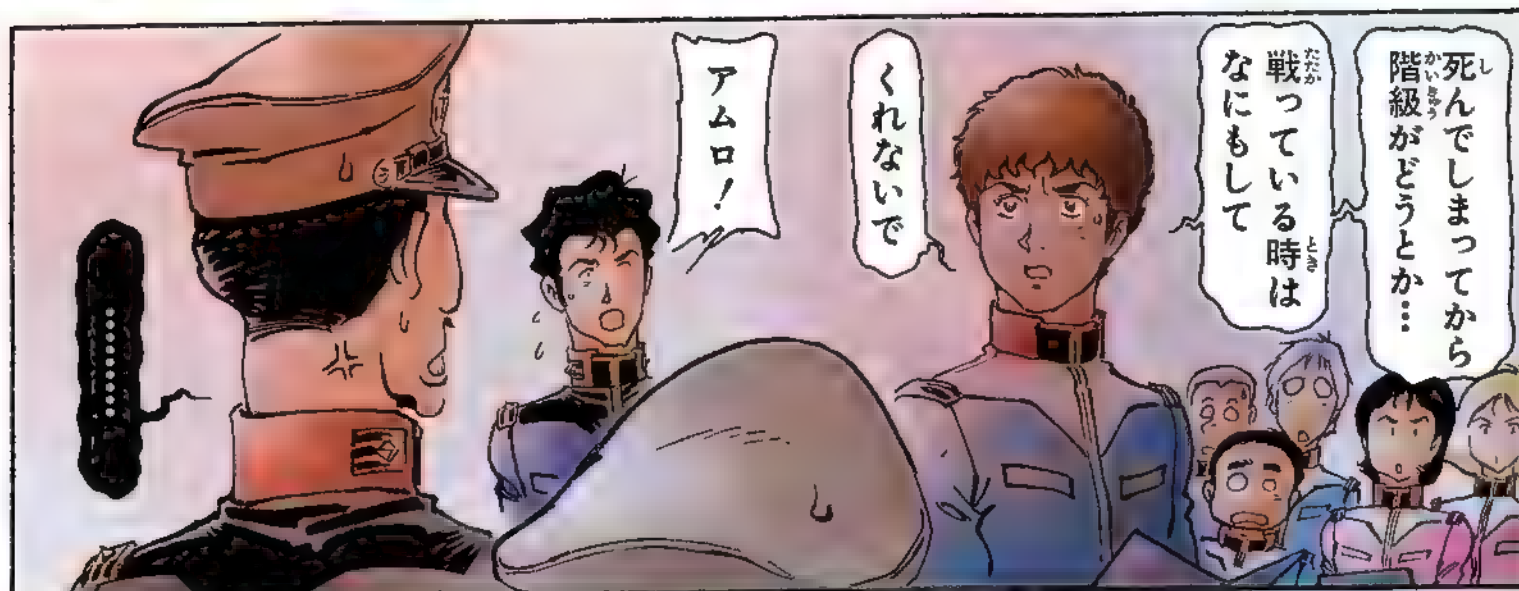


特別に
司令部表彰
の上三階級
特進の名譽
少尉とする！！





それだけ
……なんですか？



死んでしまつてから
階級がどうか…

戦っている時は
なにもして

くれないで

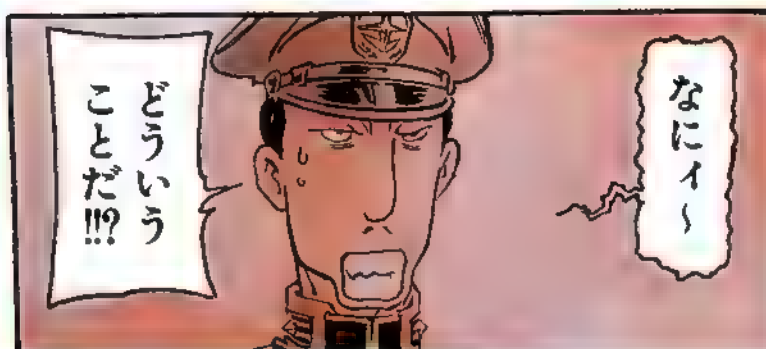
アムロ！



気持ちのこもった
言葉でなにか
言つてください！

悪かった
とか！！

「ありがとう」
とか



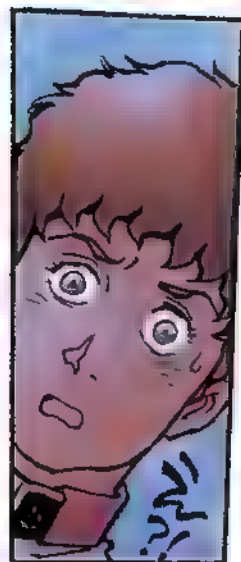
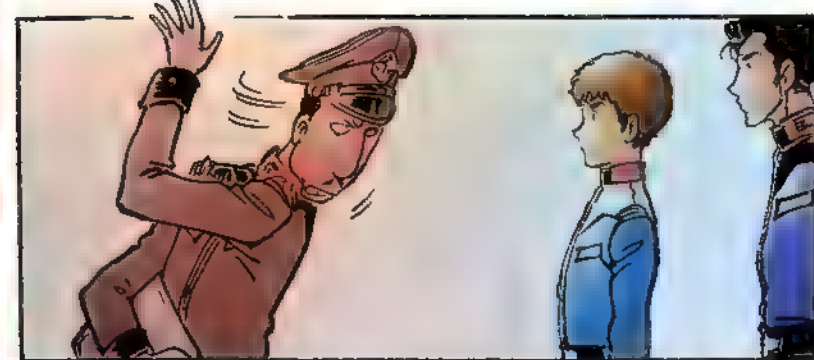
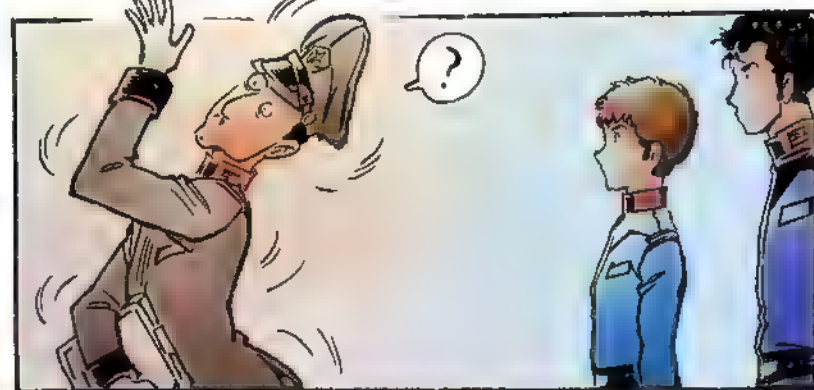
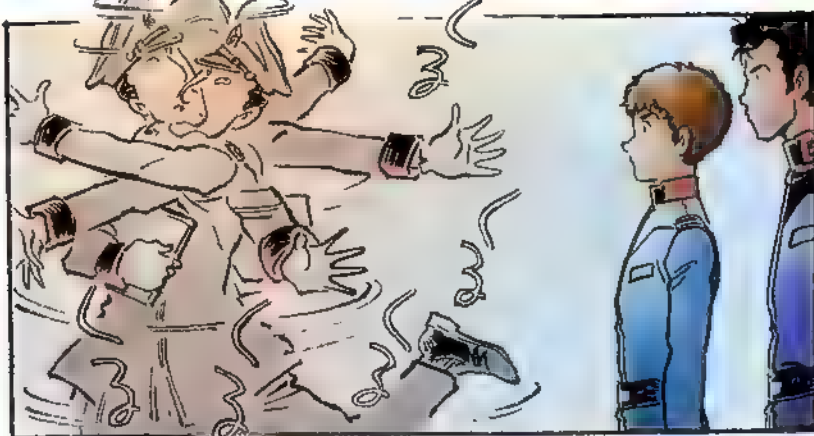
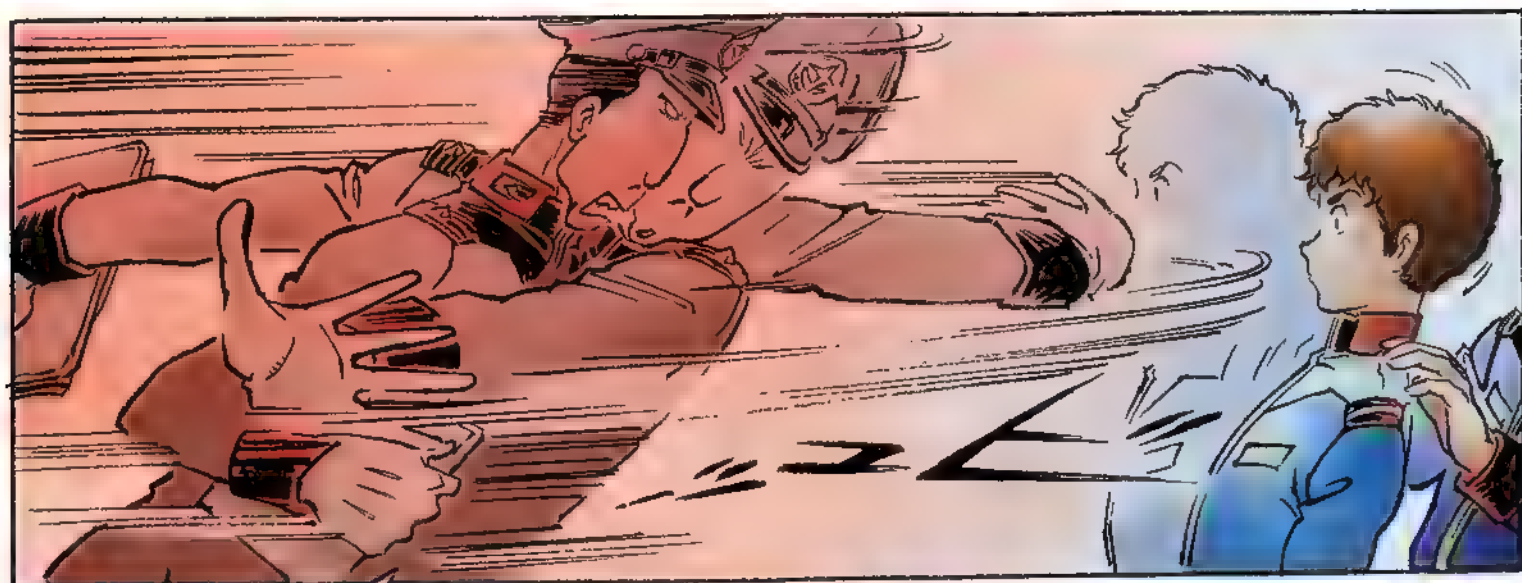
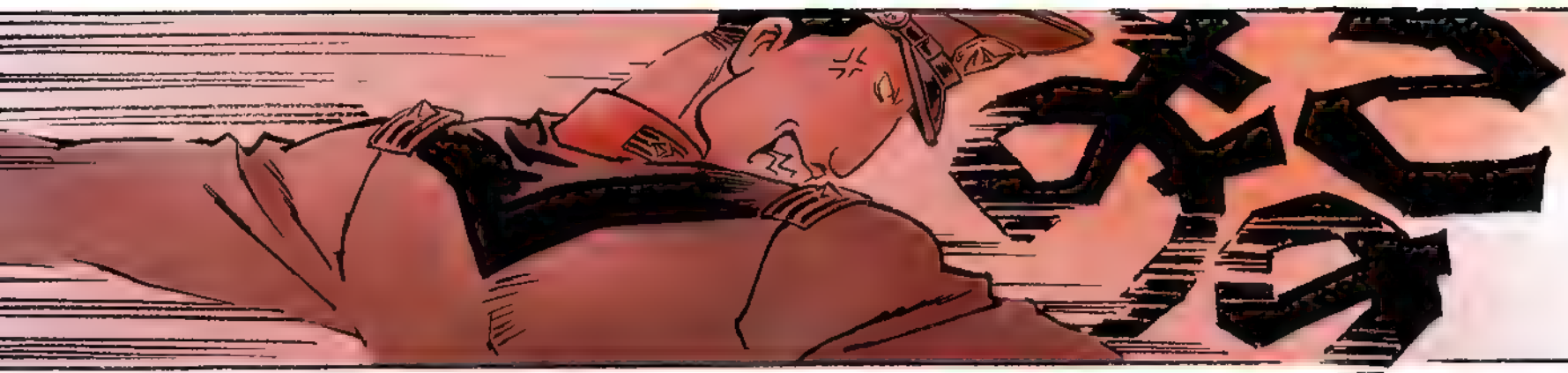
なにィ

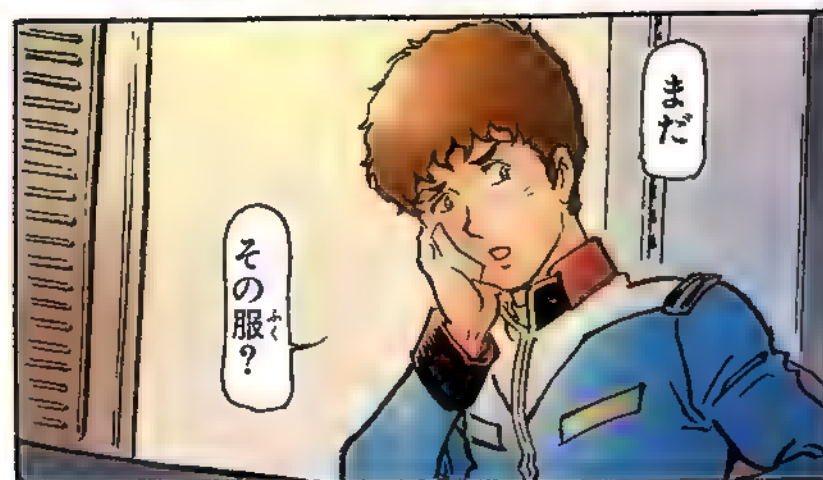
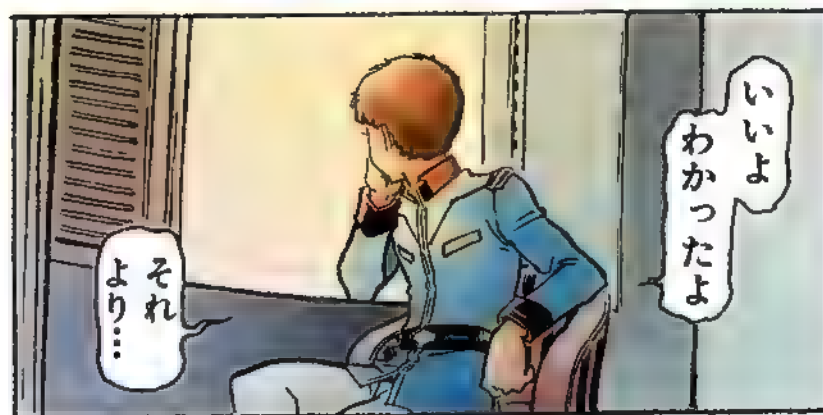
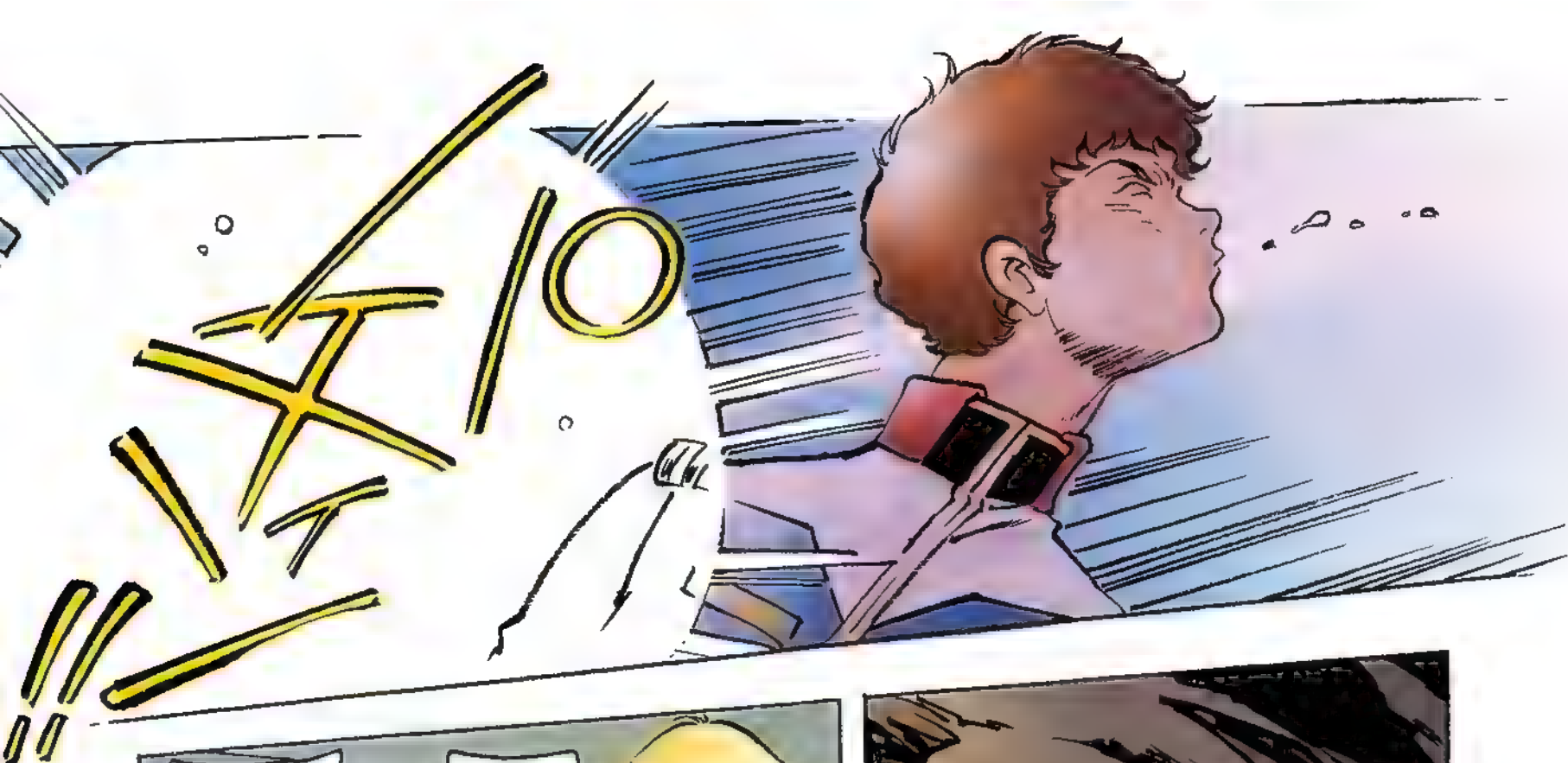
どういう
ことだ!!!

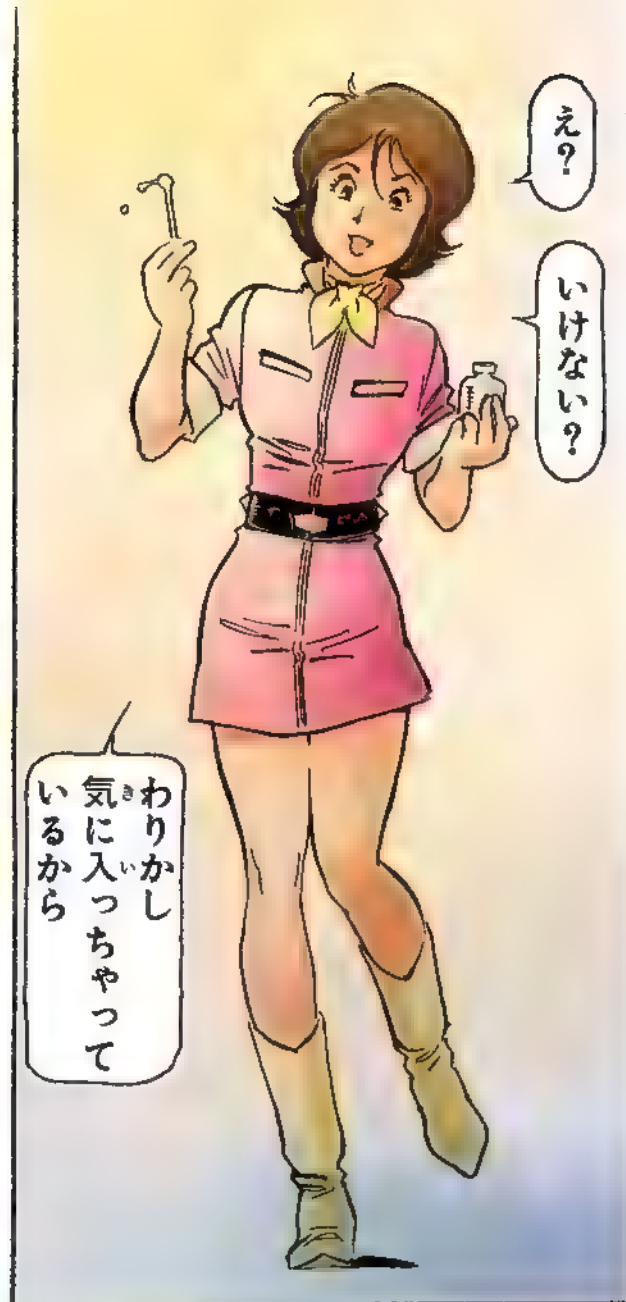
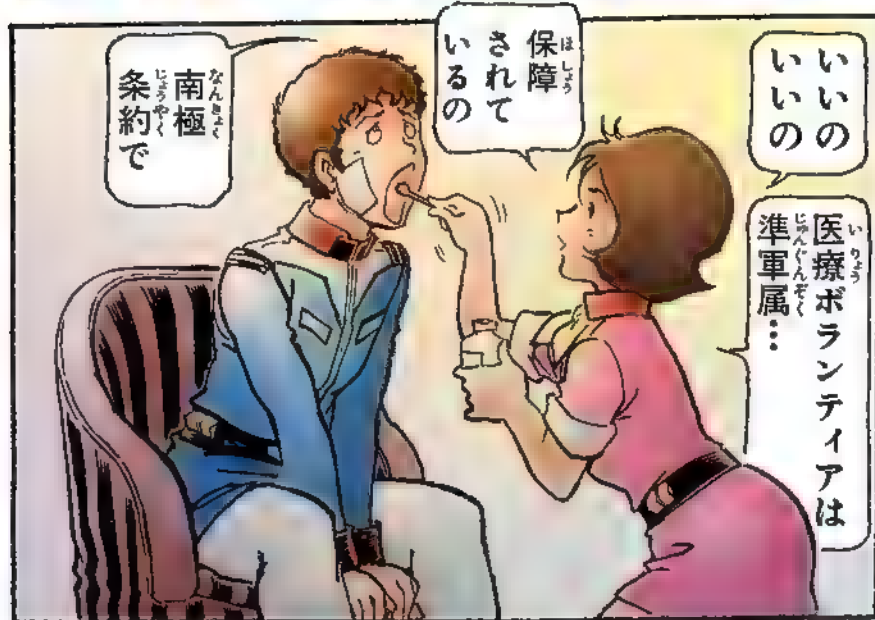
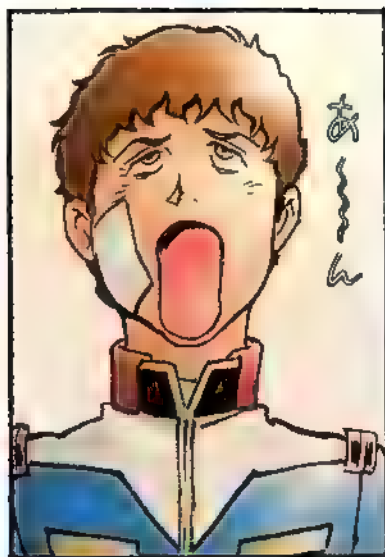


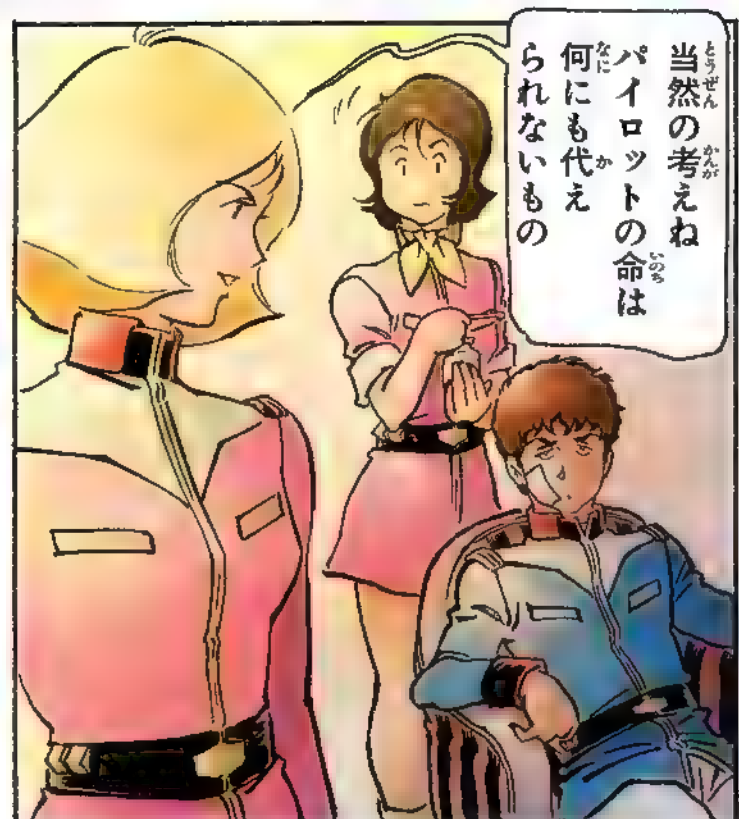
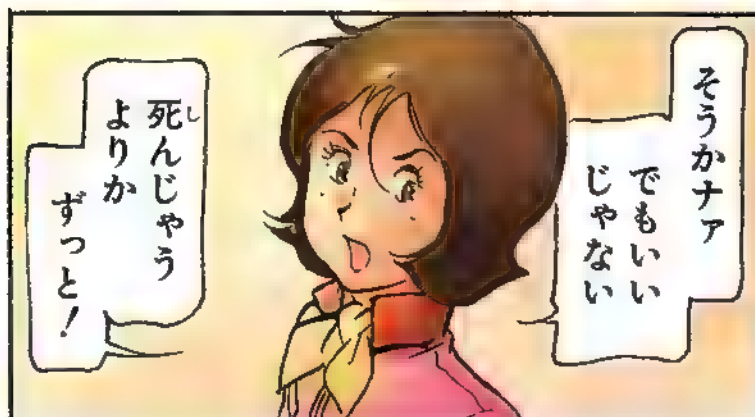
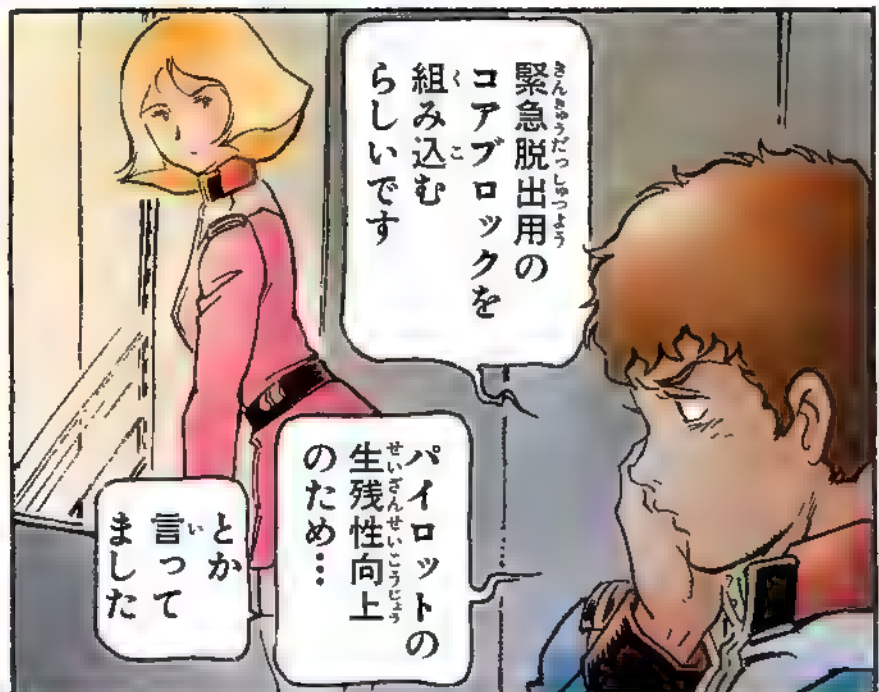
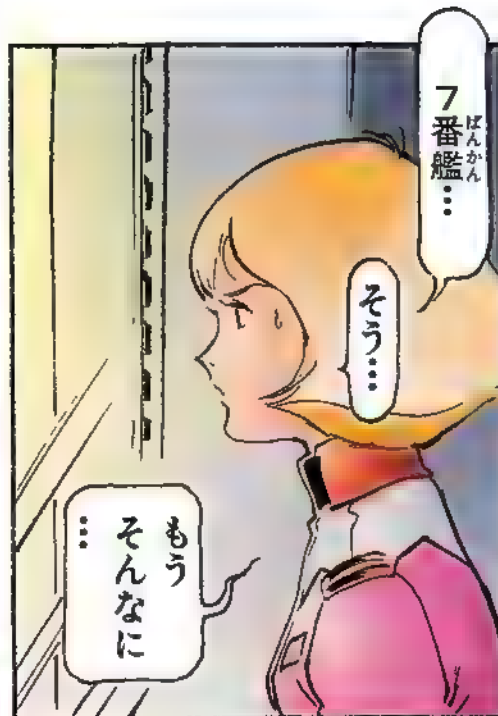
アムロ！
よせ！！

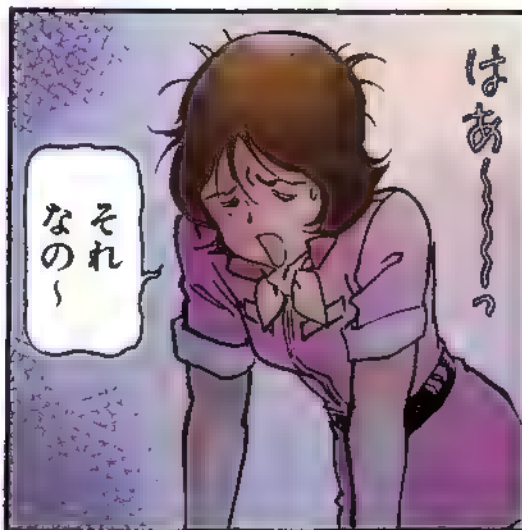
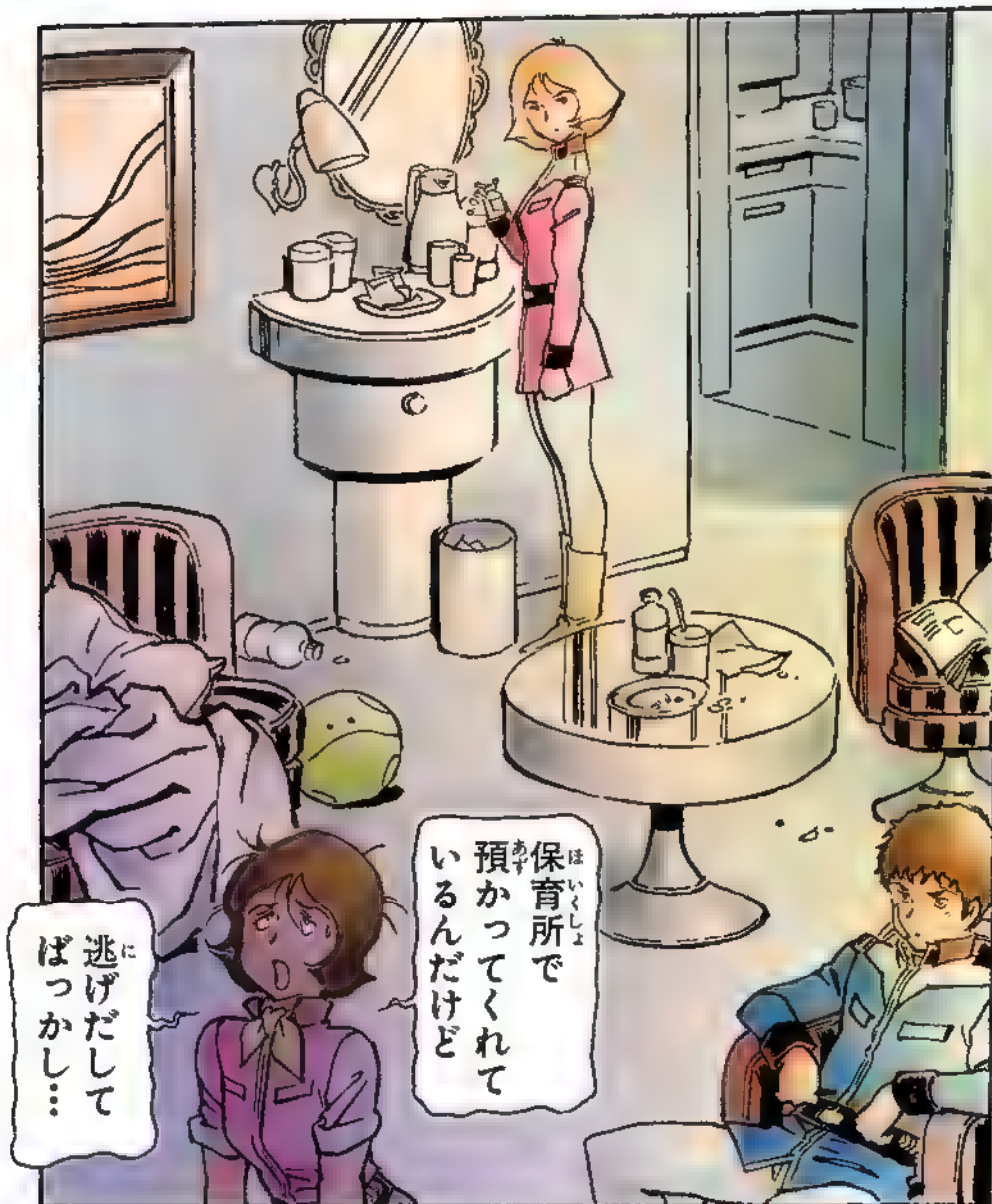
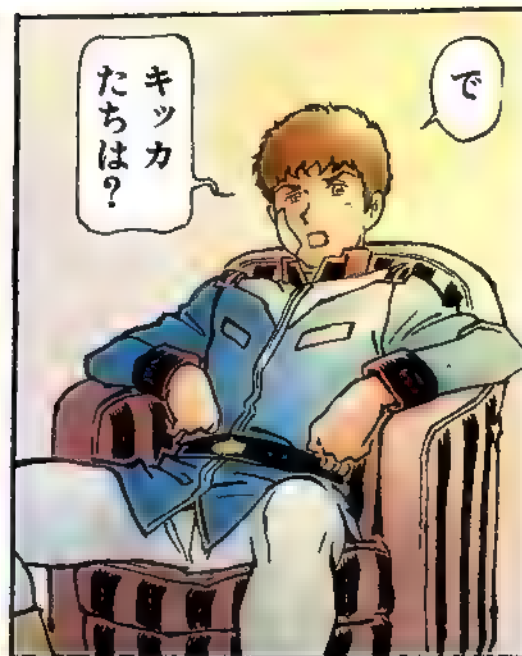
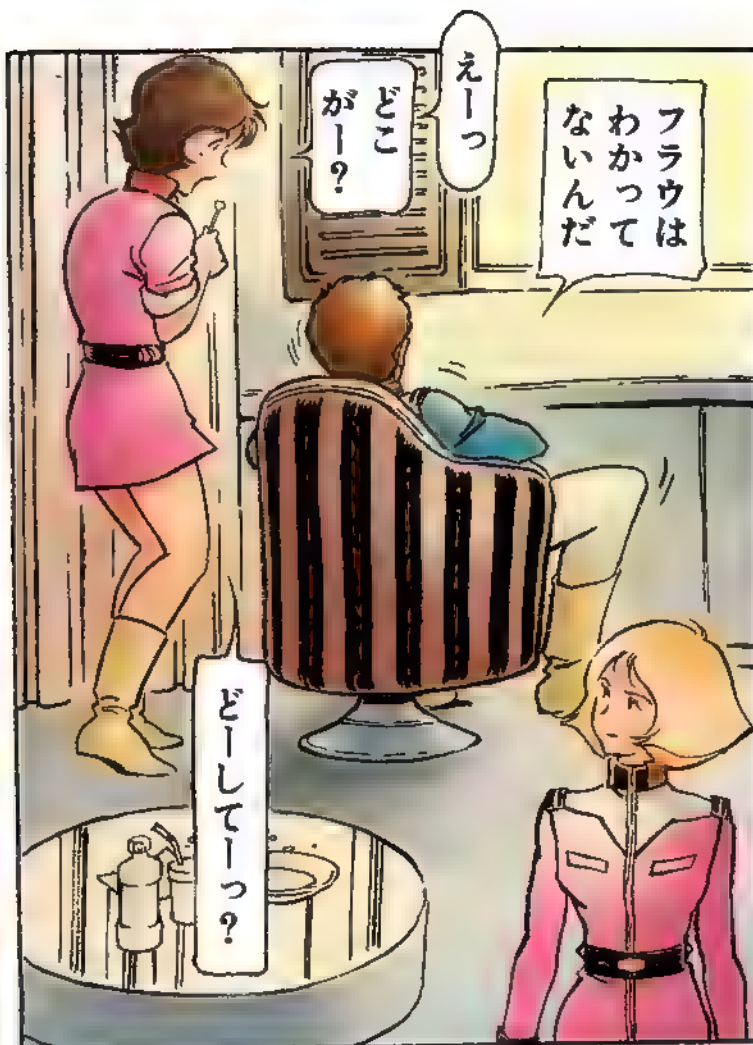
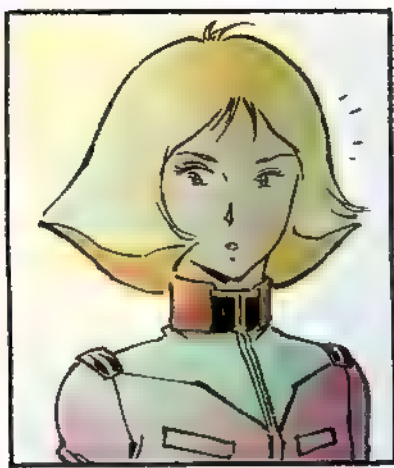
こんな
形ばかりじゃ
もつと！
なくて！

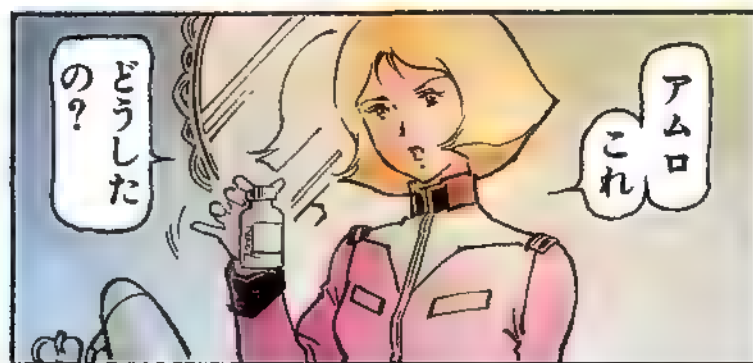
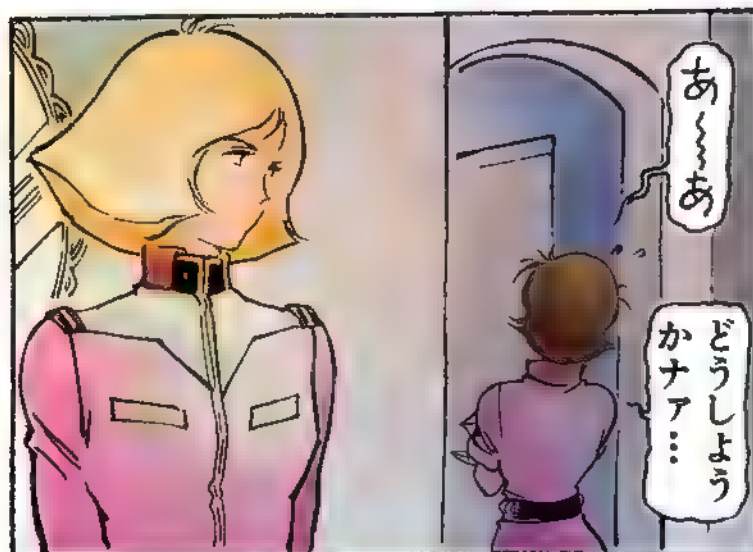
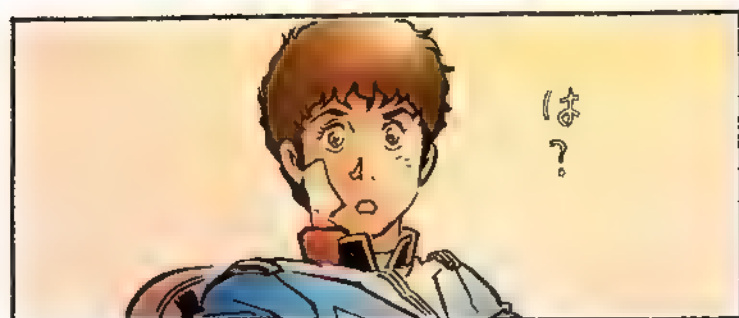


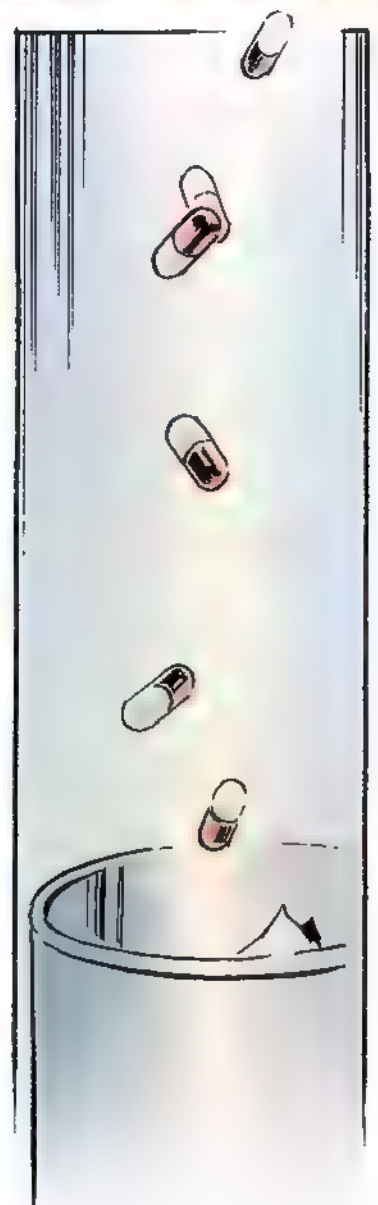
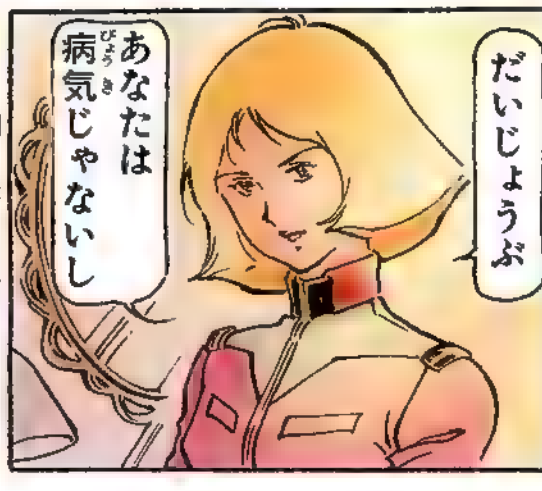
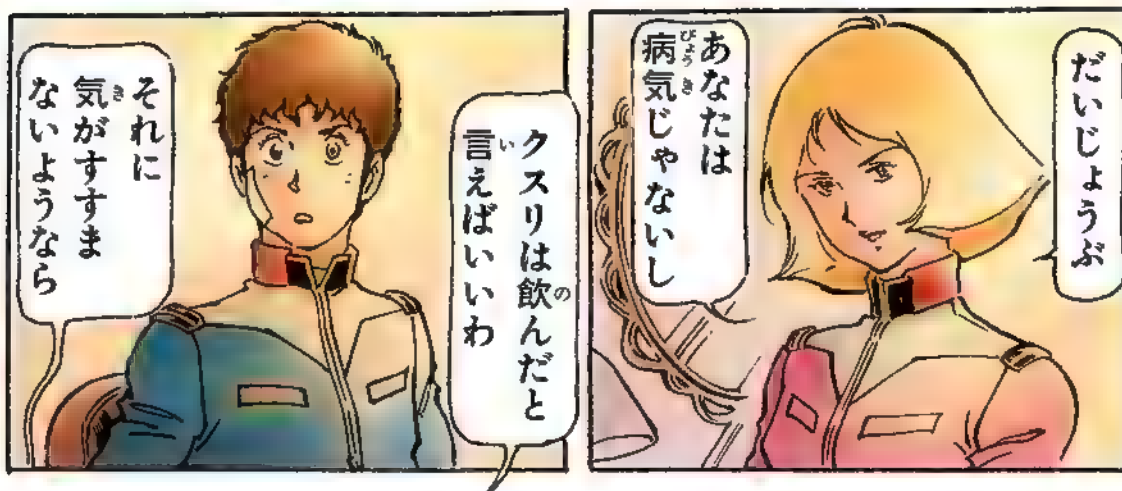
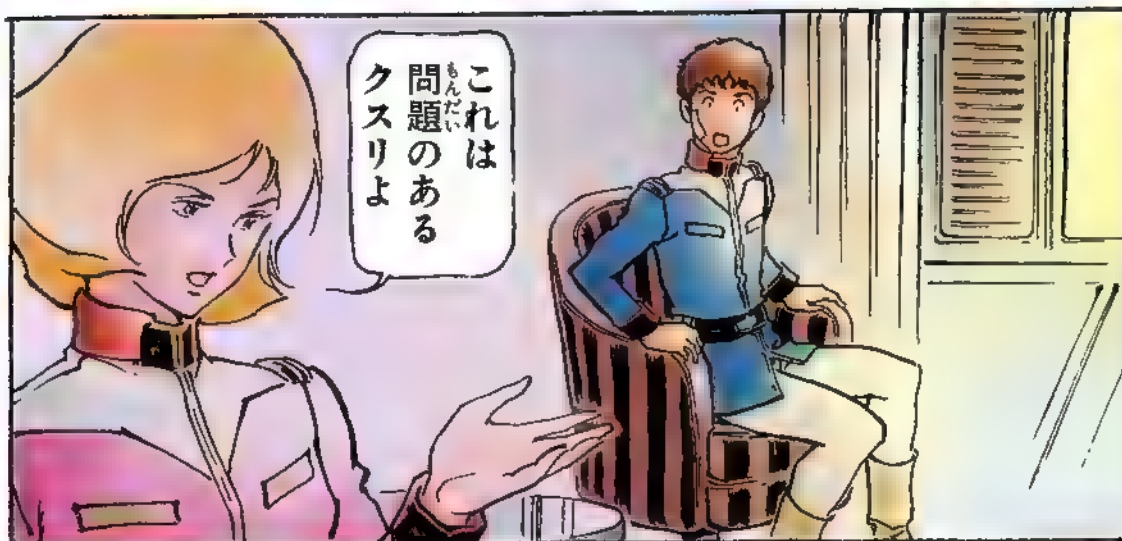
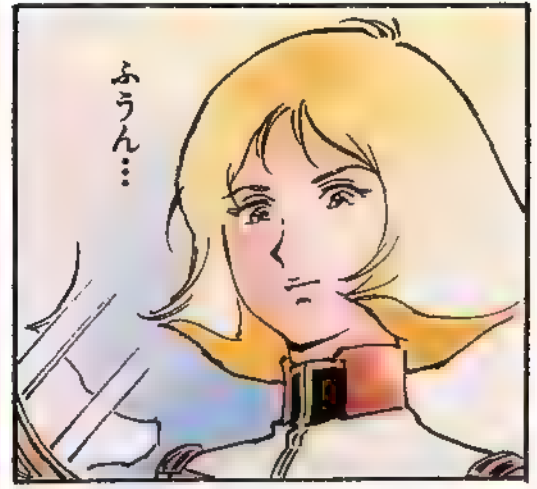
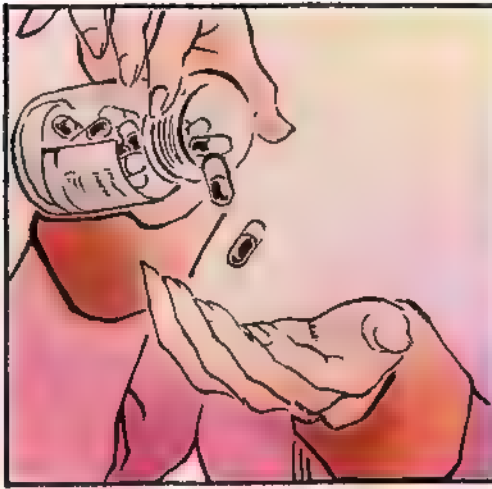
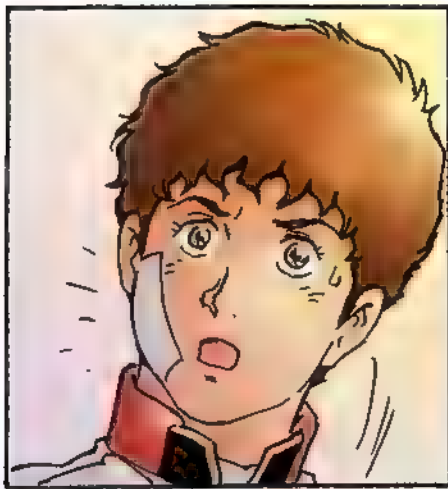
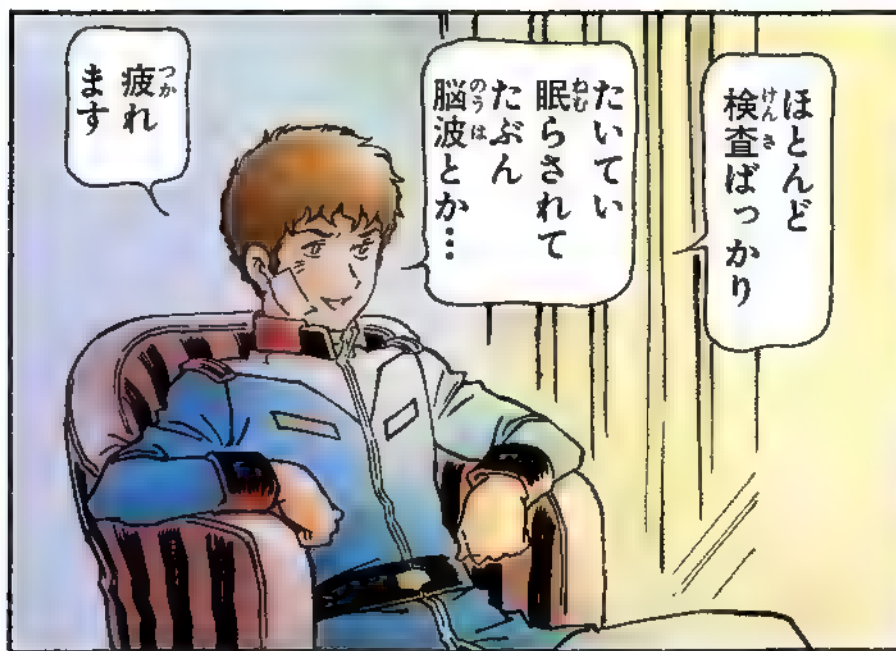


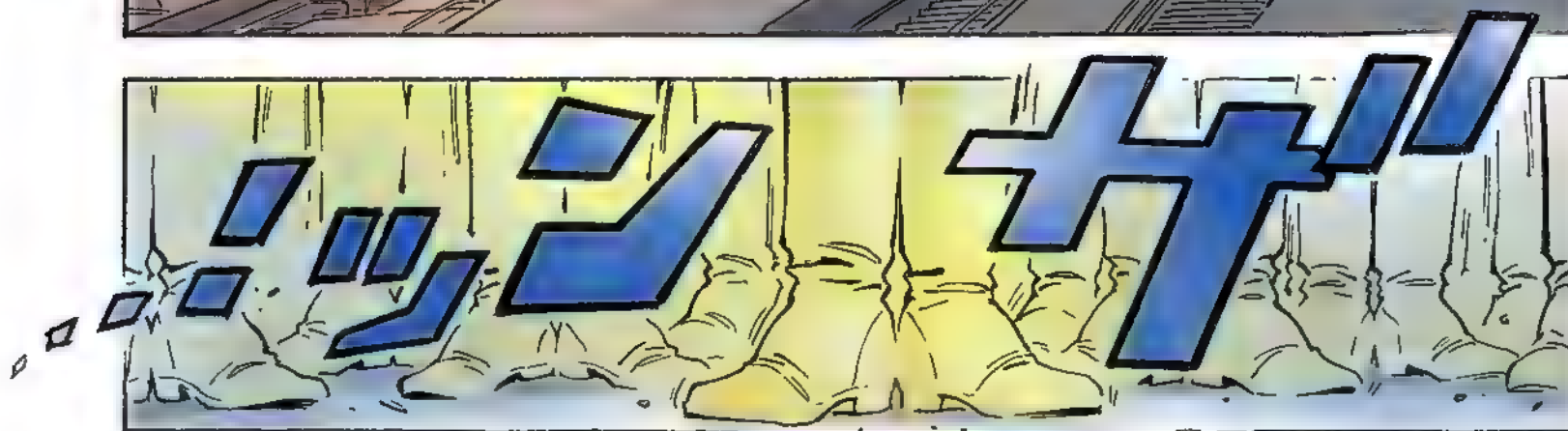
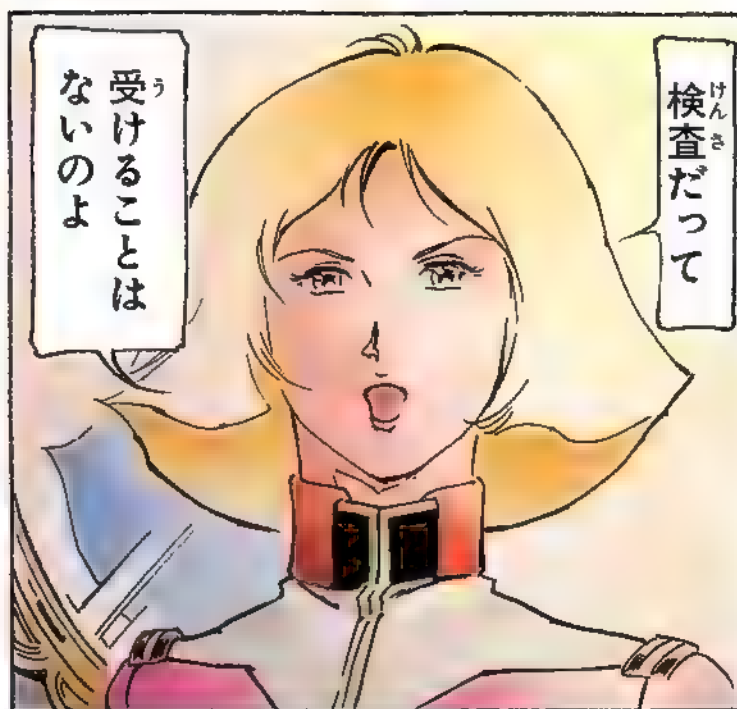


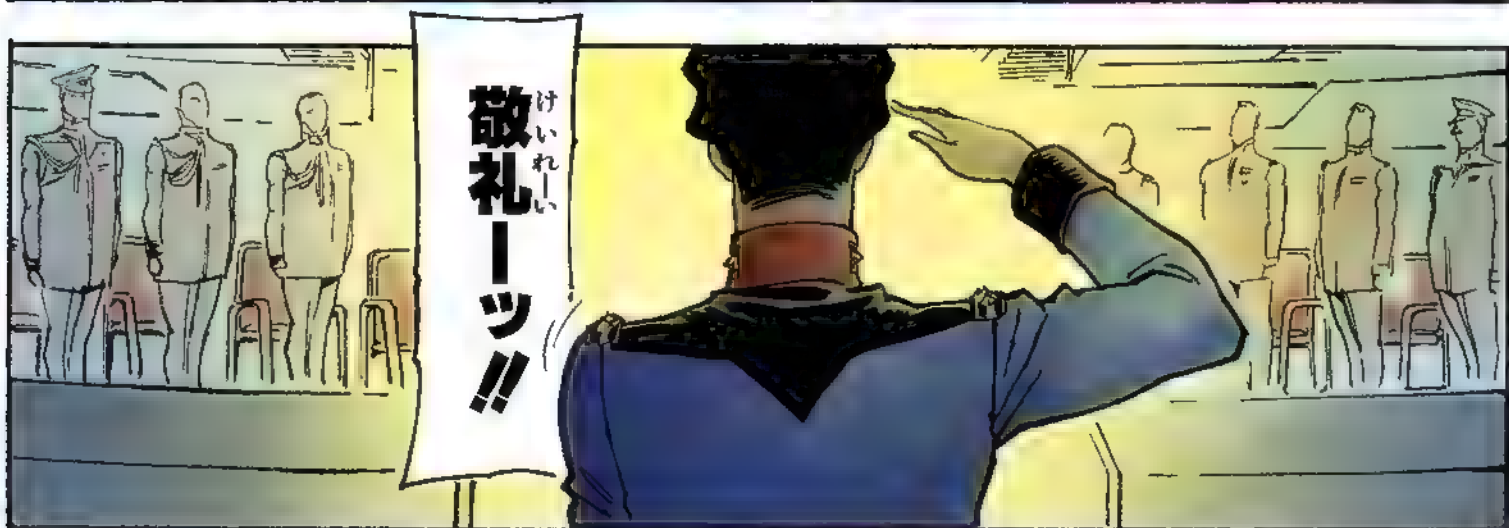
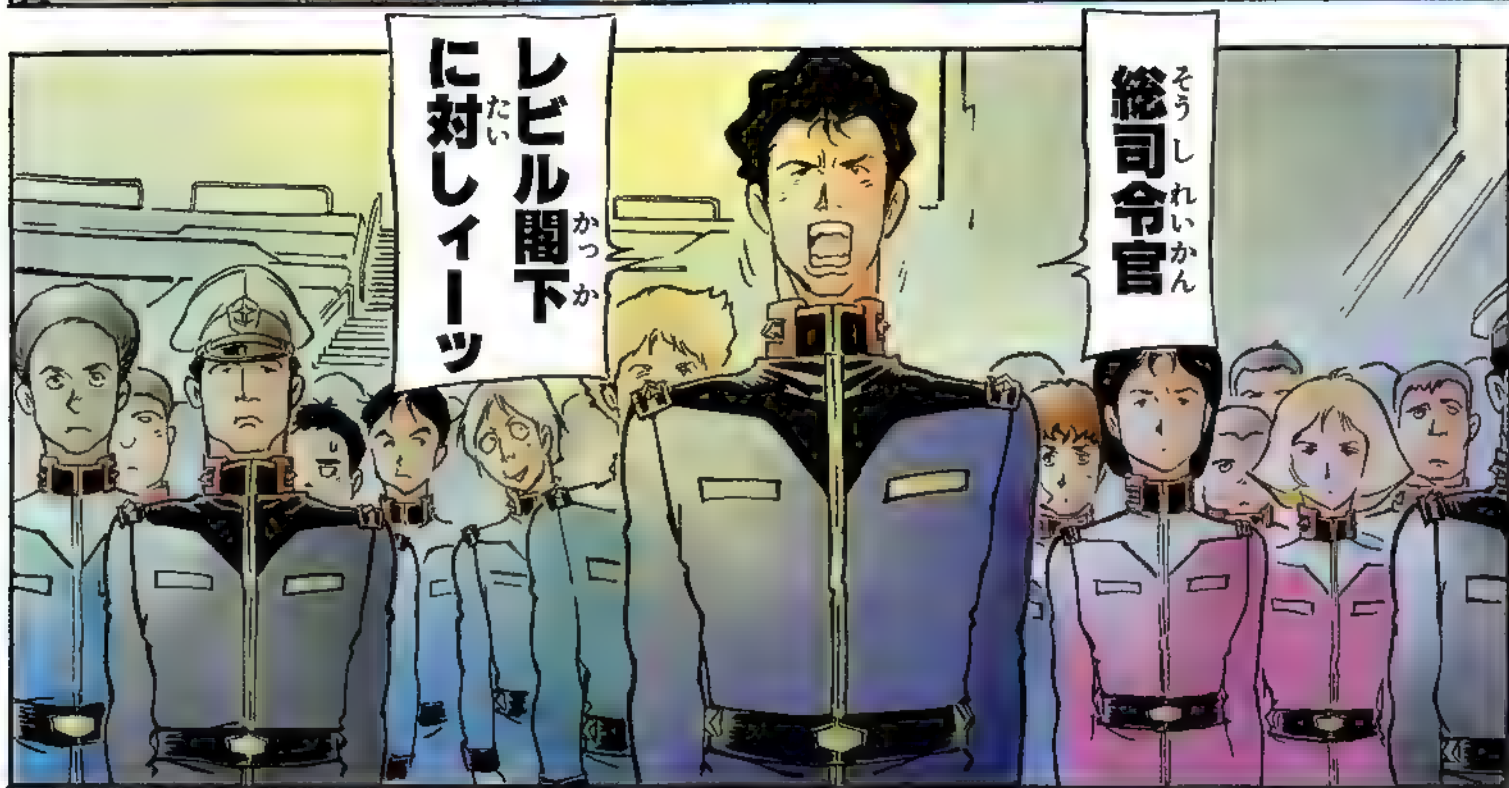
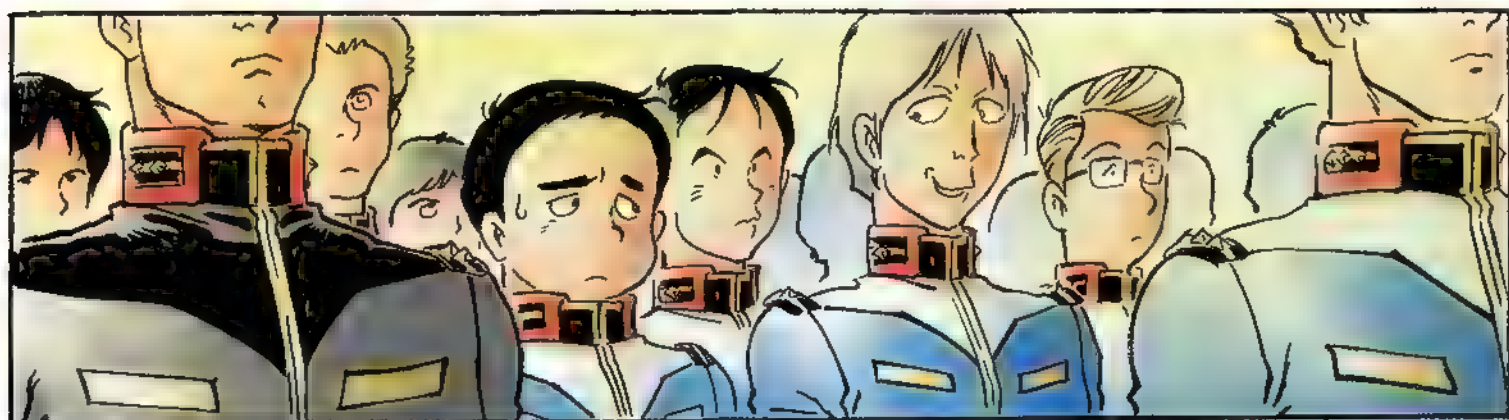
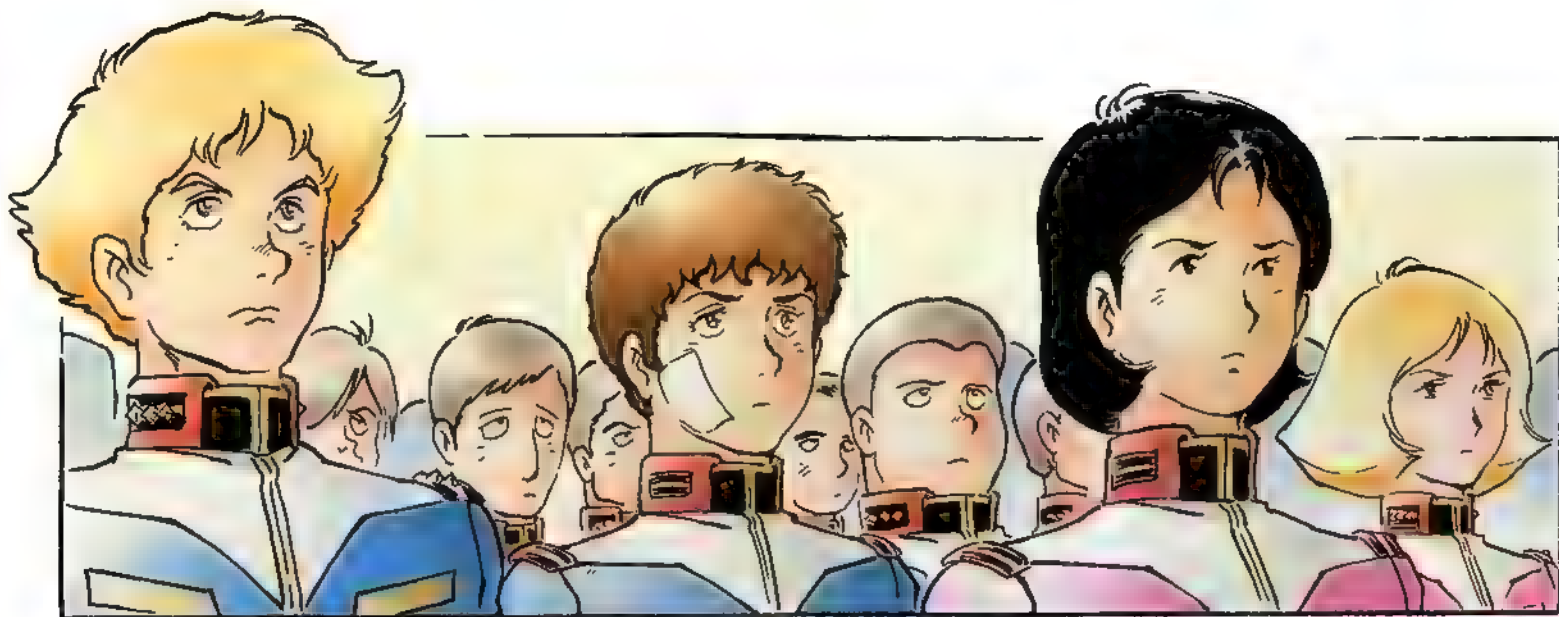


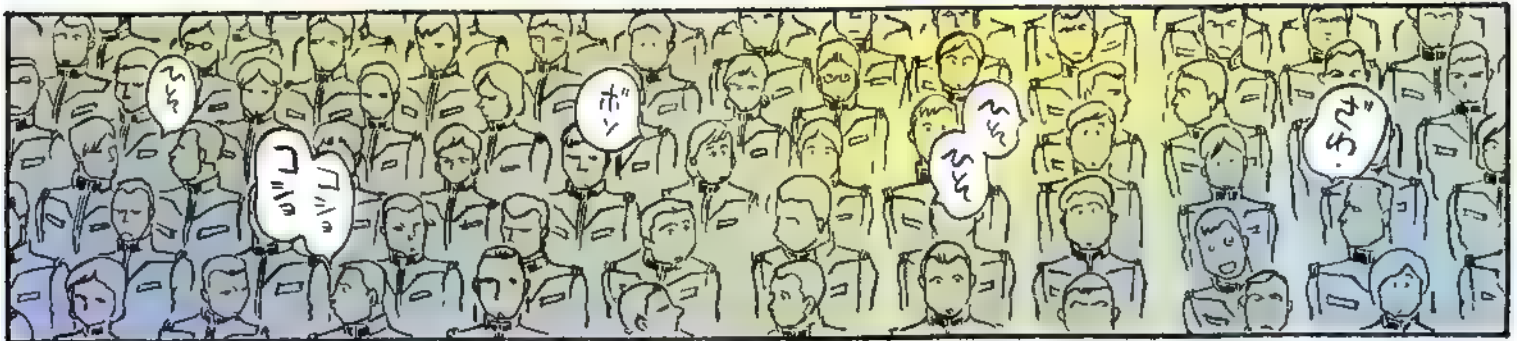
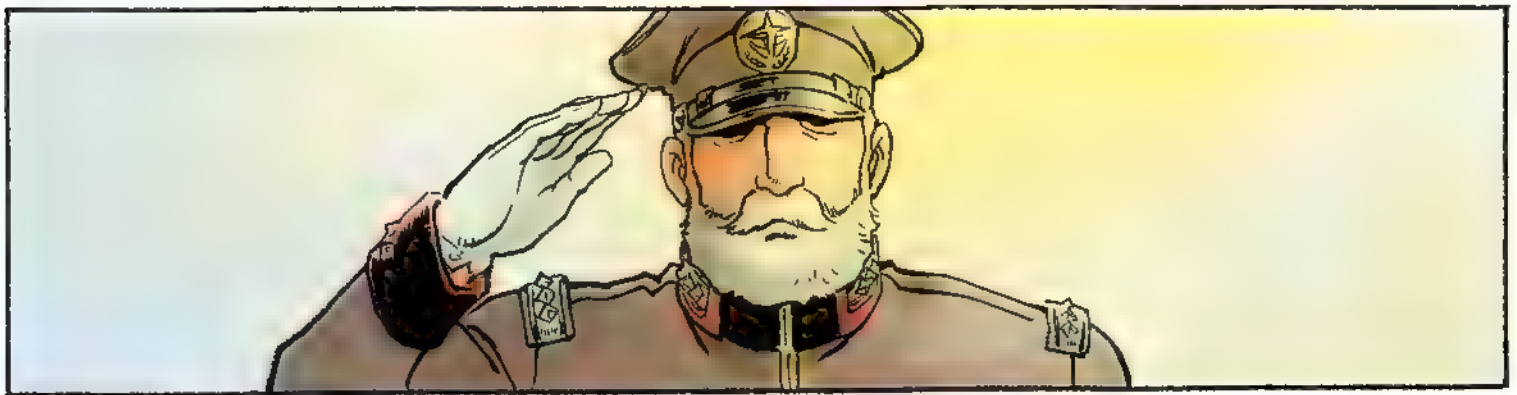
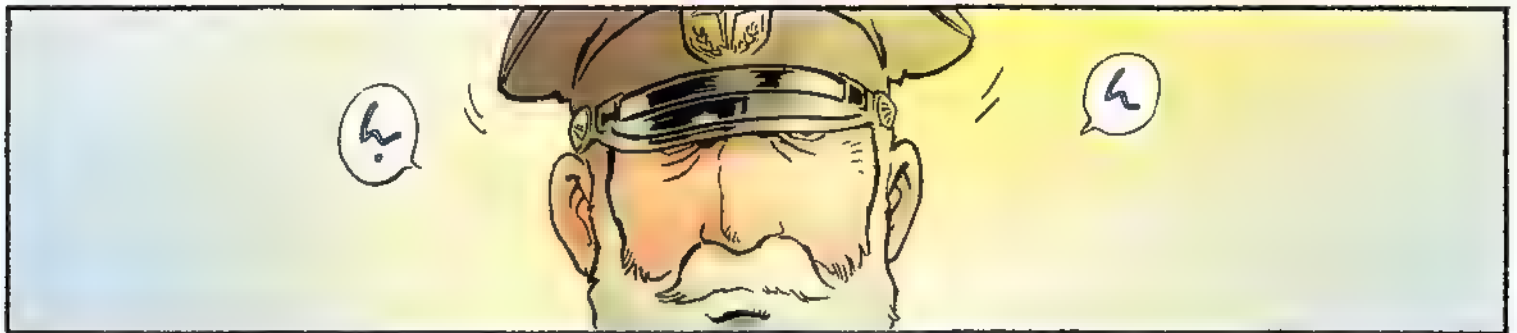
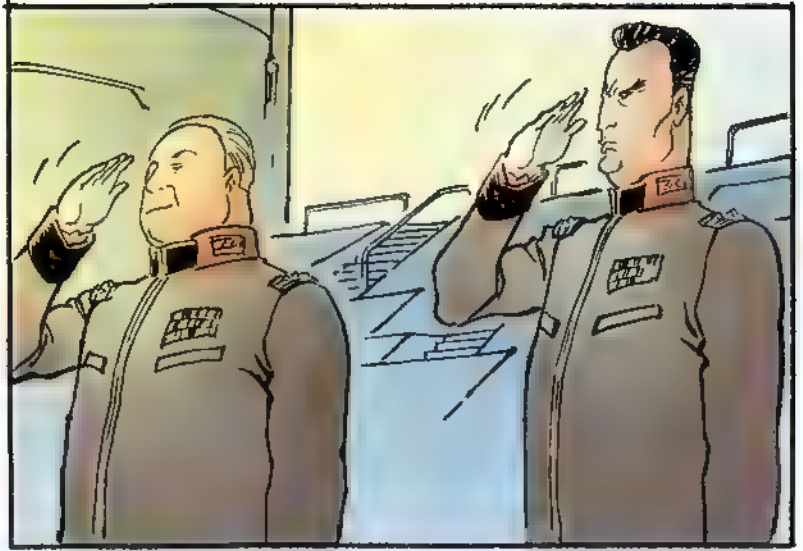


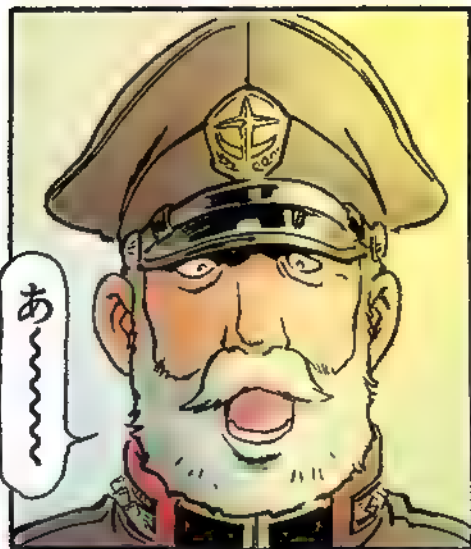
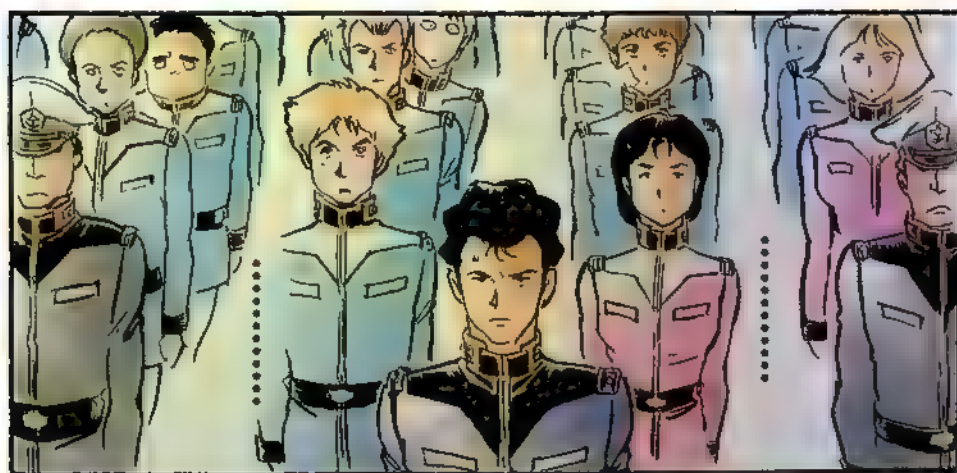
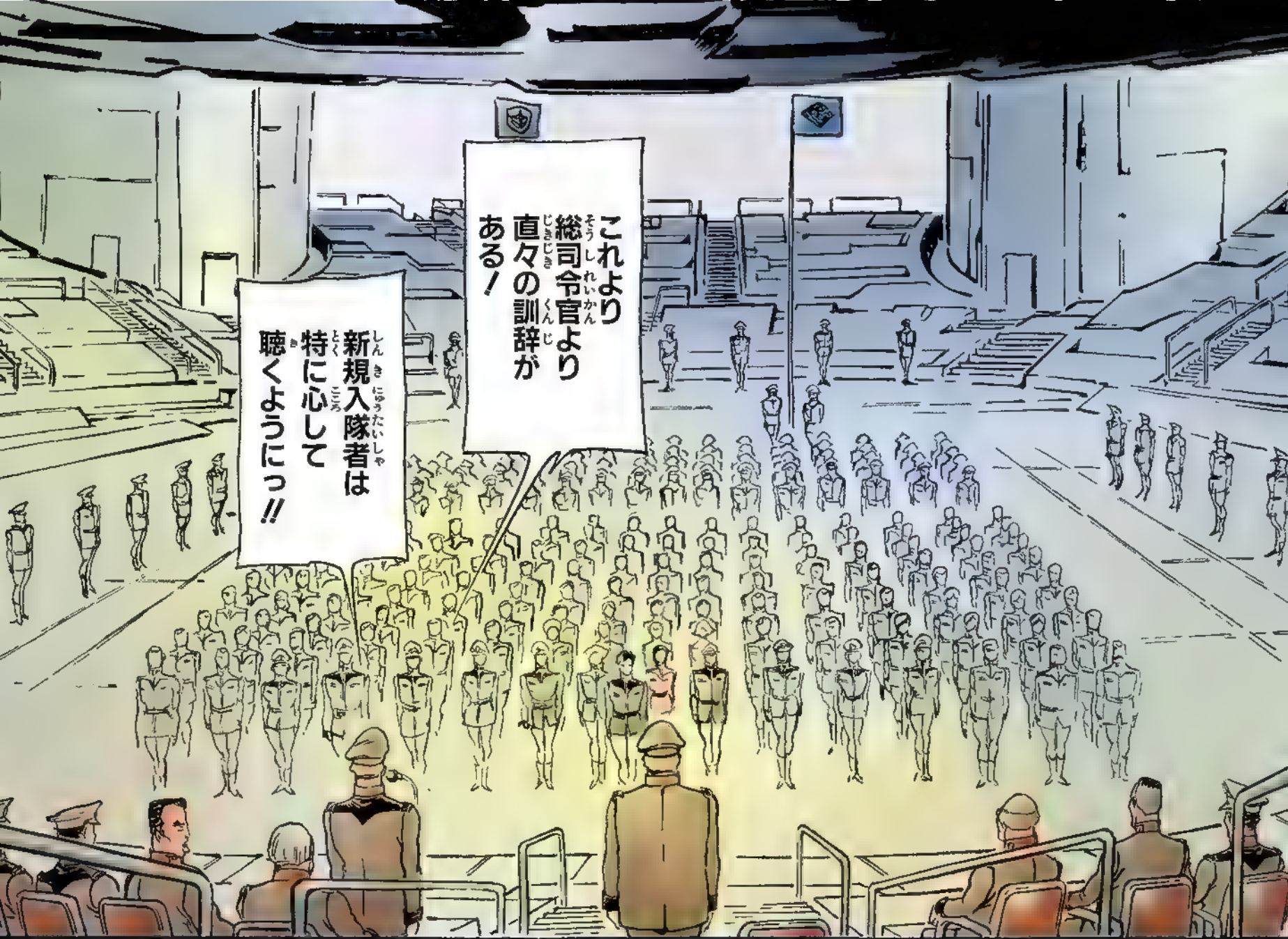


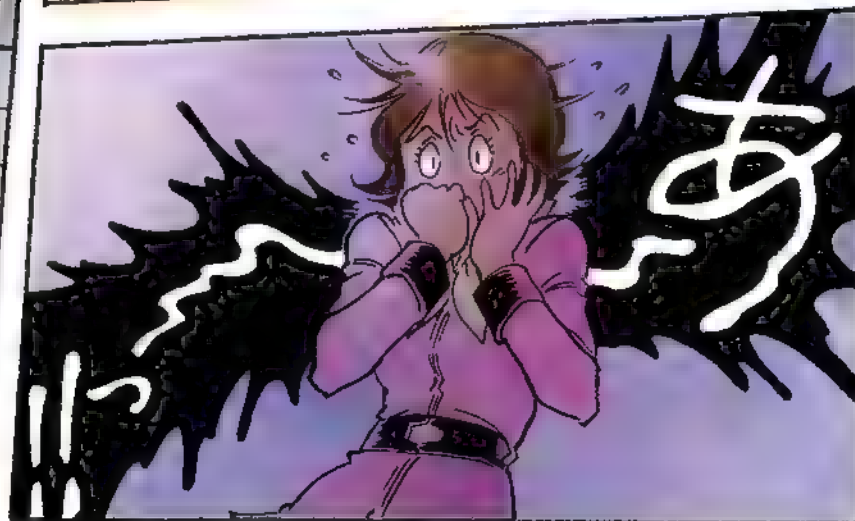
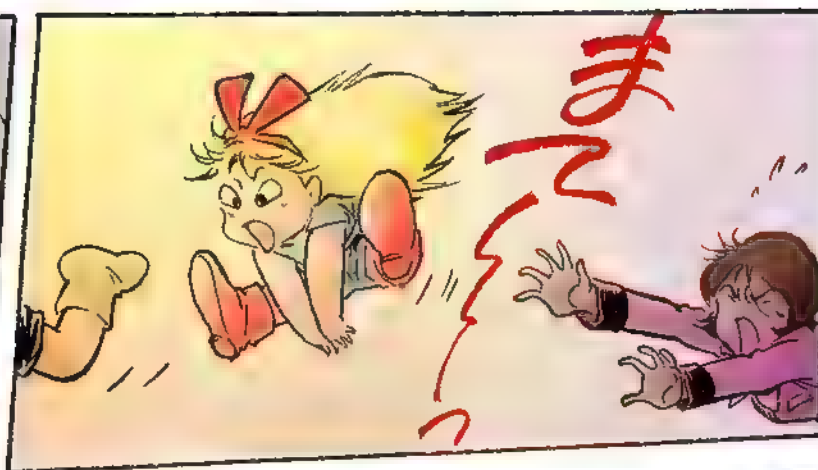
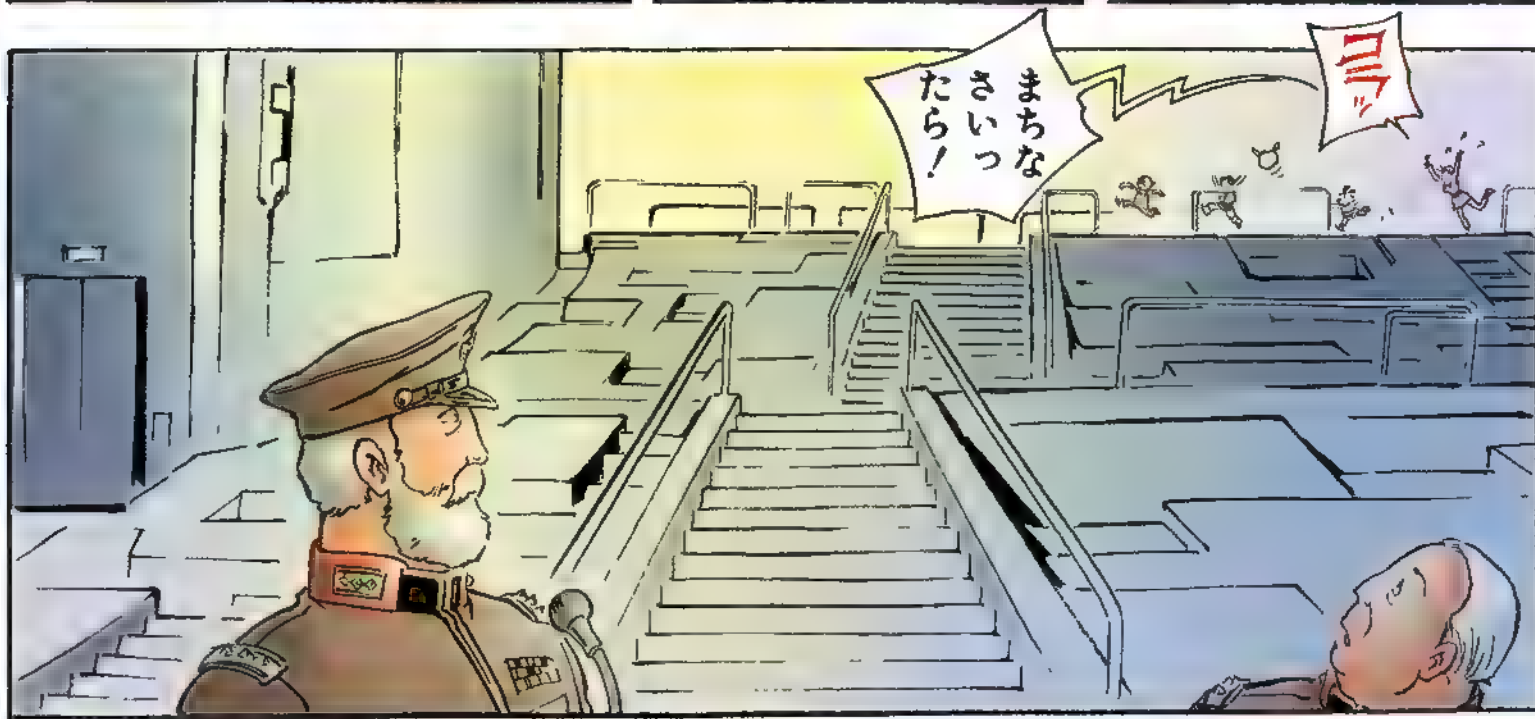
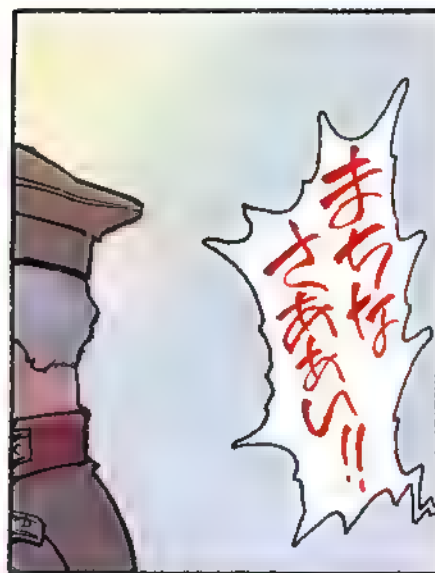
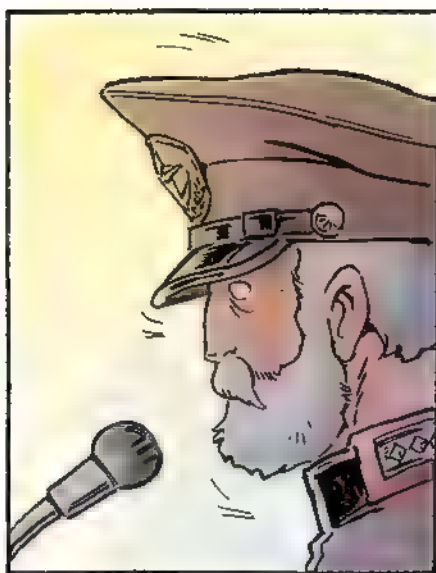


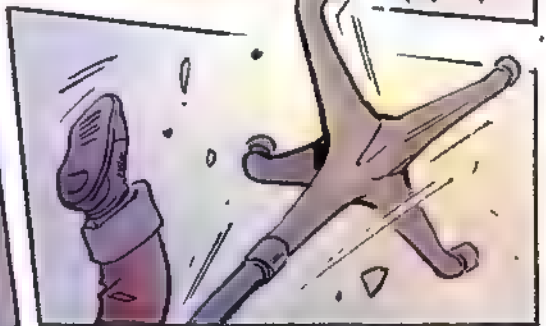
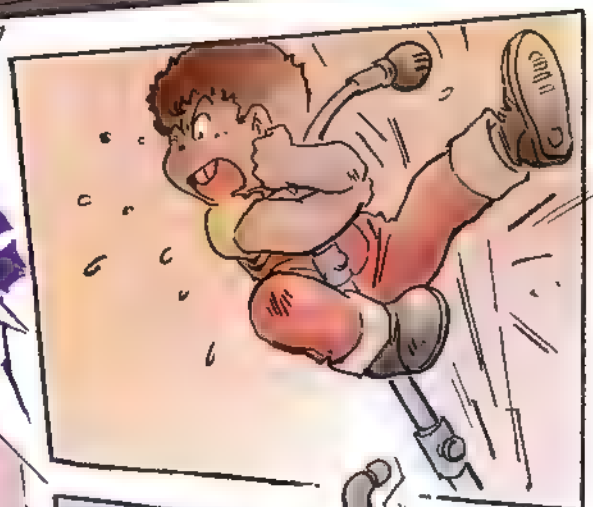
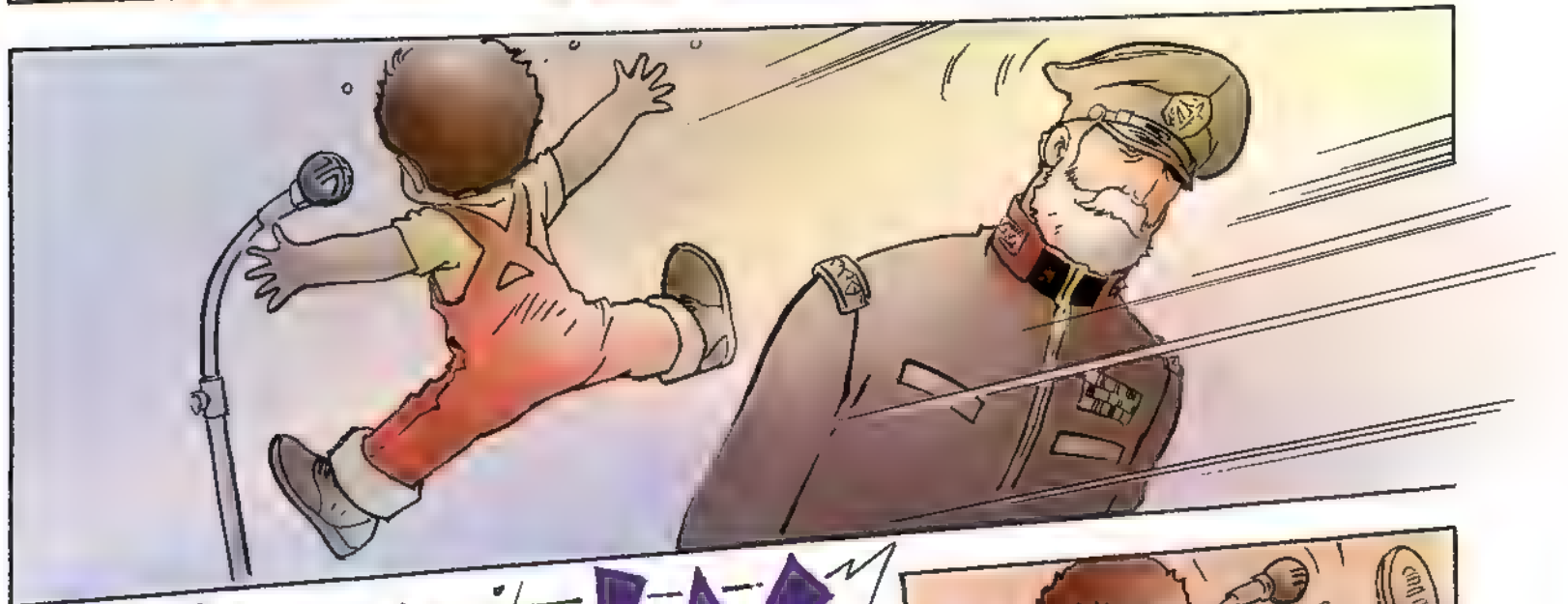
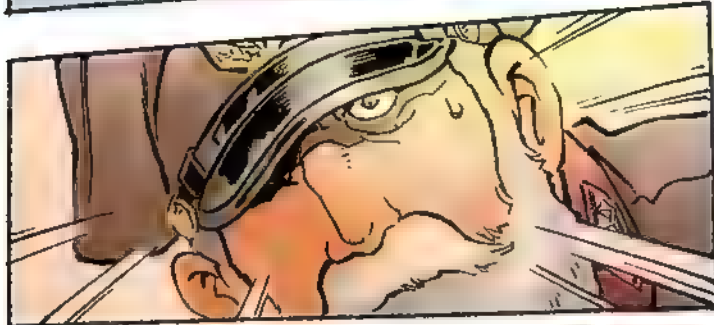
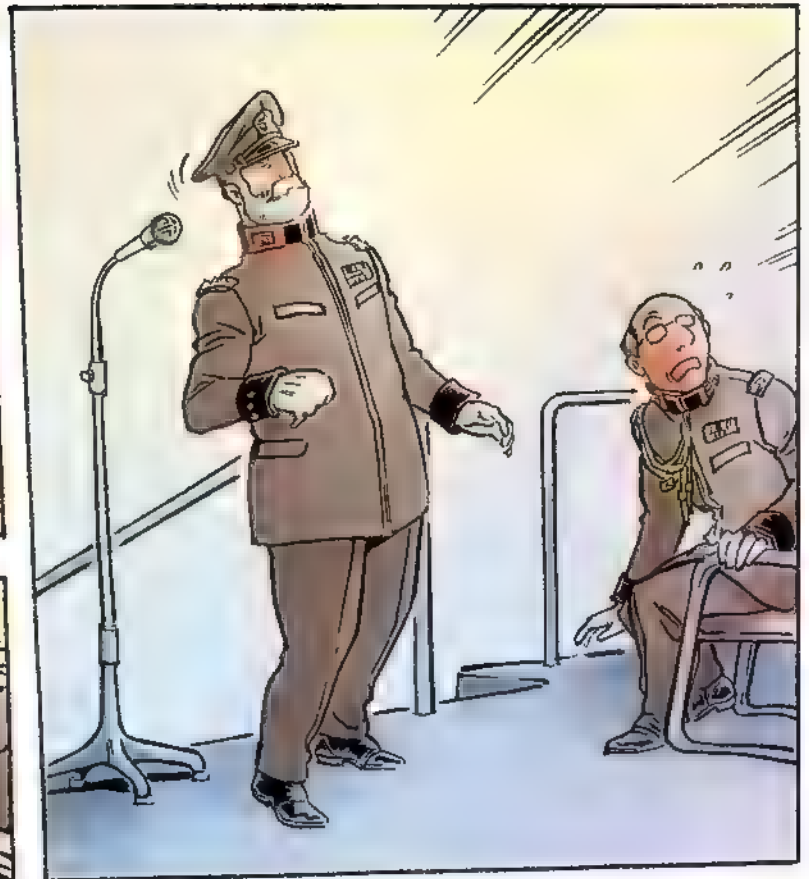


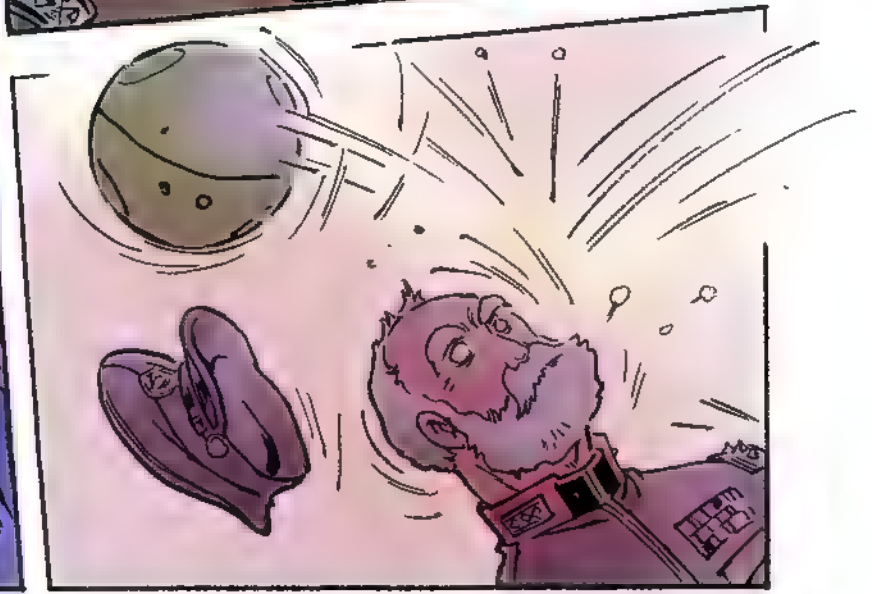
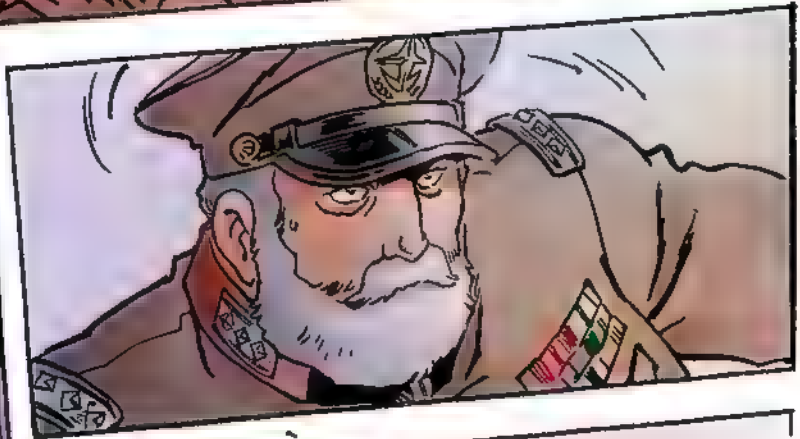
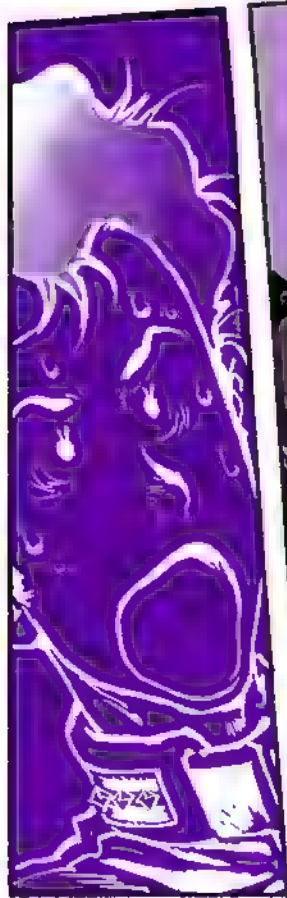
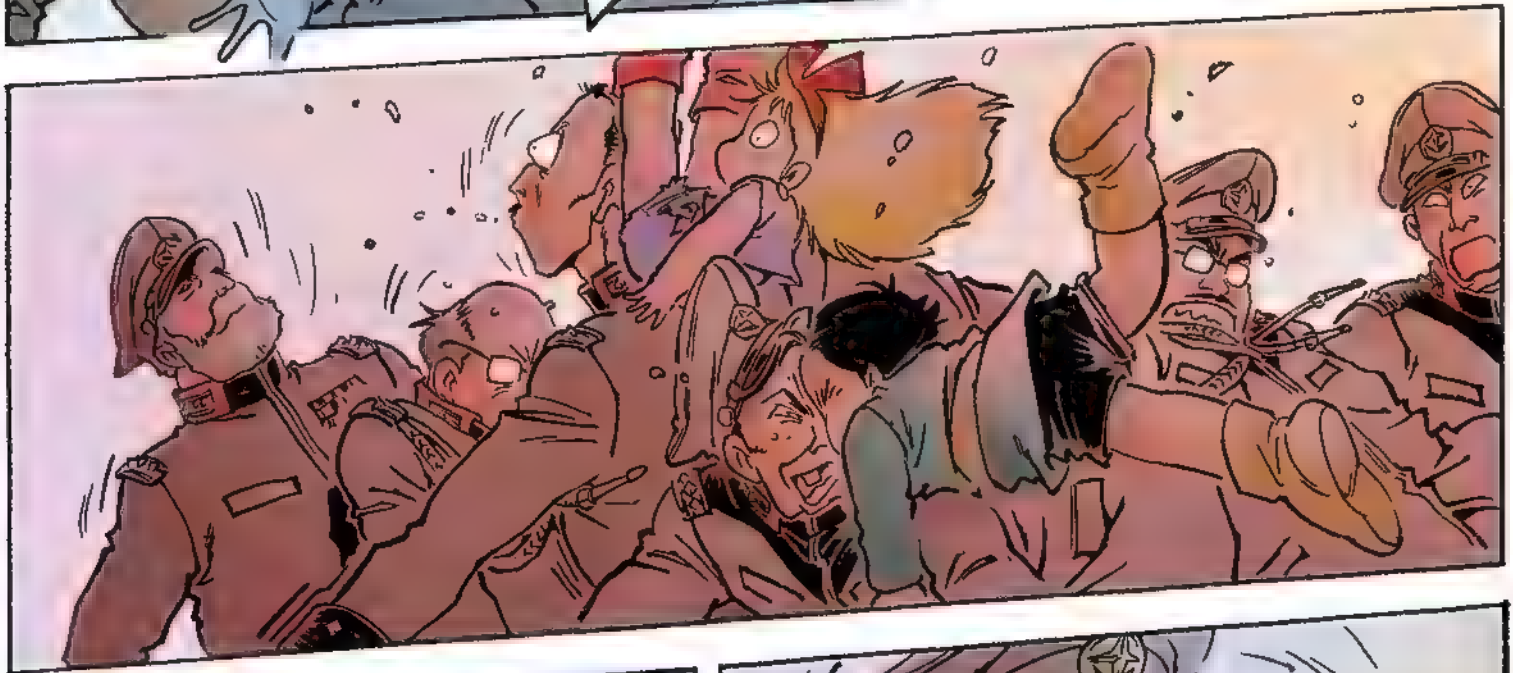


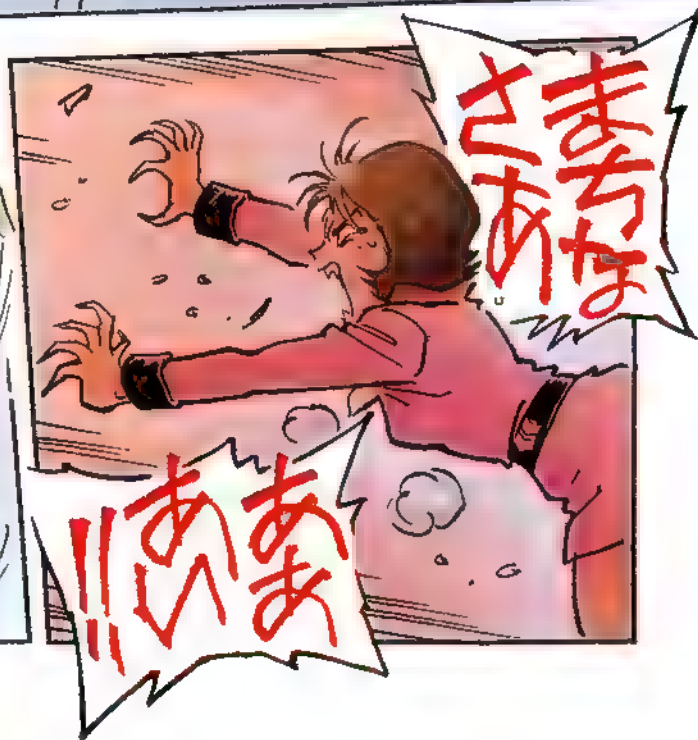
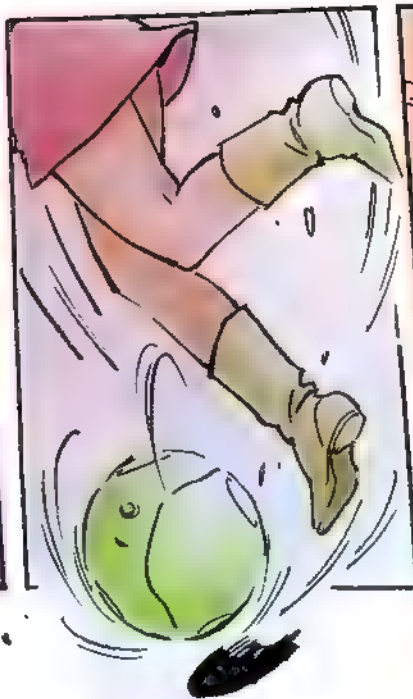
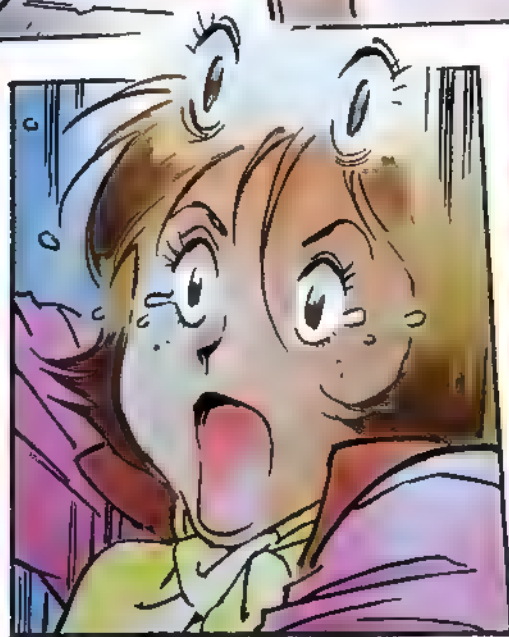
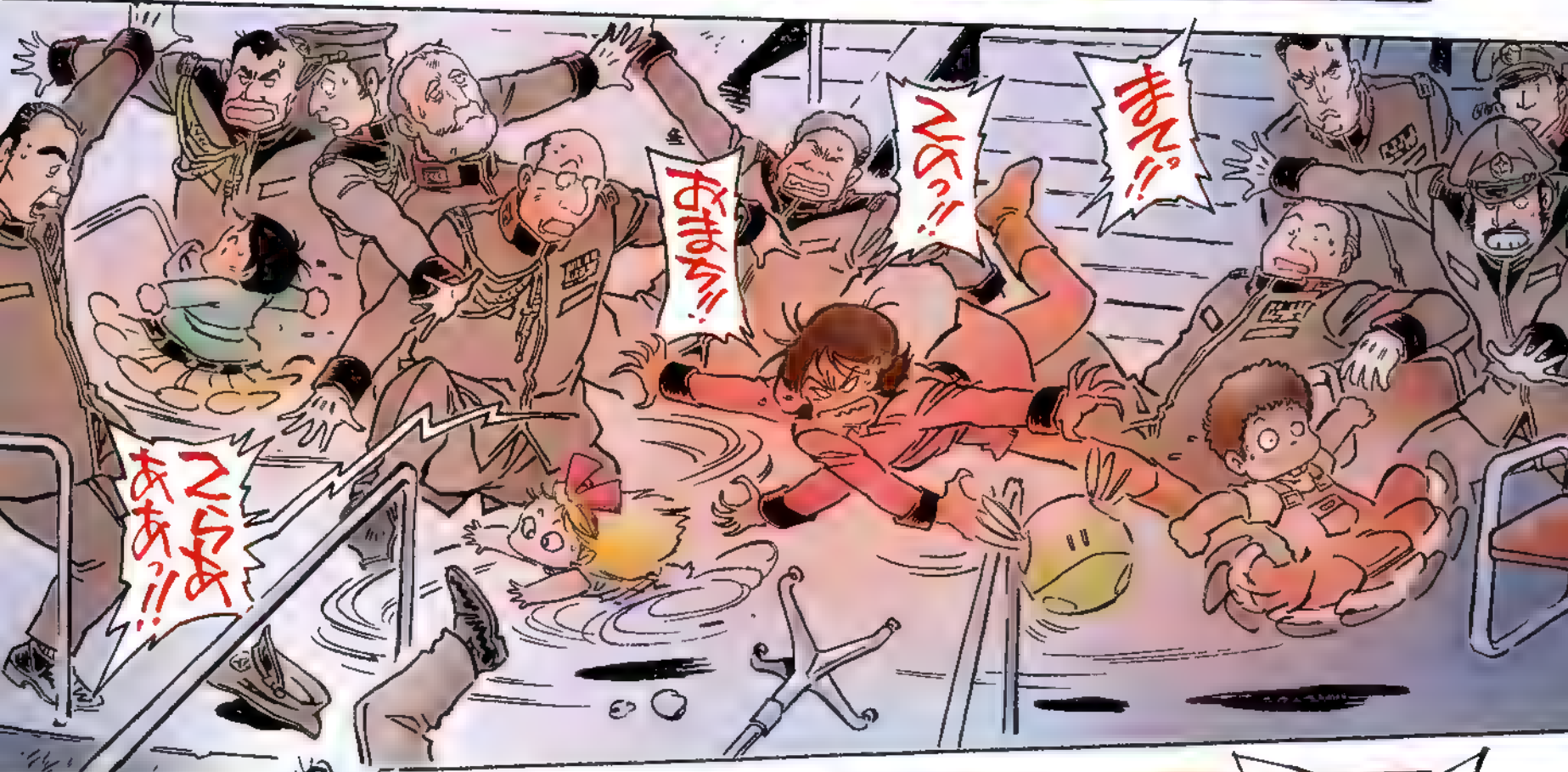
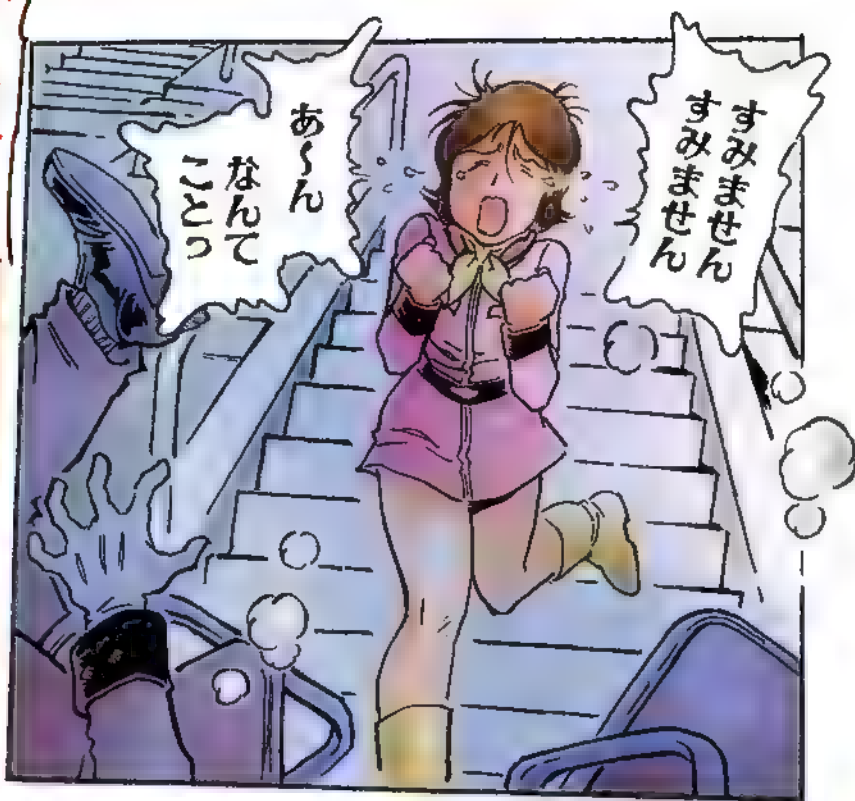


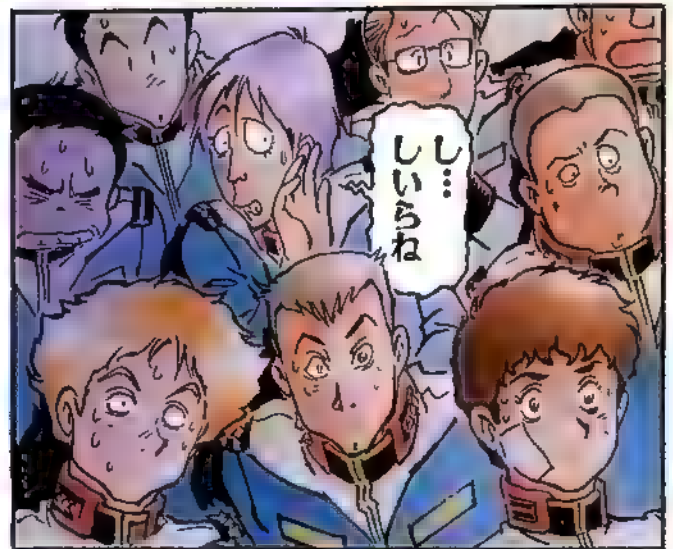
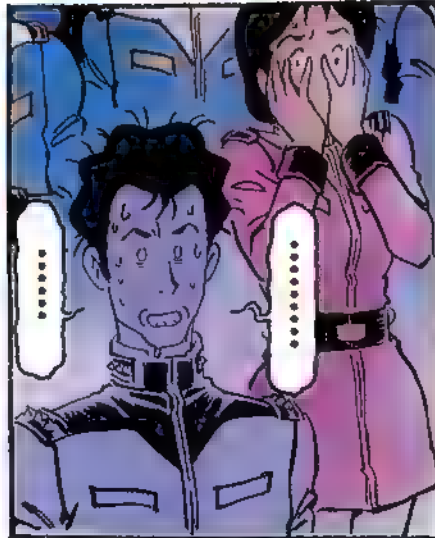
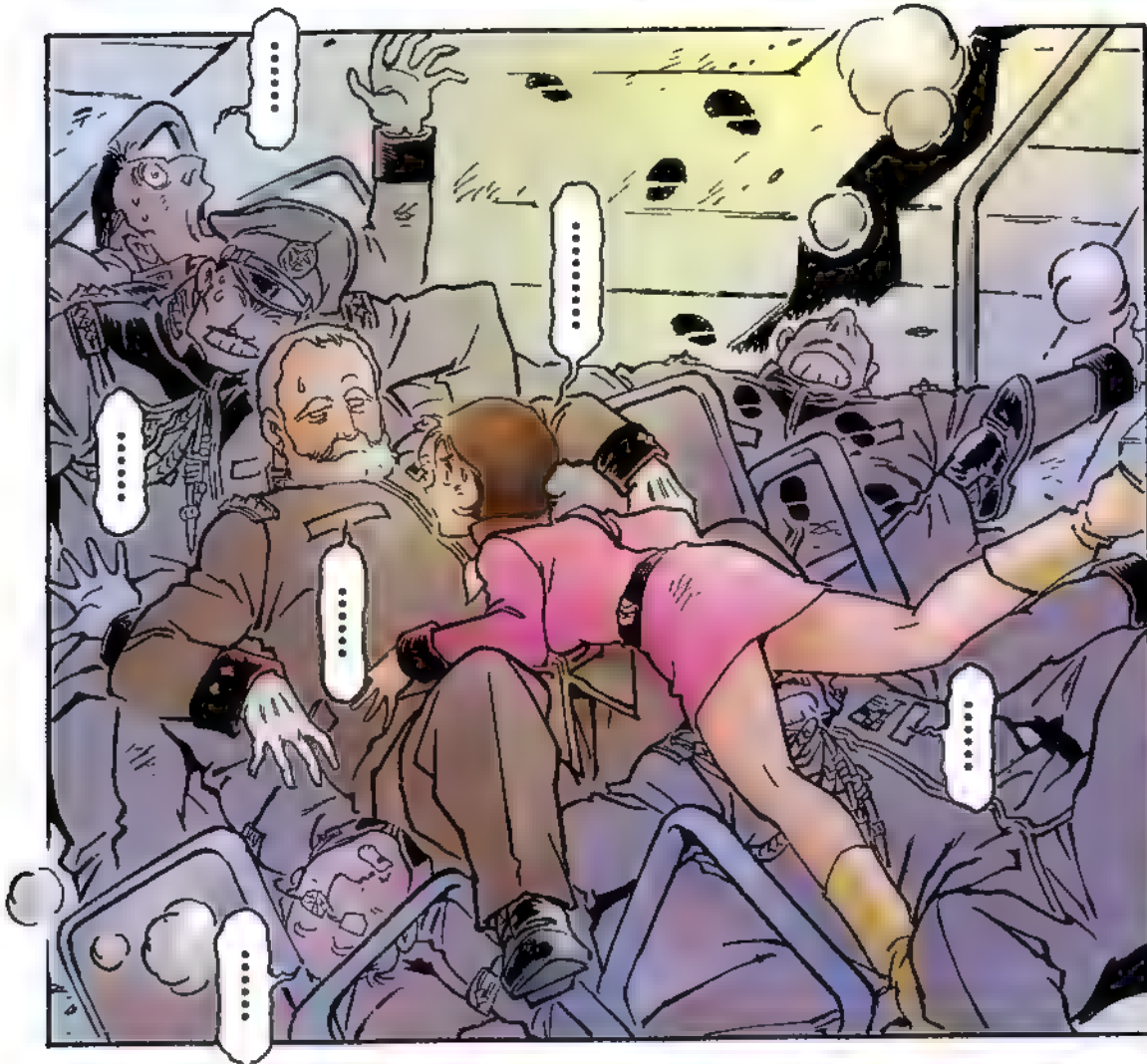
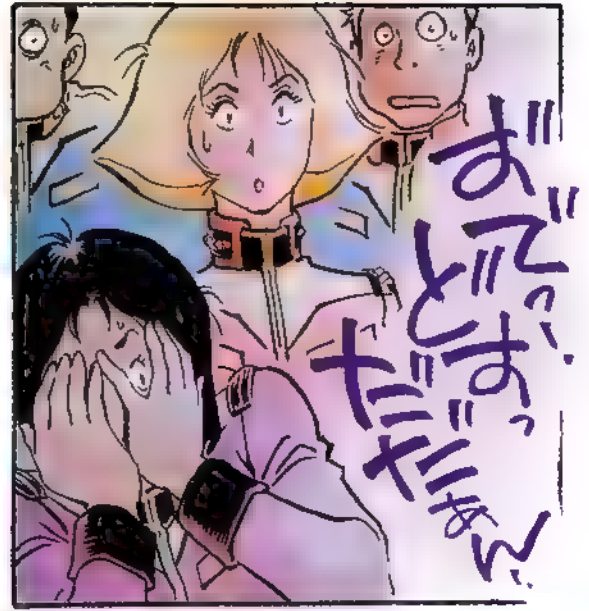
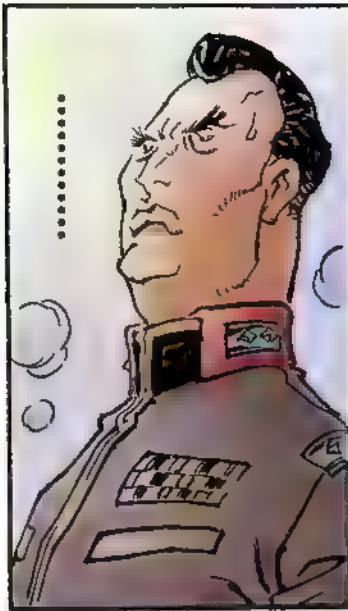




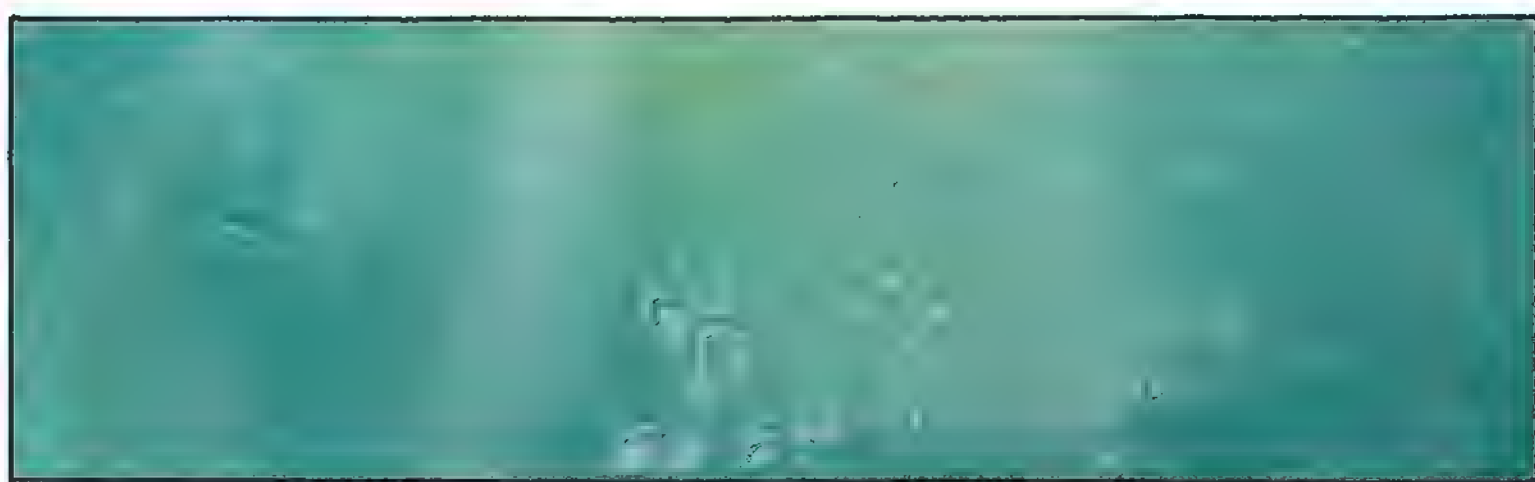
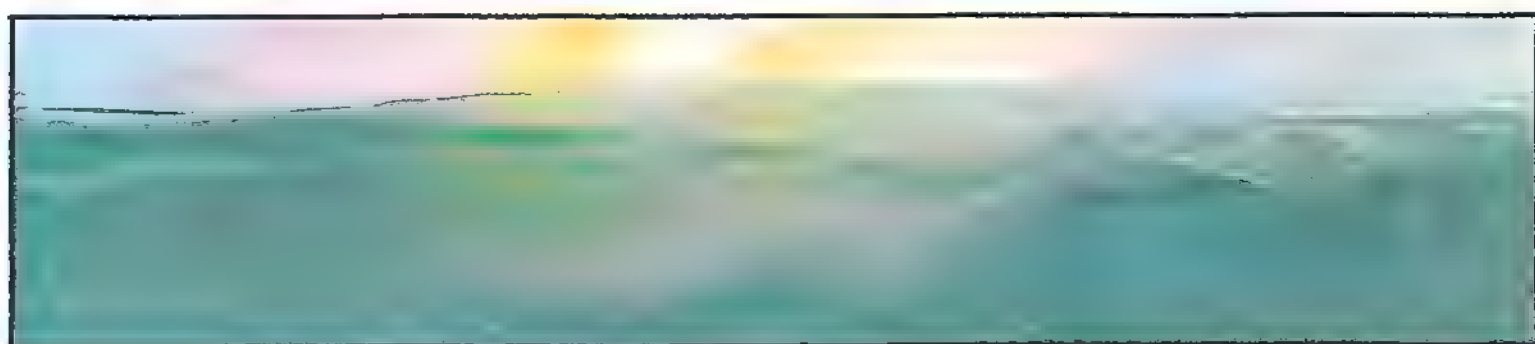


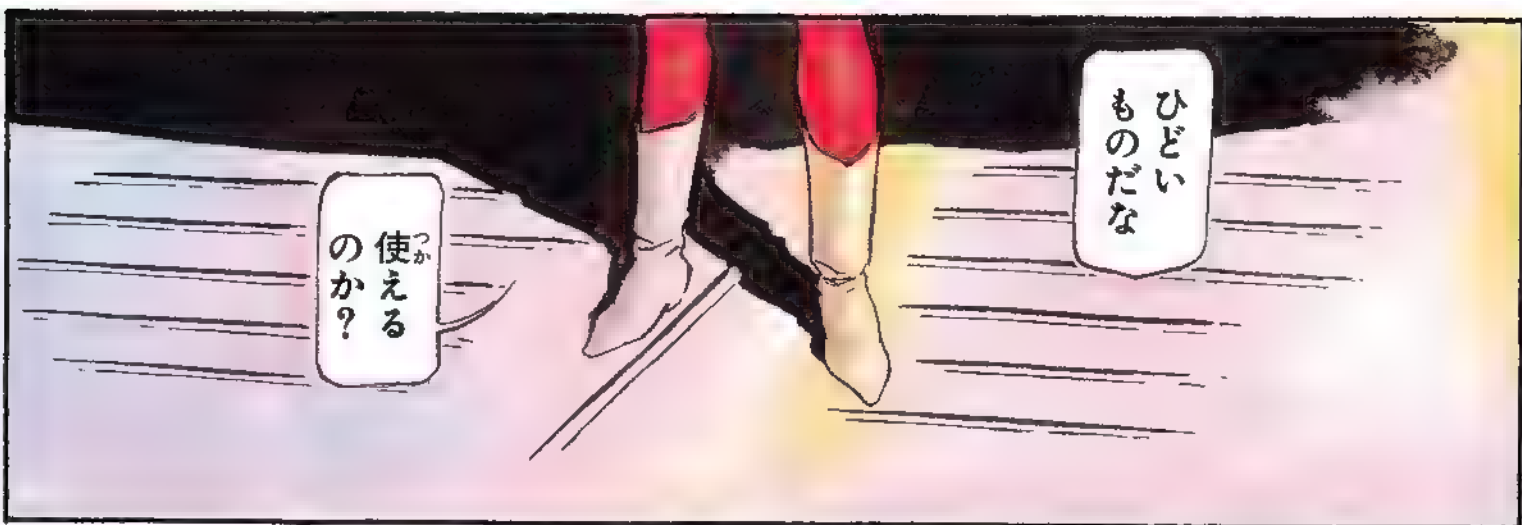
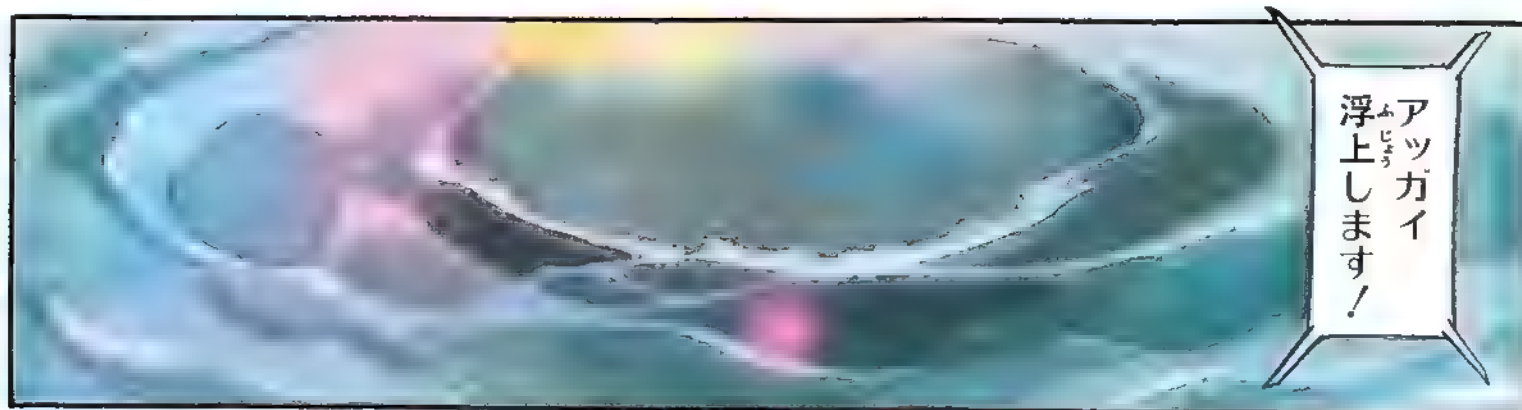
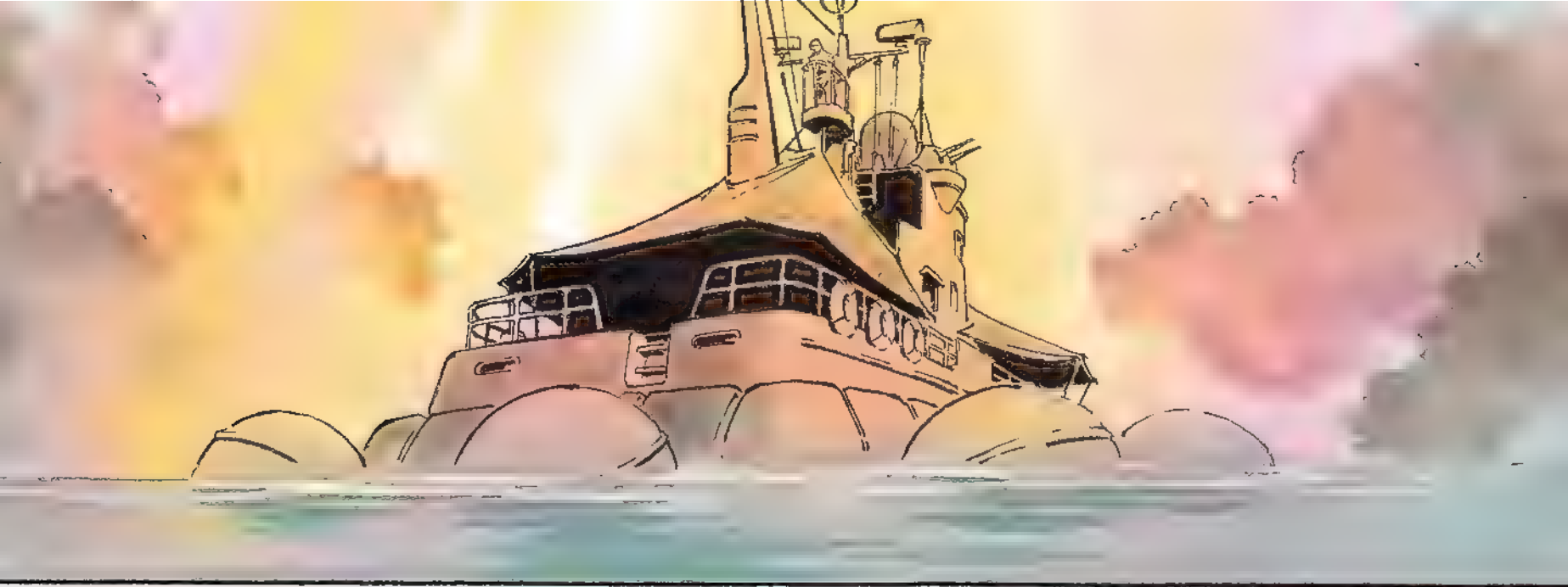


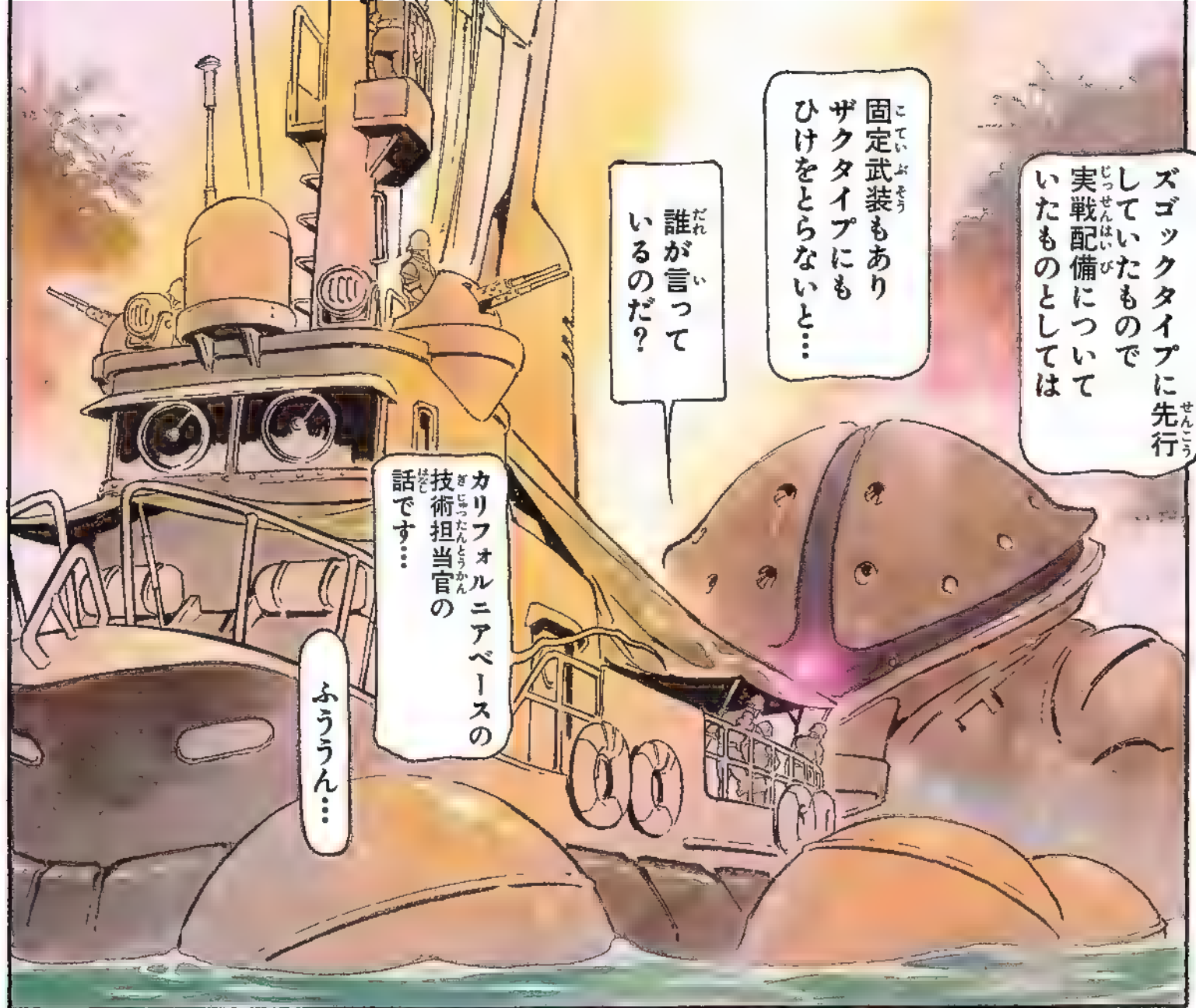












ズゴックタイプに先行^{せんこう}していたもので
実戦^{じっせん}配備^{はいび}について
いたものとしては

固定^{こてい}武装^{ぶそう}もあり
ザクタイプにも
ひけをとらないと…

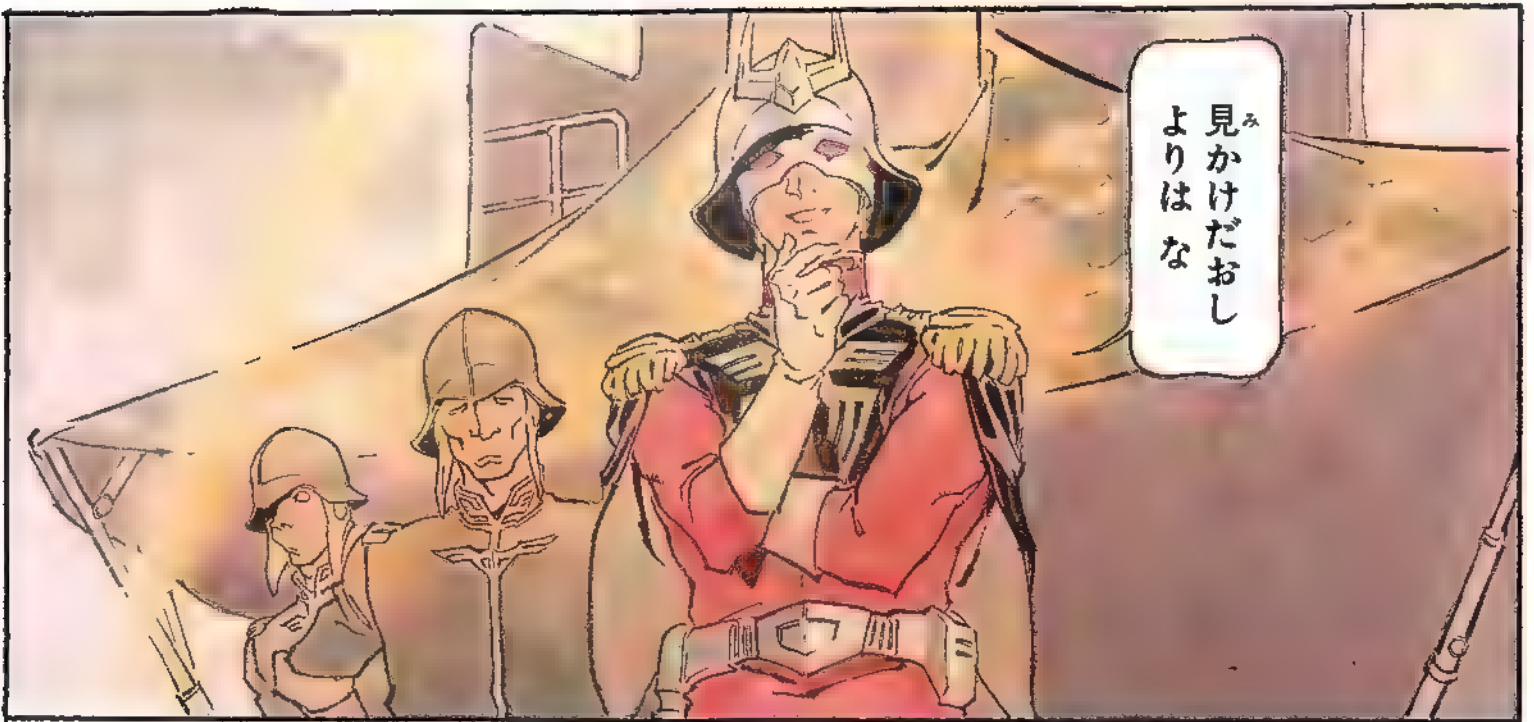
誰^{だれ}が言^いって
いるのだ？

カリフォルニアベースの
技術^{ぎじゅつ}担当^{たんとう}官^{かん}の
話^{はな}です…

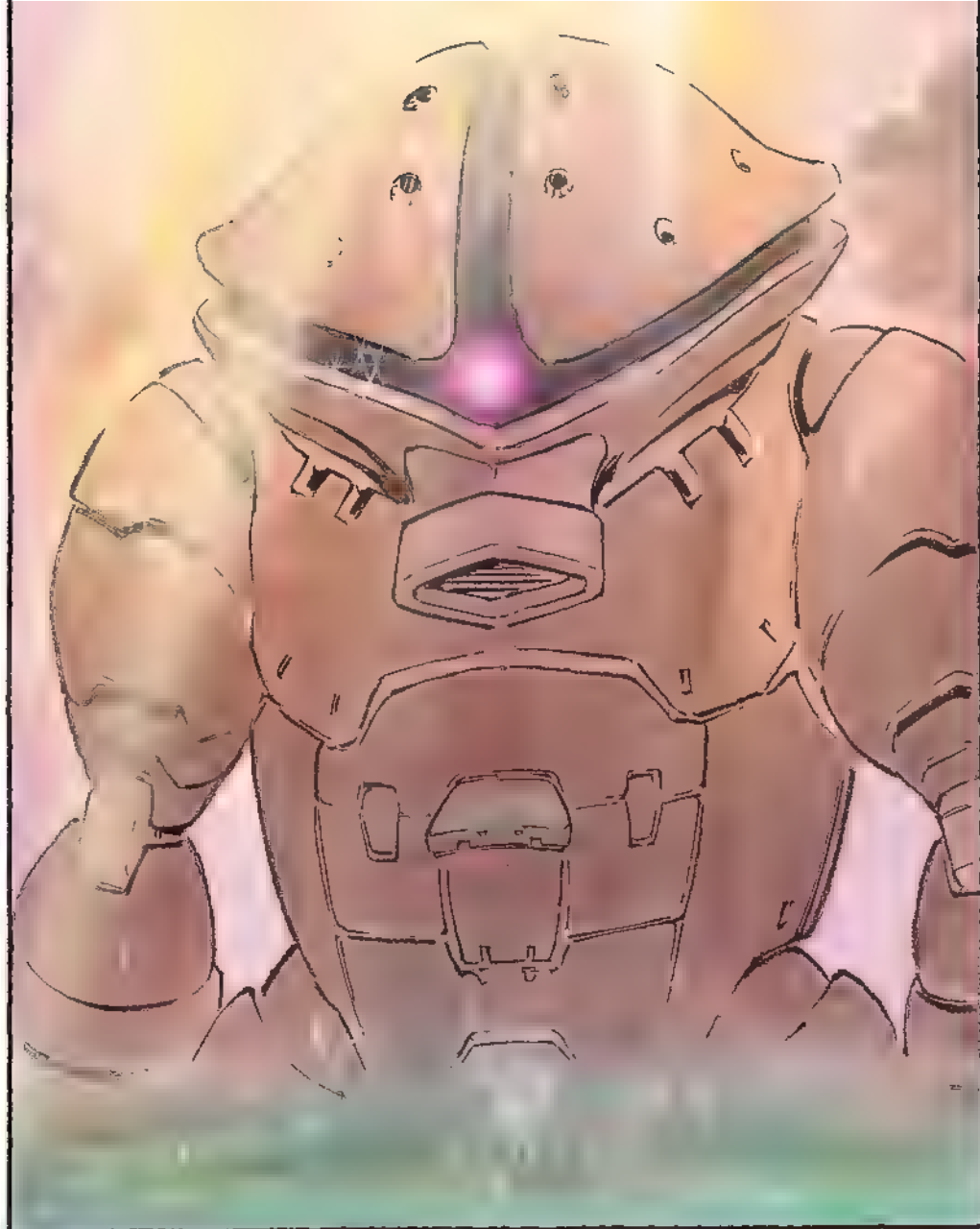
ふううん…



まあ
いい

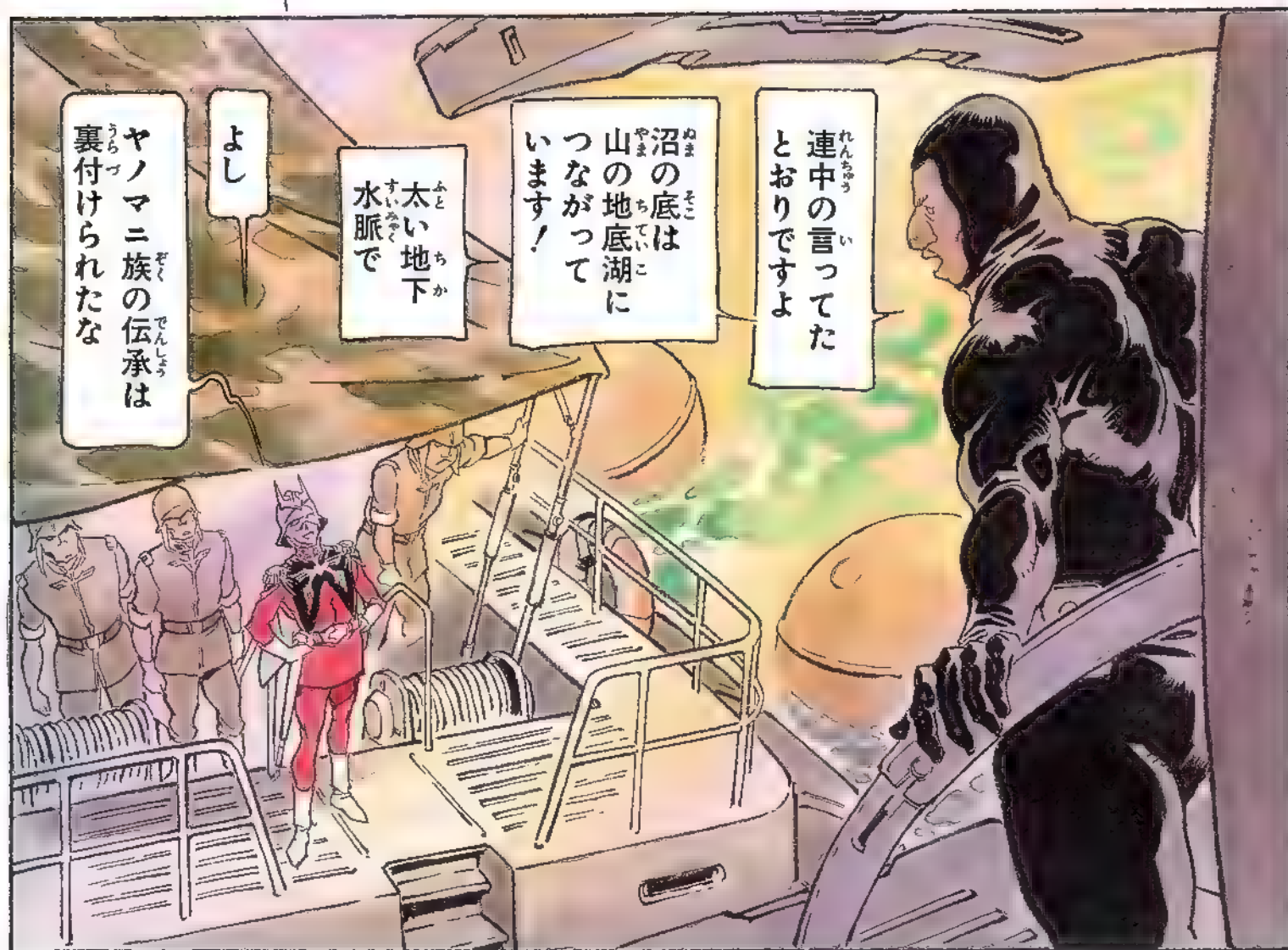


見^みかけだおし
よりはな



どうだった？

あかはな
赤鼻



連中の言ってた
とおりですよ

沼の底は
山の地底湖に
つながって
います！

太い地下
水脈で

よし

ヤノマニ族の伝承は
裏付けられたな



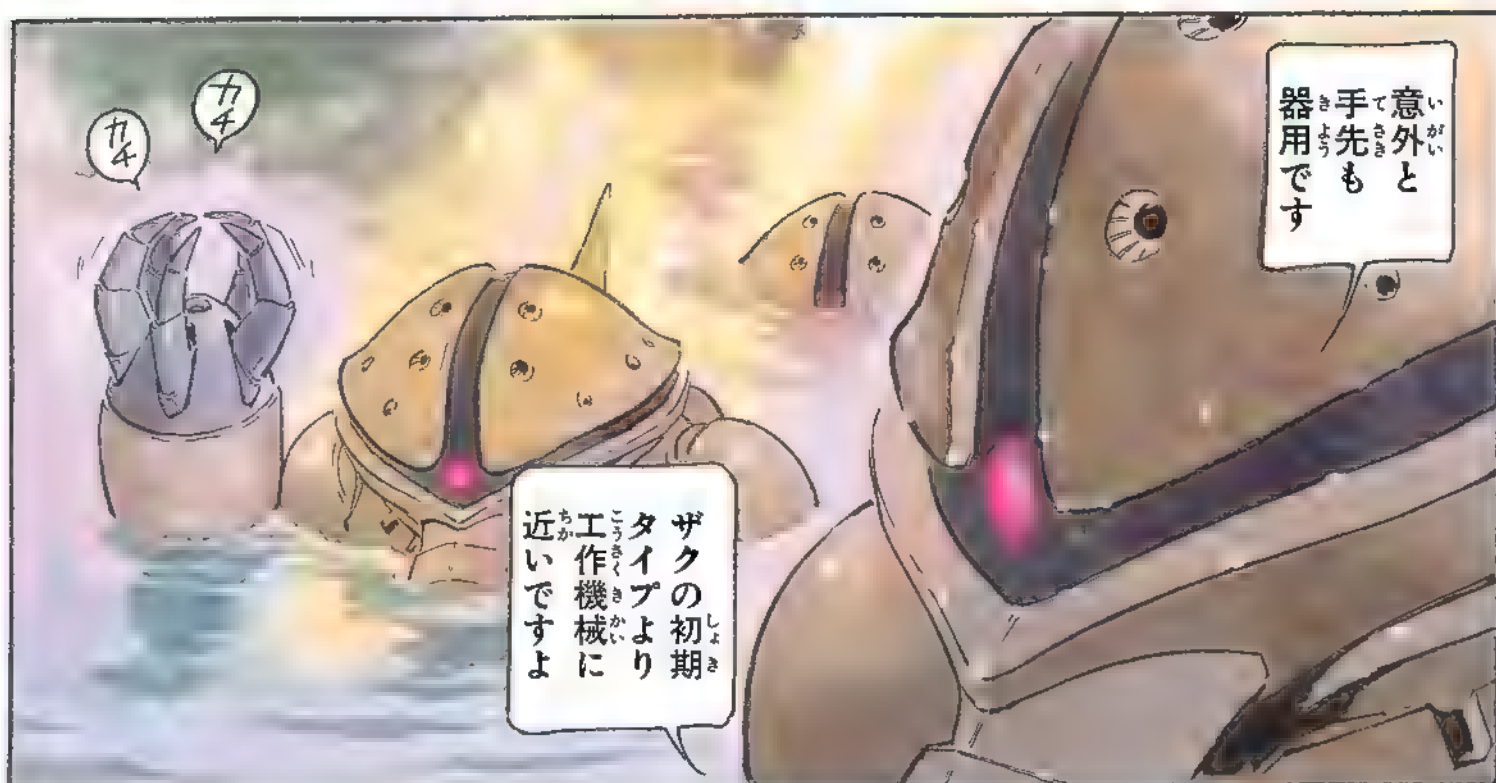
いま
今のところ
デカイのは無理
ですがね

こいつで
作業すりゃあ

なんとか
なりますよ

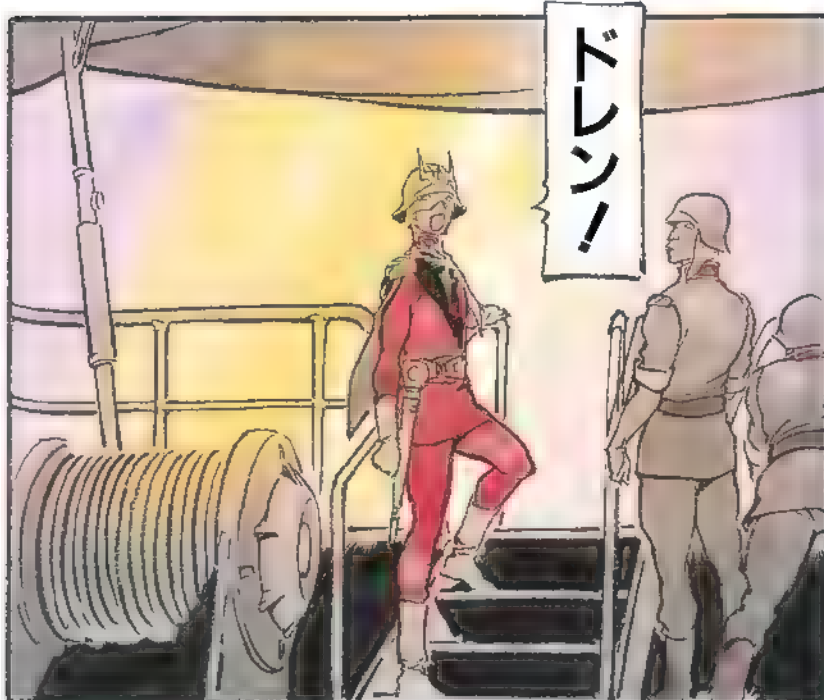


とお
通れそうか!!?



い
意外と
手先も
器用です

ザクの初期
タイプより
工作機械に
近いですよ

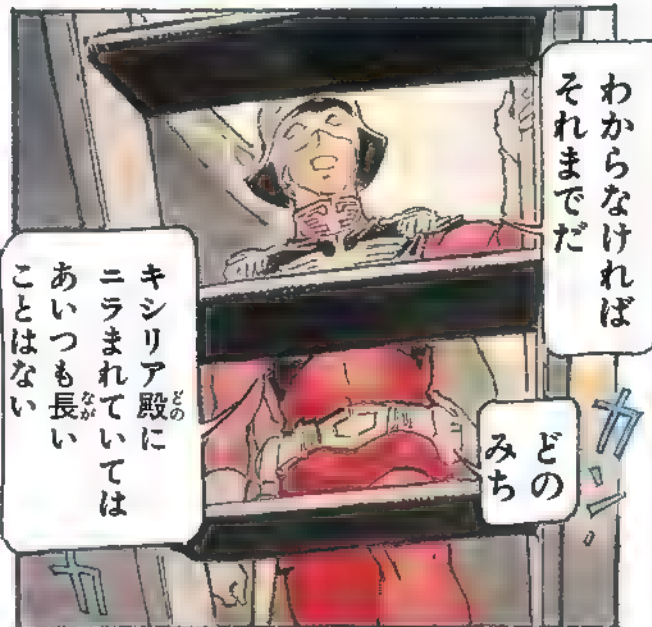
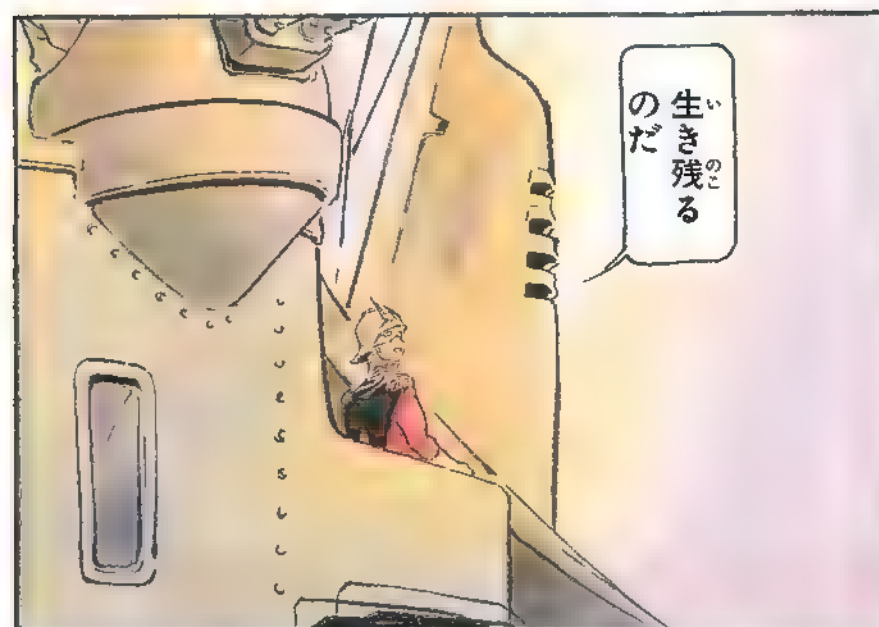
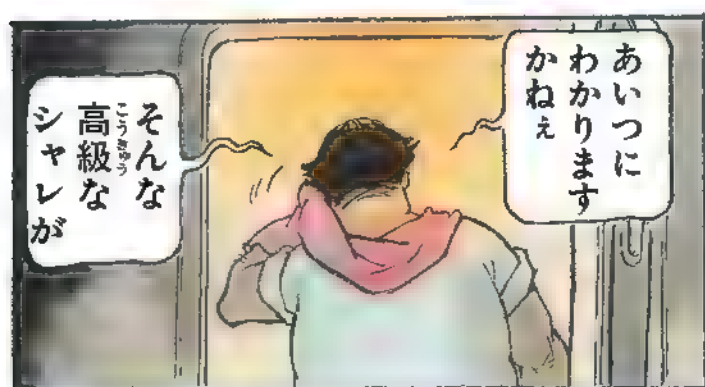
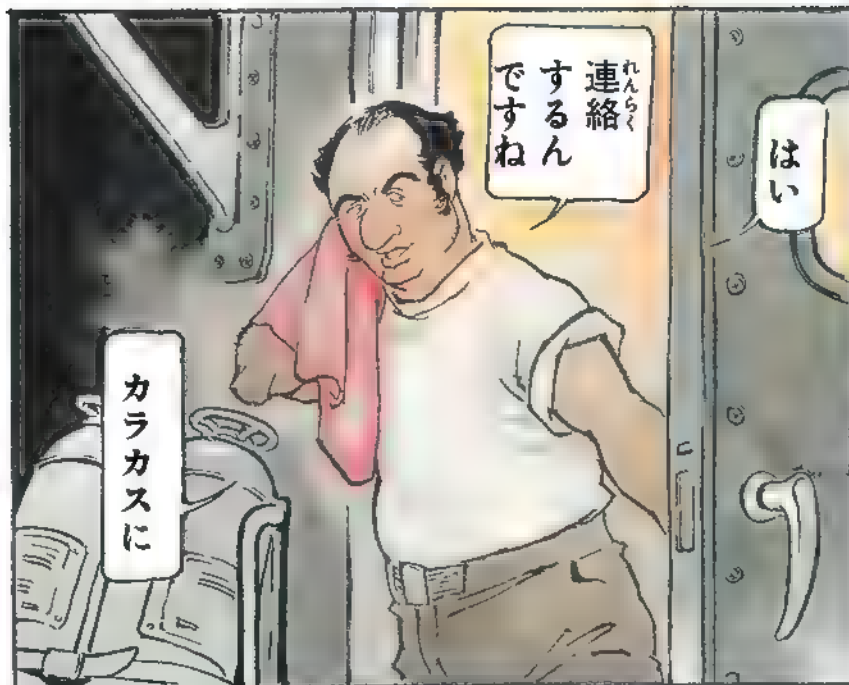


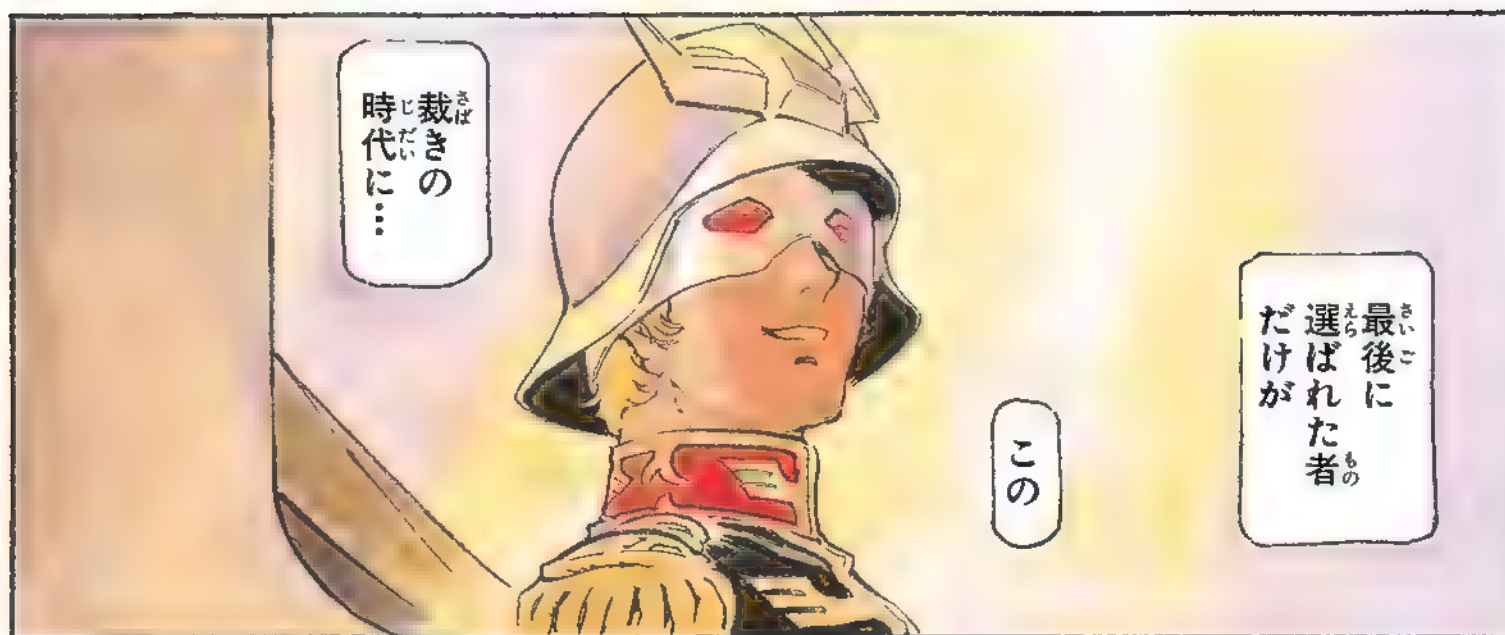
ドレン!



なるほど
たしかに

ほり出しモノ
だったな

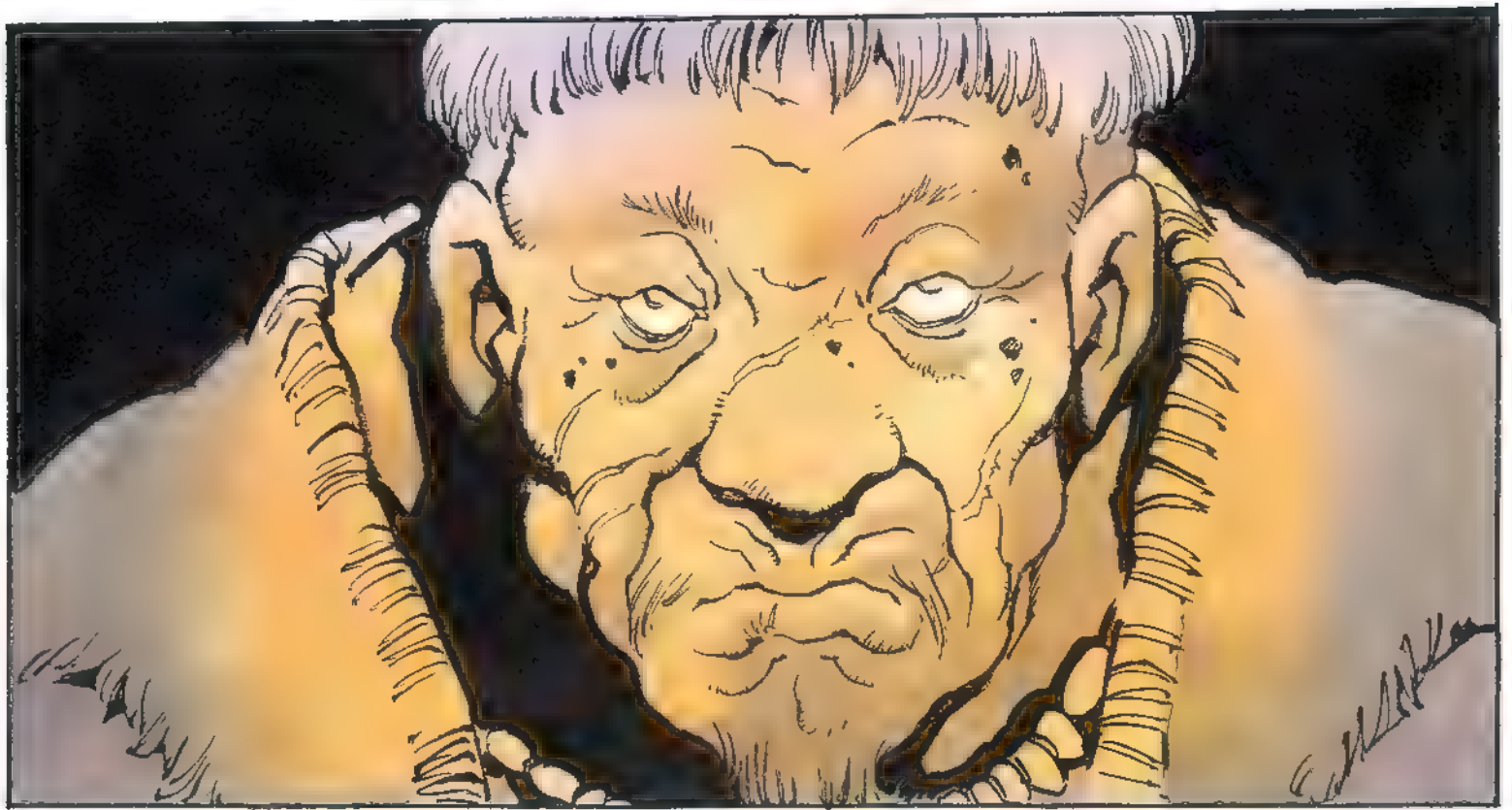
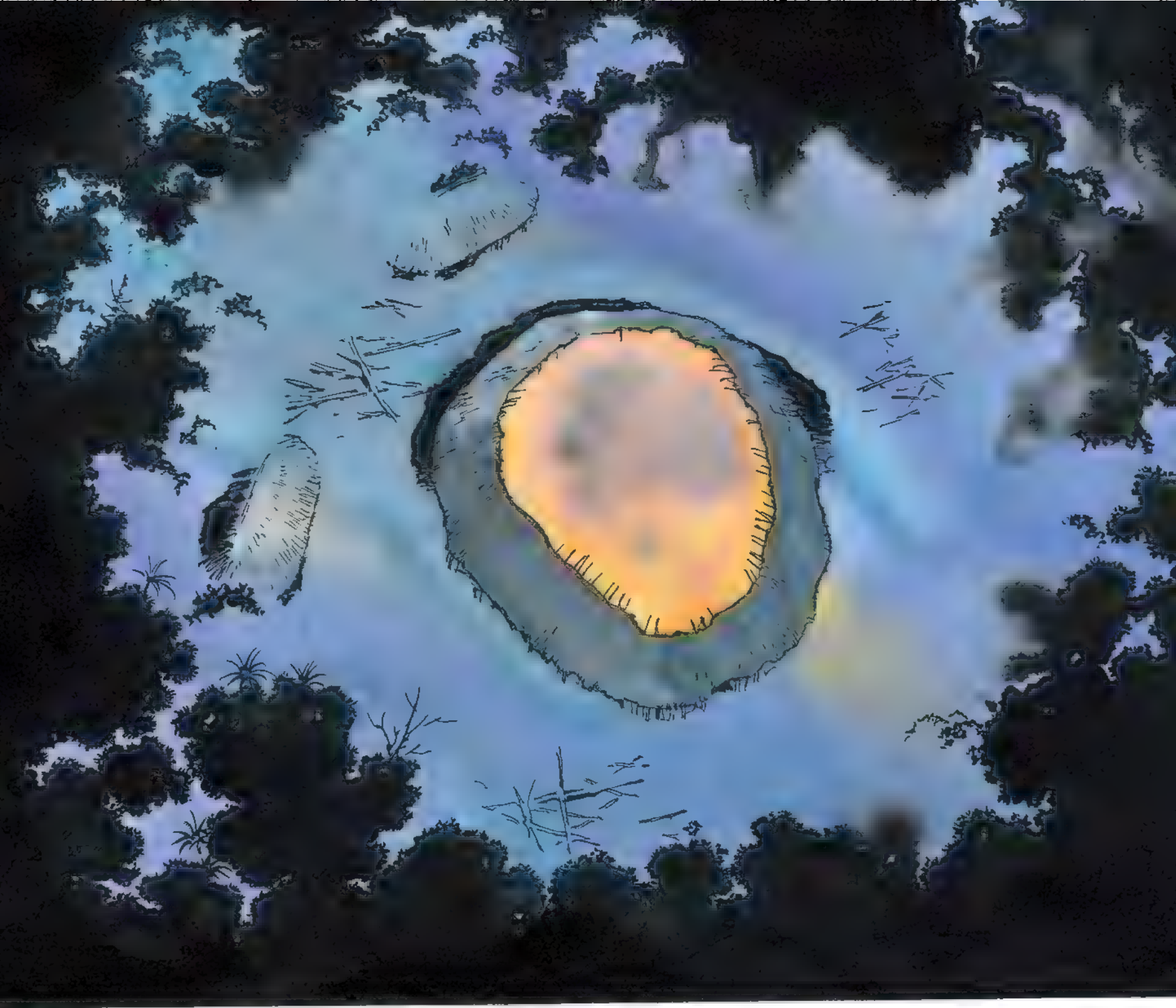


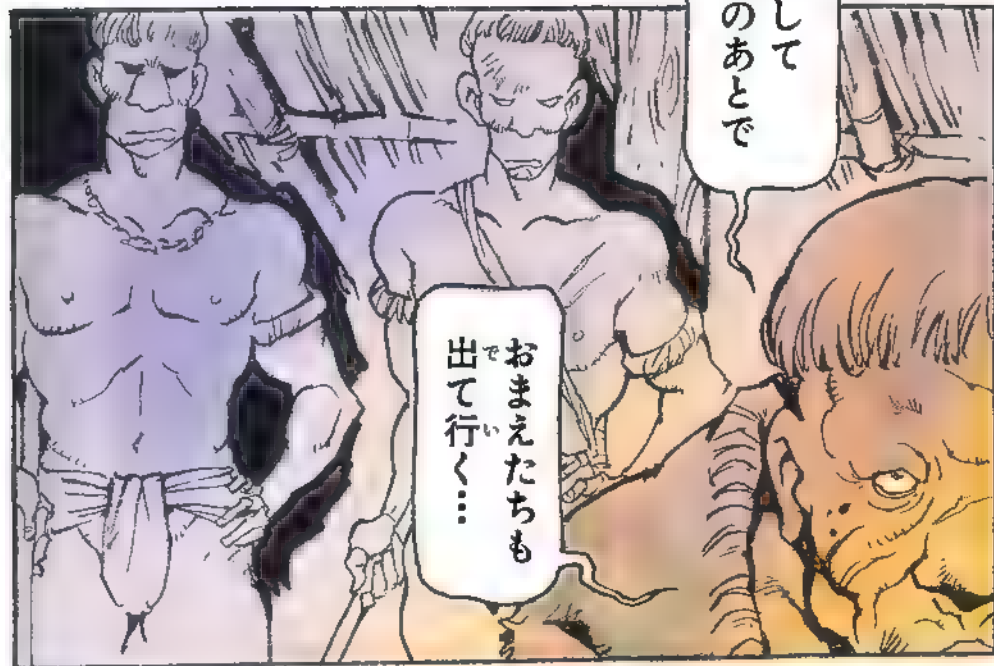




—ジャブロー編・後—







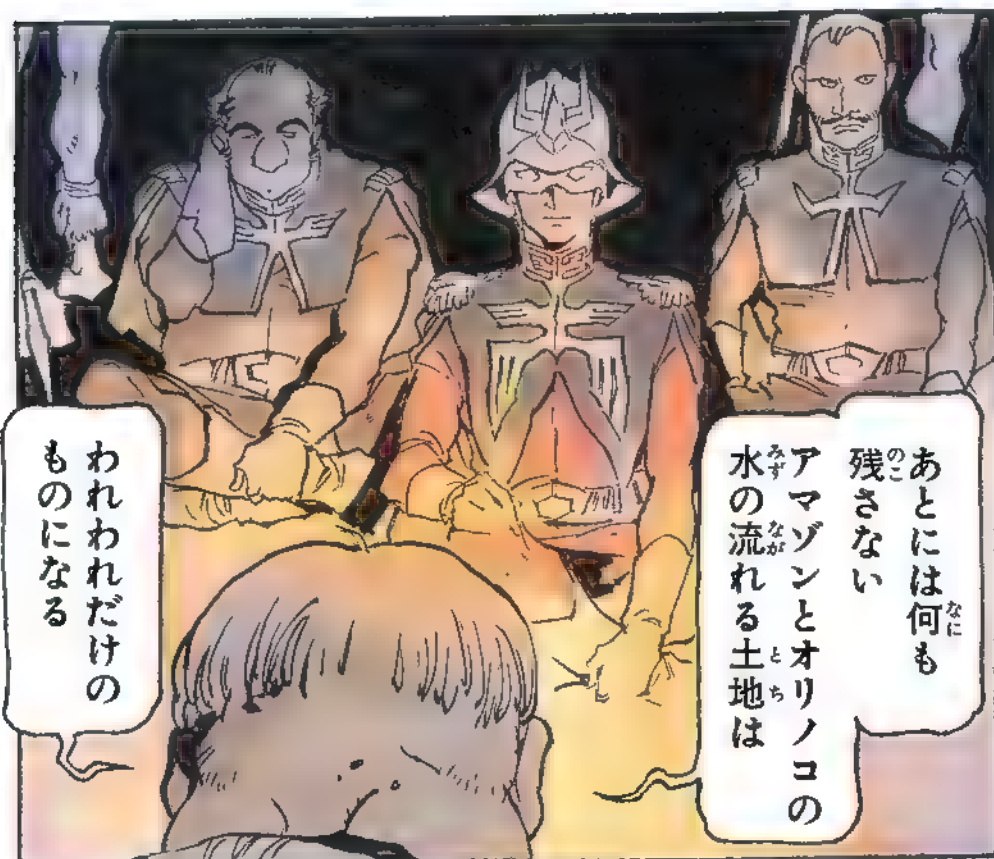
そして
そのあとで

おまえたちも
出て行く...



たしかに
あいつらを
負かして

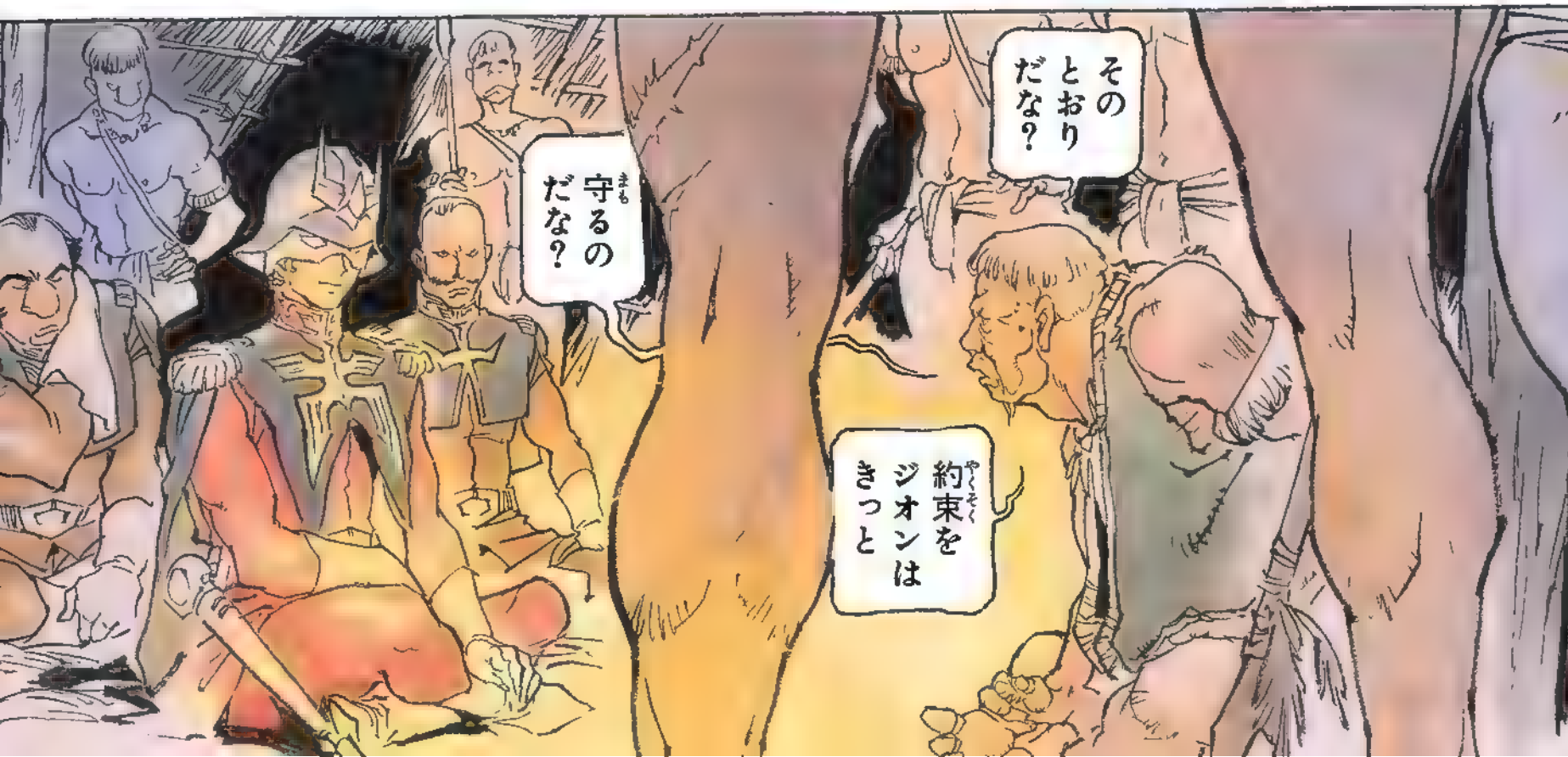
山から追
いだすの
だな？



あとには何も
残さない

アマゾンとオリノコ
の流れる土地は

われわれだけの
ものになる



その
とおり
だな？

守るの
だな？

約束を
ジオンは
きつと

心配はいらない

連邦と違って
ジオン公国に
ウソつきはいない

ふむ…

だが

ひとつ
気になる
ことがある

ジオン・ズム・
ダイクンという
ジオン建国の
王は

人間はみな
地球を離れて
宇宙に住むべき
だと言ったそう
だな？

人間が住むことで
地球は汚れるから
人の住まぬ聖地に
するべきだと

ジオンは連邦に
勝った後我々をも
宇宙に連れて行く
のではないか？

それは
ちがう

ダイクンの
言われた
のは

母なる大地を穢す
営みをやめない
人間達のことだ

ふむ

ふむ

連邦のジャブロー建設に
いつさい協力せず
昔ながらの
生活を守り
続けている
あなたたちの
部族こそこの
大アマゾンの主に
ふさわしい

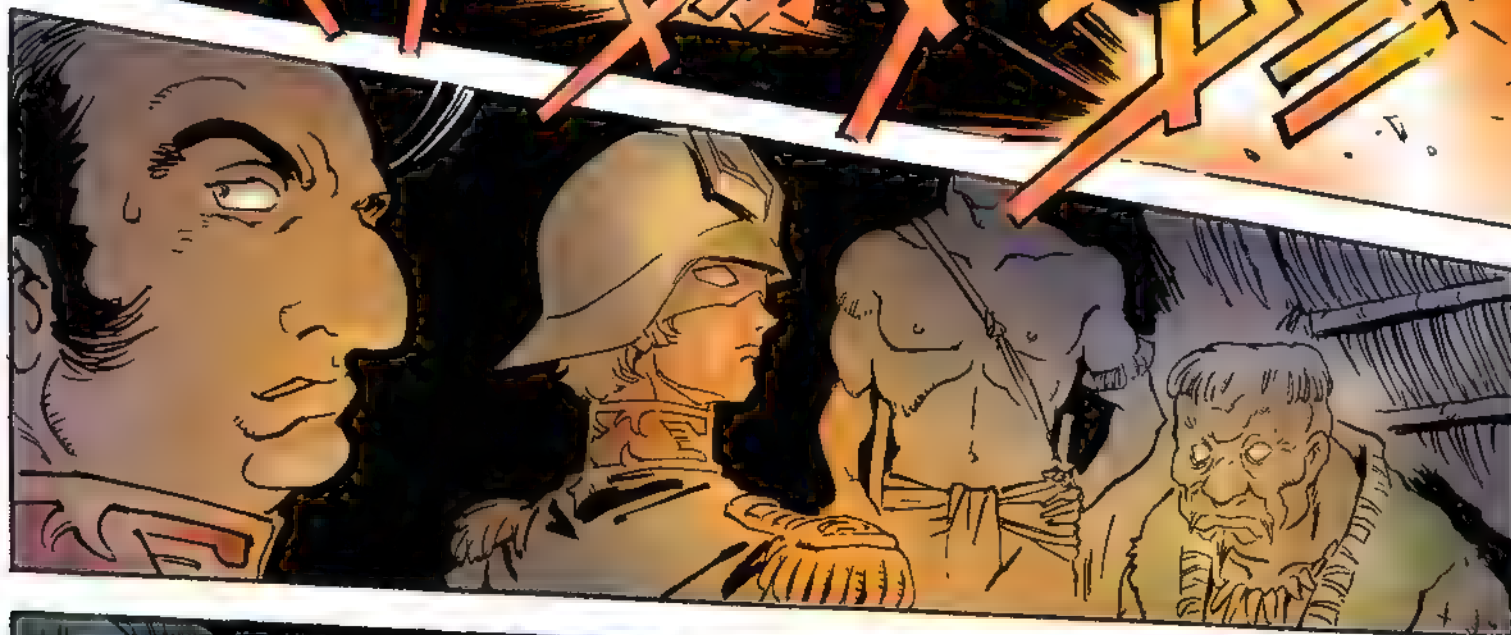
よりによって
地球生命の源
ともいうべき
アマゾン

破壊し
軍事基地化し

そこに逃げ込んだ卑劣な
連邦軍司令部を叩き潰すのは
あなた方の精霊の望む戦い
でもあるだろう

うむっ！

ダダダダダダダダダダ



もっと腰を
いれて！
左手で
おさえて！

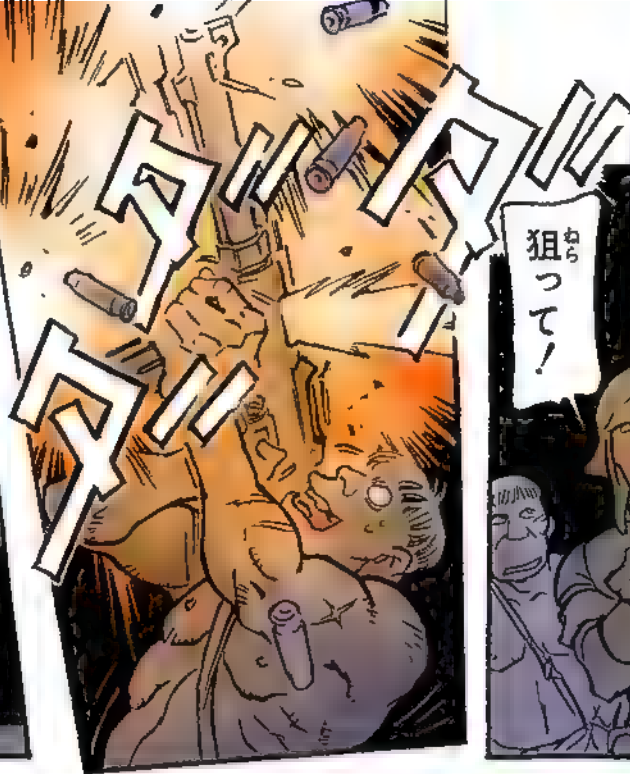
だめ
だめ
だめ！



前のポツチ
を探して！

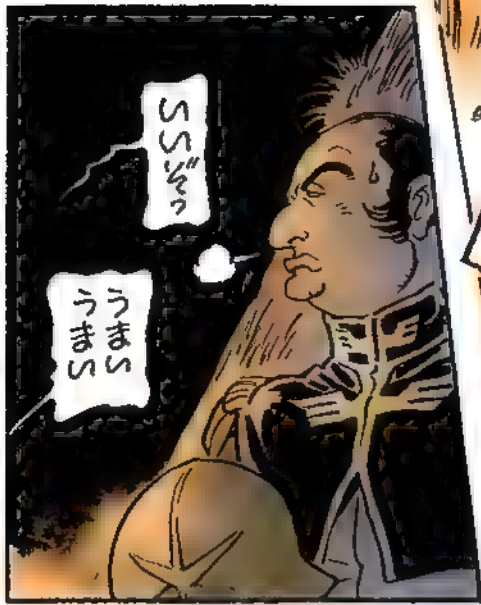
それっ

狙って！



いいぞう

うまい
うまい



ぞい
ぞい

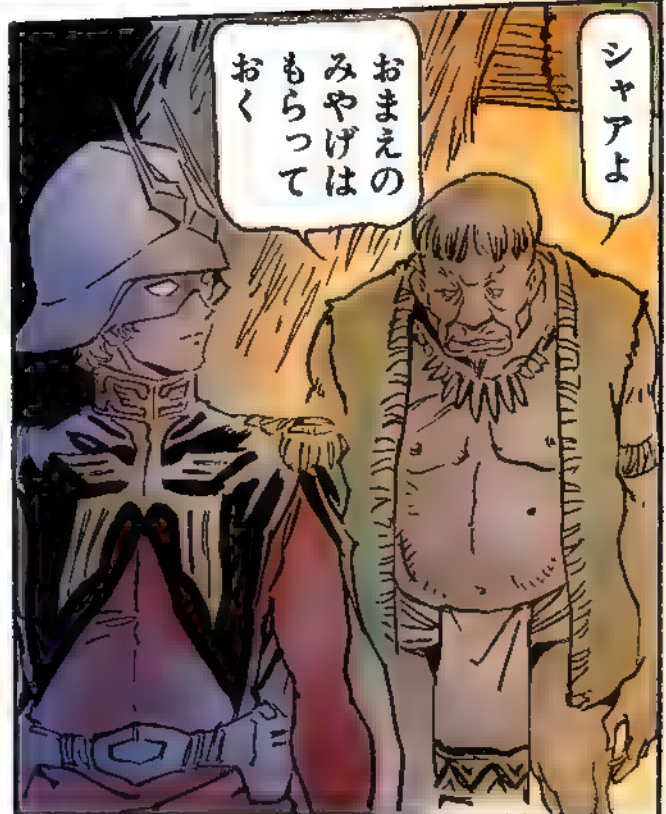
こいつで撃てば
連邦軍のヒコーキ
だって墜とせるゾ
弓矢よりずっと
遠くまでとどく

そこで
指をグツと！

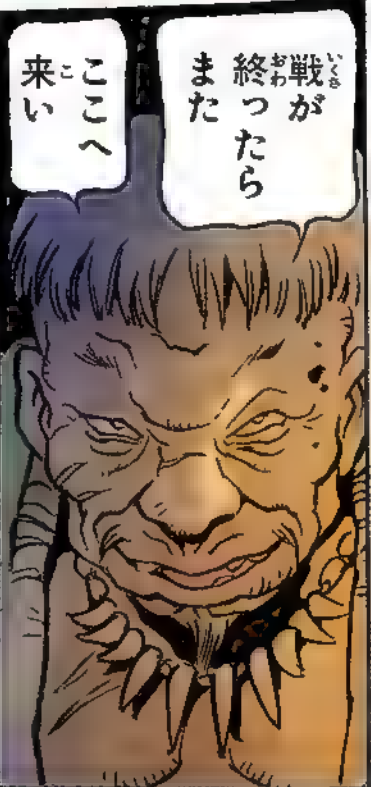


シャアよ

おまえの
みやげは
もらって
おく



戦いが
終わったら
また
来い

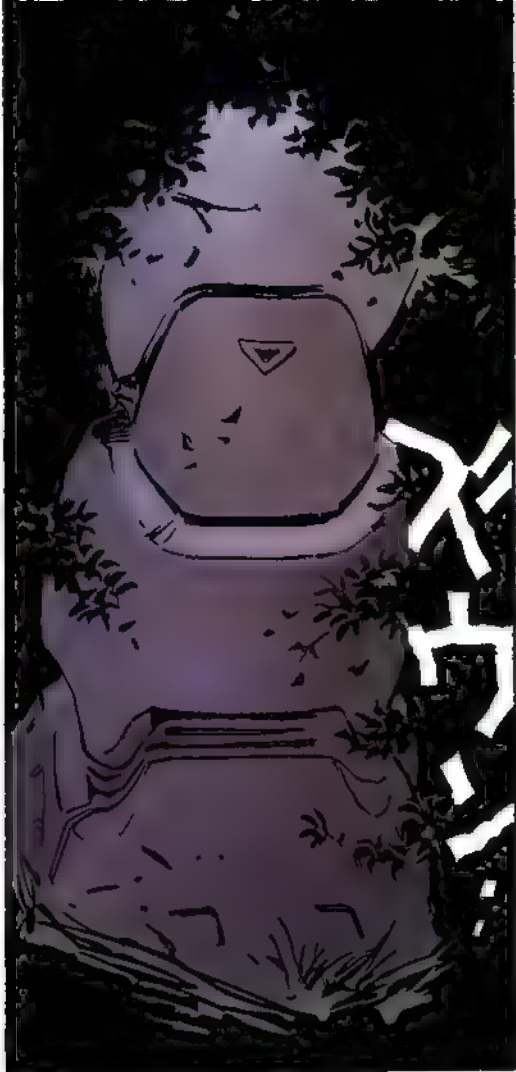


約束
しよう

もっといい
みやげものを持って

な







あかはな
ぶんたい
赤鼻の分隊は
アタックポイント
侵攻地点に
直行しろ！

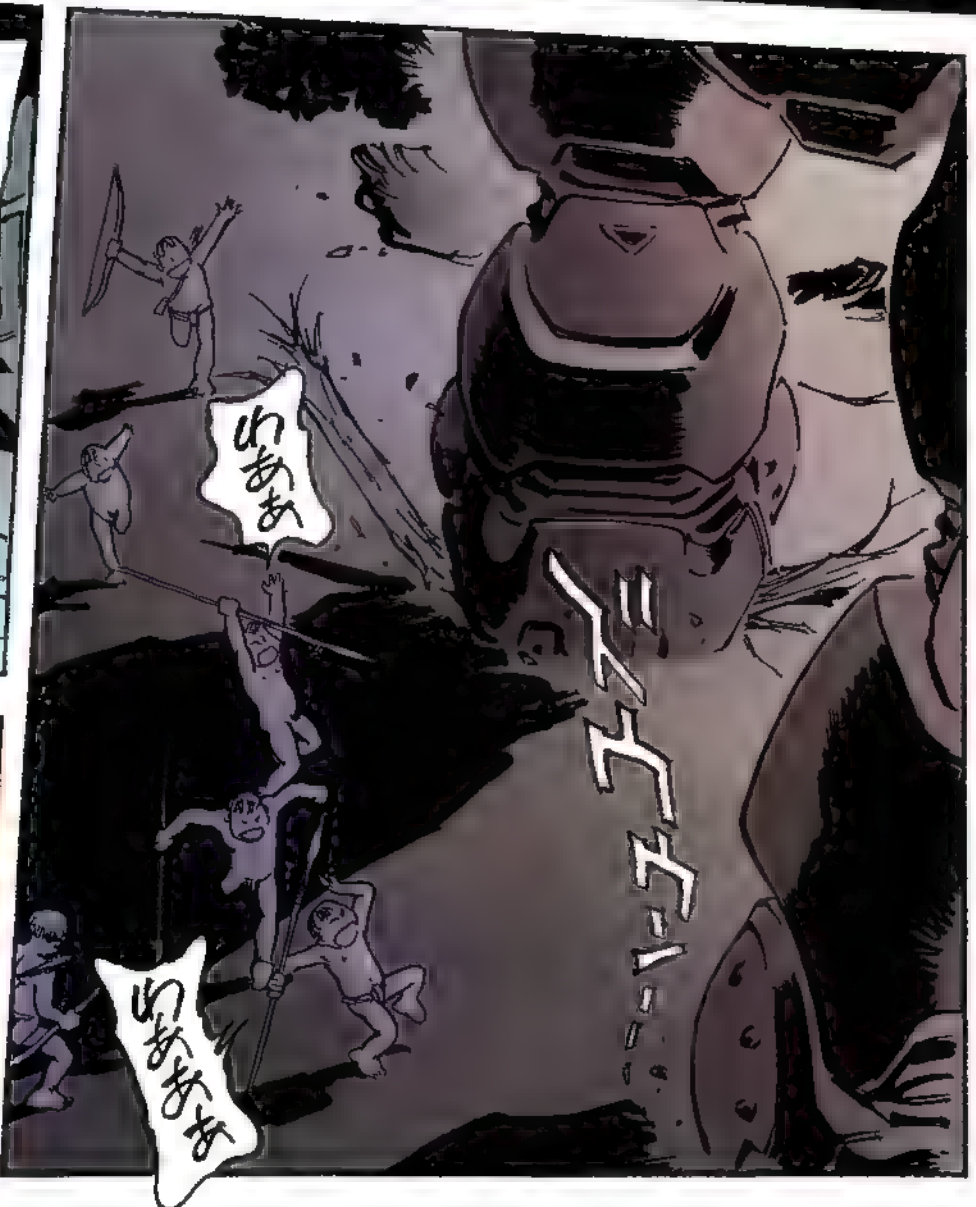
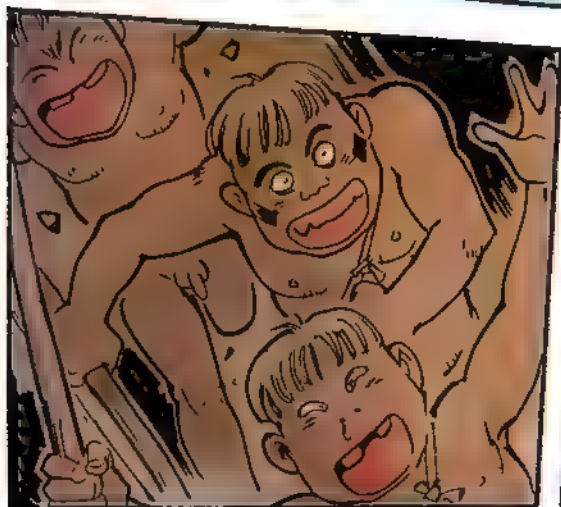
あとの
補給地
で
待機だ

ズ
ズ
ズ



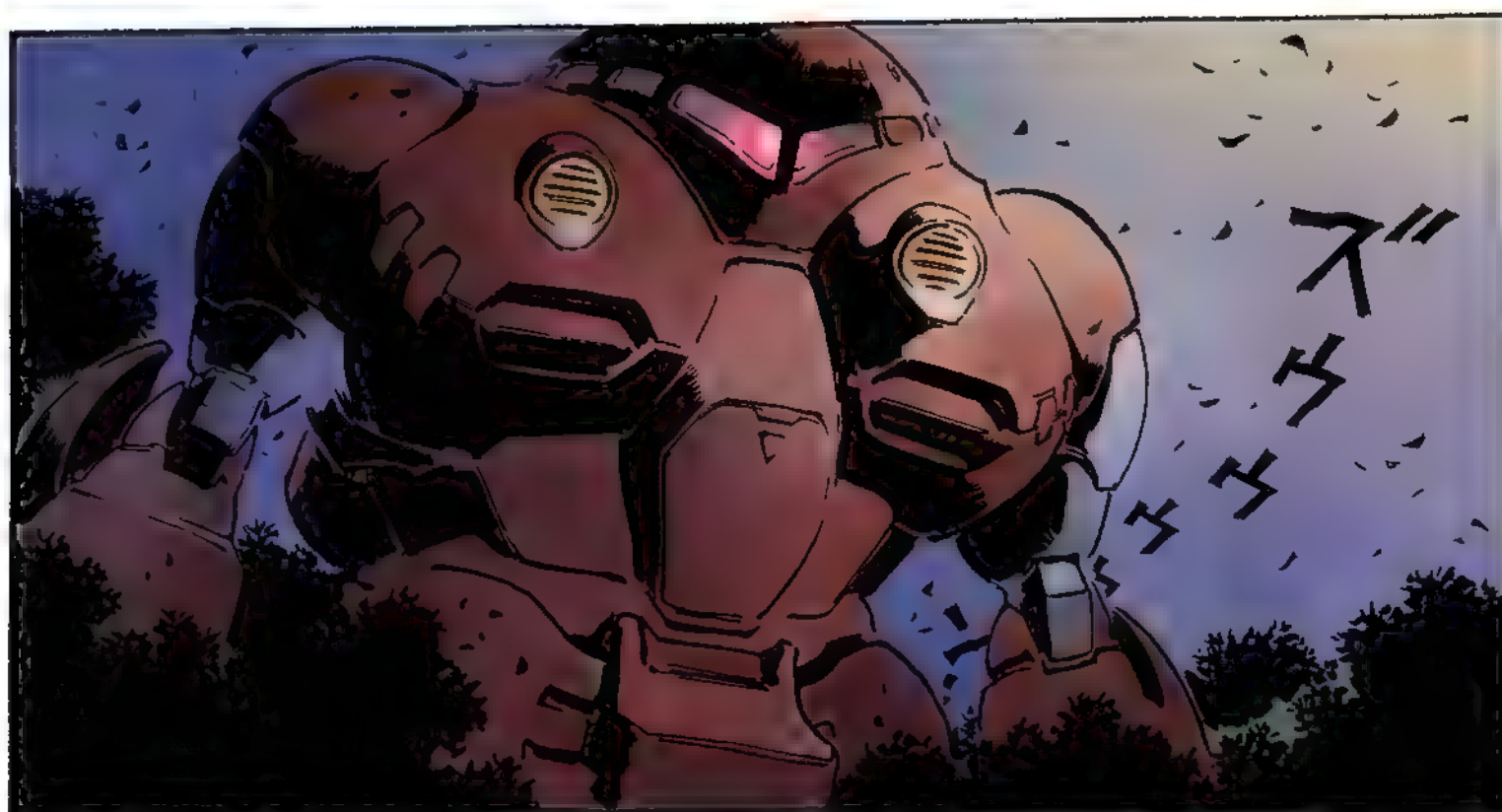
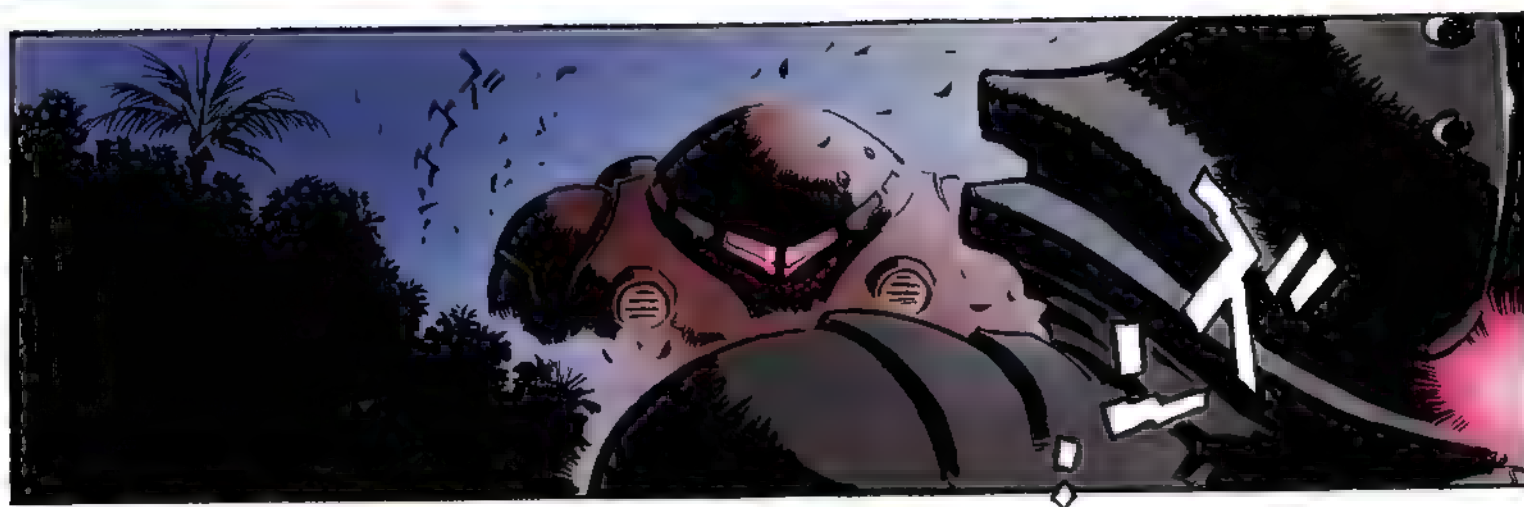
コラ
ガキどもっ
ちかよ
近寄るな！

踏み潰す
ぞっ！！



いあ
いあ
いあ

いあ
いあ
いあ



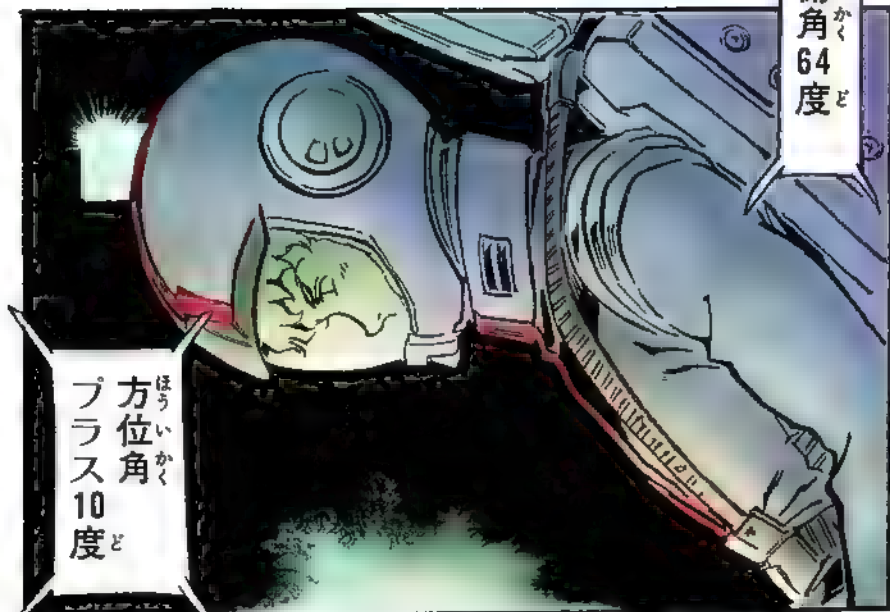
STANDBY

高度
350
ft

Are you
ready?

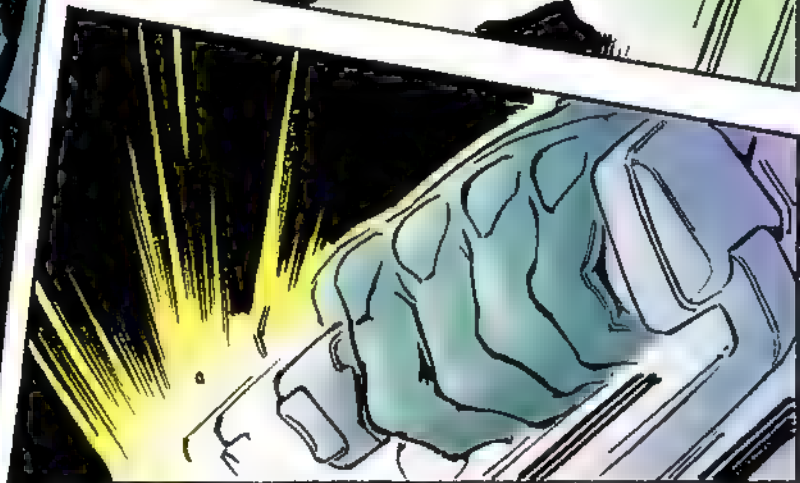
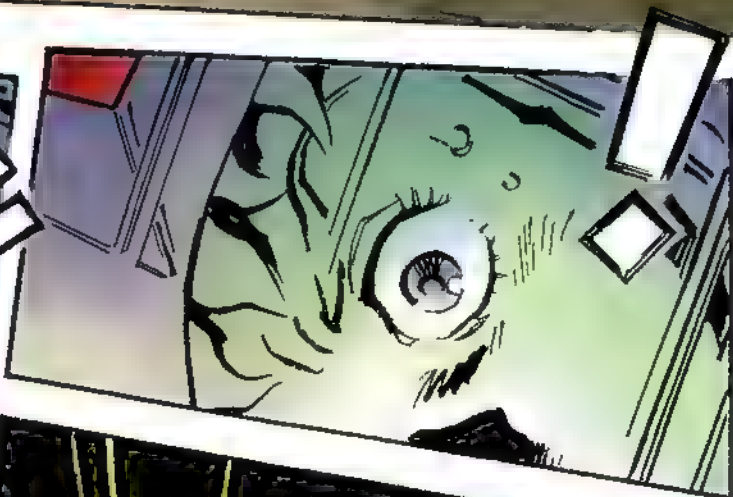
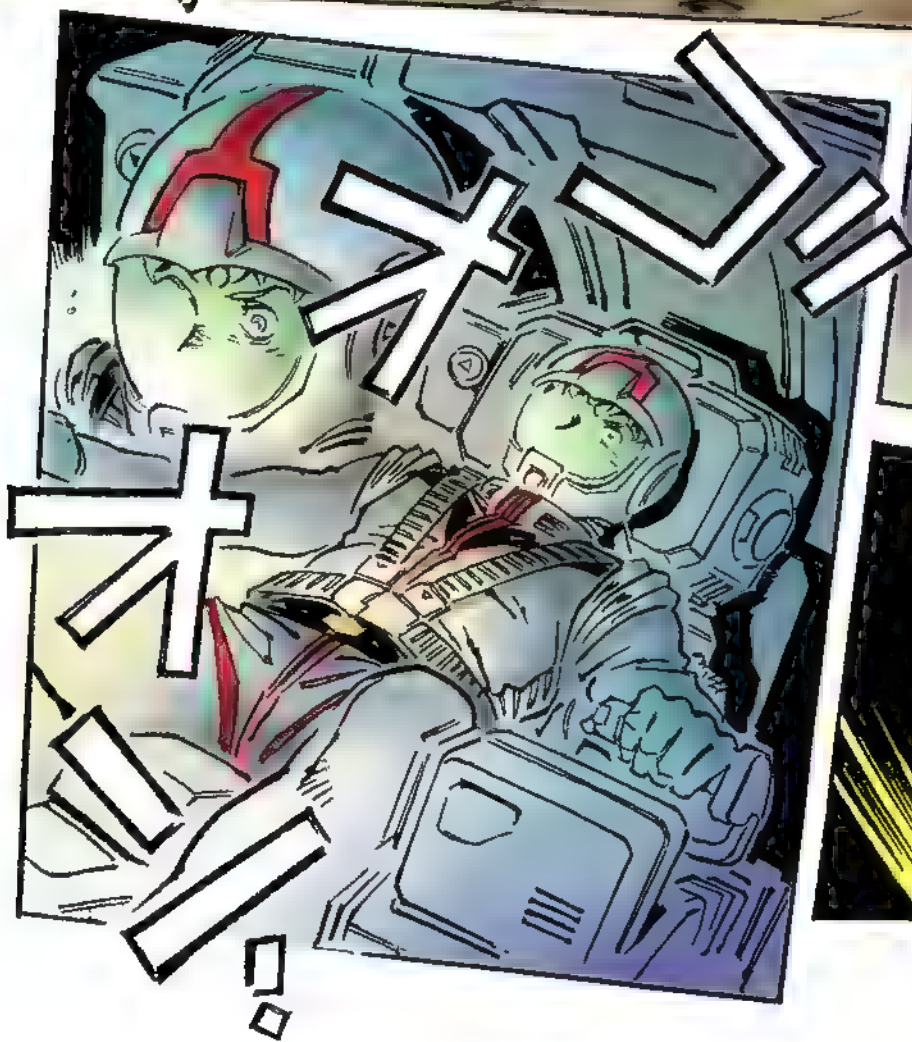
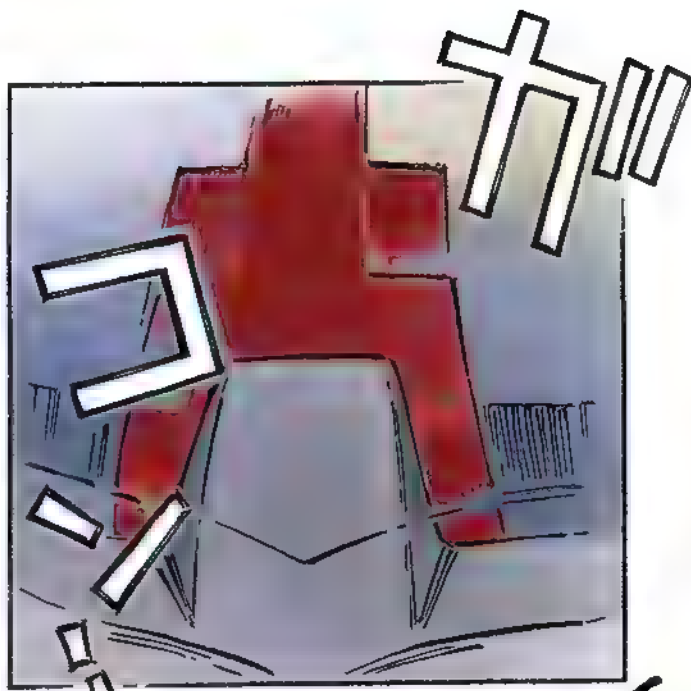
対地
速度
250
km/h

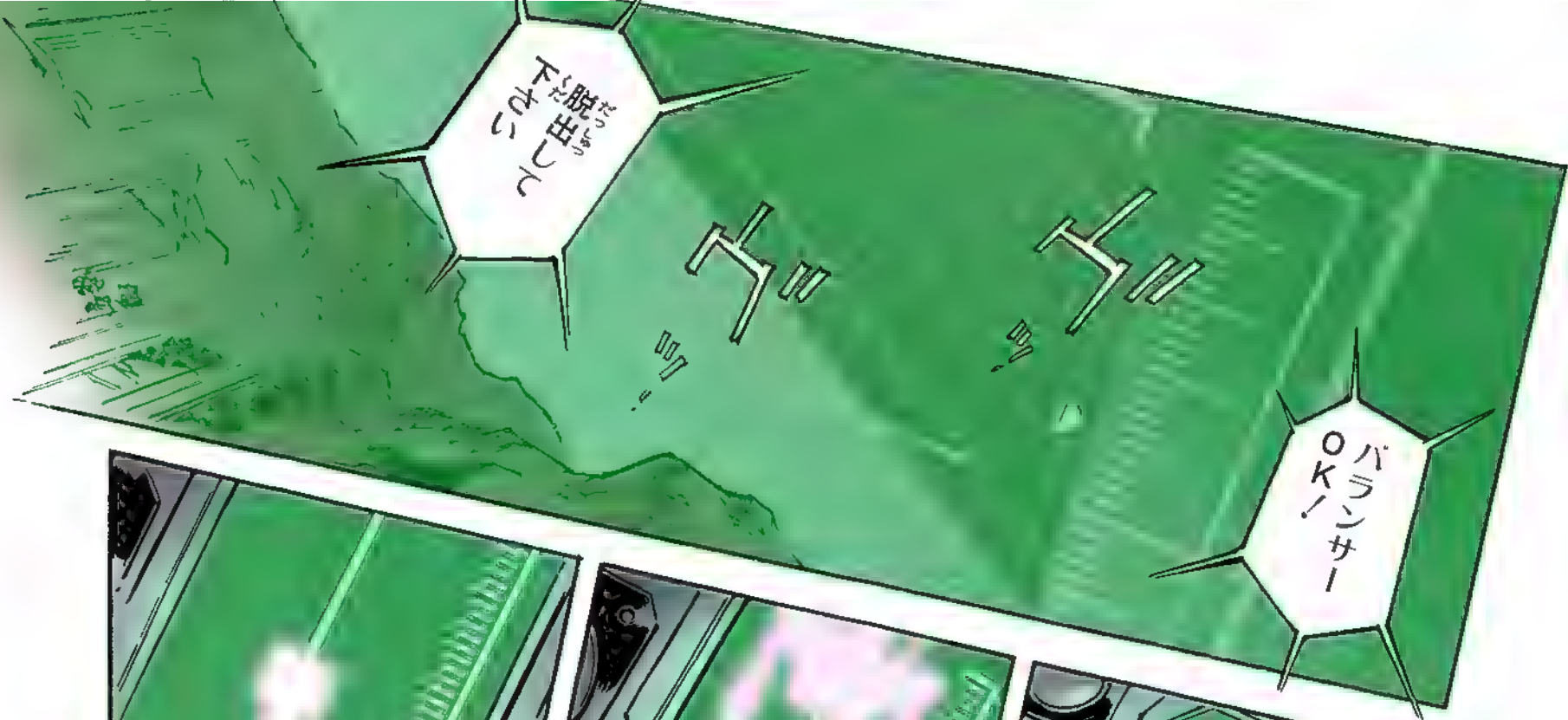
次
ケースE
いきます

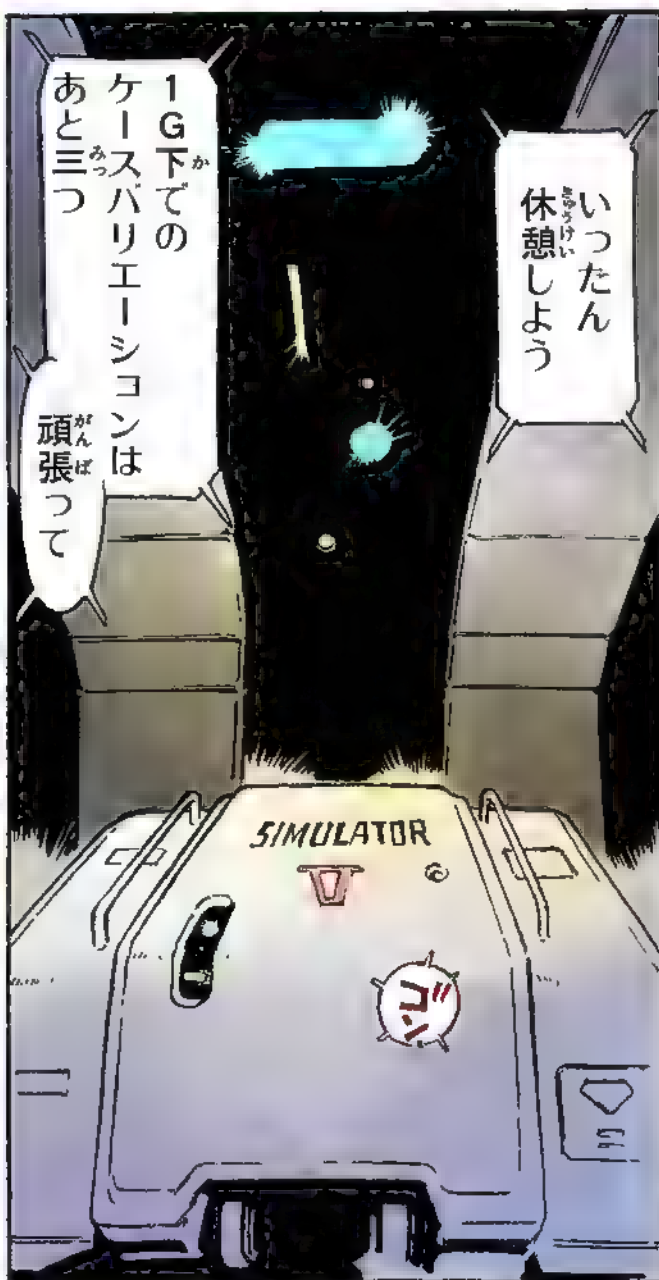
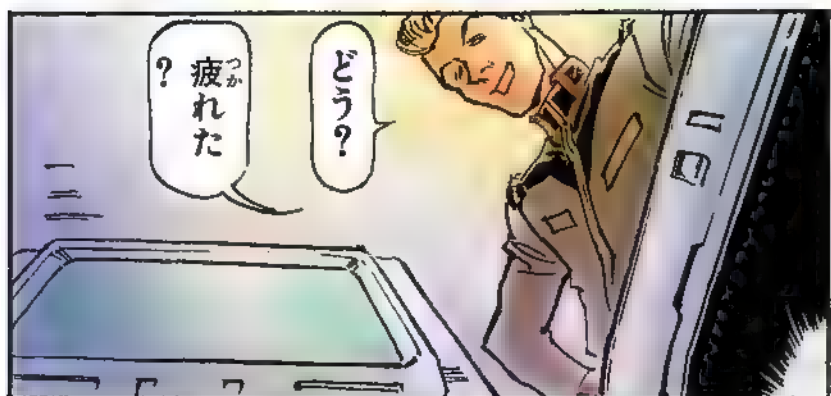
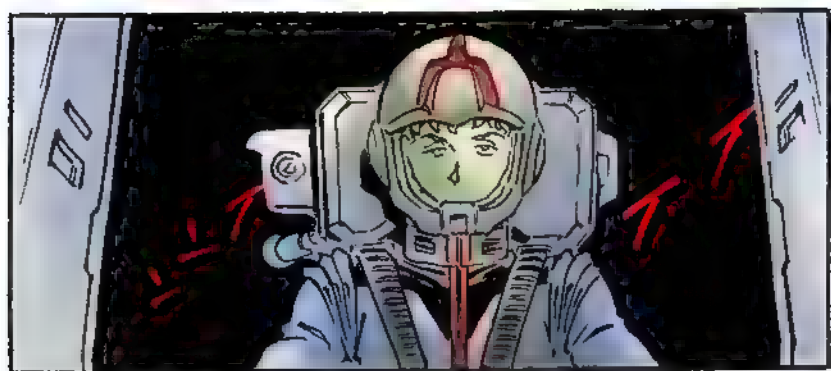
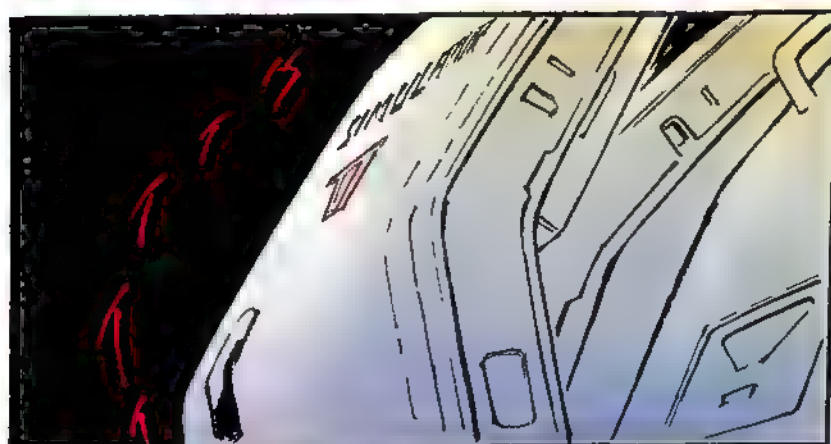
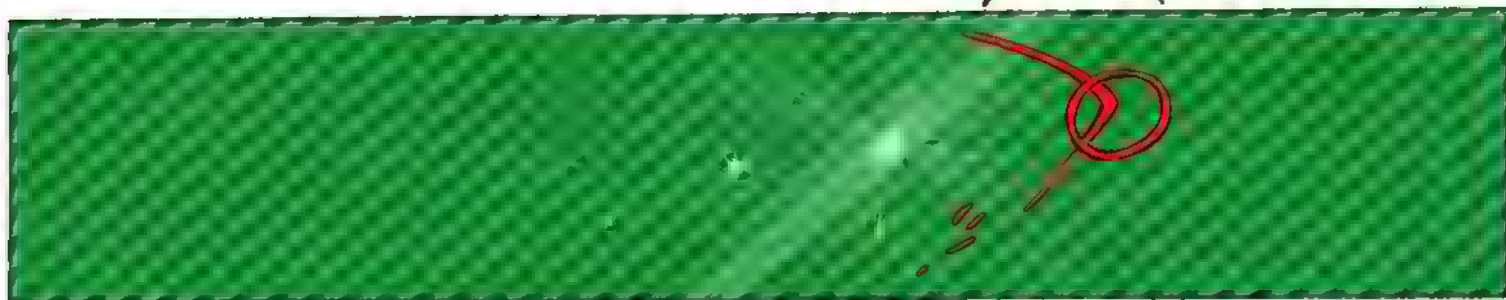
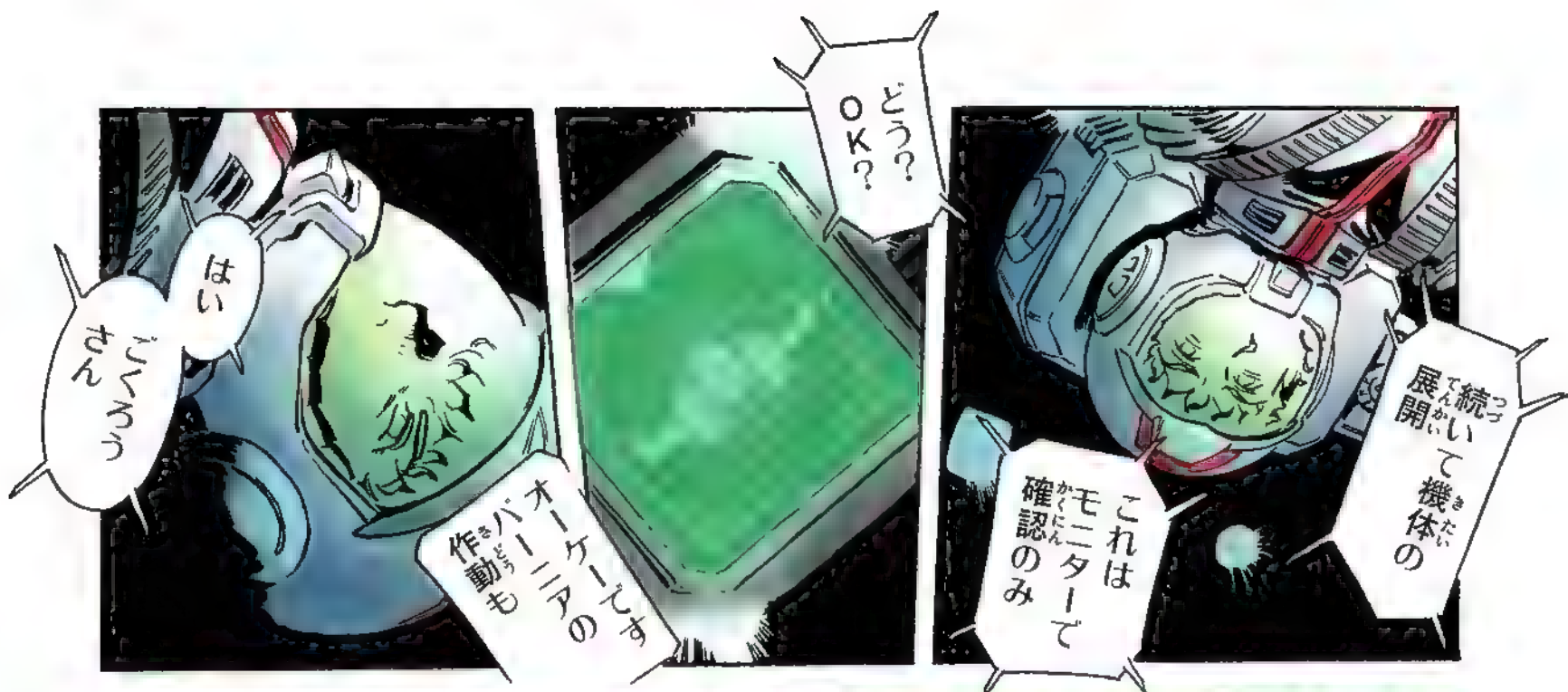


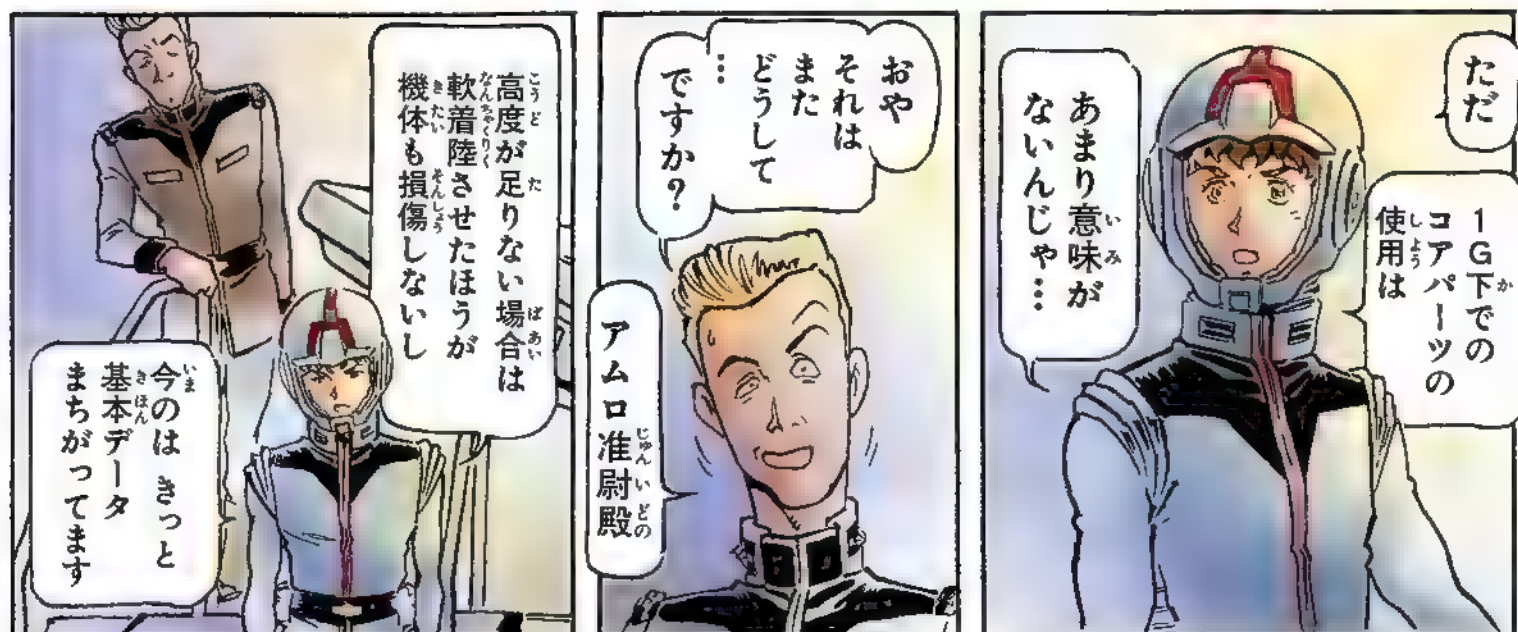
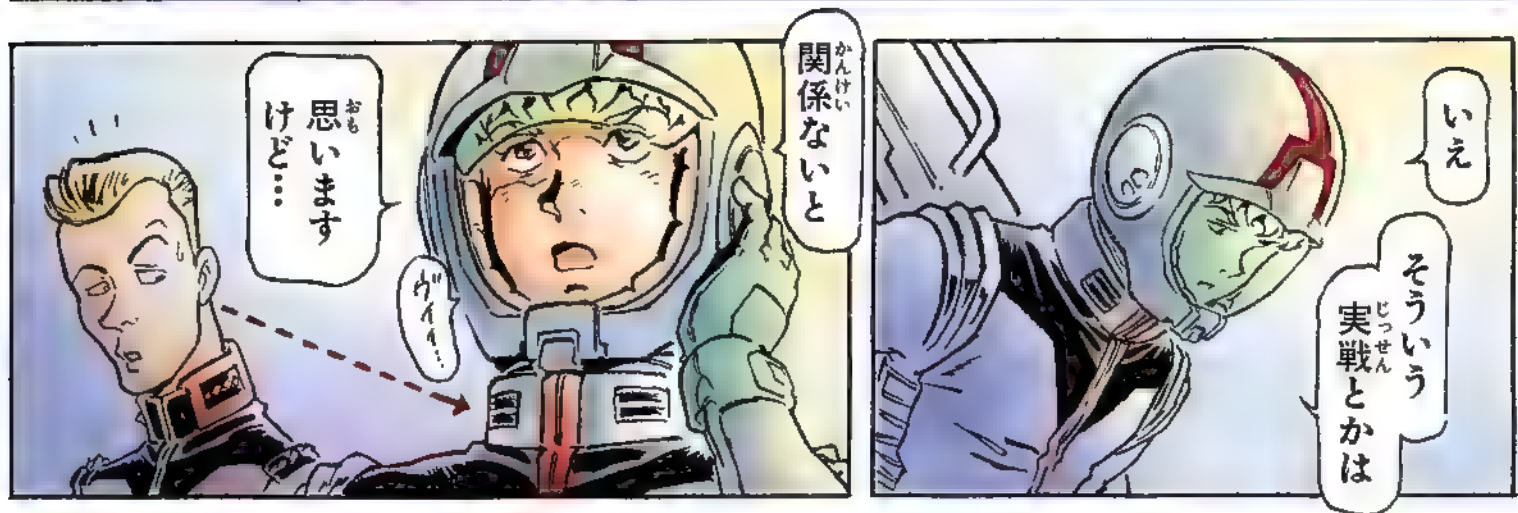
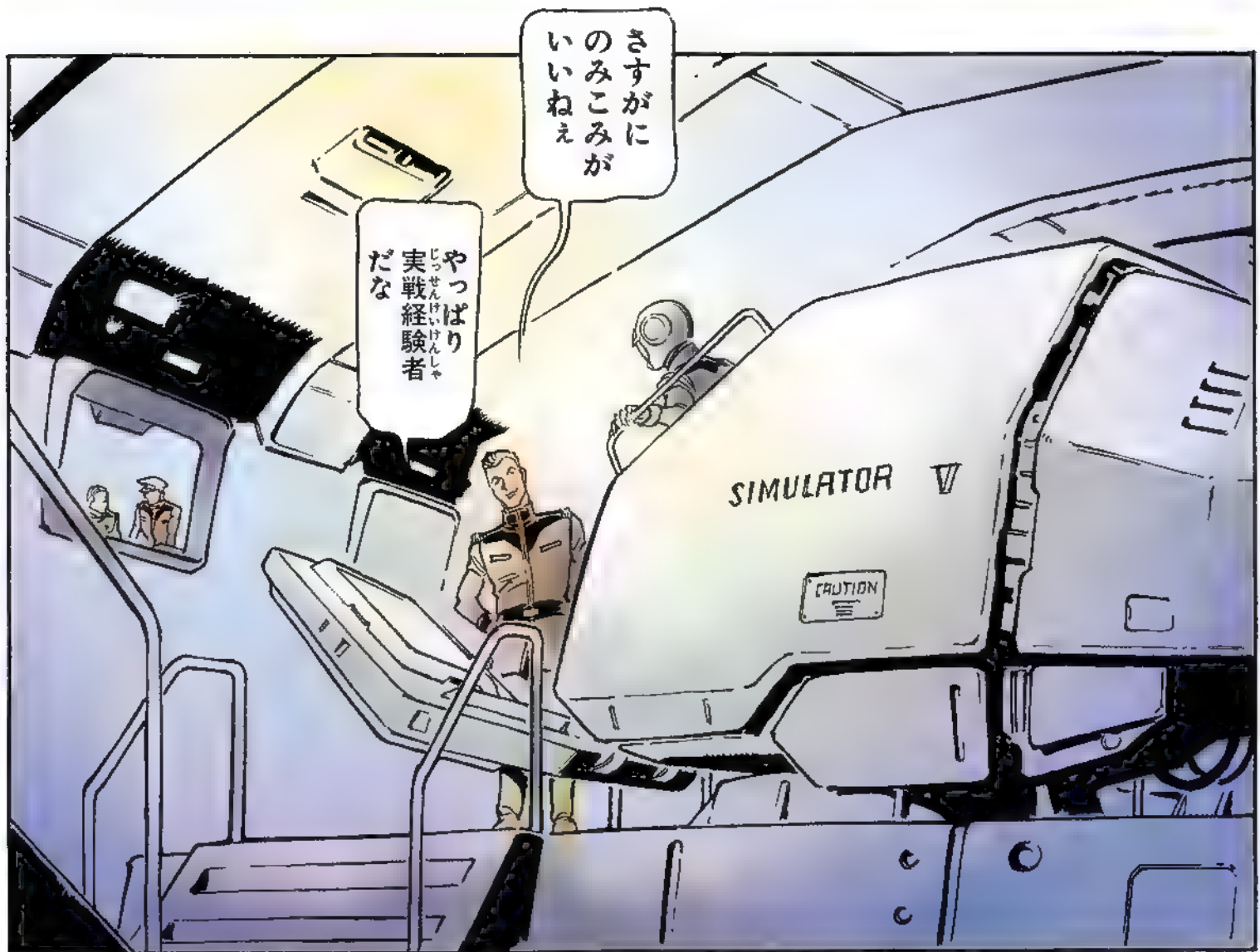
俯角
64度

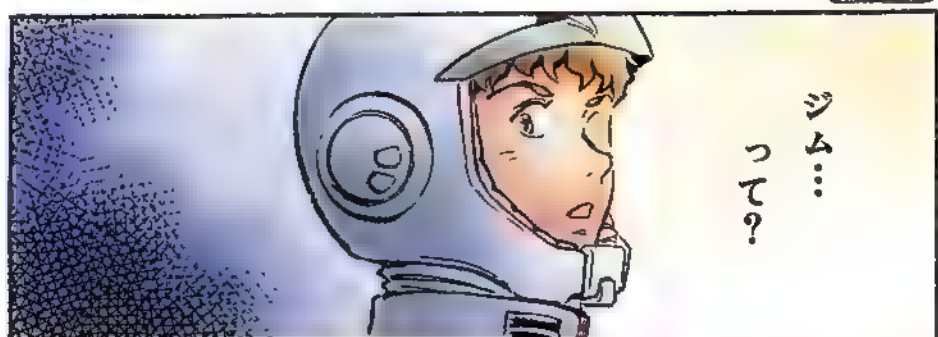
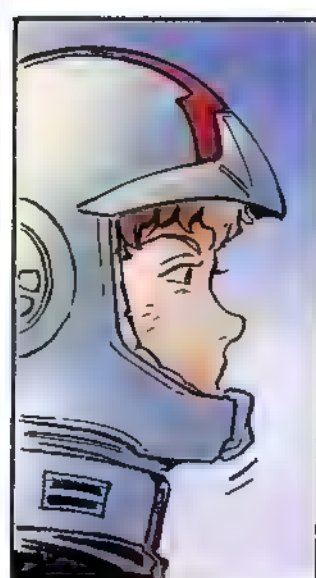
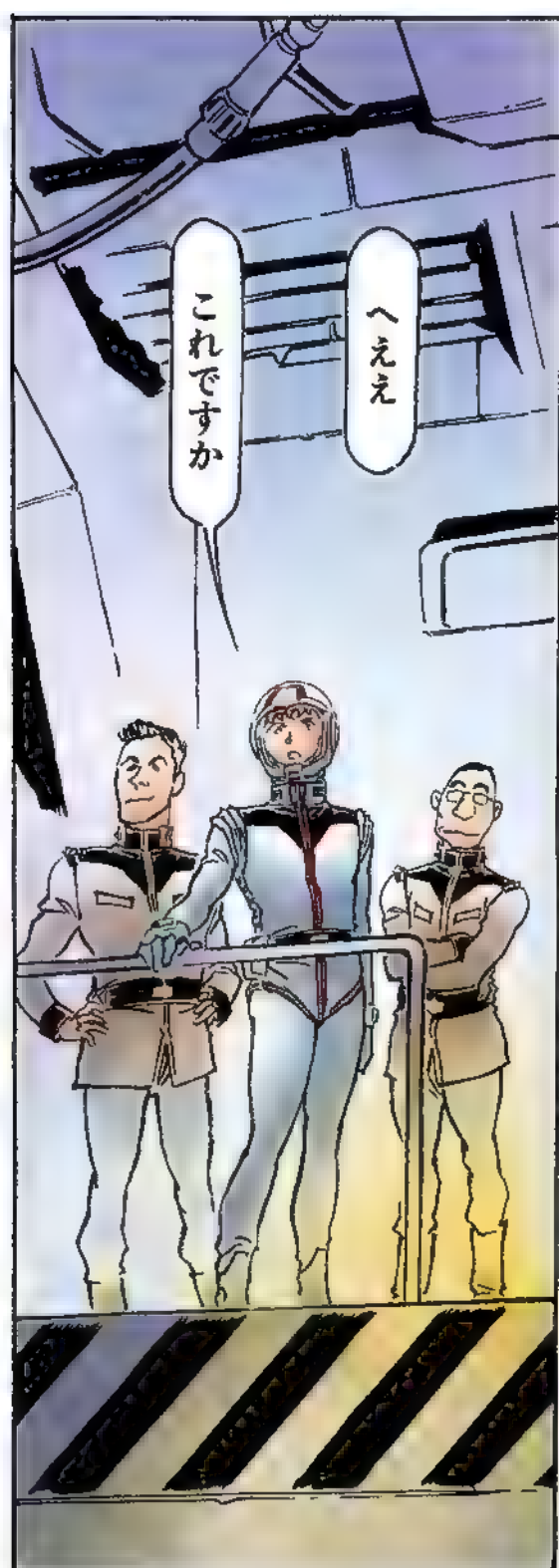
方位角
プラス10度

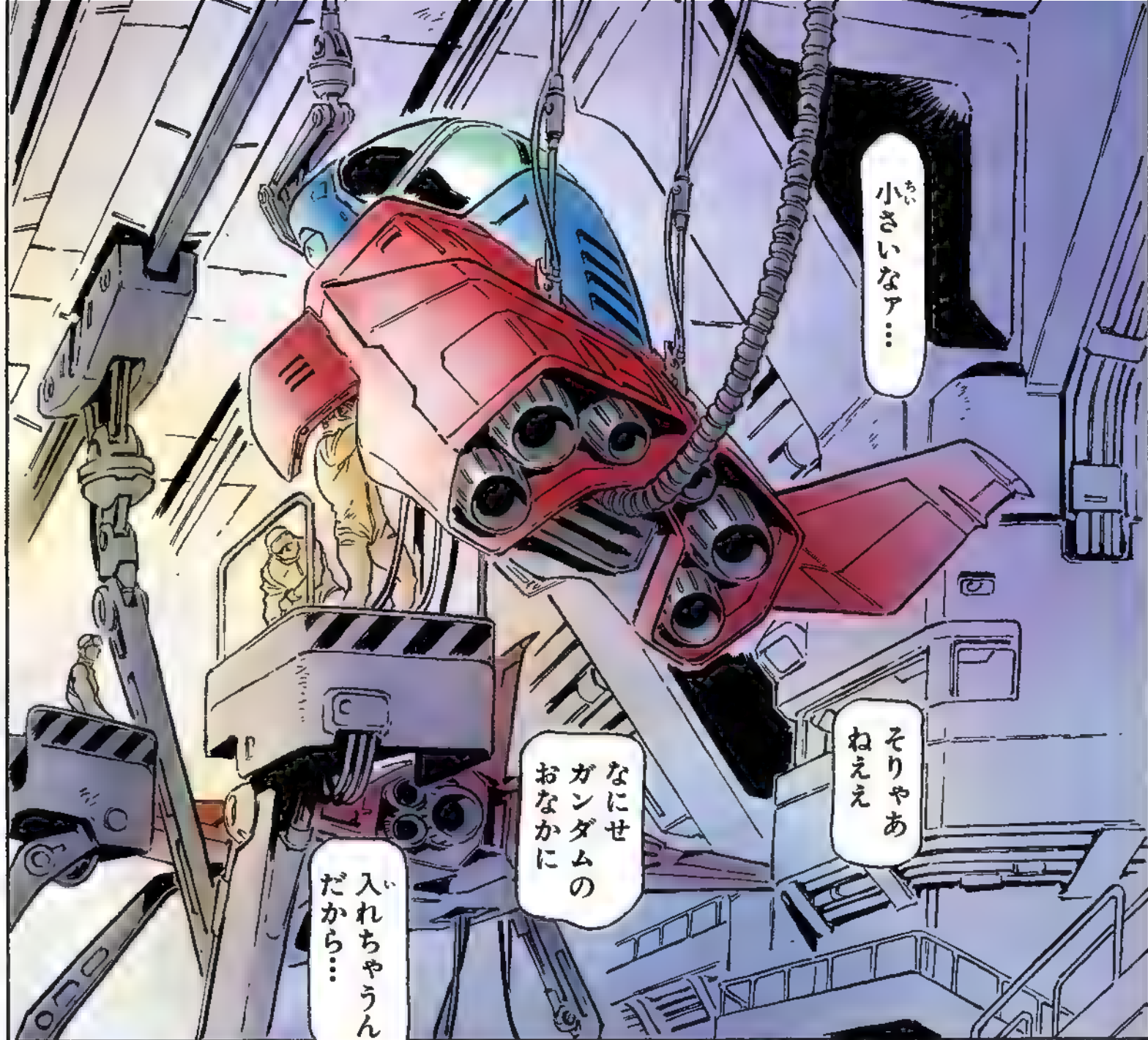










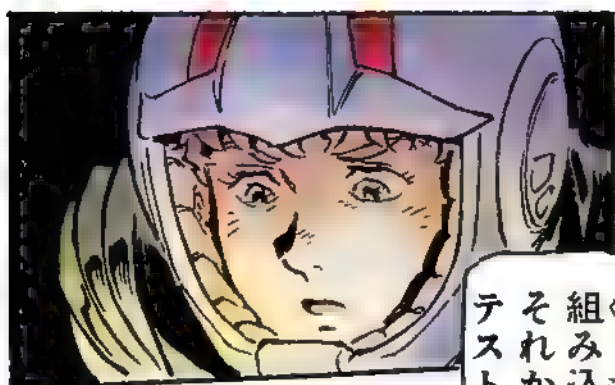


小さいなア...

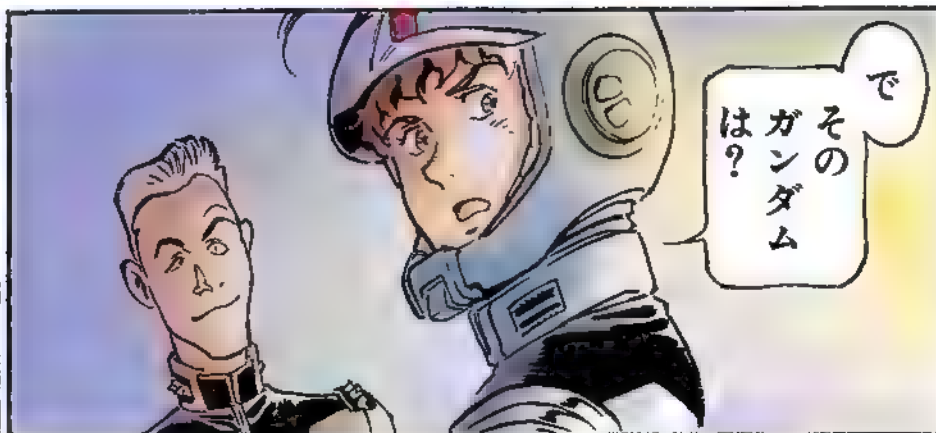
そりゃあ
ねええ

なにせ
ガンダム
おなかに

入れちゃうん
だから...



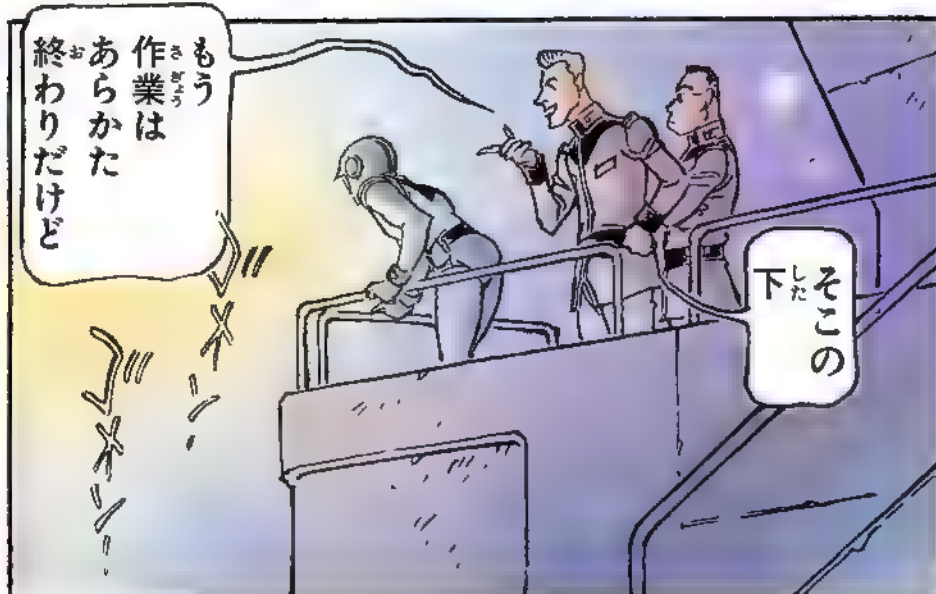
組み込んで
それから
テスト...



で
その
ガンダム
は？



あと半月は
かかるだろうね

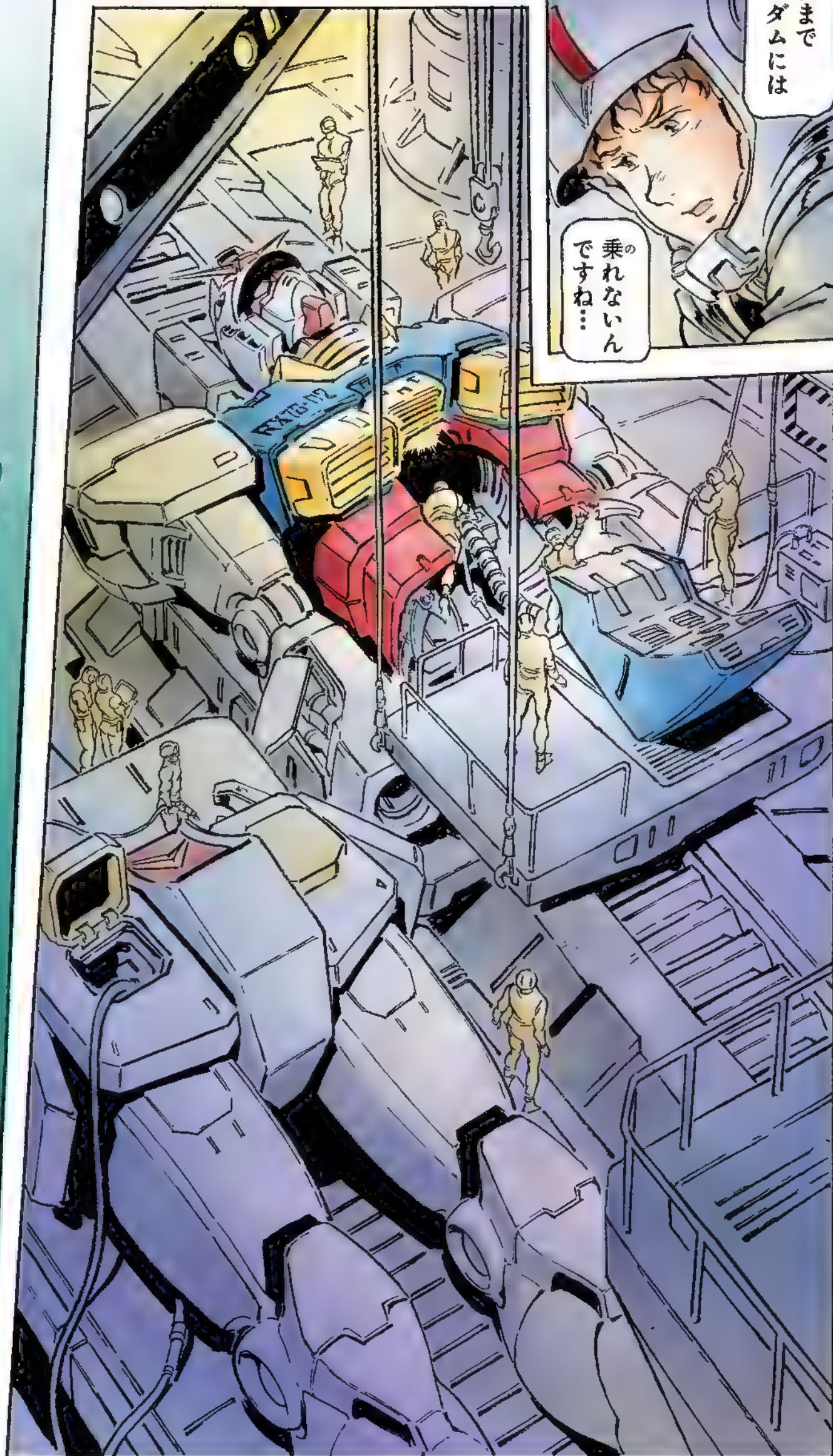


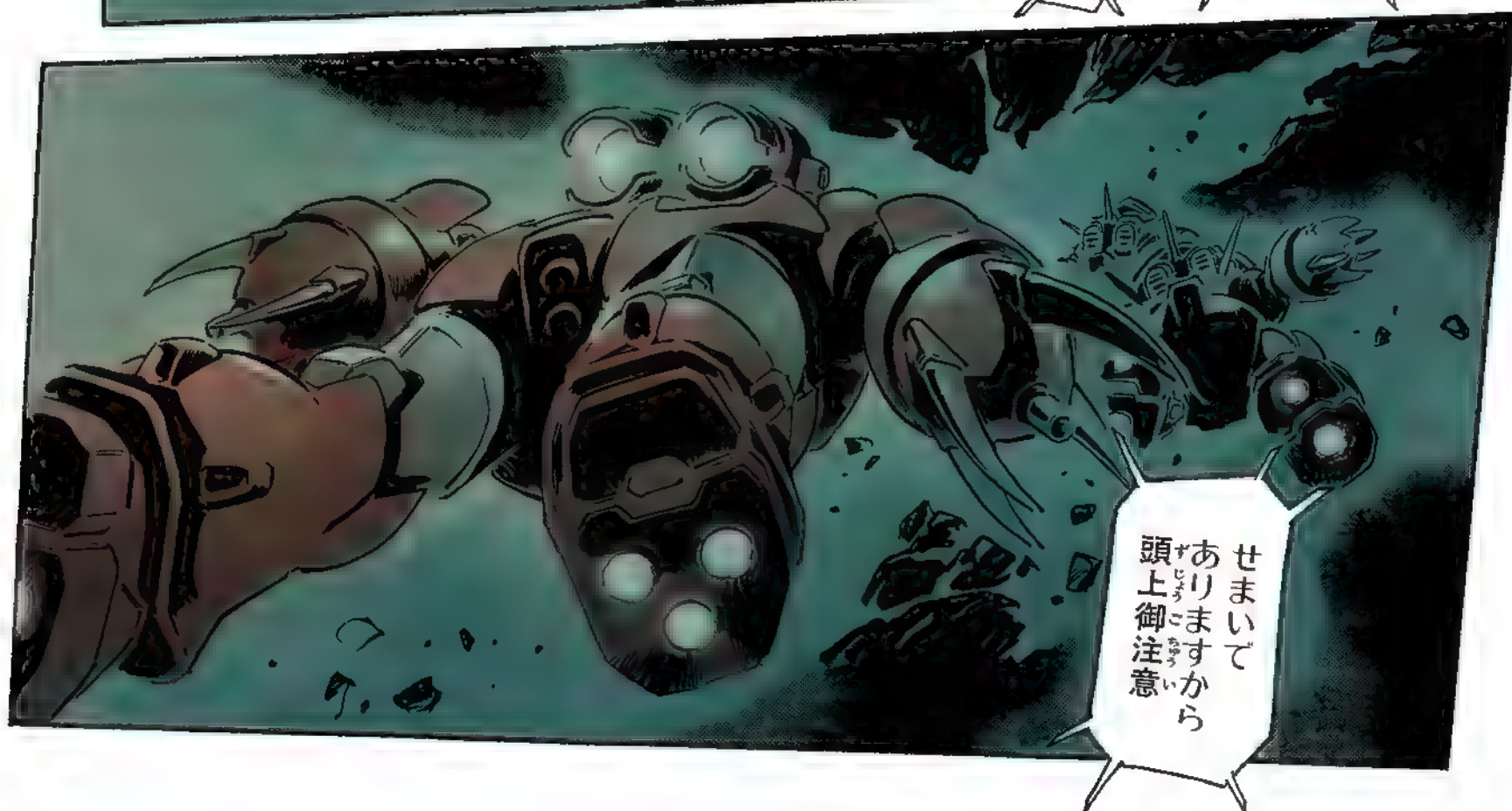
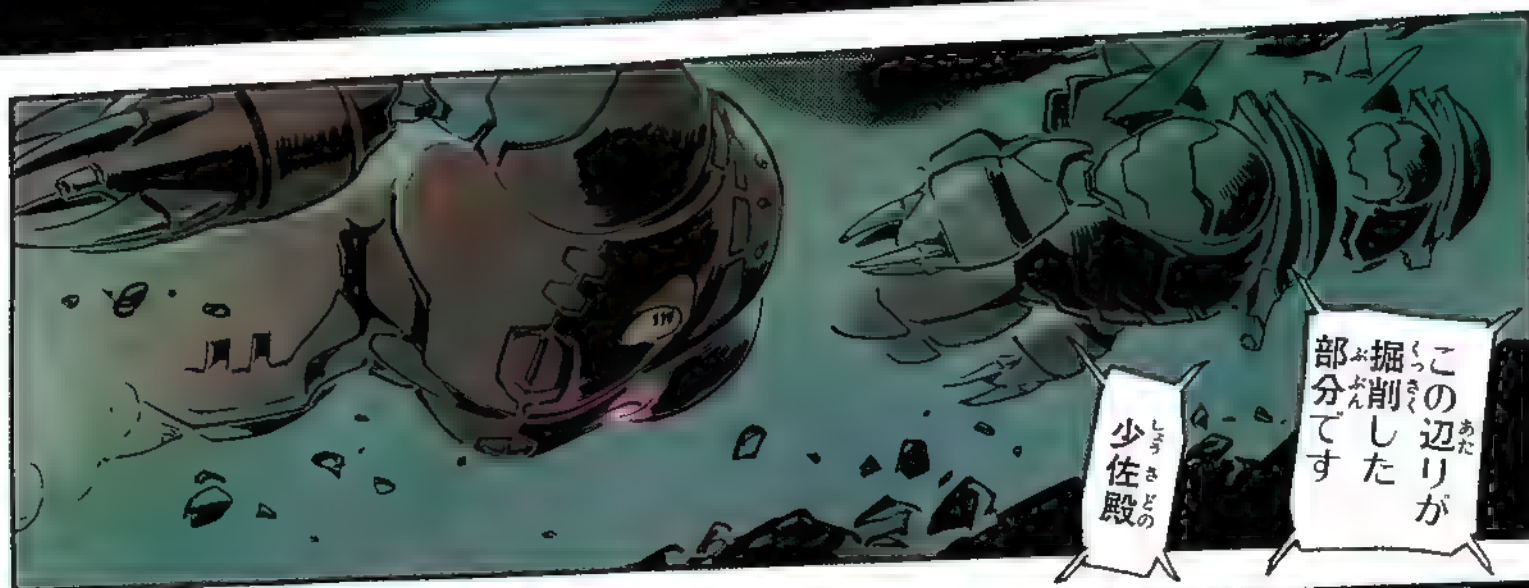
もう
作業は
あらかた
終わりだけど

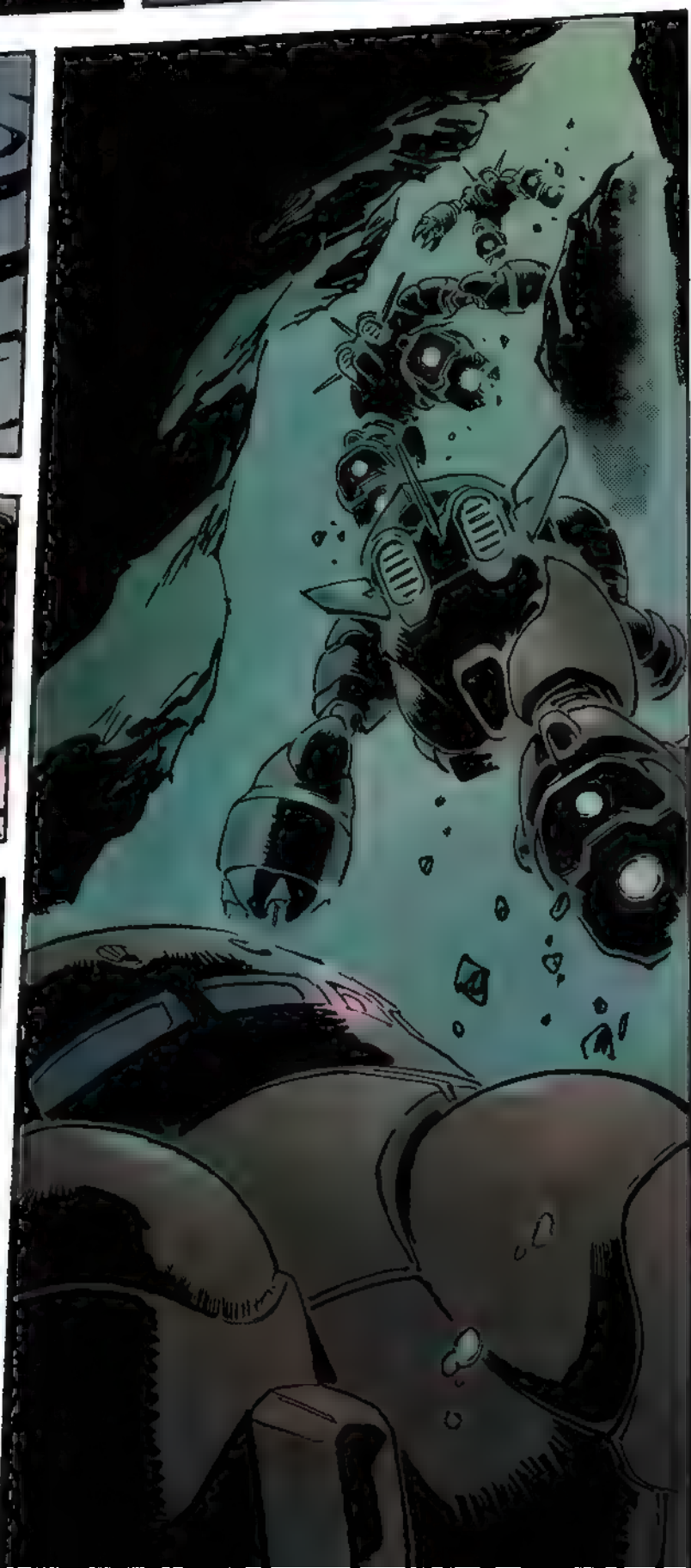
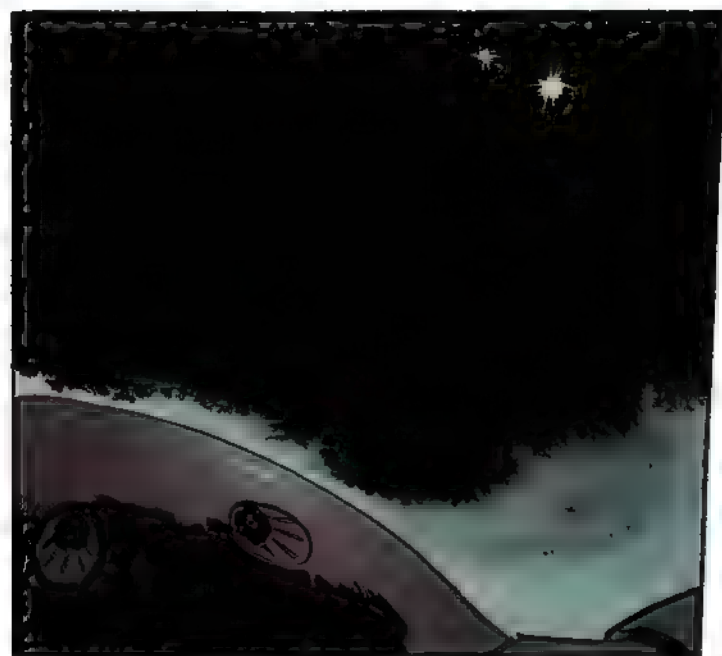
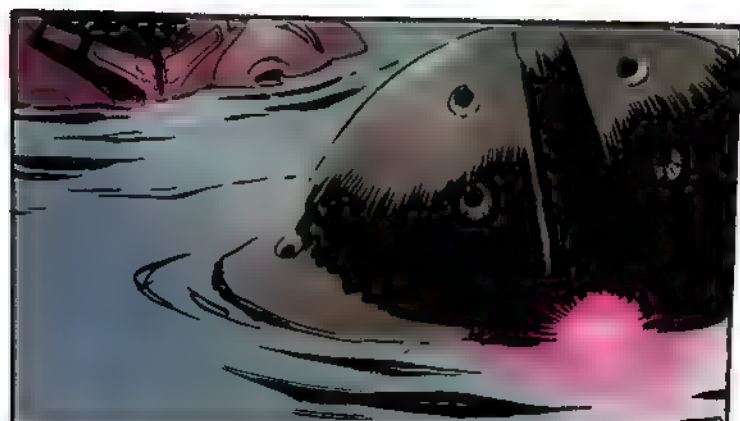
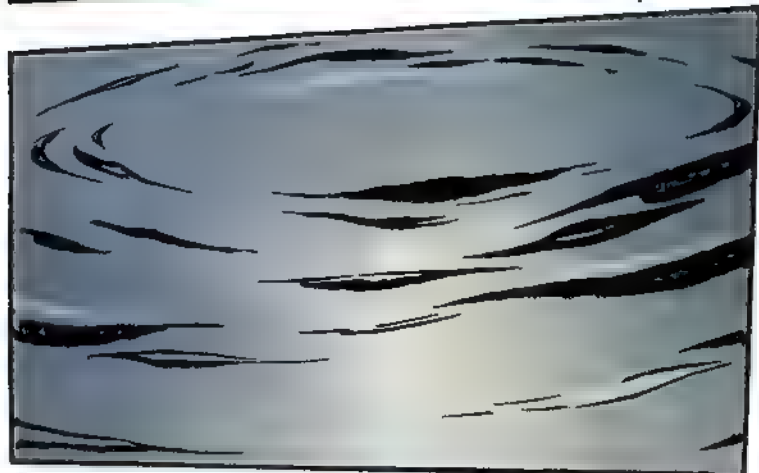
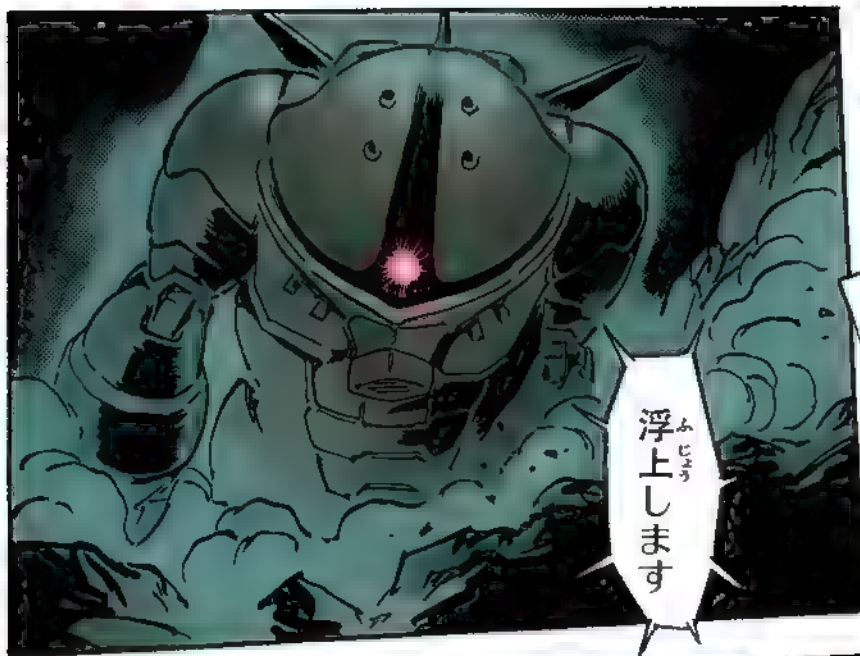
その
下

それまで
ガンダムには

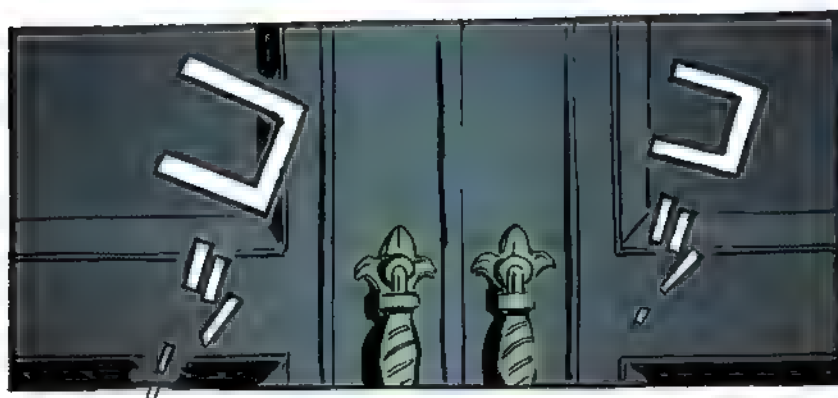
乗れないん
ですね…









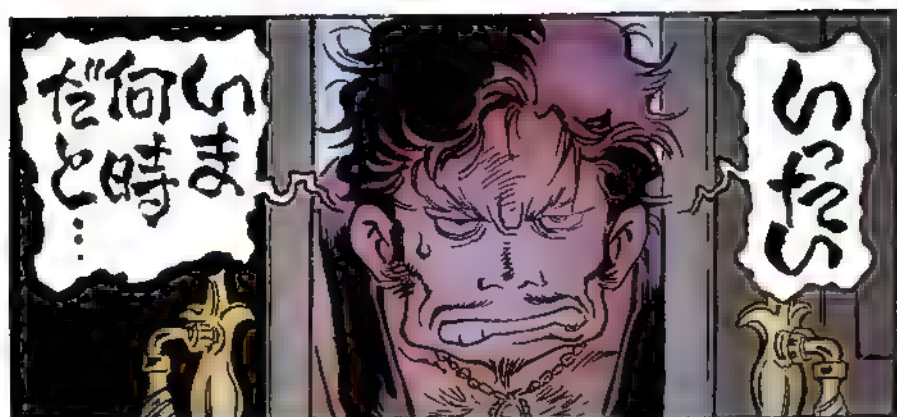




うるさい…

えええい

閣下ああつ！



いま何時に…

いだい



ガルシア閣下！
お目覚め
くださいっ

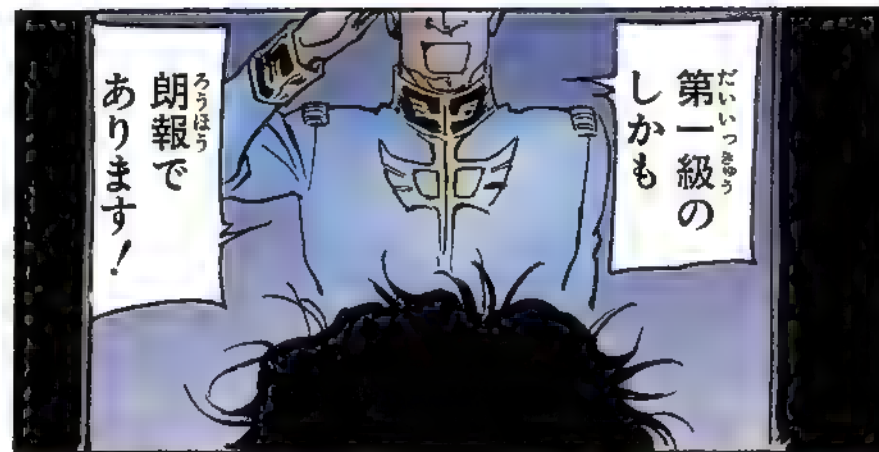
司令部に緊急
入電でありますっ！！



なに

本日未明
ジャブロー最深部に

潜入せり



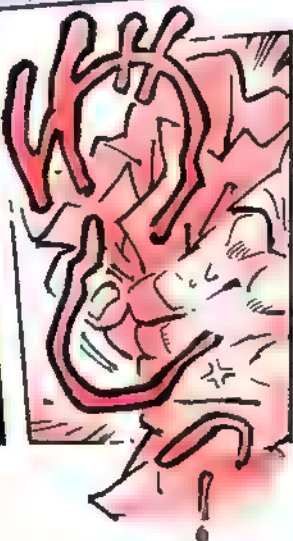
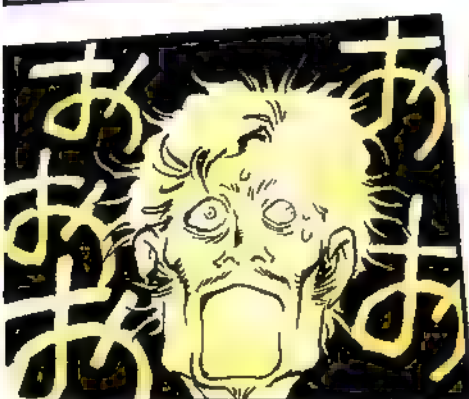
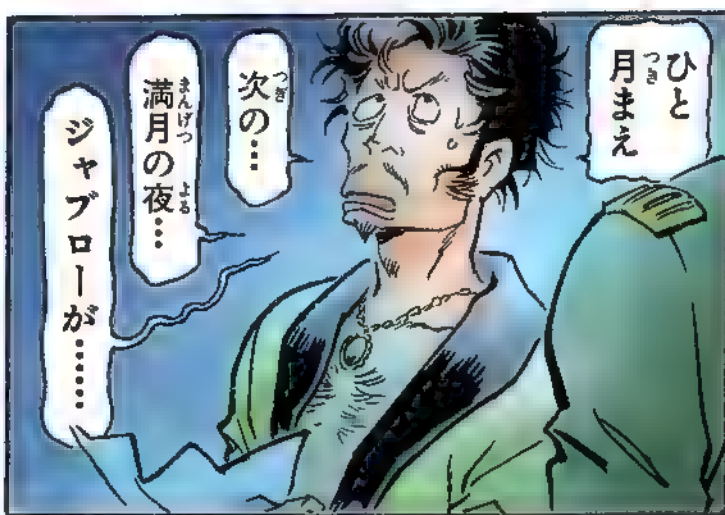
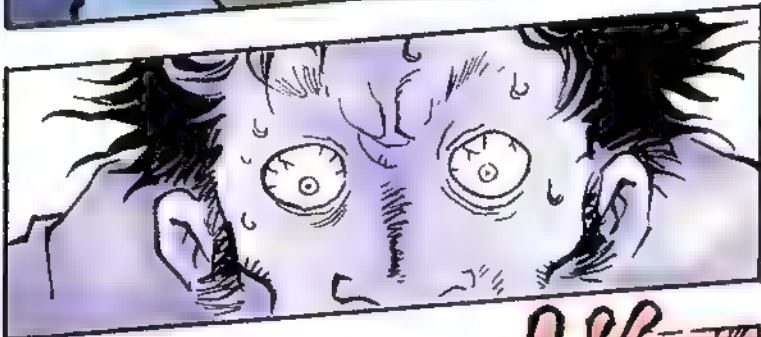
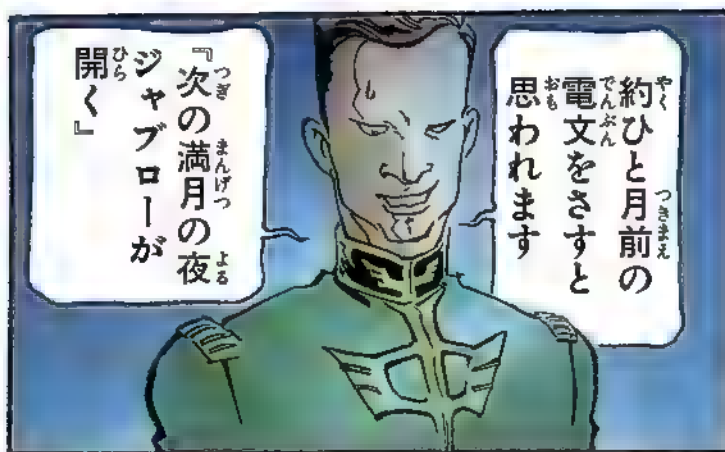
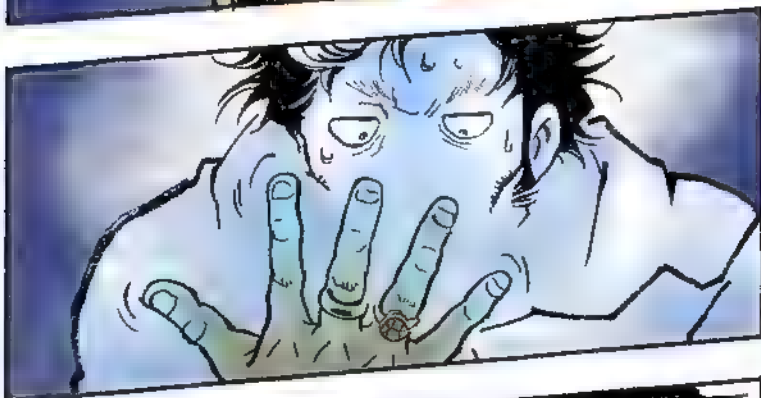
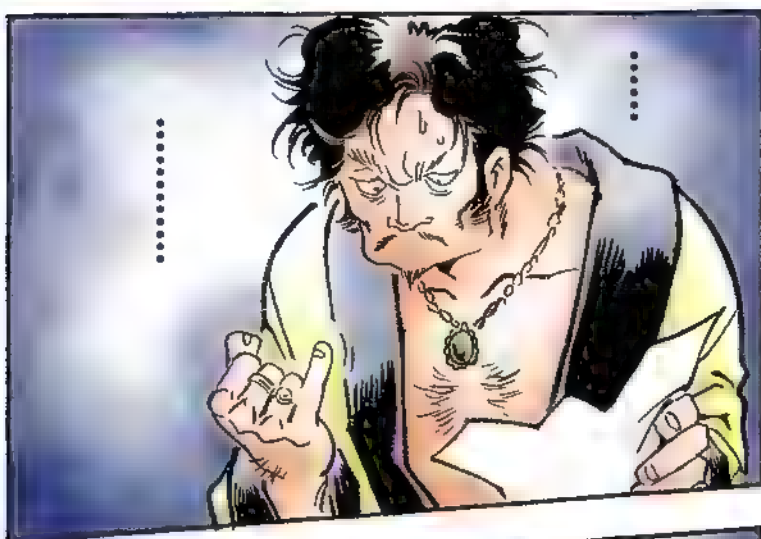
第一級の
しかも

朗報で
あります！



シャア少佐の率いる
特殊工作部隊が

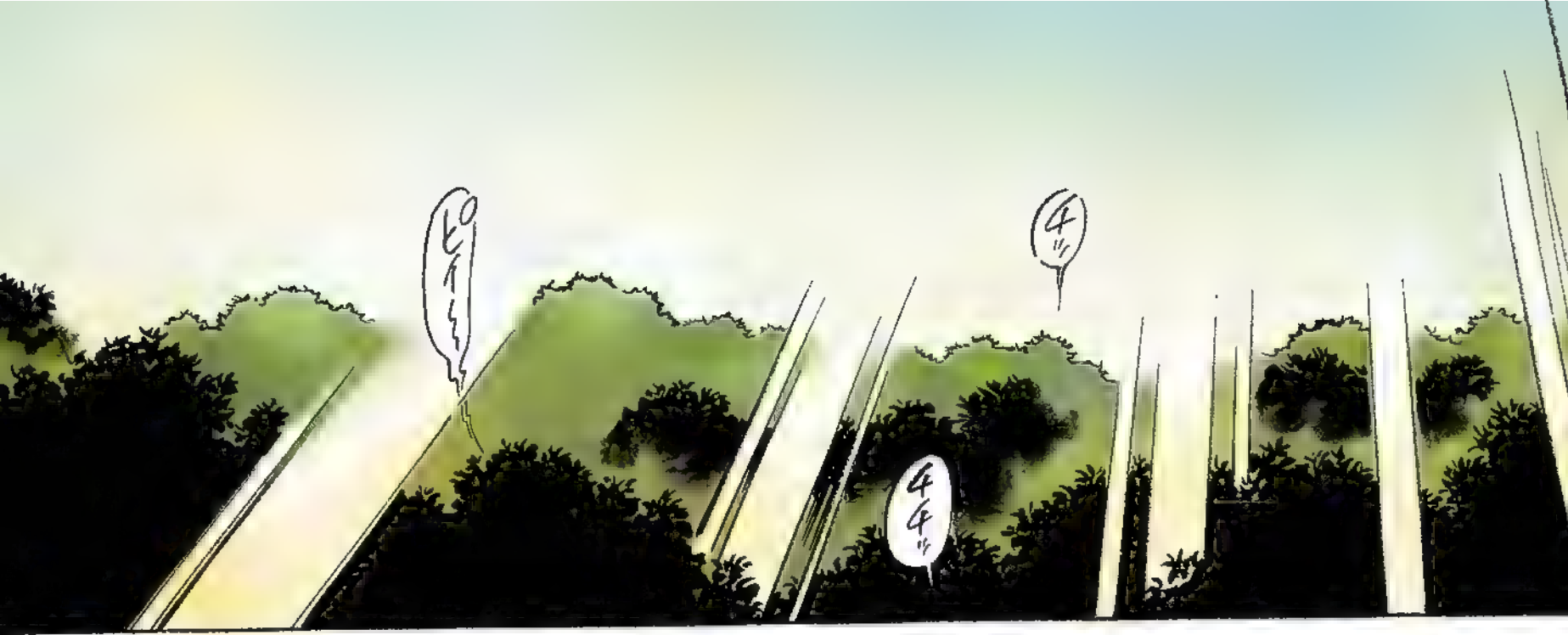
ジャブロー侵入に
成功したようです

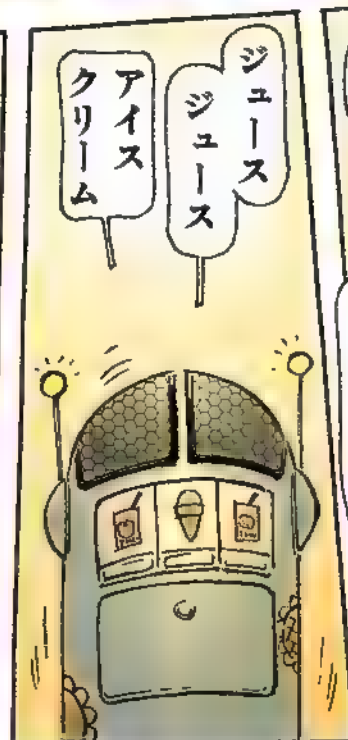
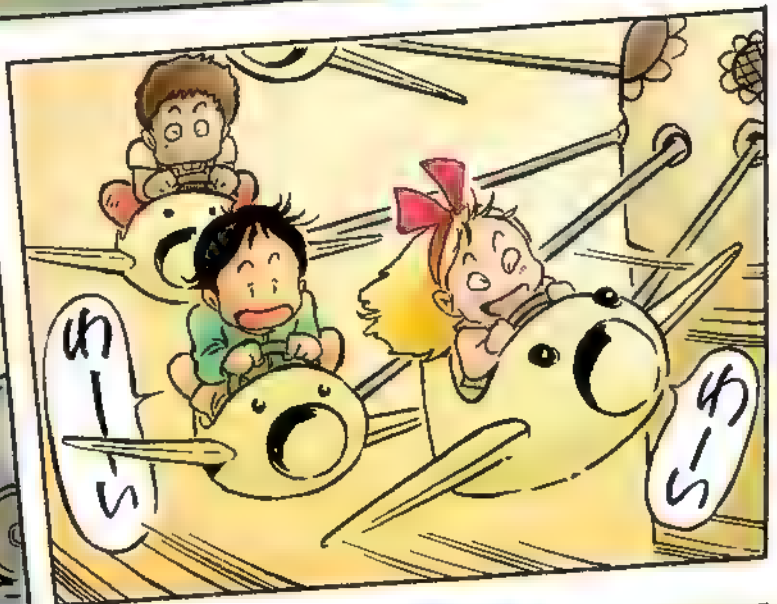
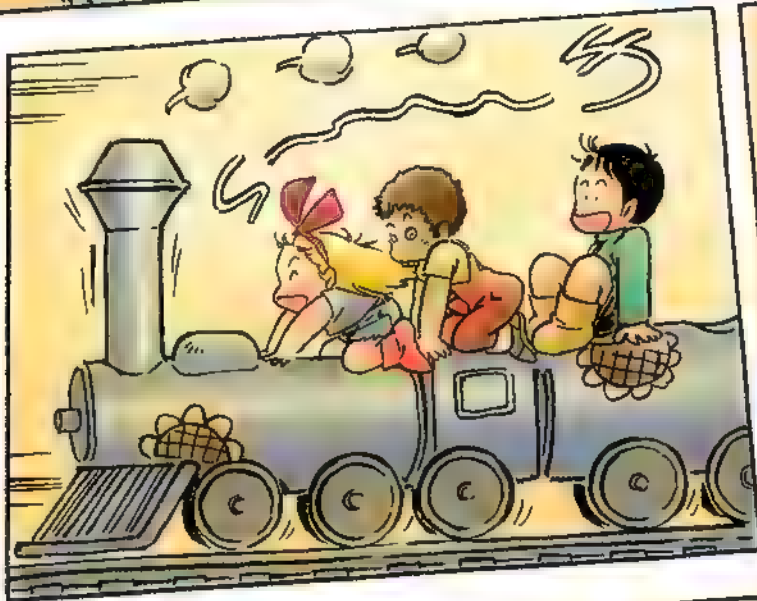
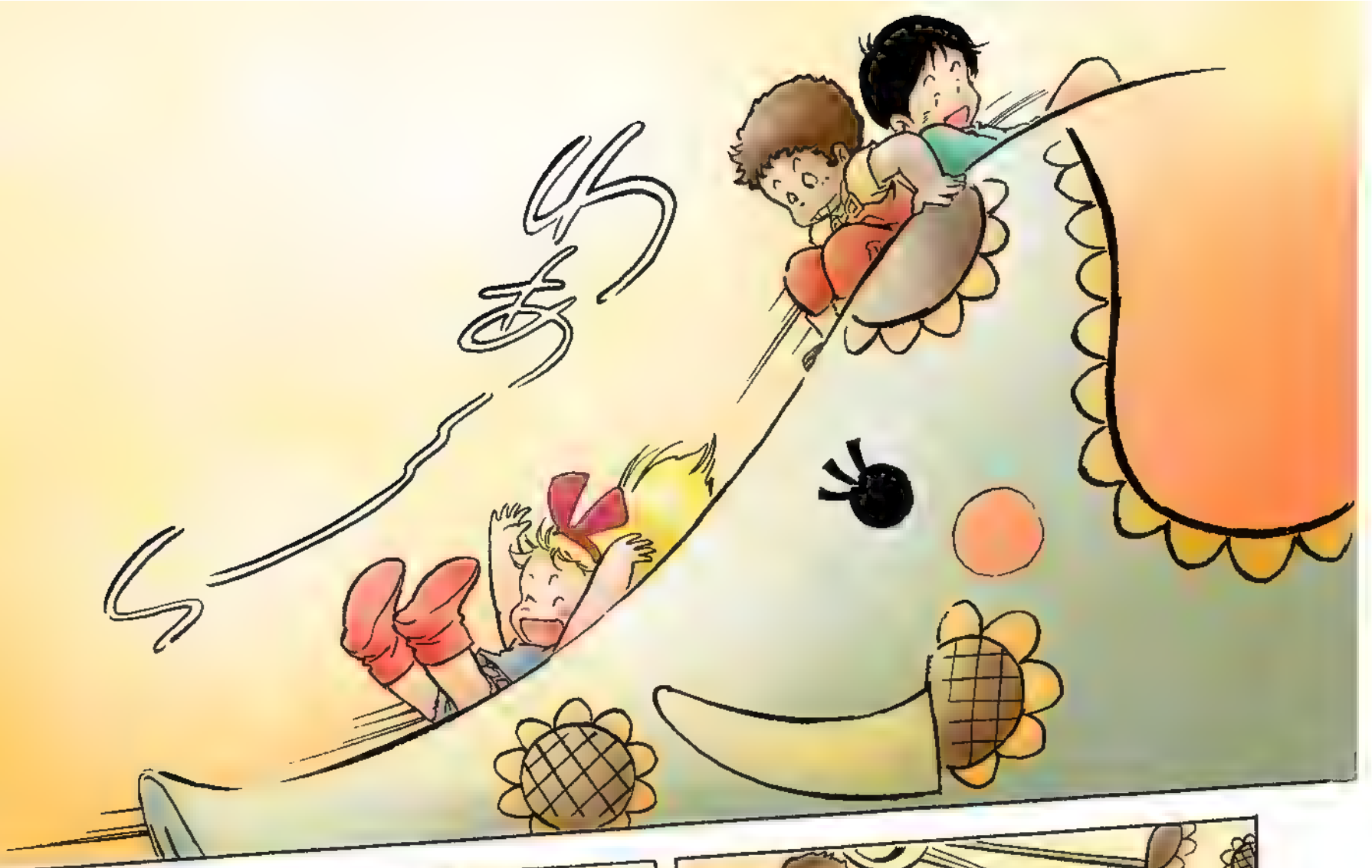


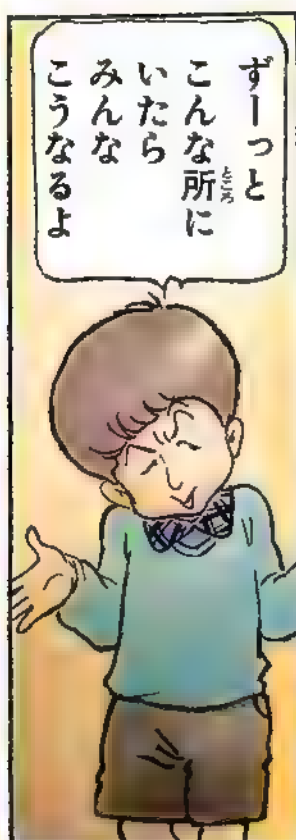
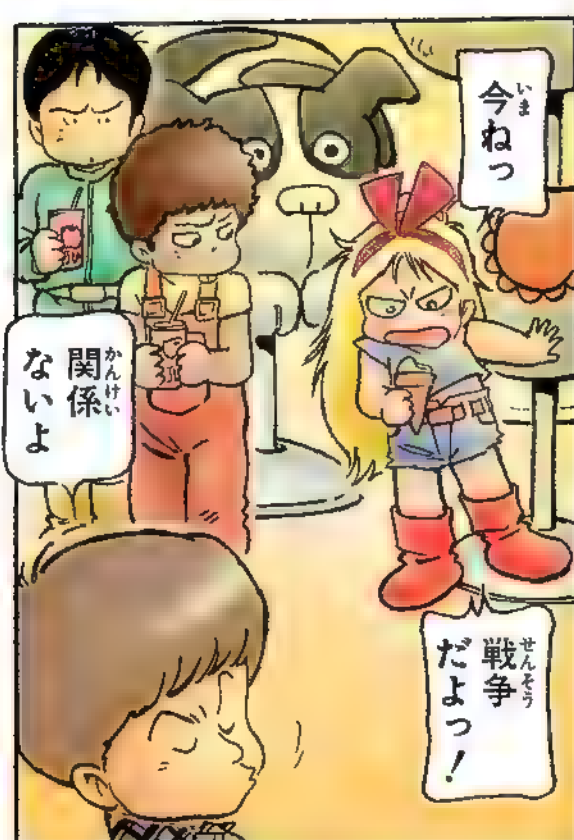
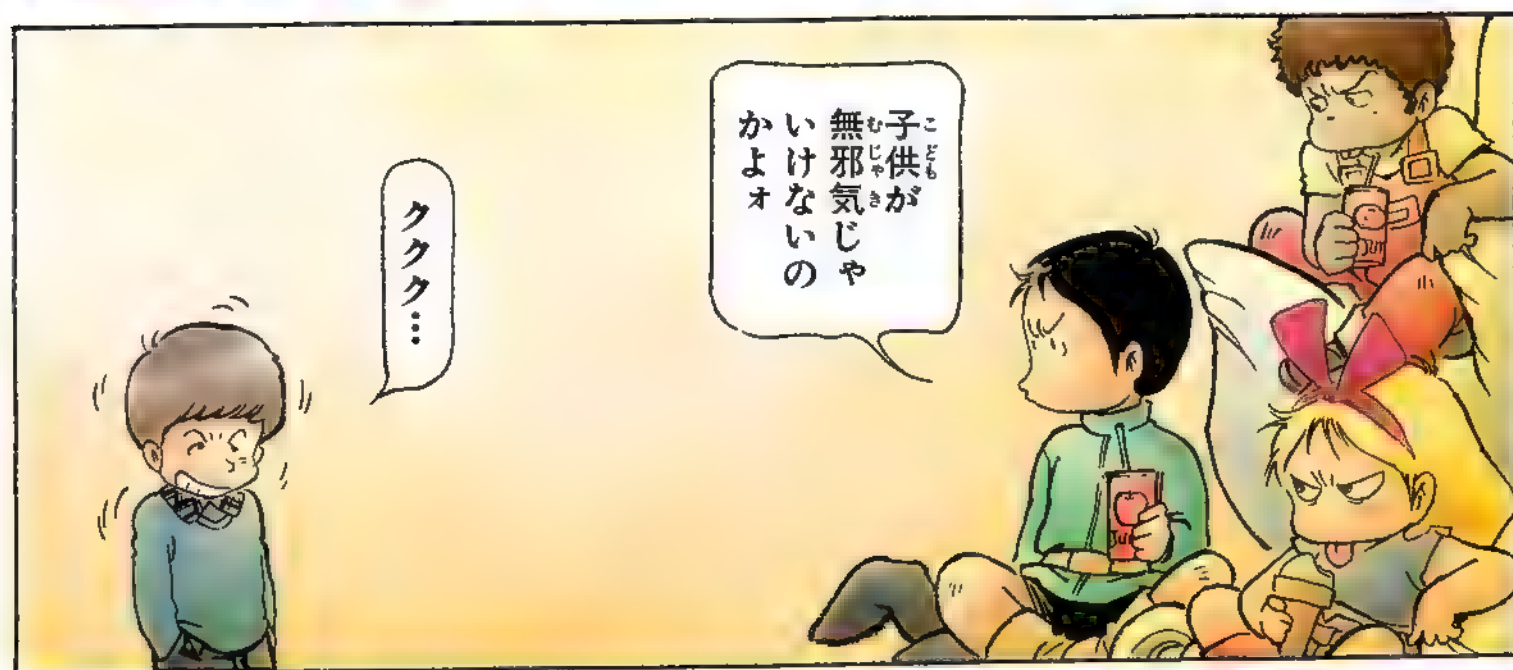
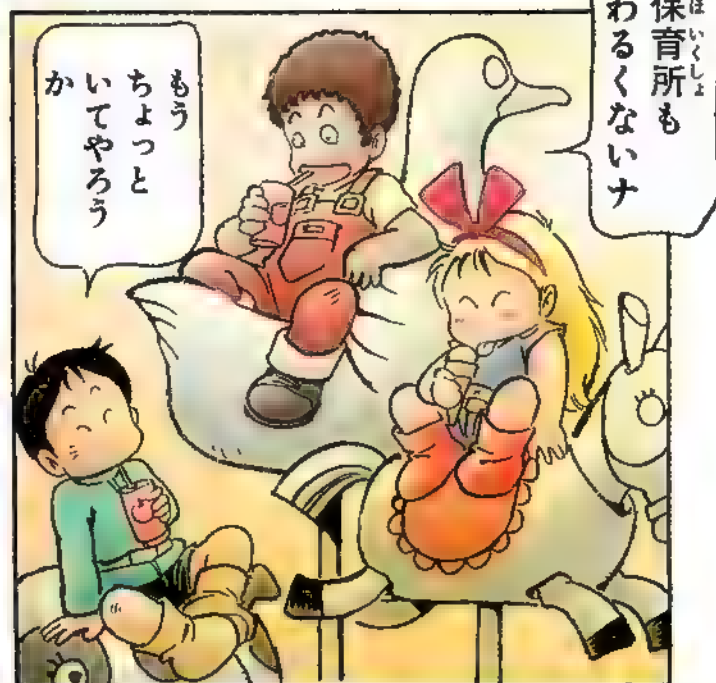
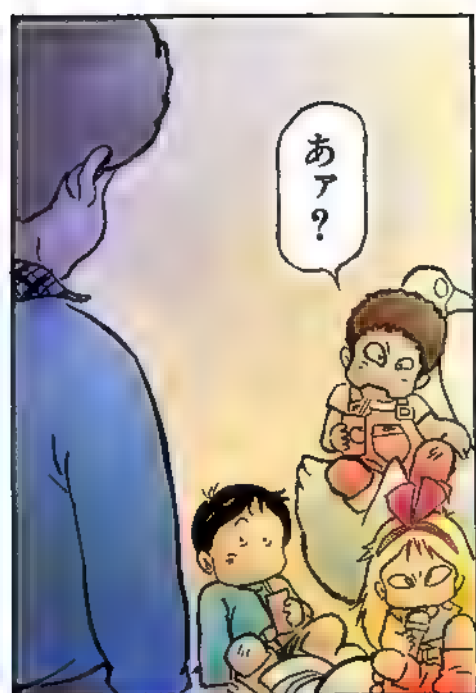
でかしたっ!!

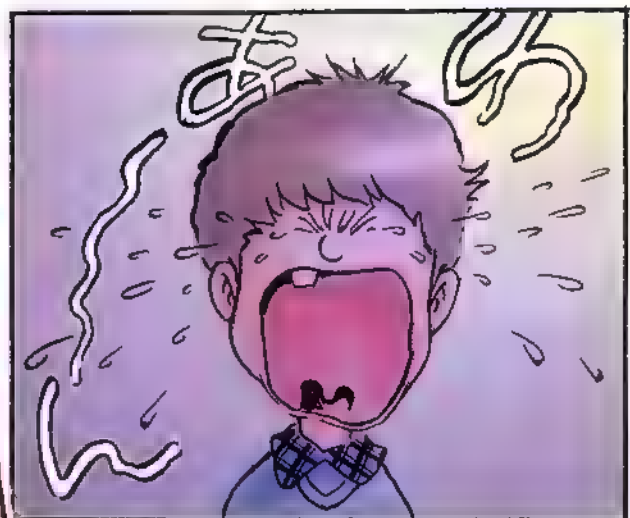
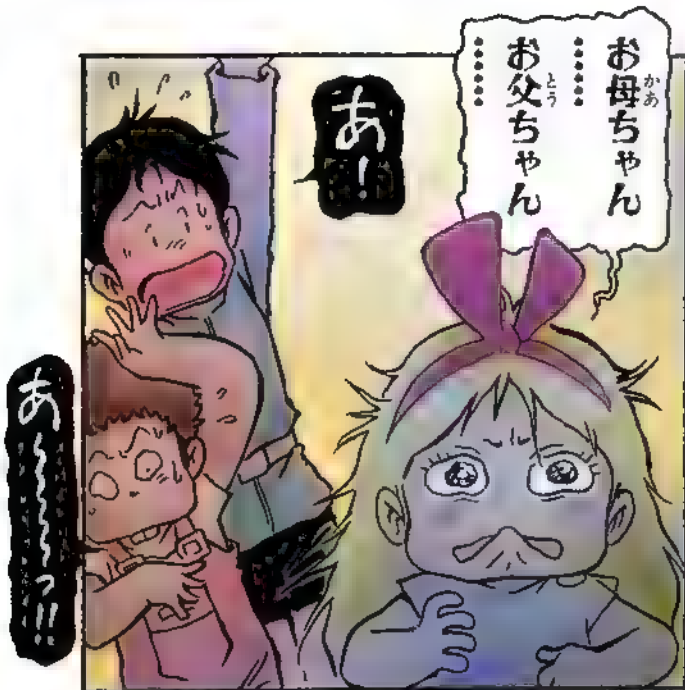
いや

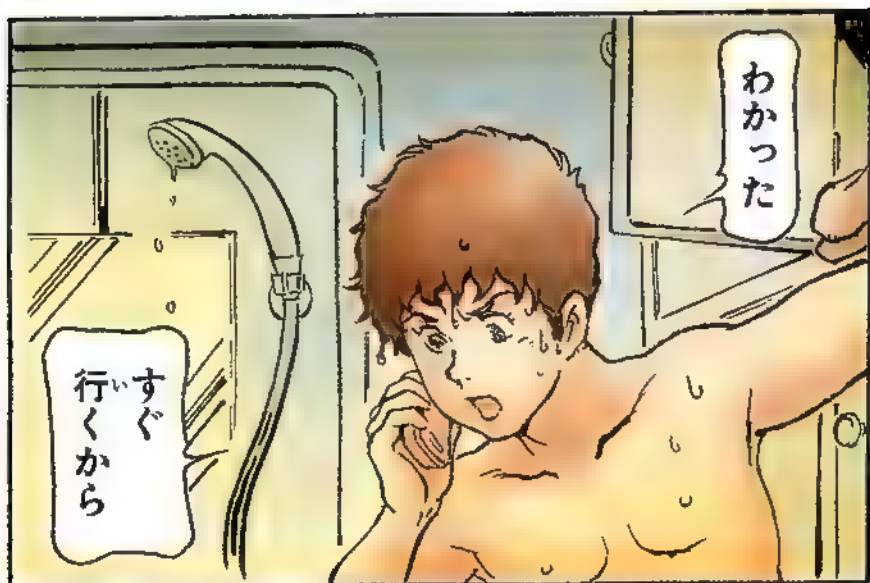
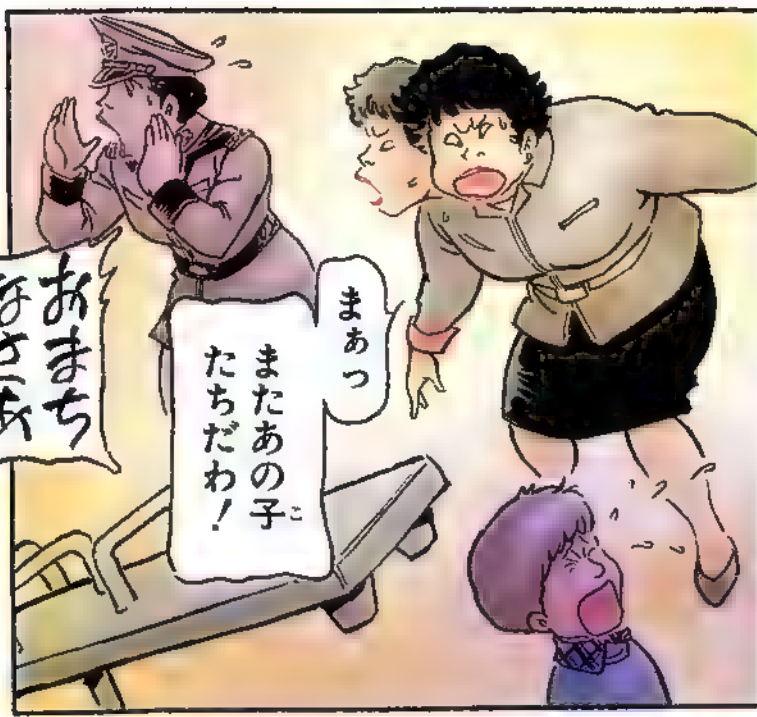
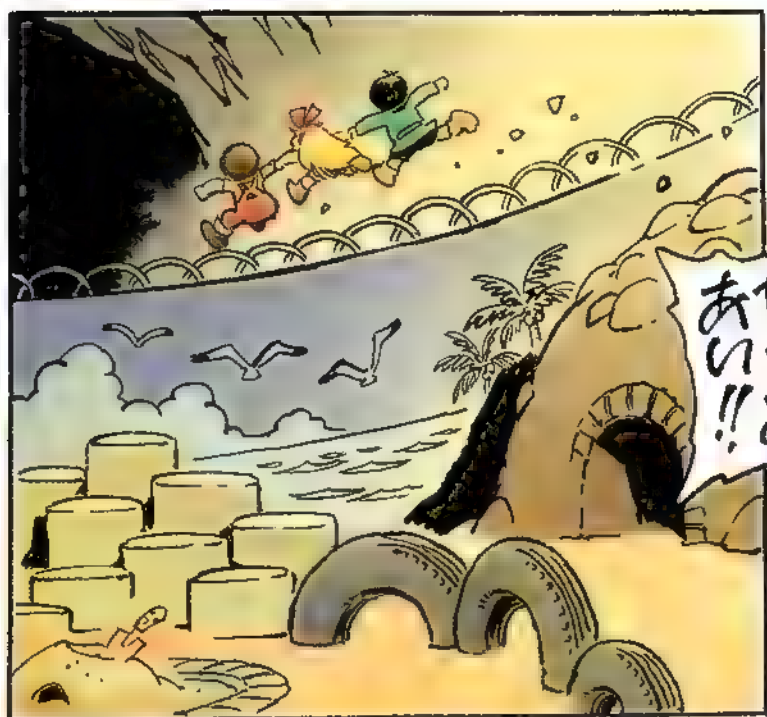


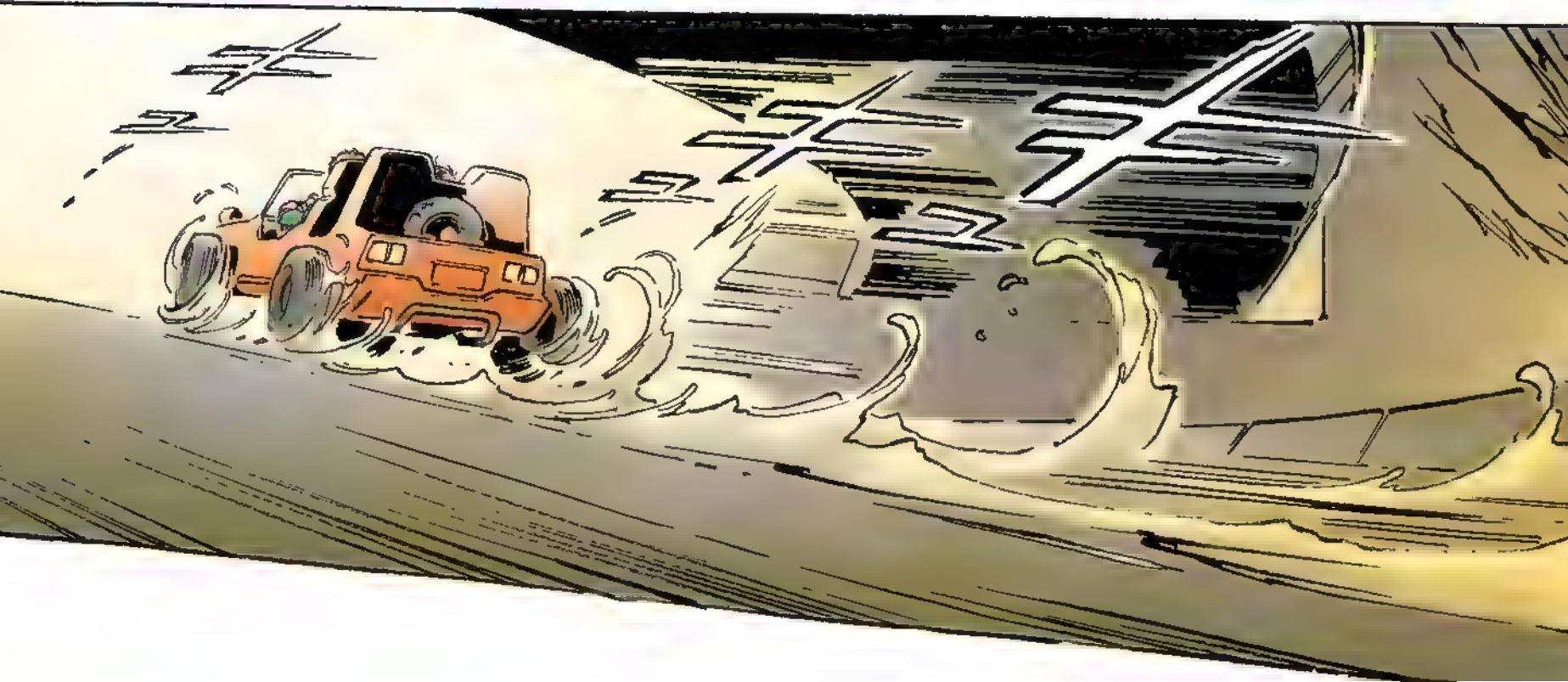
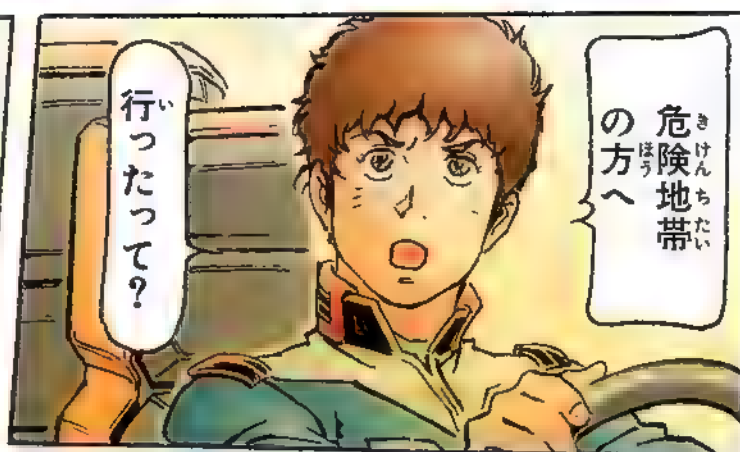
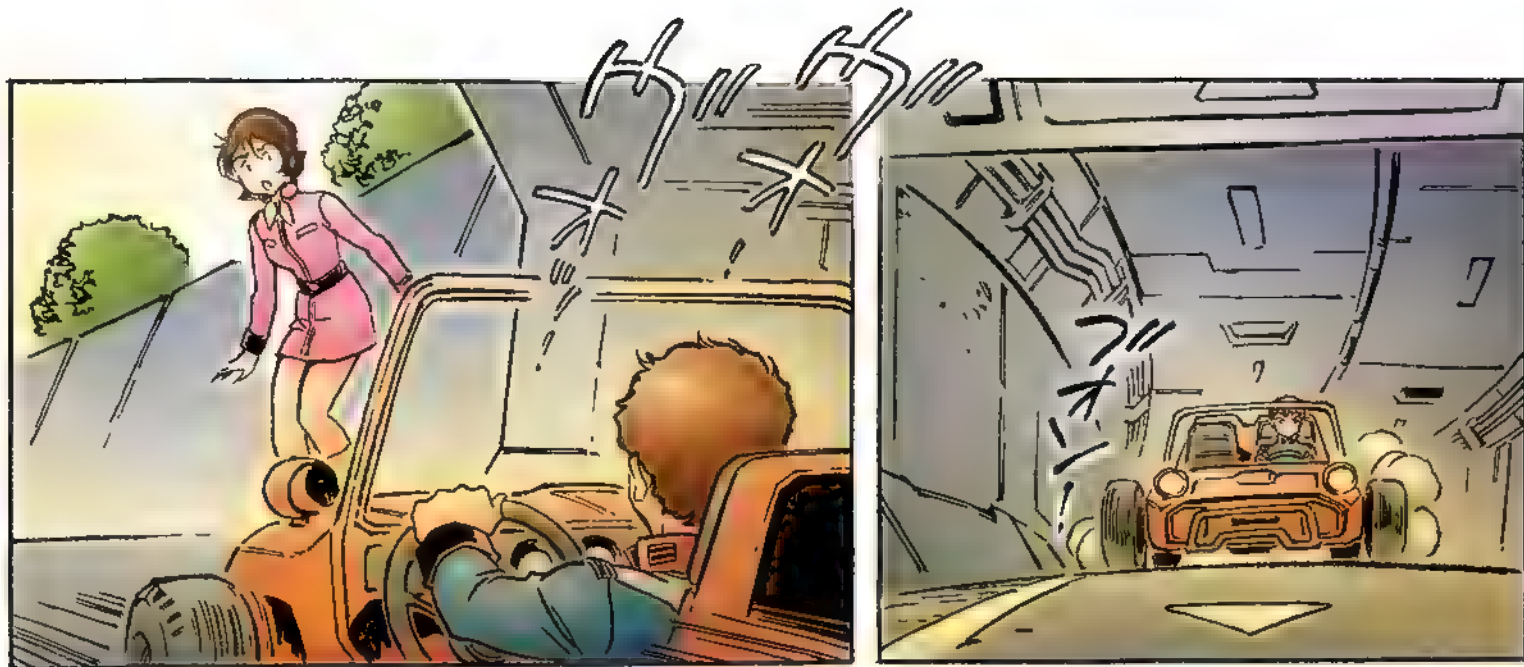


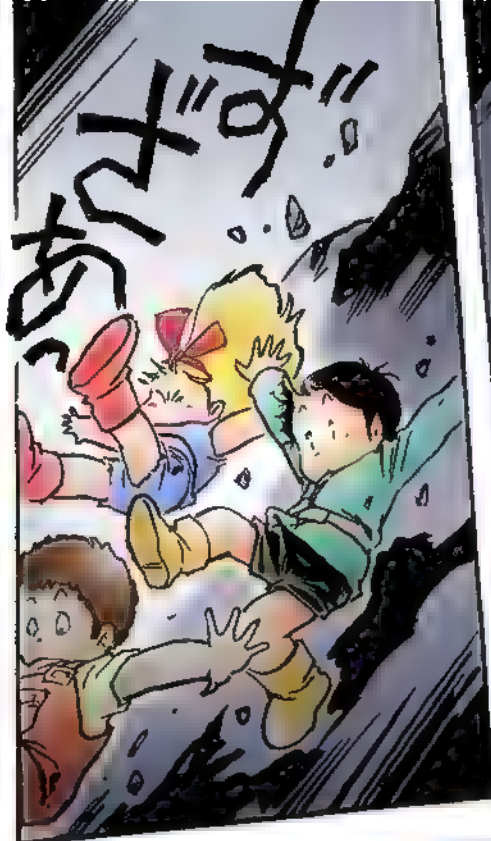
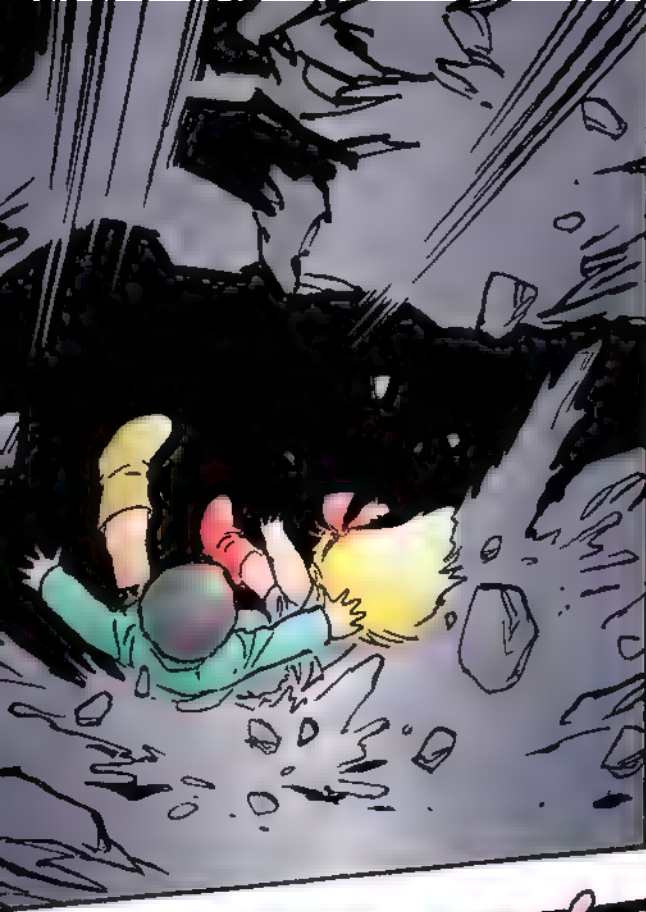


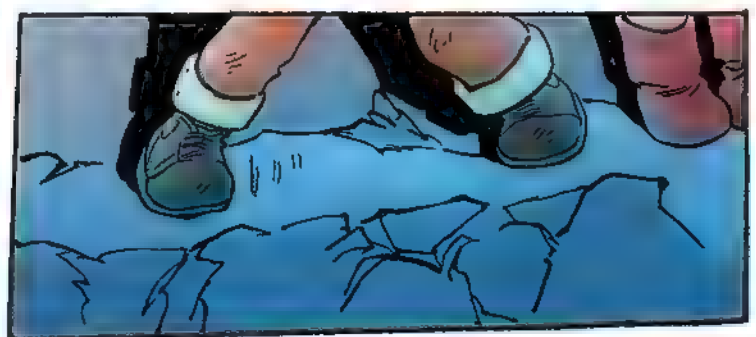
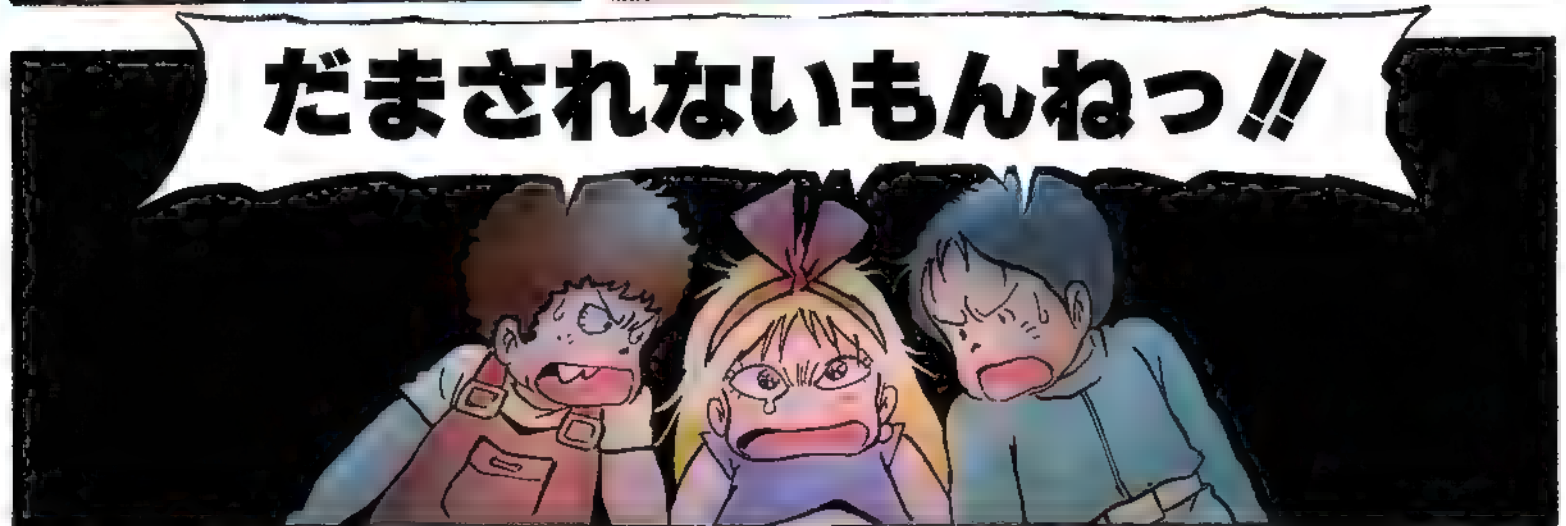
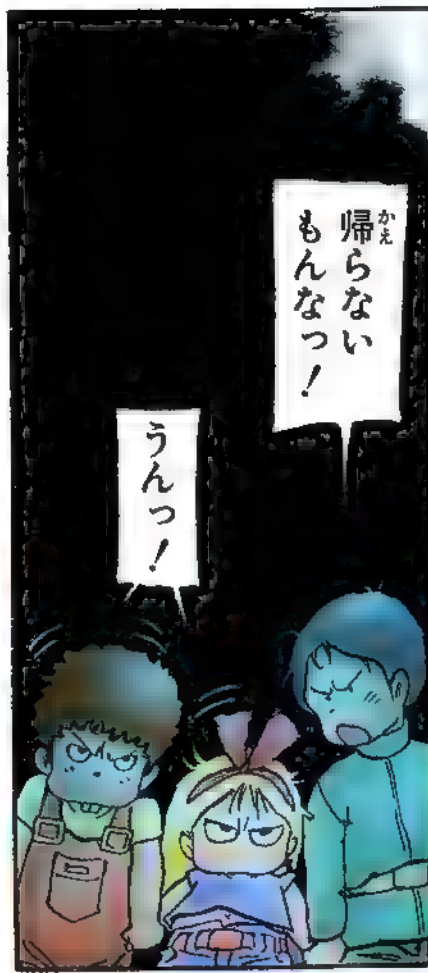
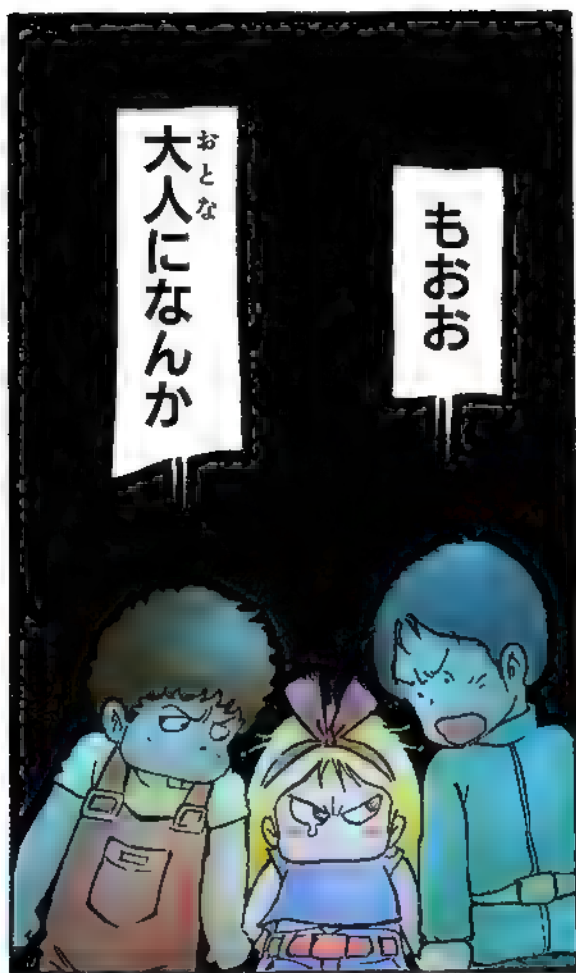


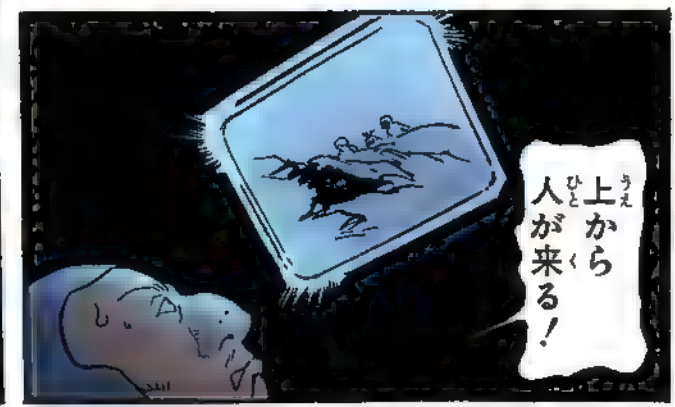
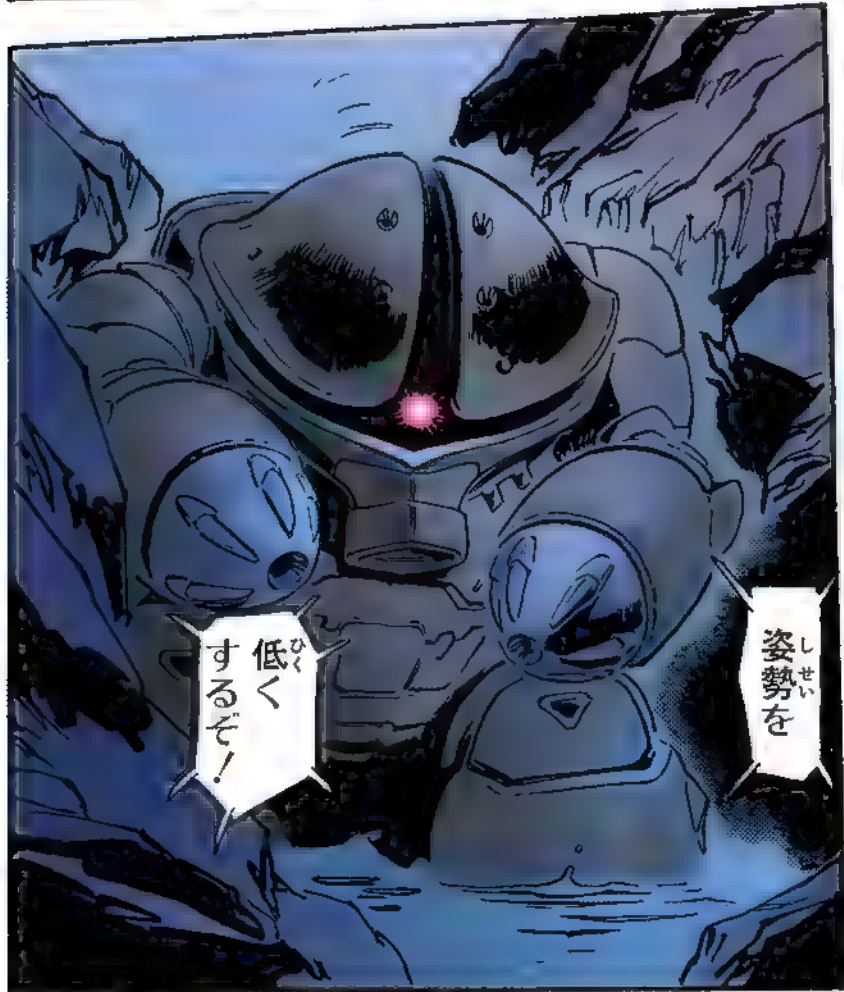
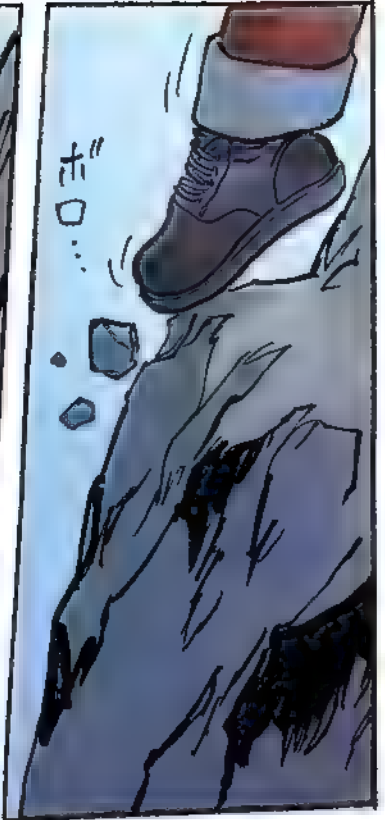
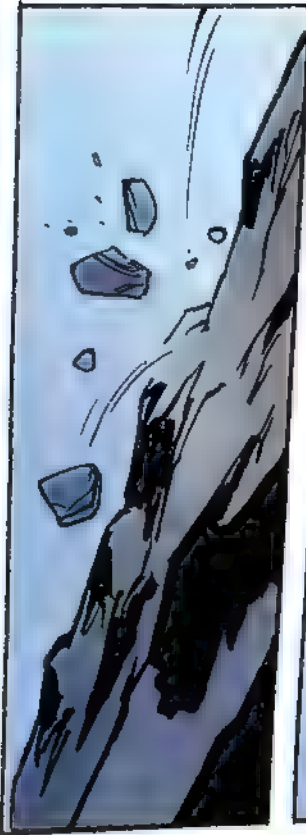
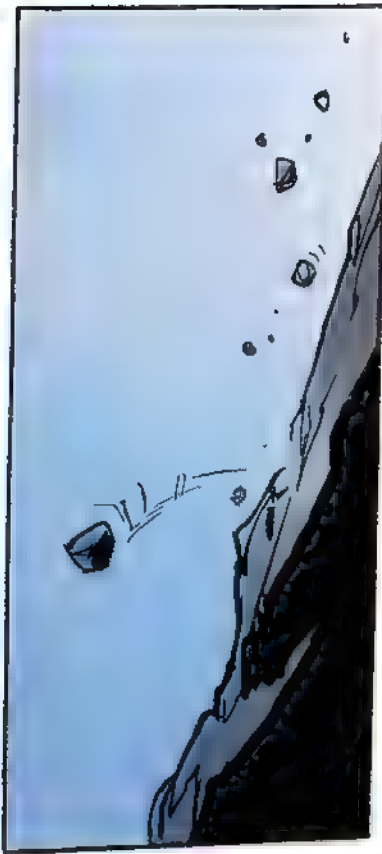
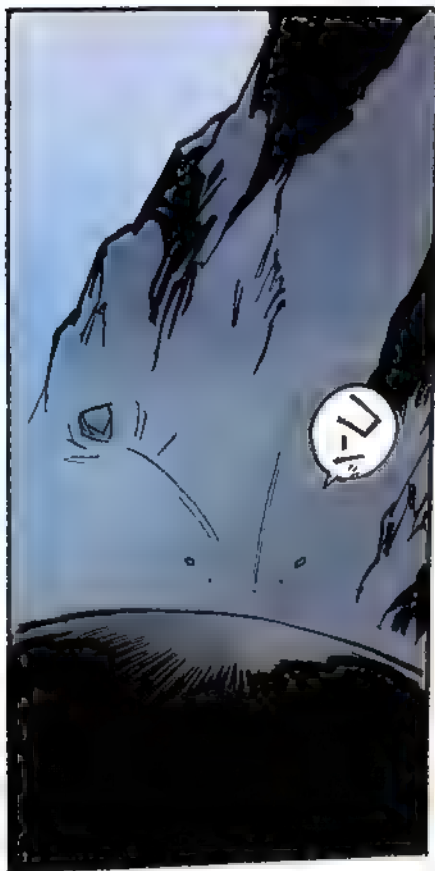






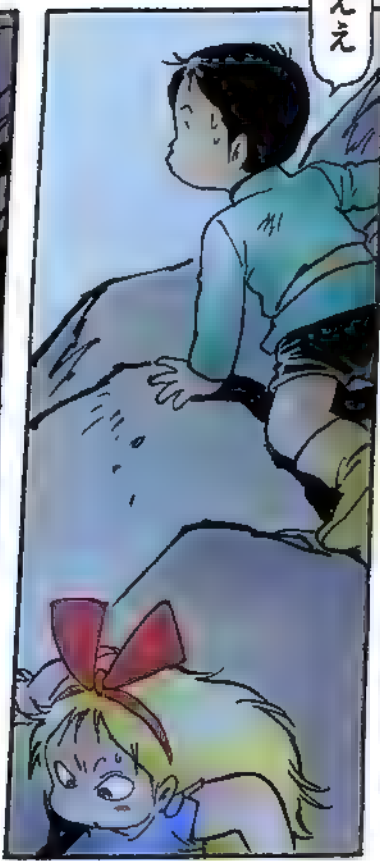




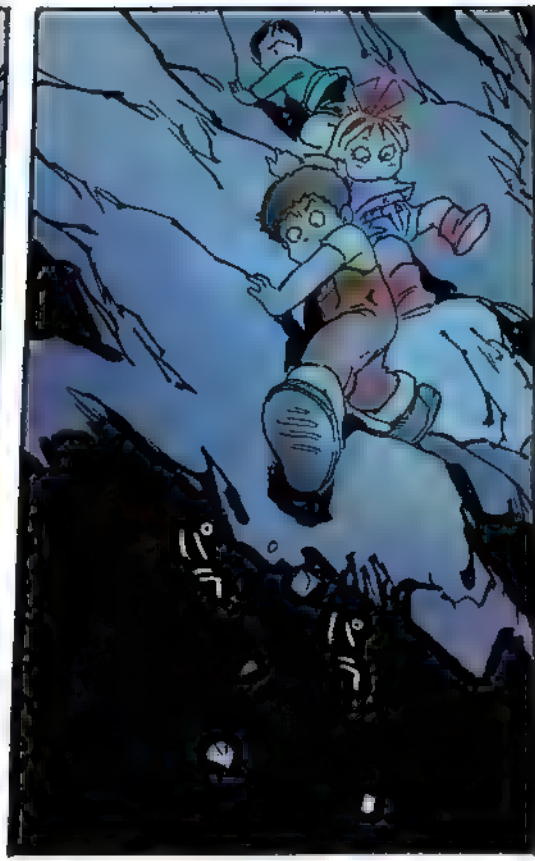




地下に湖があるんだあ...



へええ



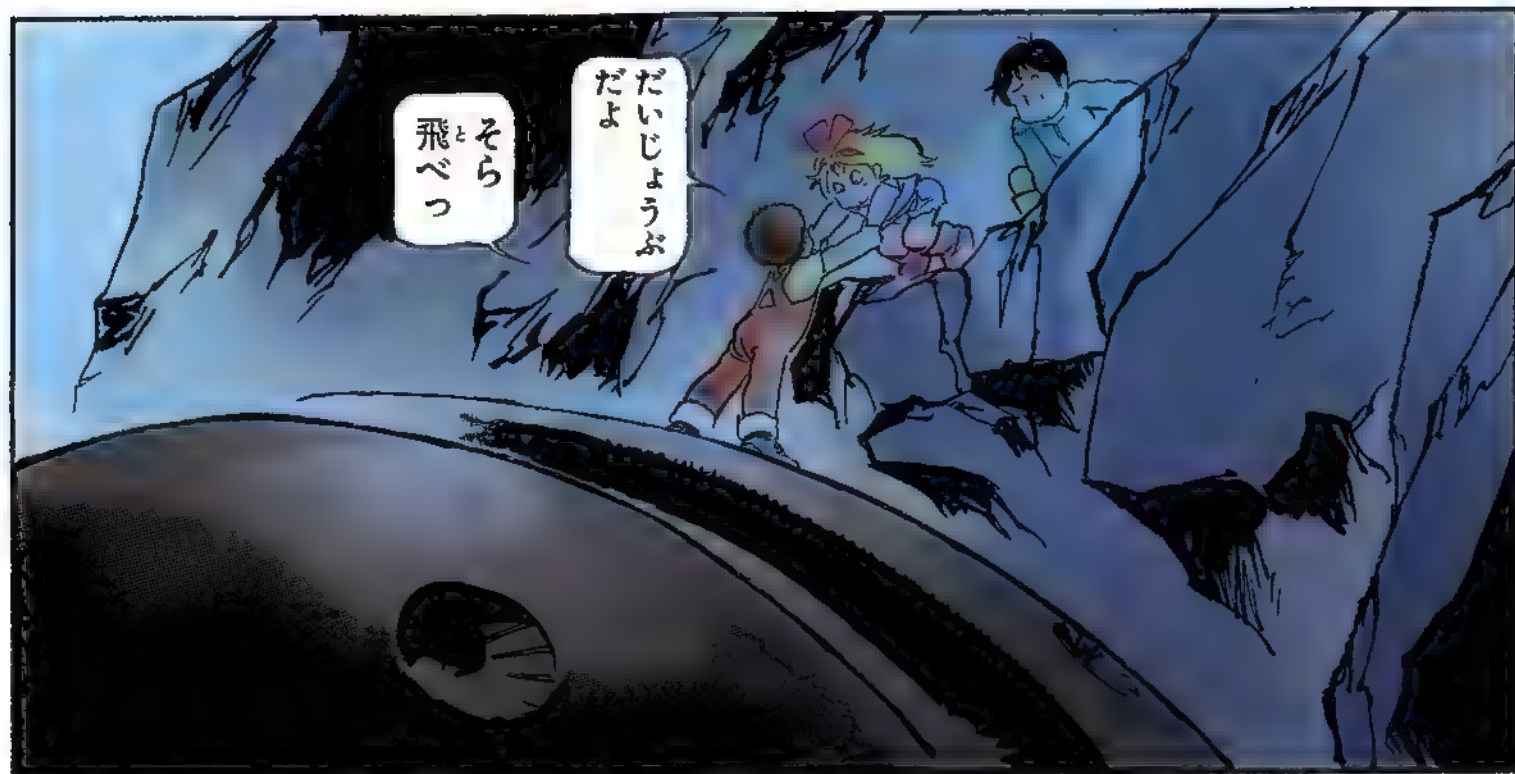
さっき
キツカ

手エ
出さなっ



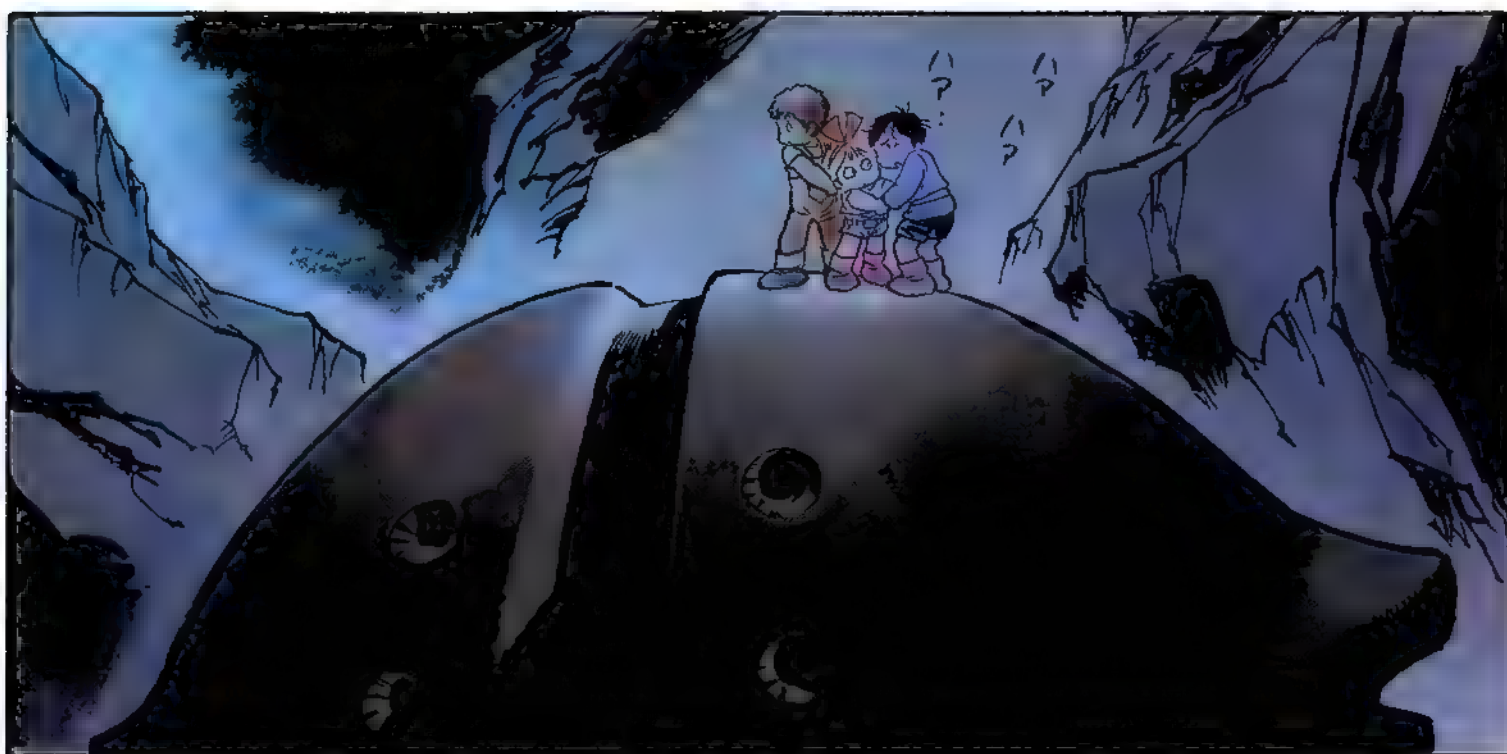
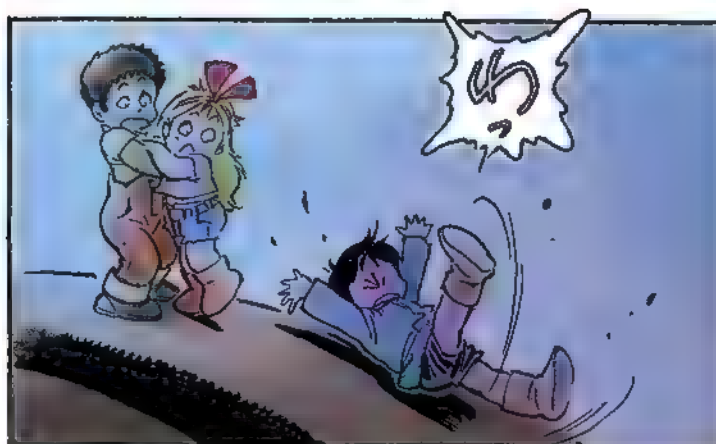
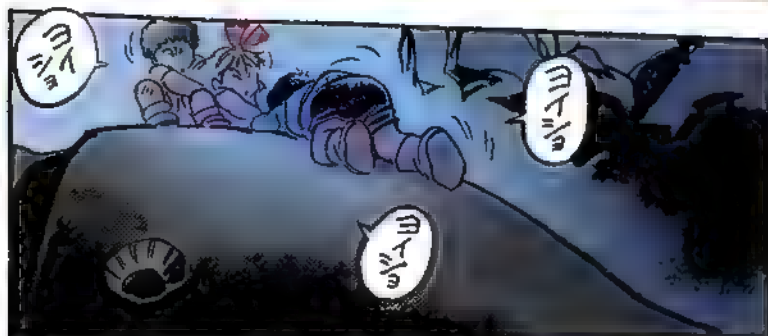
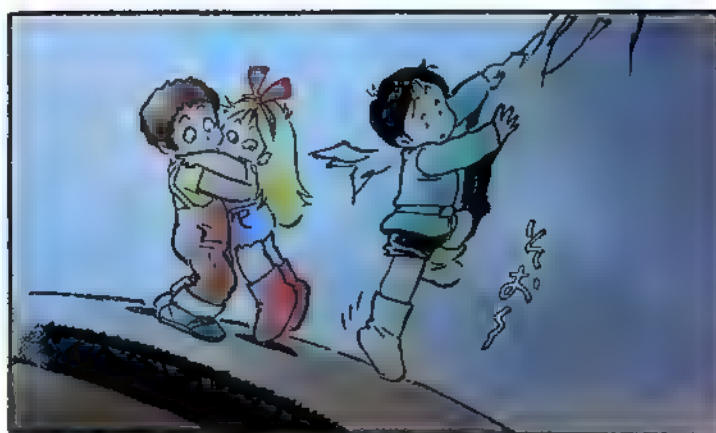
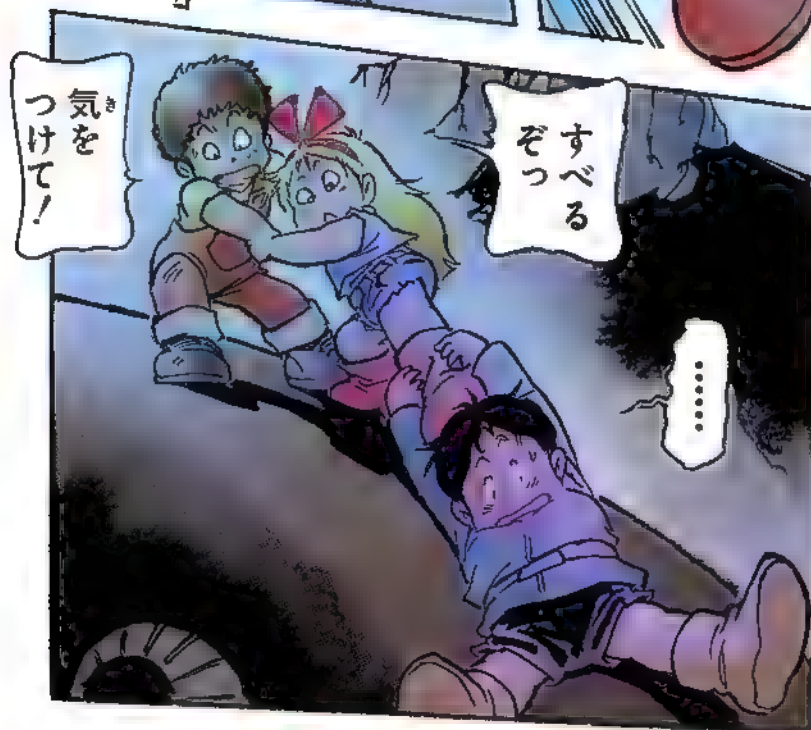
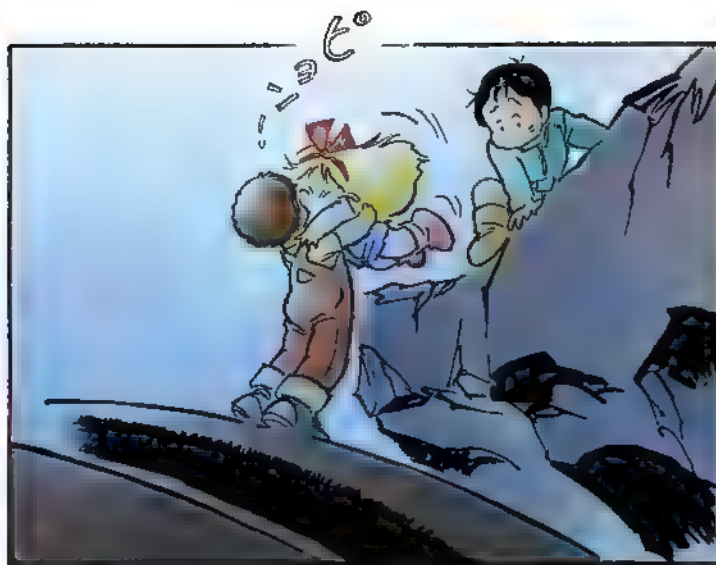
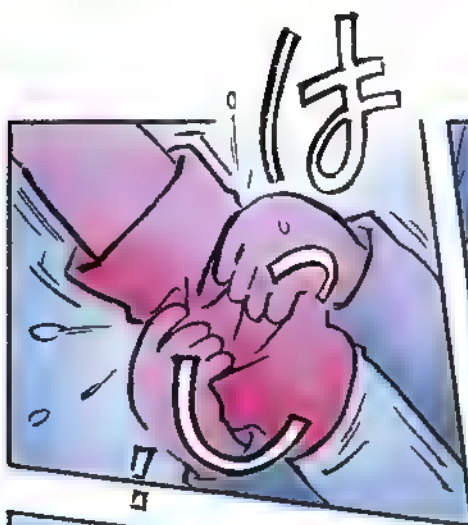
渡れそうだ
ぞおーっ

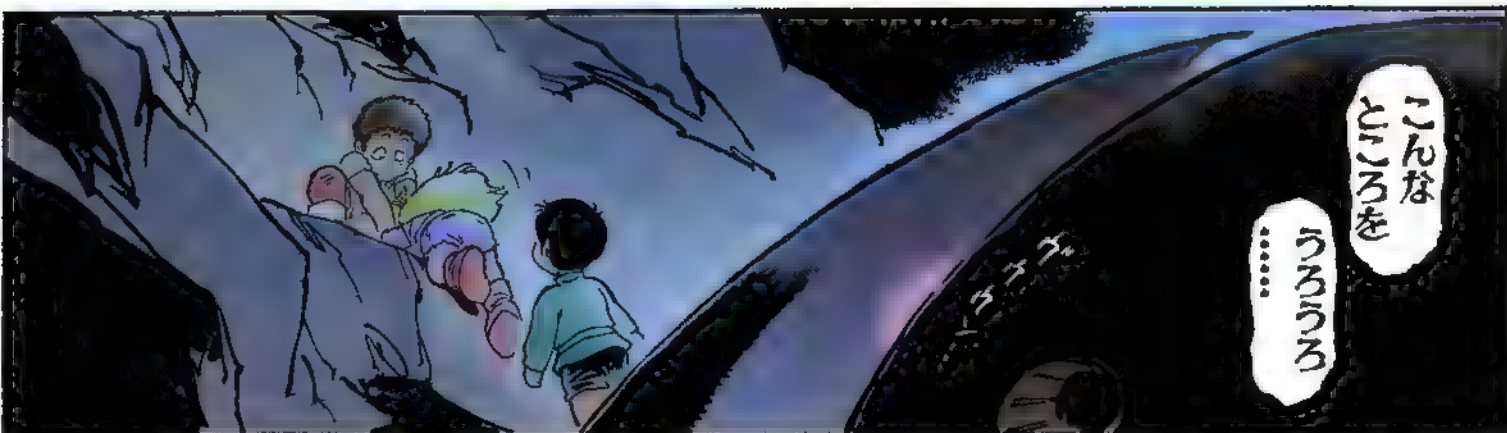
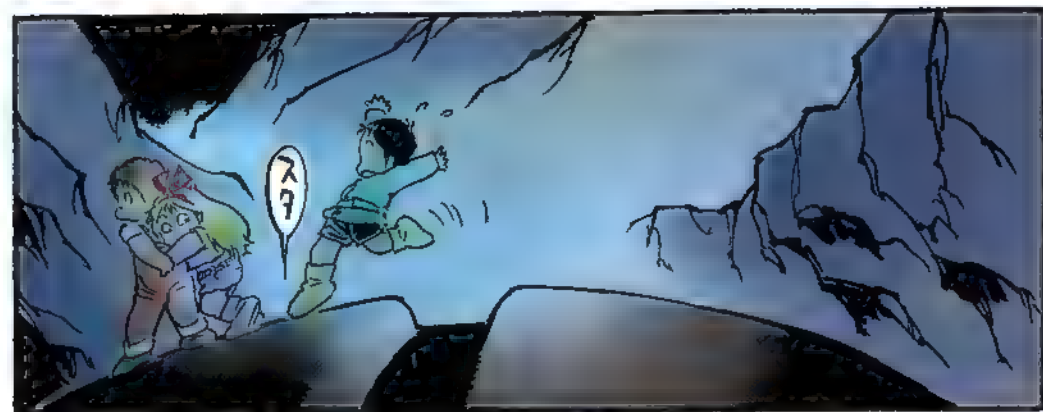
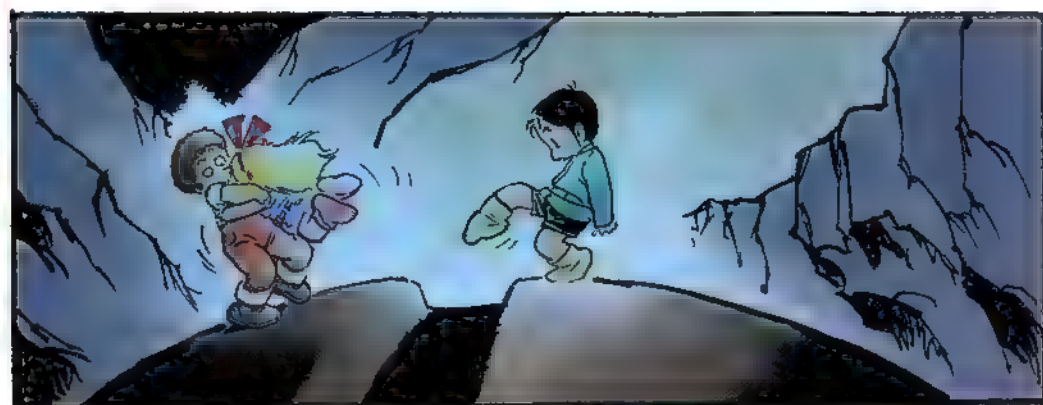
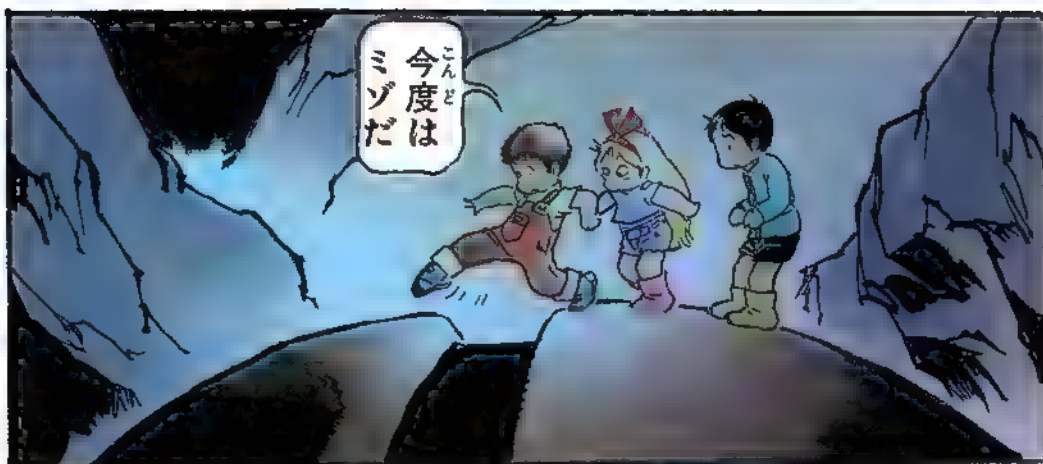
おーい
ここ

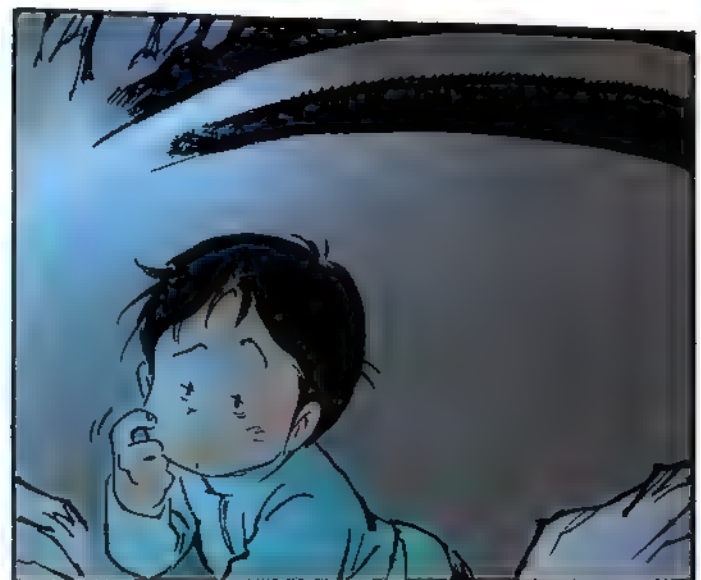
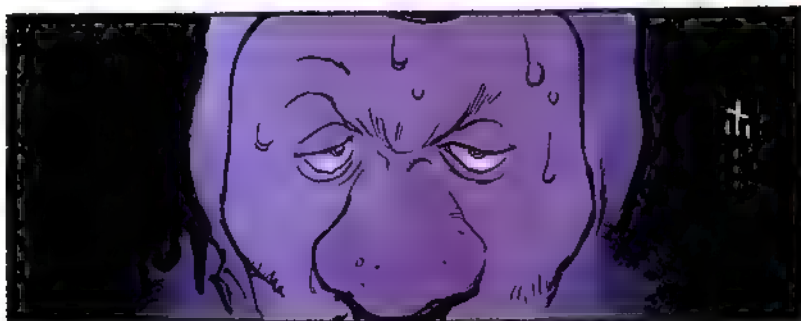
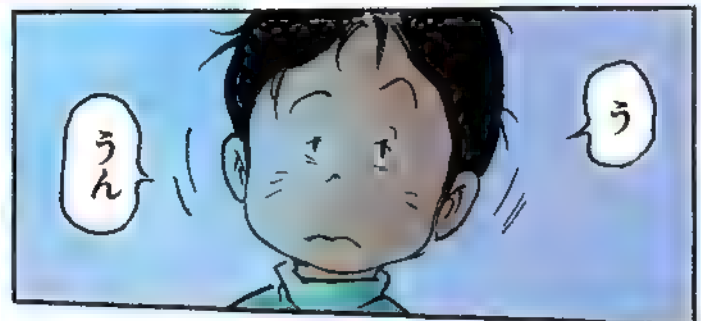
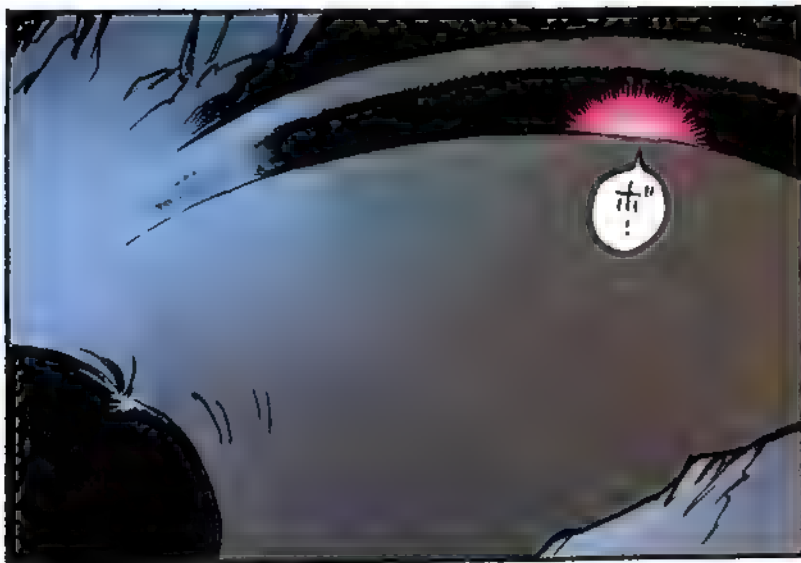
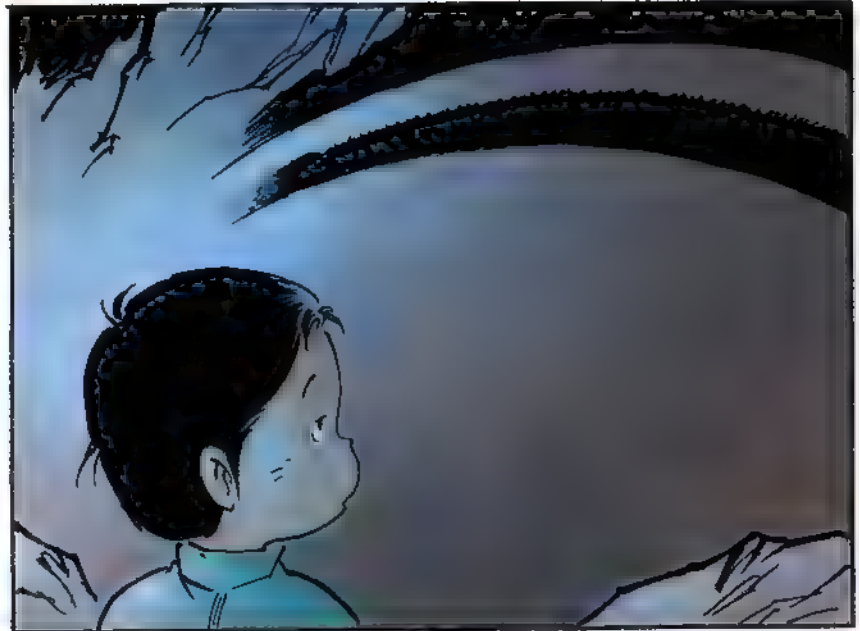
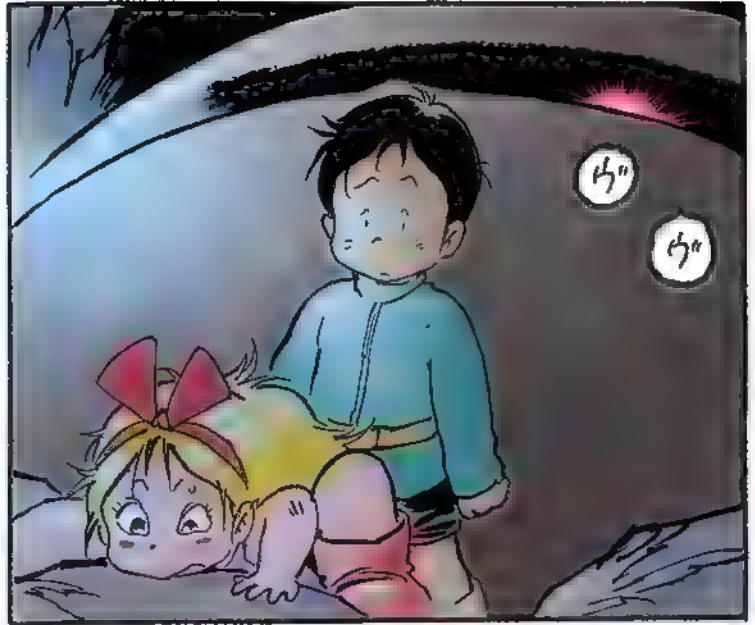


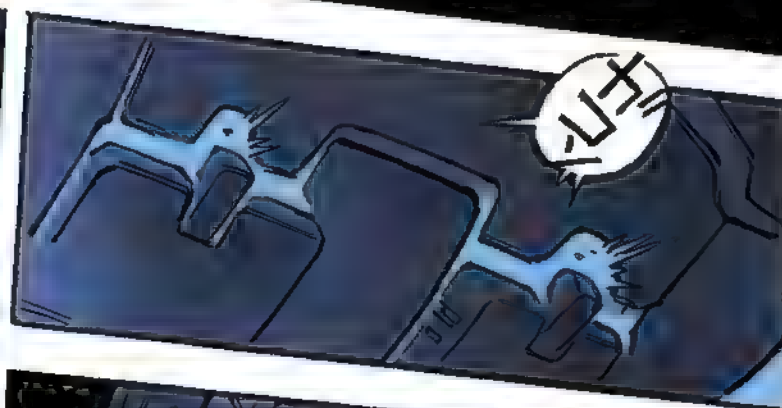
だいじょうぶ
だよ

そら
飛べっ





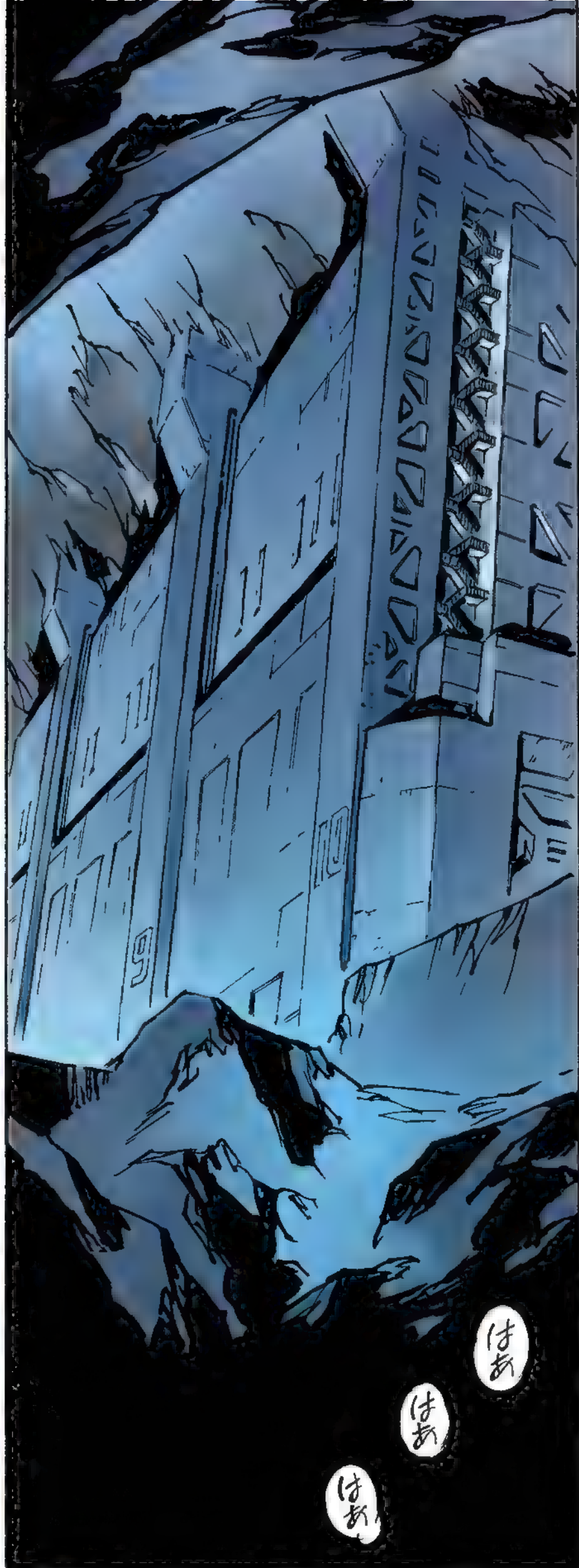


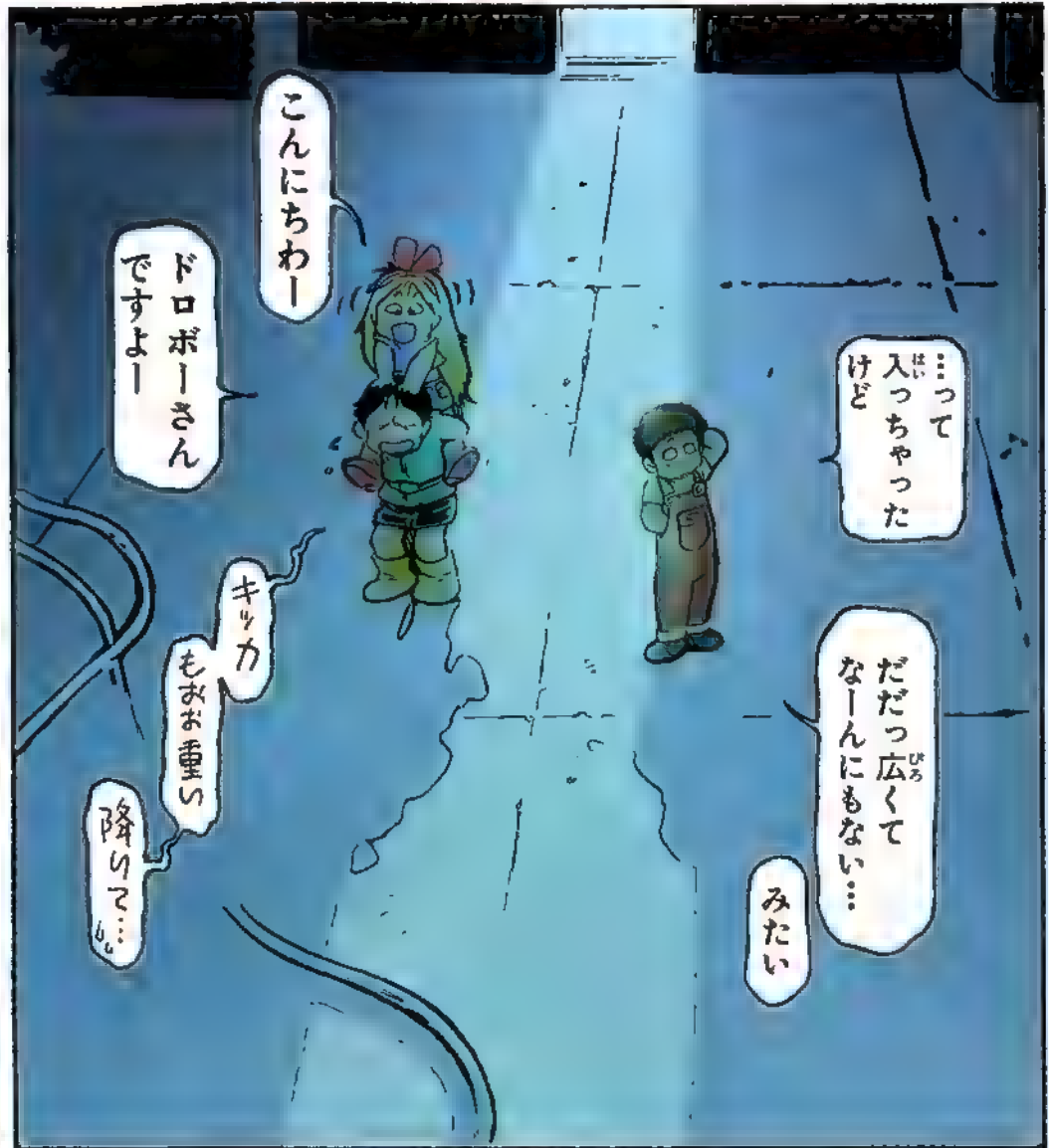
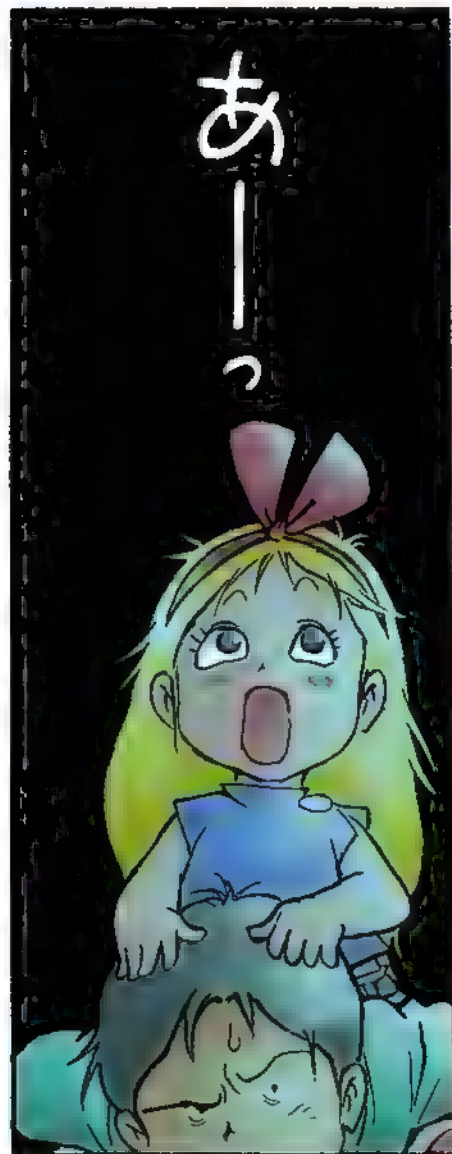
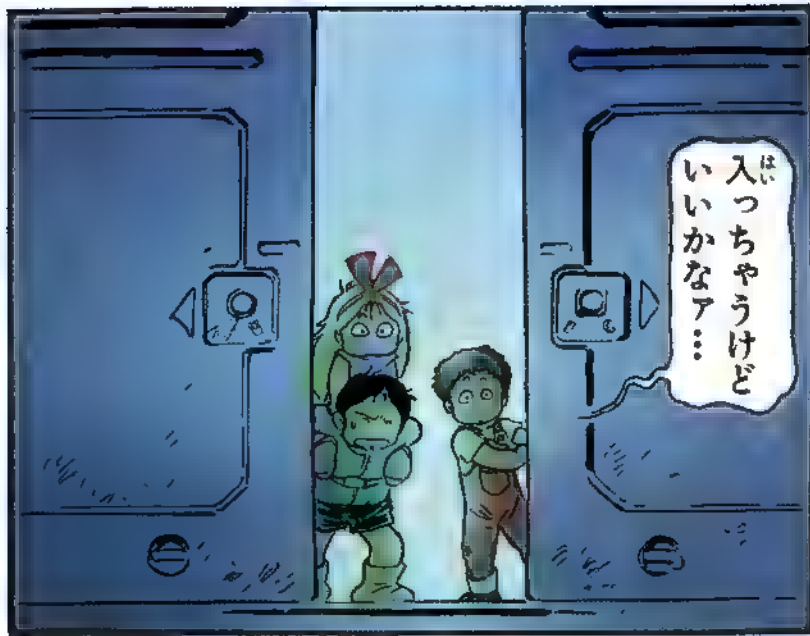
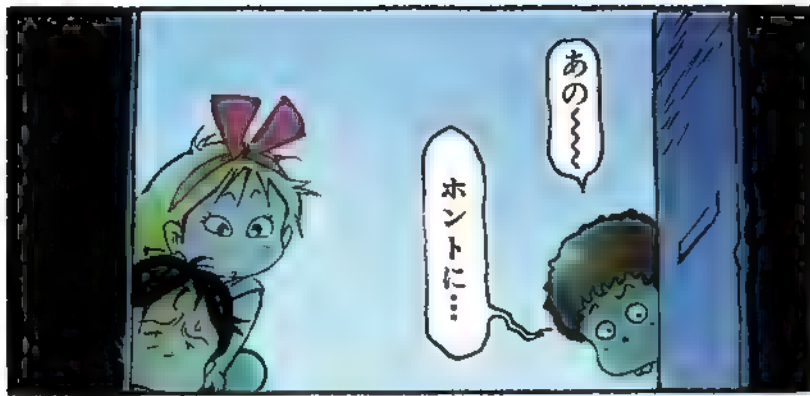


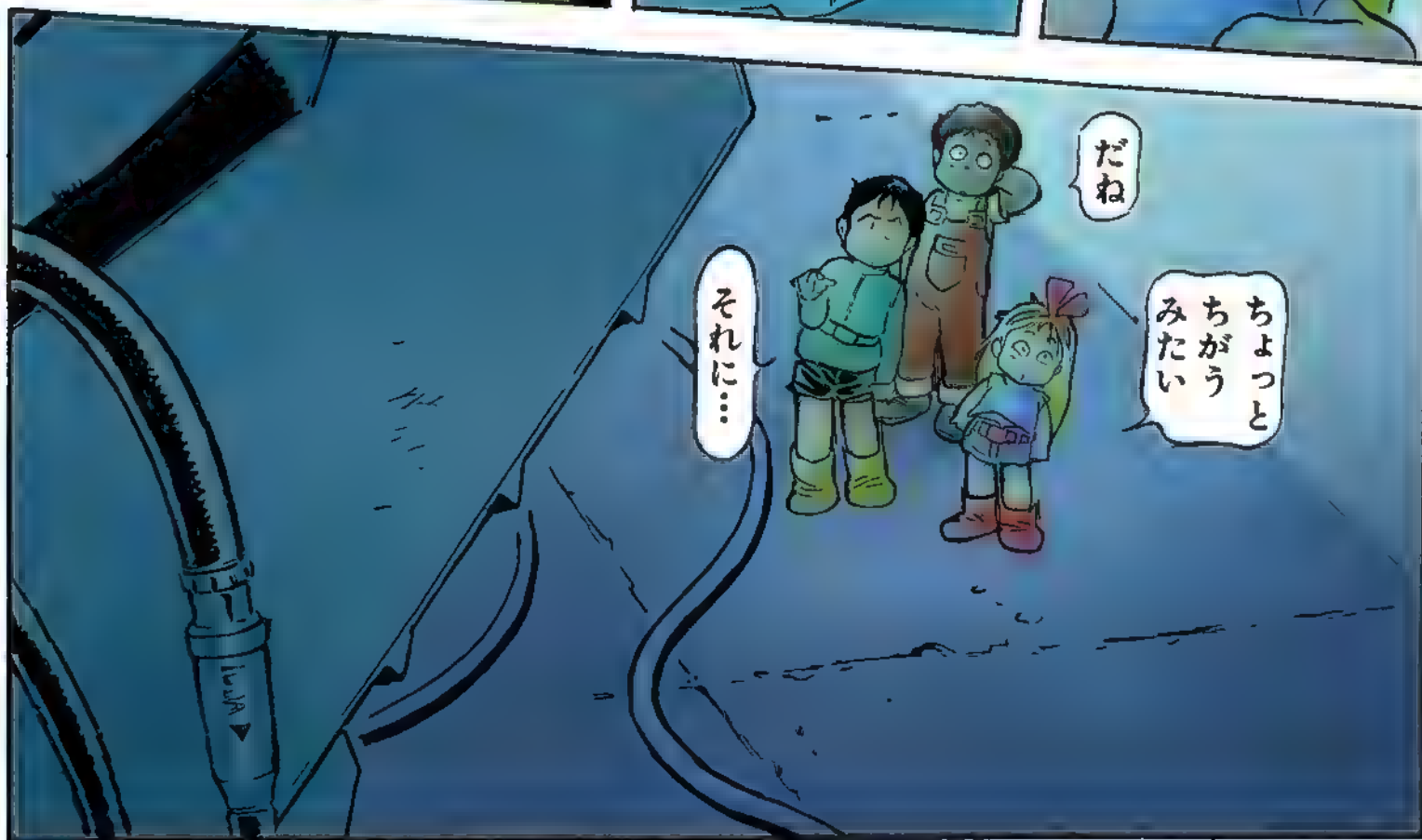
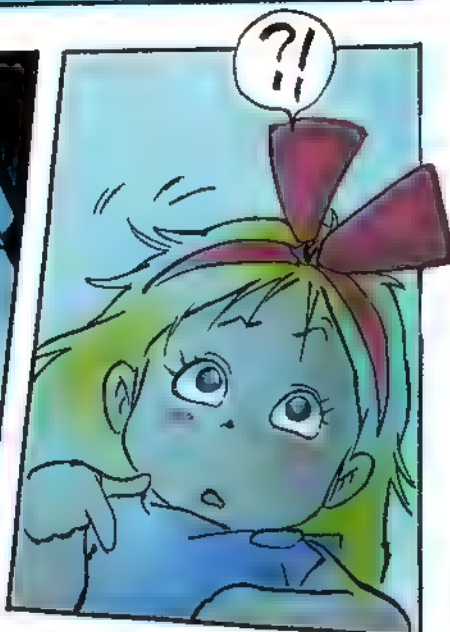
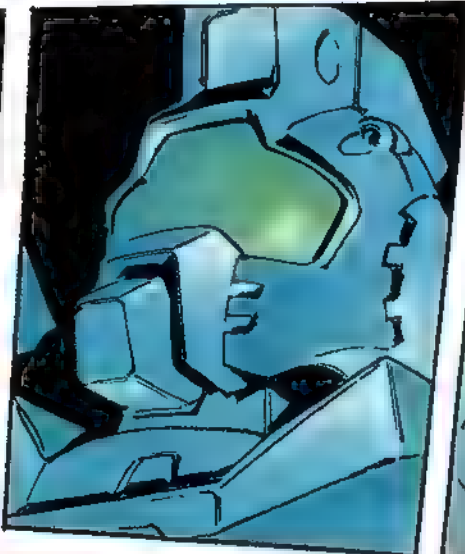
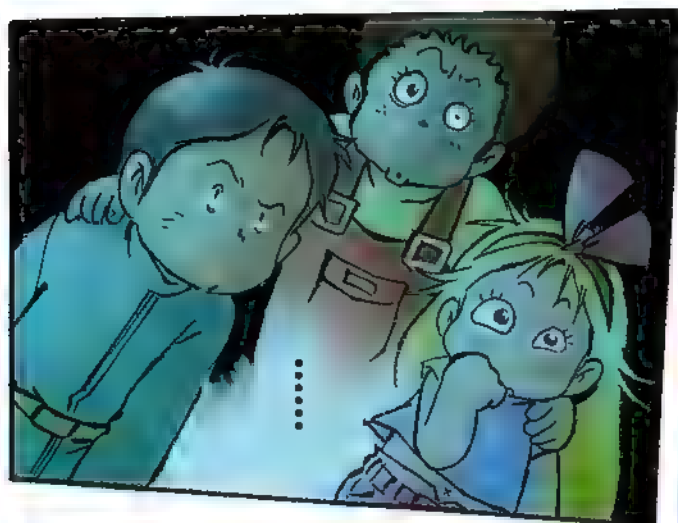
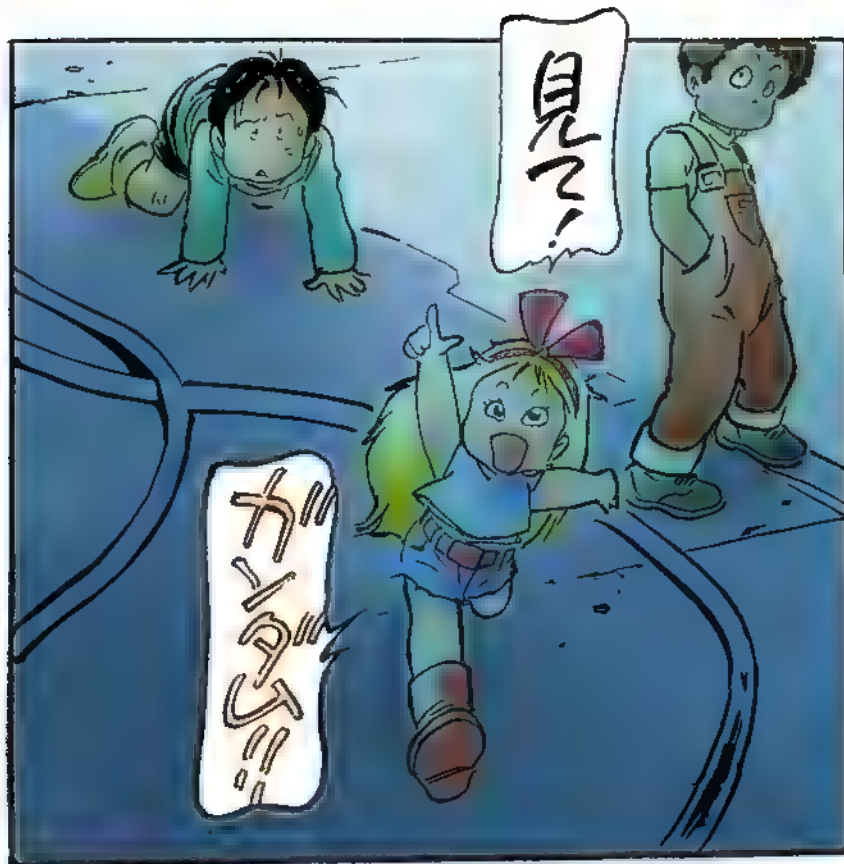
シヤア少佐の
名誉がかかって
いるんだ！

しくじる
な！！









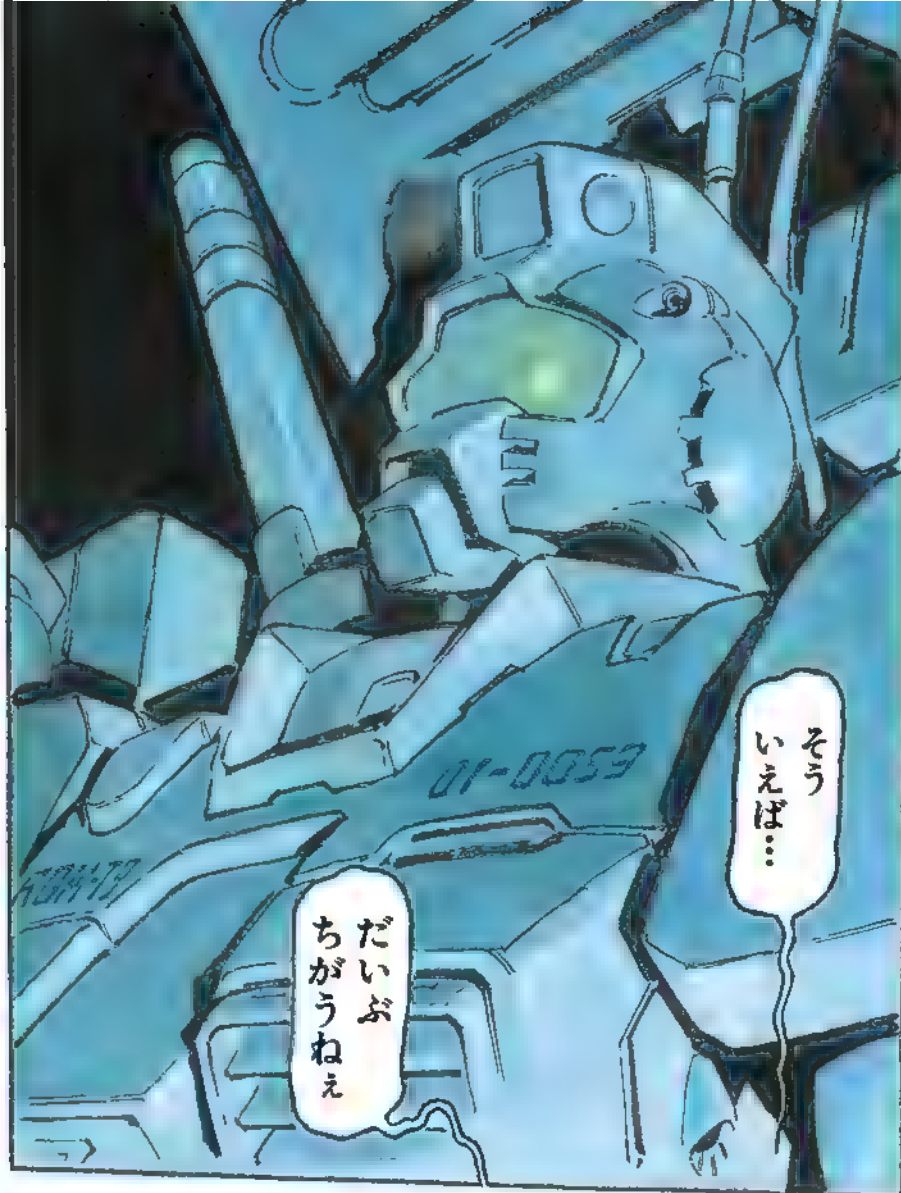


いっぱいある……

RGM79 GM
01-0059

RGM79 GM
01-0058

RGM79 GM
01-0057



だいぶ
ちがうねえ

そう
いえば…



何か
書いて
ある

RGM-79

…ジム



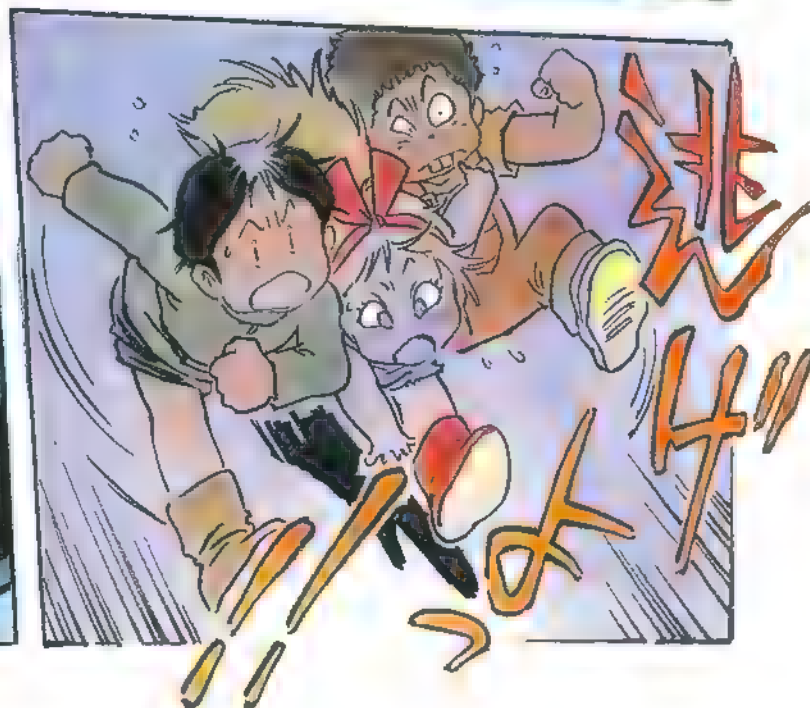
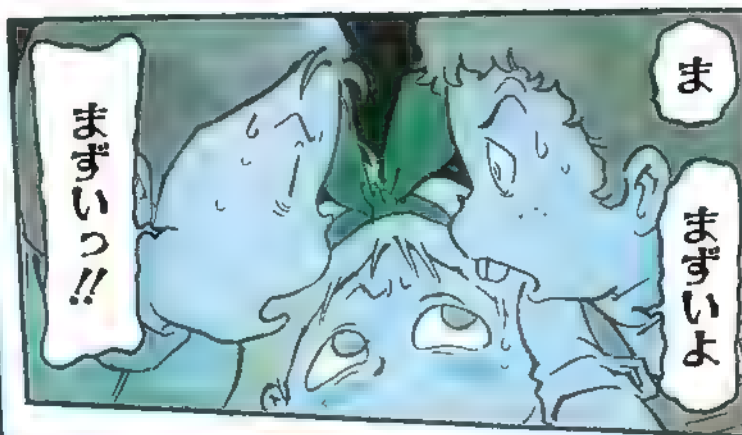
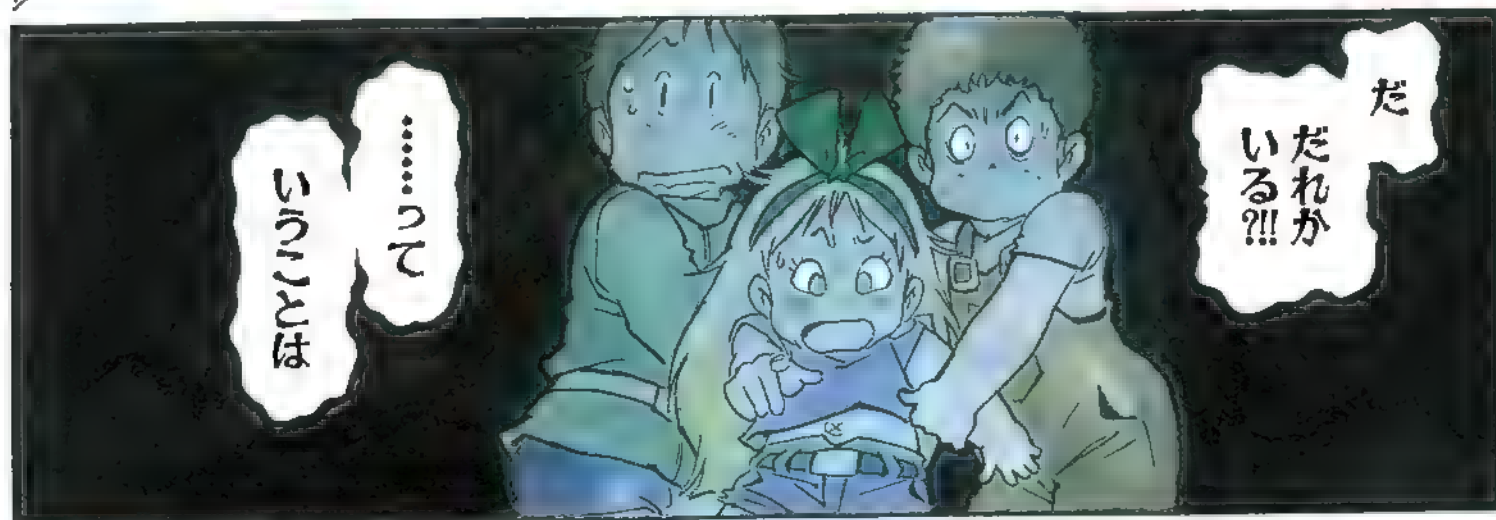
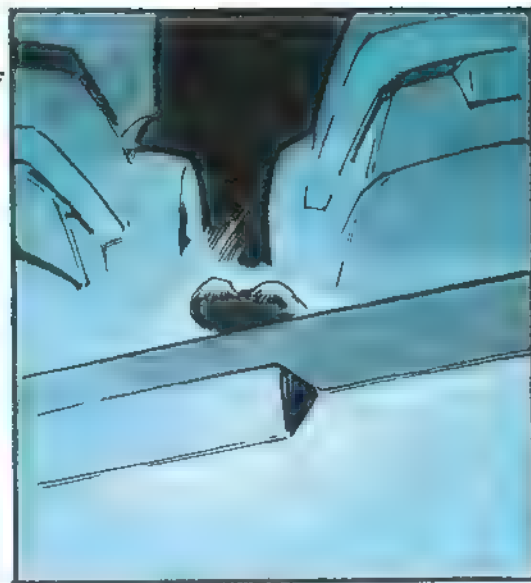
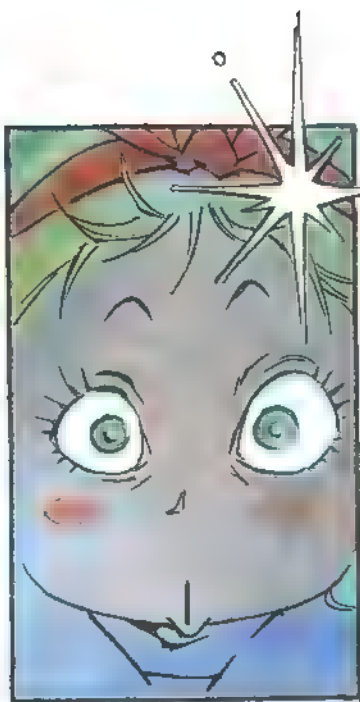
ジム?



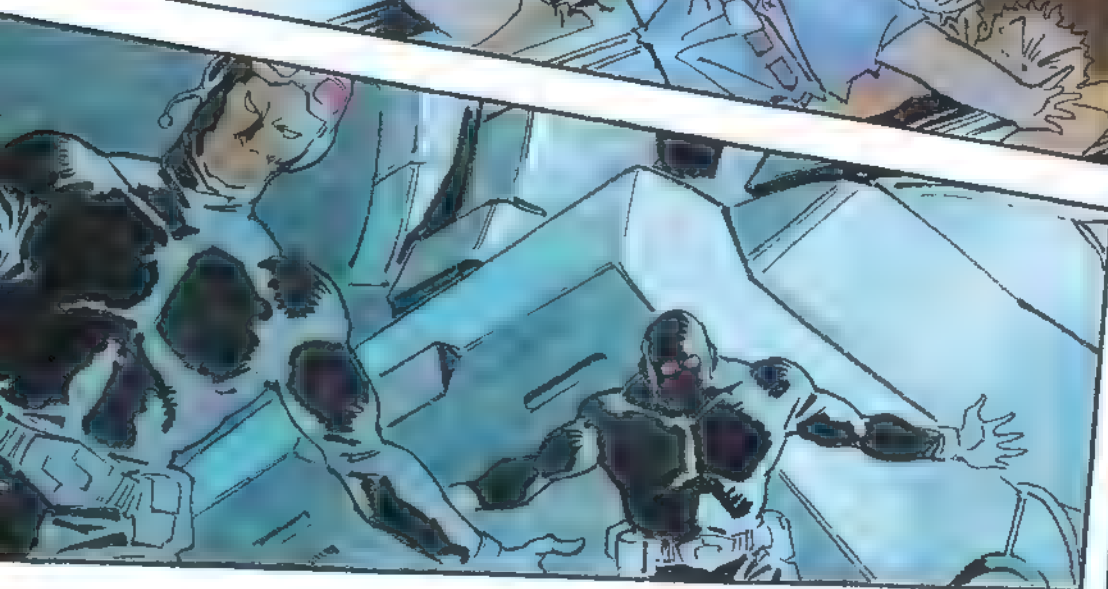
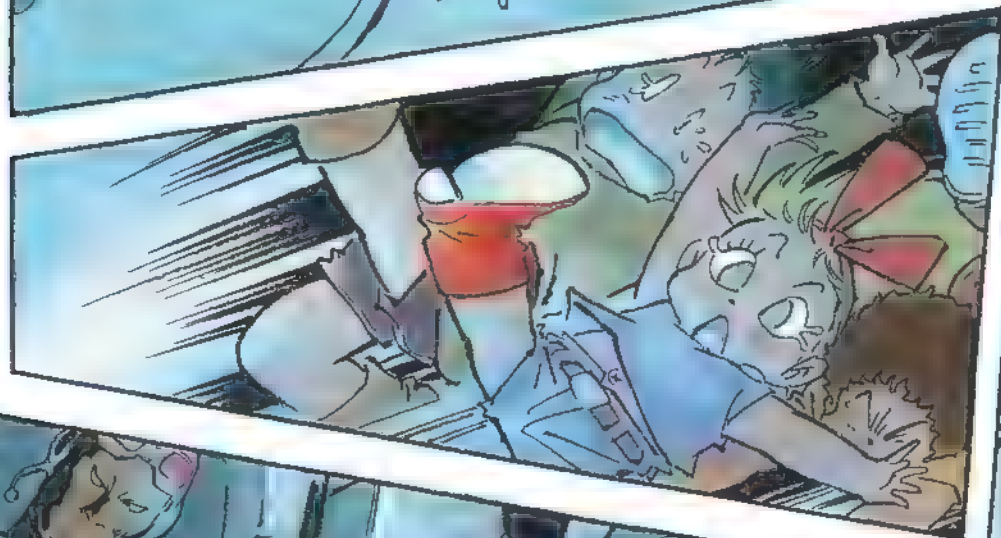
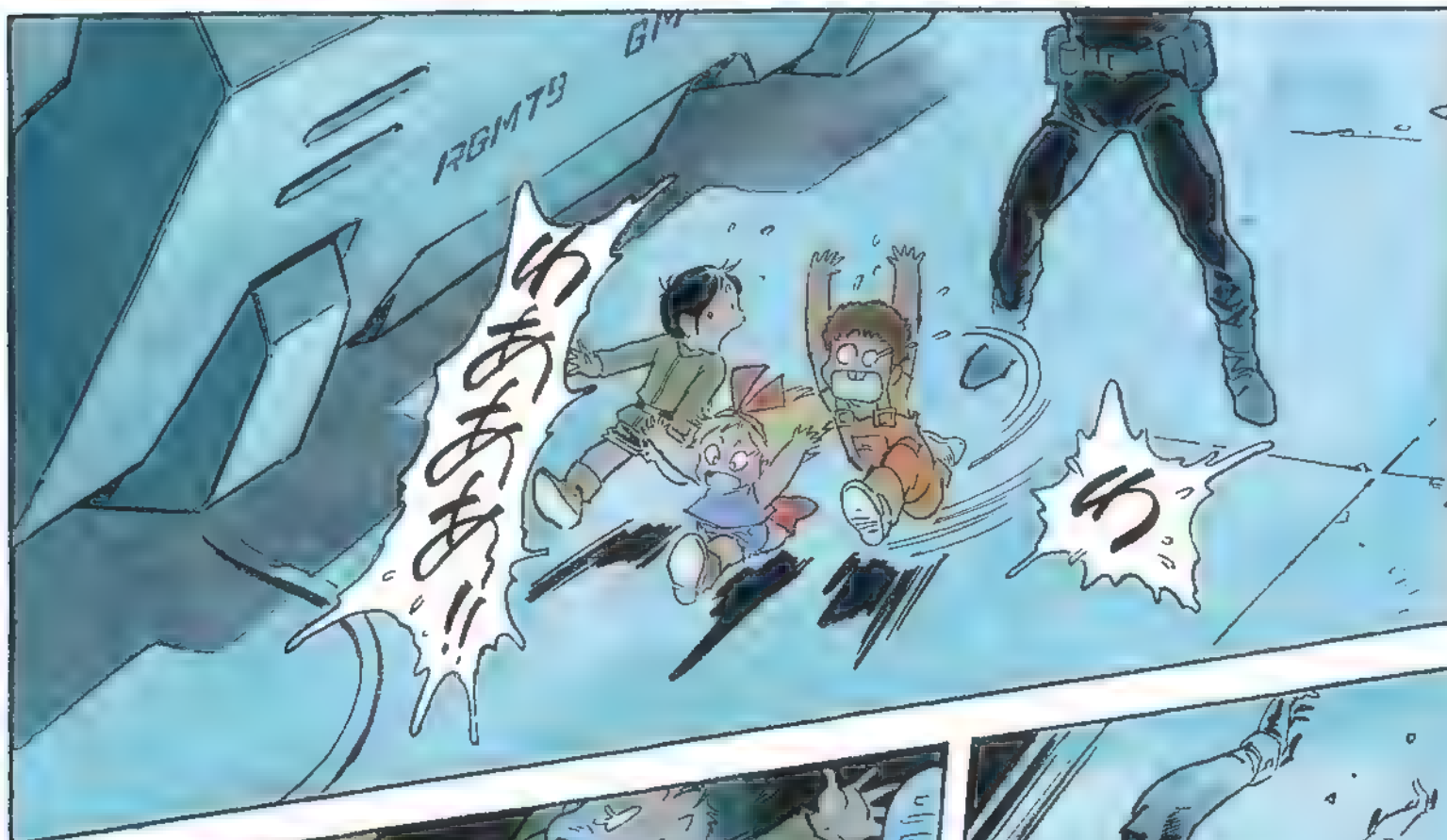
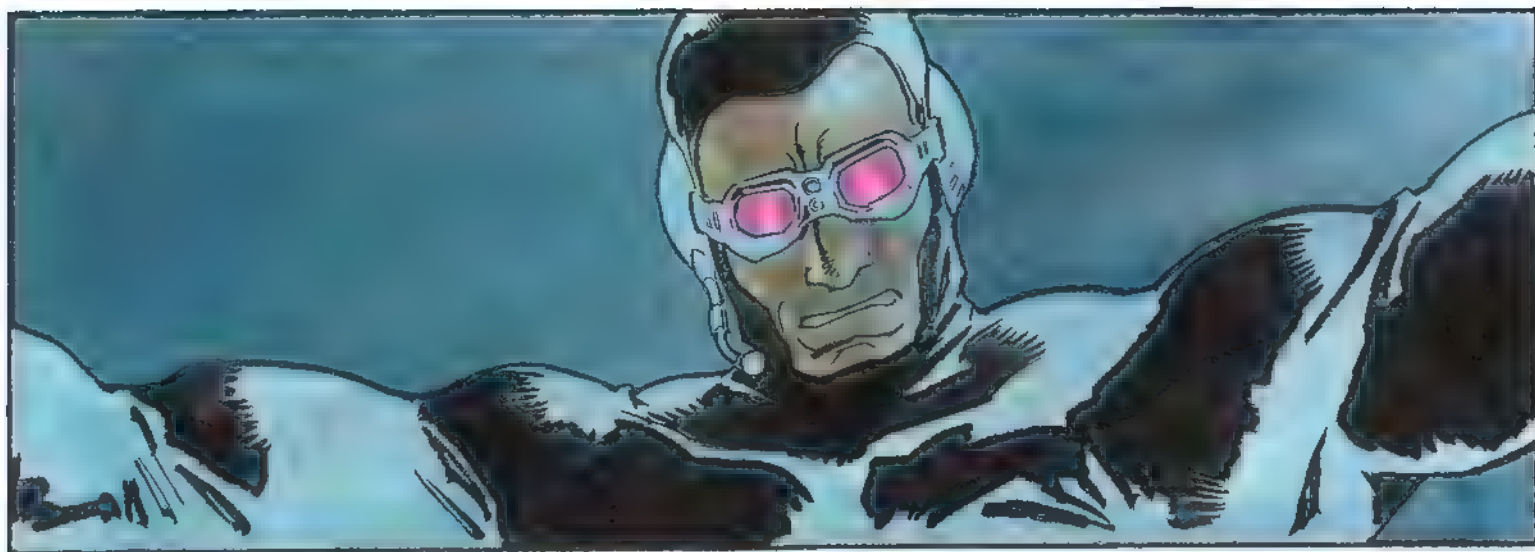
アムロ兄ちゃんたち
知ってるのかなア

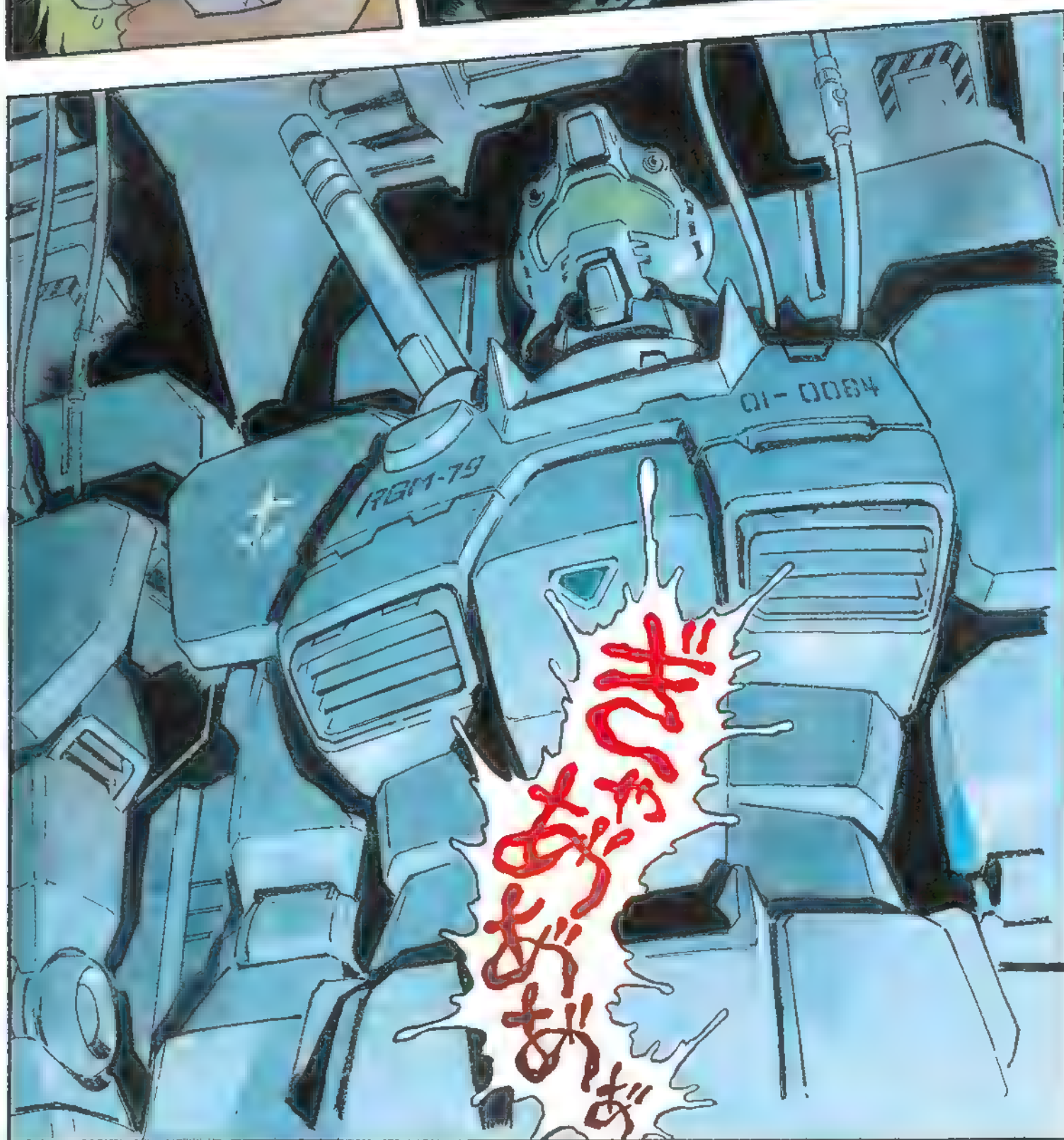
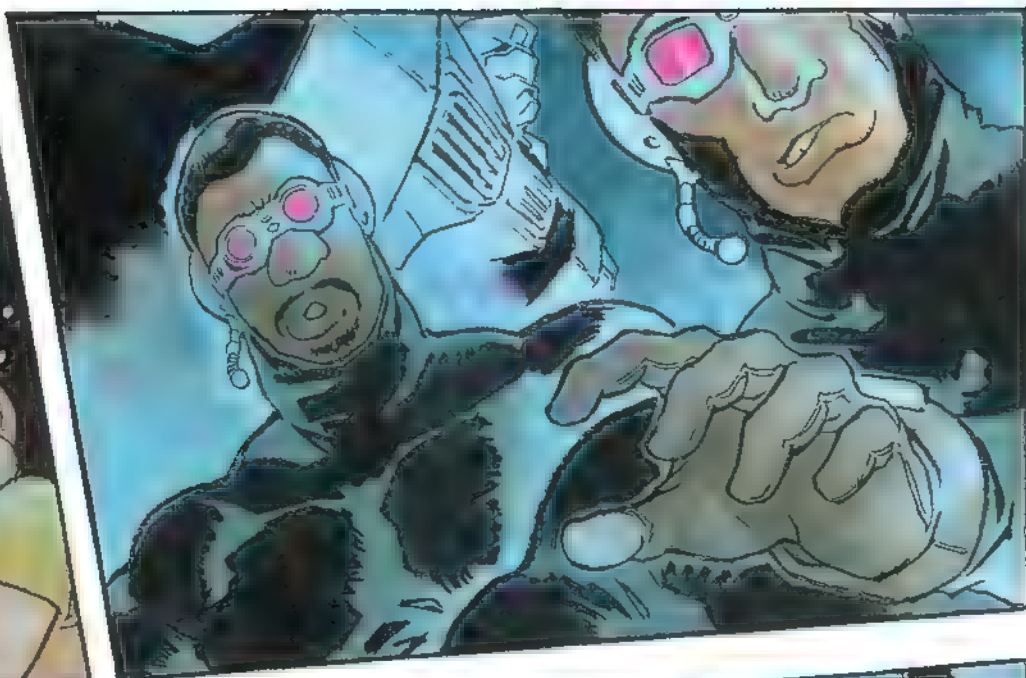
こんなのがある
っていう
こと…

ア
~~~~  
ッ







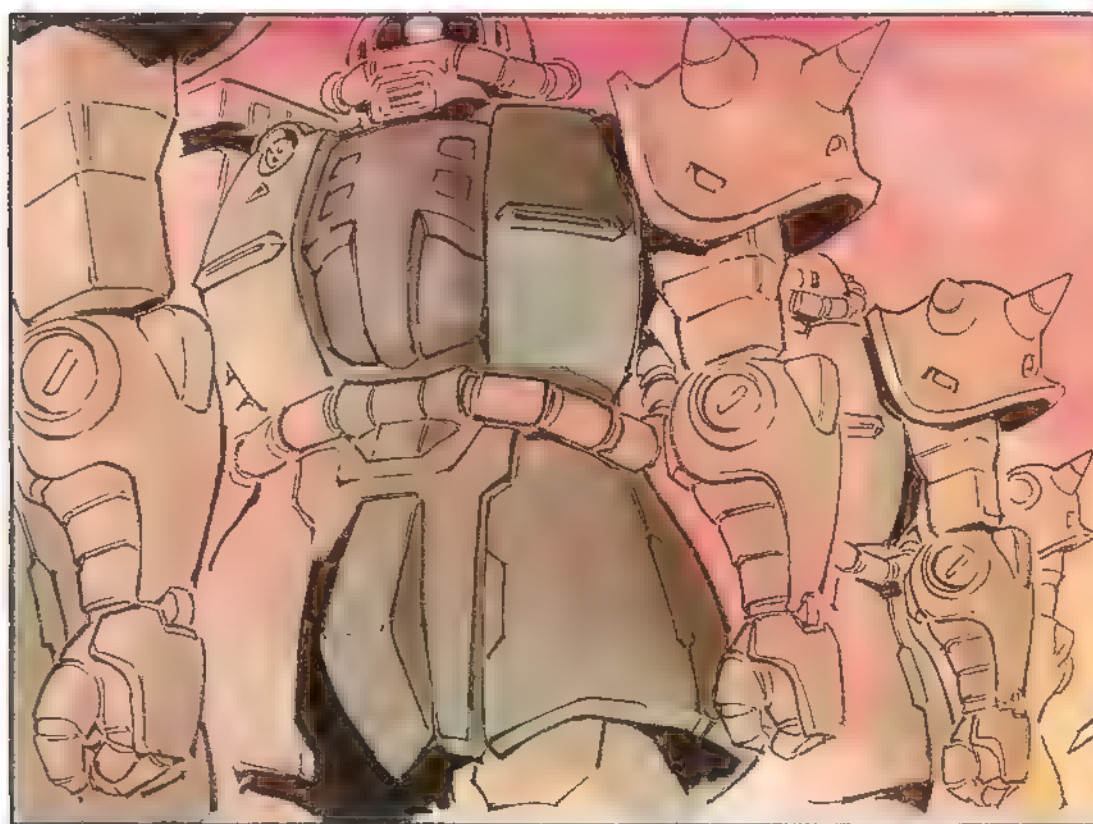
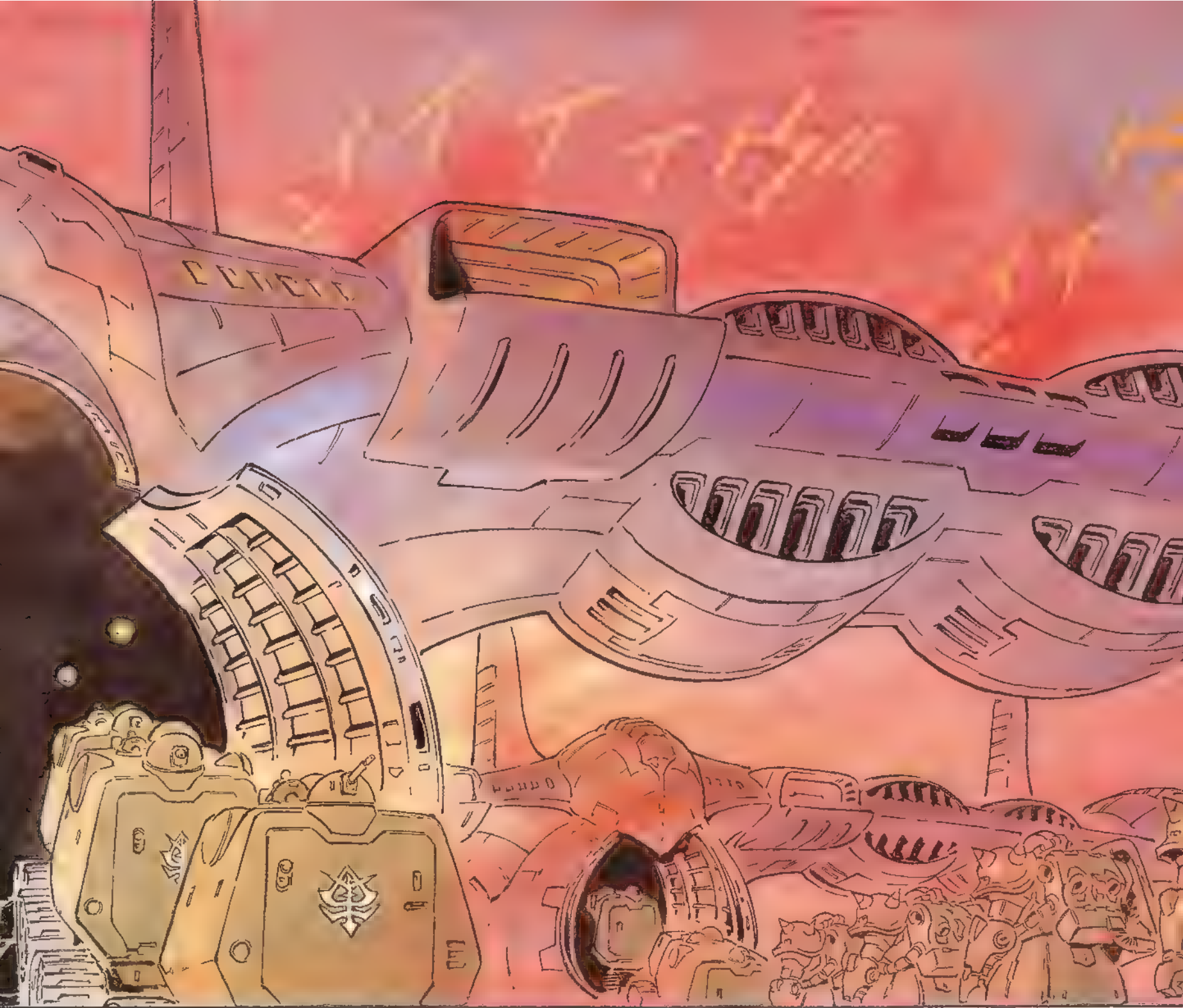




—ジャブロー編・後—

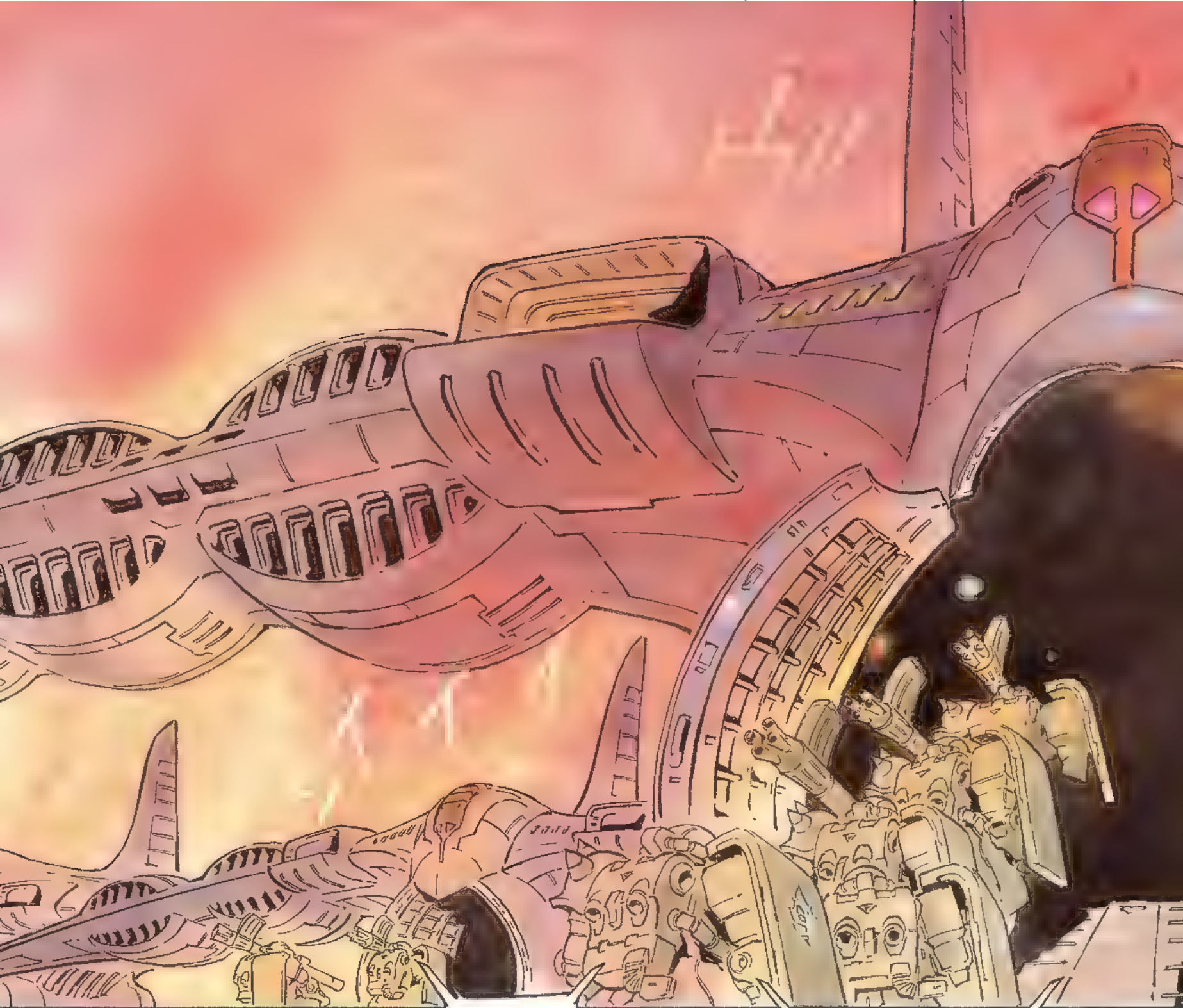
SECTION  
VIII





ついに決戦の時が  
来たのであるっ!!





今日の<sup>きょう</sup>日を<sup>ひ</sup>  
待ち<sup>まち</sup>に待<sup>ま</sup>った  
兵士<sup>へいし</sup>諸君<sup>しよくん</sup>よ！

いざ

共に<sup>とも</sup>  
往<sup>ゆ</sup>かん！！

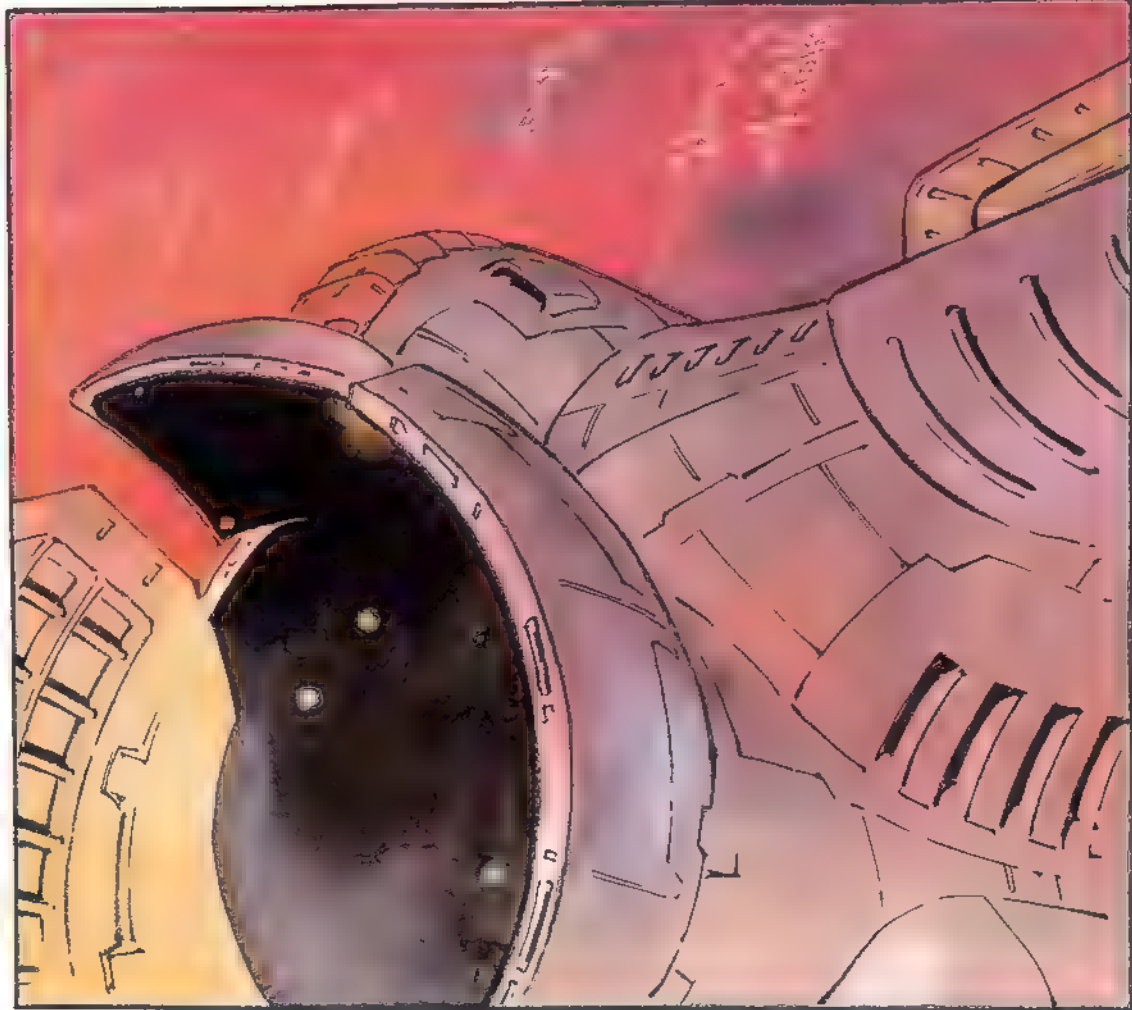
公国の  
興廃  
一戦に  
ありっ!!

心して  
かかれ!

オデッサで  
惰眠をむさぼる  
マクベ司令部につ

我が軍団の  
精強ぶりを  
見せつけてやれっ!!

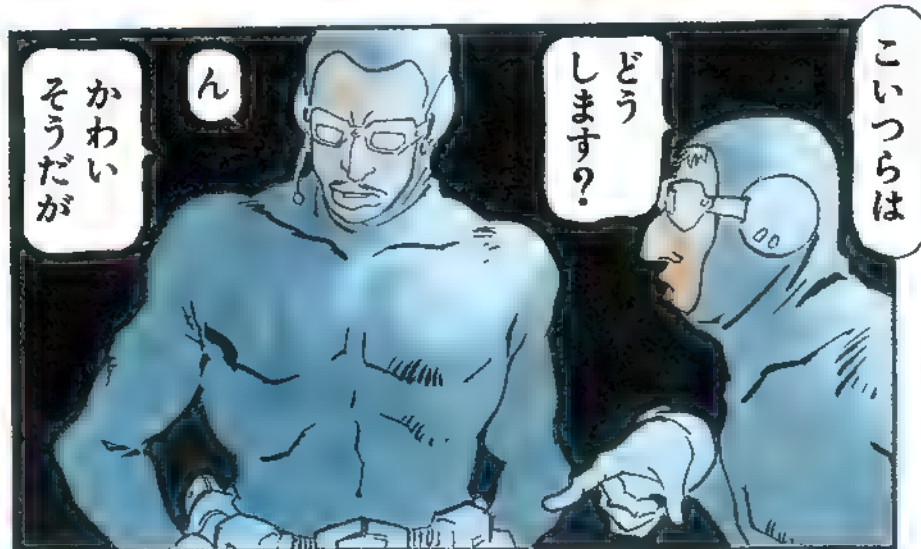
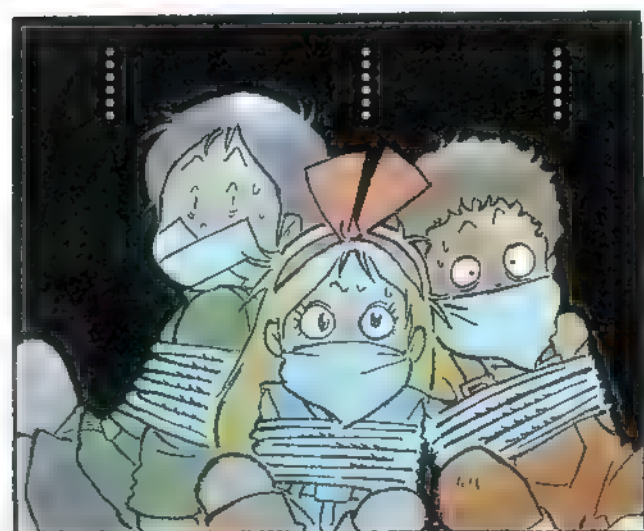
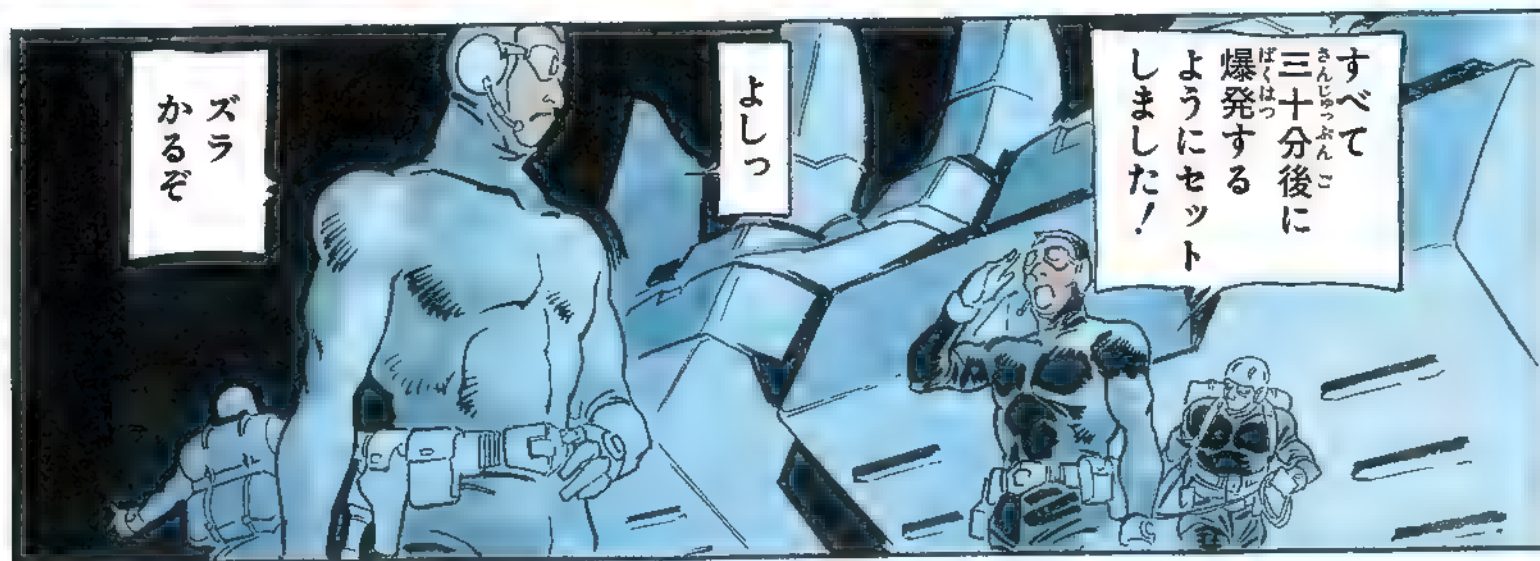


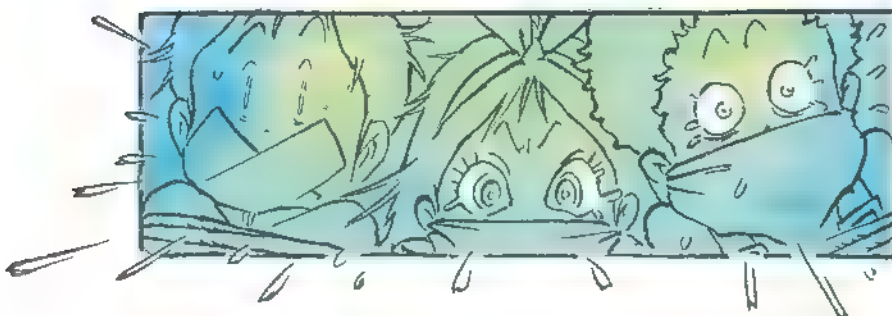
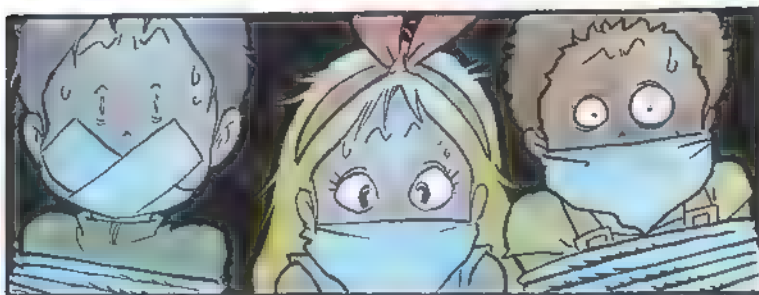
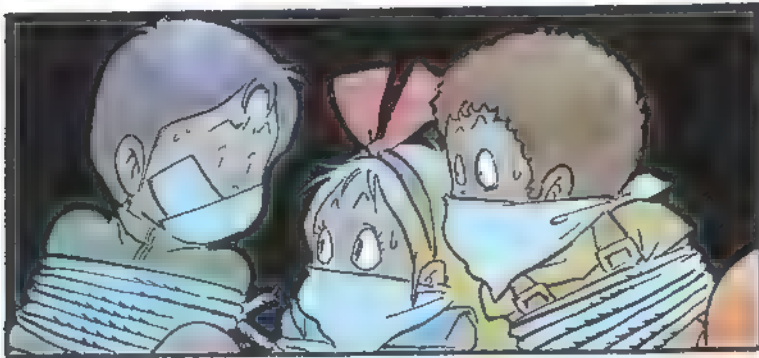
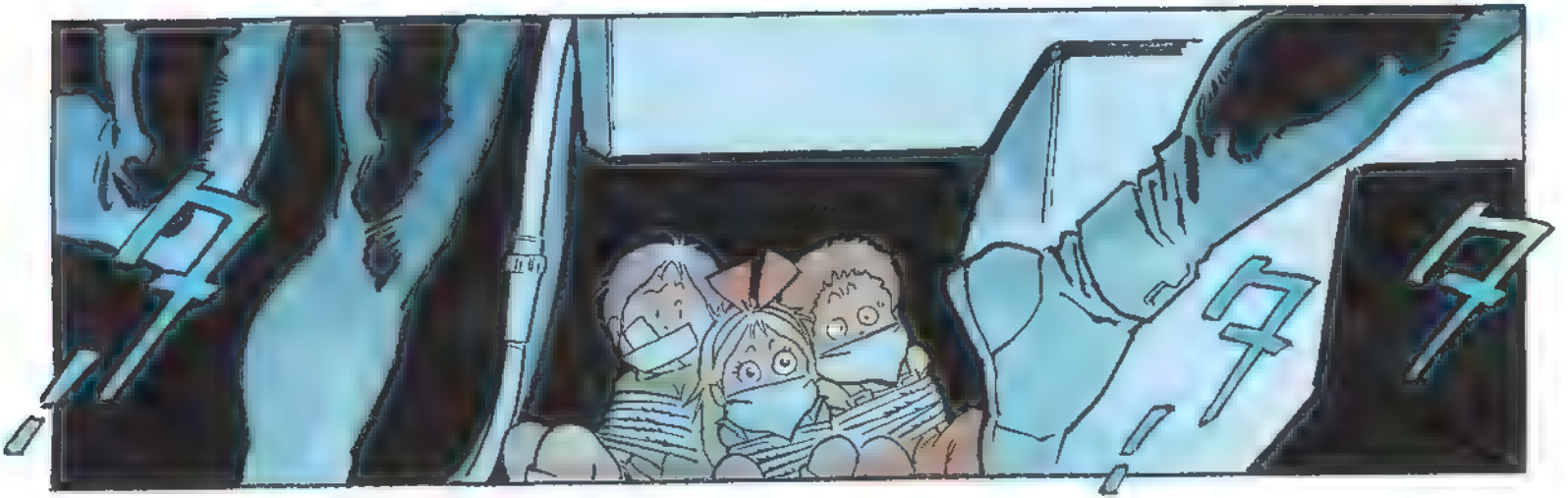




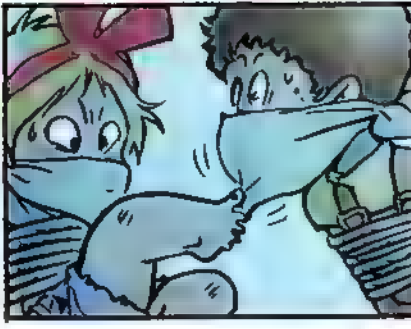
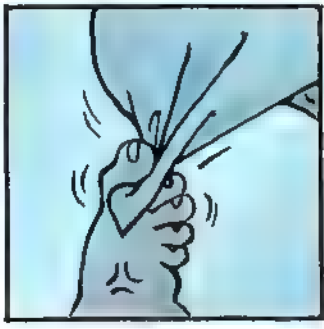
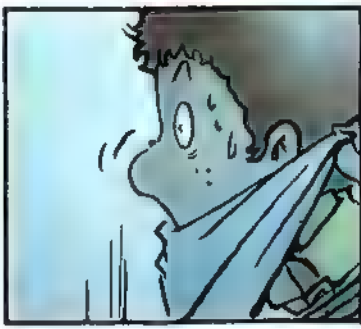
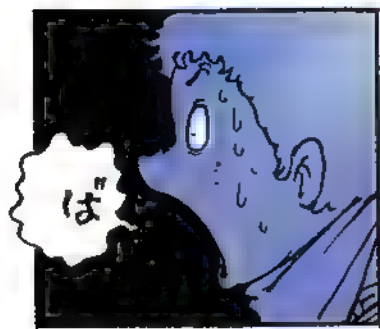
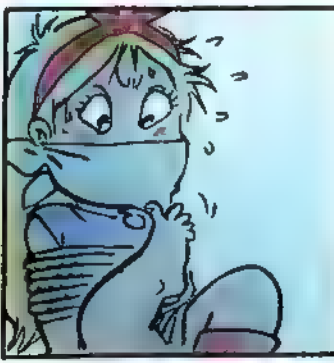
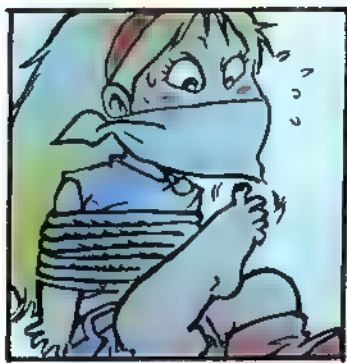
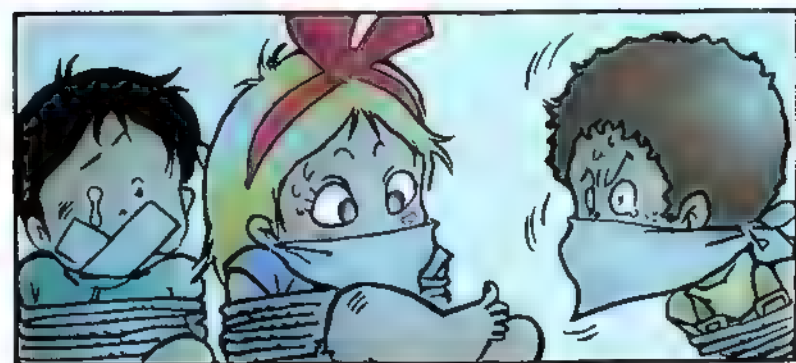
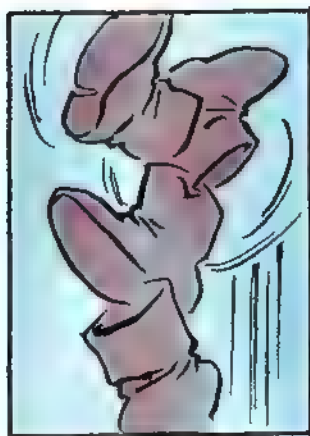
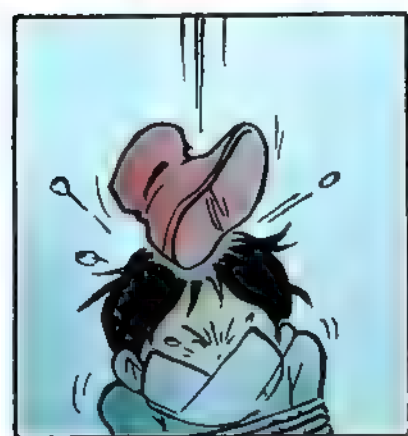
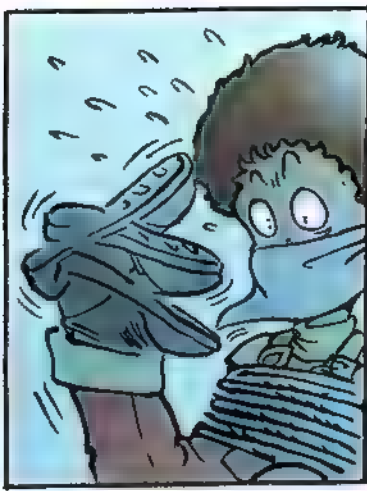
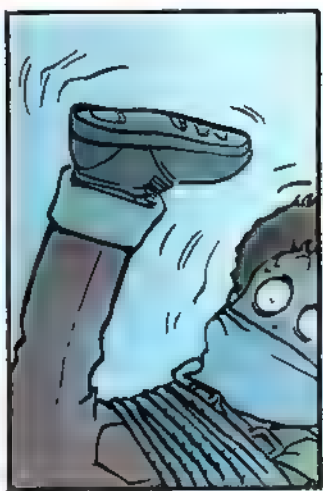
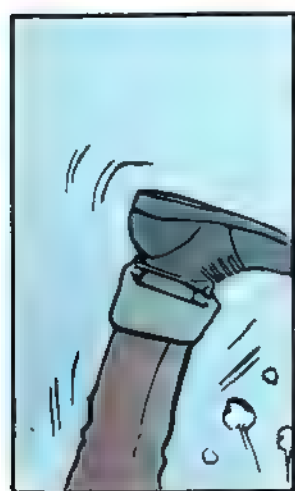
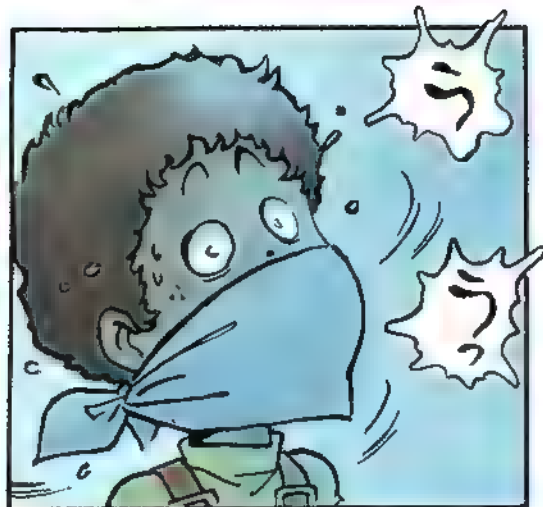
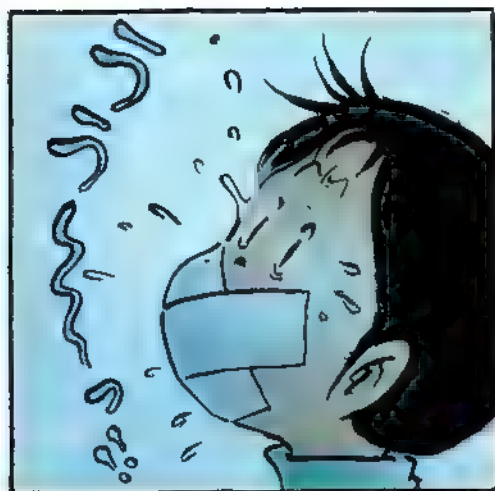




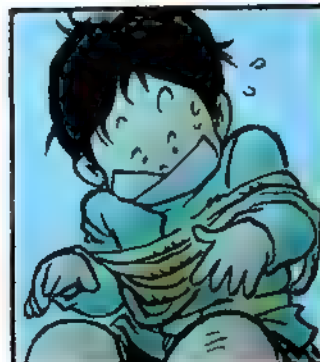
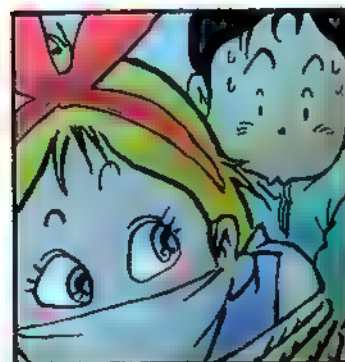
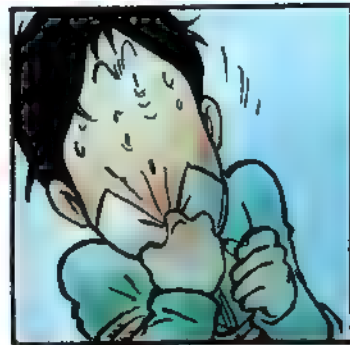
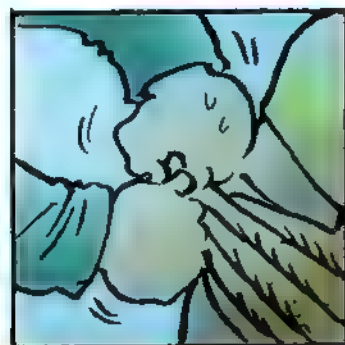
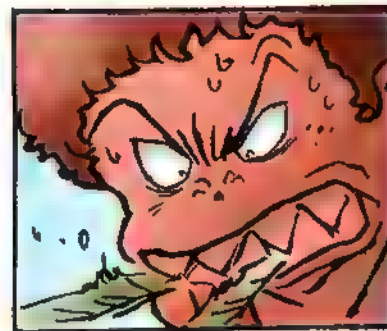
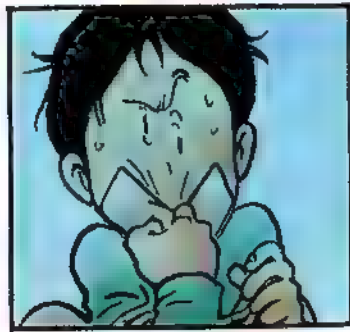
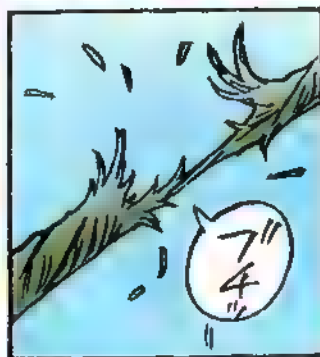
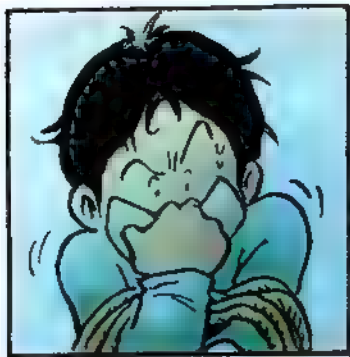
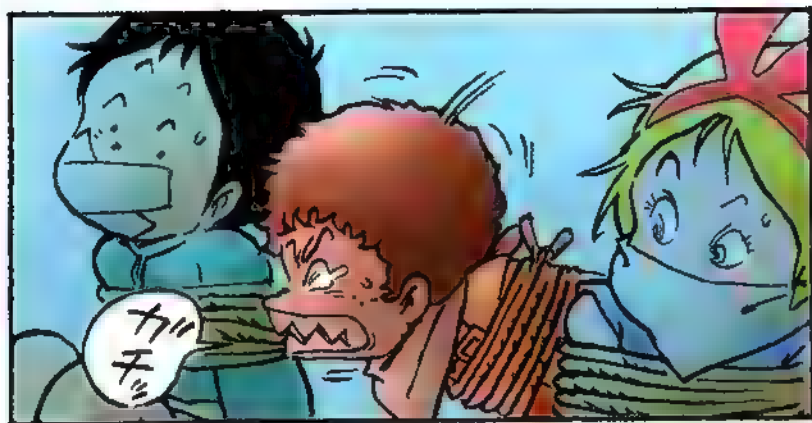




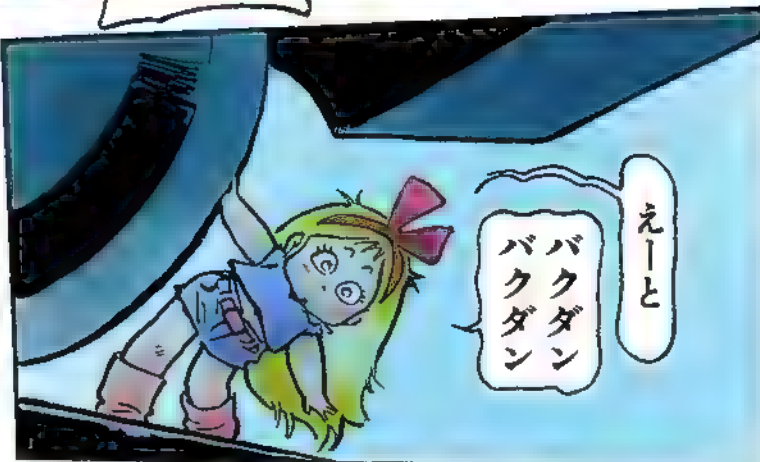
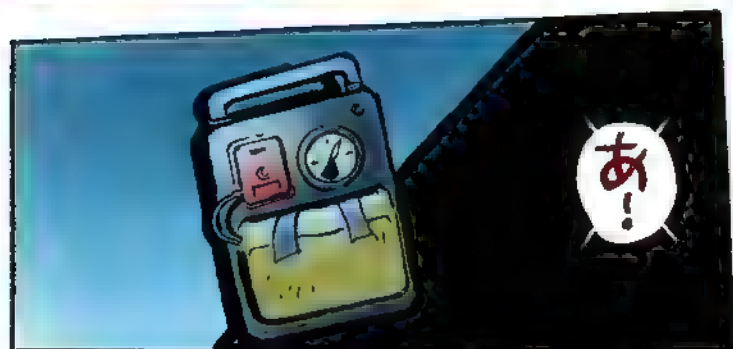




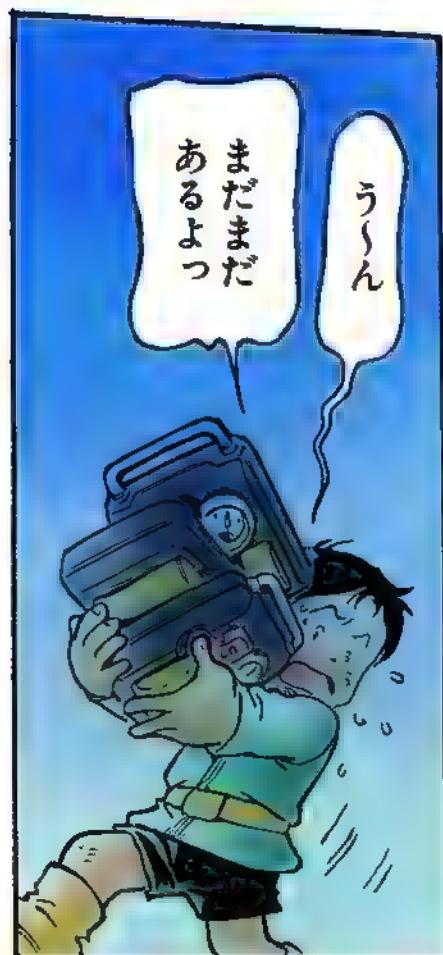
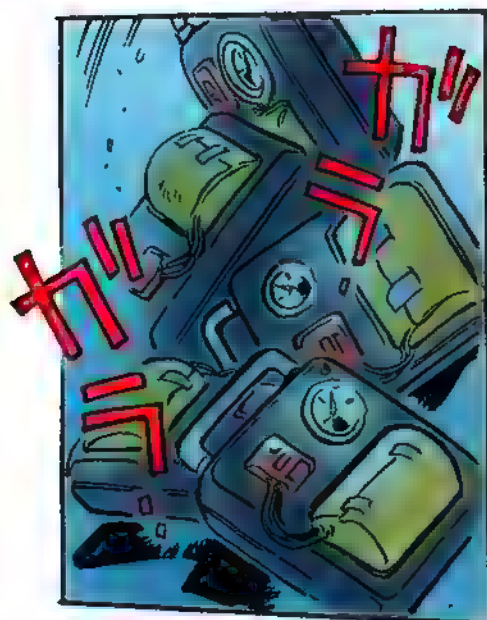
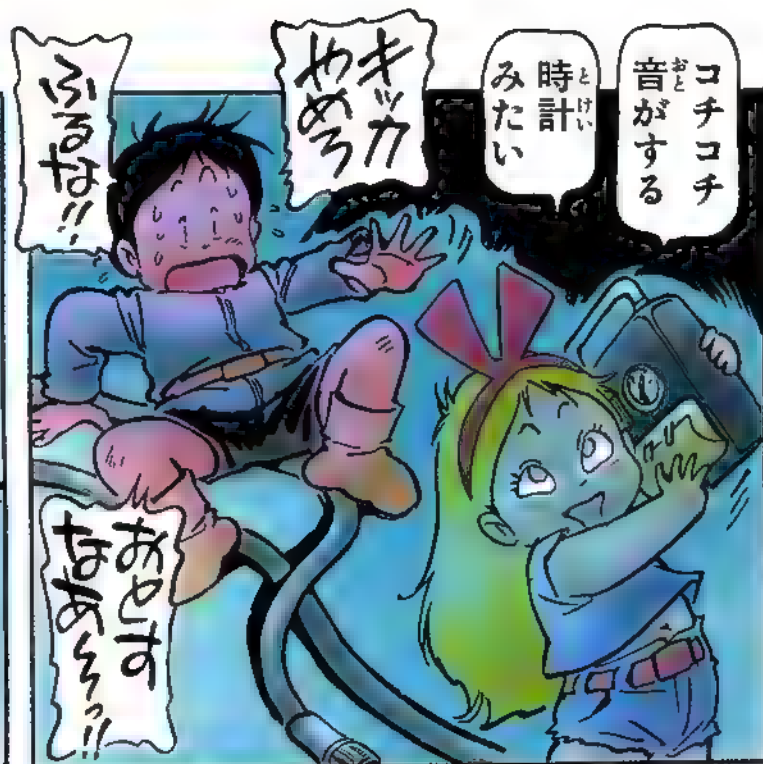




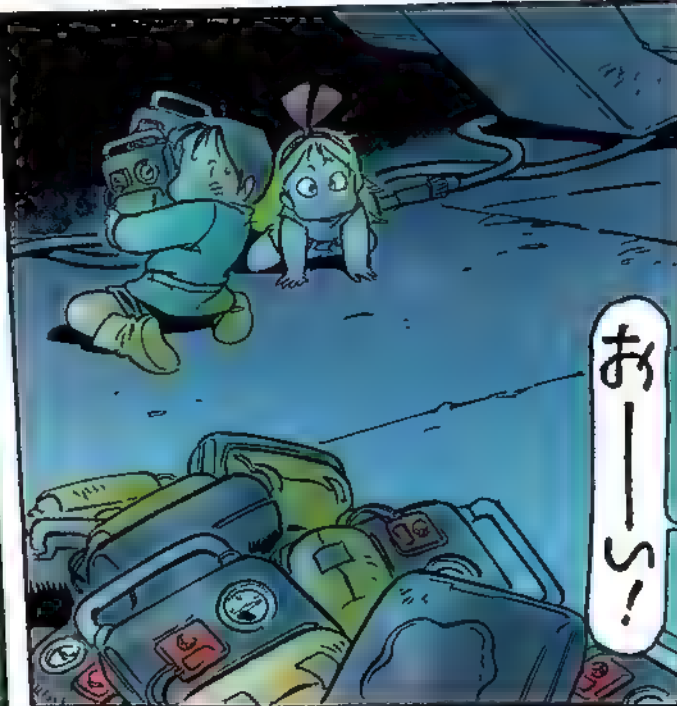
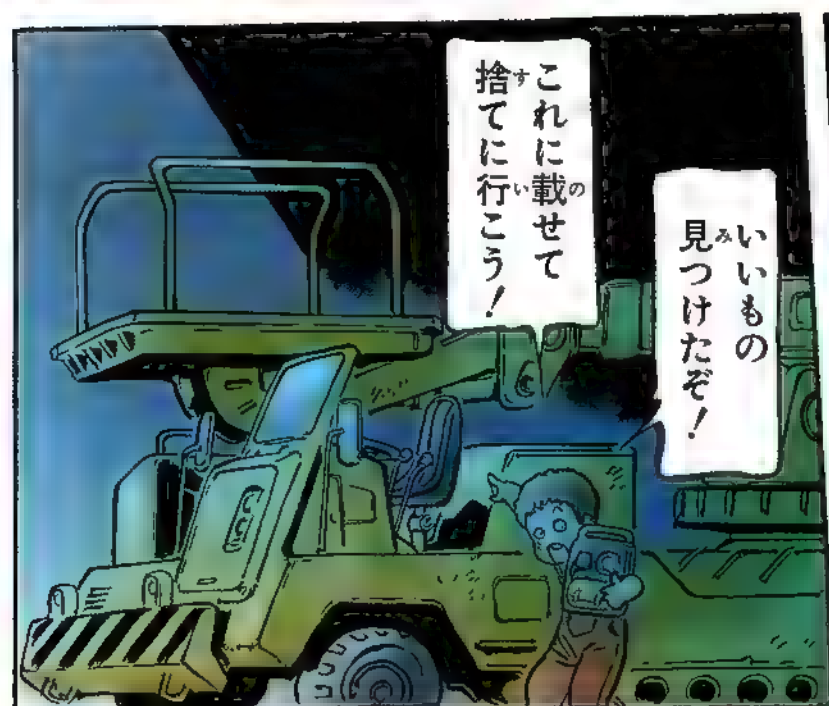
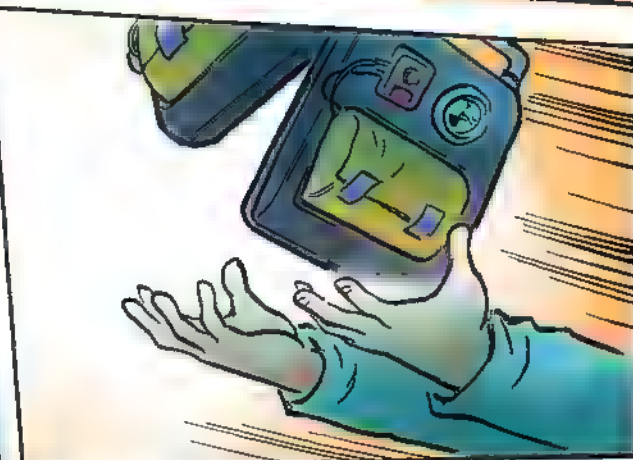
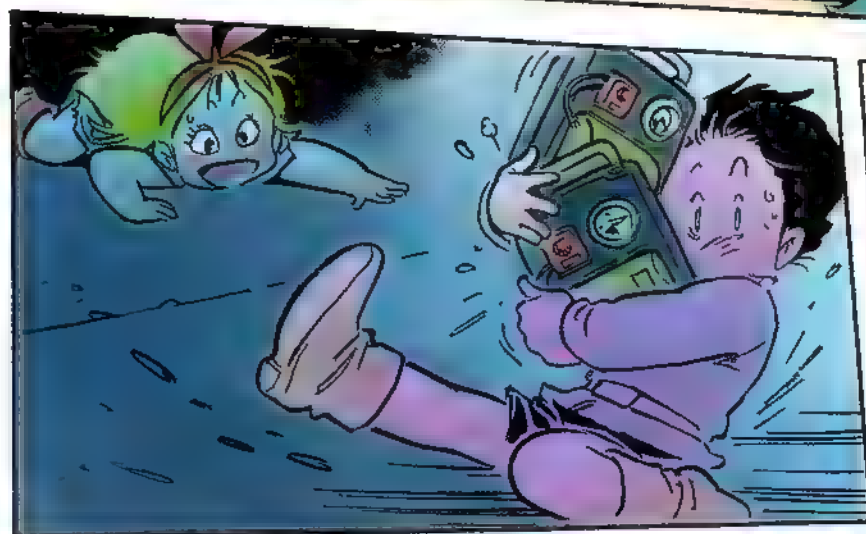
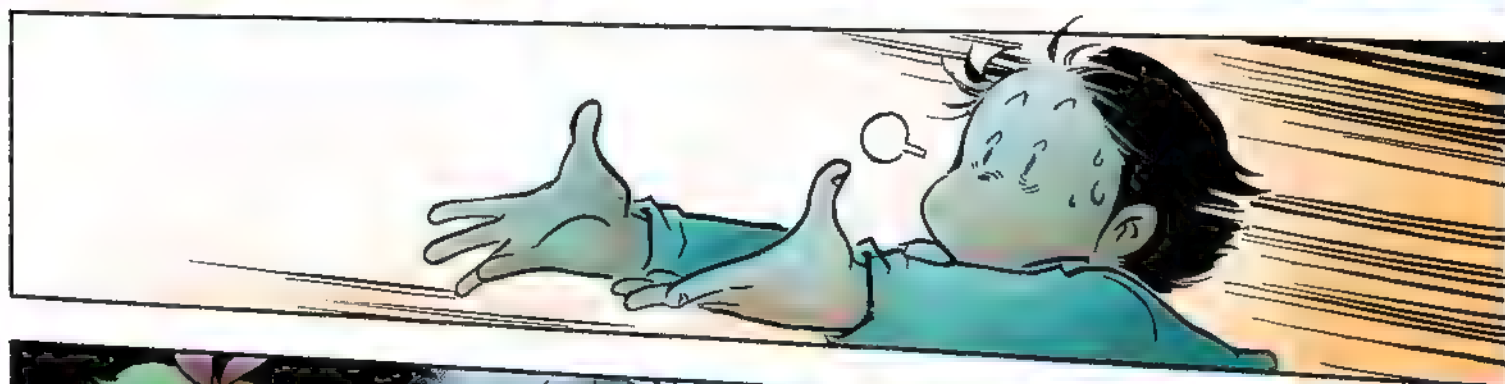
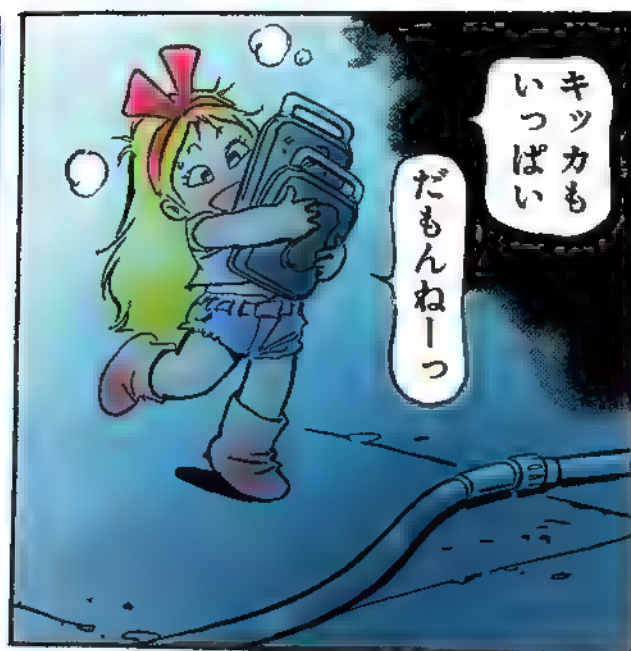
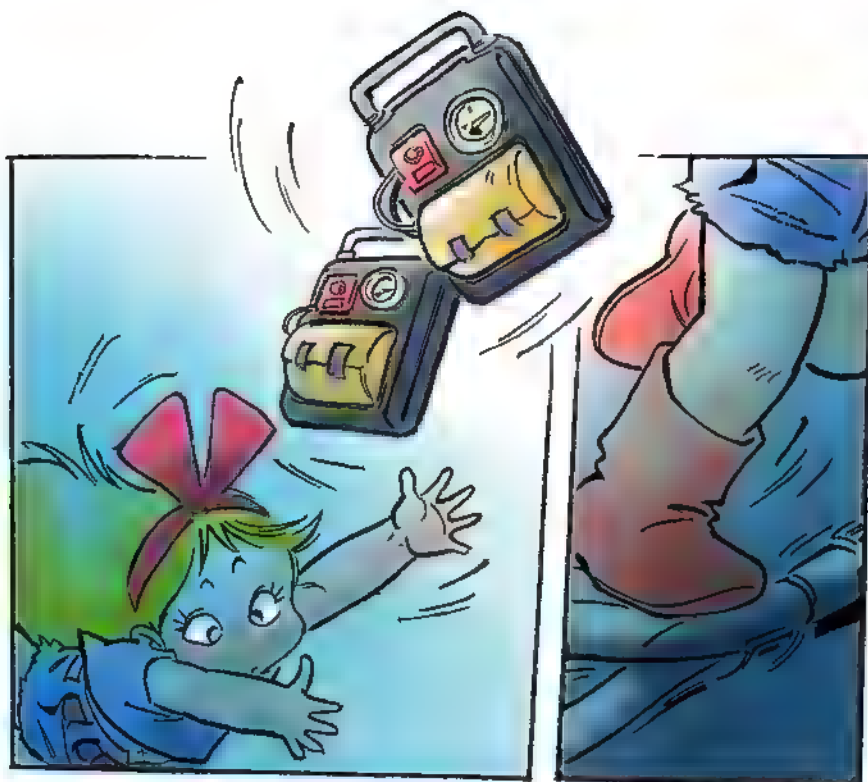




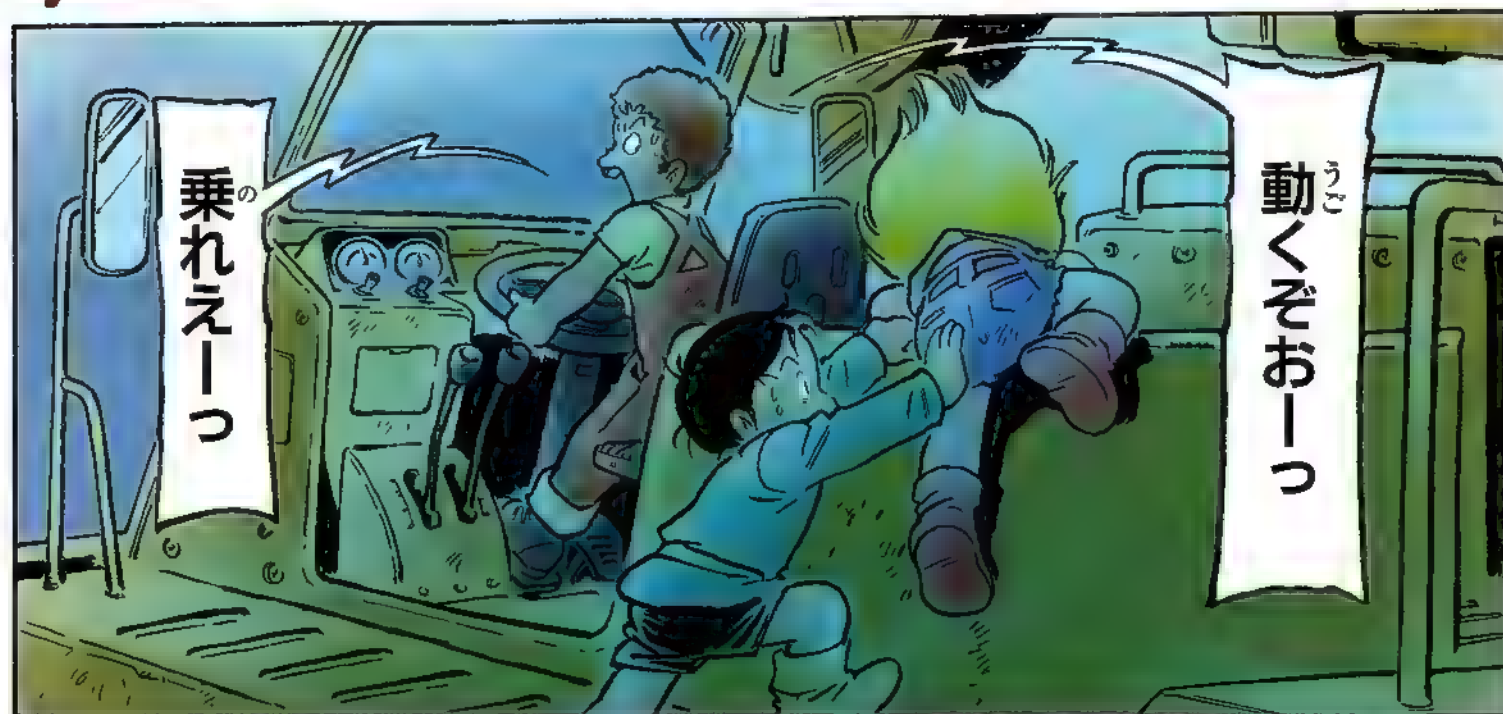
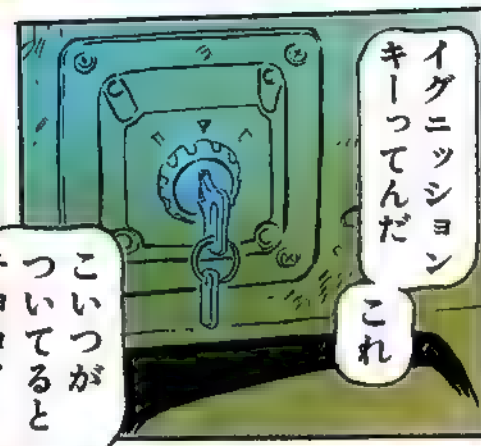
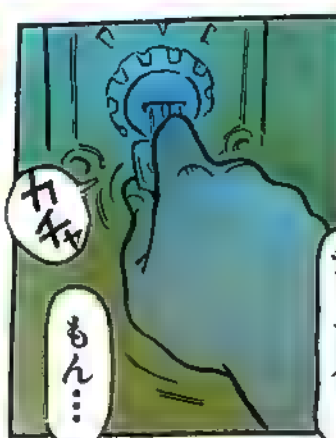
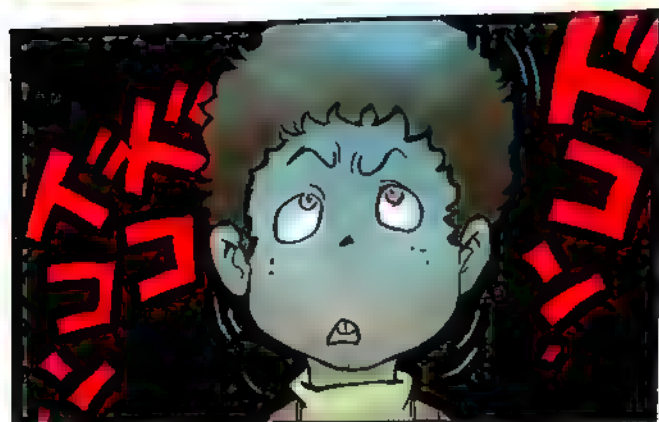
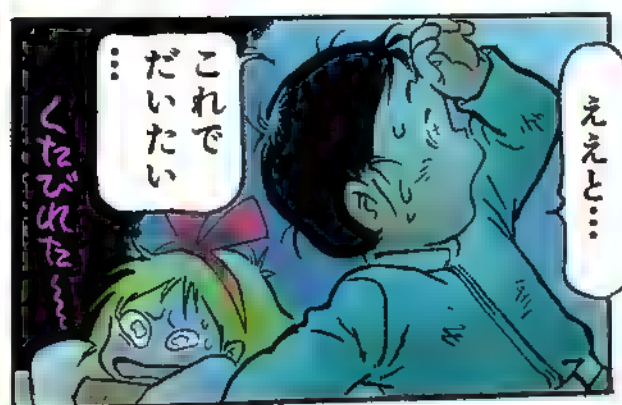




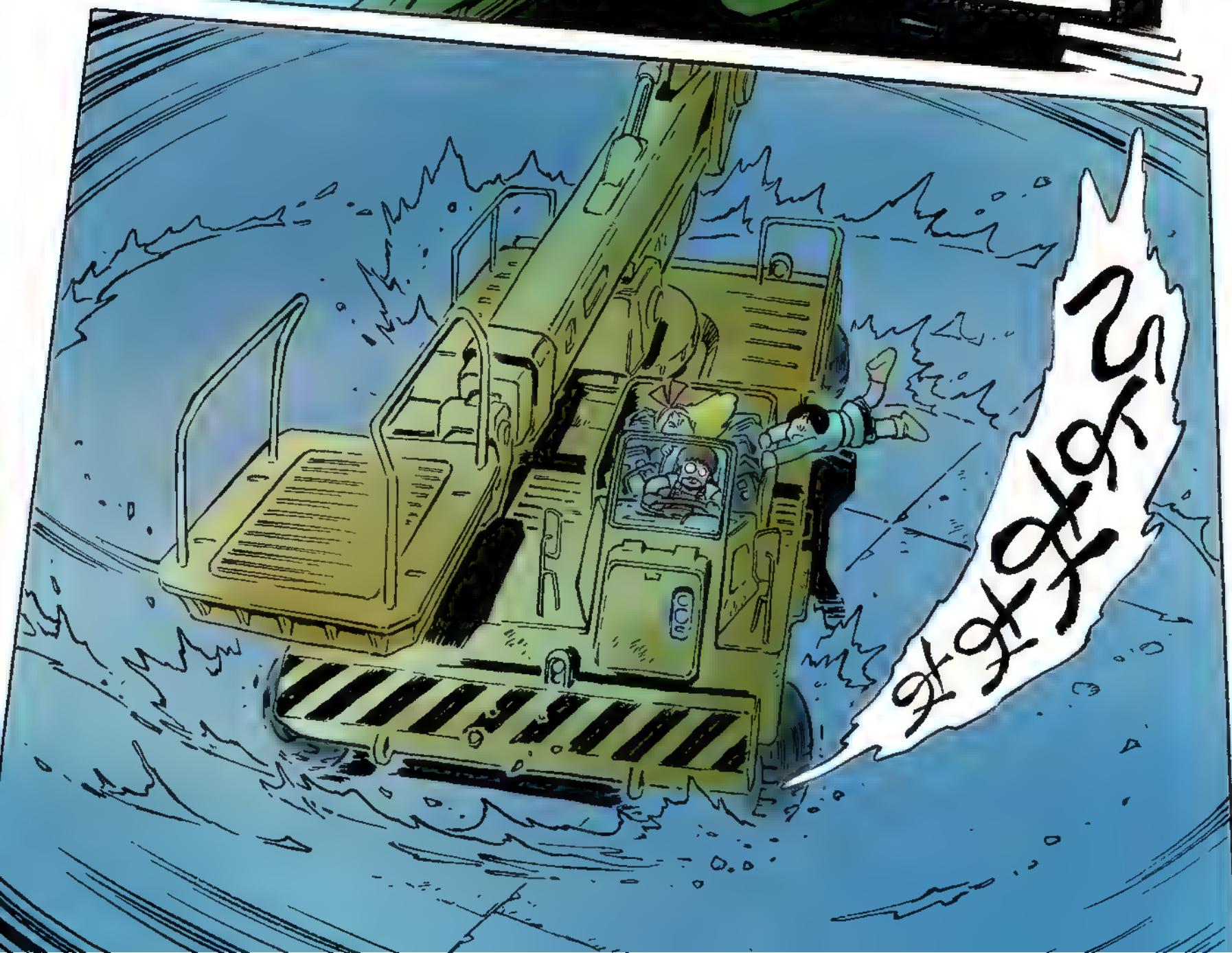
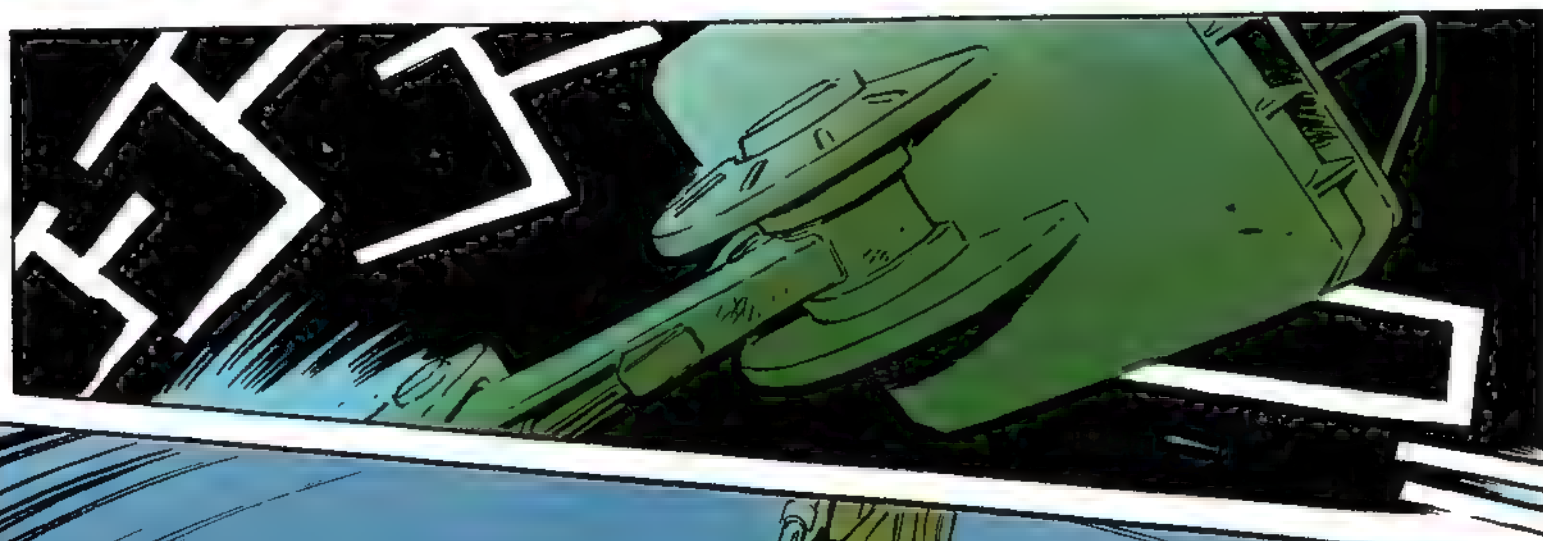
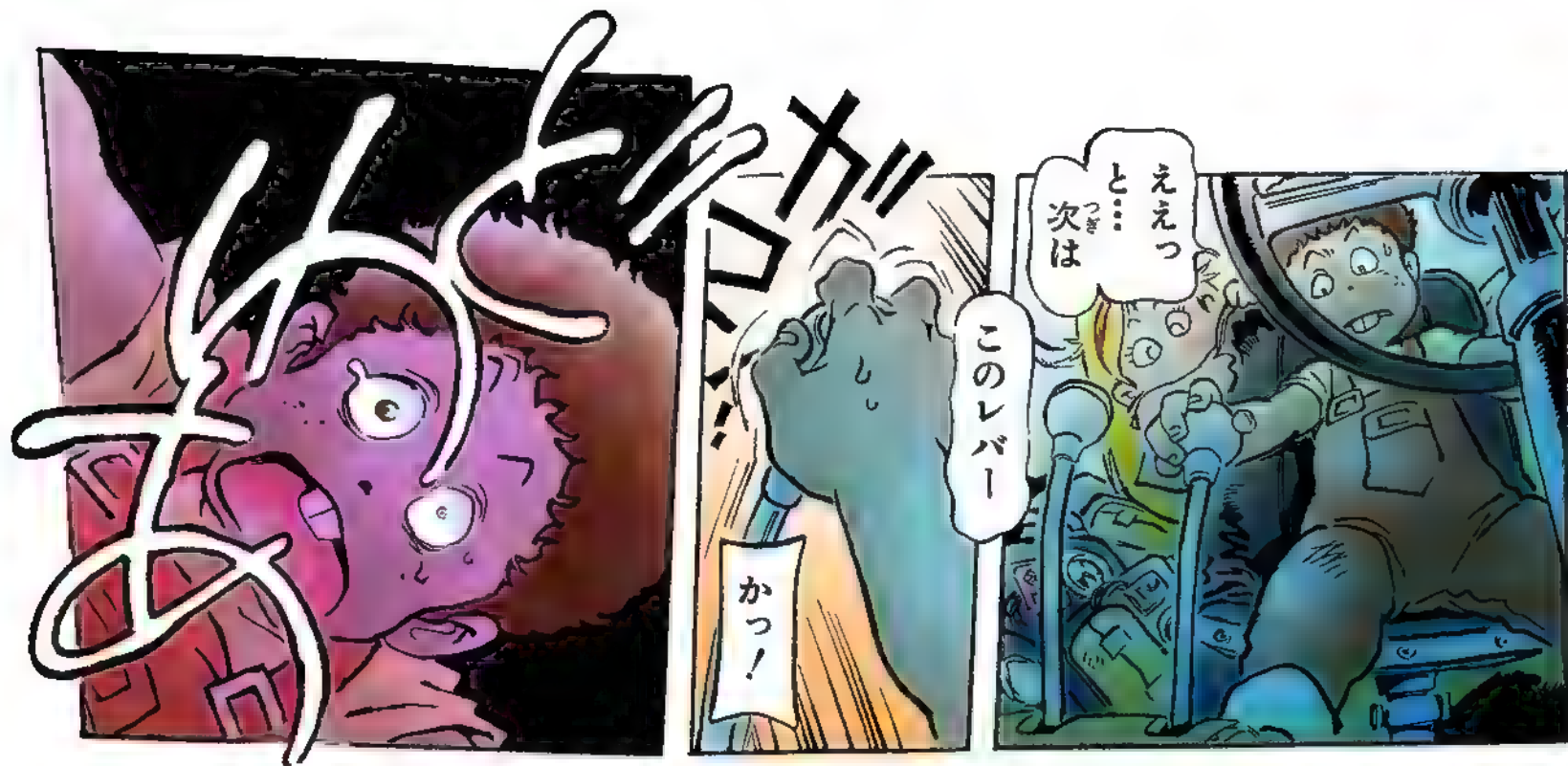




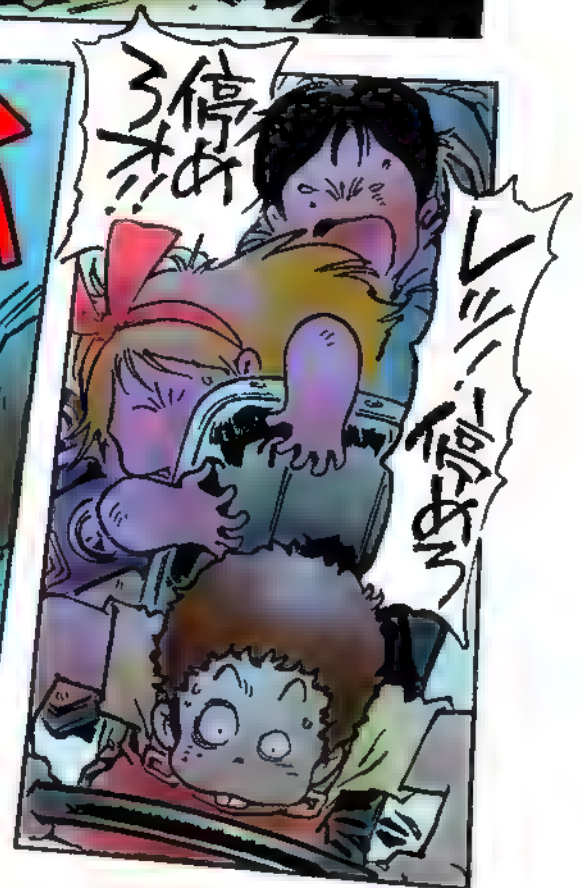
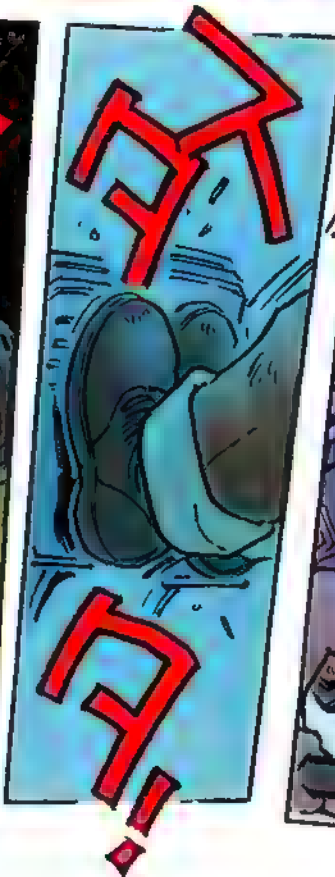
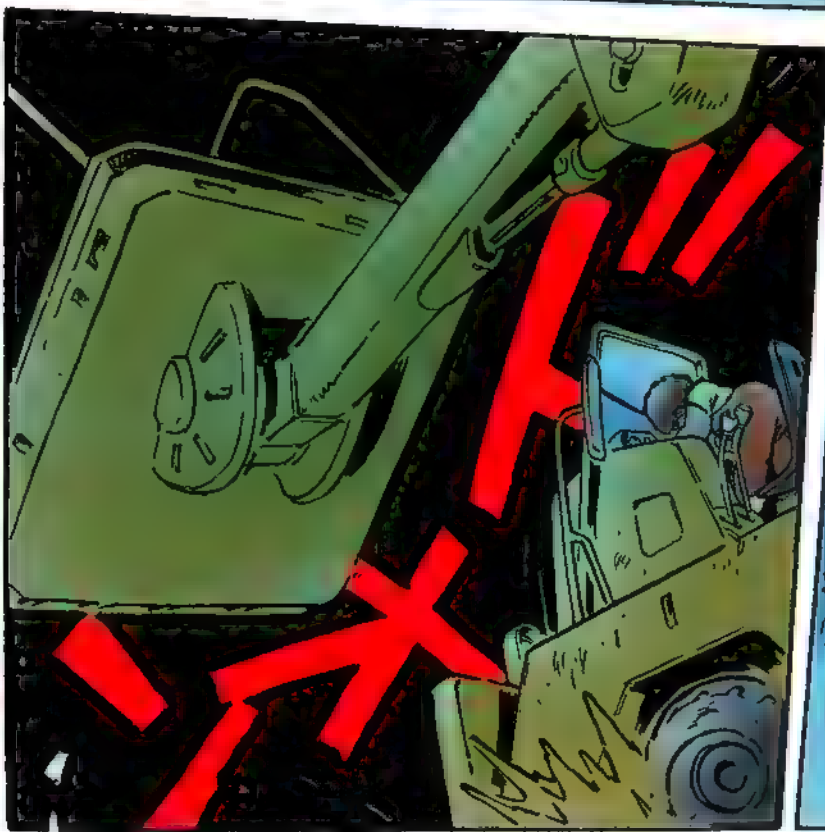
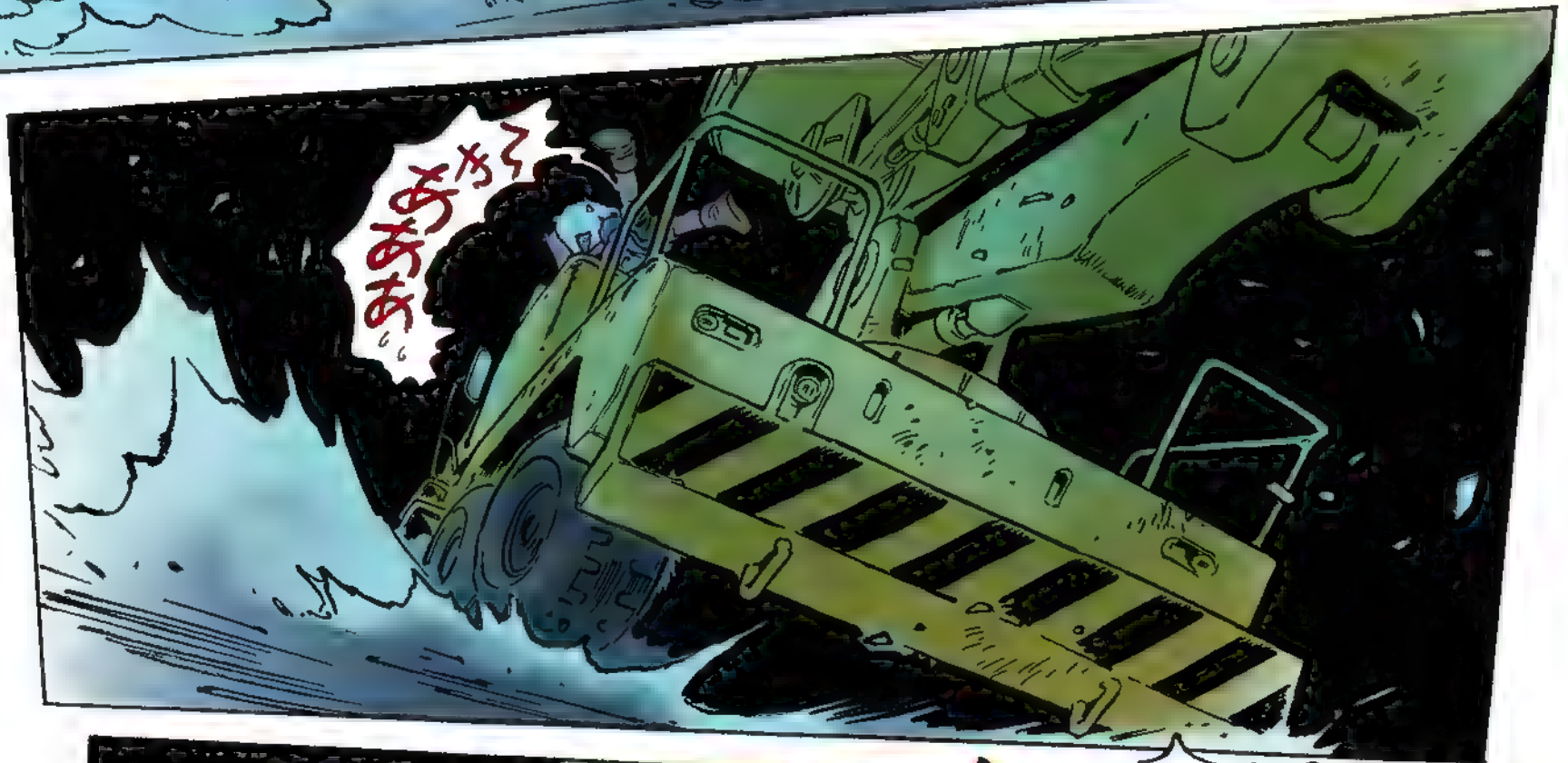
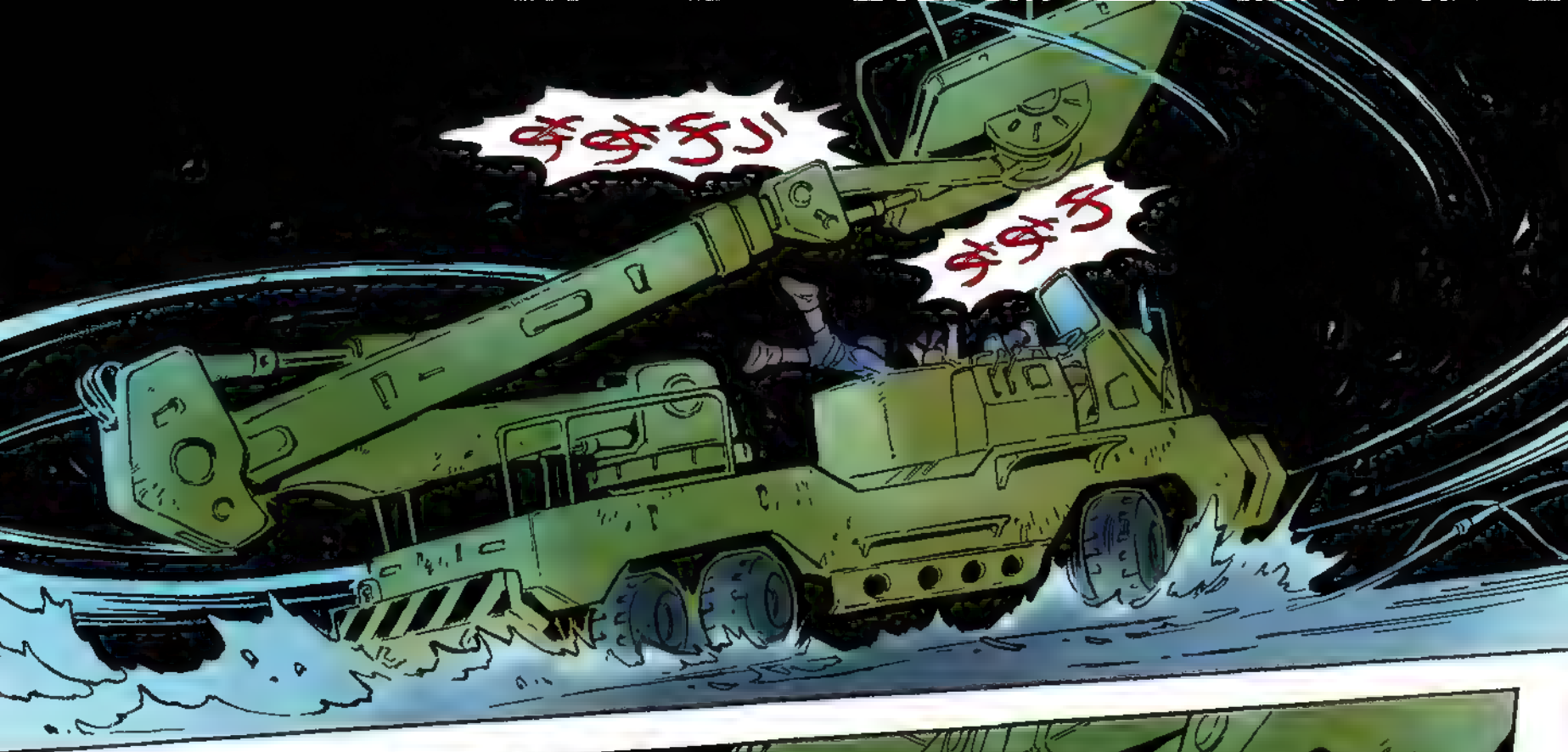




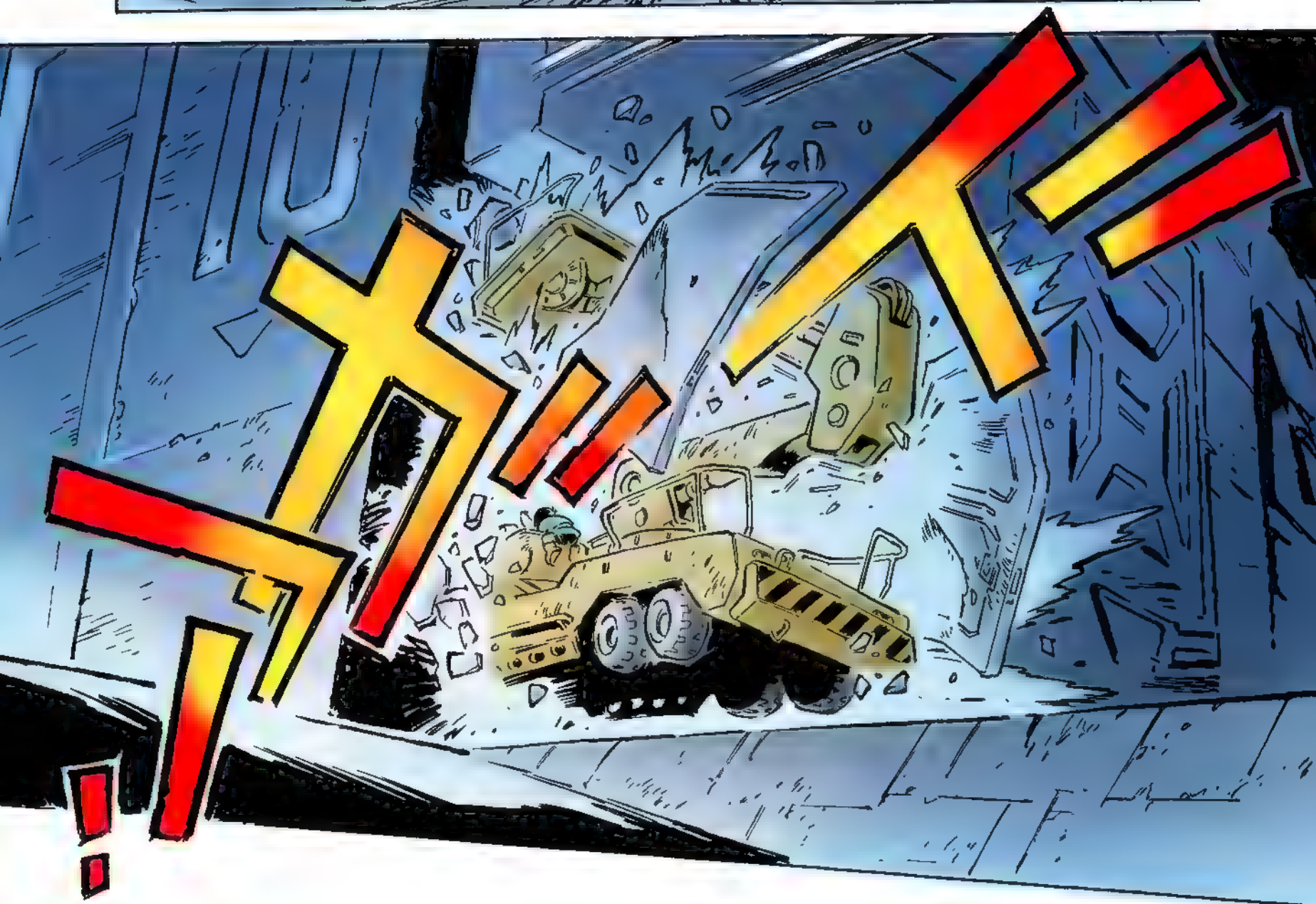
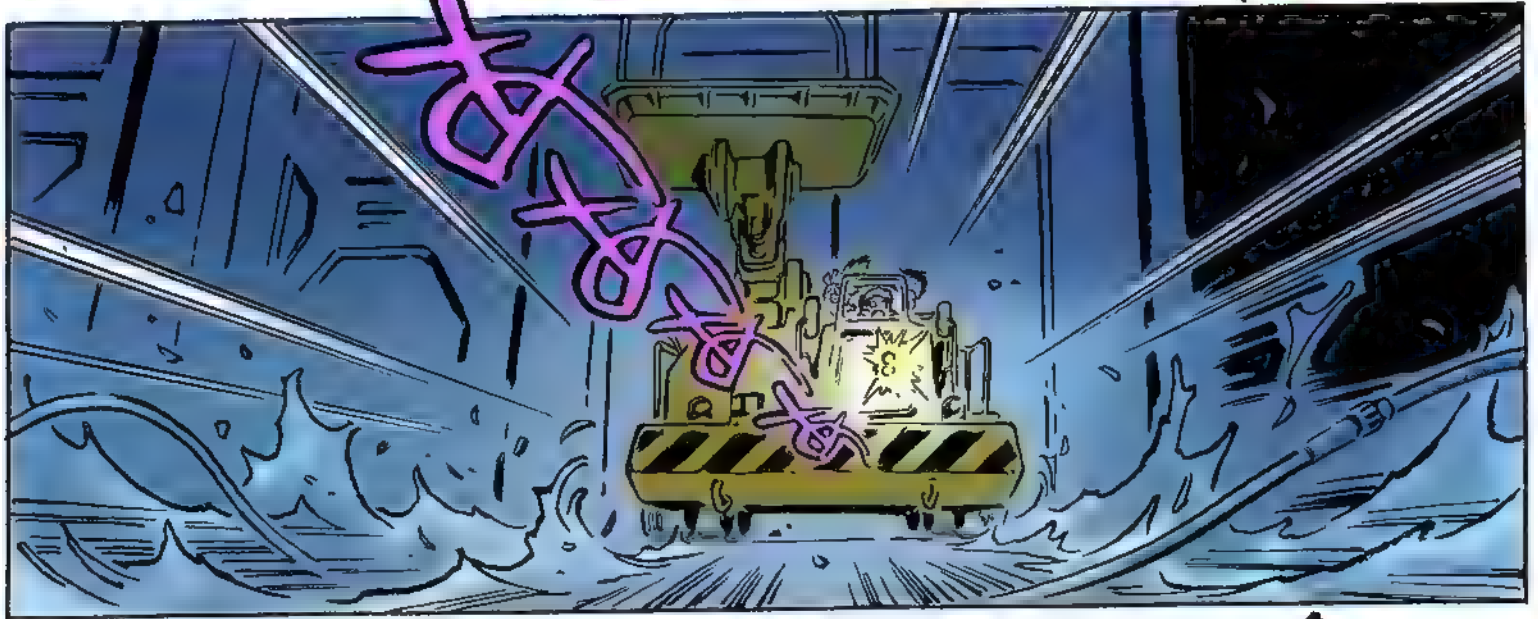
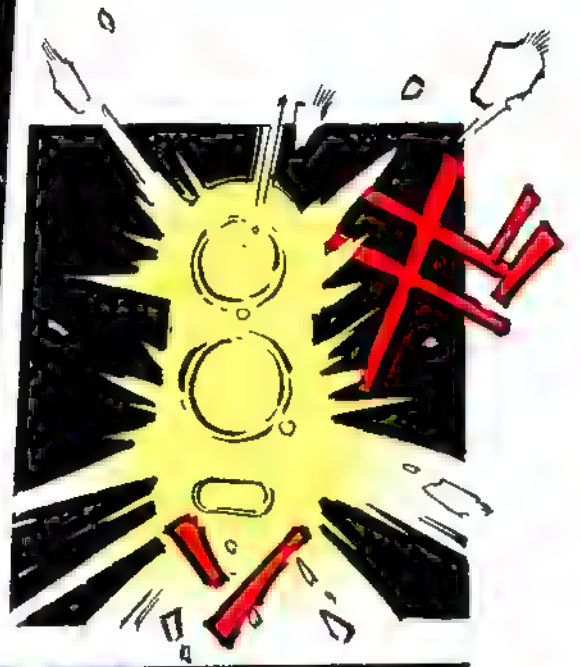
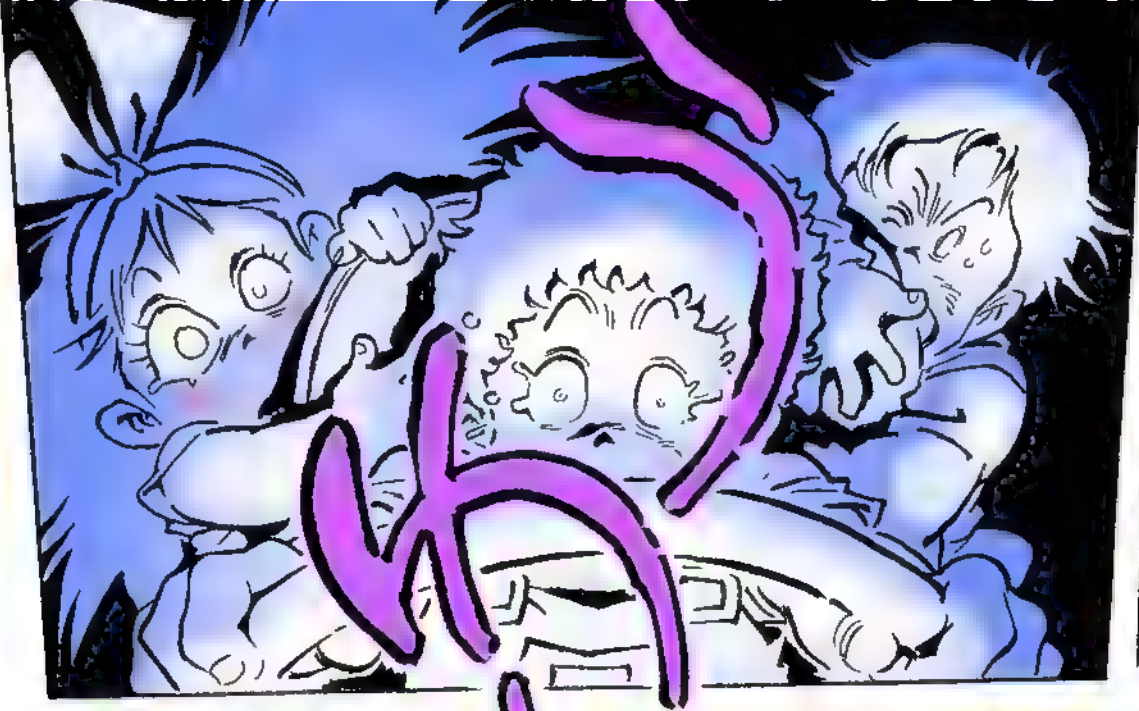




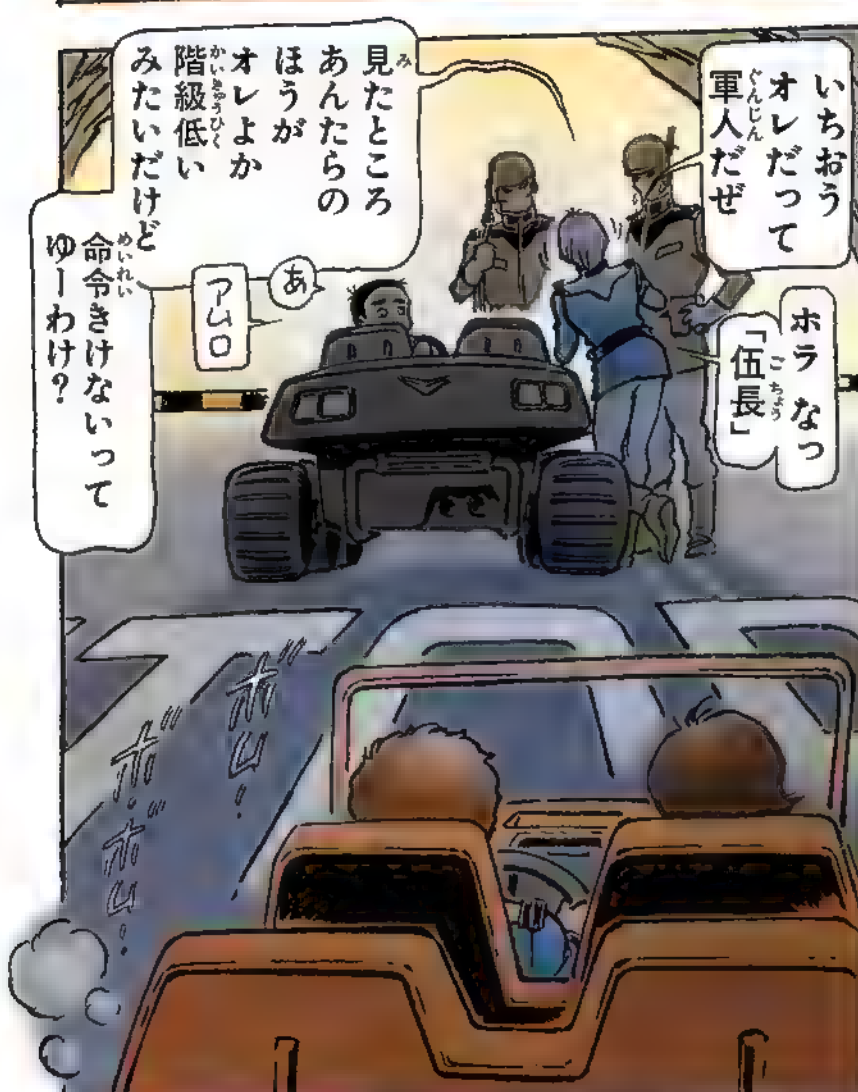
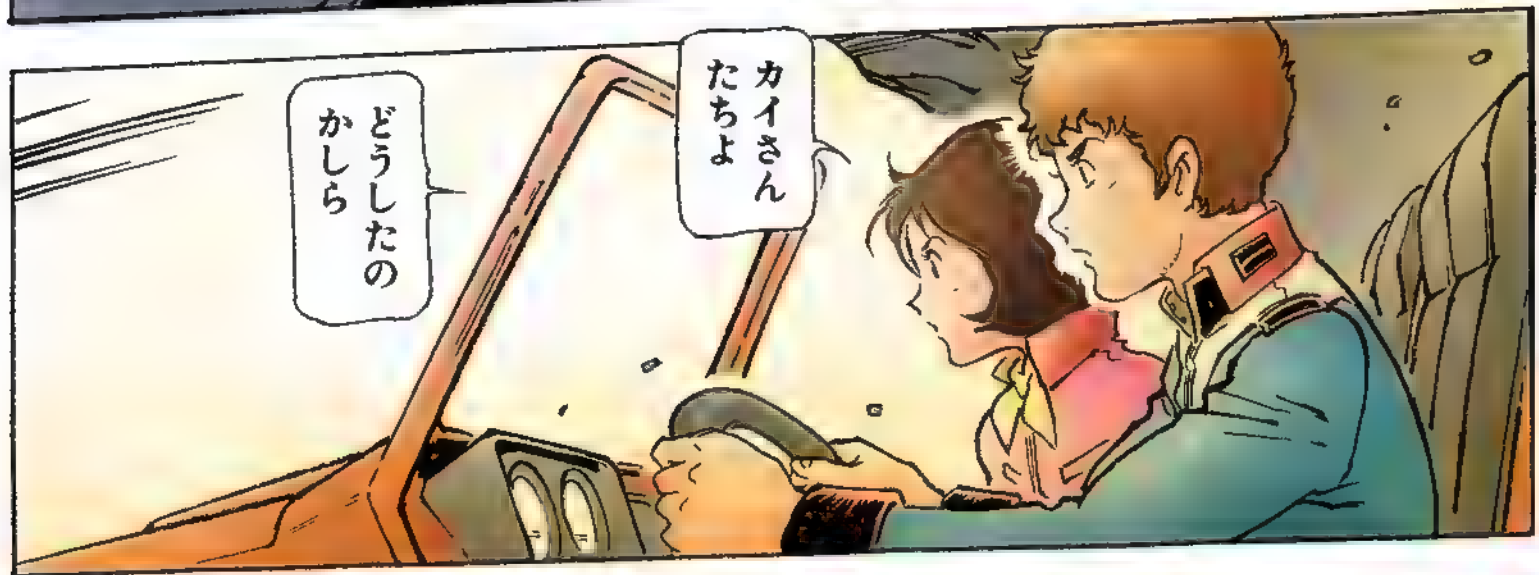
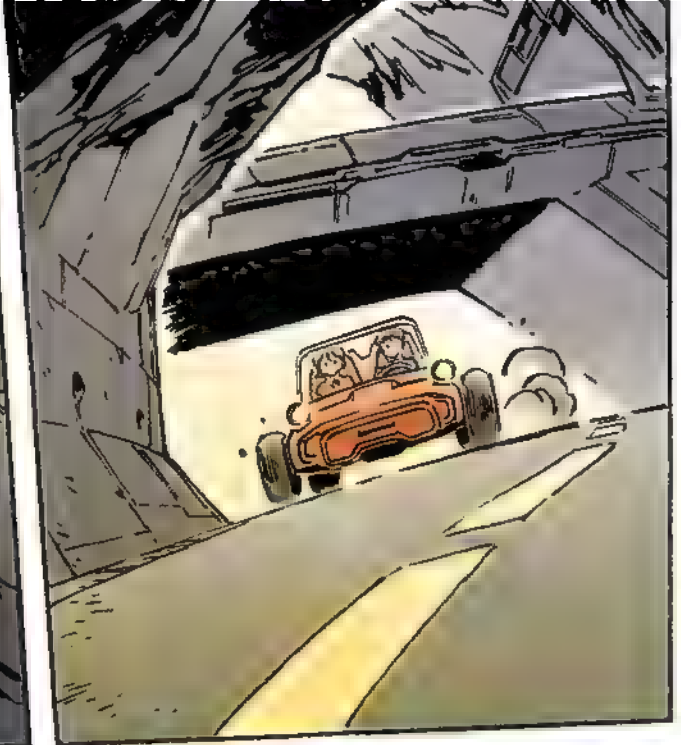
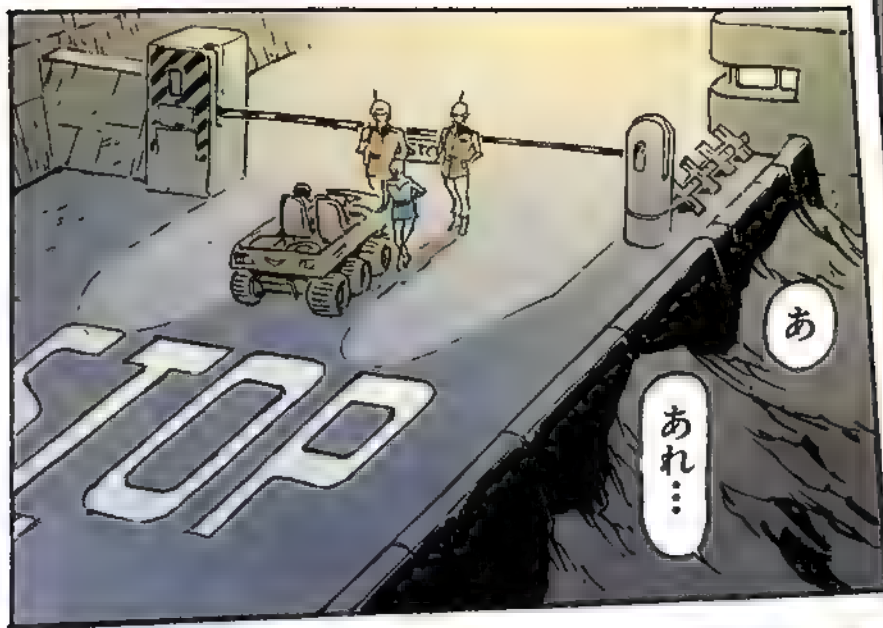




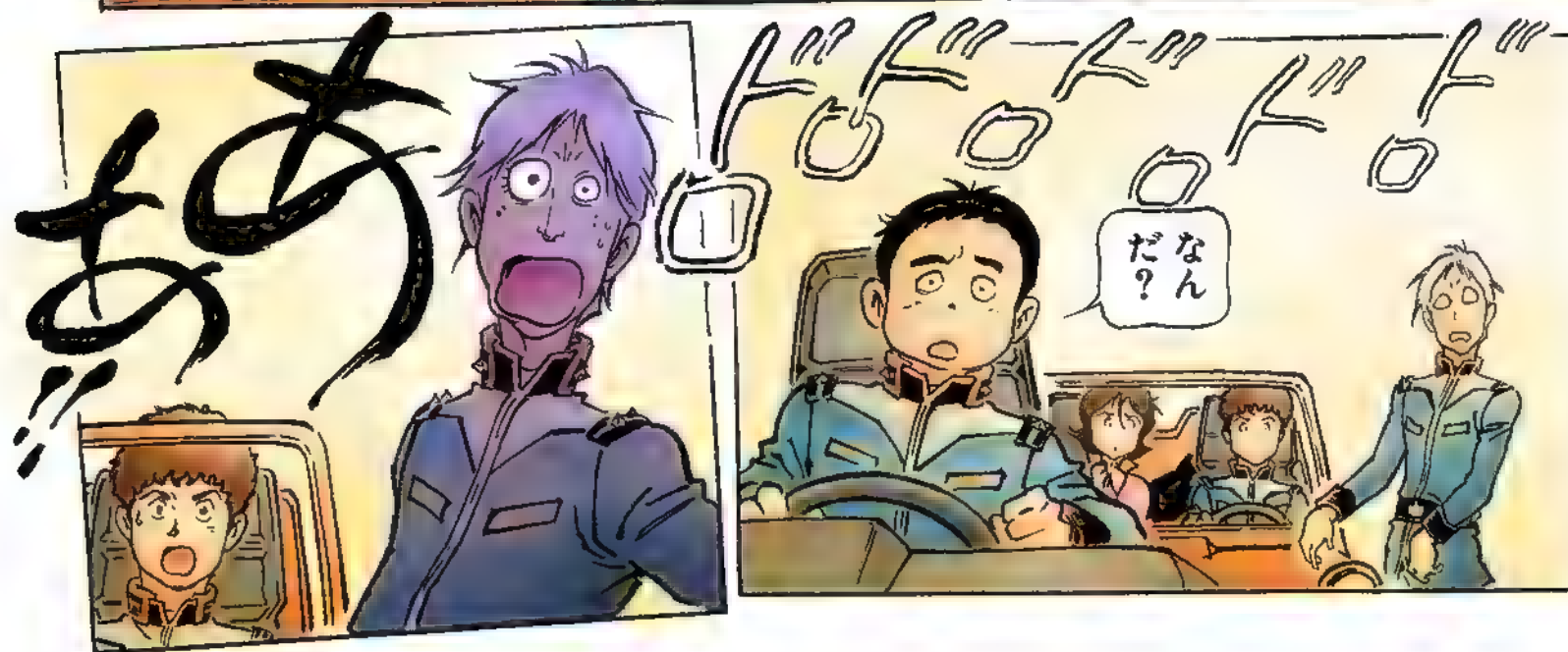
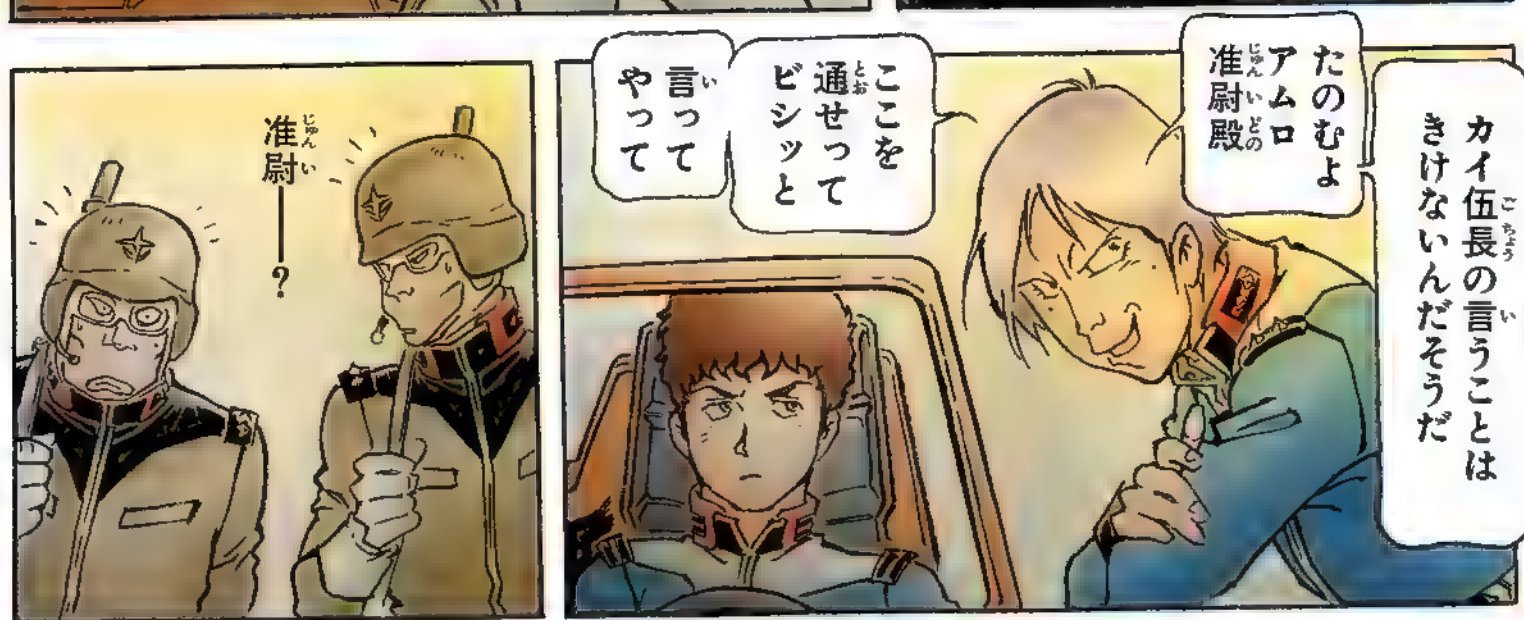




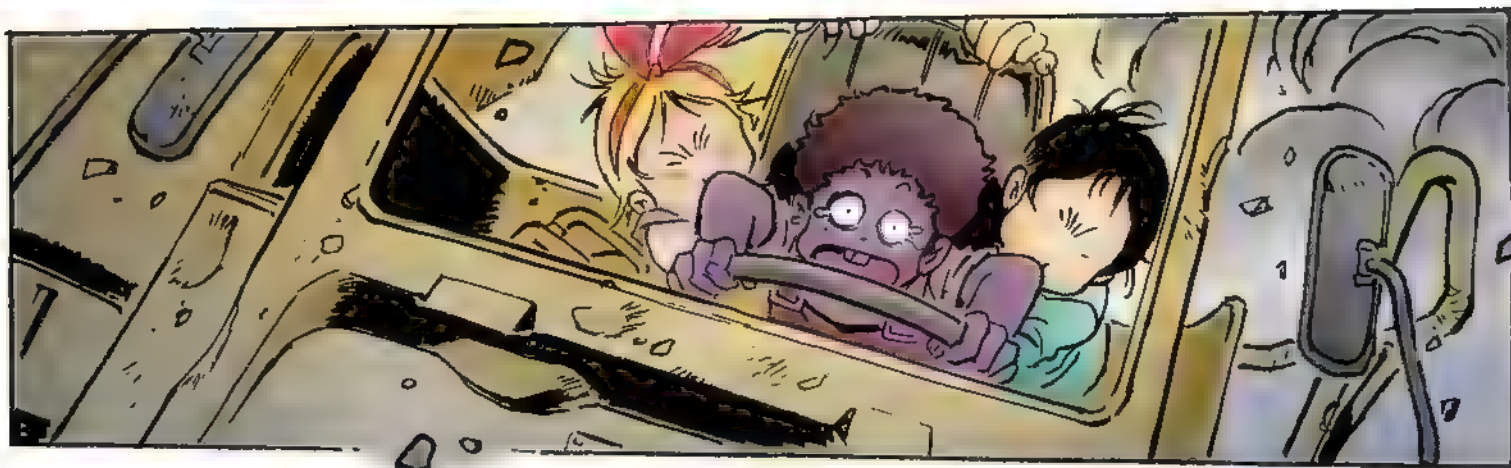
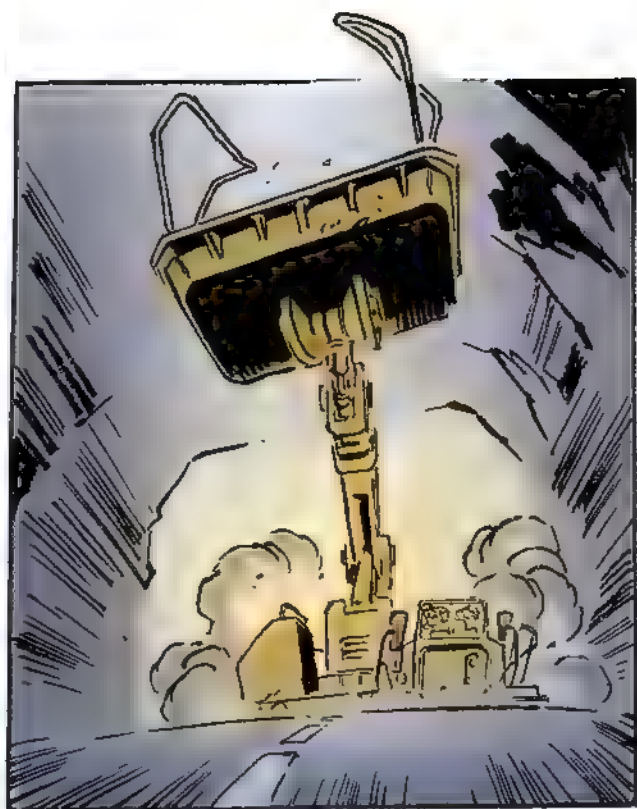




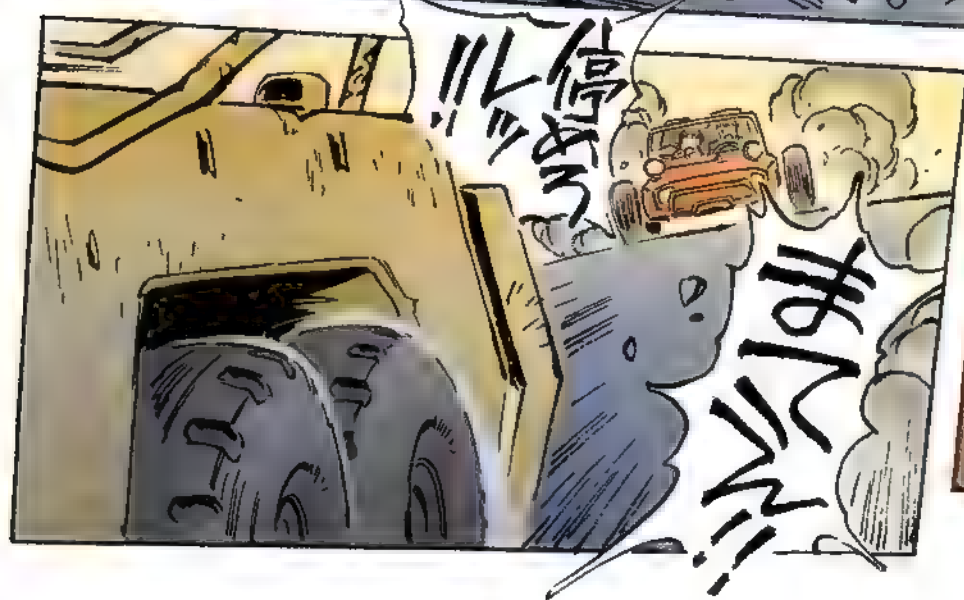
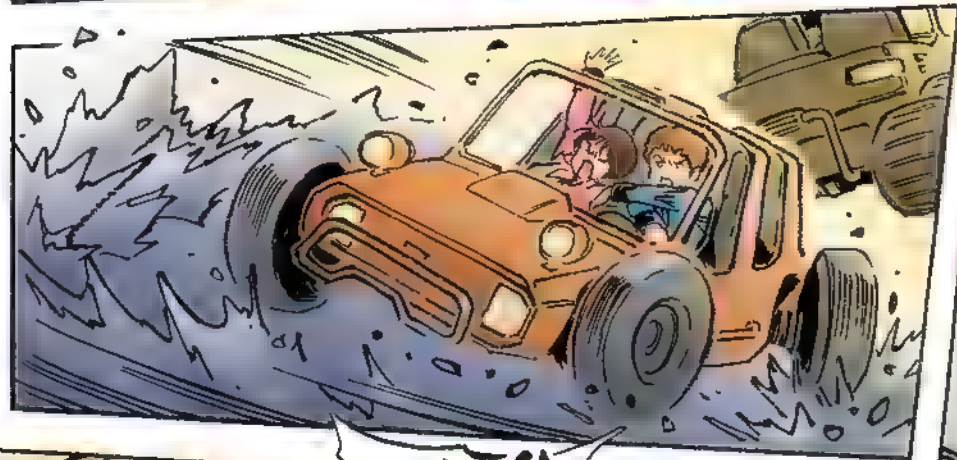
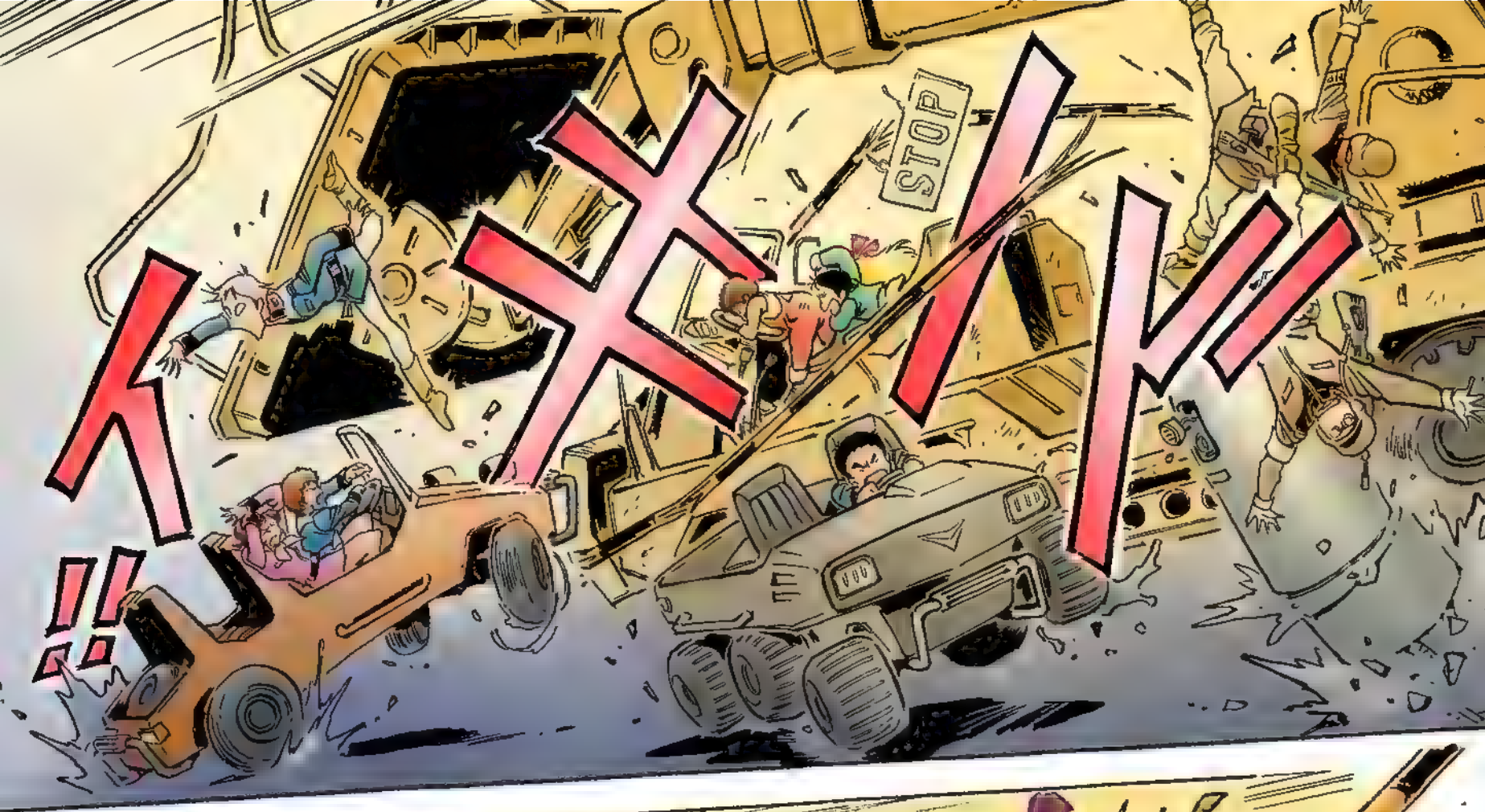




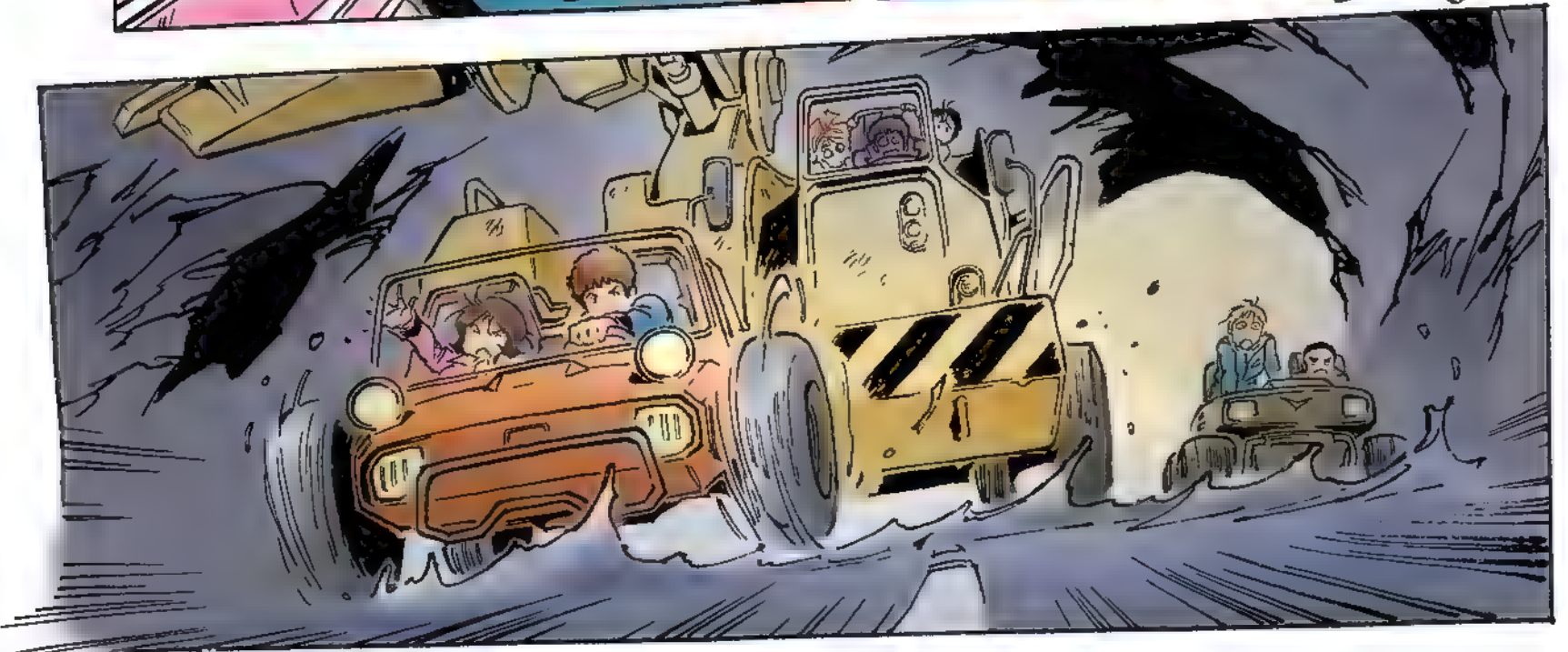
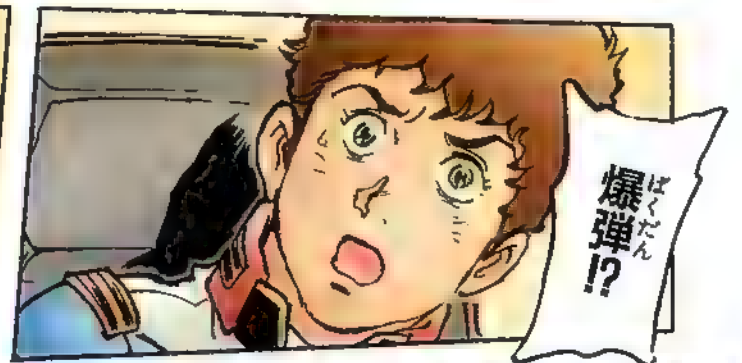
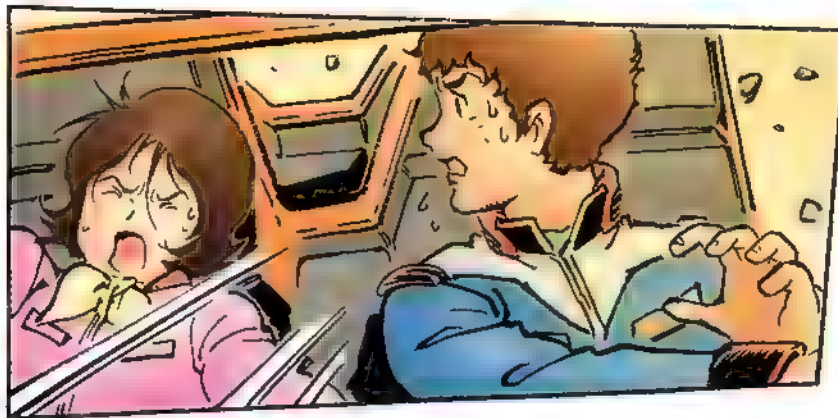
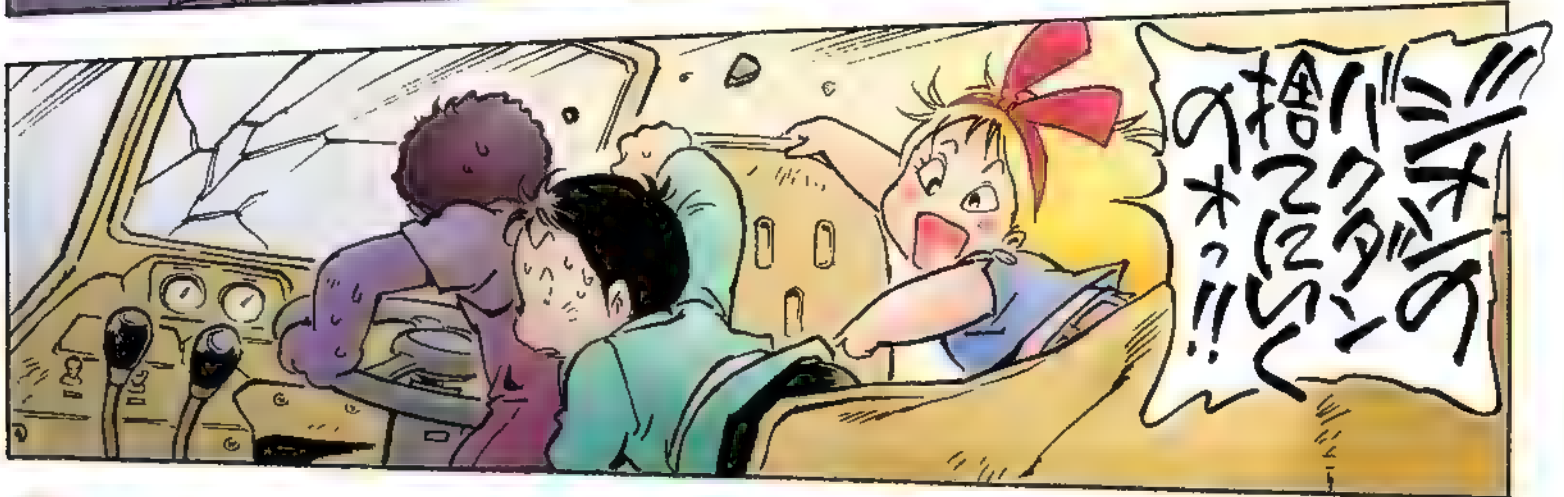
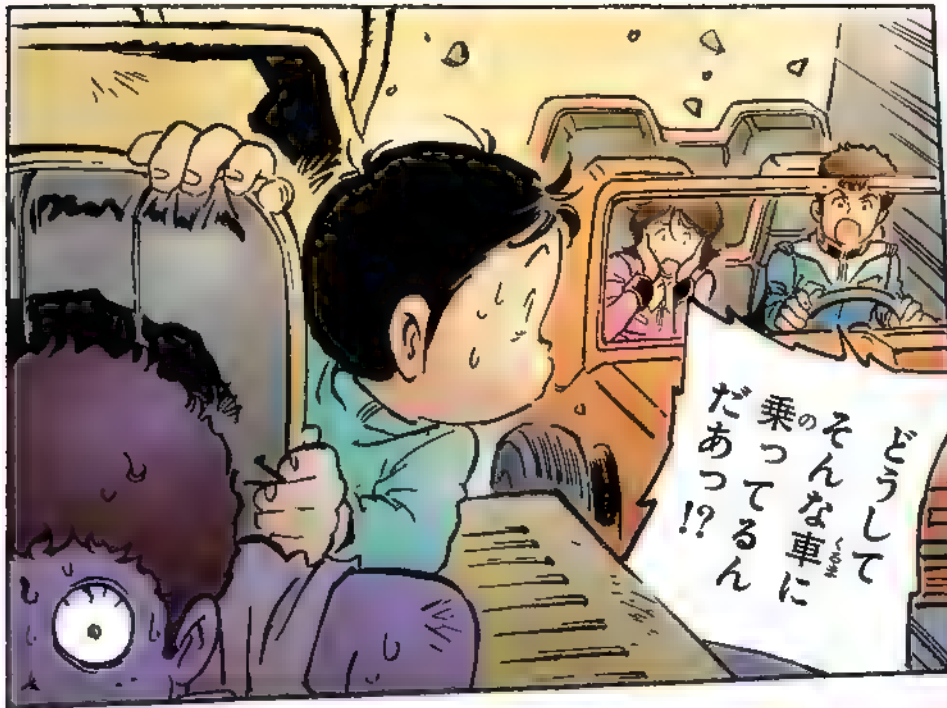




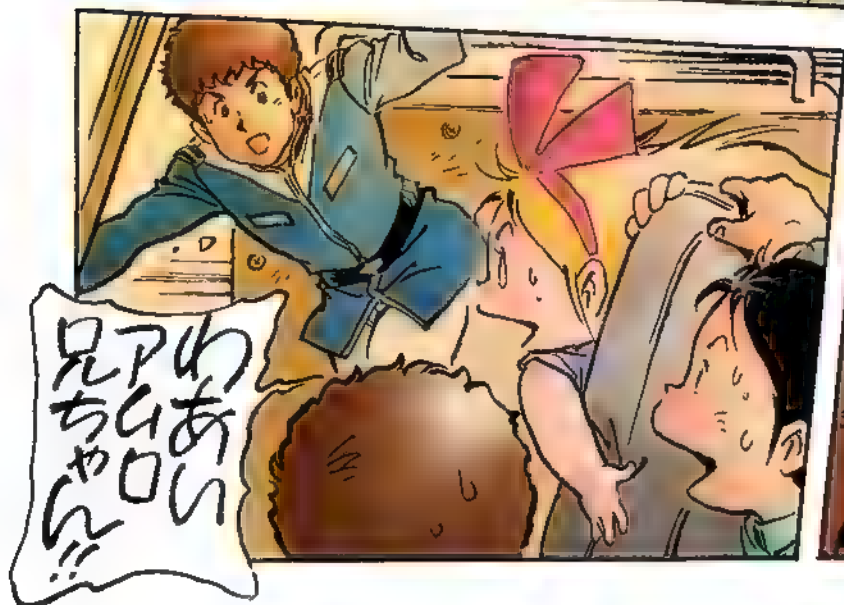
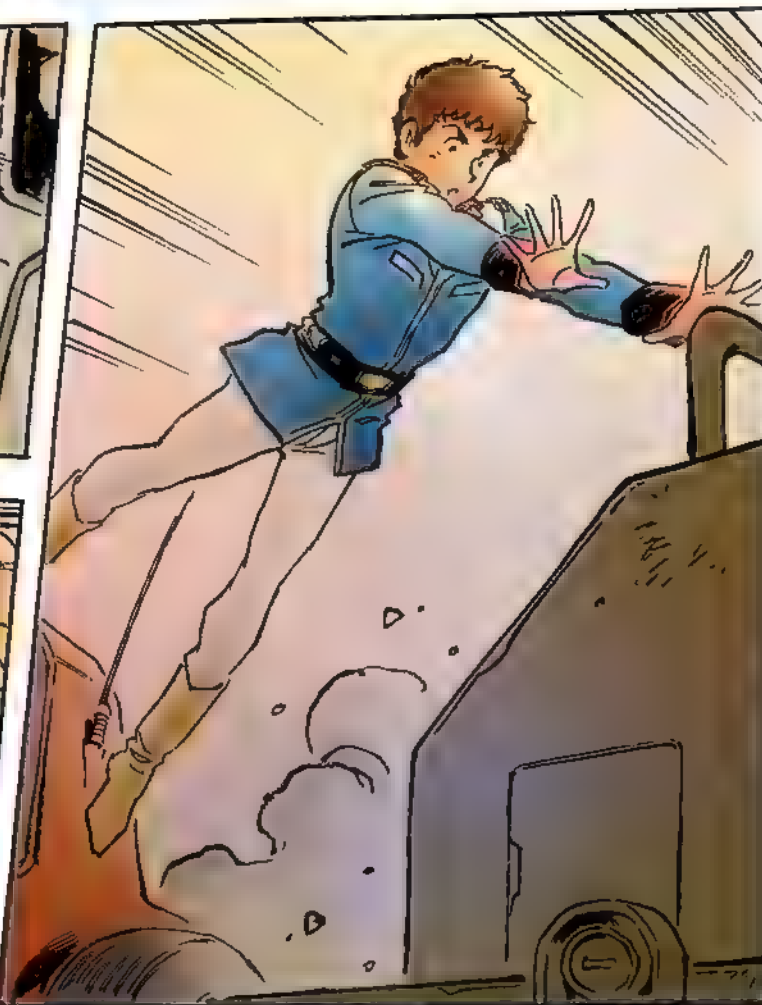
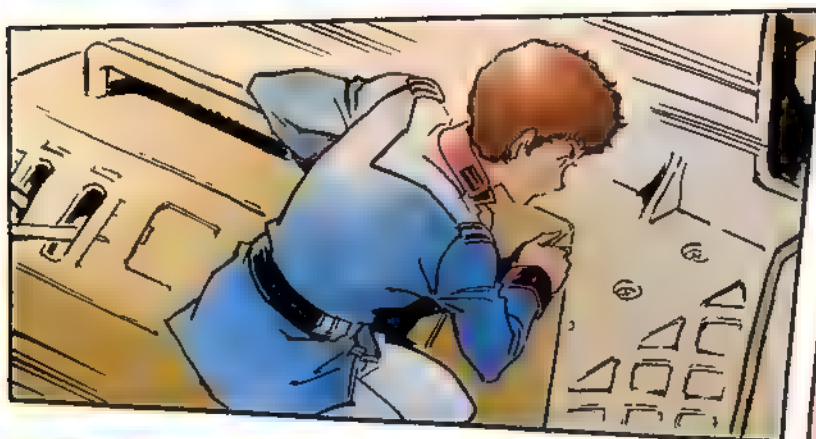
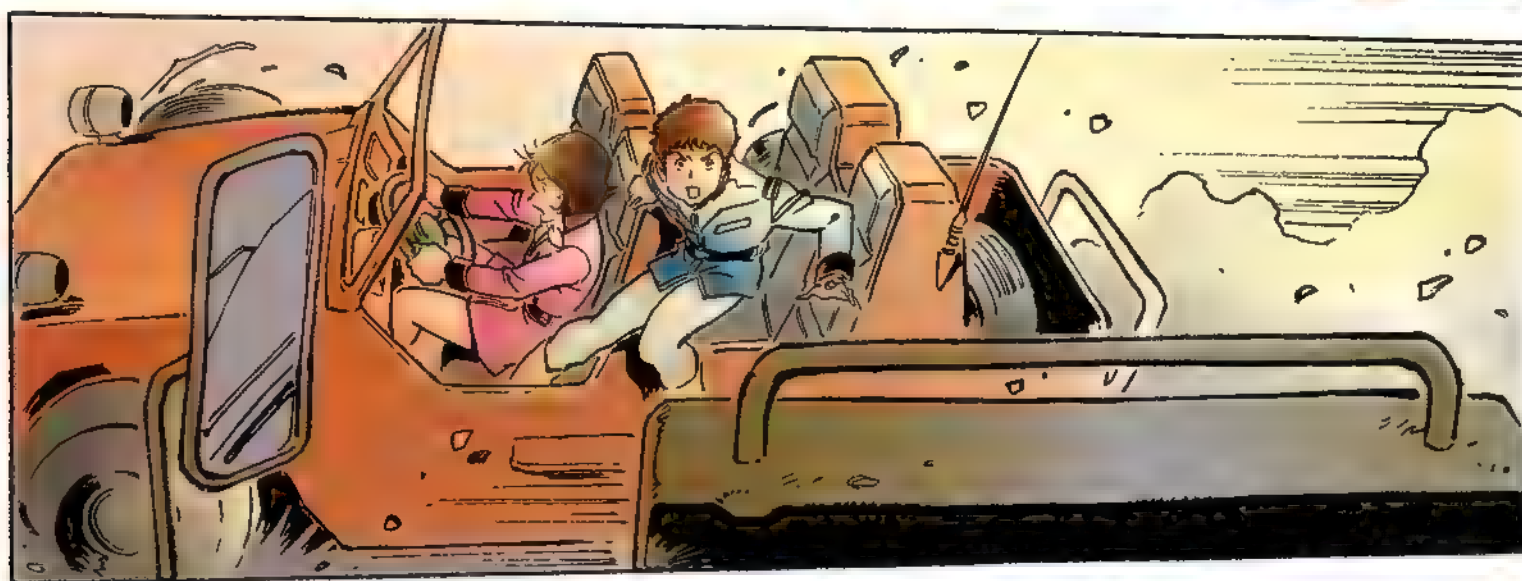
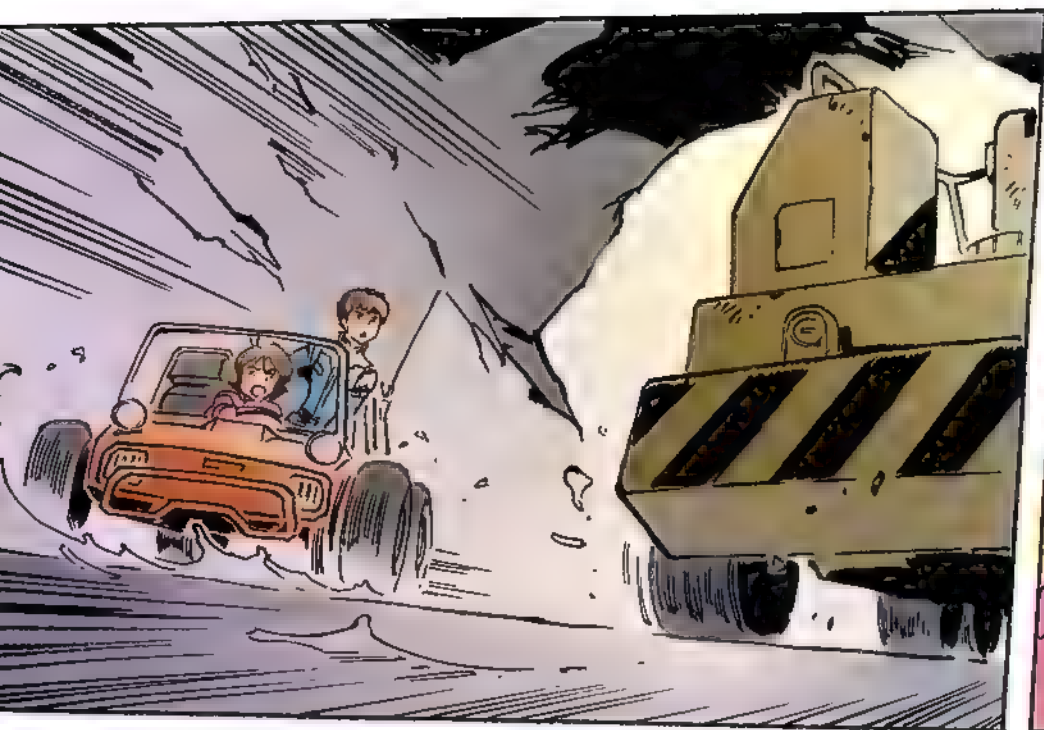




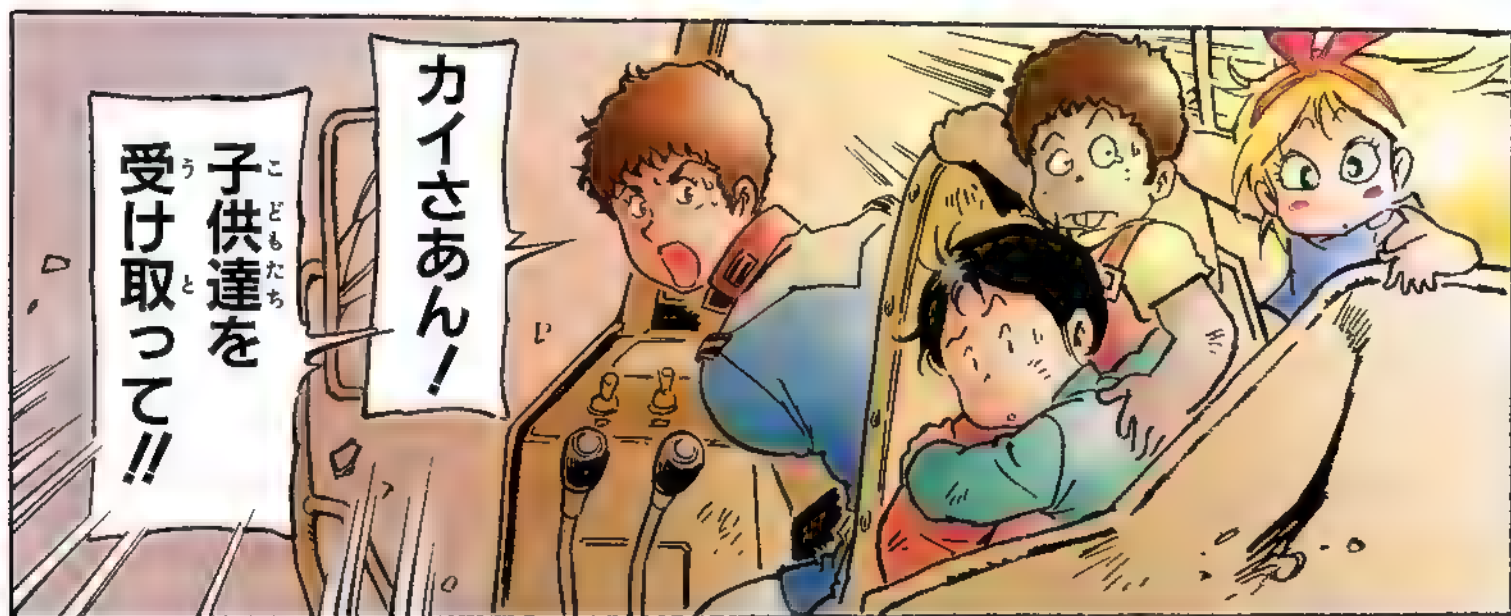
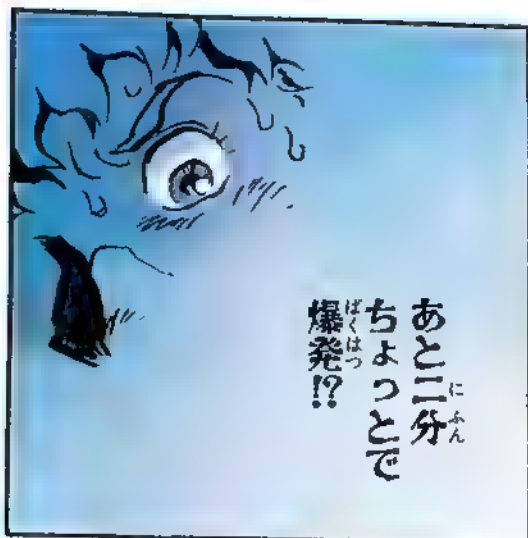
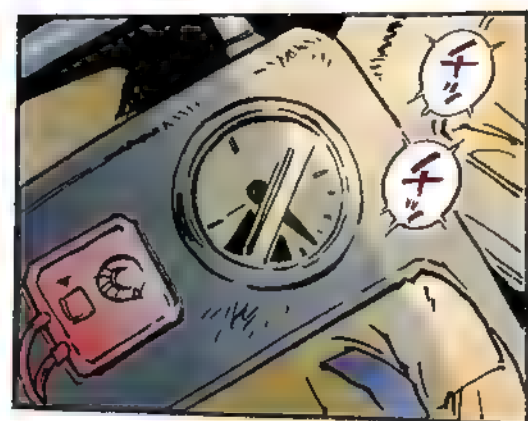
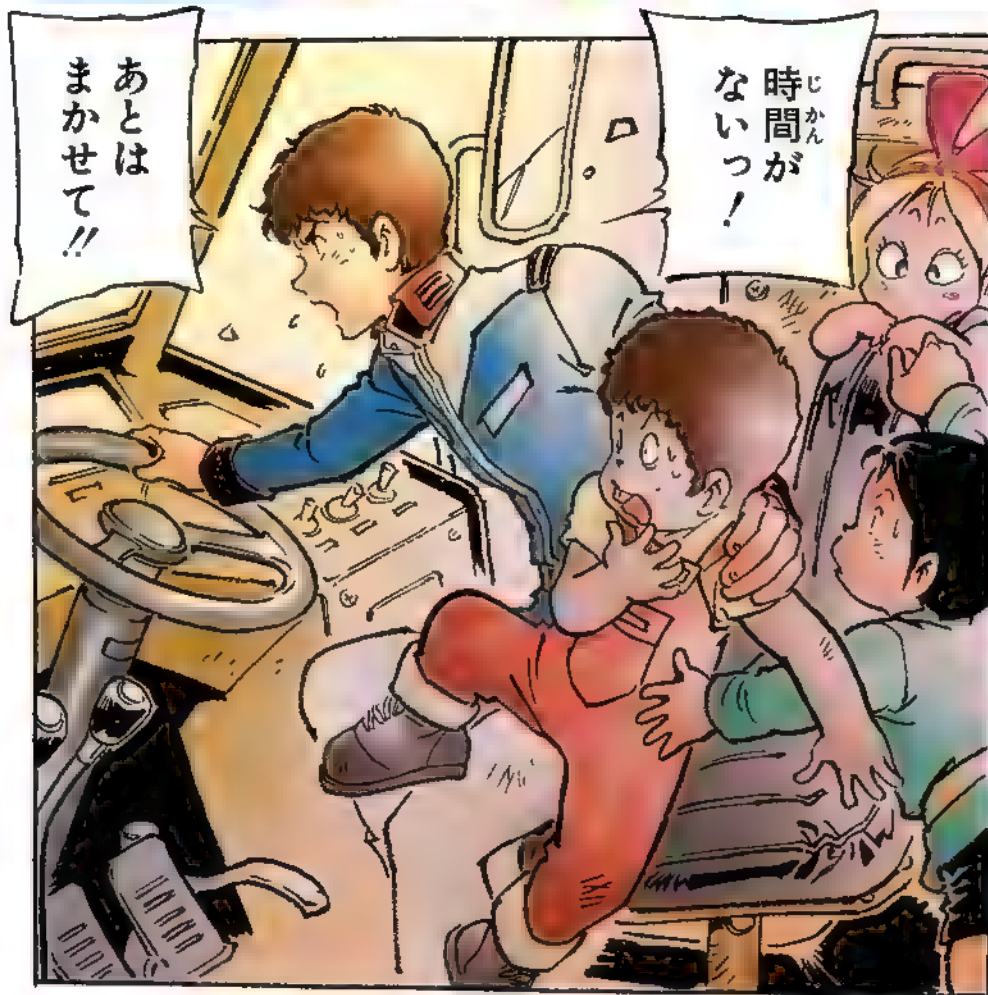
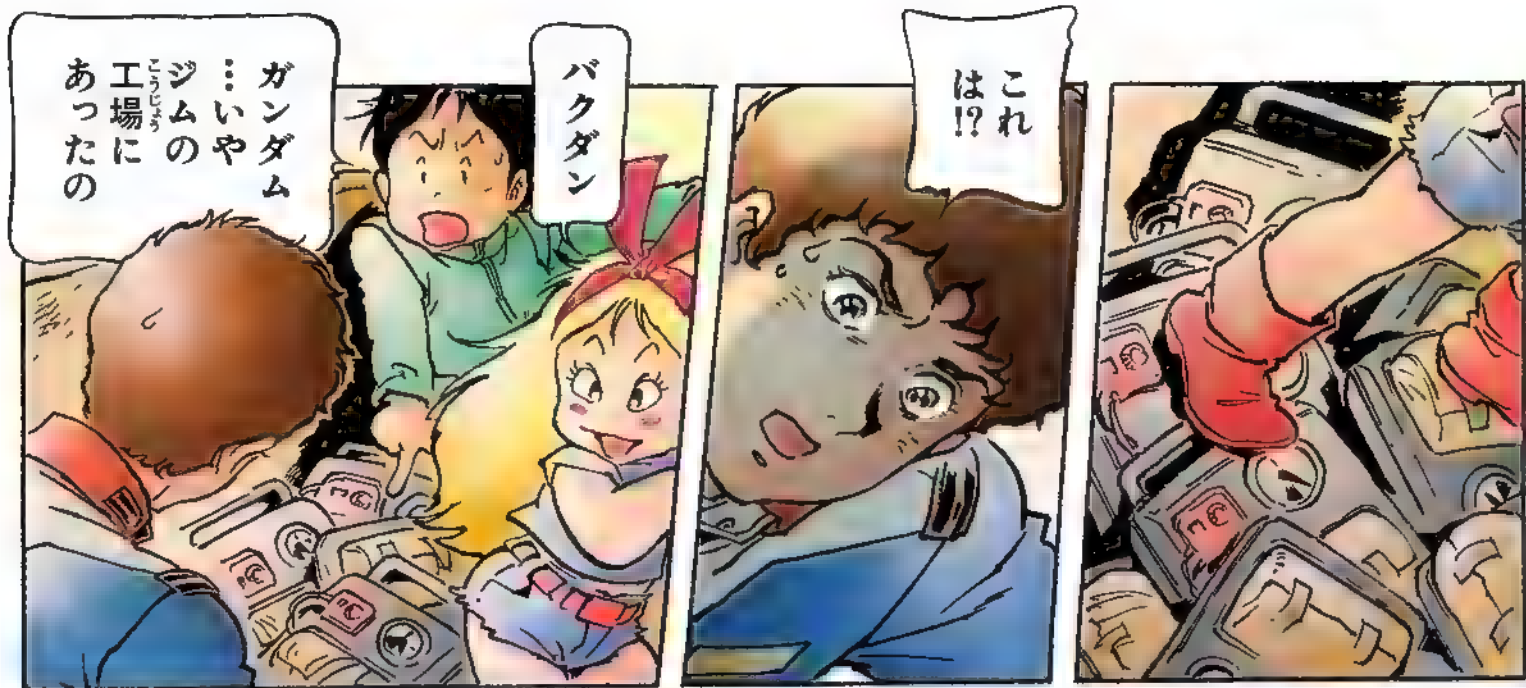




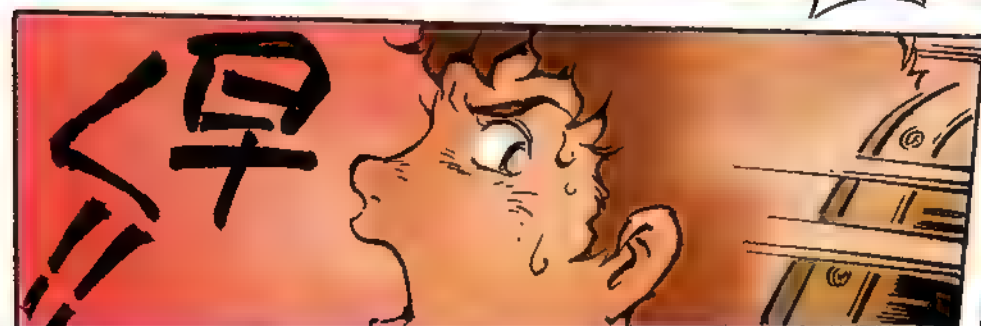
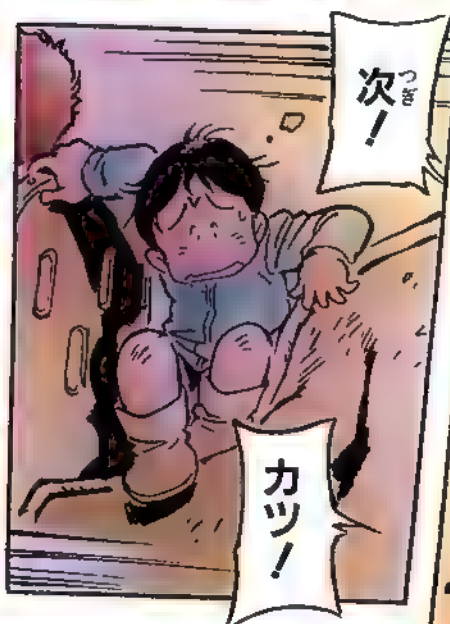
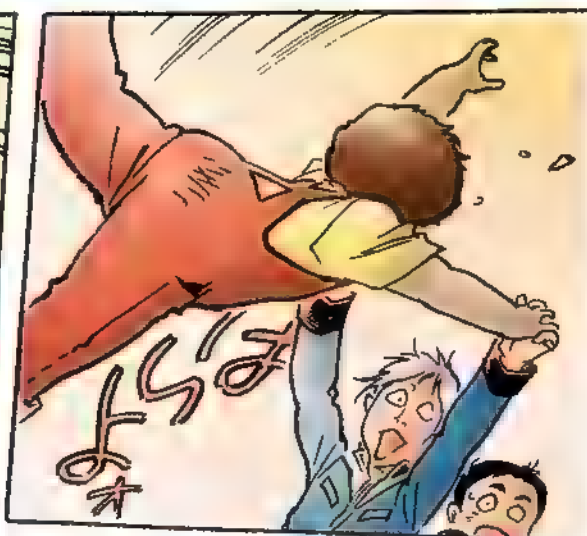
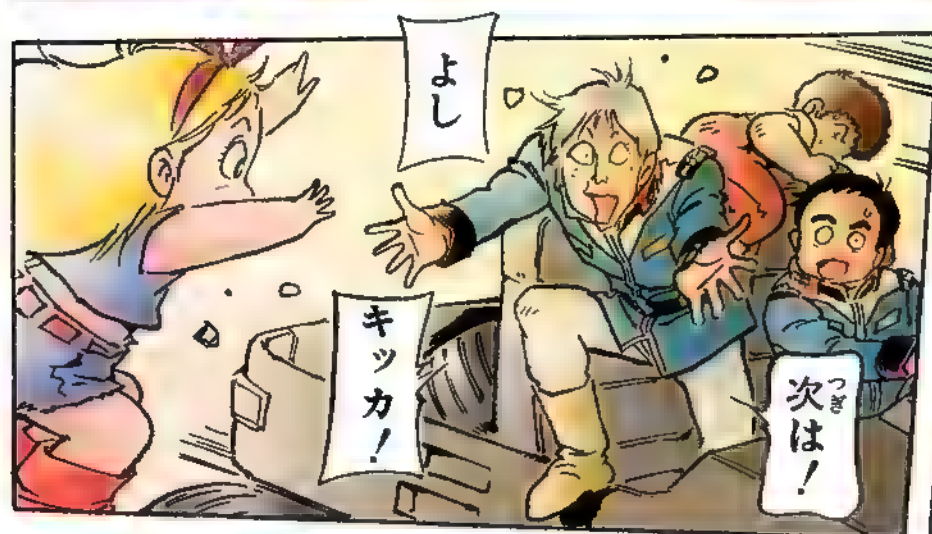
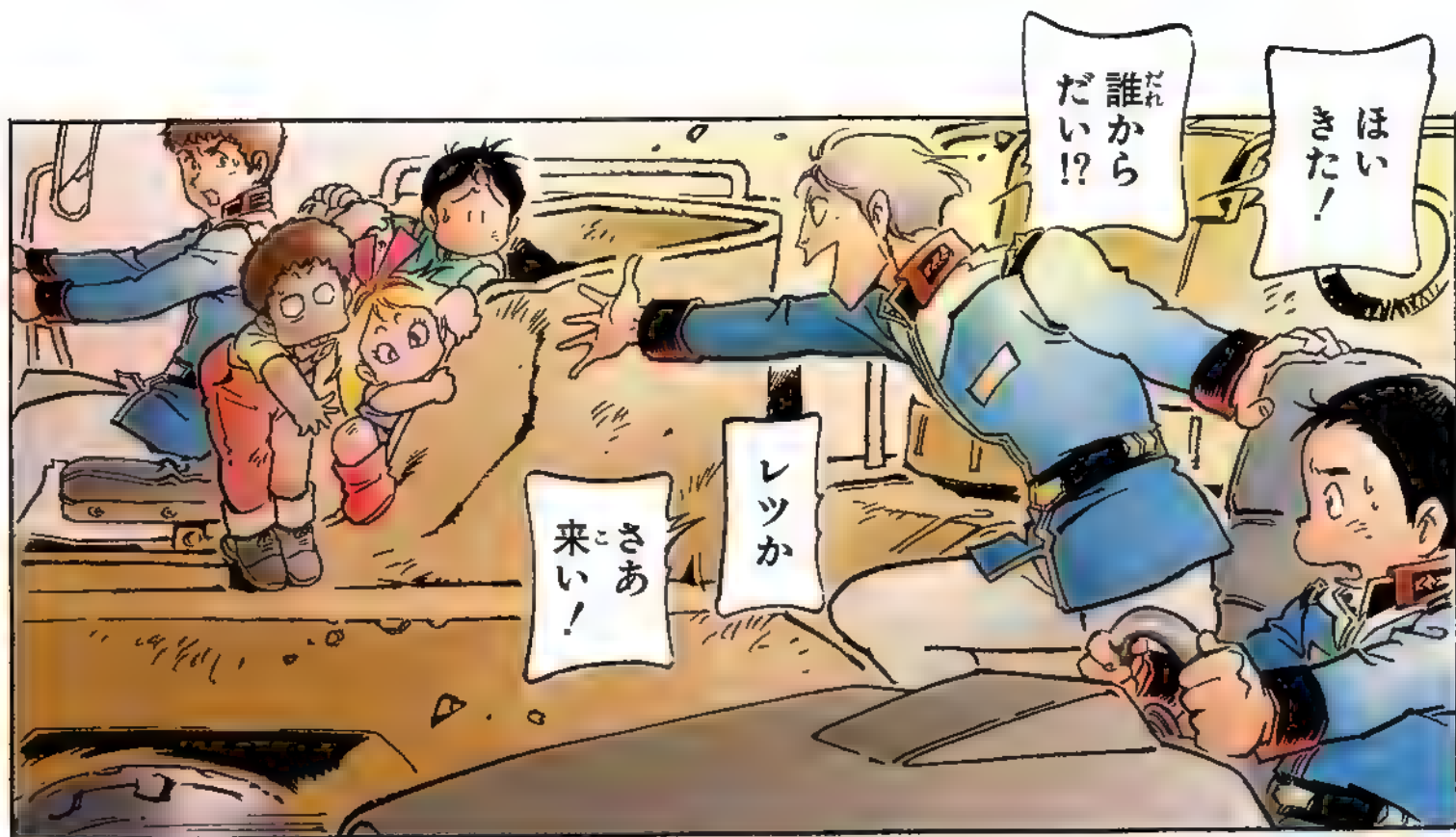




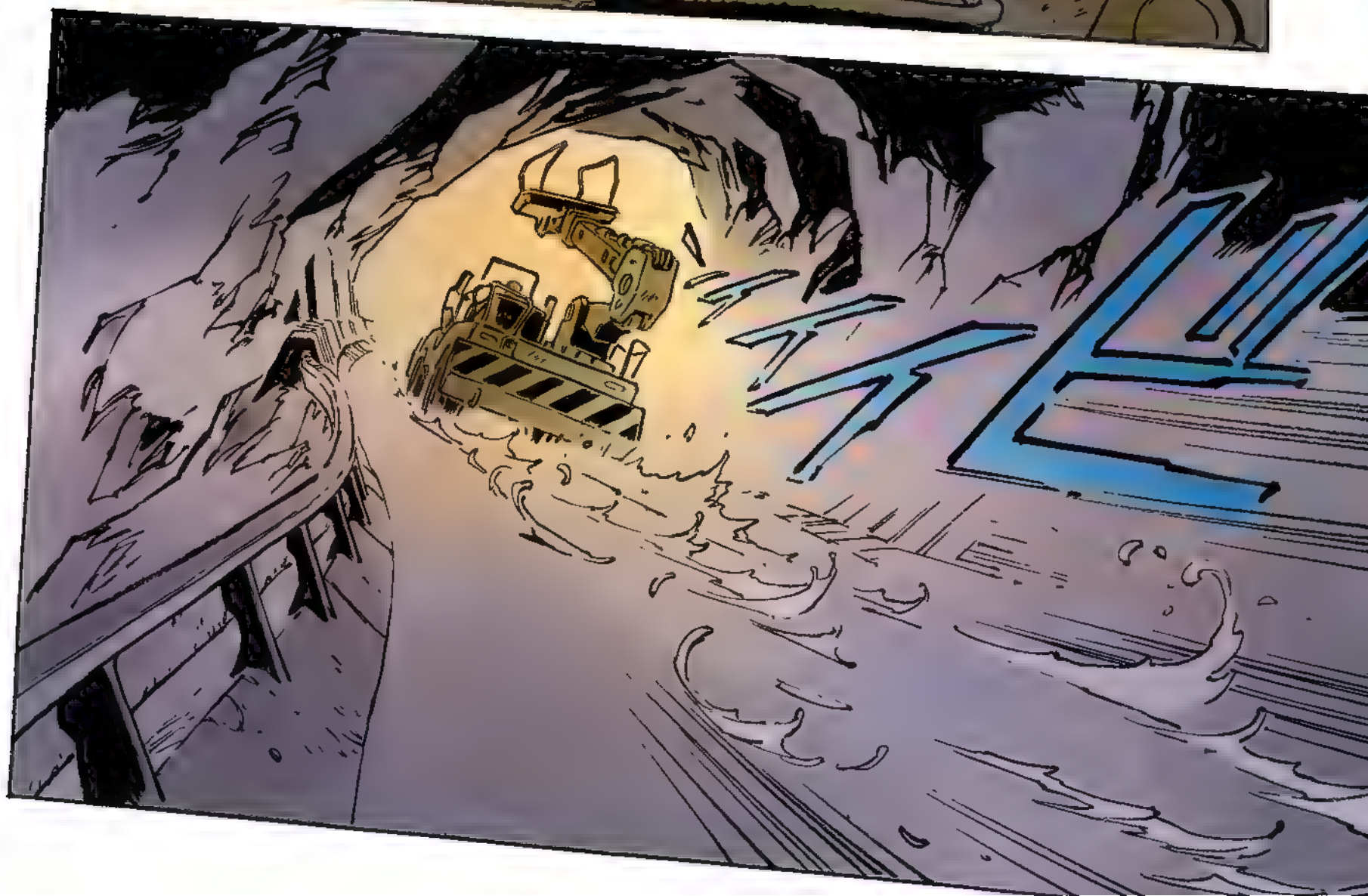
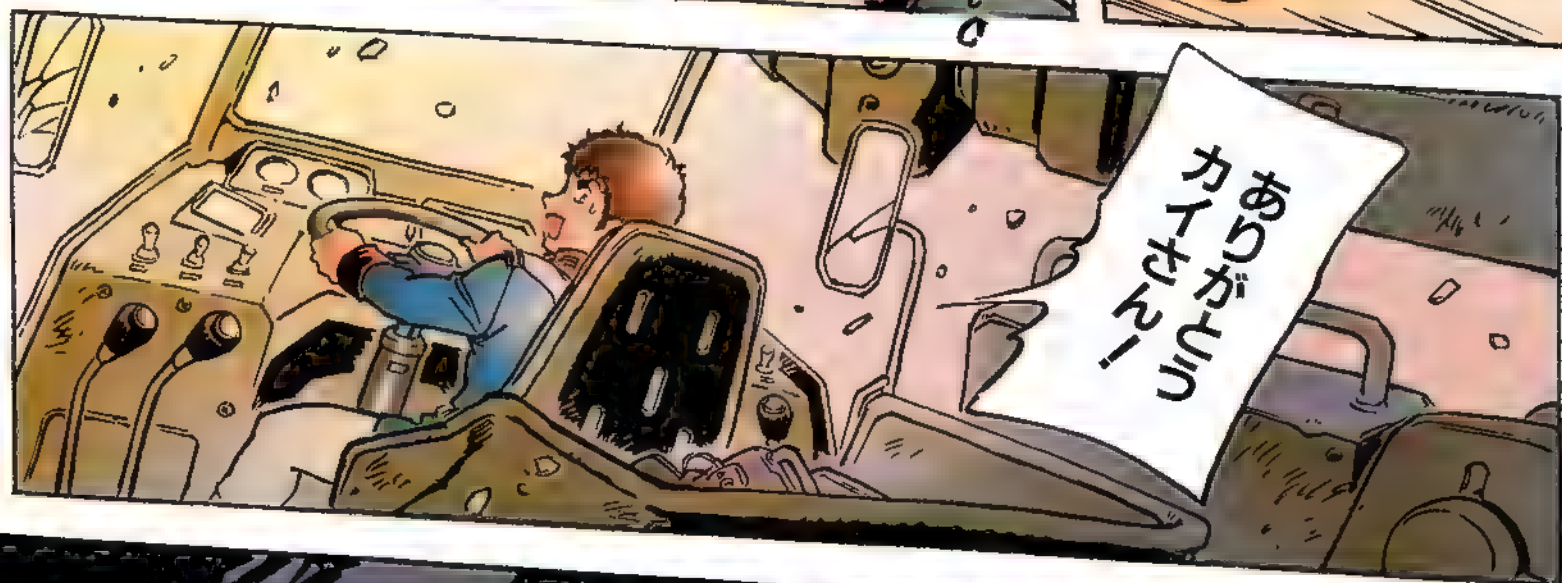
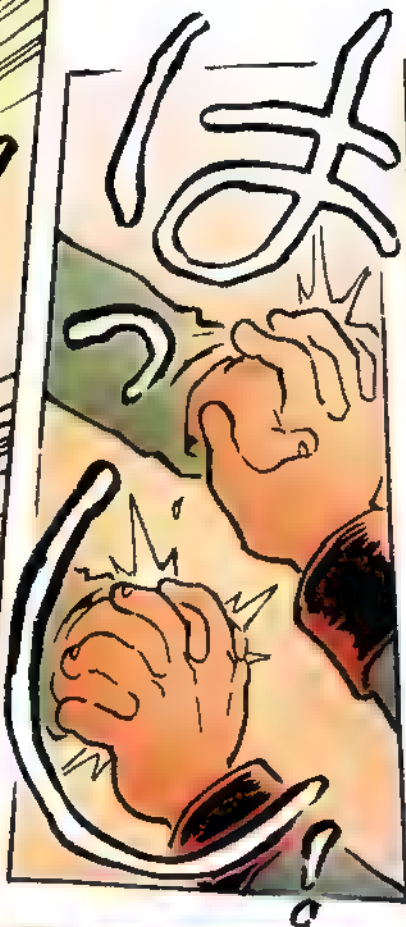
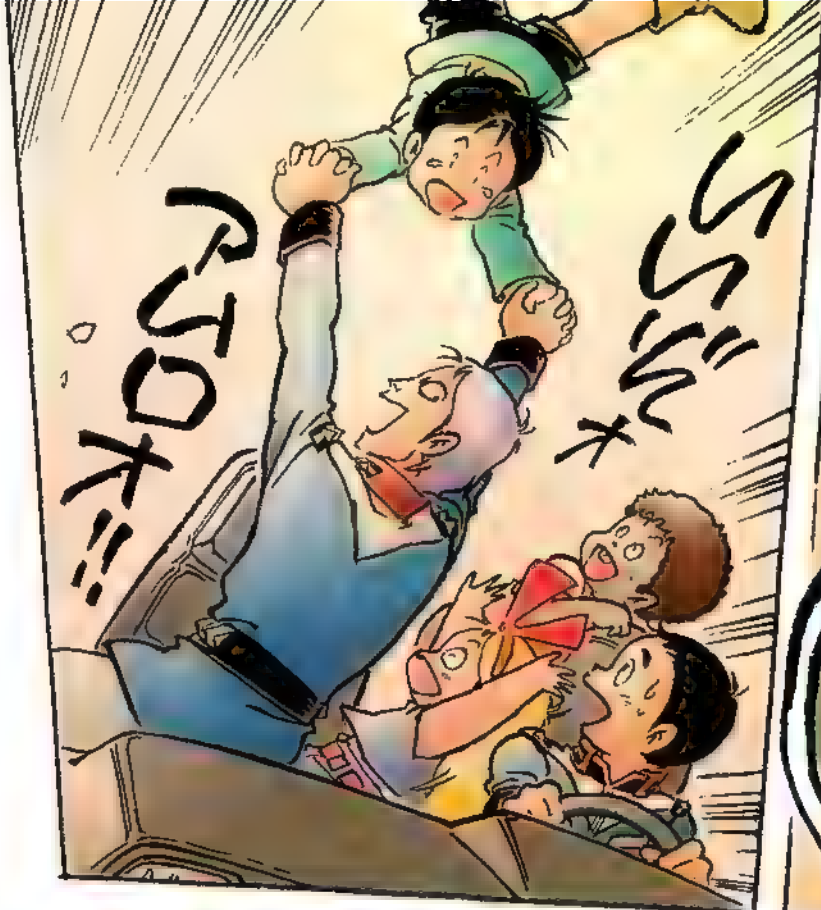




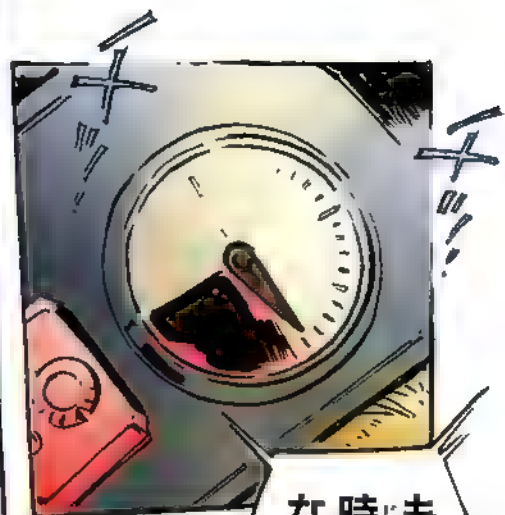
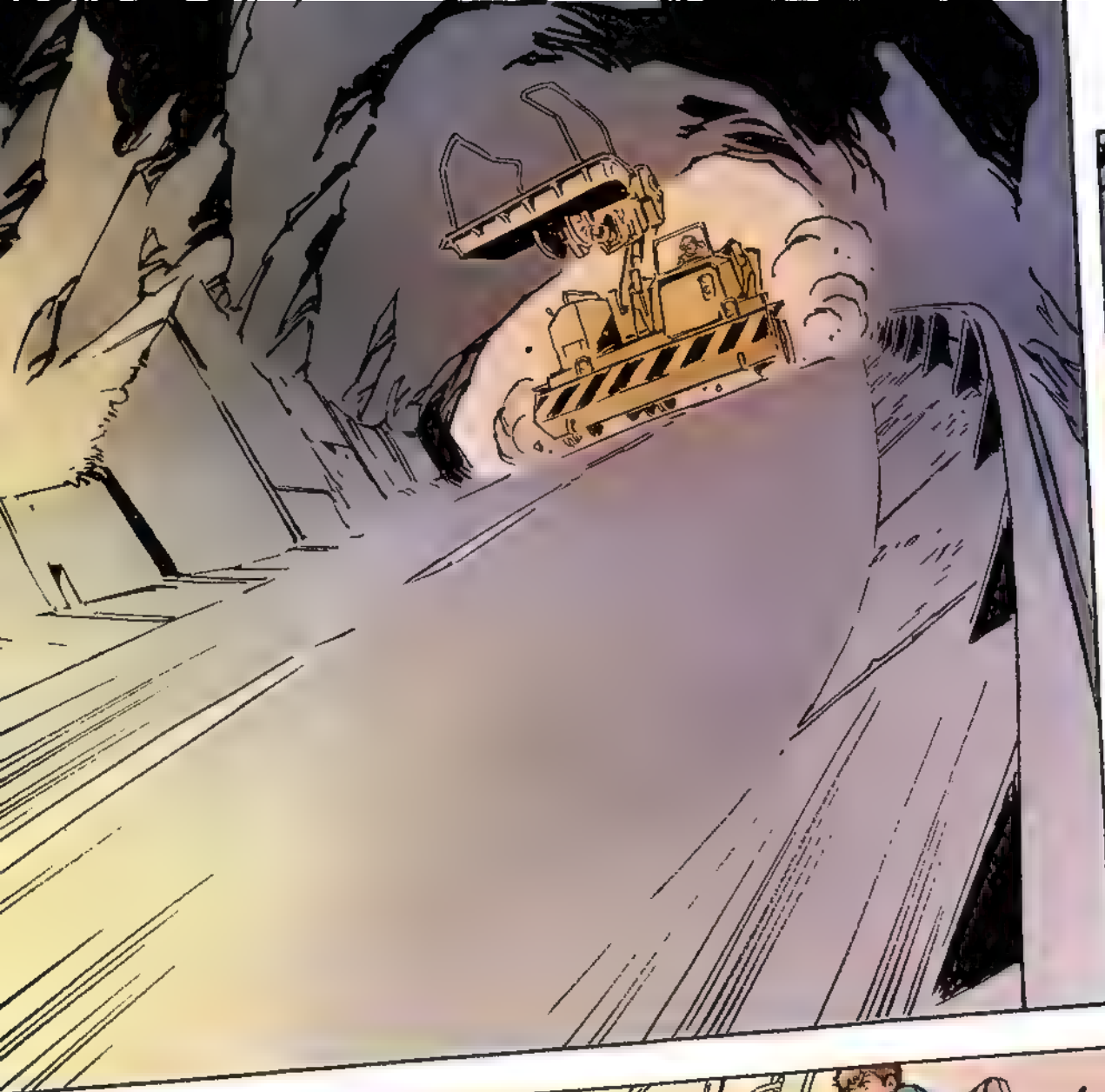




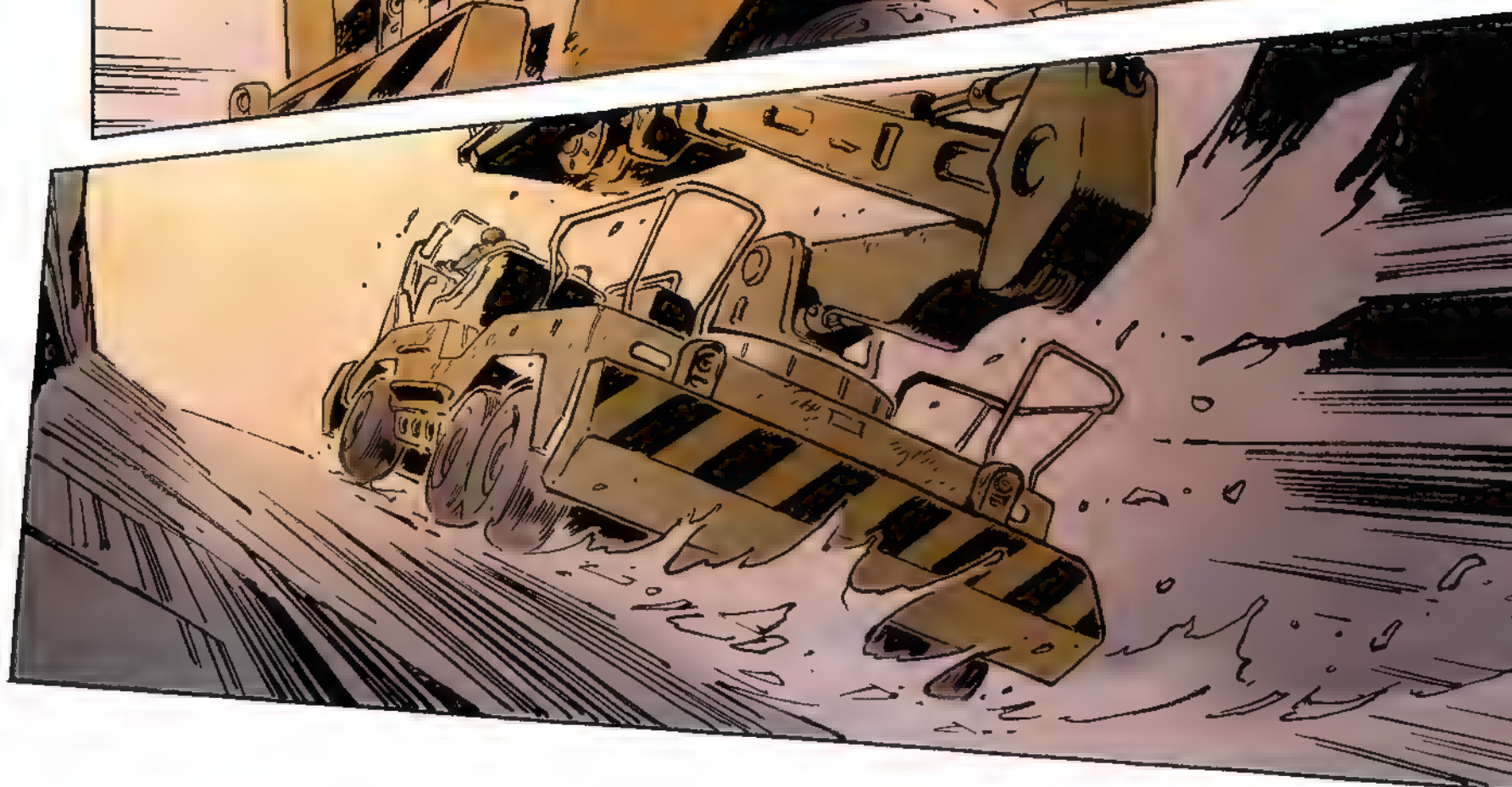
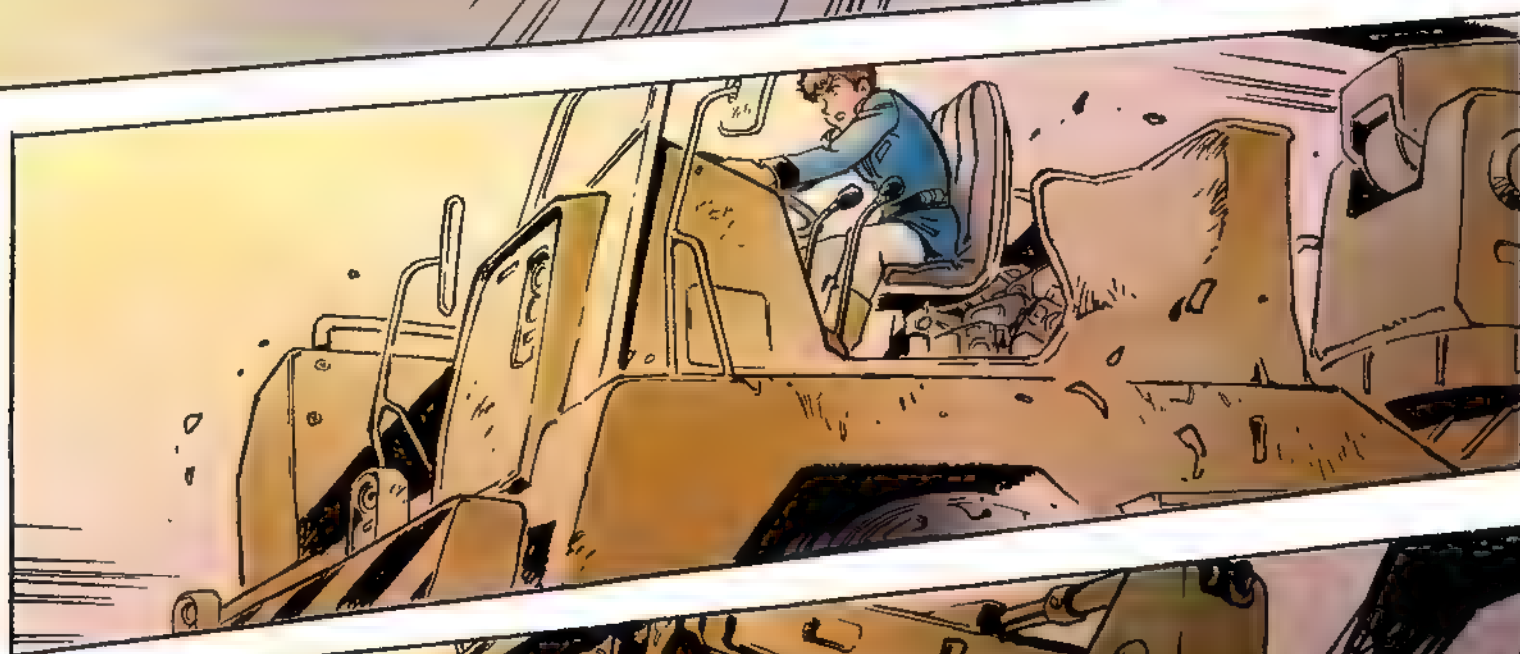




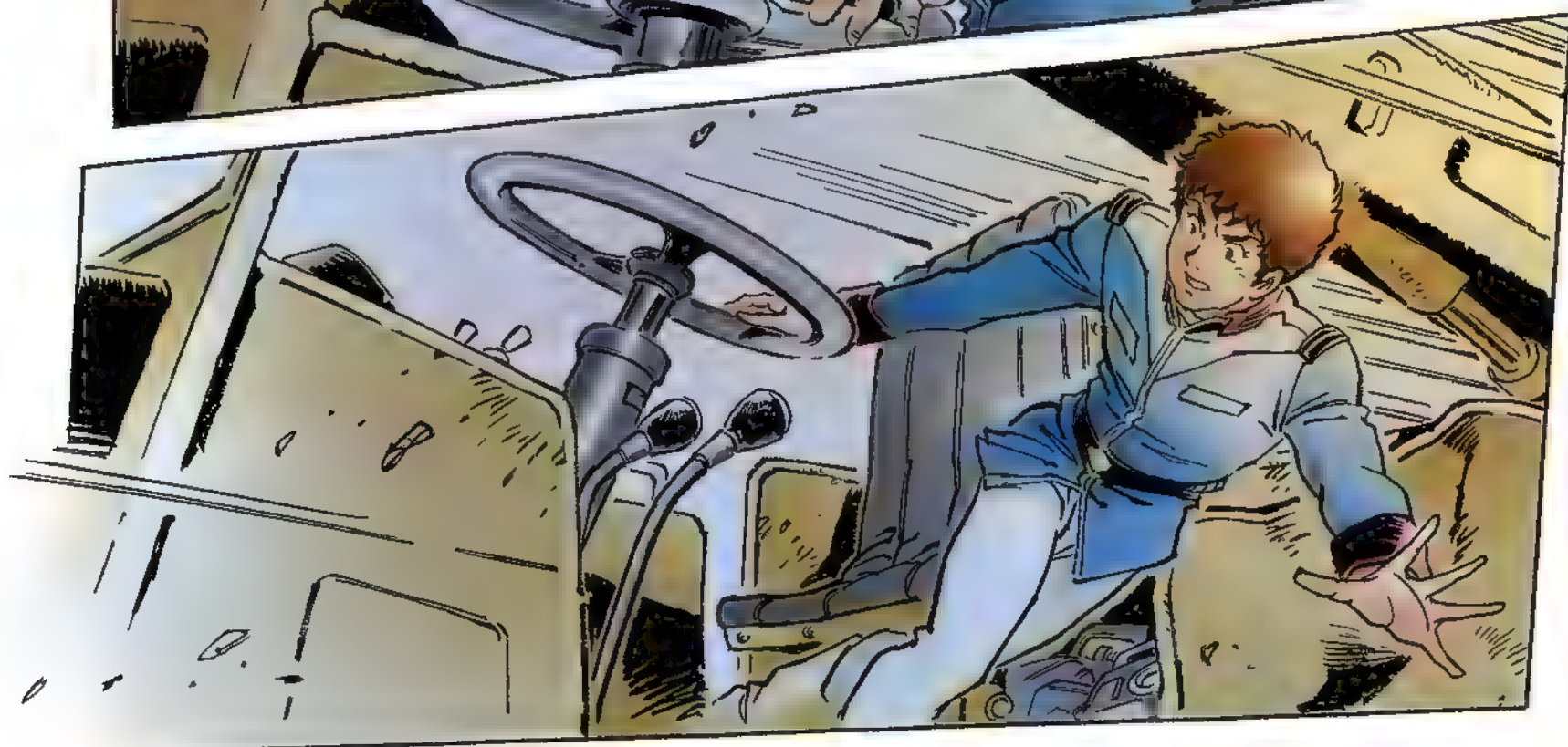
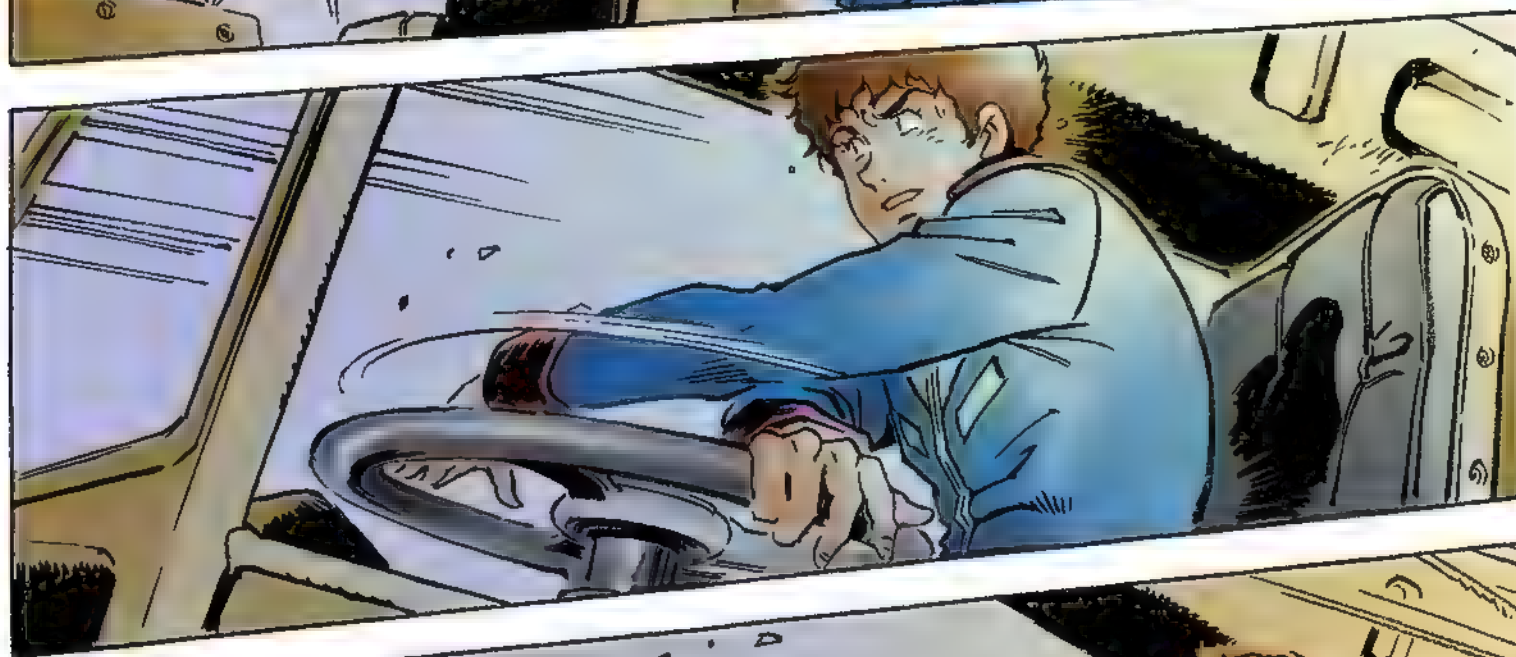
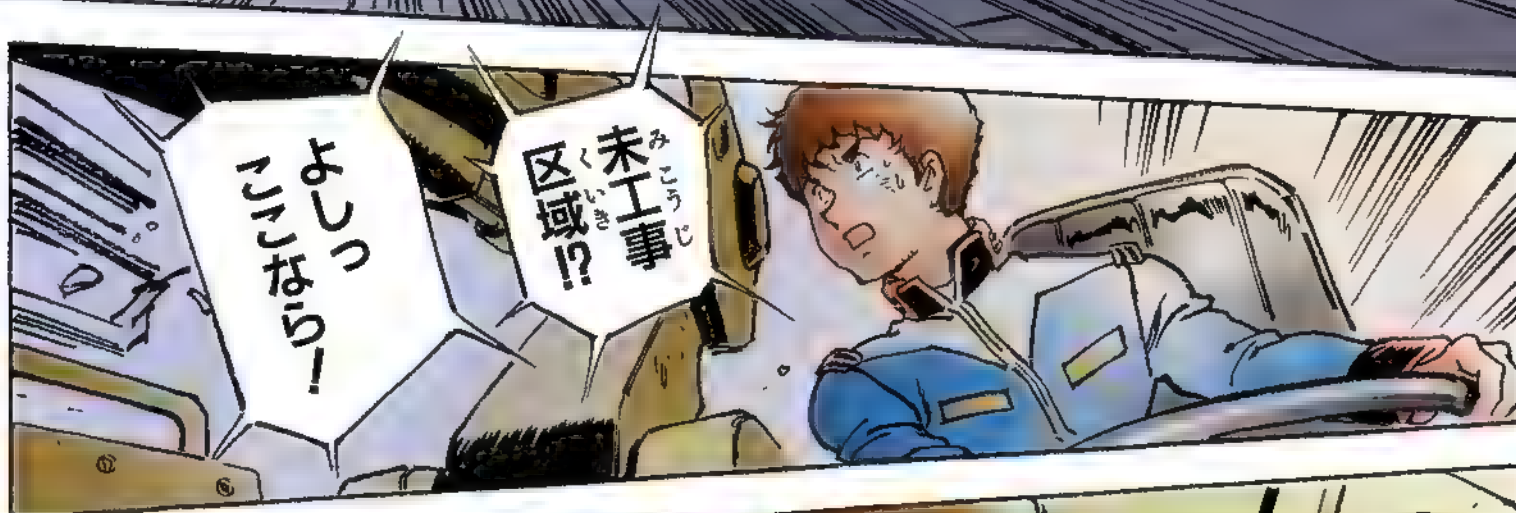
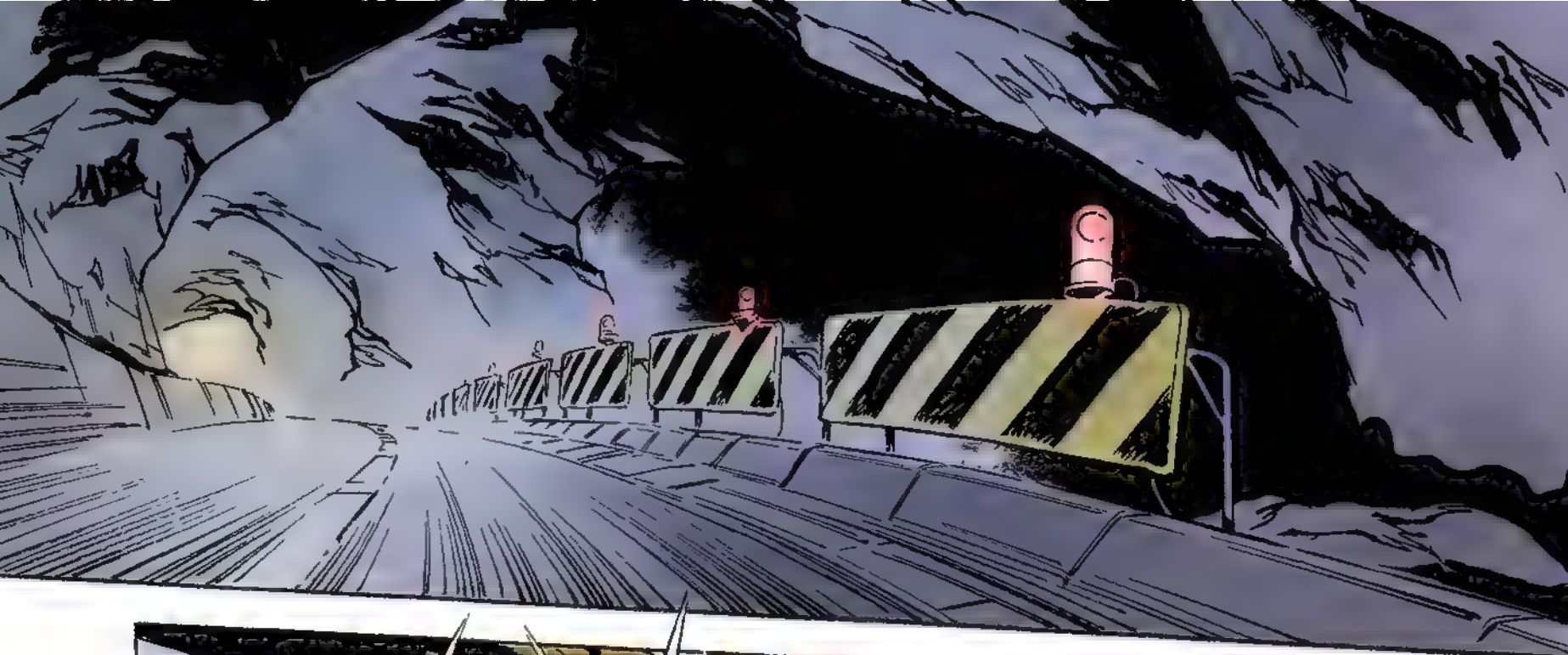




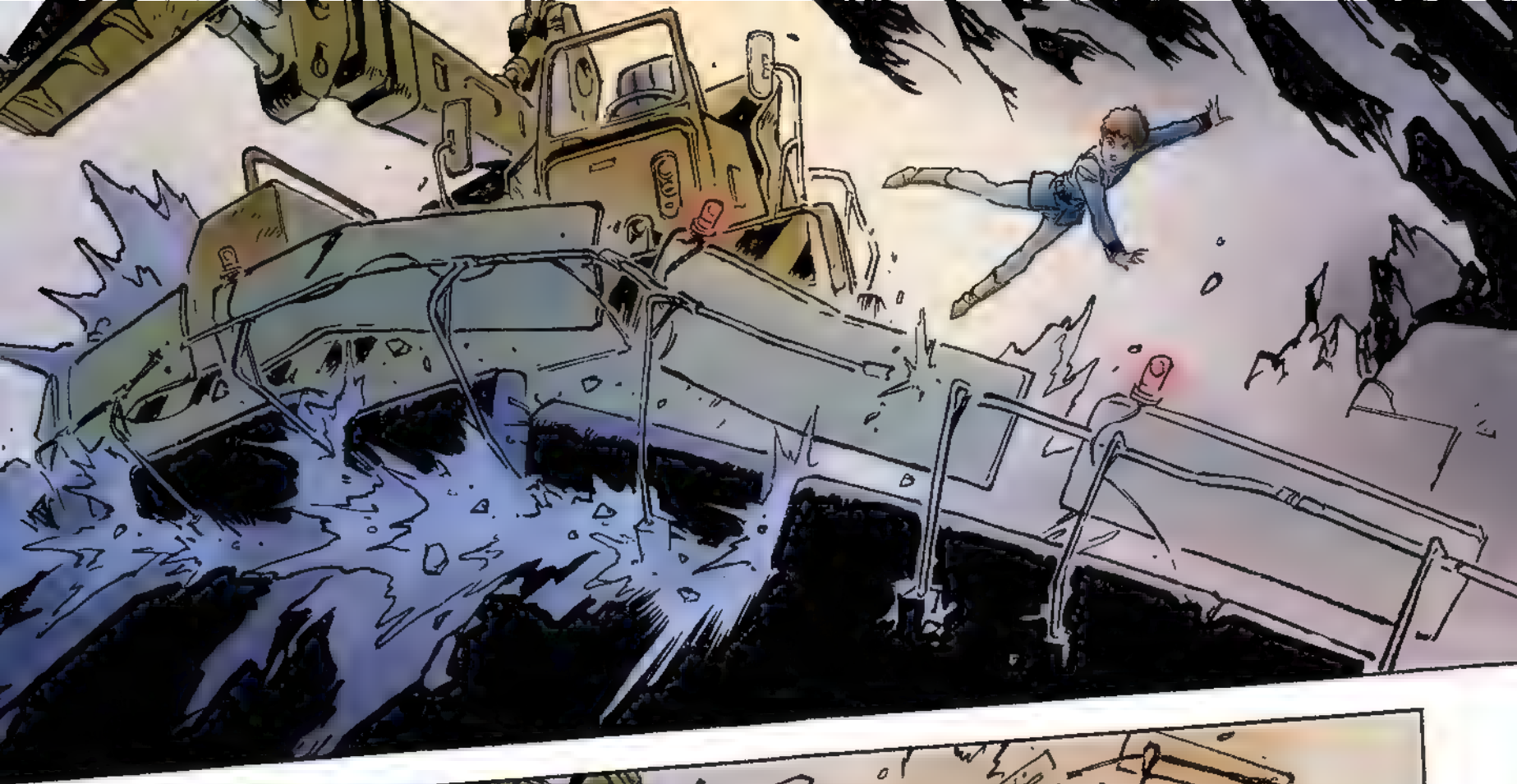
もう  
じかん  
時間  
が  
ない！



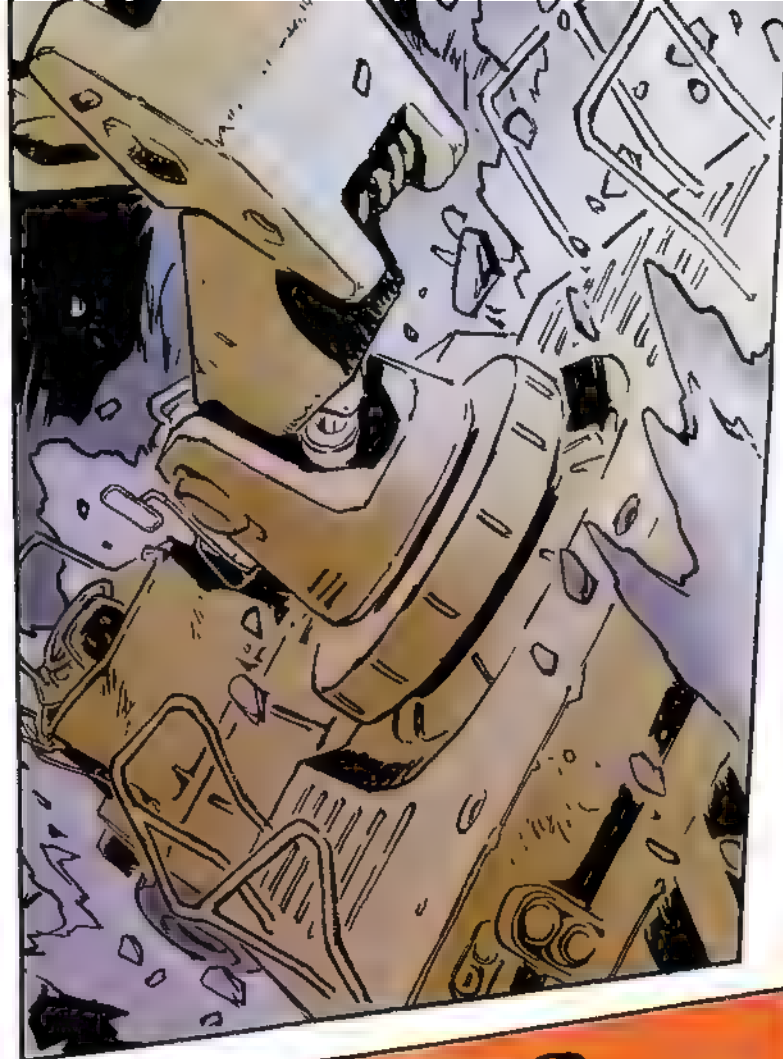
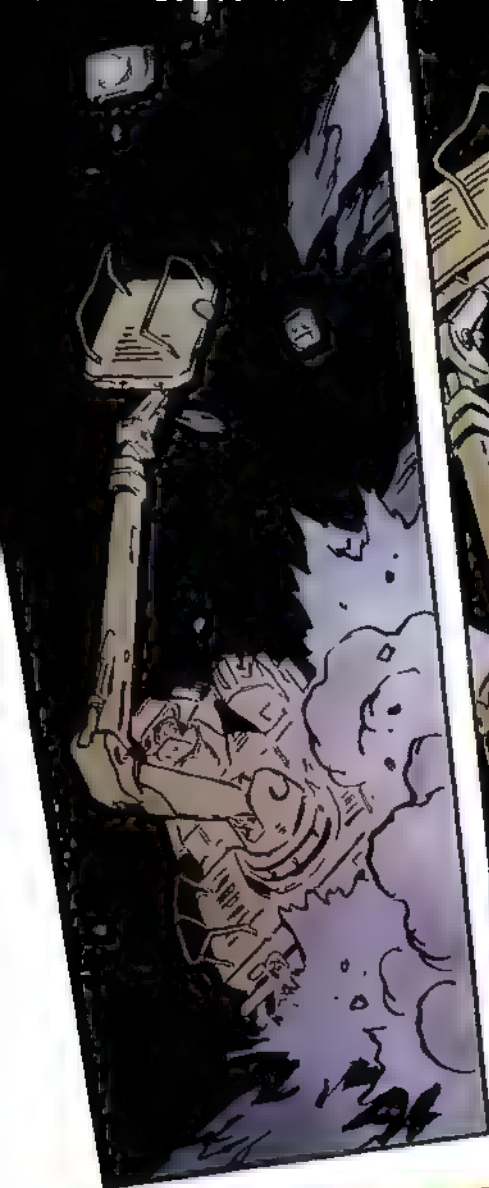




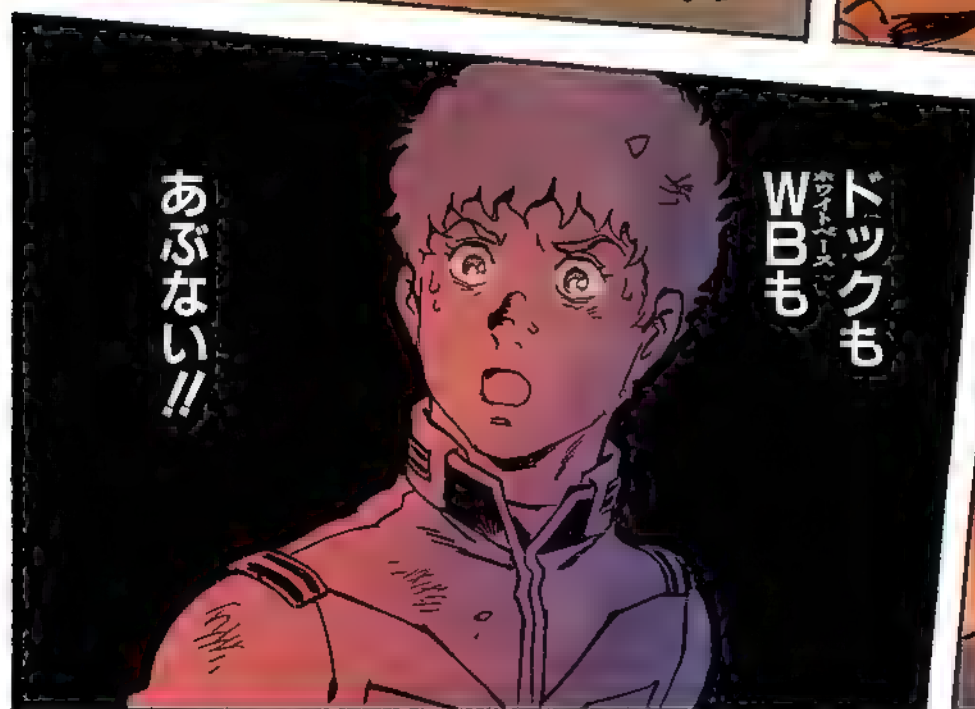
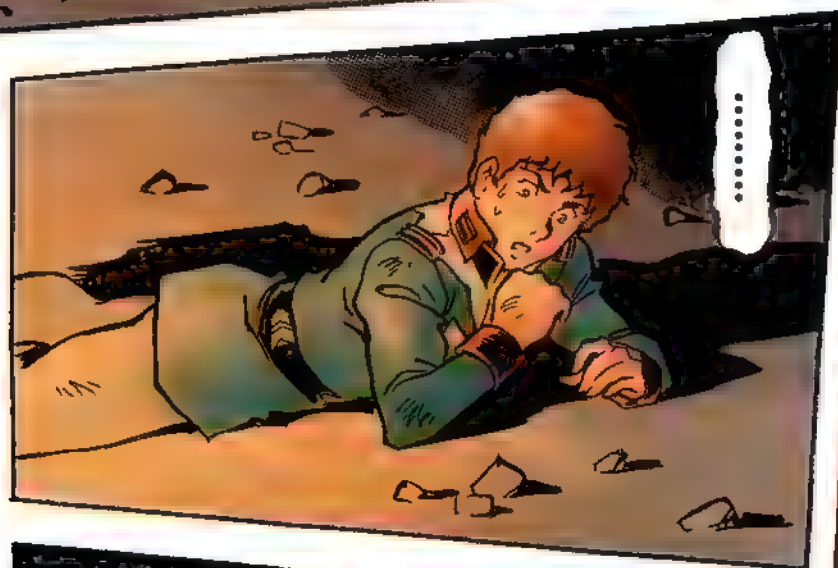










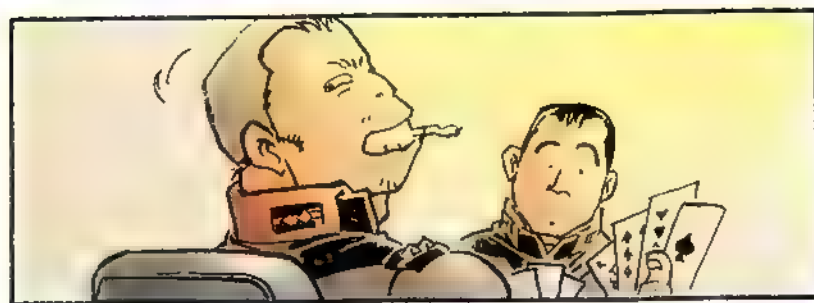
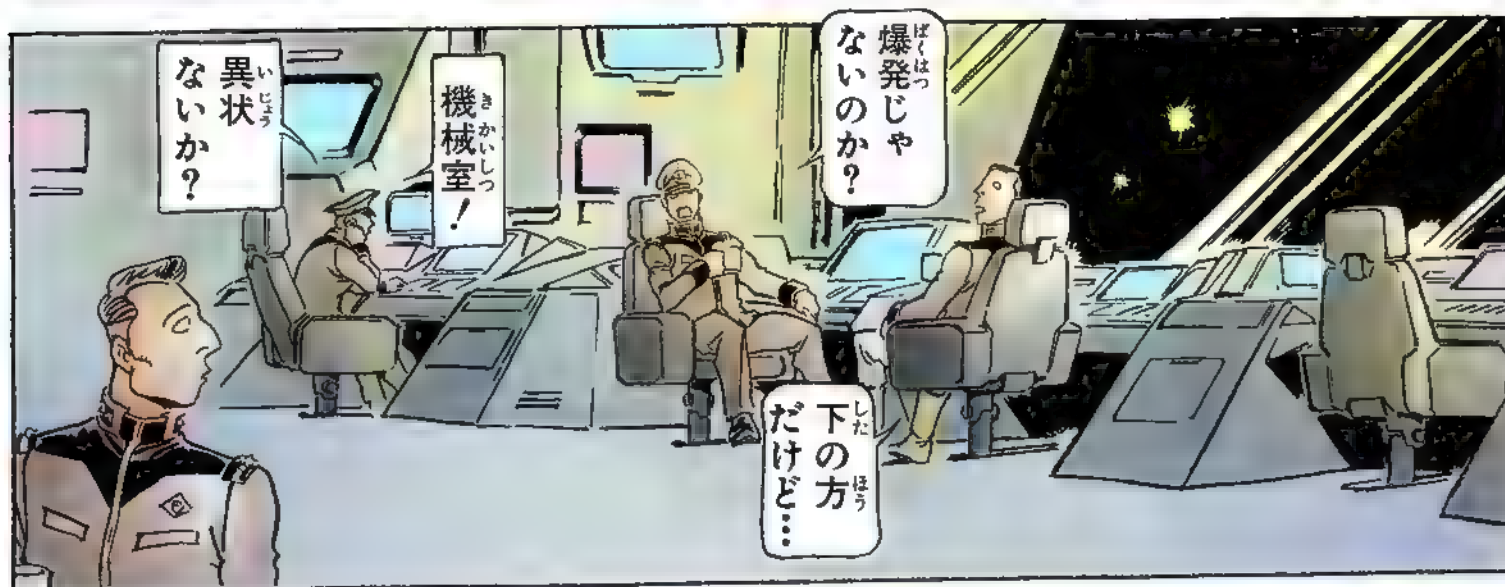


あぶない!!

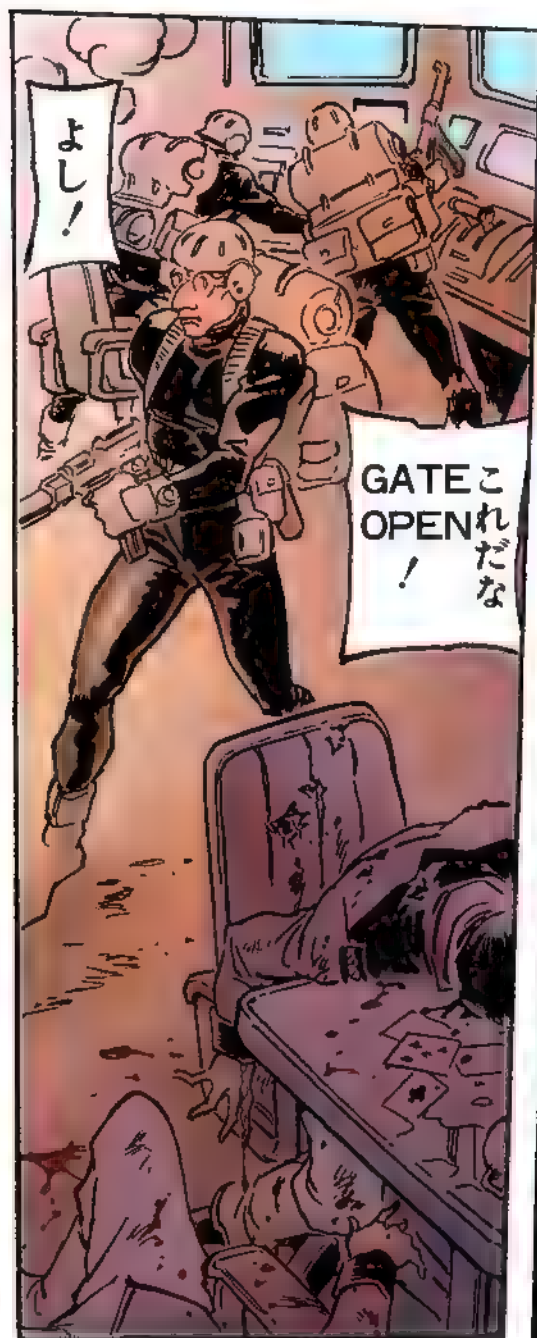
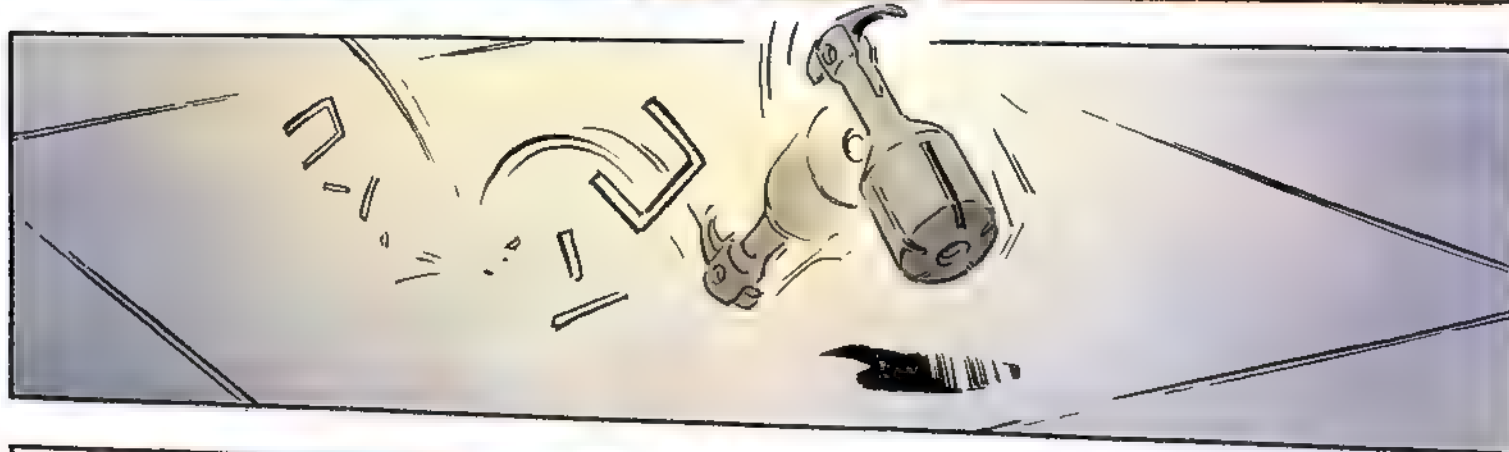
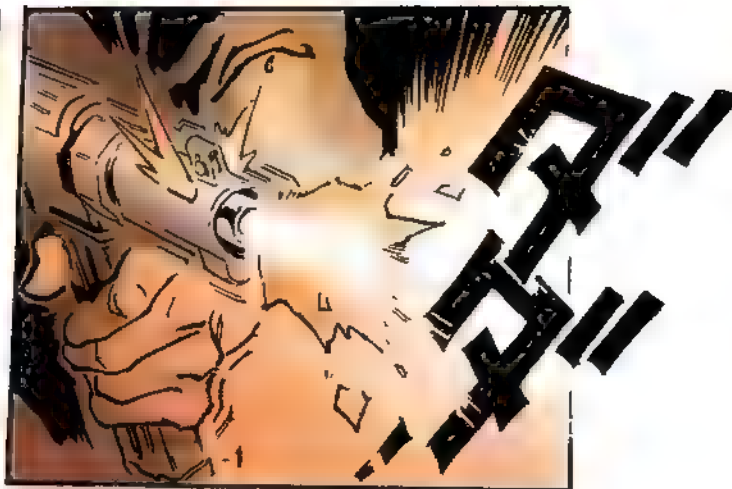
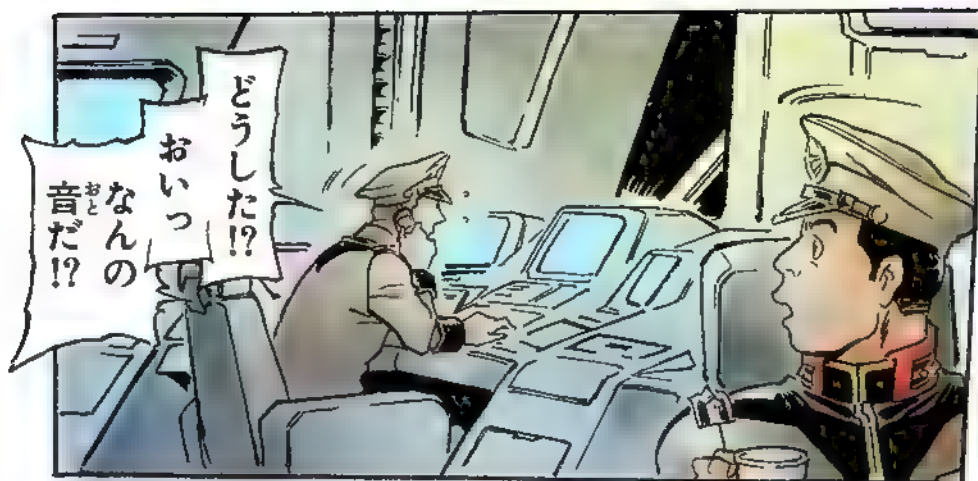
トックも  
ホワイトベース  
WBも

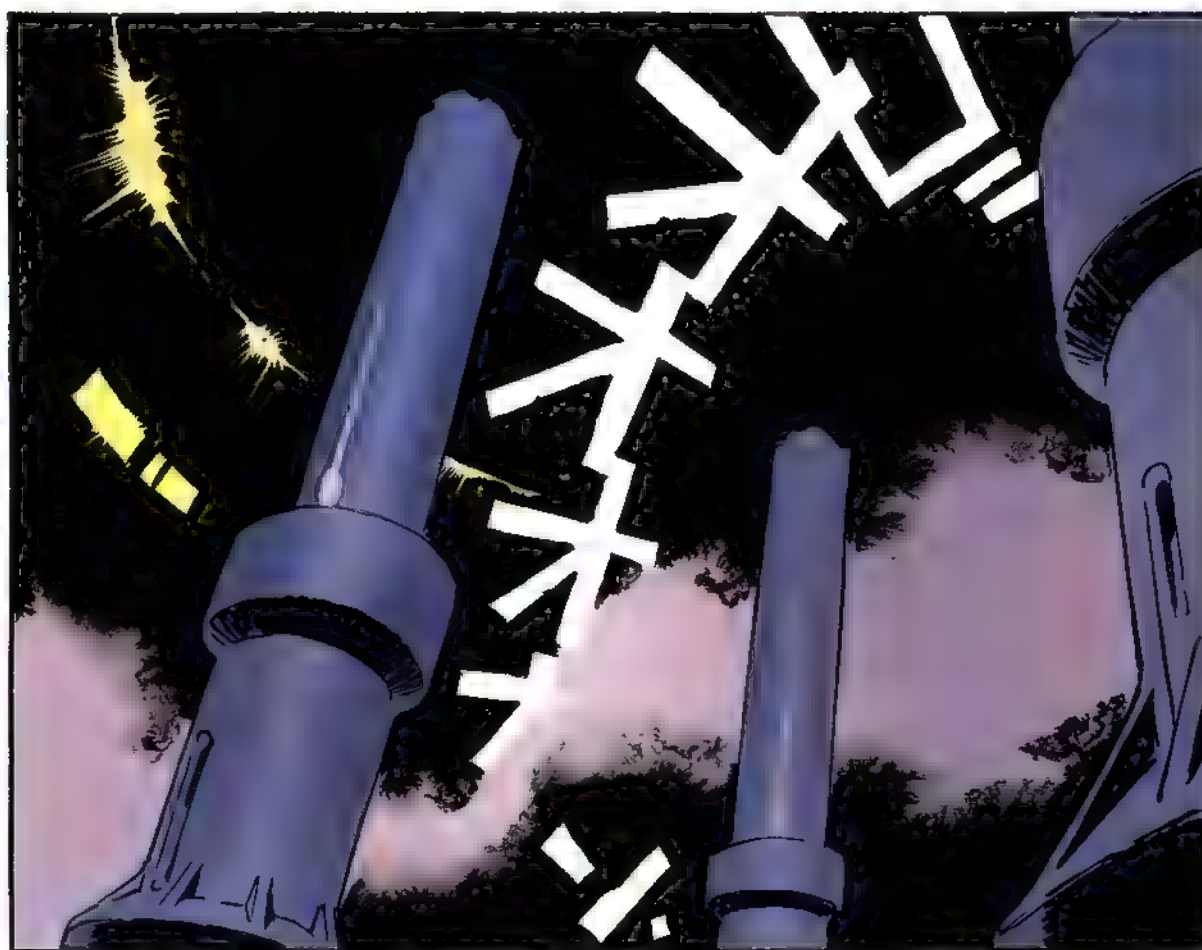
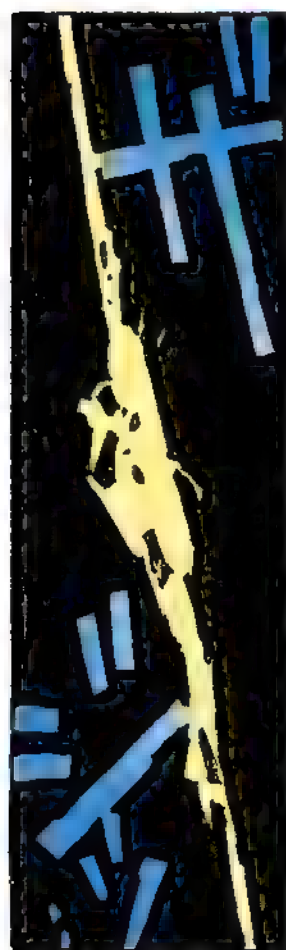
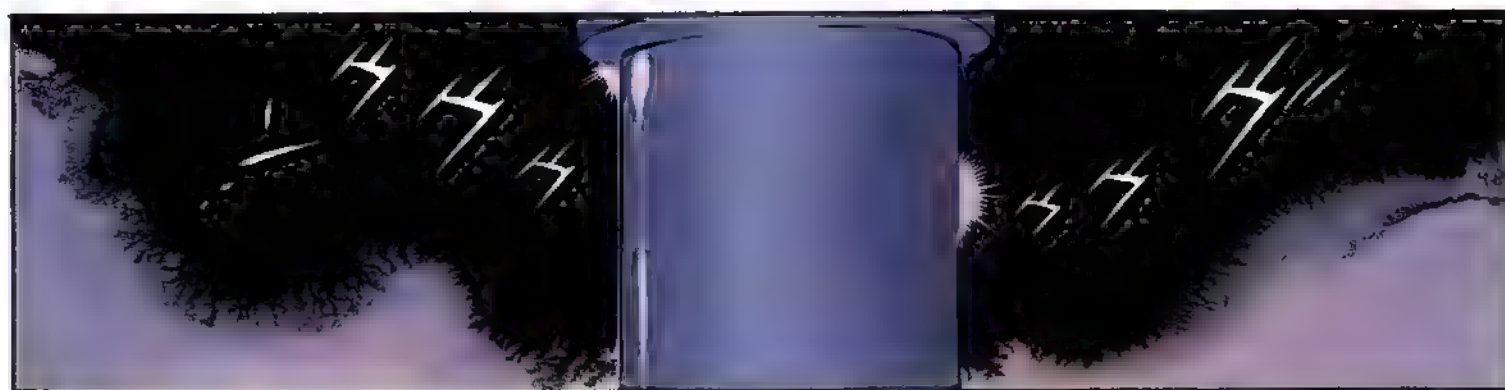
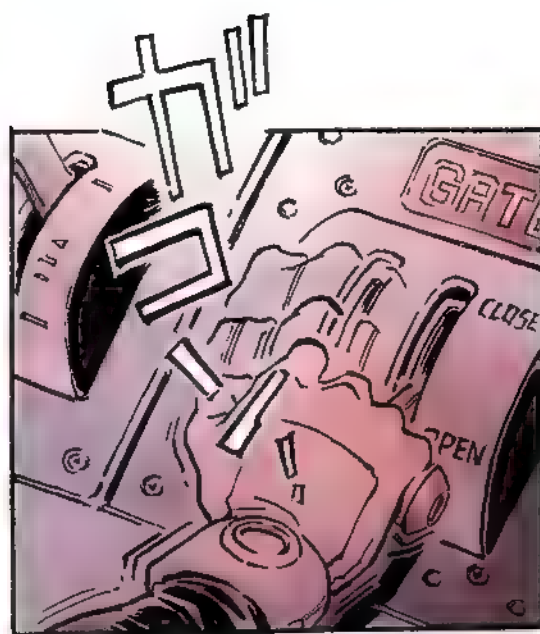
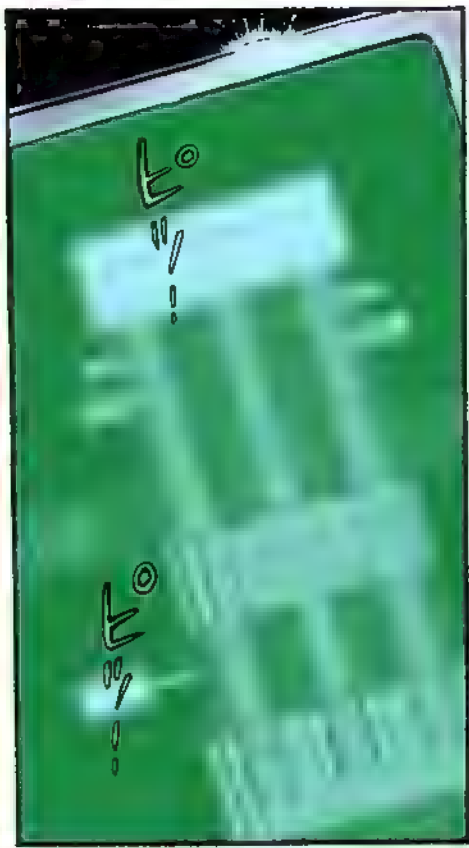
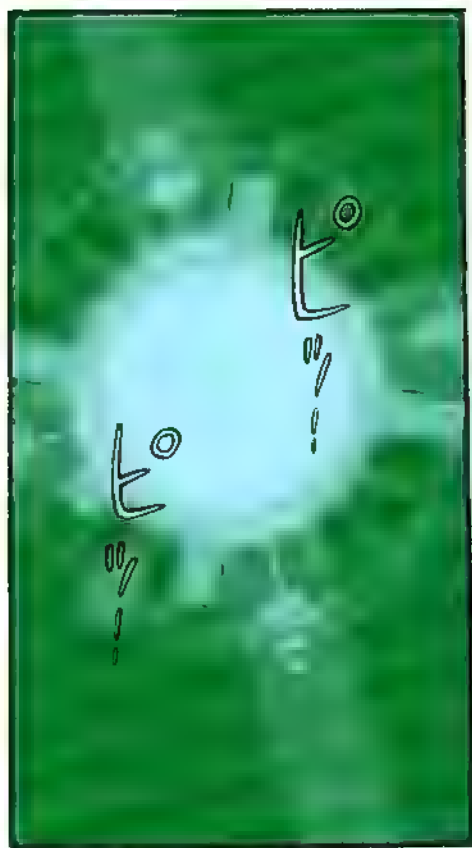


これは…  
こうげき  
攻撃だ

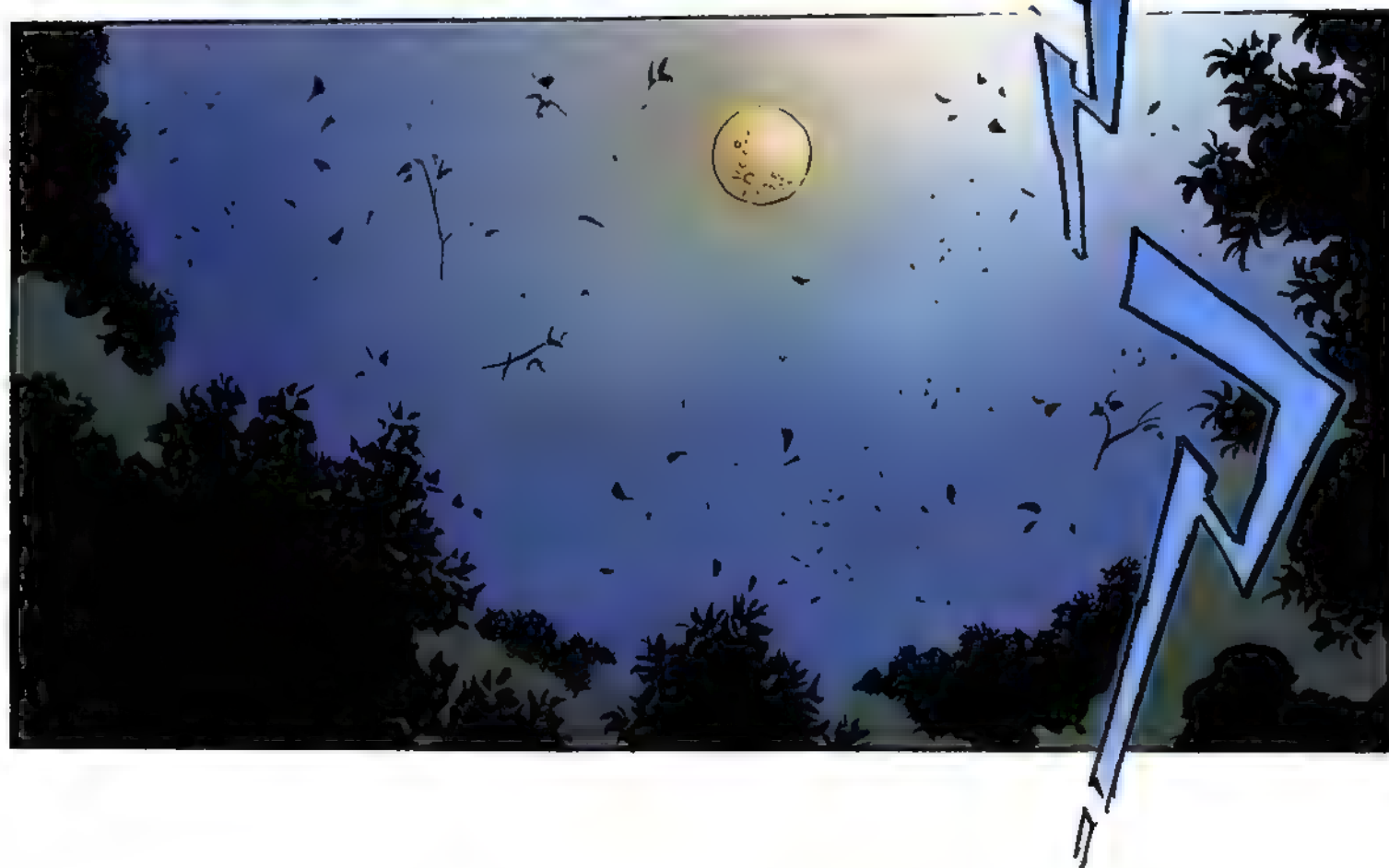
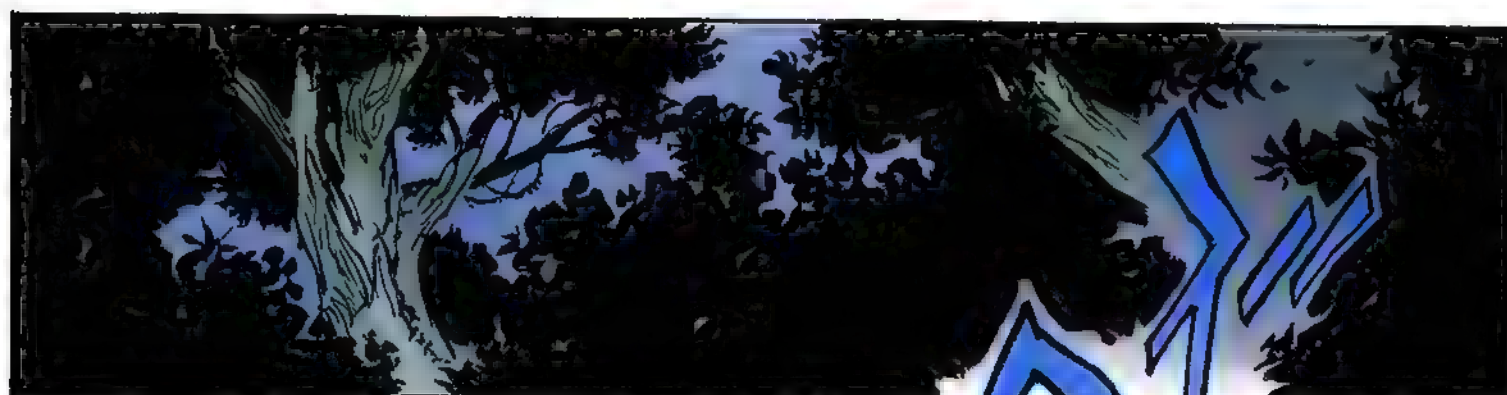


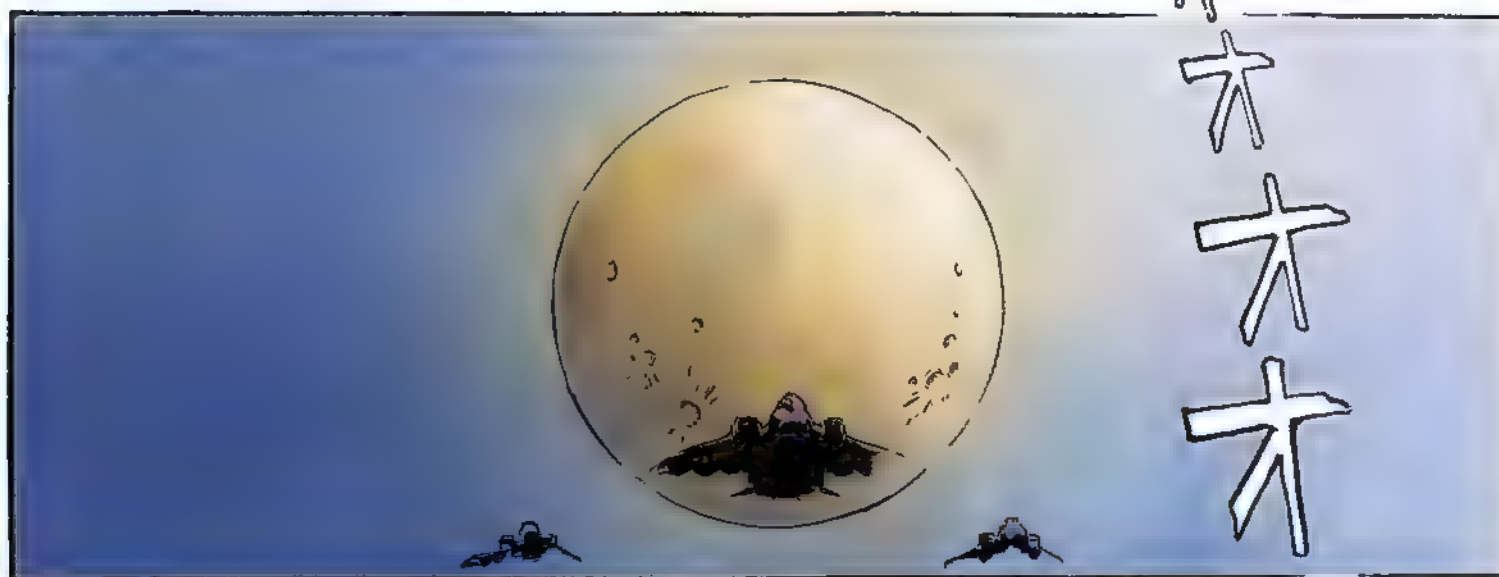
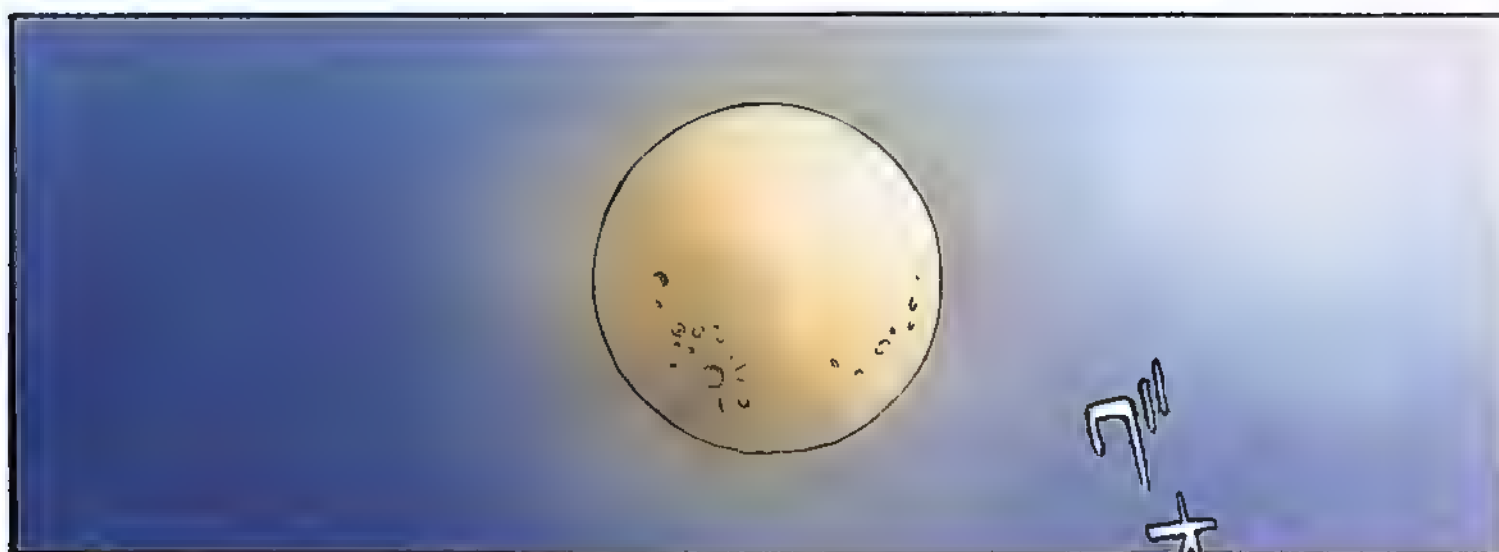




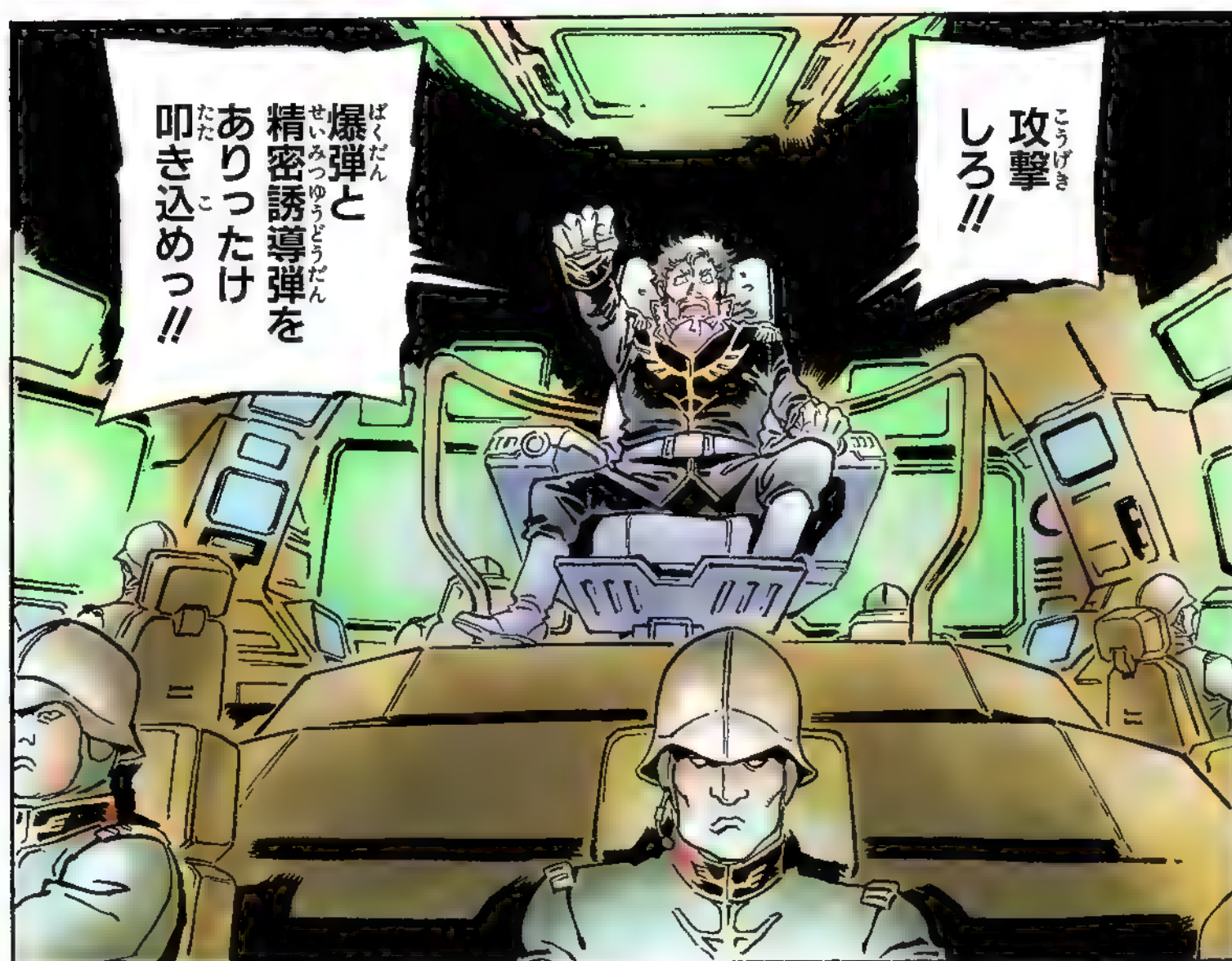
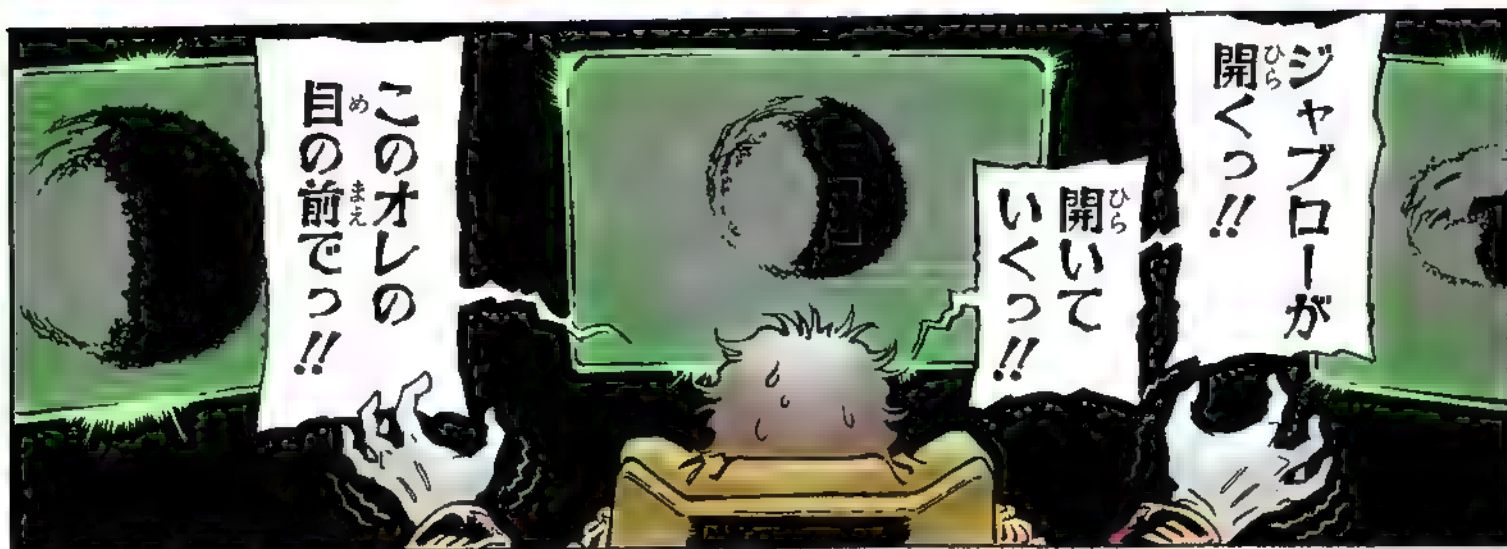
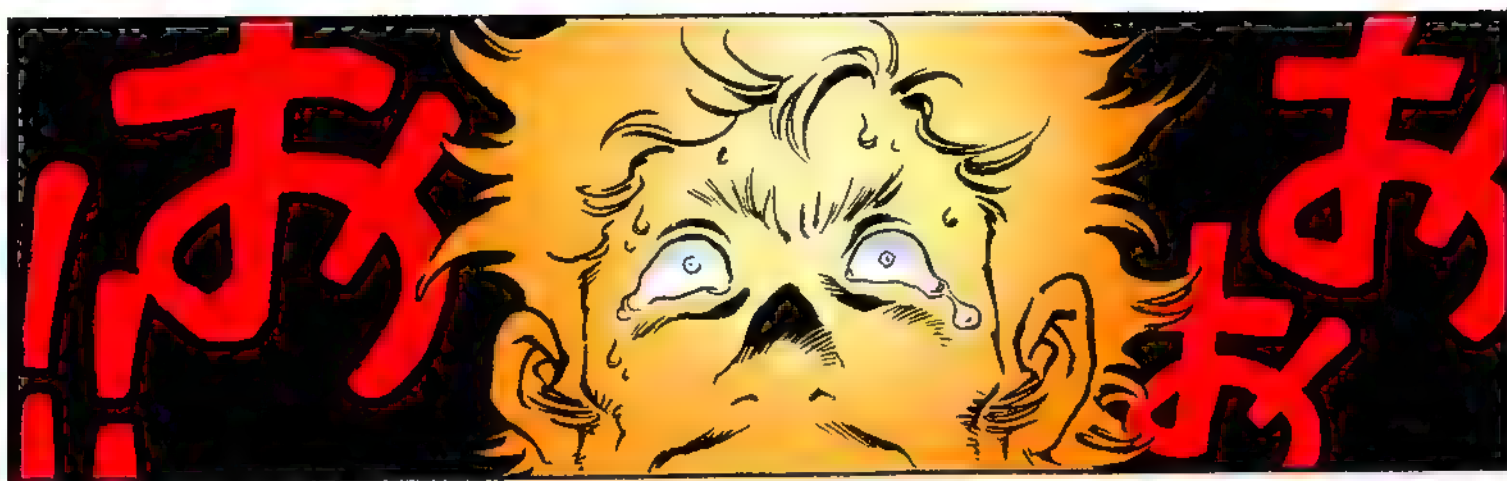










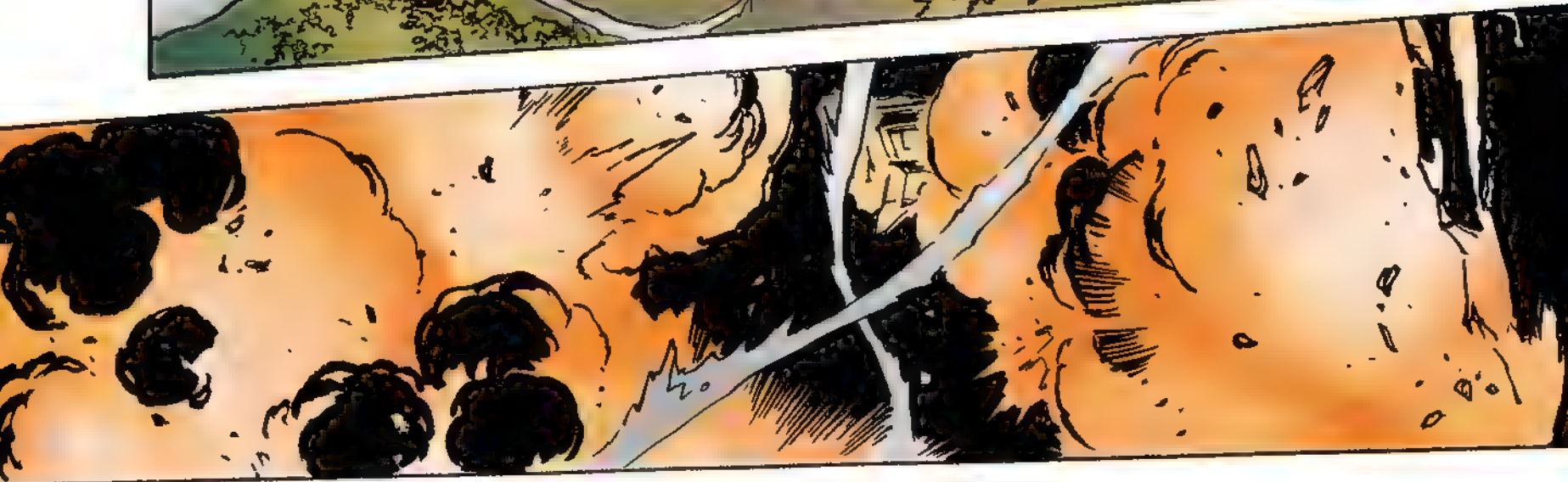
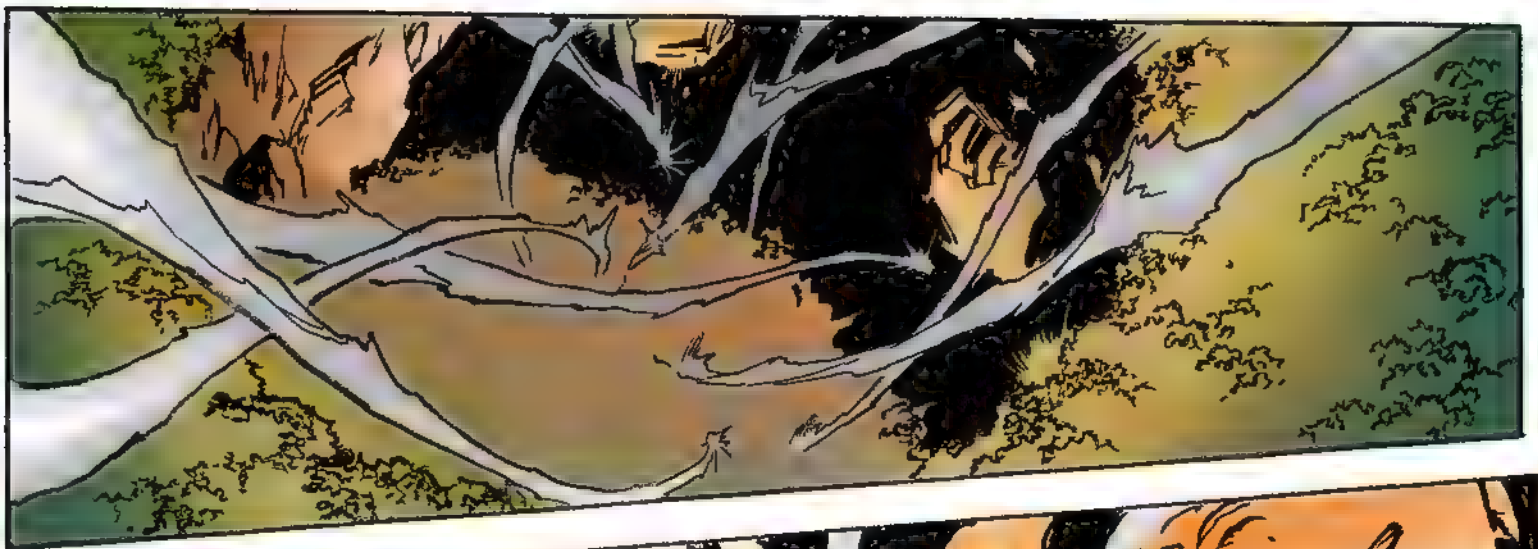
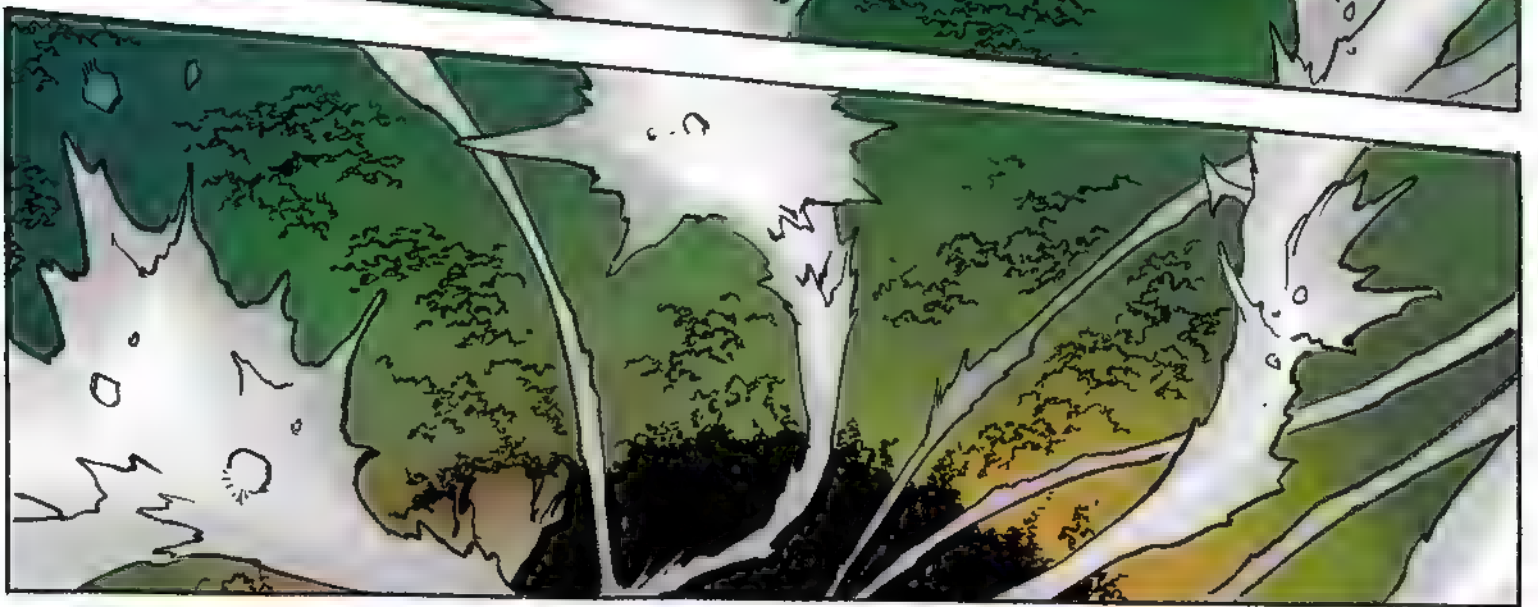
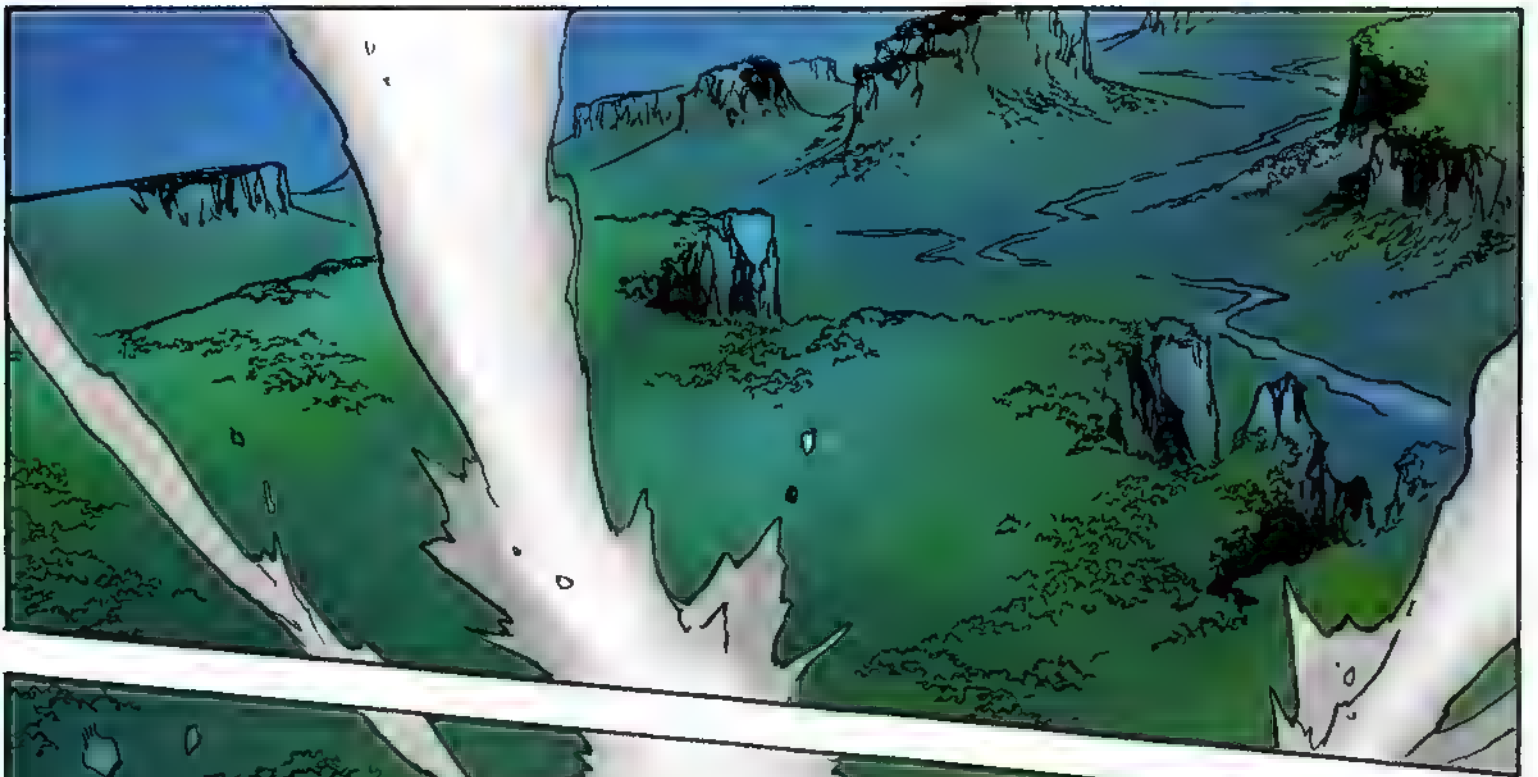


しかる後<sup>のち</sup>  
全機反転<sup>ぜんきはんてん</sup>!!

内部<sup>な</sup>に  
突入<sup>とつにゅう</sup>するぞ  
オオ!!









ゲートフォー こうげき  
**GATE 4に攻撃!!**

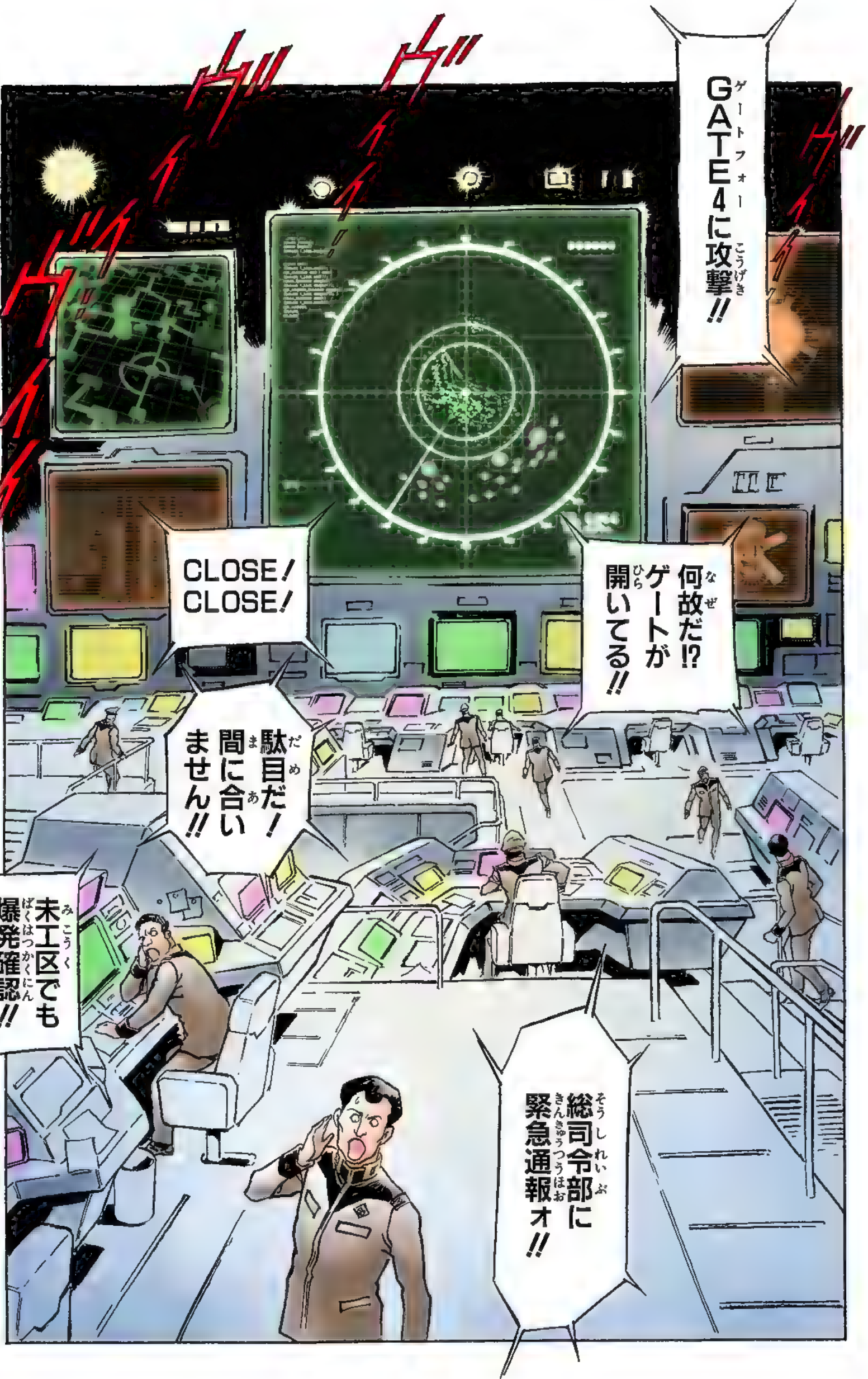
**CLOSE/  
CLOSE!**

なぜ  
何故だ!?  
ゲートが  
開いてる!!

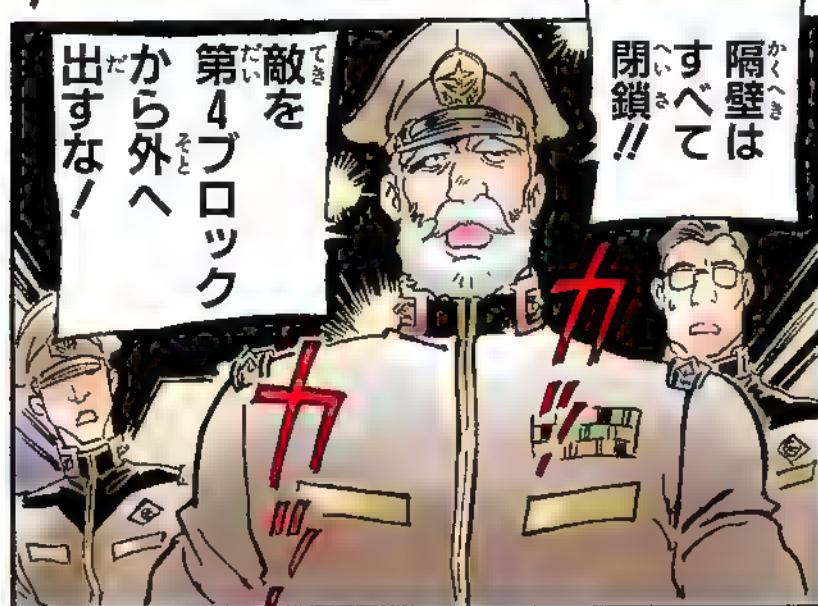
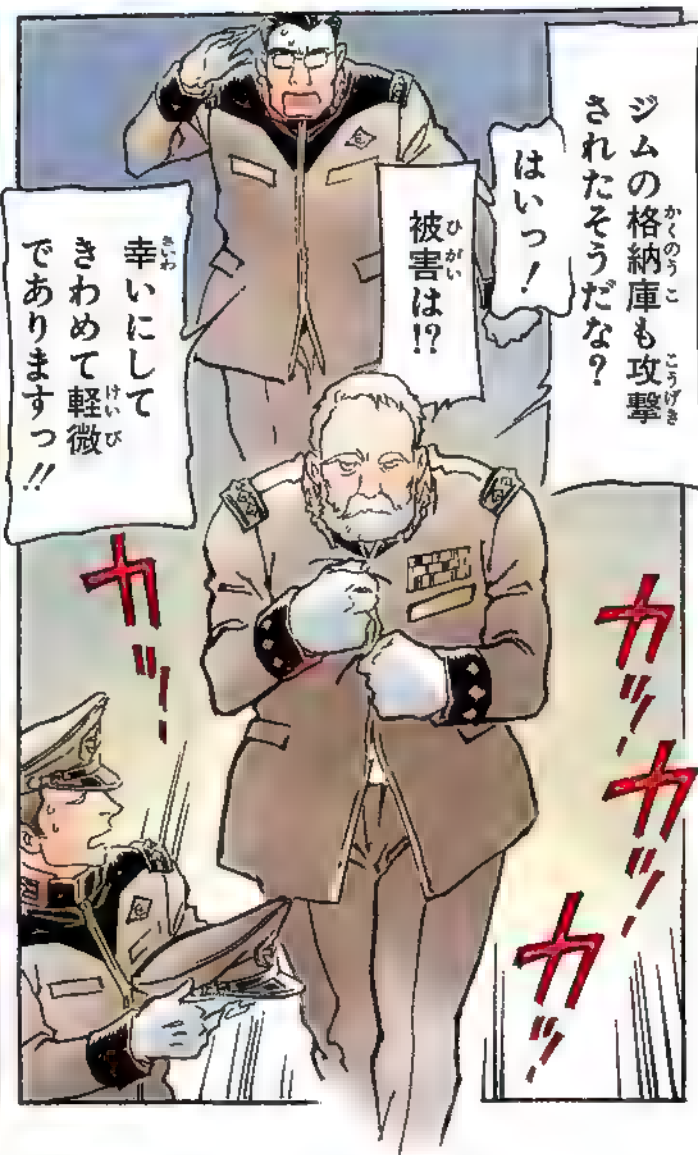
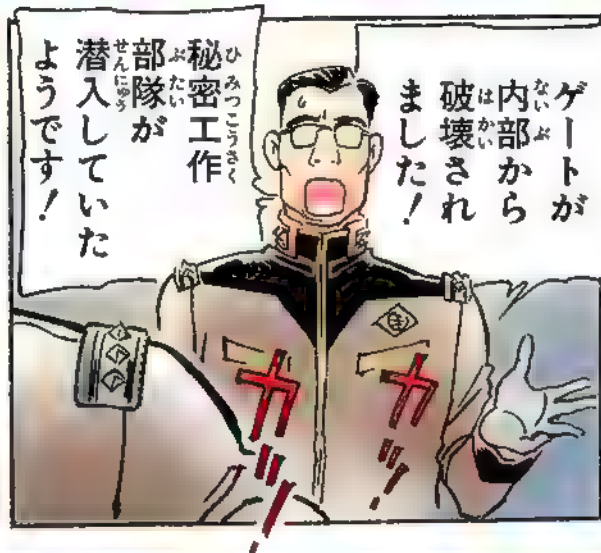
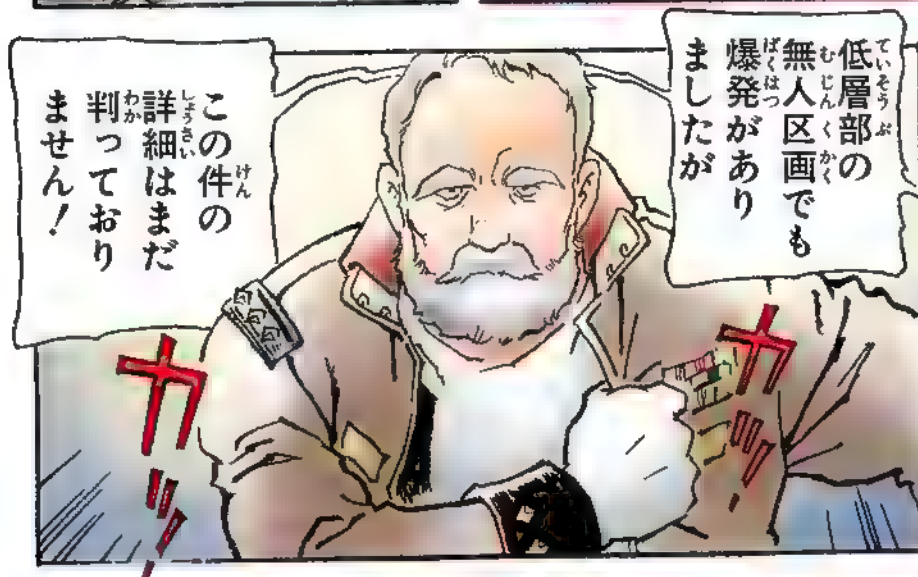
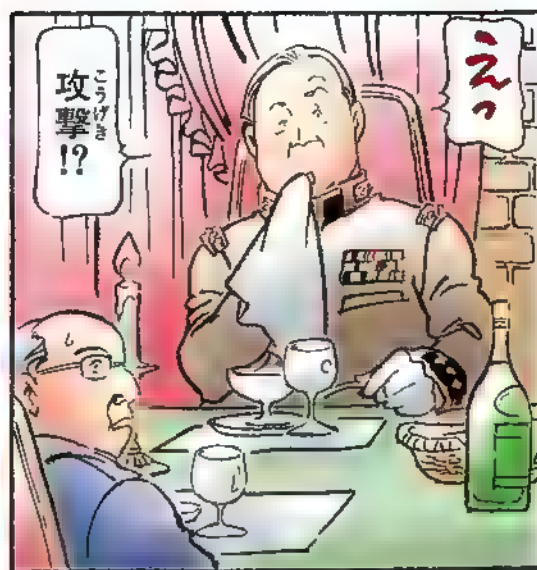
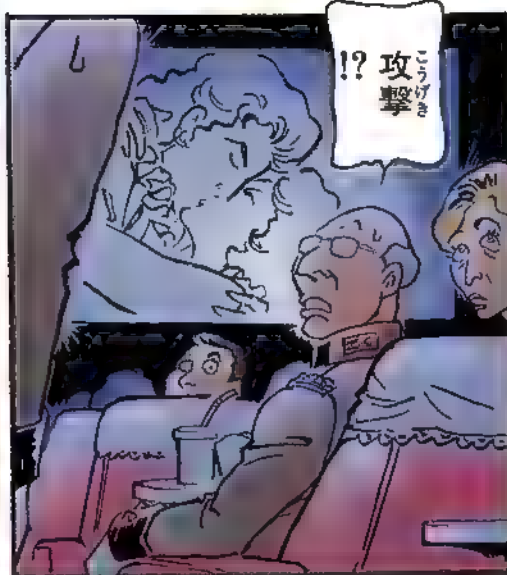
駄目だ!  
間に合い  
ません!!

みこうく  
未工区でも  
爆発確認!!

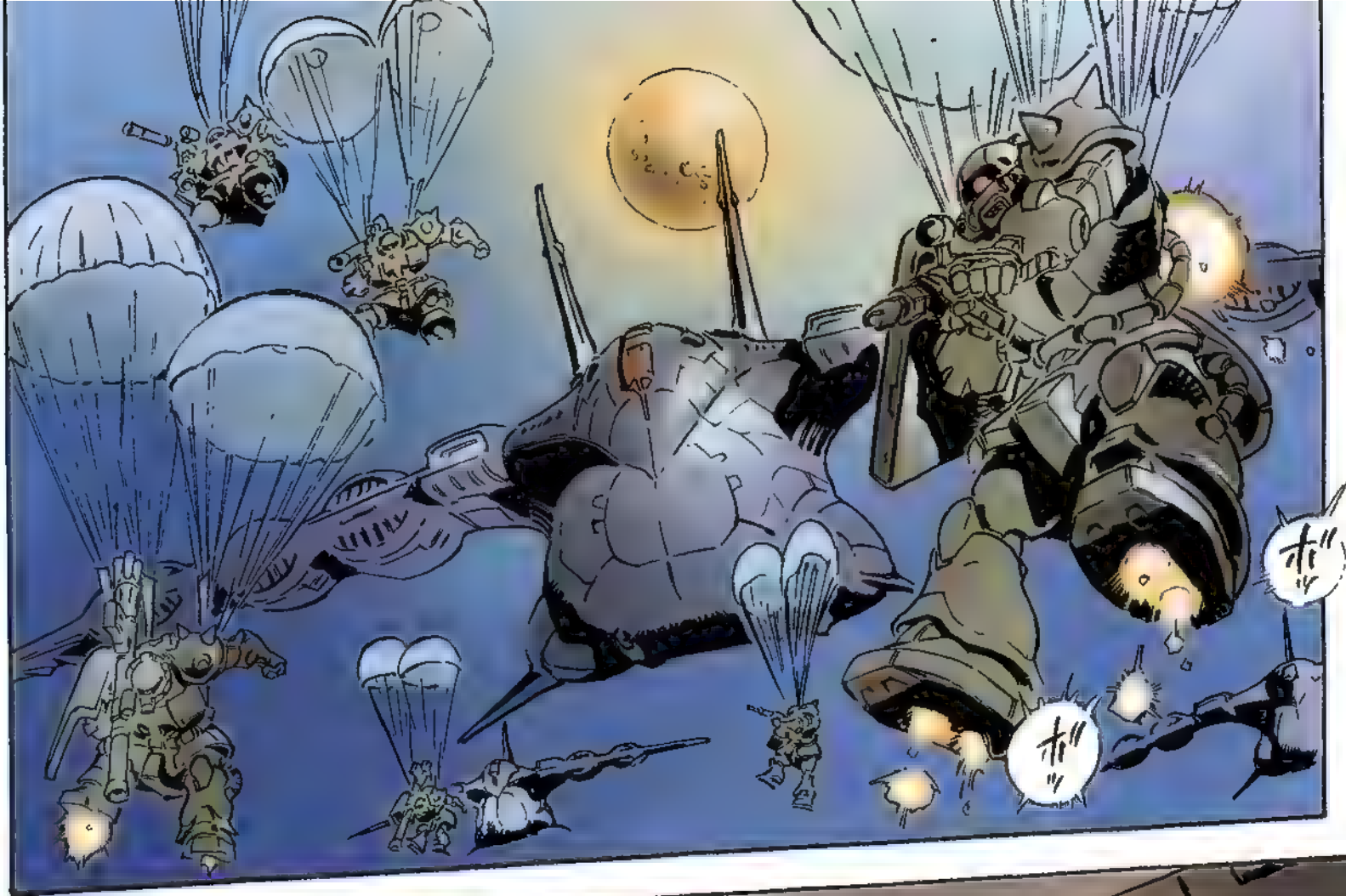
そうしれいぶ  
総司令部に  
緊急通報オ!!









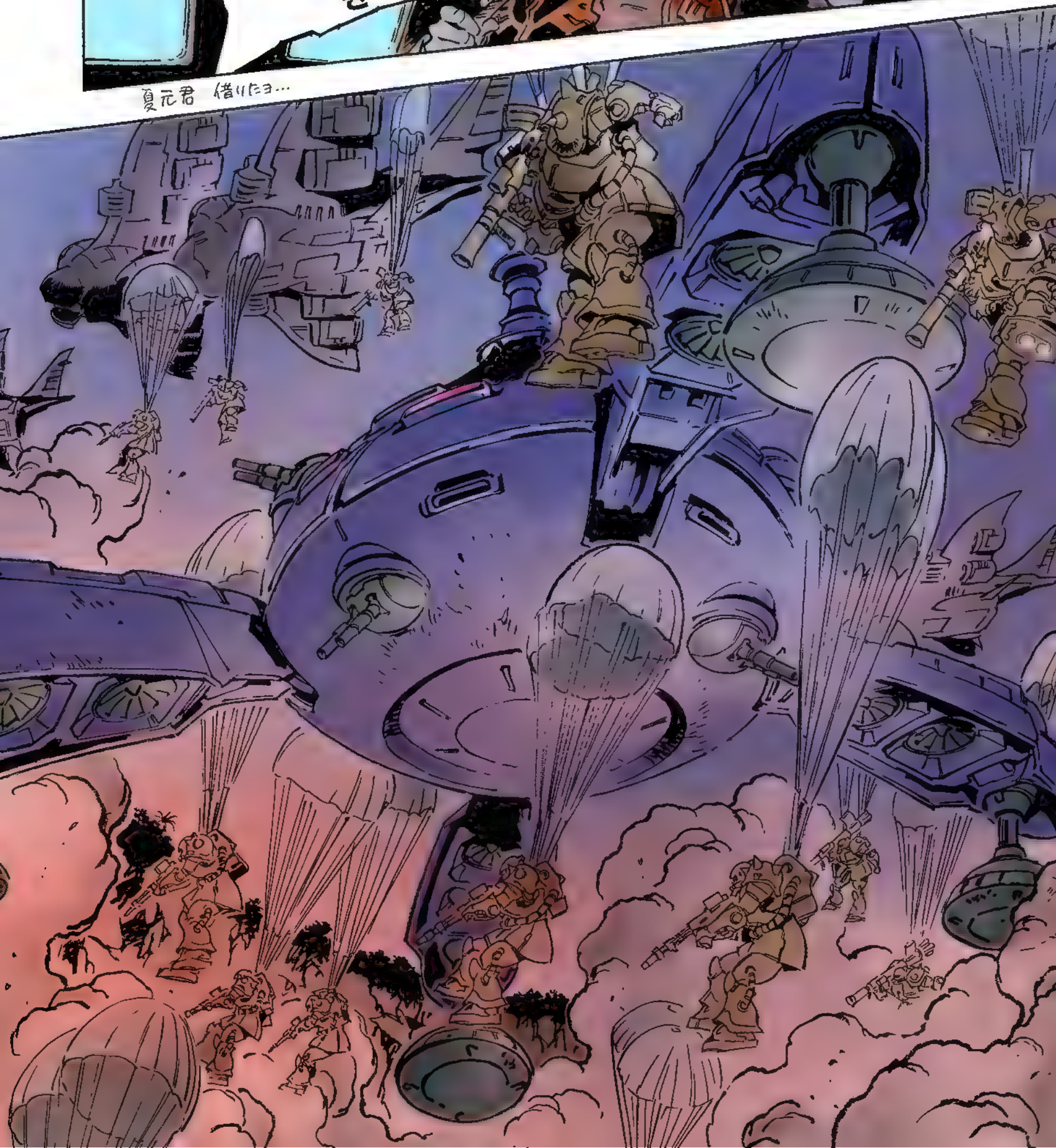




くち  
ひら  
口を開けば  
こっちの  
ものだあ！

い  
どう  
よう  
う  
移動要塞  
アッザムで  
ジャブローごとき  
踏み潰して  
やるわあ！！

夏元君 借りたヨ...





早くの  
乗り込め!!

点検は  
なしだ!!

各小隊長は  
隊を掌握しつつ  
ただちに

B-4の  
交戦ブロックへ  
向かえ!!

やれ  
やれ

なんて  
初陣だ

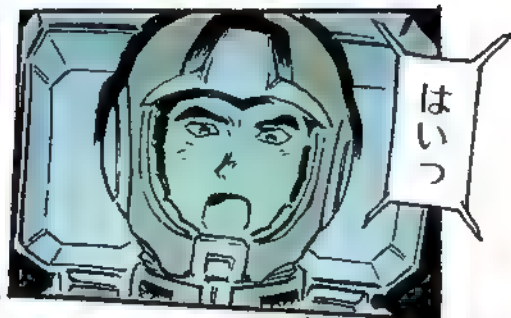
エトウル!

ウォン!  
ミッチ!

聞こえて  
るな!?







はいっ



スタンバイ  
オーケー  
ですよ

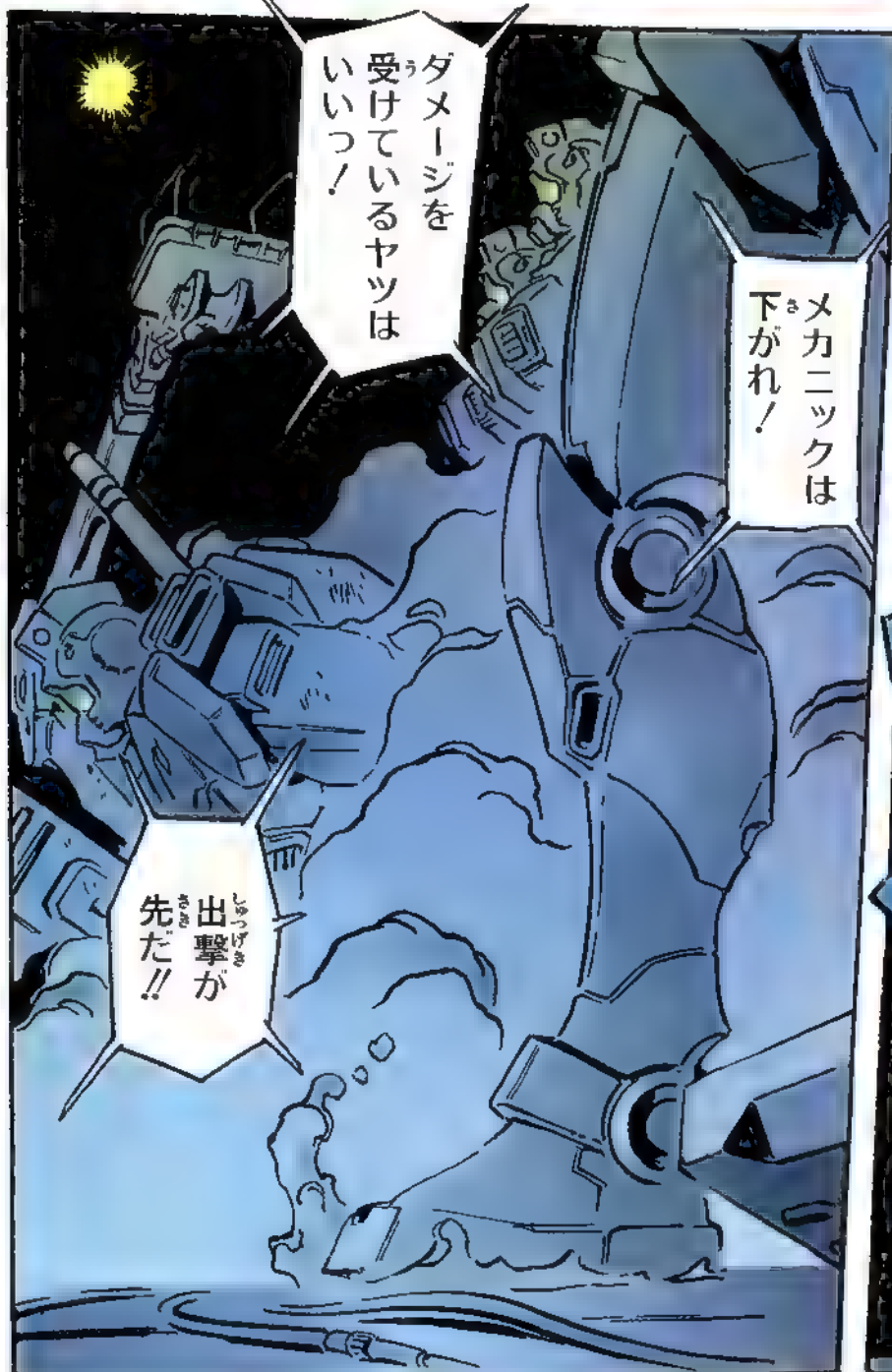
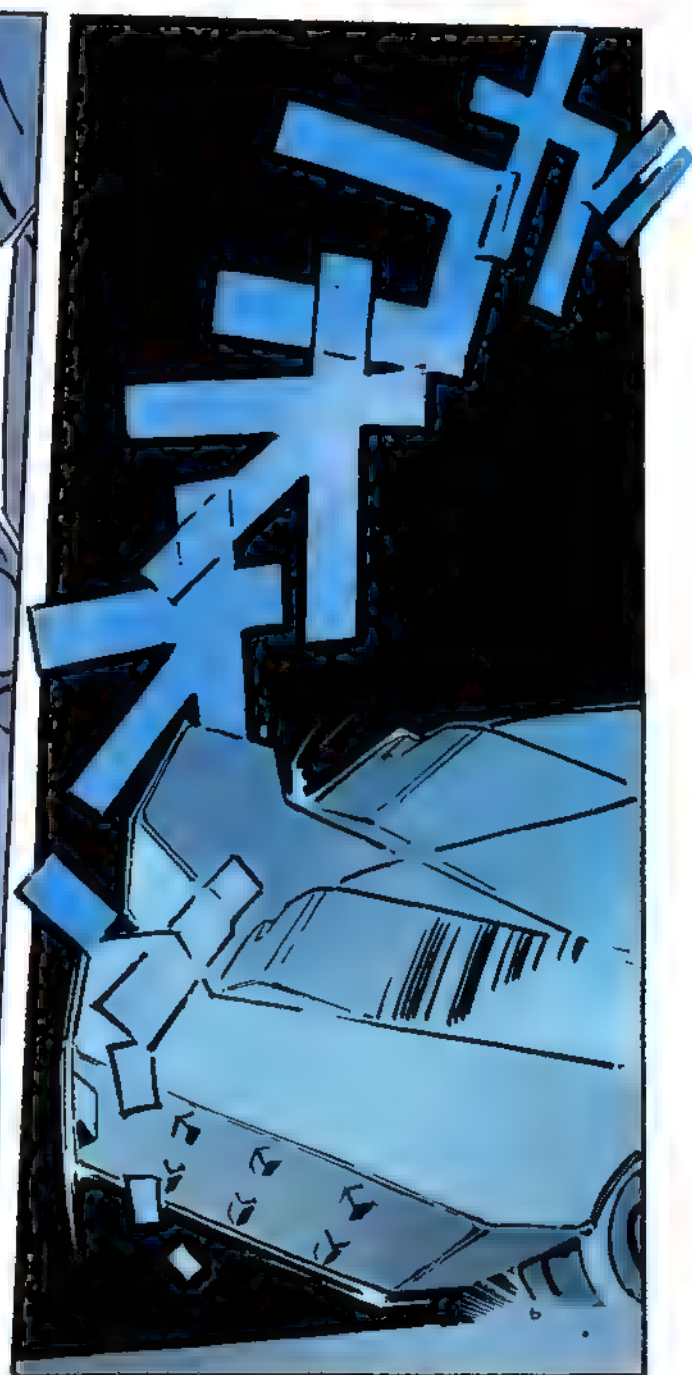


中尉殿  
さういどの



緒戦一発で  
決め科白を  
とるぞー

ジム乗りが  
見たけりや  
スレッガー小隊を  
見るってな!!

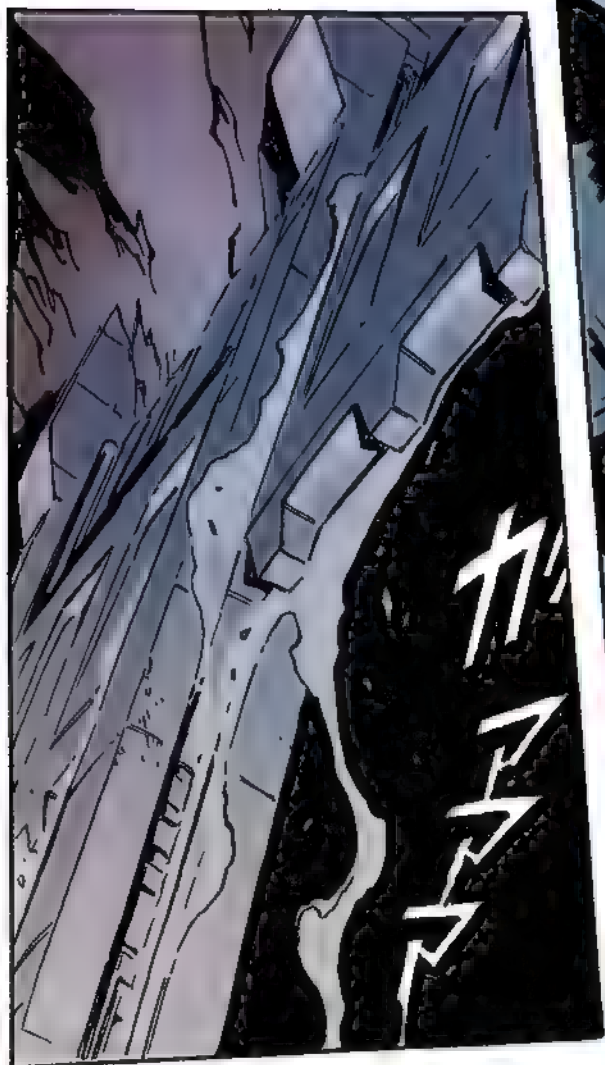


メカニックは  
下がれ!

ダメージを  
受けているヤツは  
いいっ!

出撃が  
先だ!!







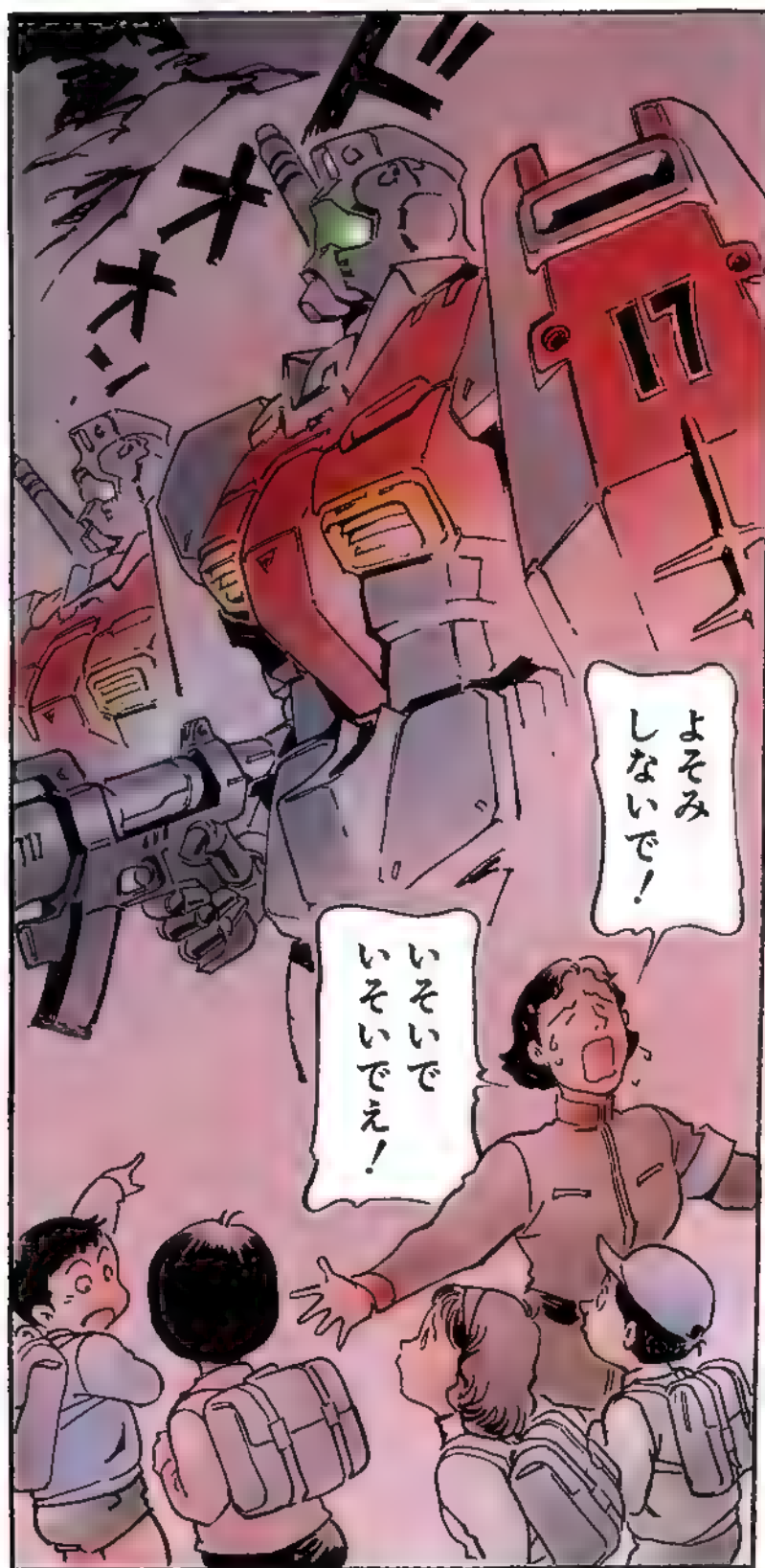


住民の皆さん  
当局の指示に  
従ってあせらずに  
避難してください

一部に敵が  
侵入しました

間もなく  
撃退されます

当局の指示に  
従ってあせらずに



よそみ  
しないで!

いそいで  
いそいでえ!



押さないで!  
いそいで!

あせら  
ないで!  
早く早く!  
早く!

ママ  
ママ



避難したら  
絶対安心よ!

こわくない  
こわくない

兵隊さん  
たちが守って  
くれますから  
ねえーっ



あかはな  
赤鼻か!?

かくのうこ  
格納庫の爆破は  
失敗したようだな

はあ…

ラムジは首尾よく  
やったようですが

爆弾はいくつか  
爆発しただけで…

おまえが  
気に病むな

ほんたい  
本隊が突入した  
シート工作班を  
收容して  
退け

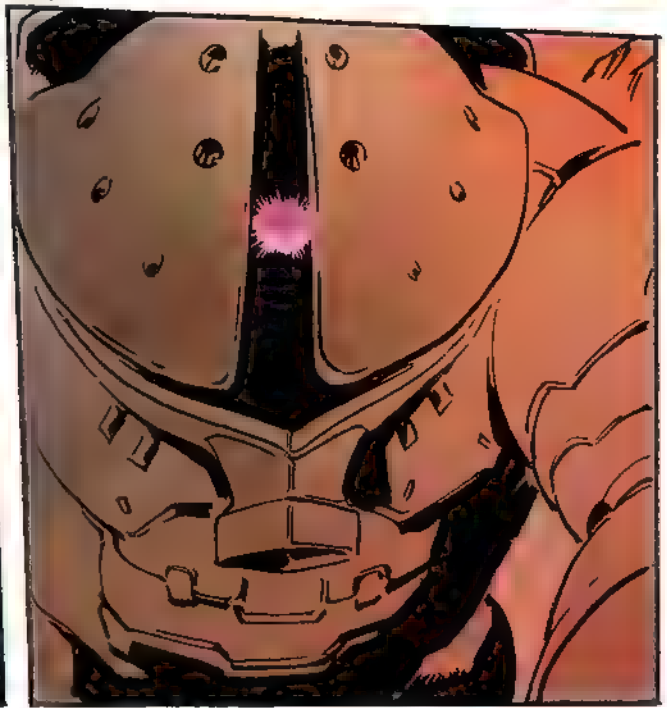
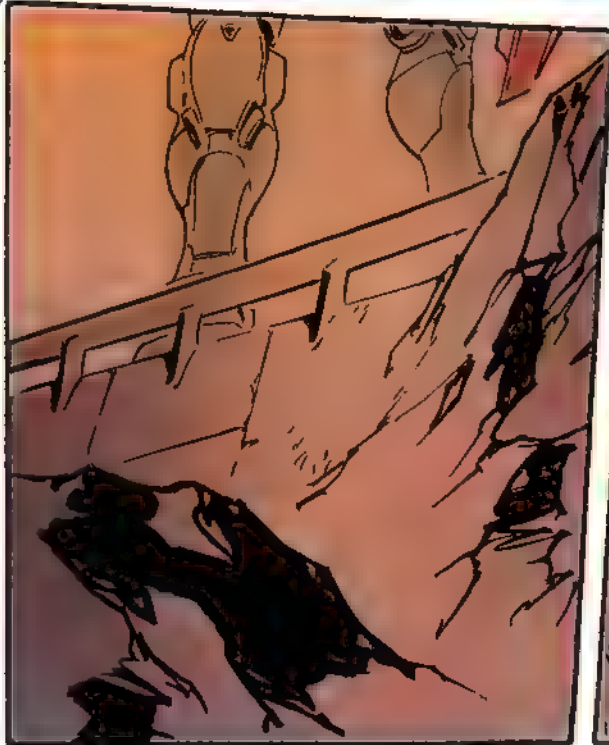
すみません

少佐殿

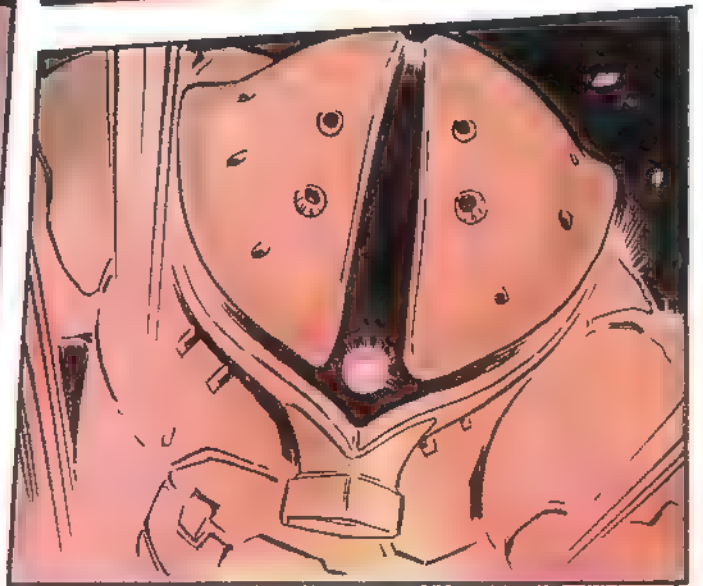
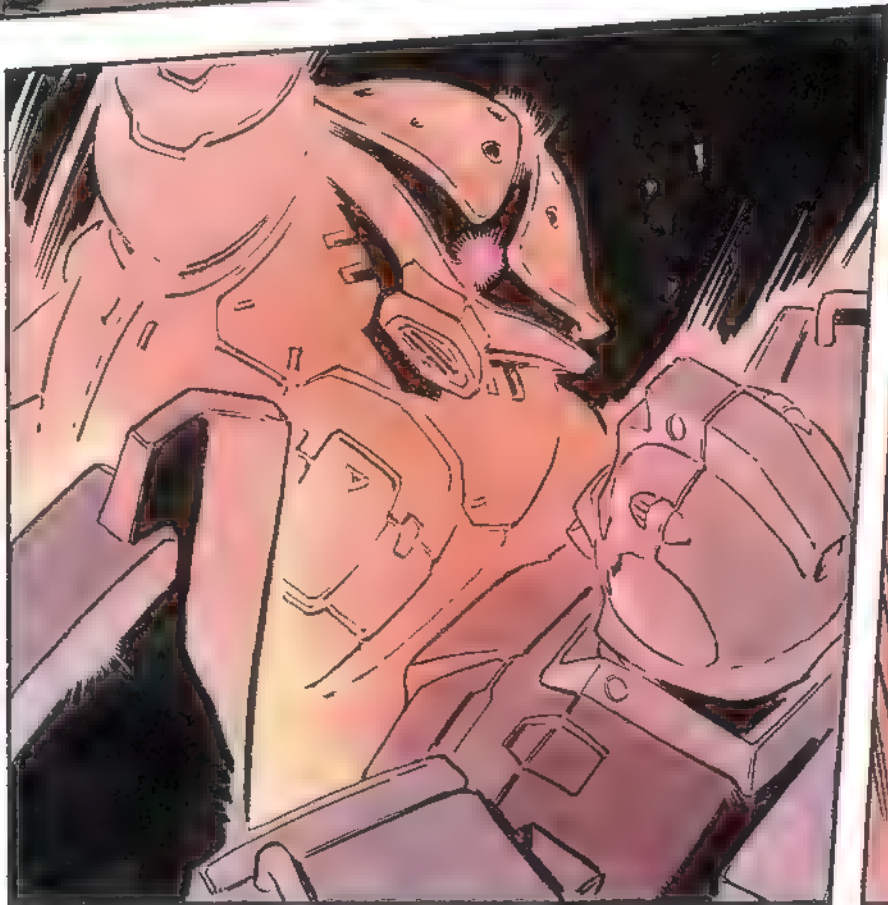
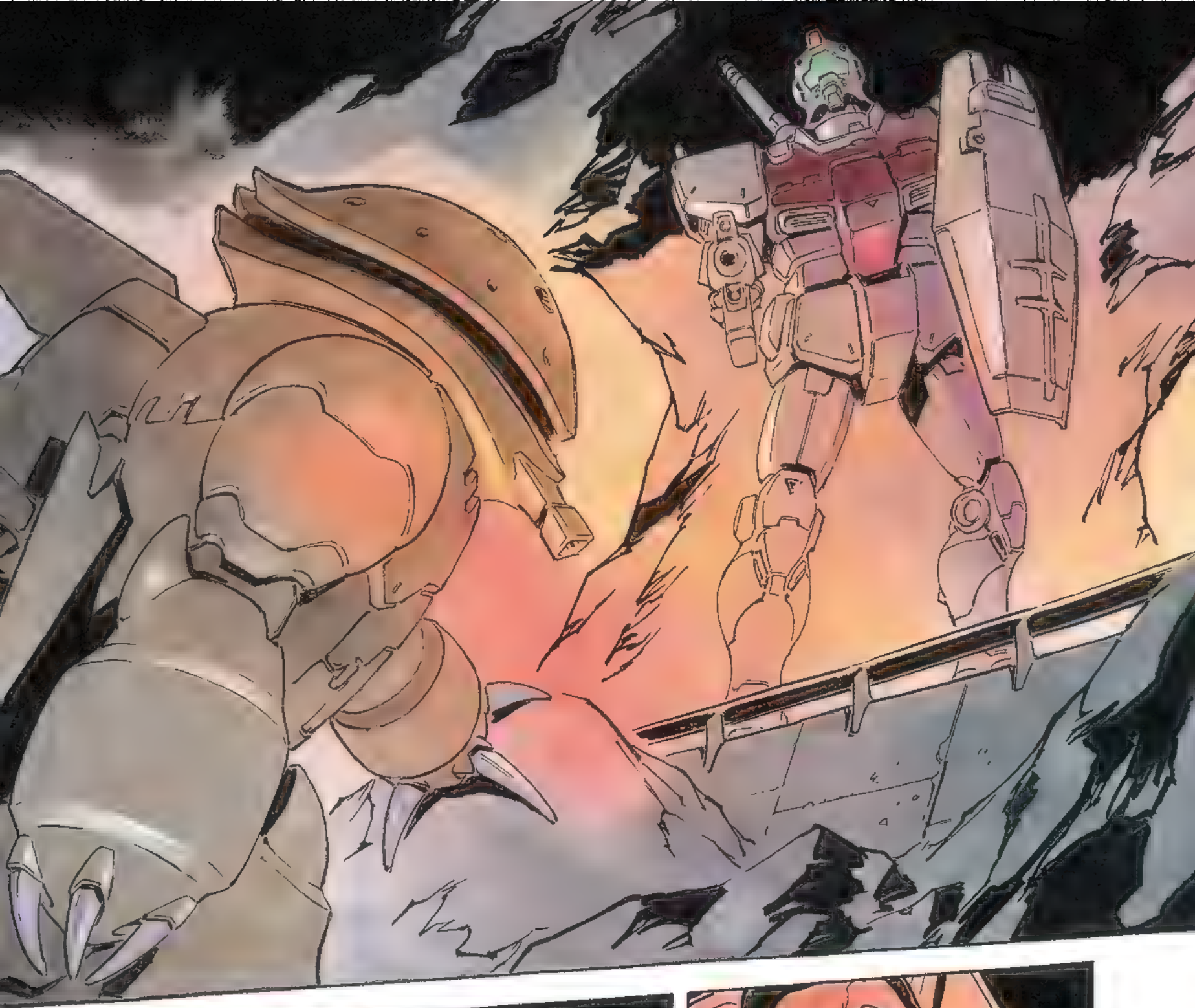
作戦は  
成功だ

そのことは  
もういい

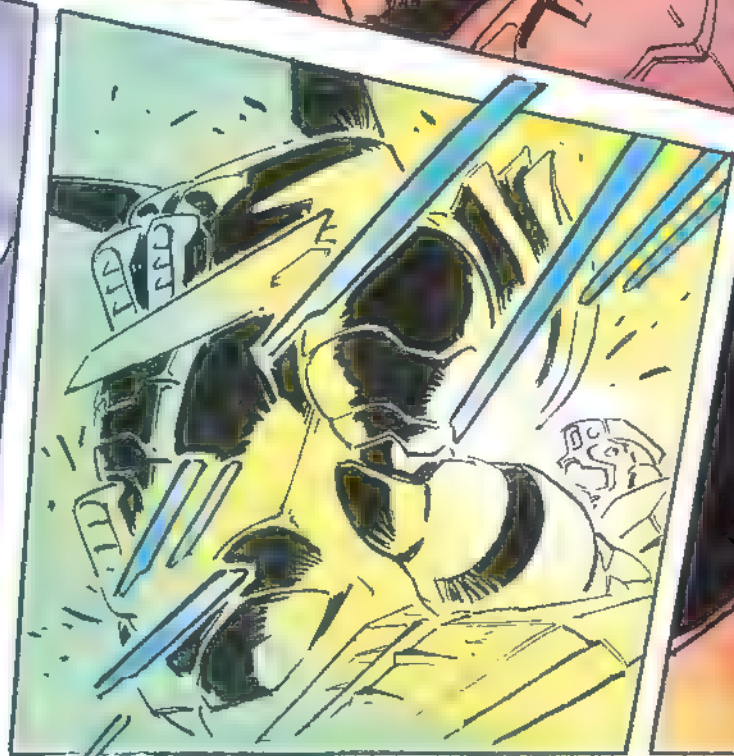
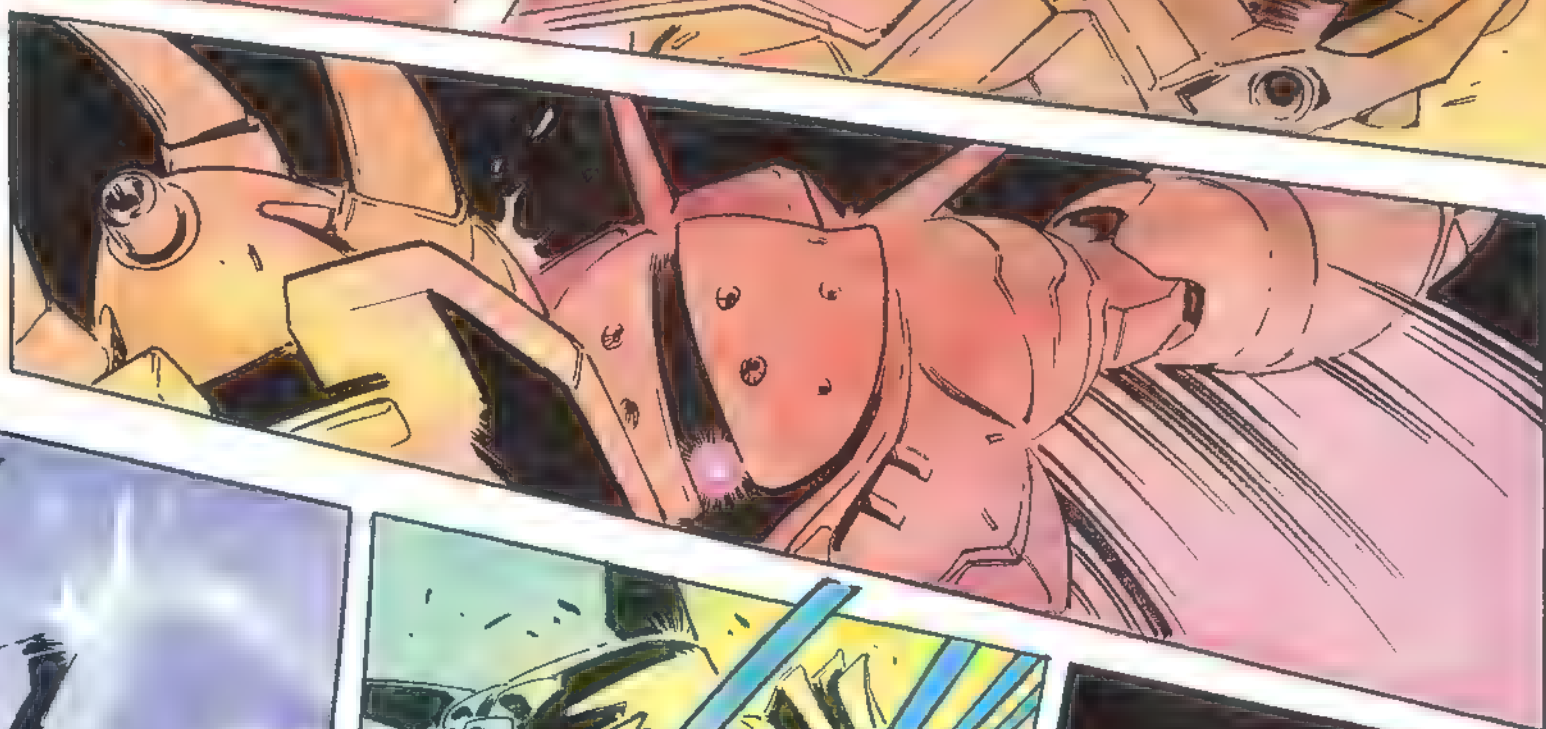
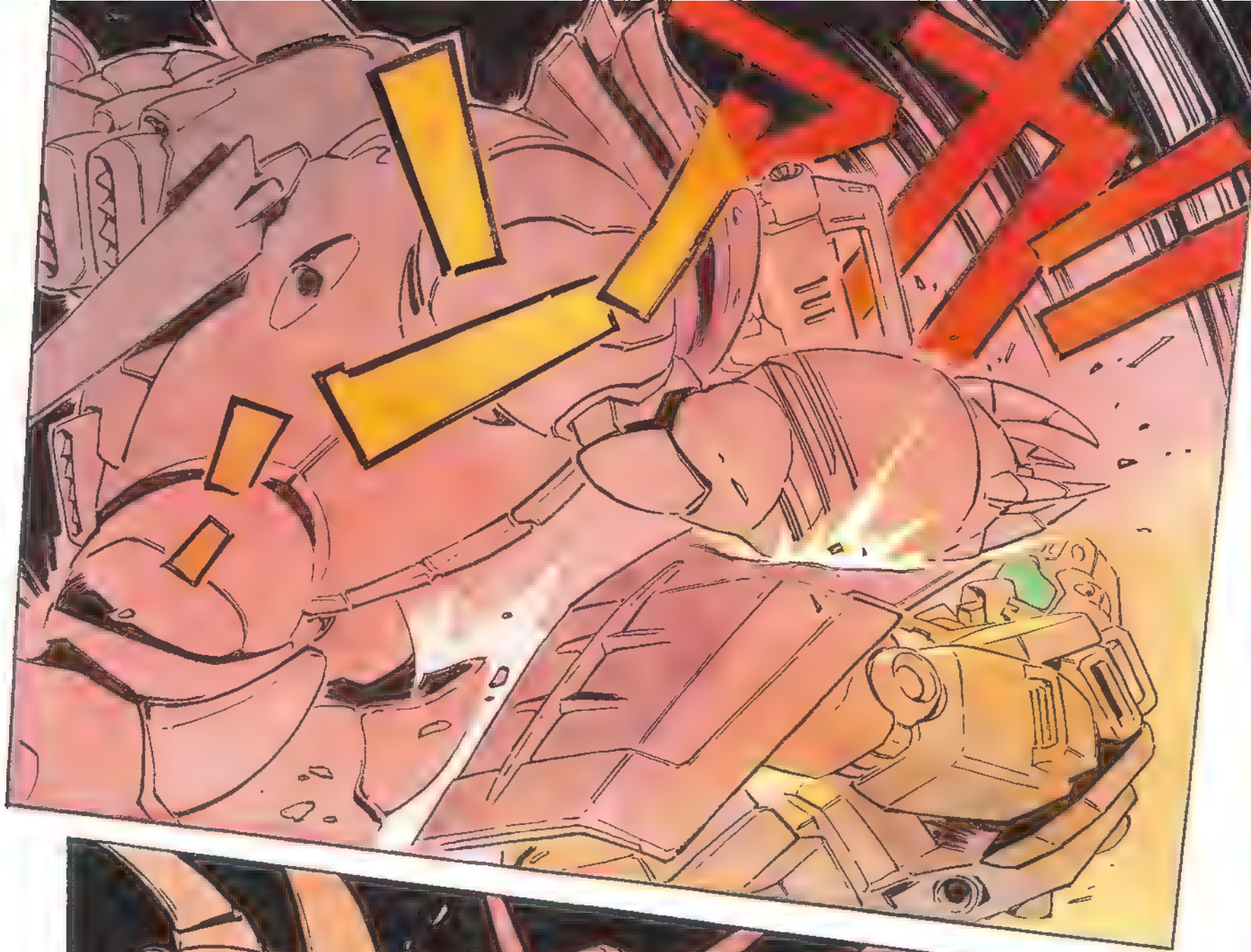
わかりません  
なぜ見つかった  
ほとんど処理  
されて  
しまったか



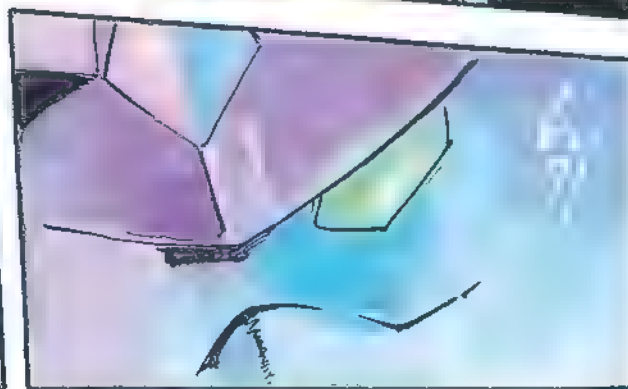
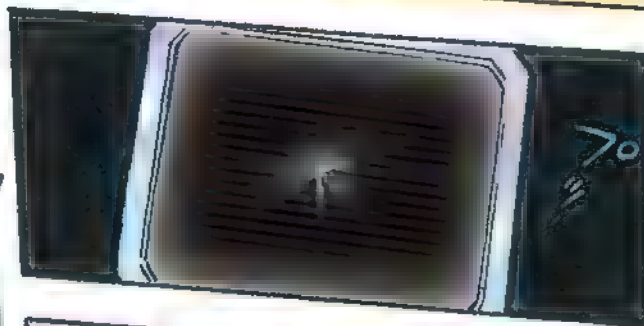
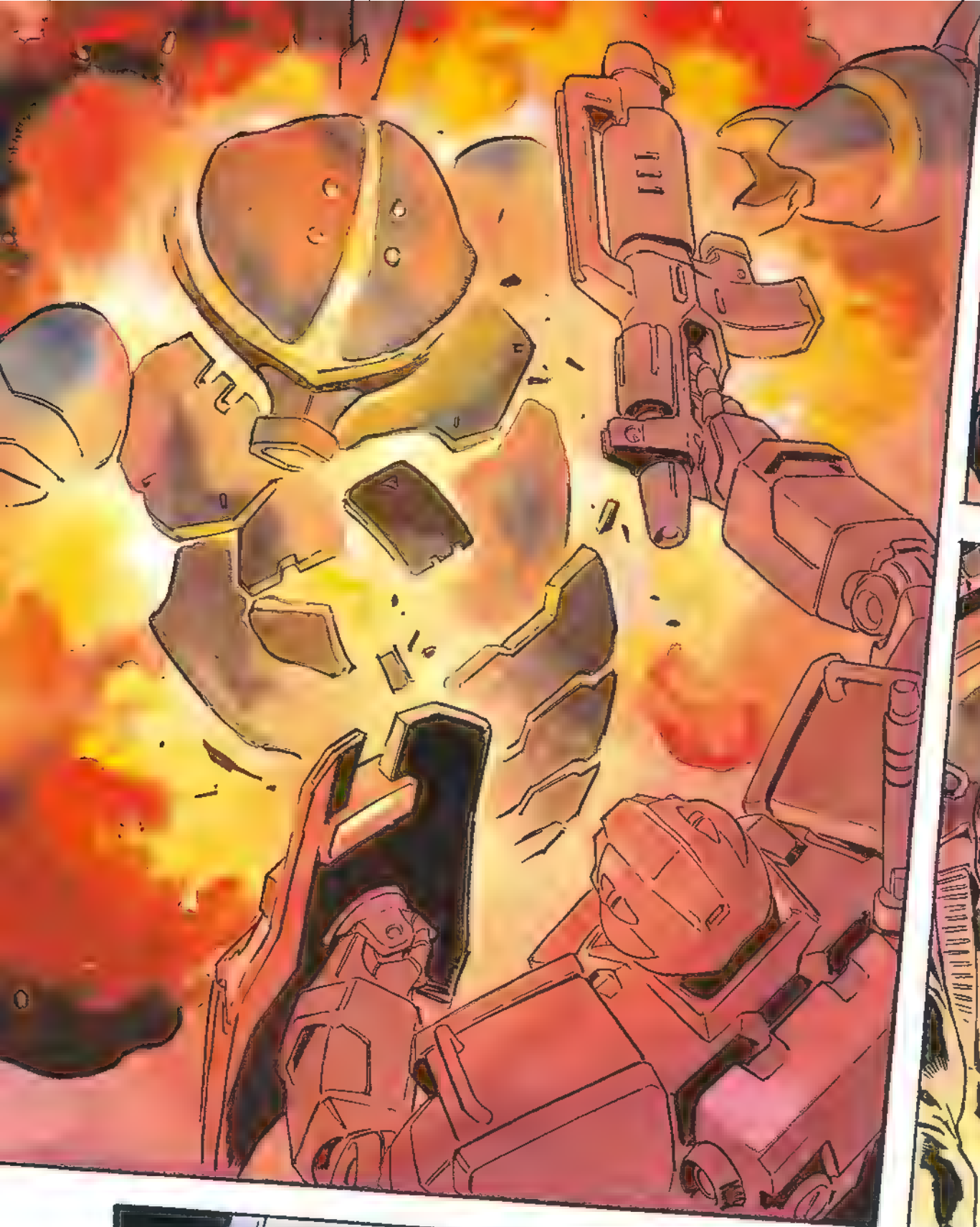


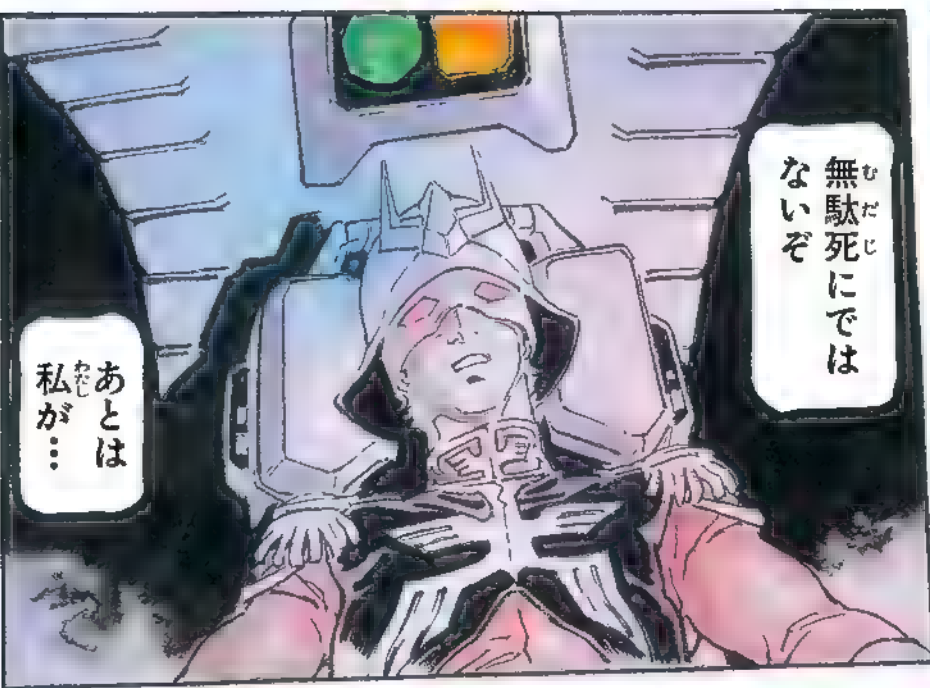












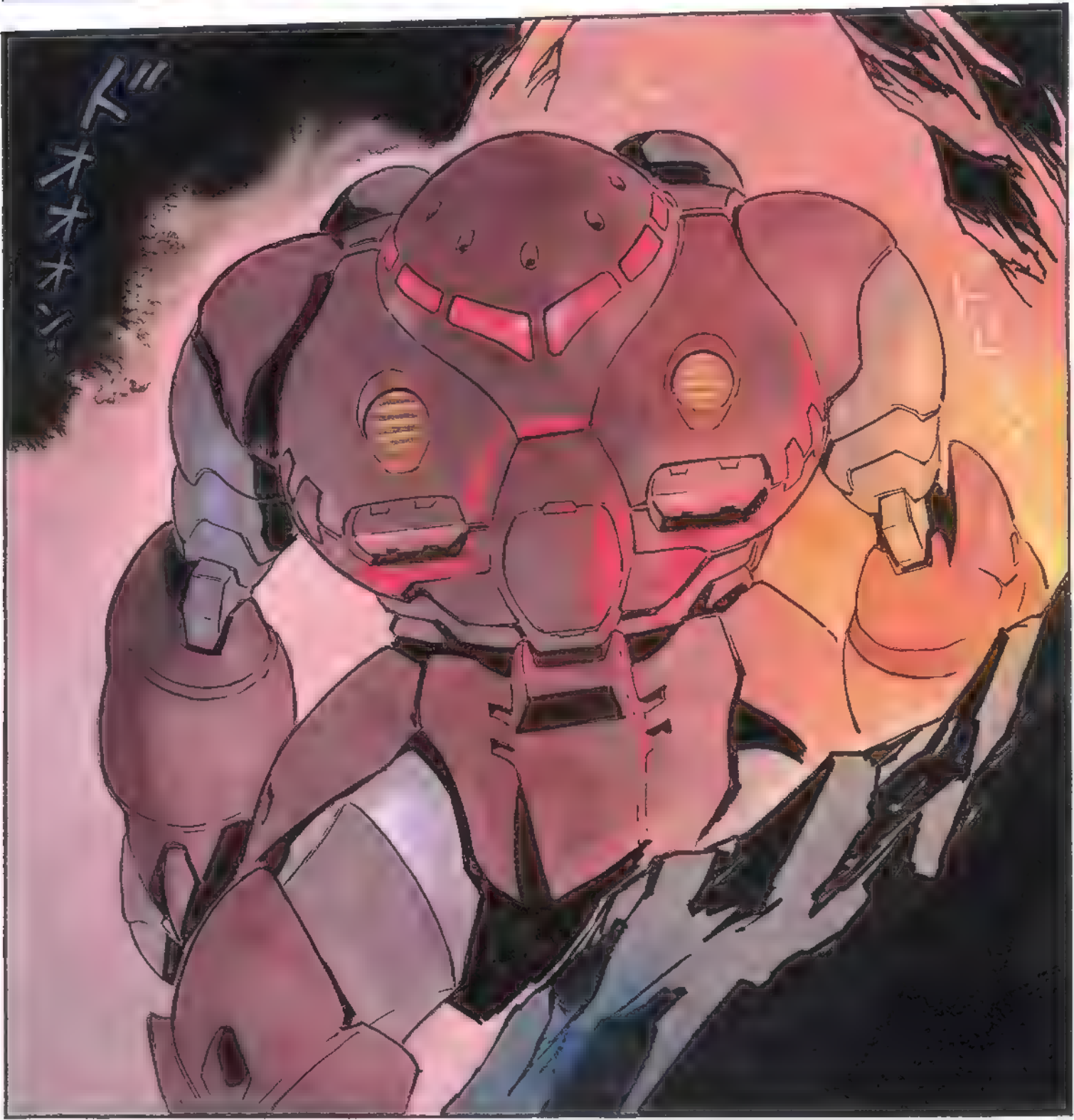
あとは  
私が...

無駄死には  
ないぞ



やられたか

しかし  
きさまは  
よくやった



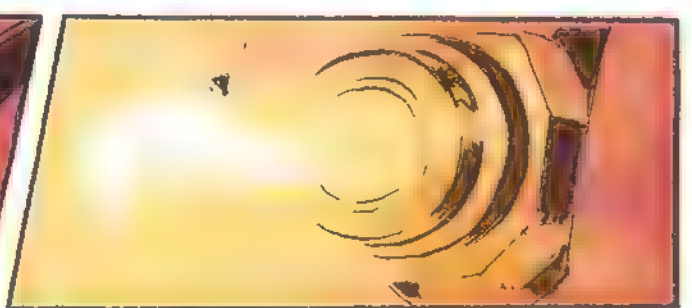
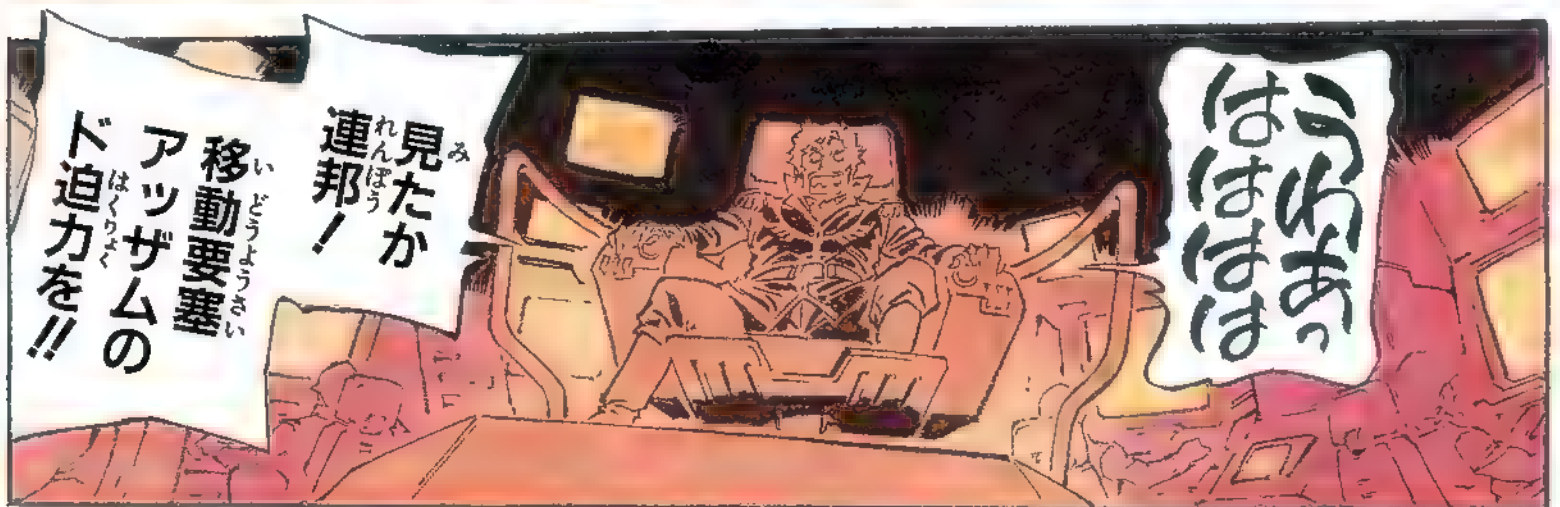
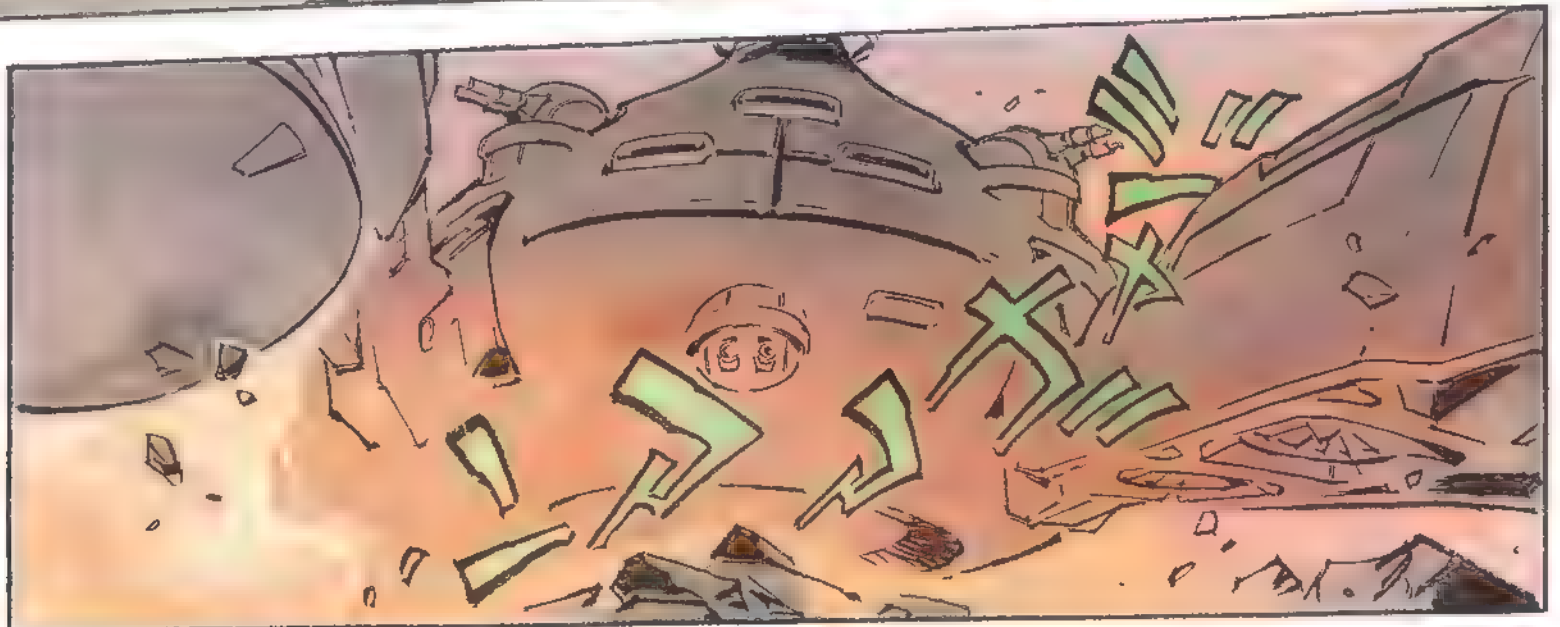
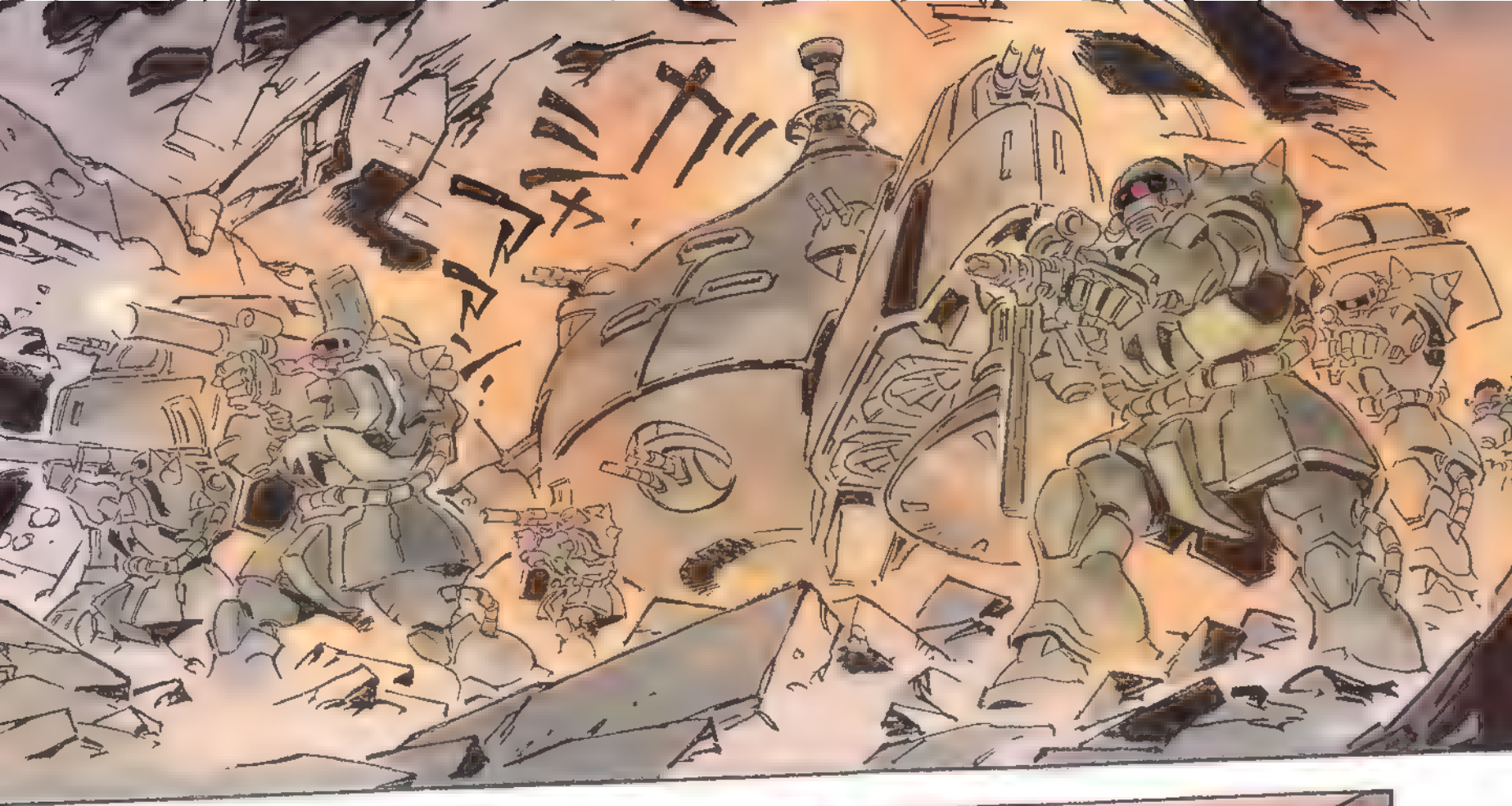
ド  
オオオオ



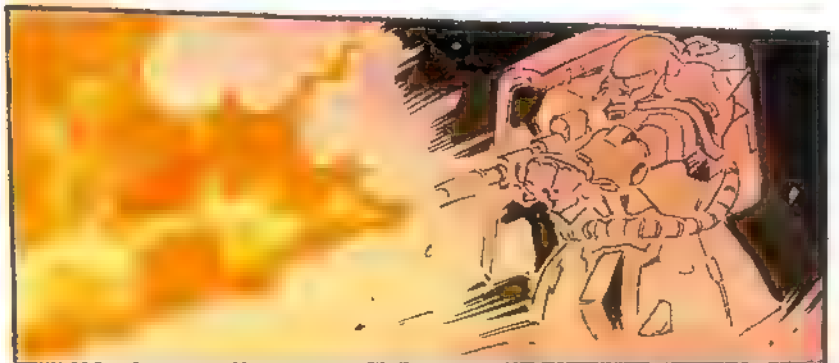
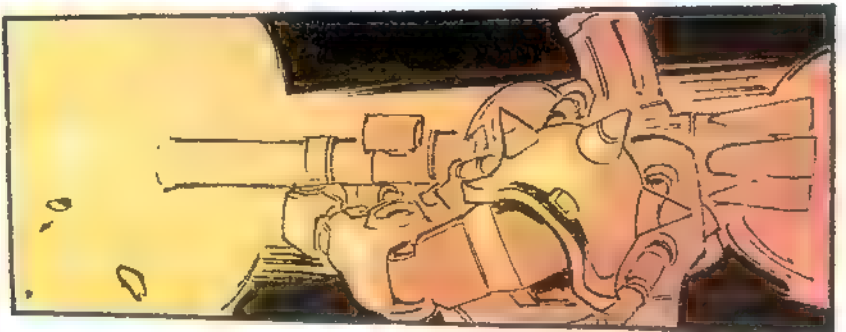
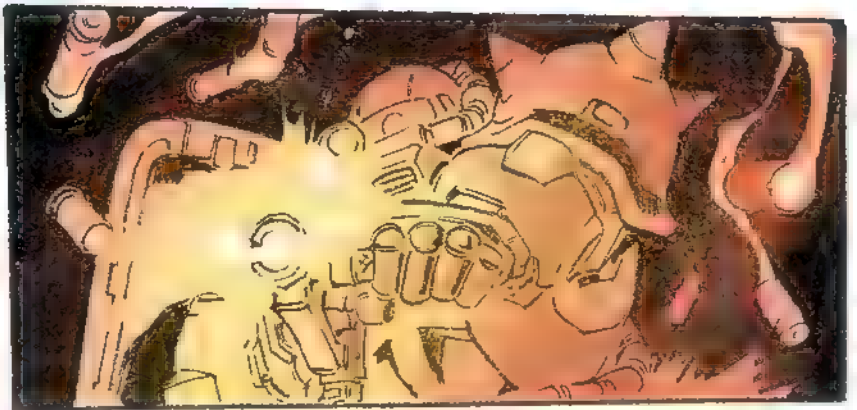
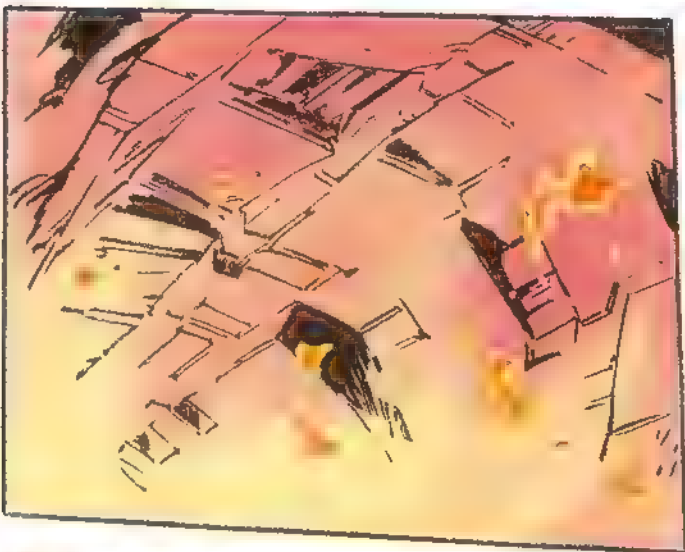
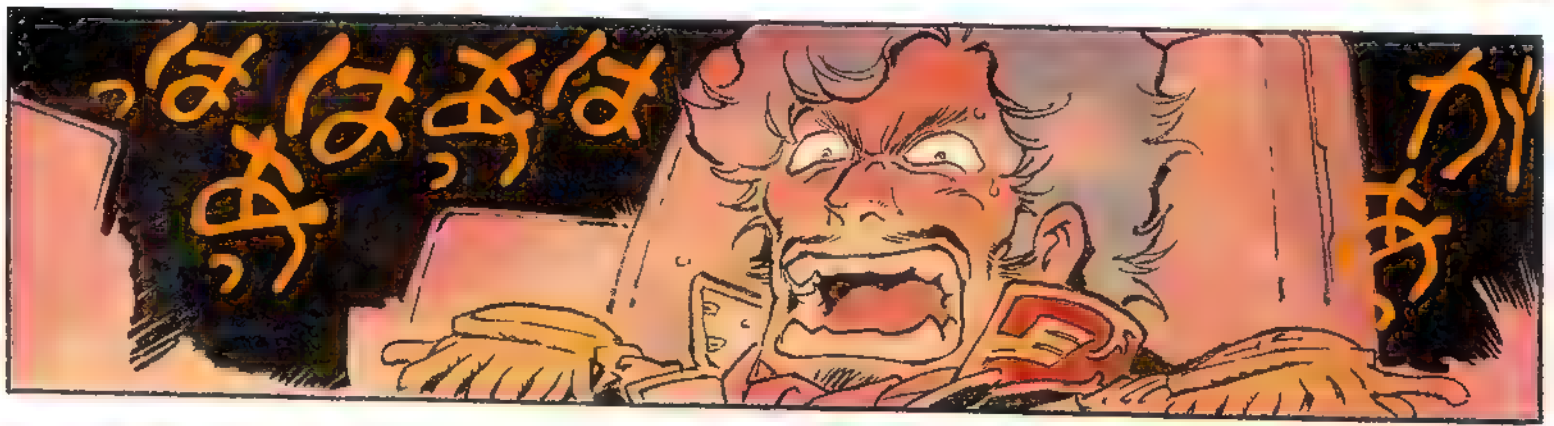
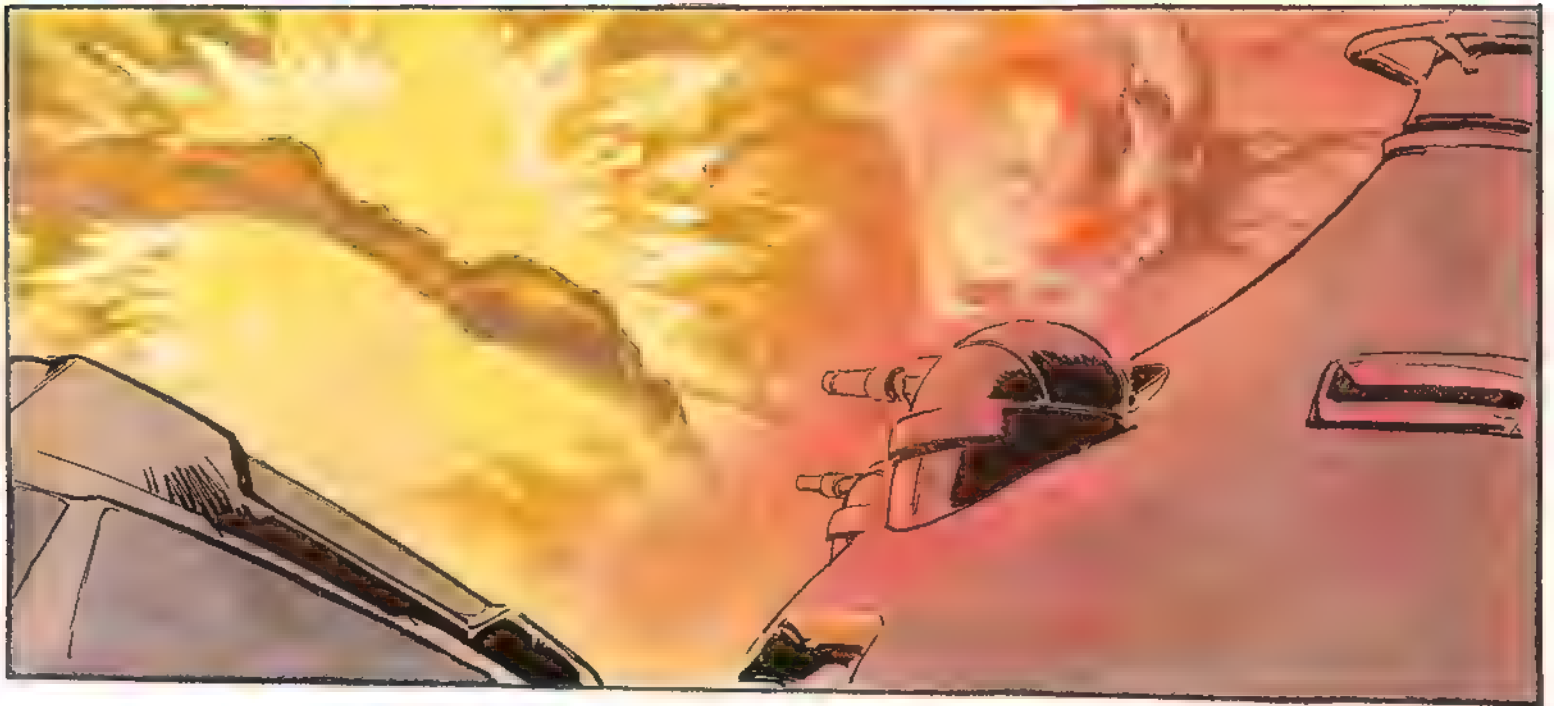
—ジャブロー編・後—

SECTION  
IX











破断！  
R5  
はだん

ケーブル溝で火災  
こうかい

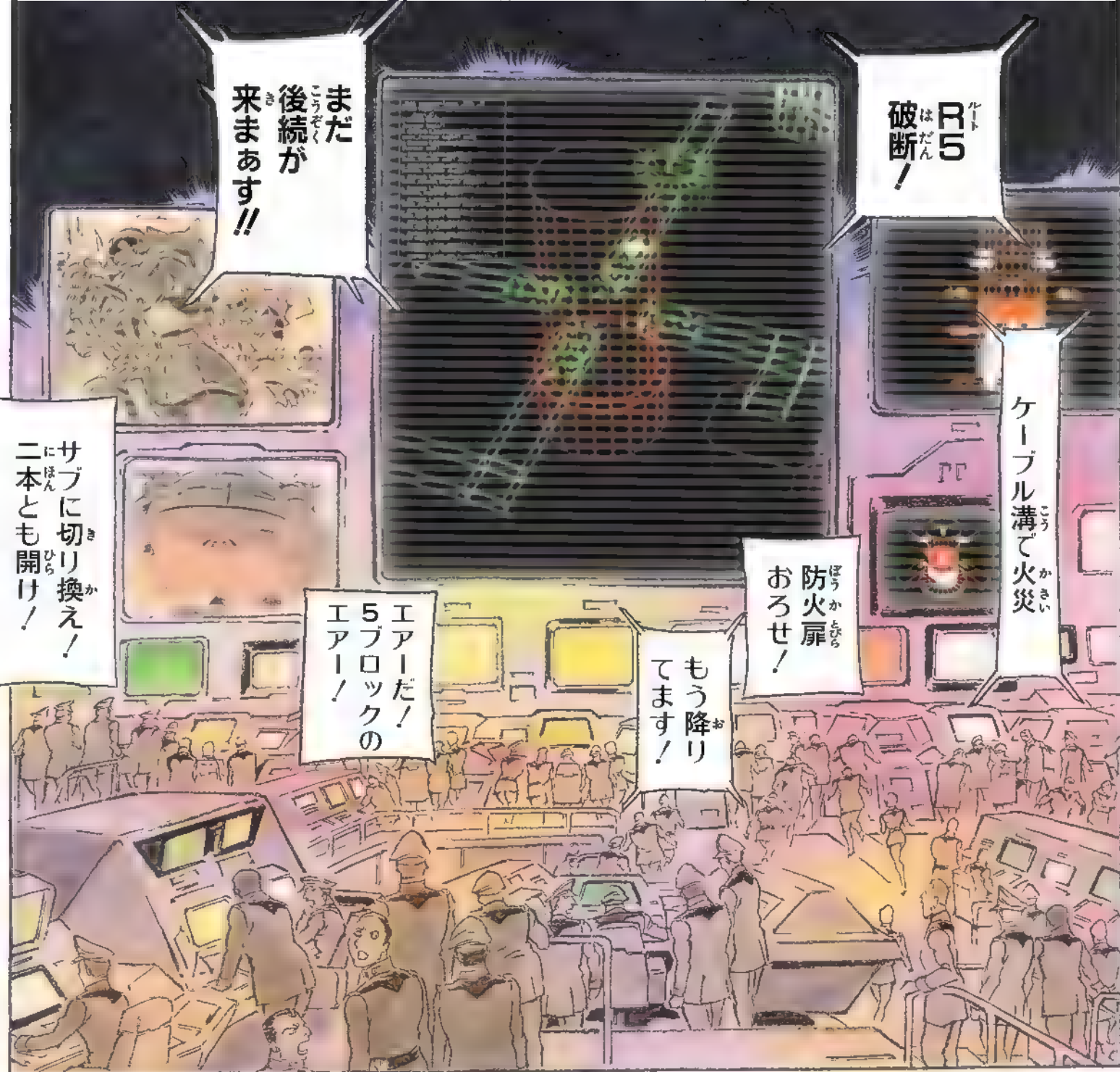
防火扉  
ほうか  
おろせ！

もう降り  
お  
てます！

エアード！  
5ブロックの  
エア！

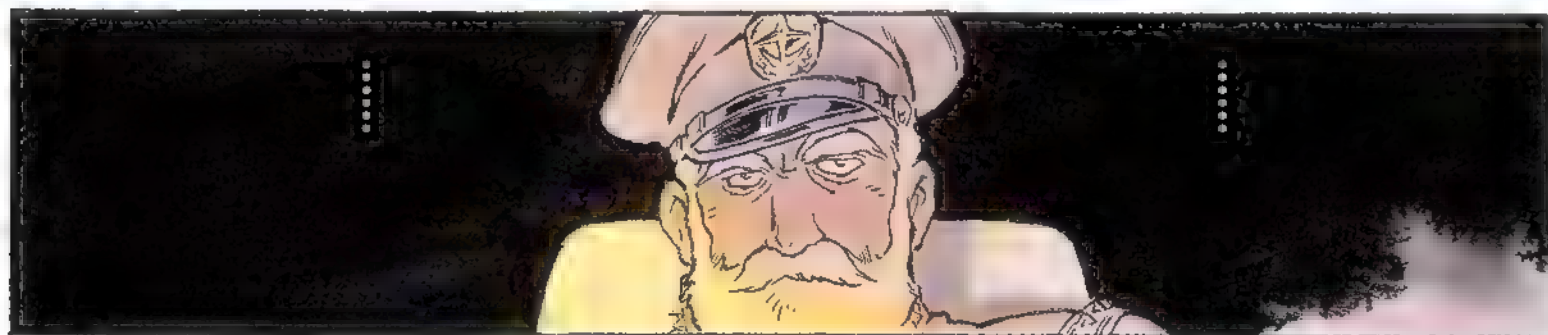
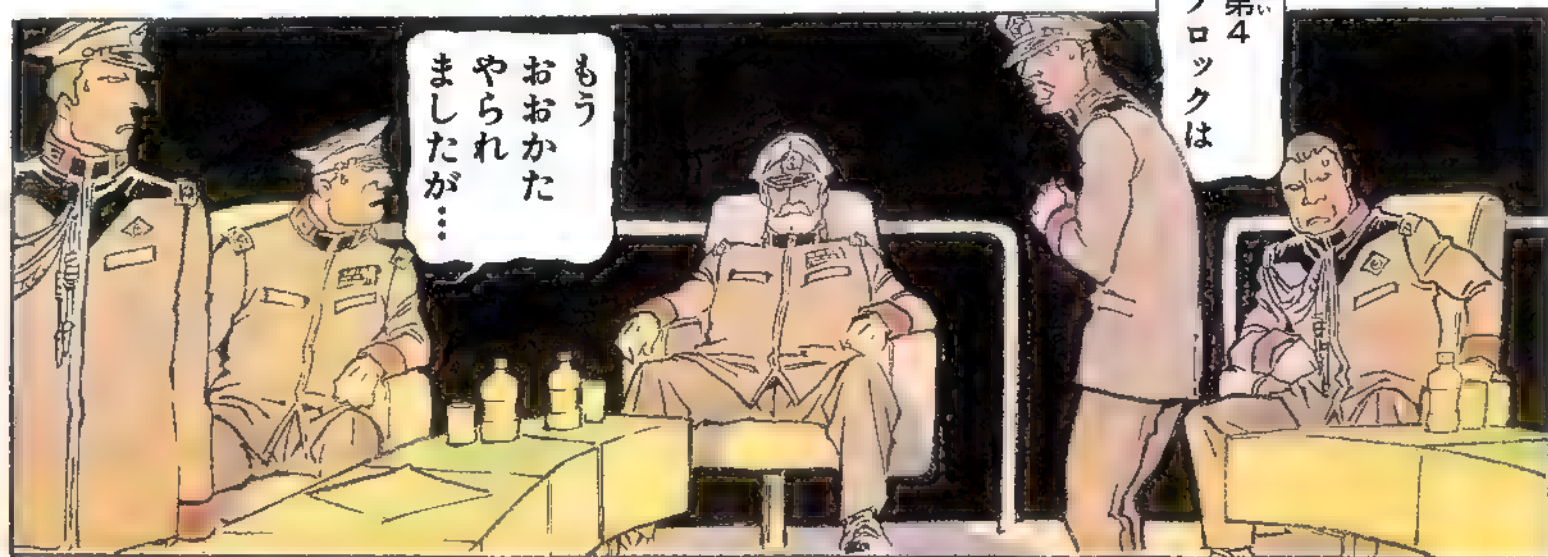
まだ  
こうぞく  
後続が  
来ます！！

サブに切り換え！  
にほん  
二本とも開け！

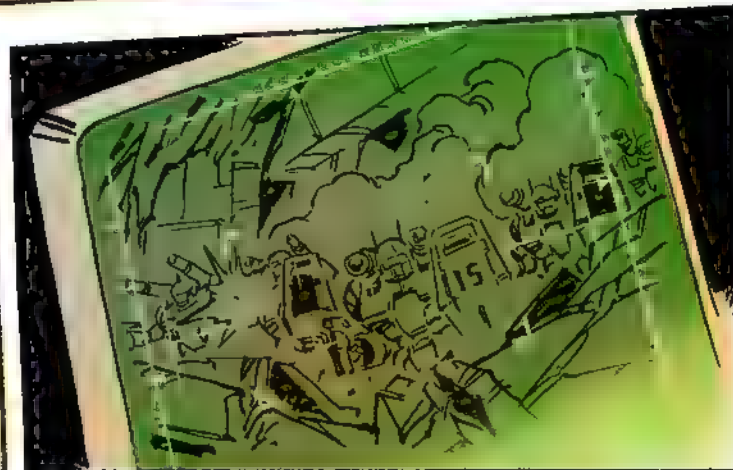
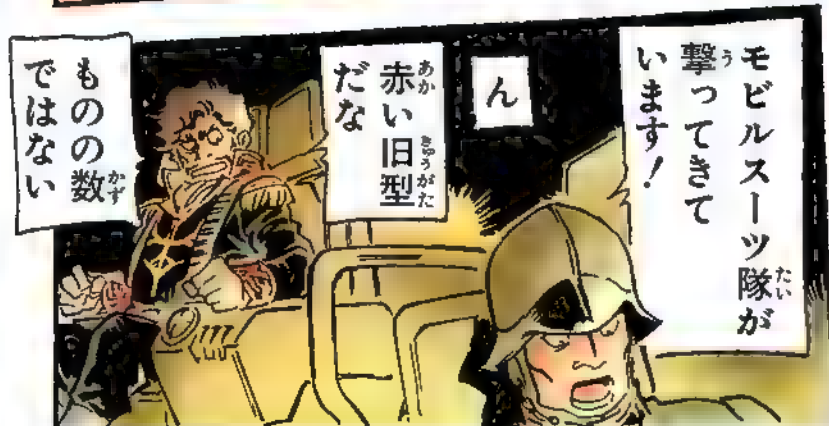
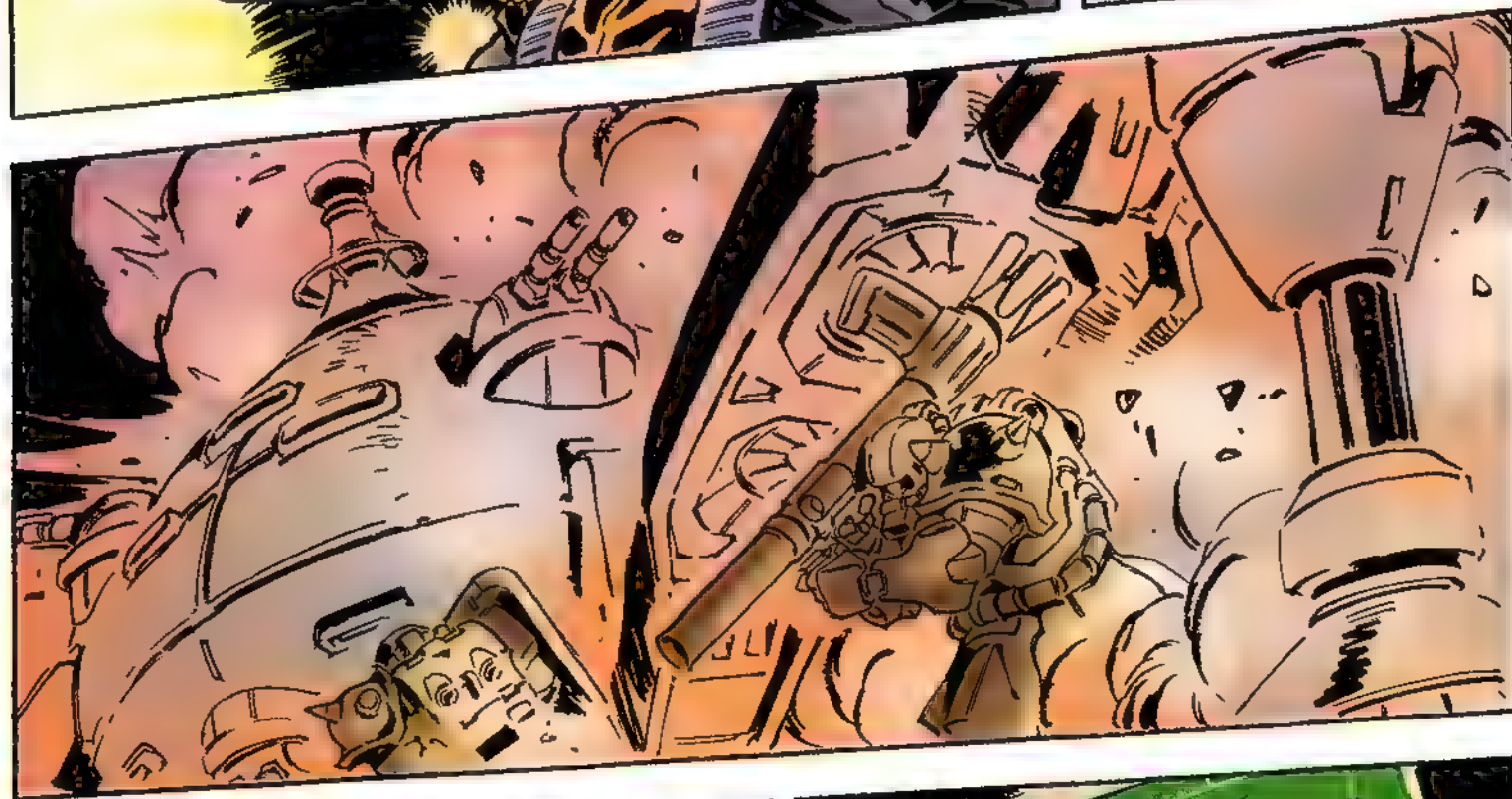
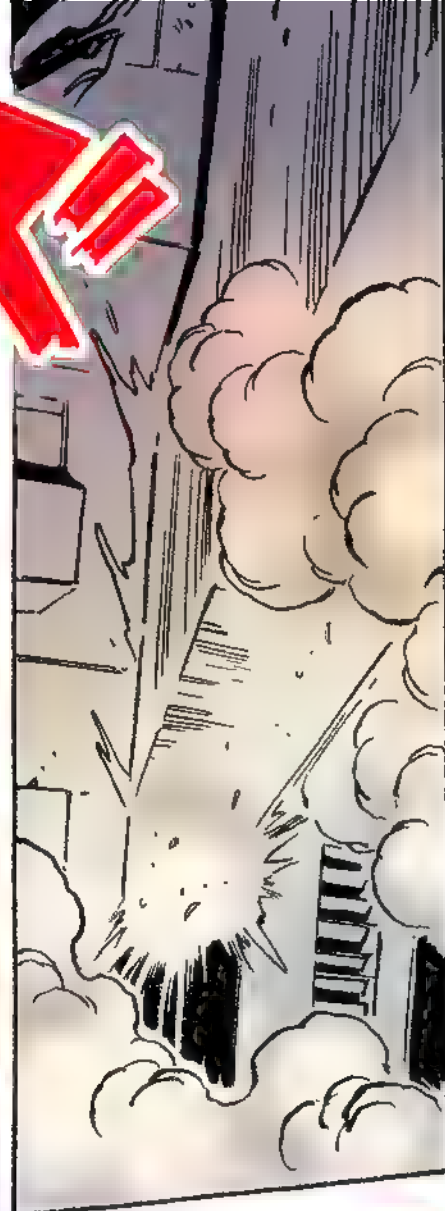
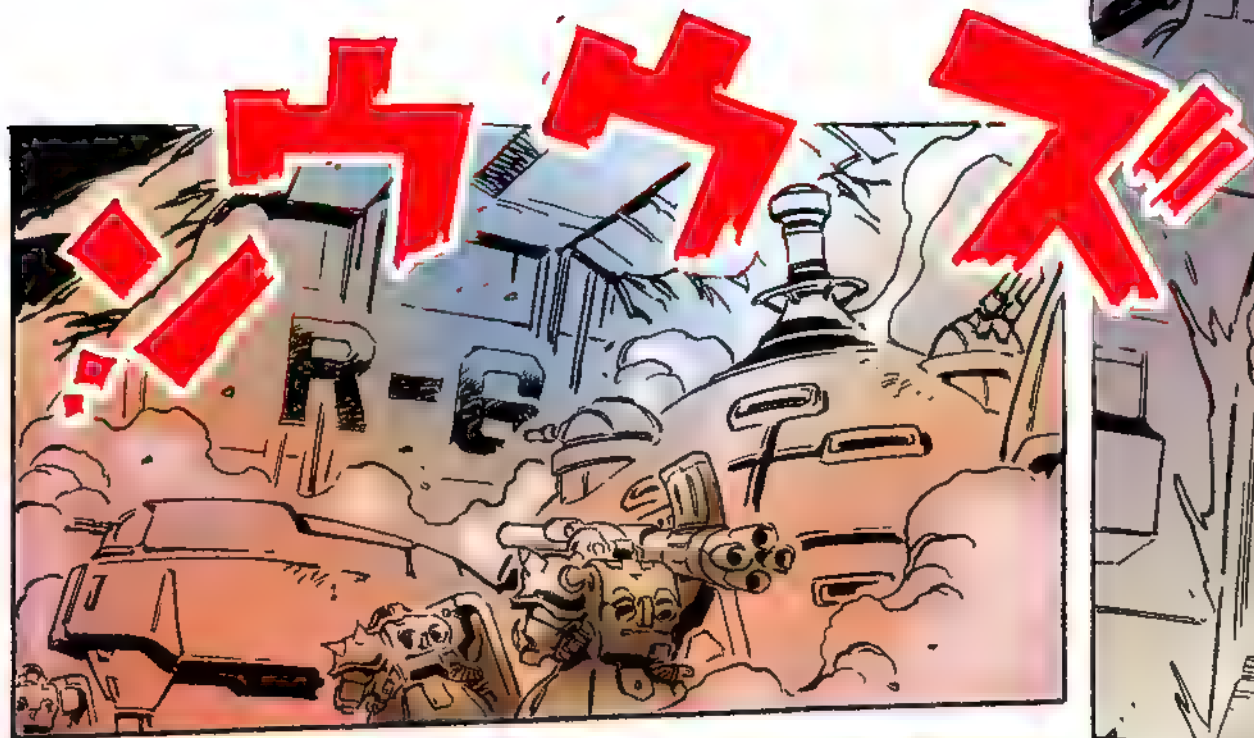


第4  
ブロックは

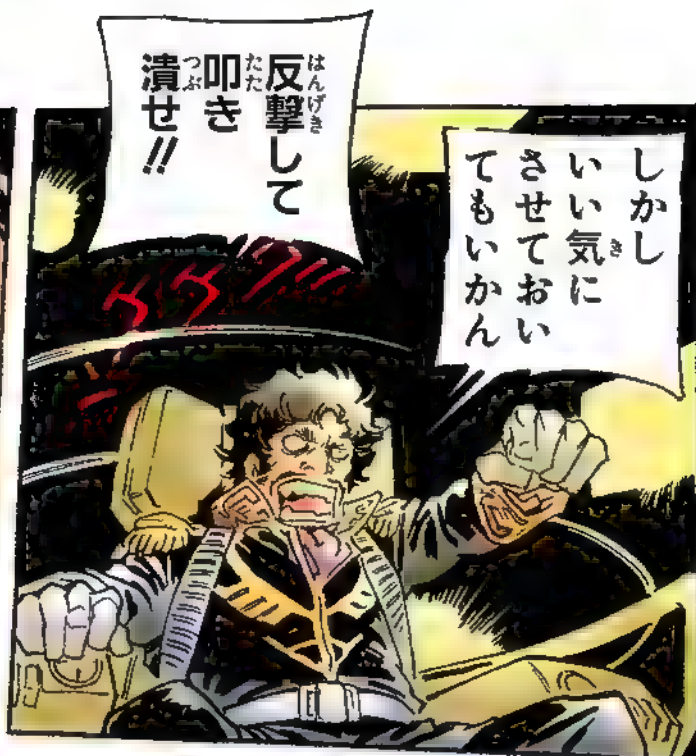
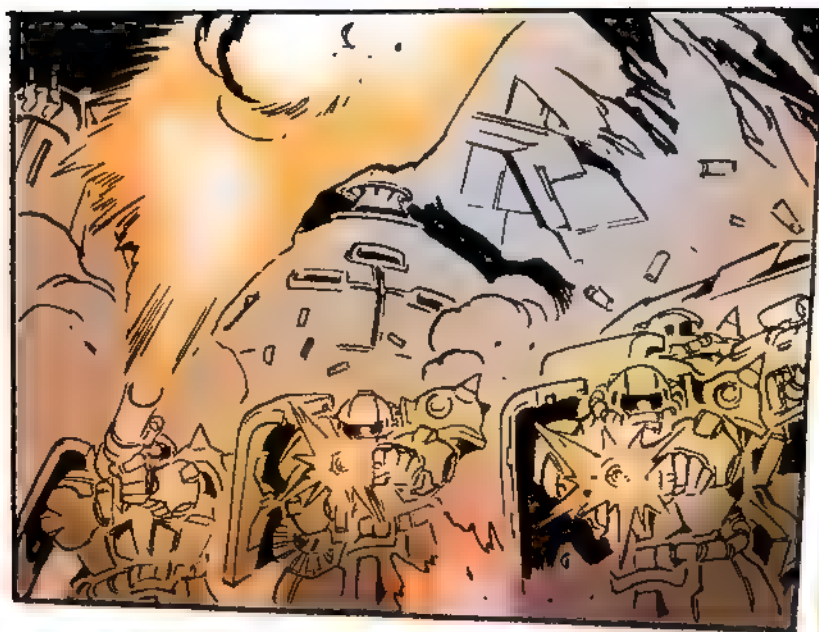
もう  
おおかた  
やられ  
ましたか…











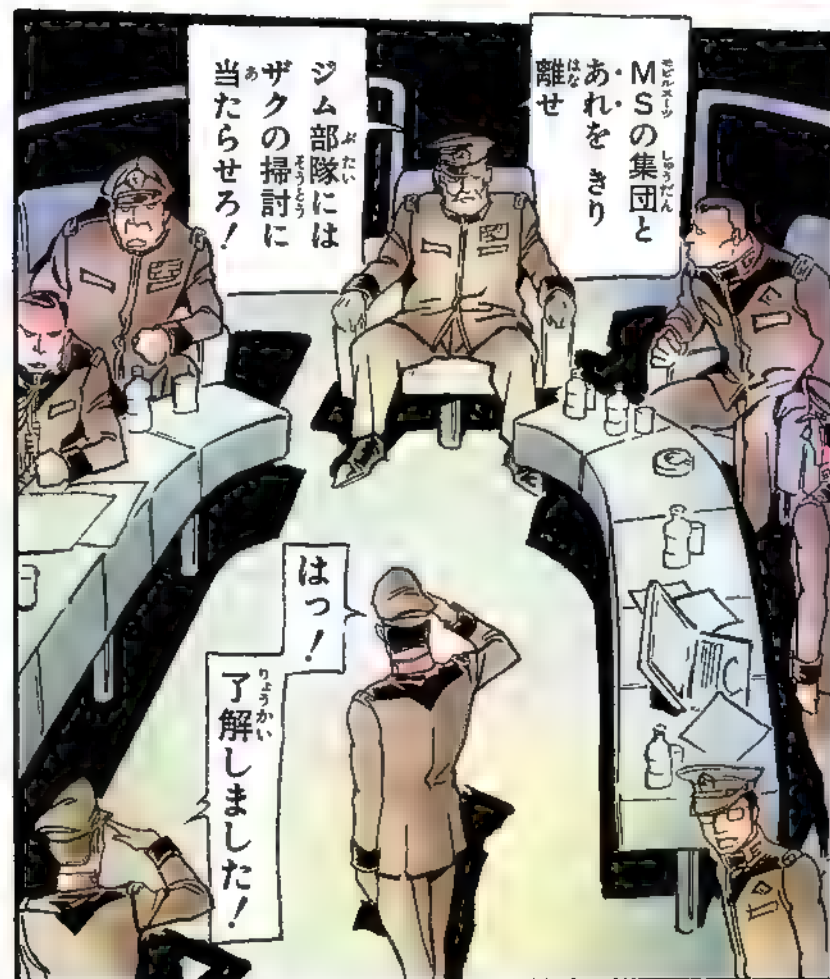
はんげき  
反撃して  
叩き  
つぶせ!!

しかし  
いい気に  
させておい  
てもいかん



これは  
いけるかも  
しれません

団部隊に  
突つかかって  
いきますな

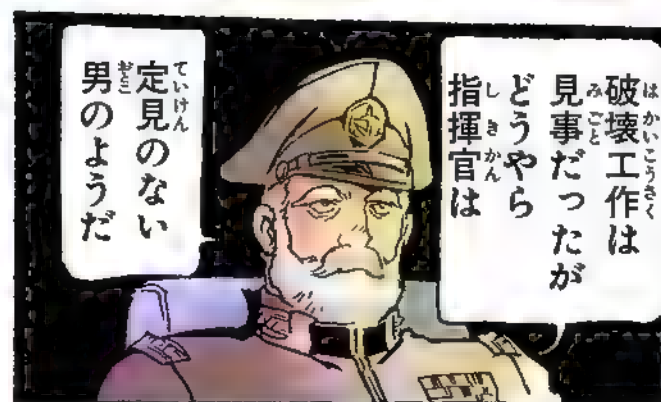


ジム部隊には  
ザクの掃討に  
当たらせろ!

M.S.の集団と  
あれをきり  
離せ

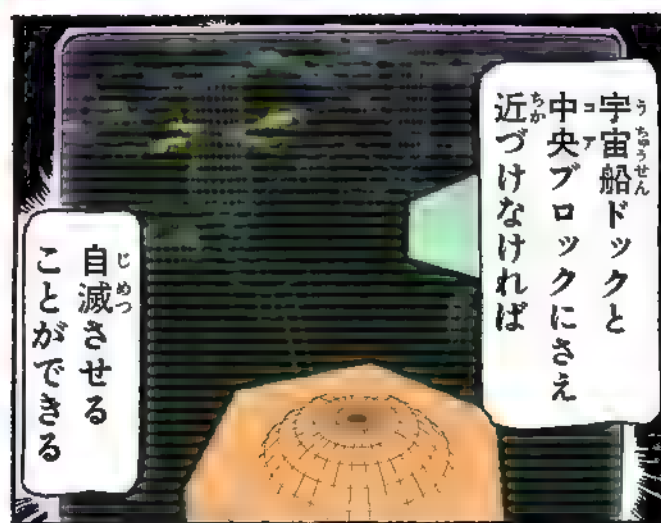
はっ!

了解しました!



定見のない  
男のようだ

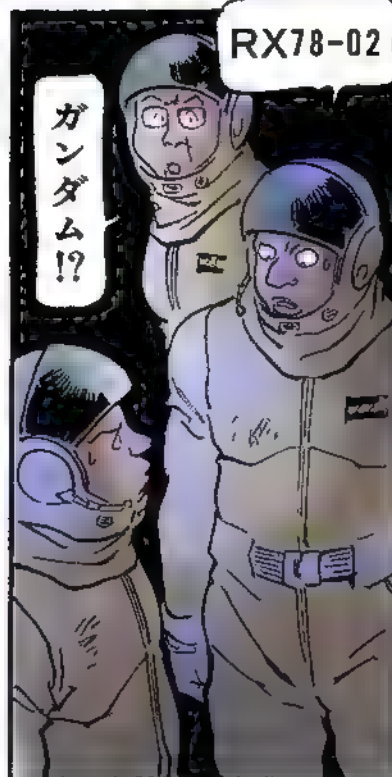
破壊工作は  
見事だった  
が  
指揮官は  
どうやら



宇宙船ドックと  
中央ブロックにさえ  
近づけなければ

自滅させる  
ことができる

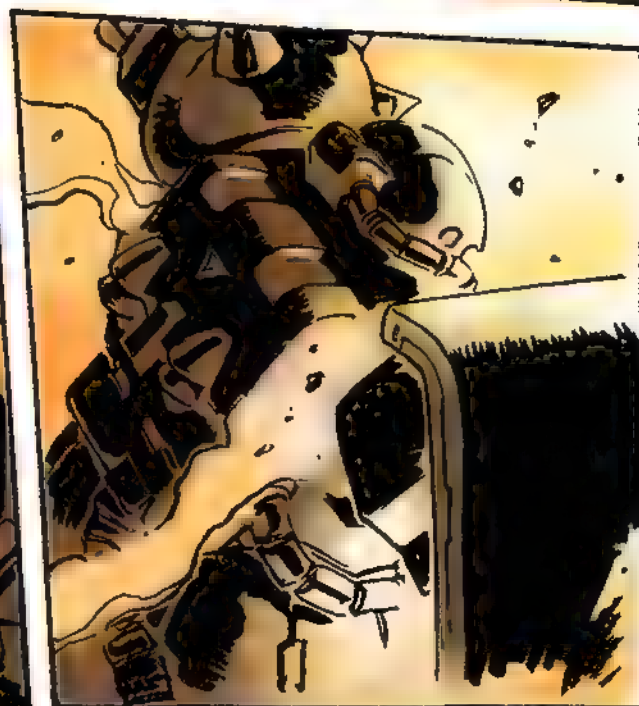
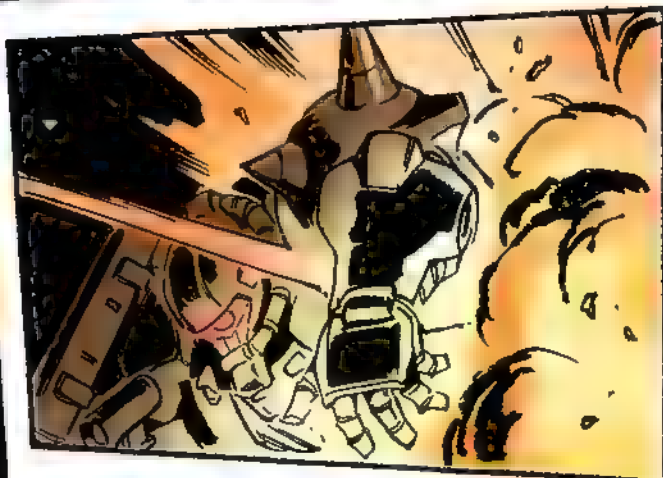
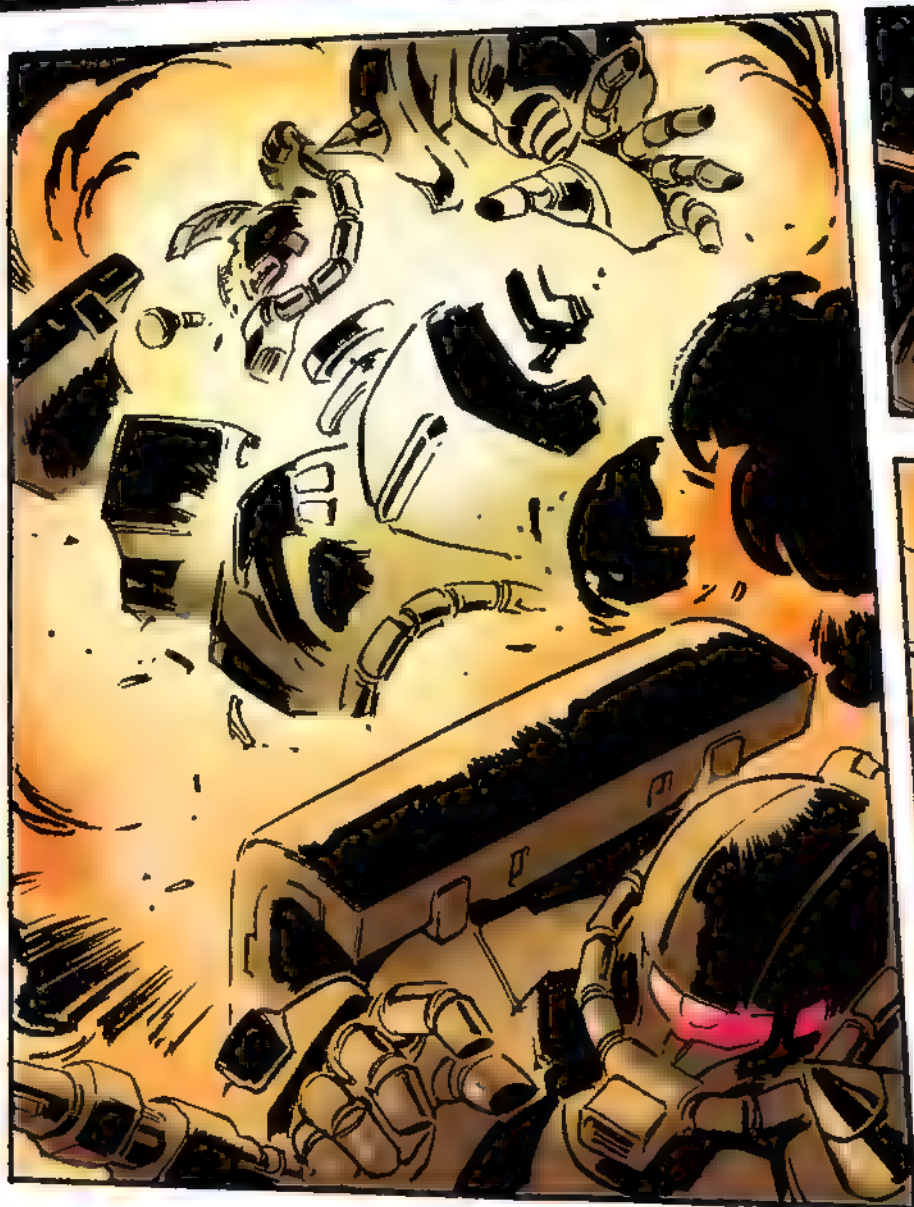
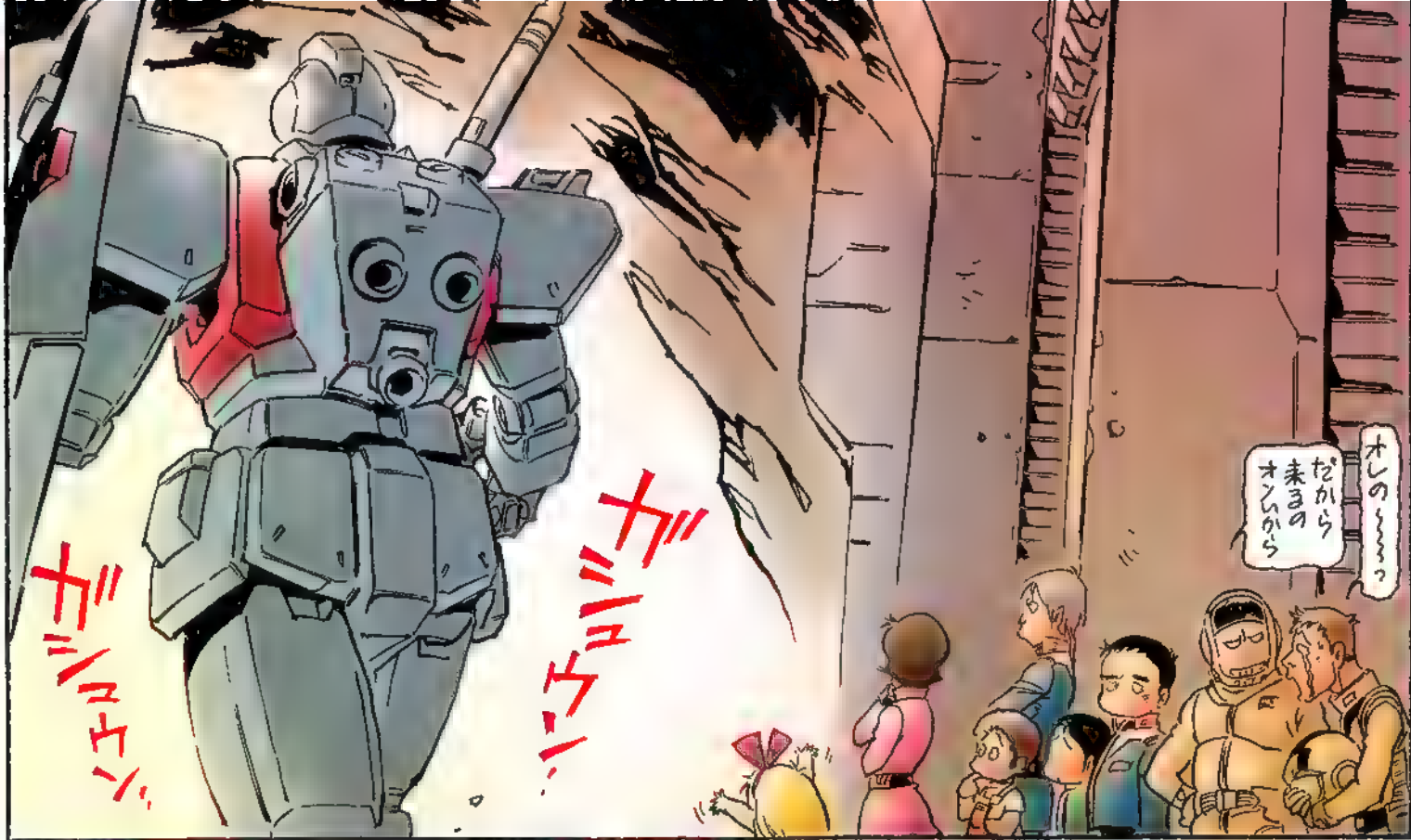




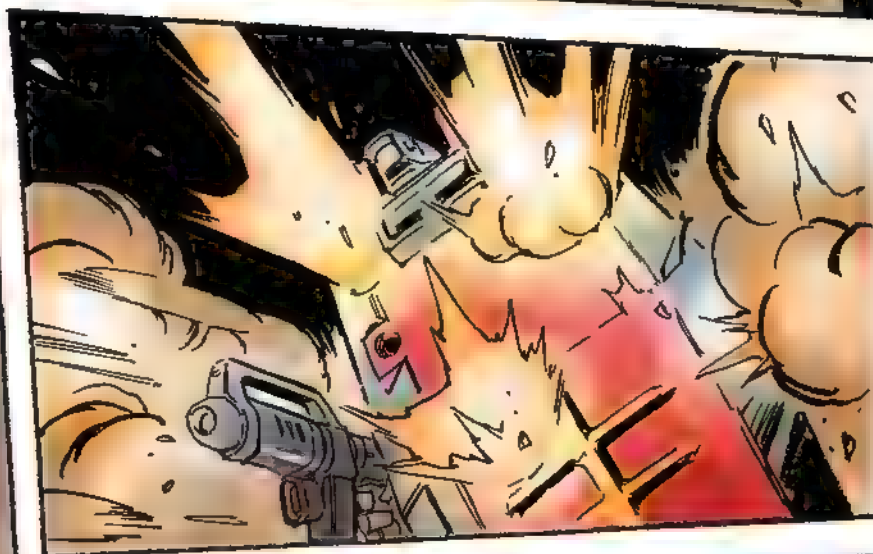
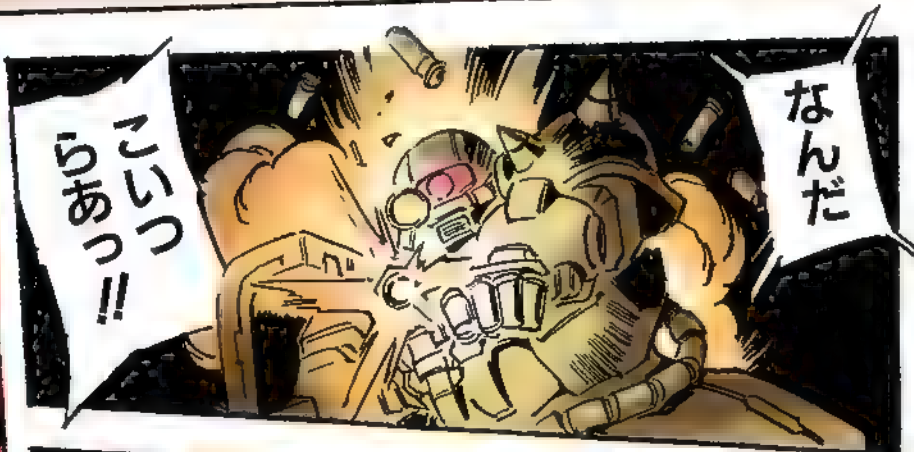
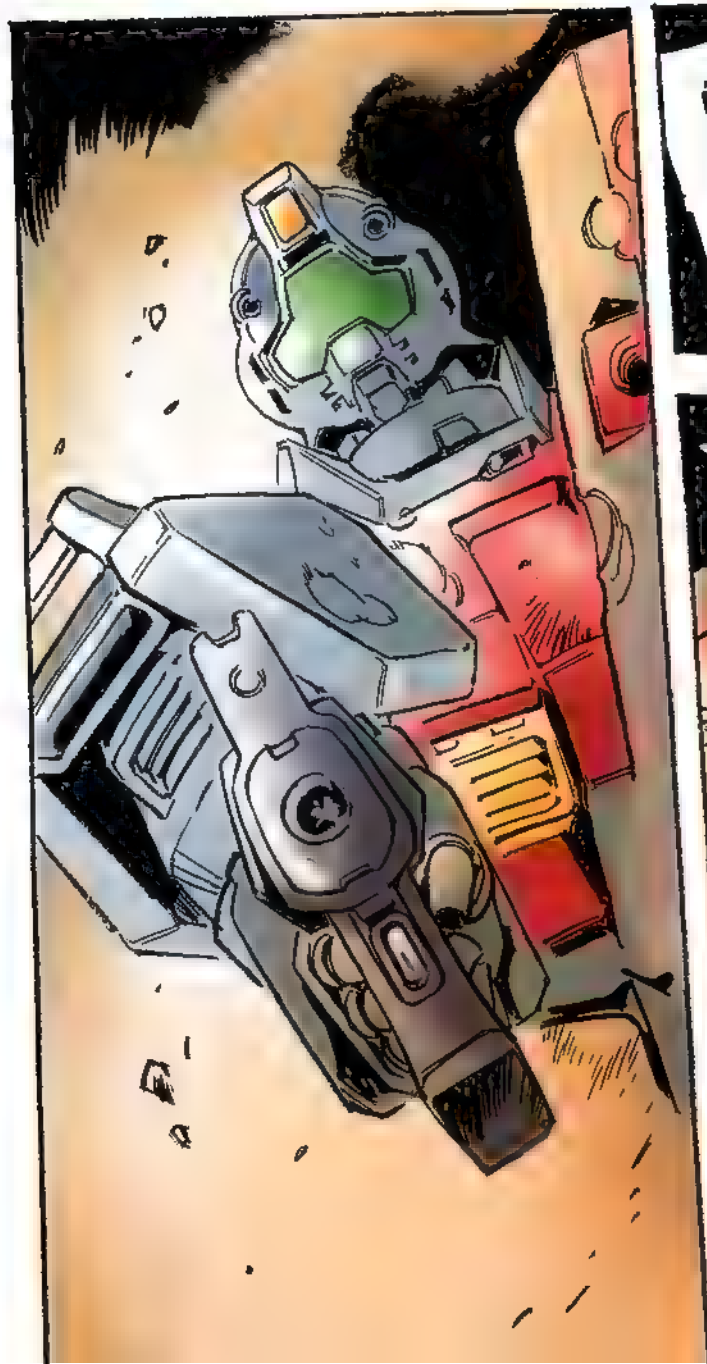
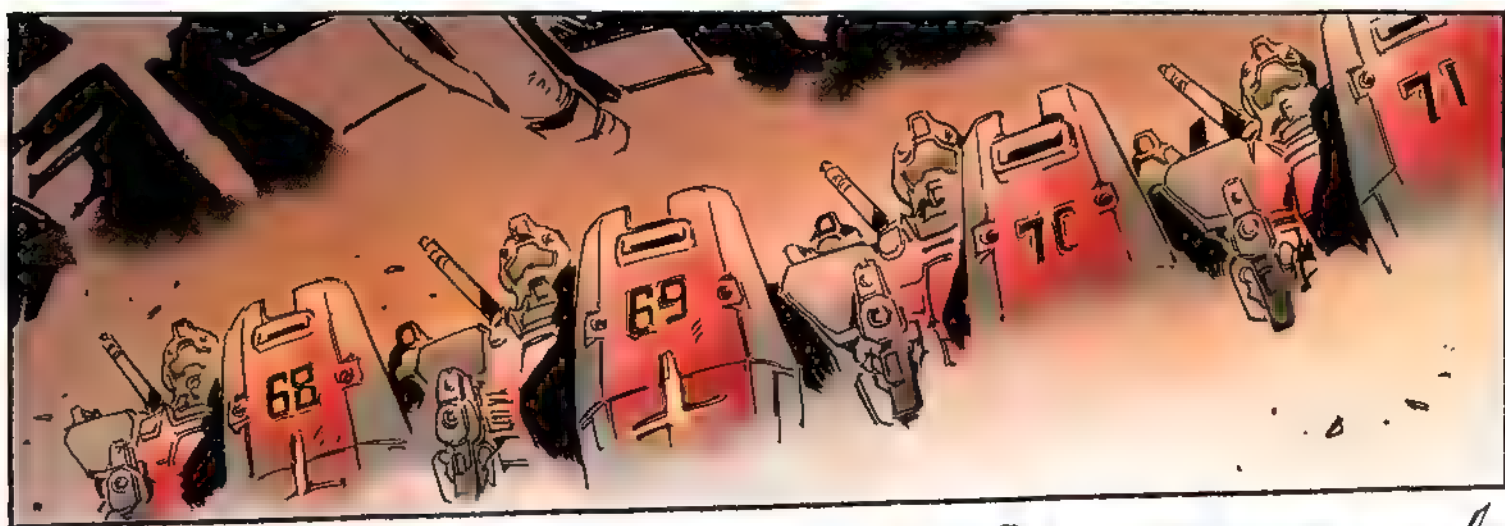
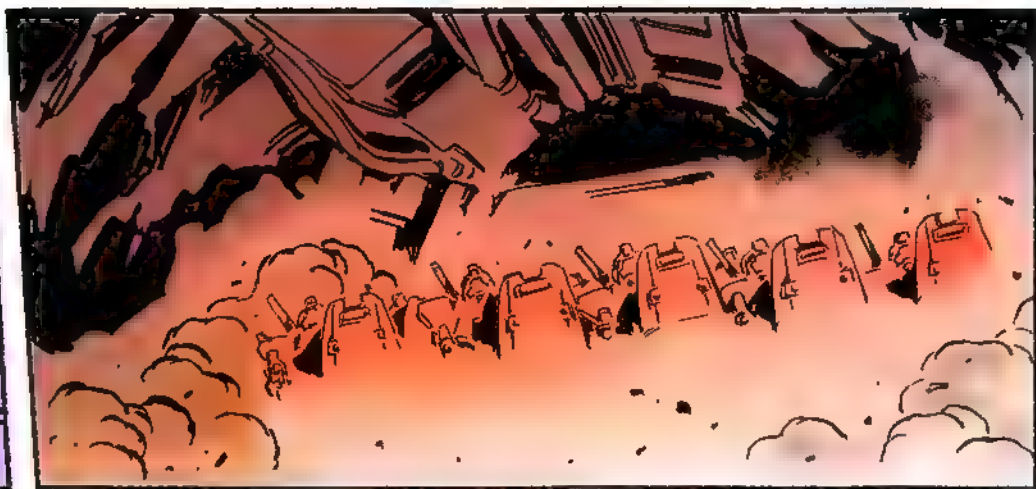




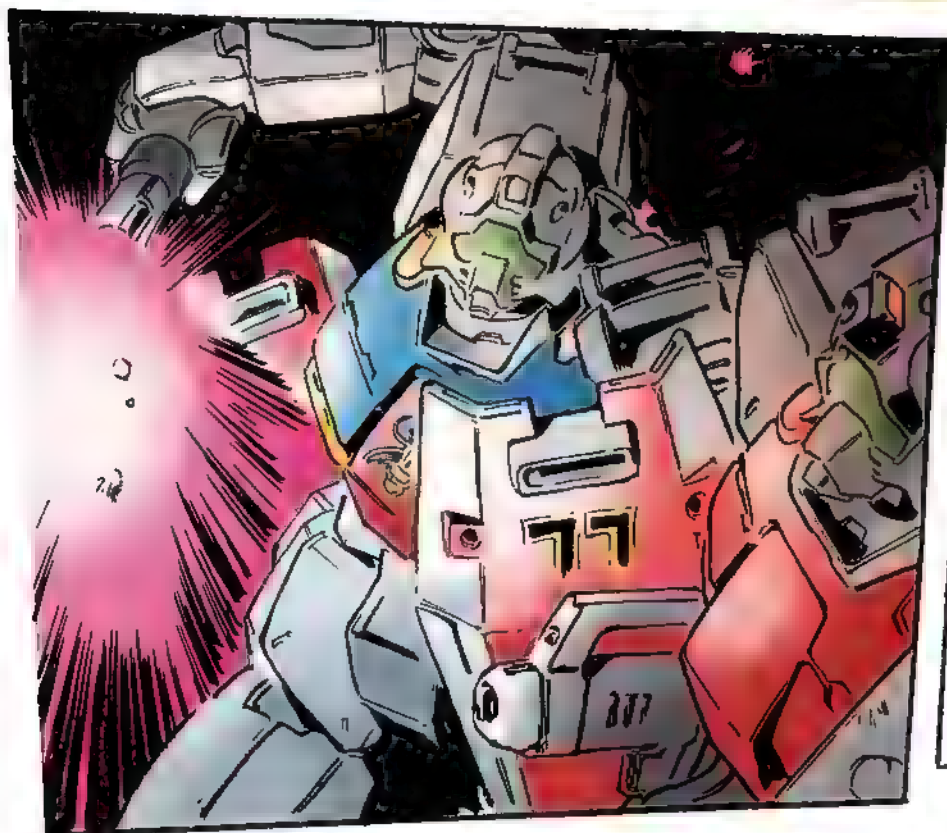
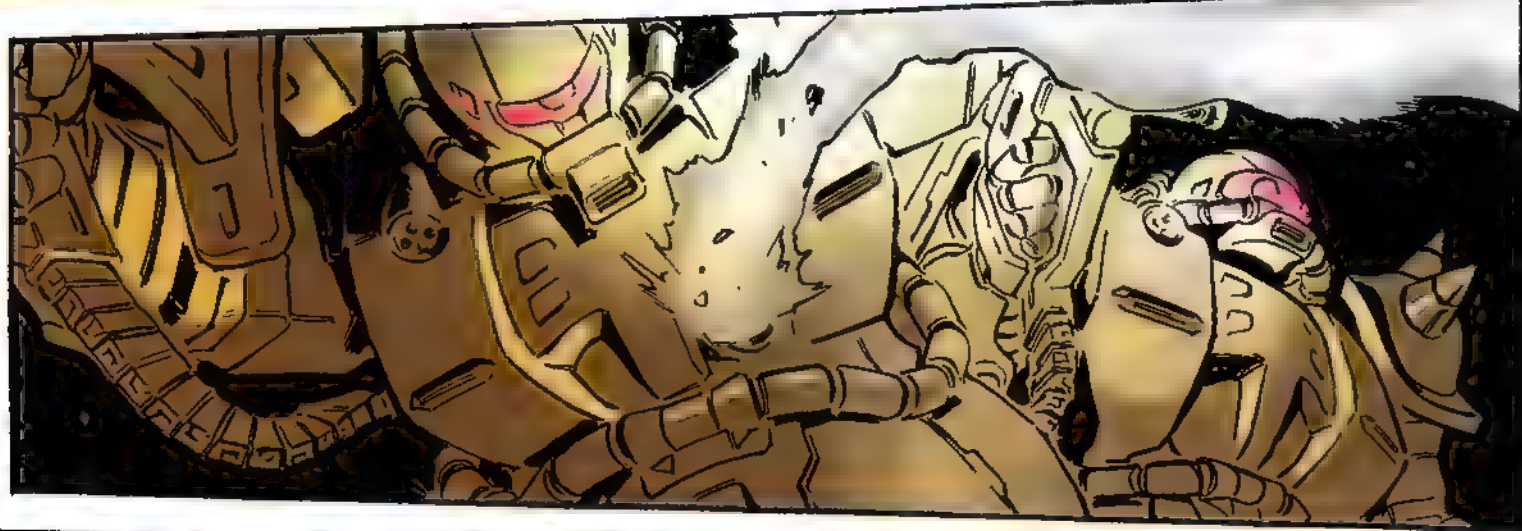
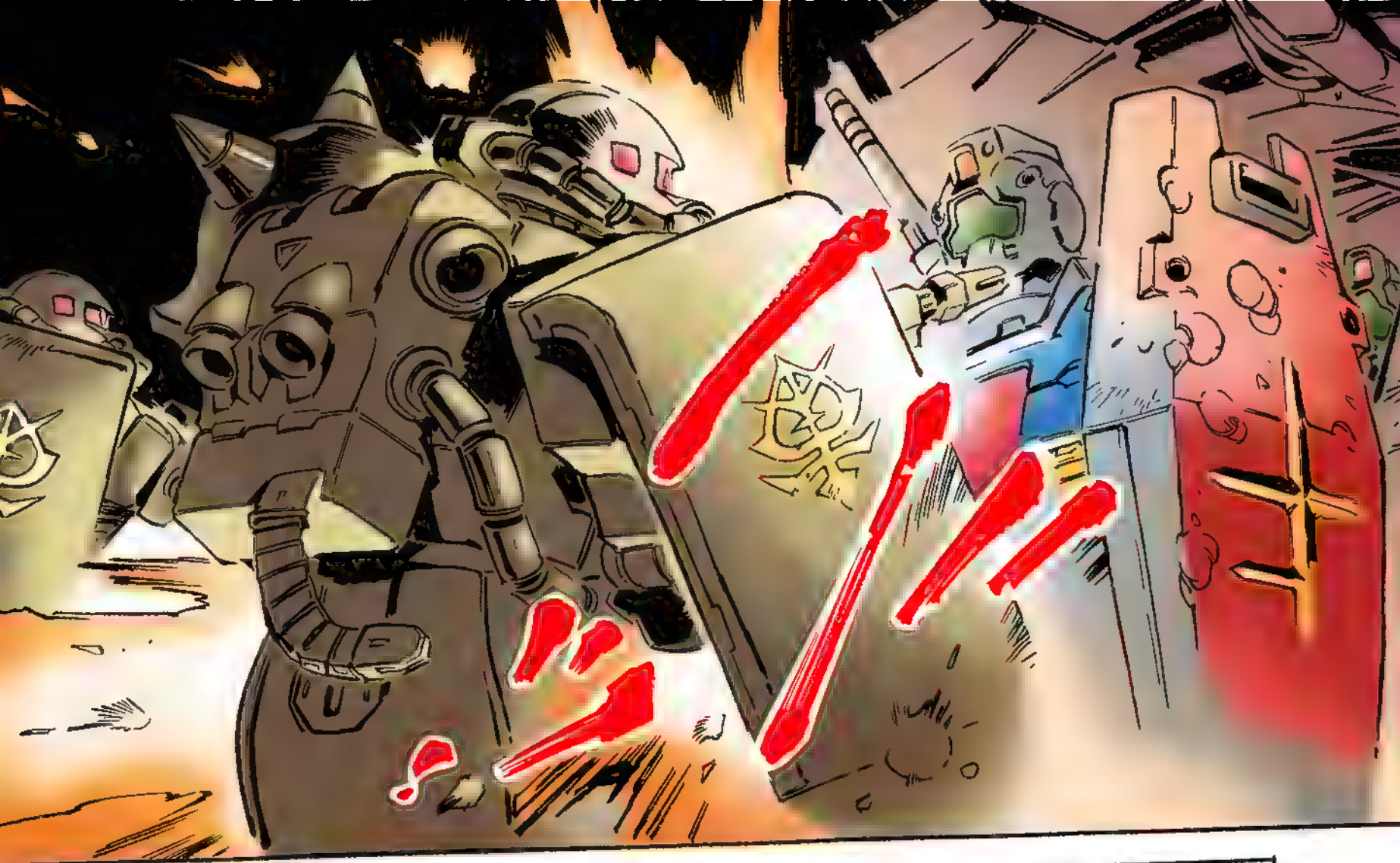




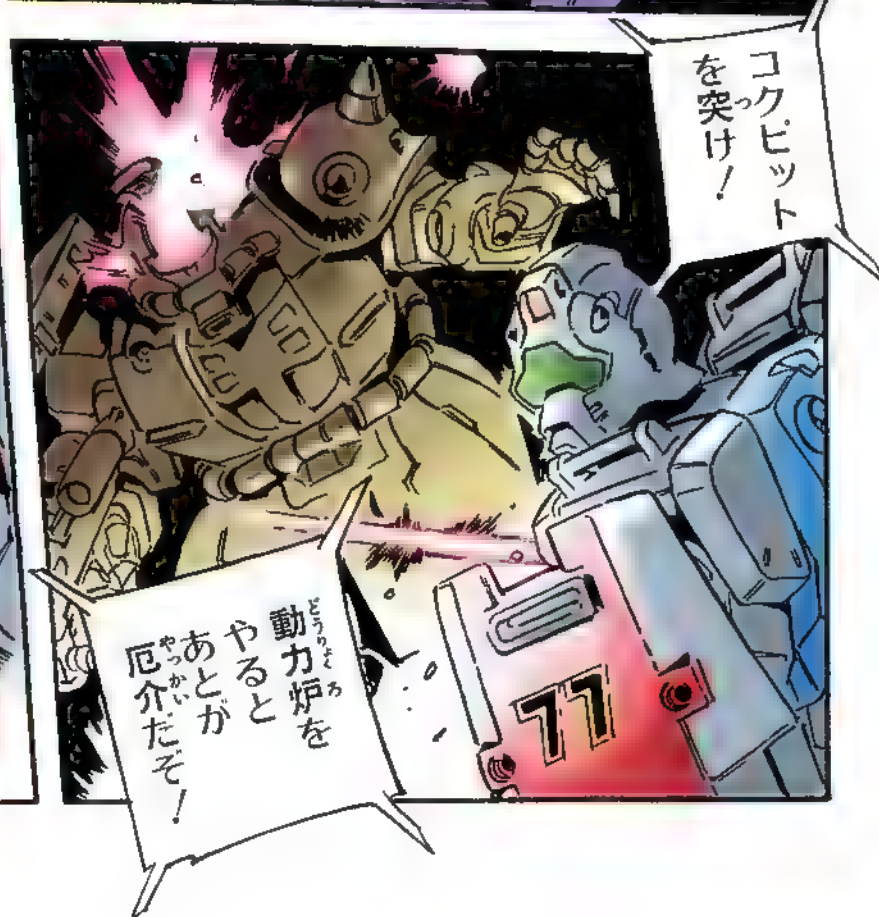
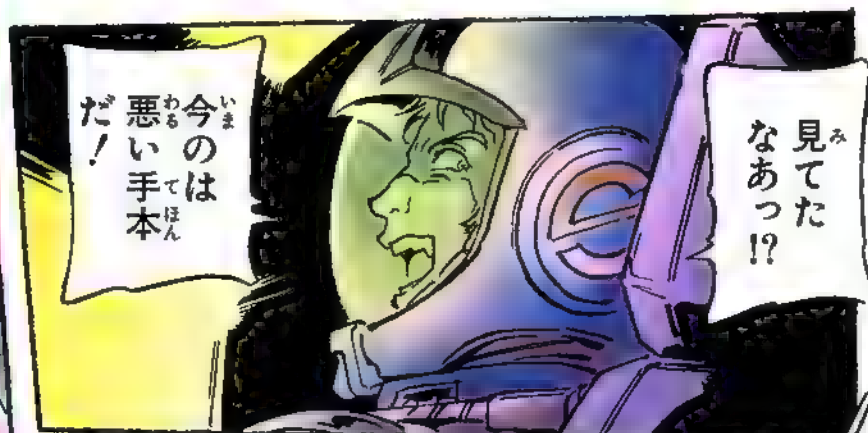
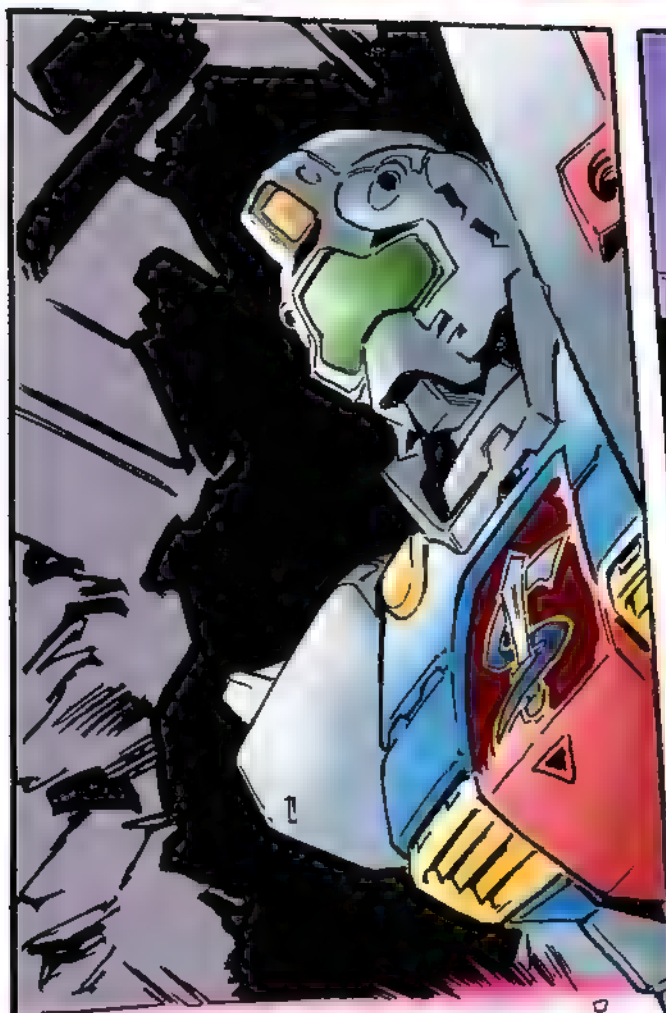
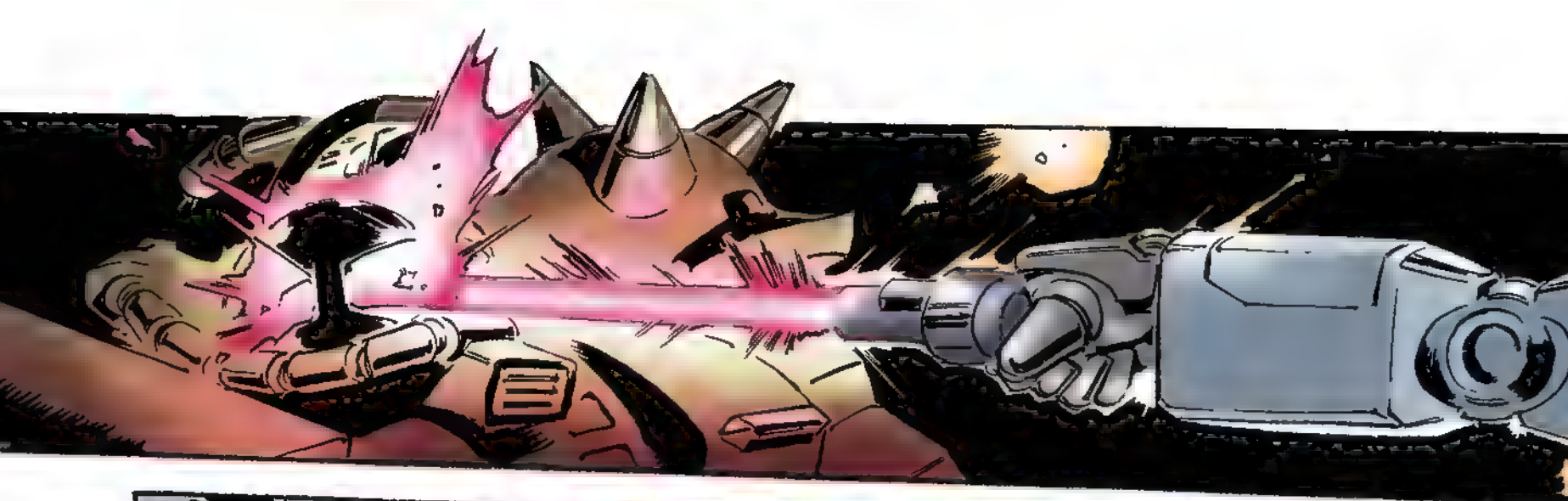




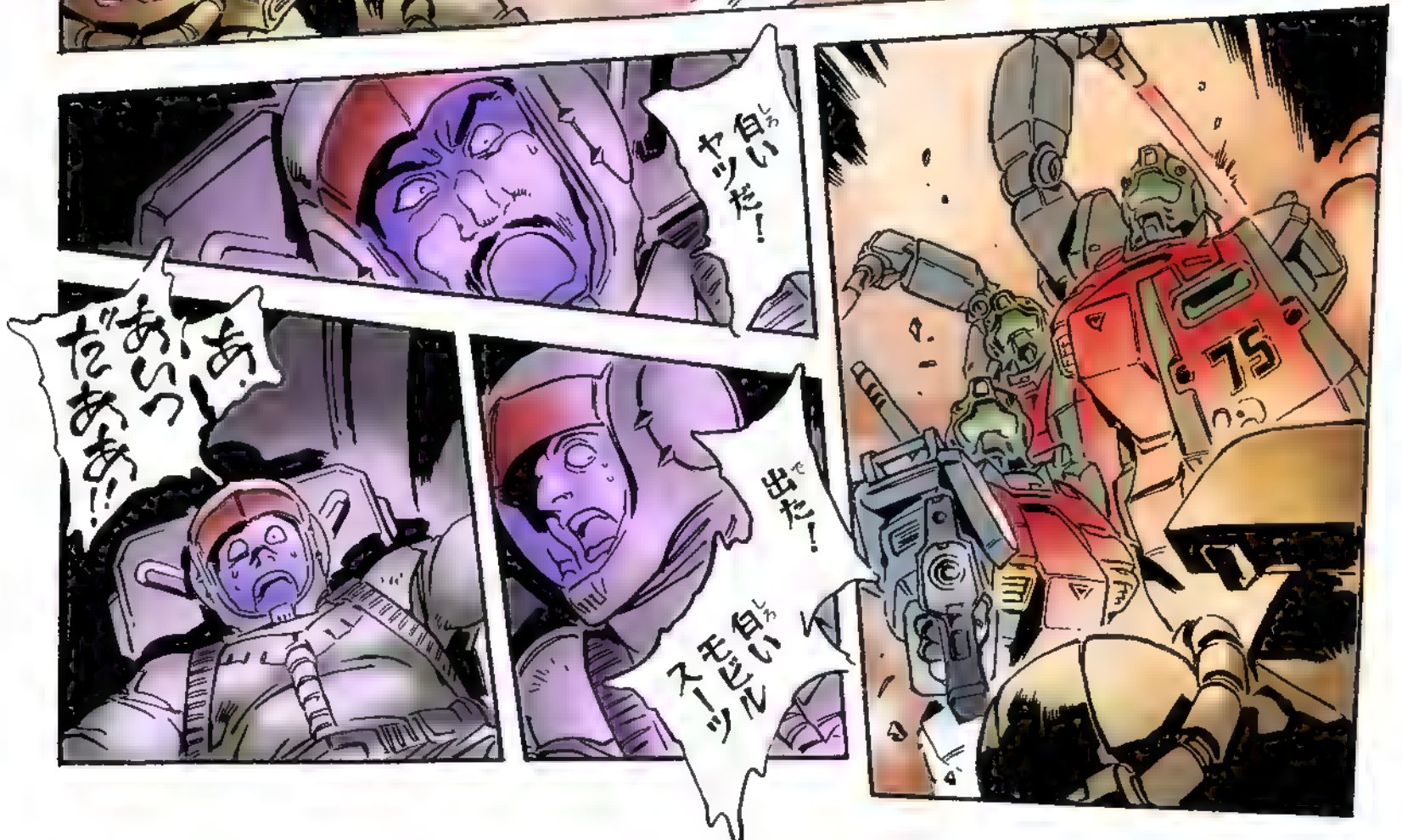
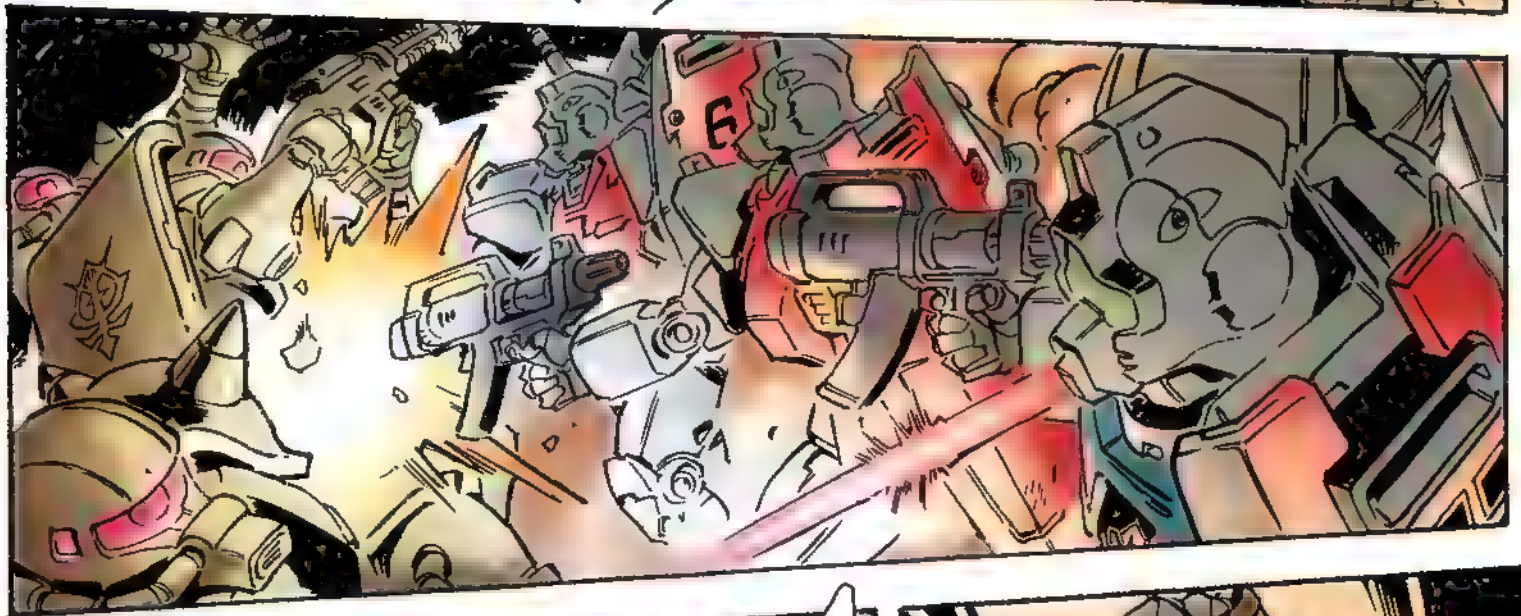
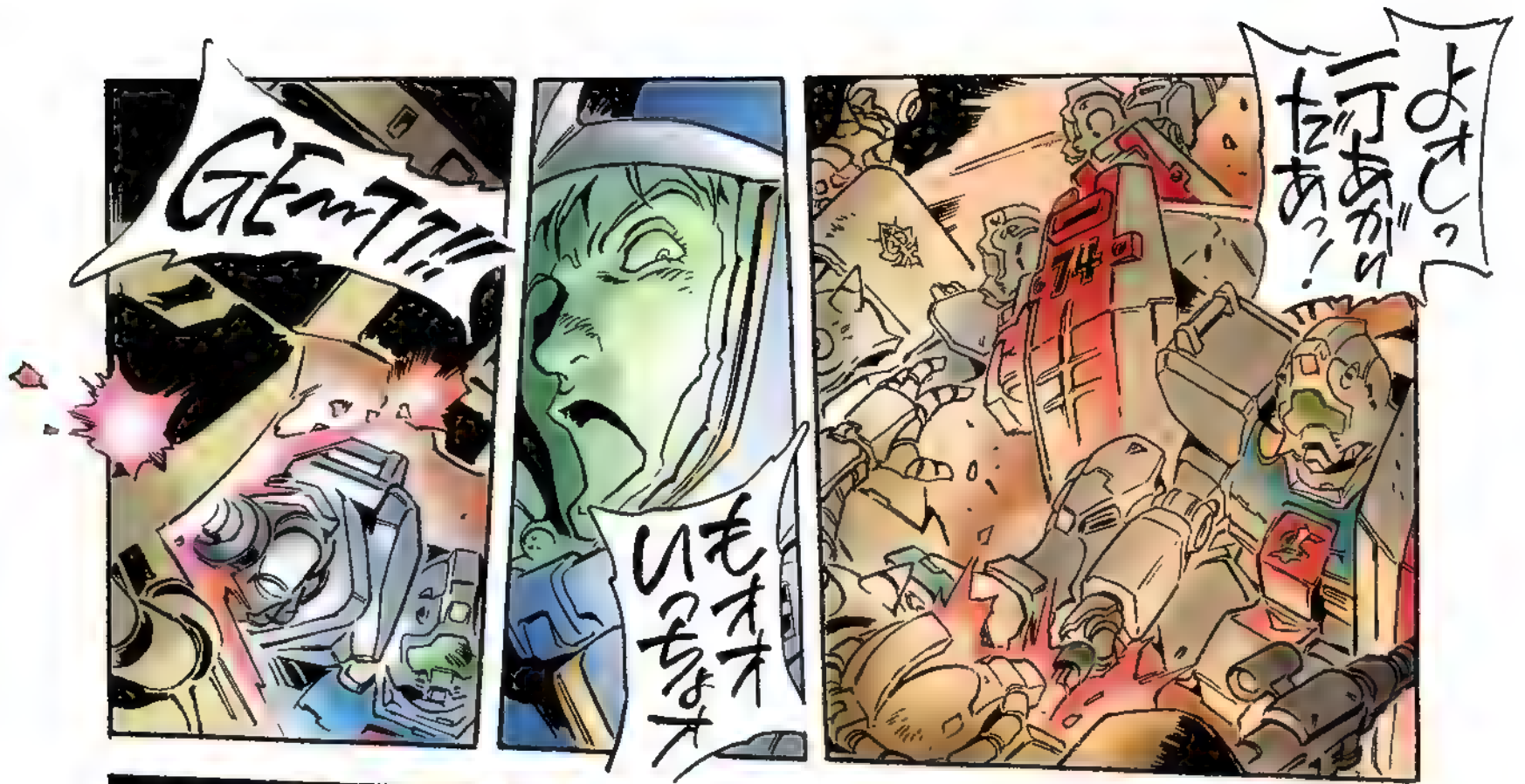




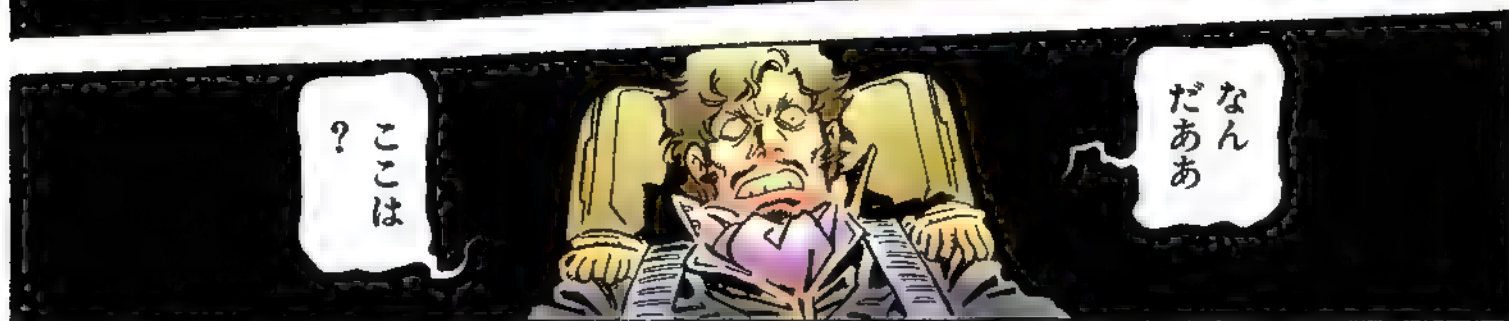
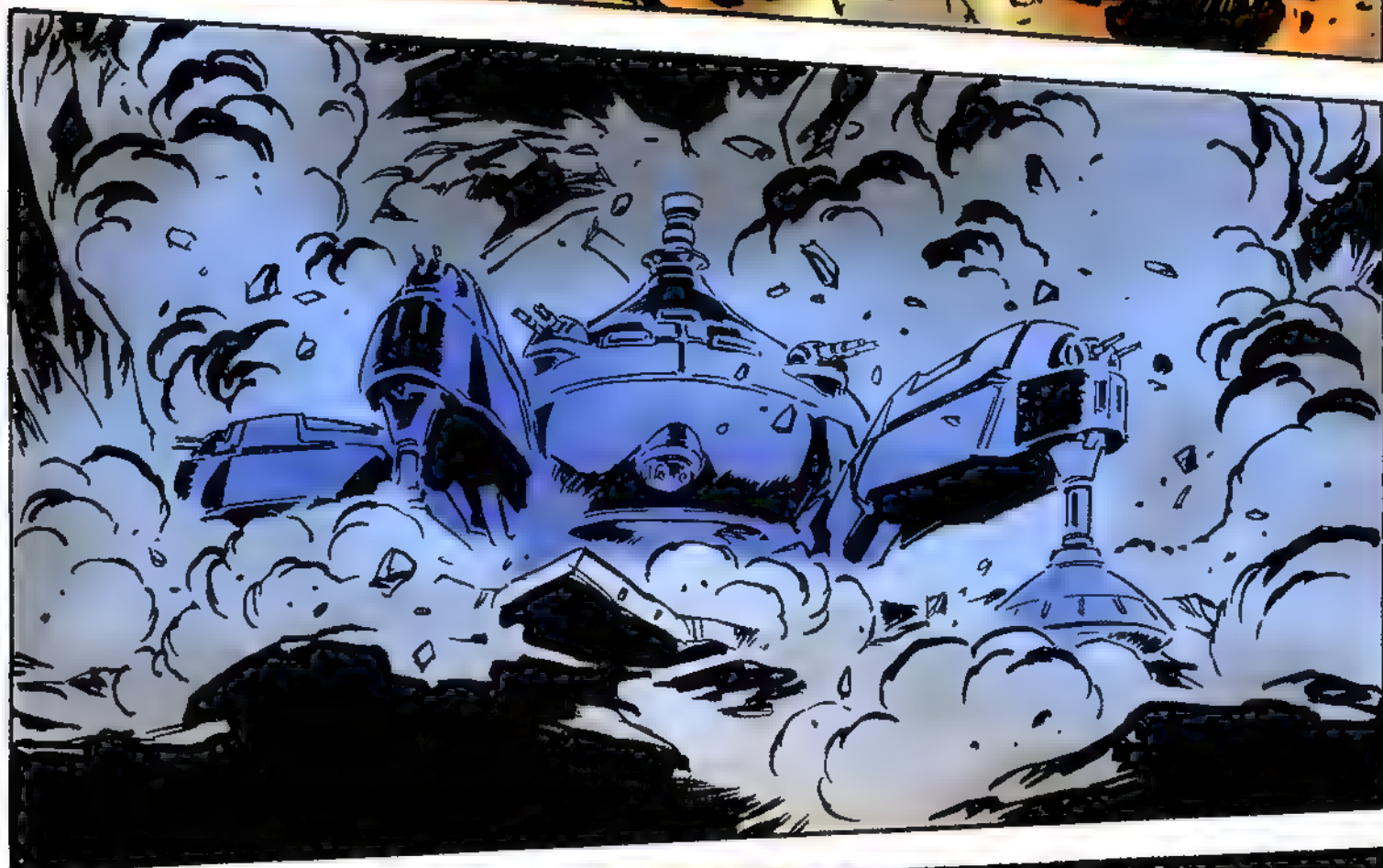




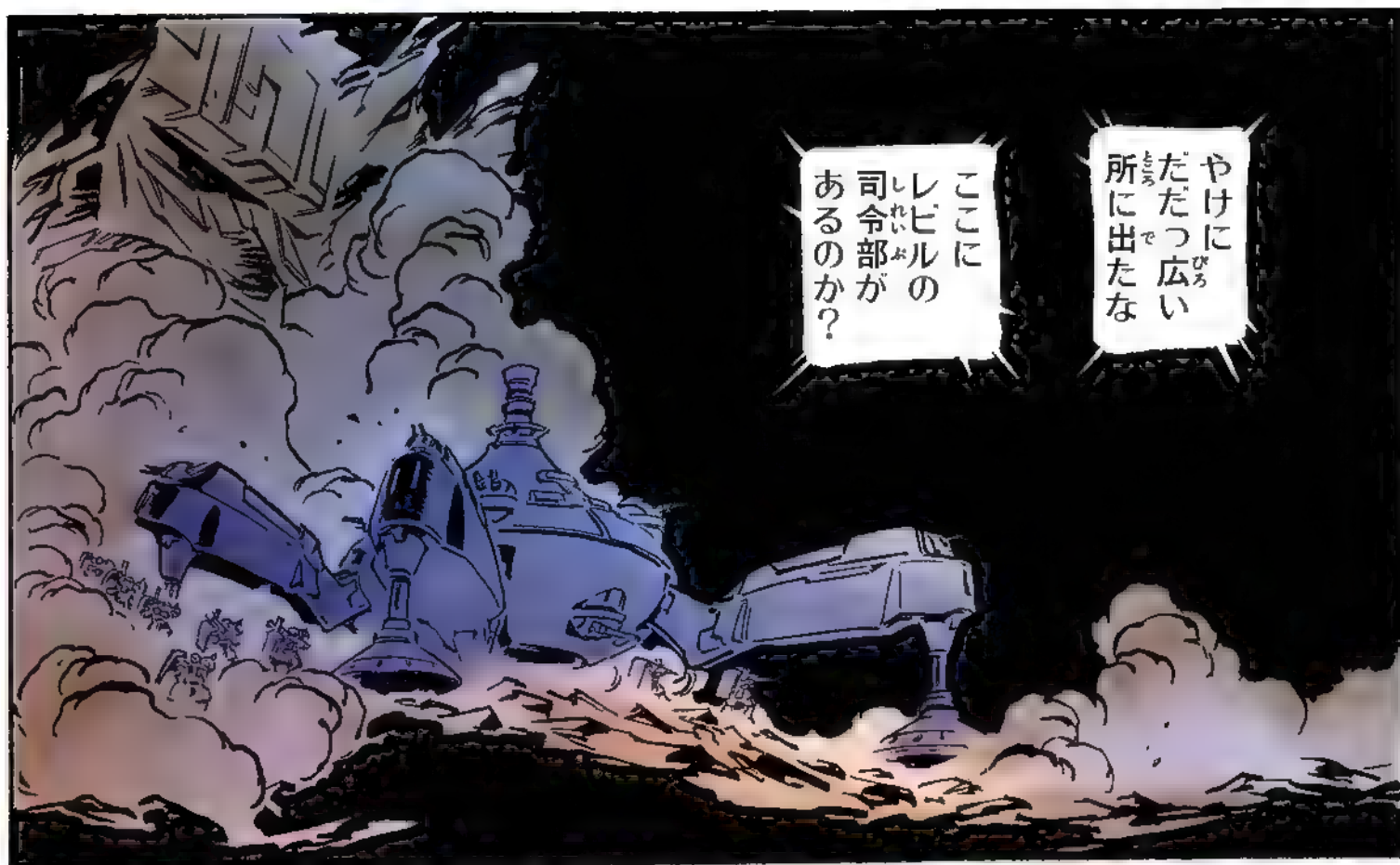






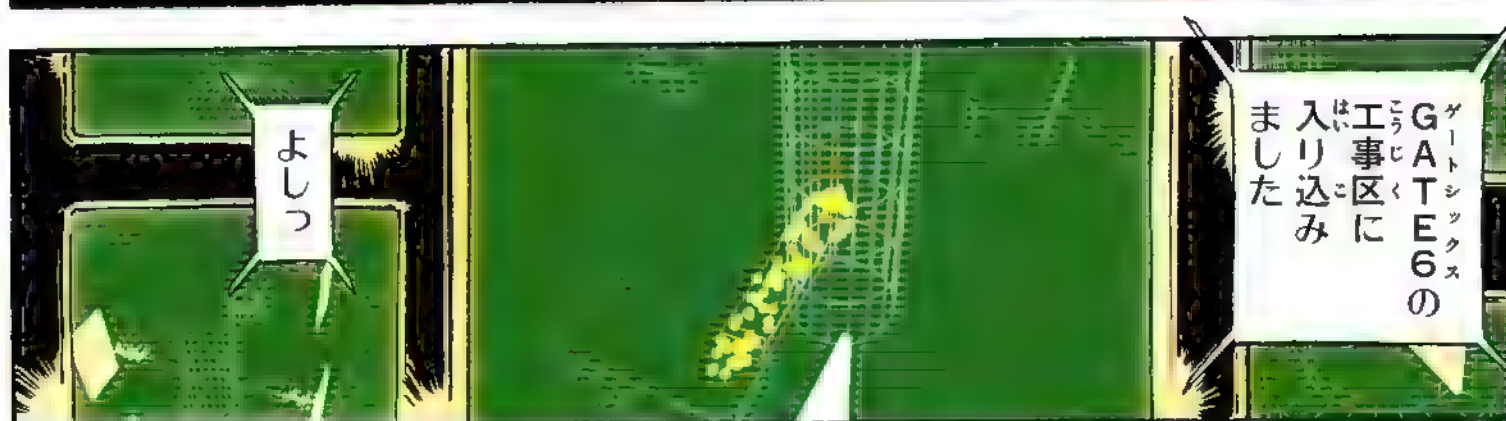






やけに  
だつ広い  
所に出たな

ここに  
レビルの  
司令部が  
あるのか？



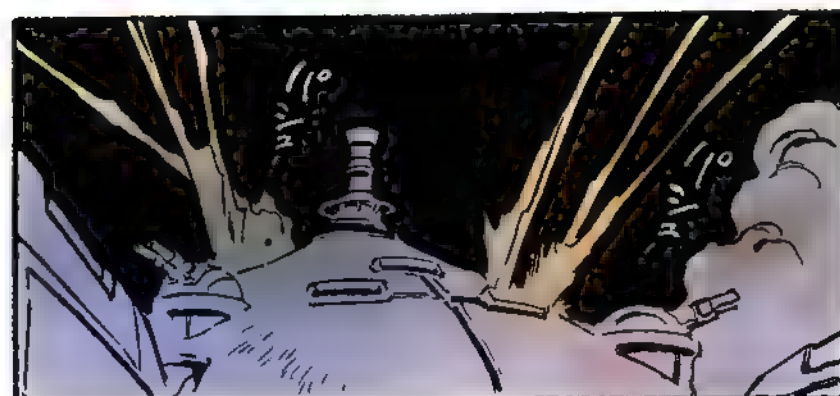
ゲートシックス  
GATE 6の  
工事区に  
入り込み  
ました

よしっ



渡して  
やれ

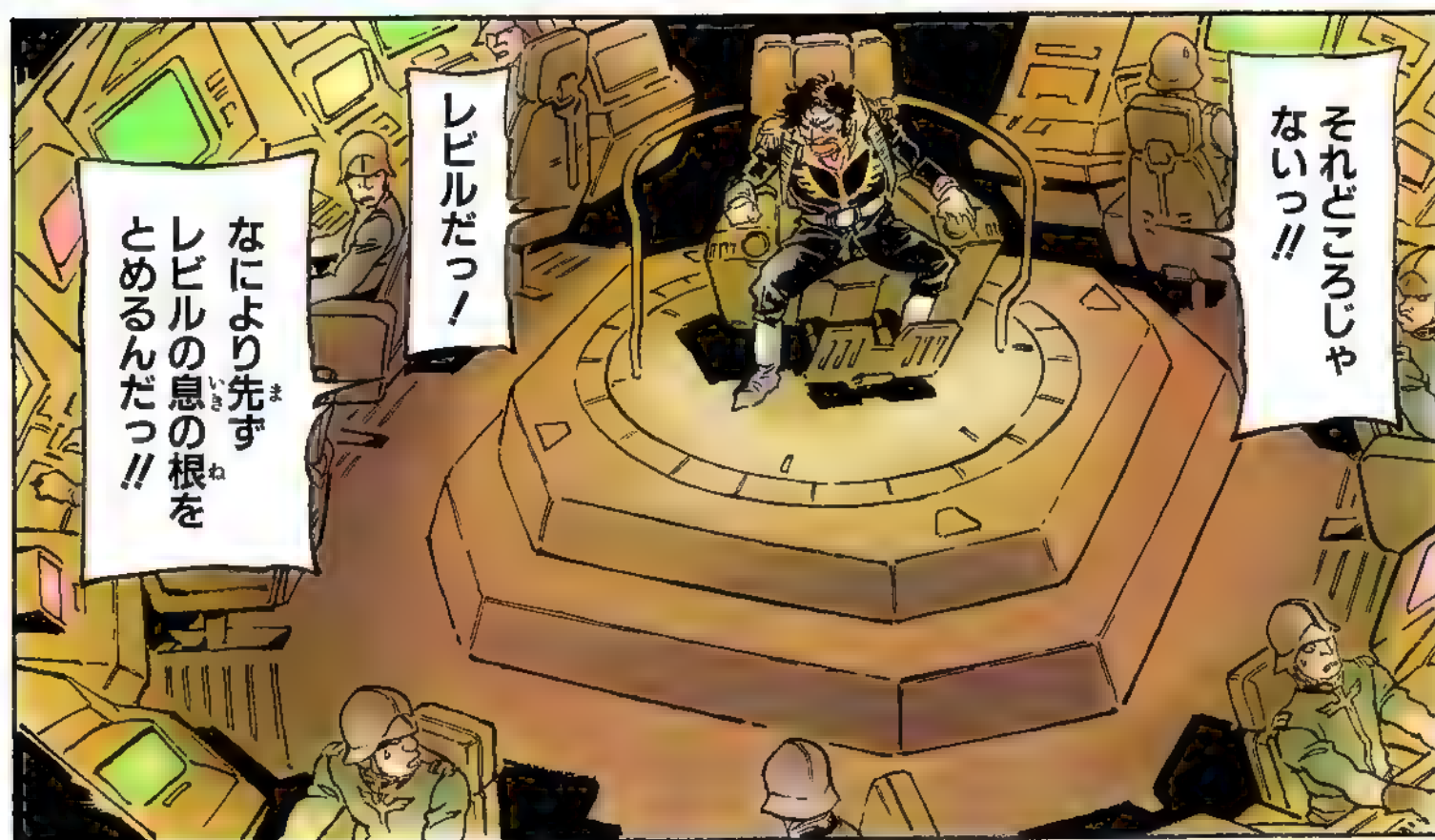
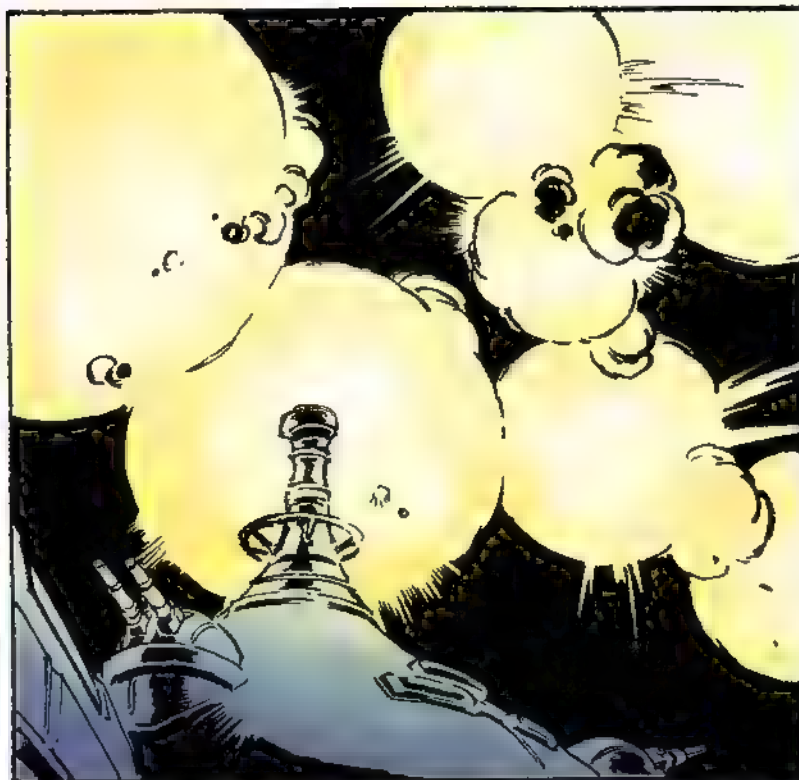
いんどう  
引導を



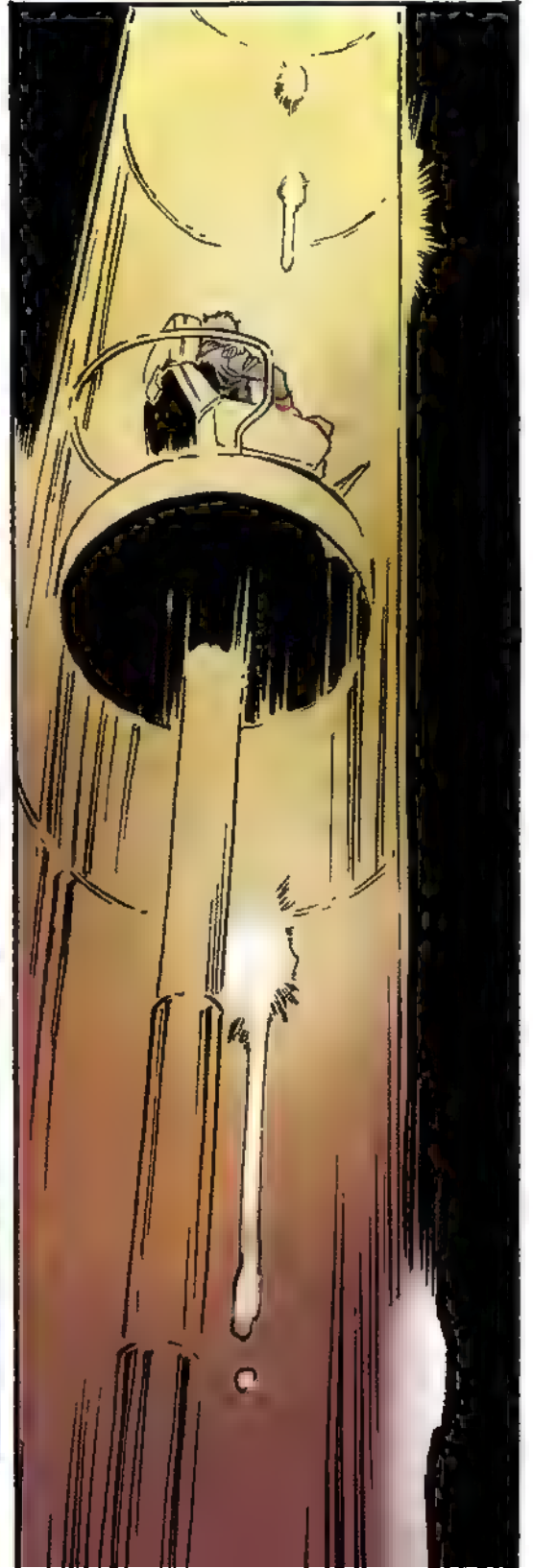
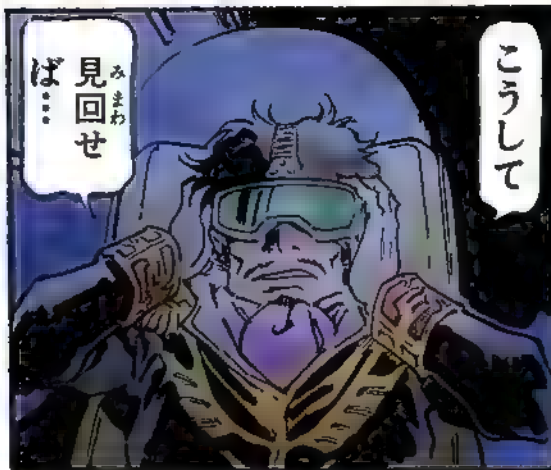
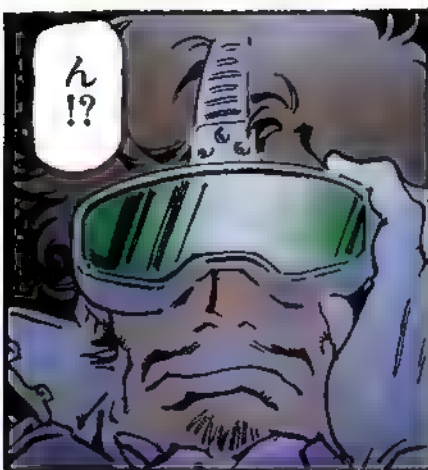
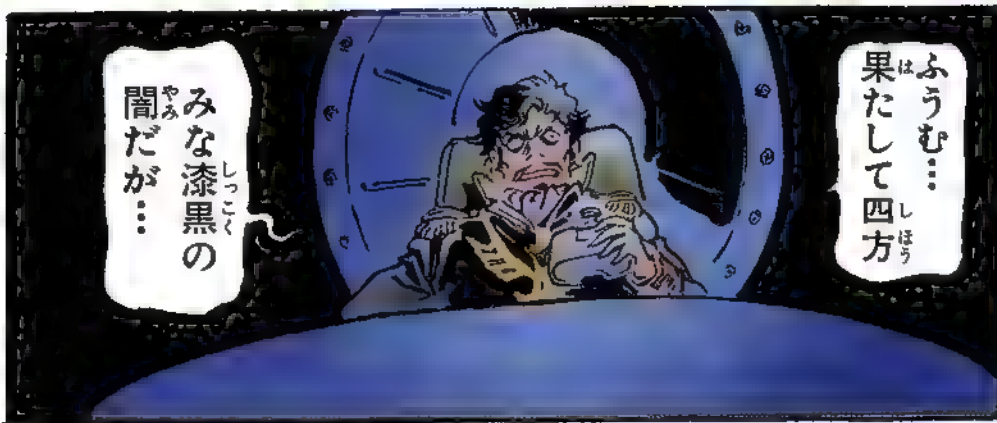
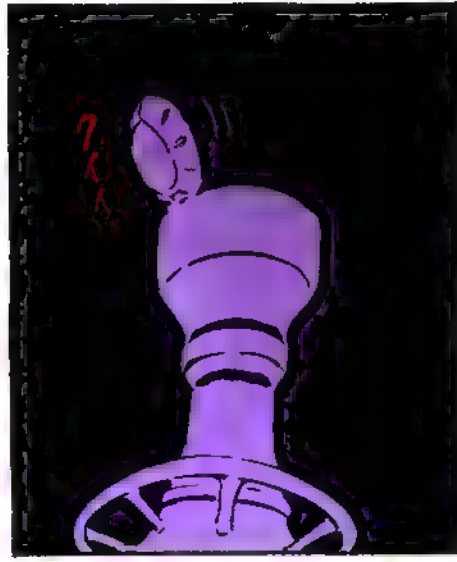
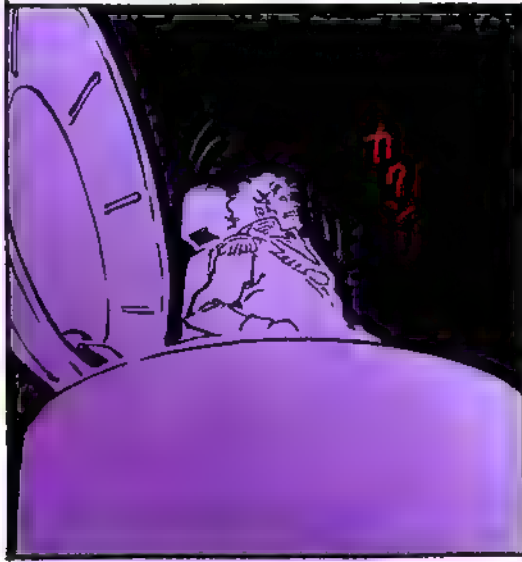
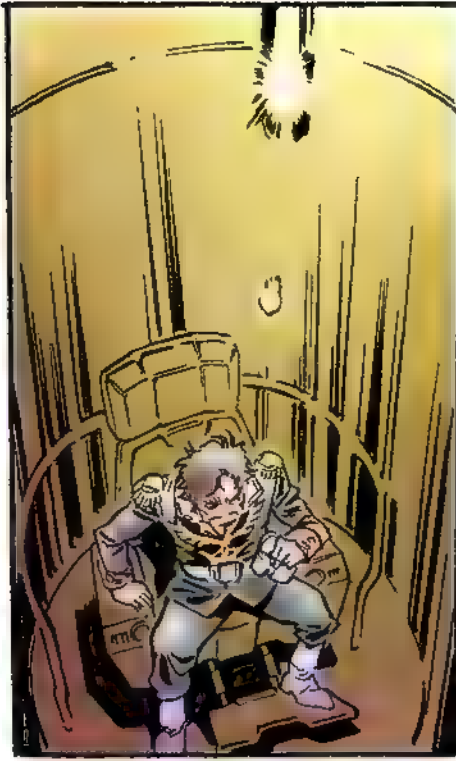
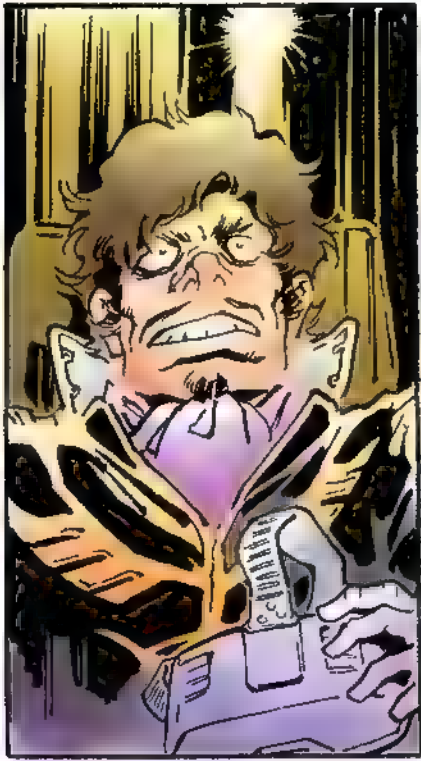
やり  
ましたな！

まさに  
ブービー  
トラップ

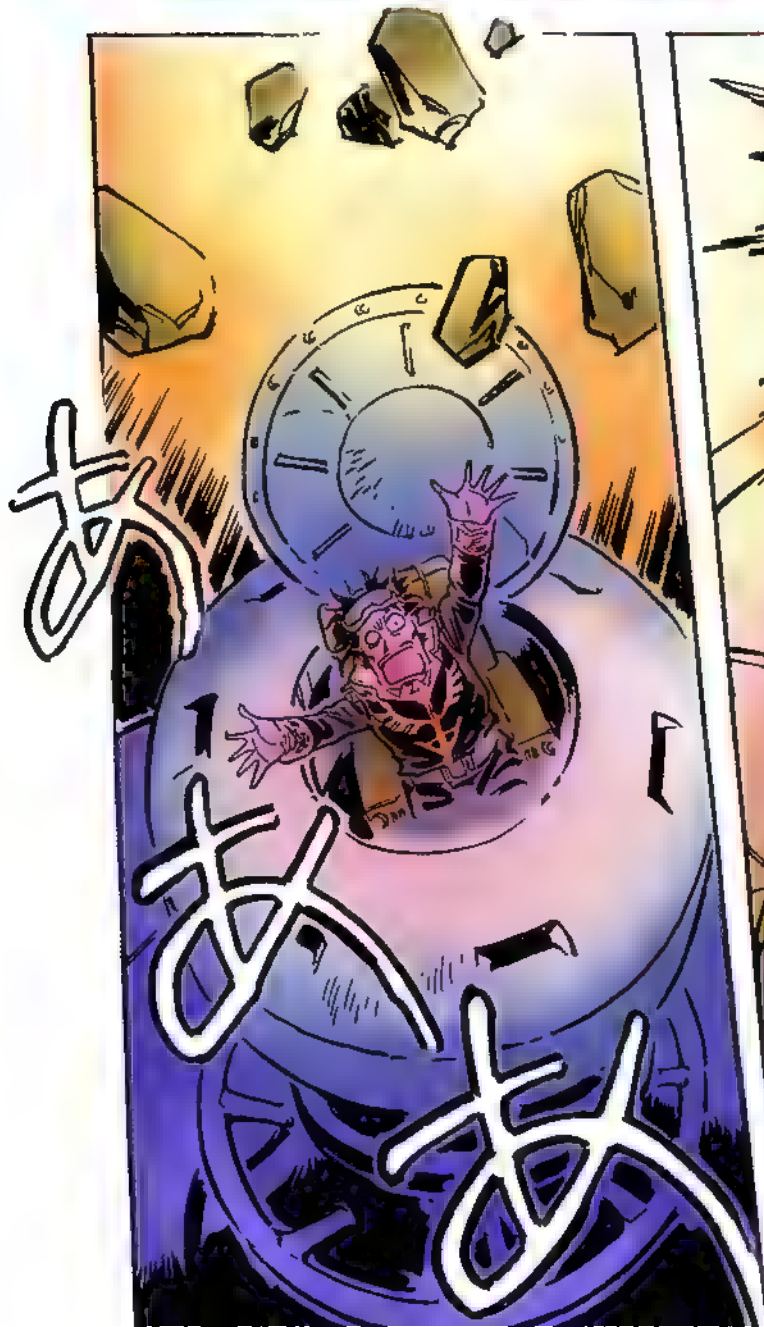
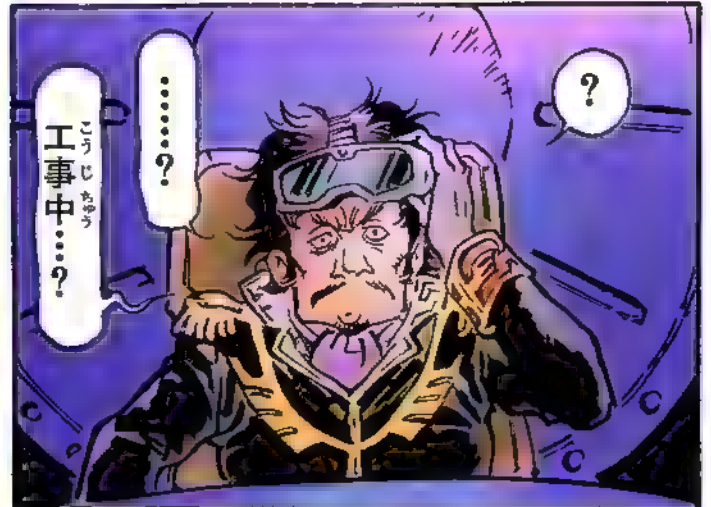
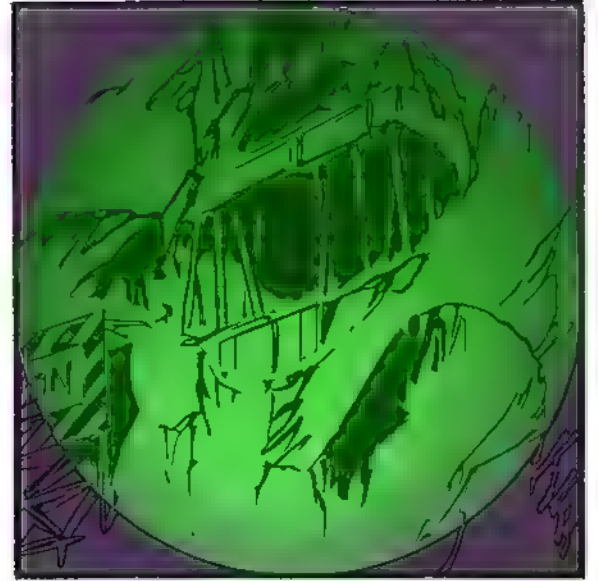
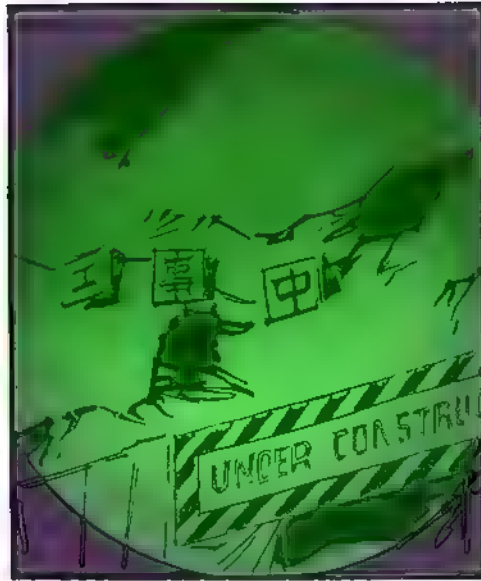




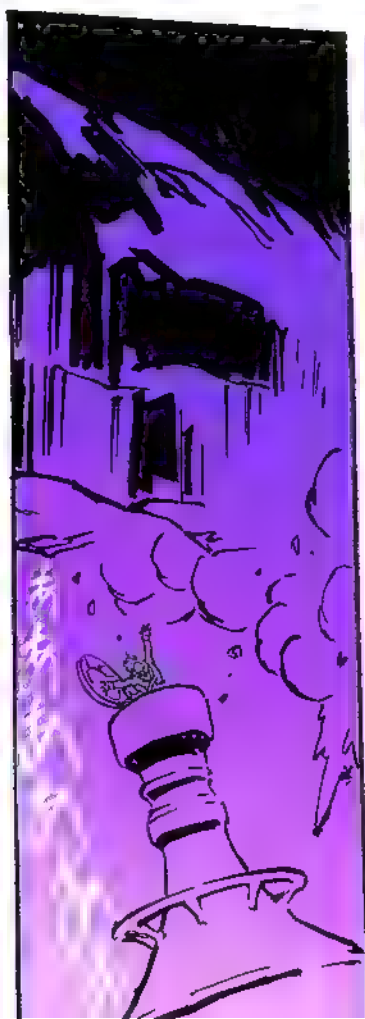




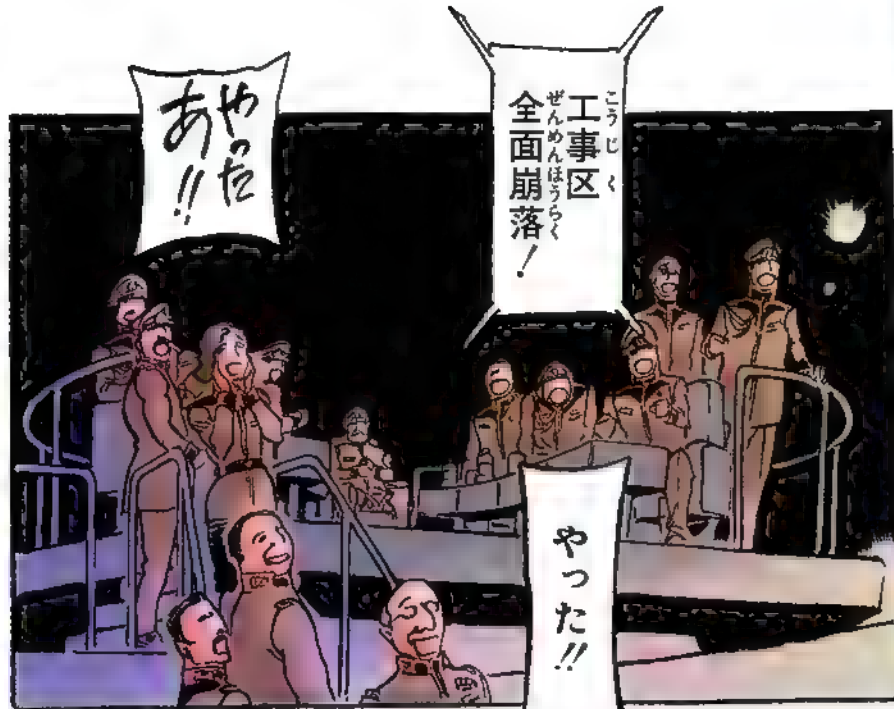








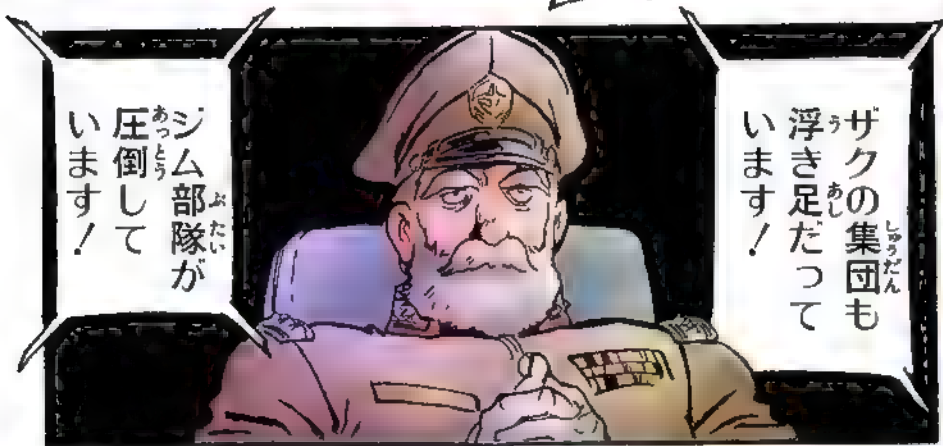




あやうい!!

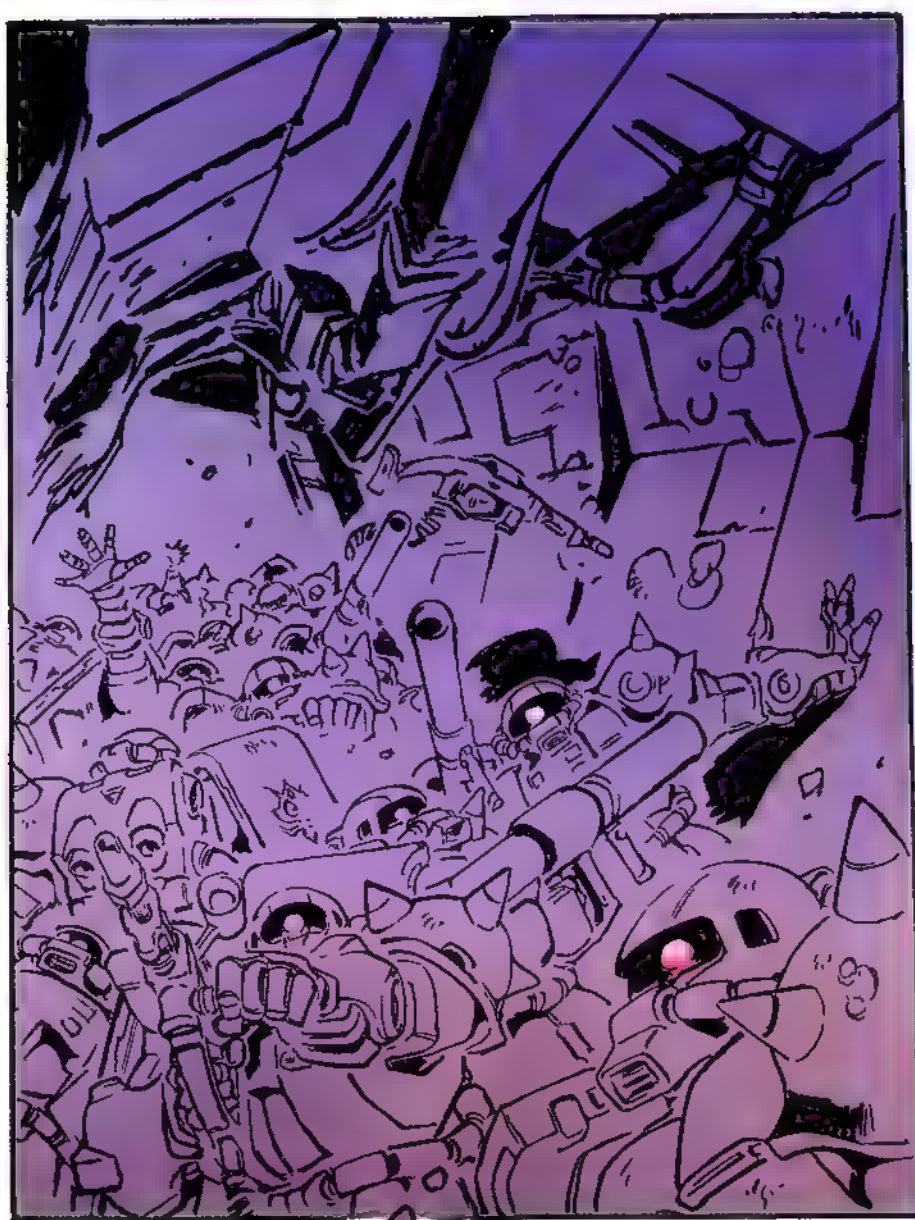
工事区  
ぜんめんほうらく  
全面崩落!

やった!!



ジム部隊が  
圧倒して  
います!

ザクの集団も  
浮き足だつて  
います!



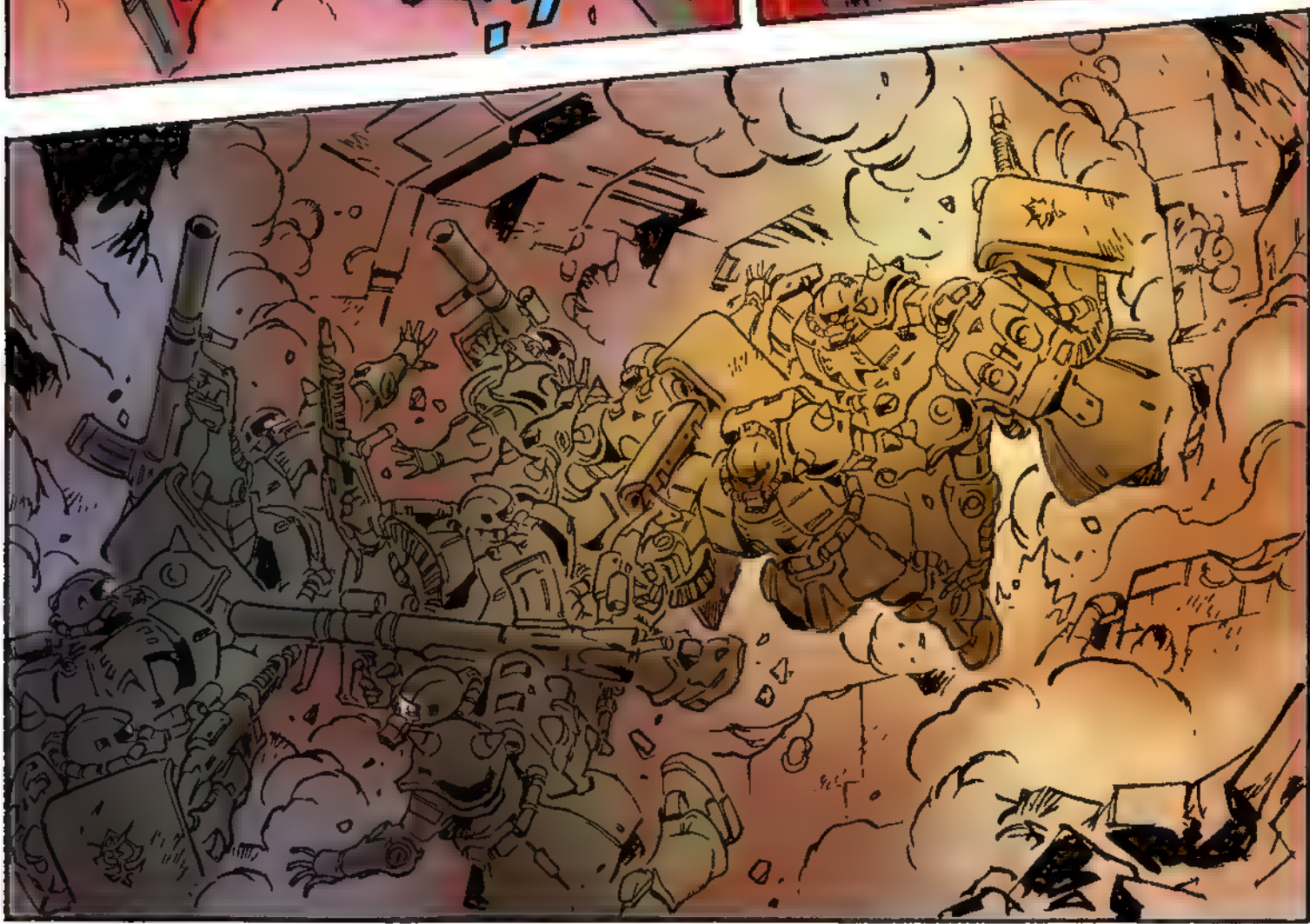
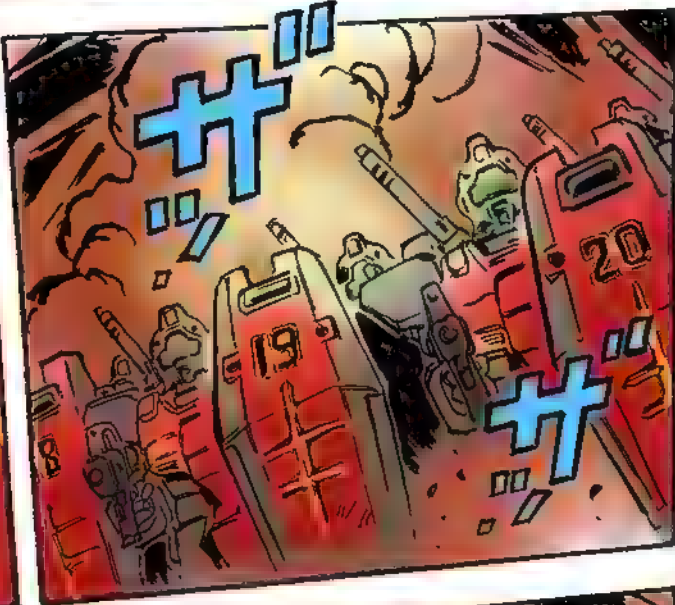
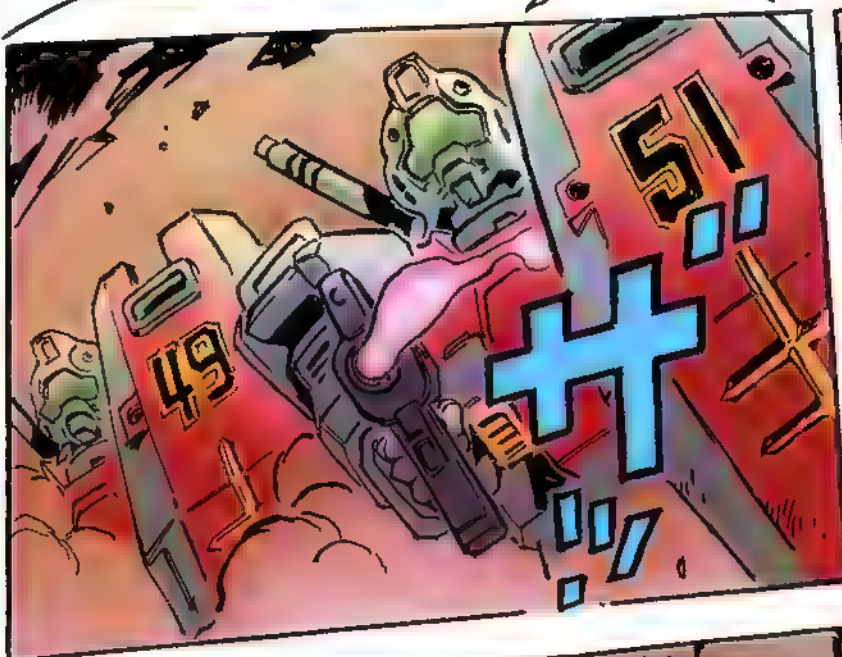


あ、あの伝説の  
白いヤツ  
じゃないっ

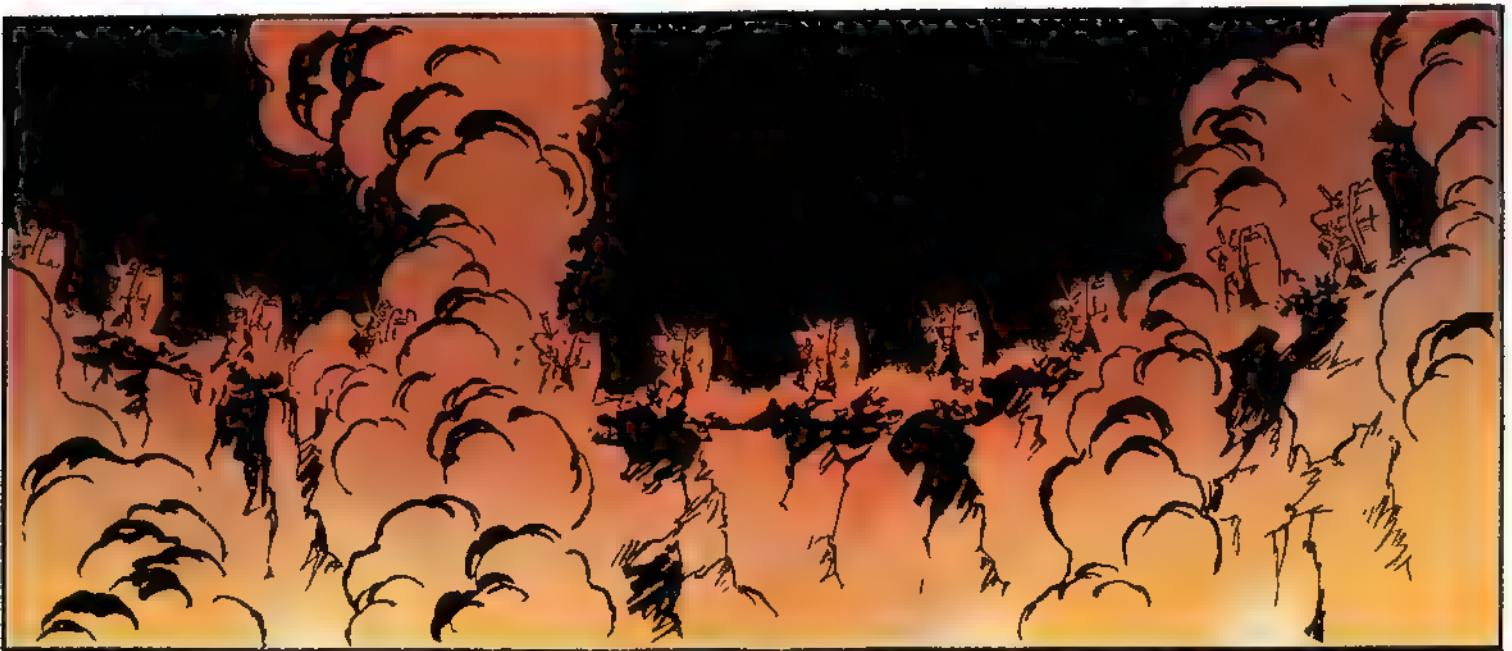
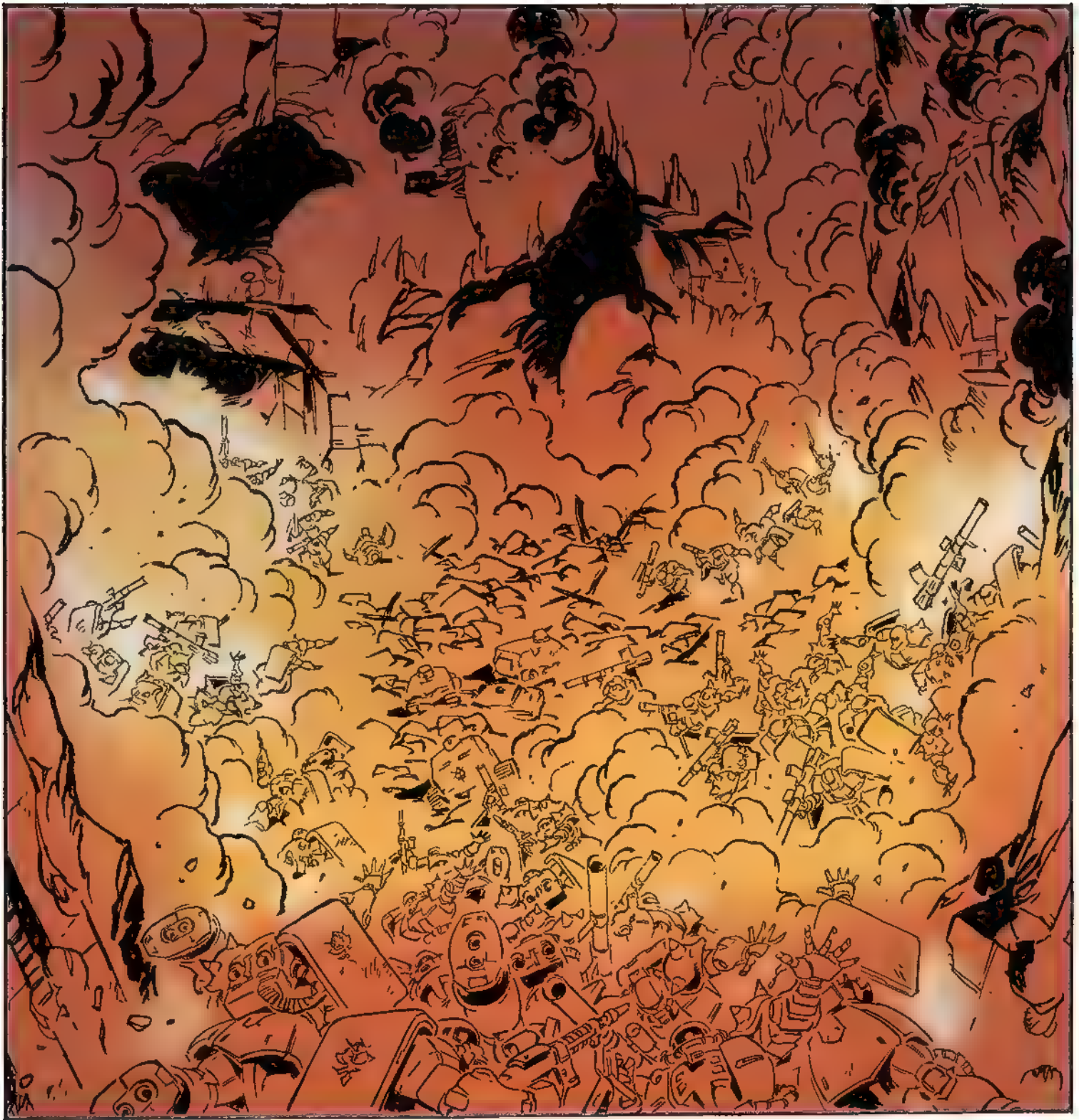
下がる  
なあっ  
!!

あれは  
ガンダムじゃ  
ないっ!!

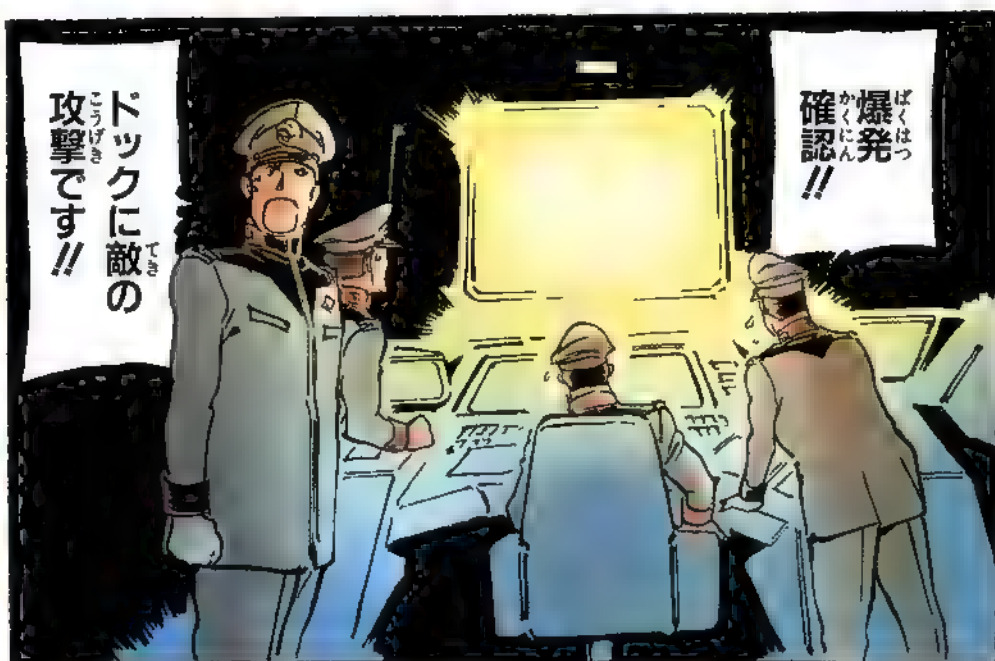
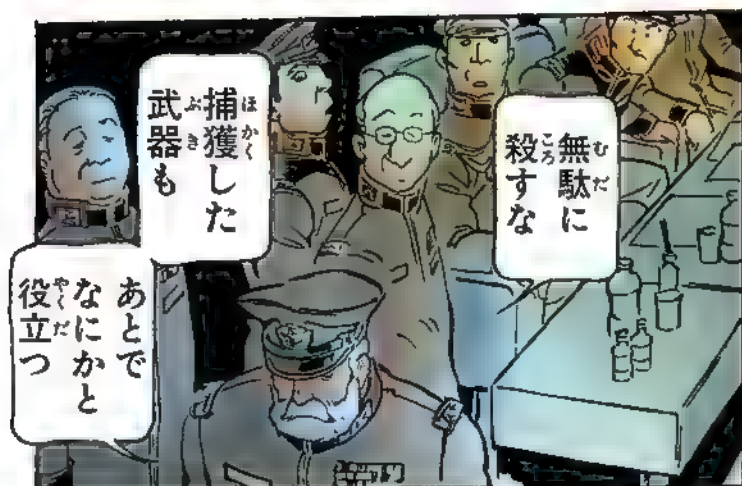
大量生産  
品だあっ!!



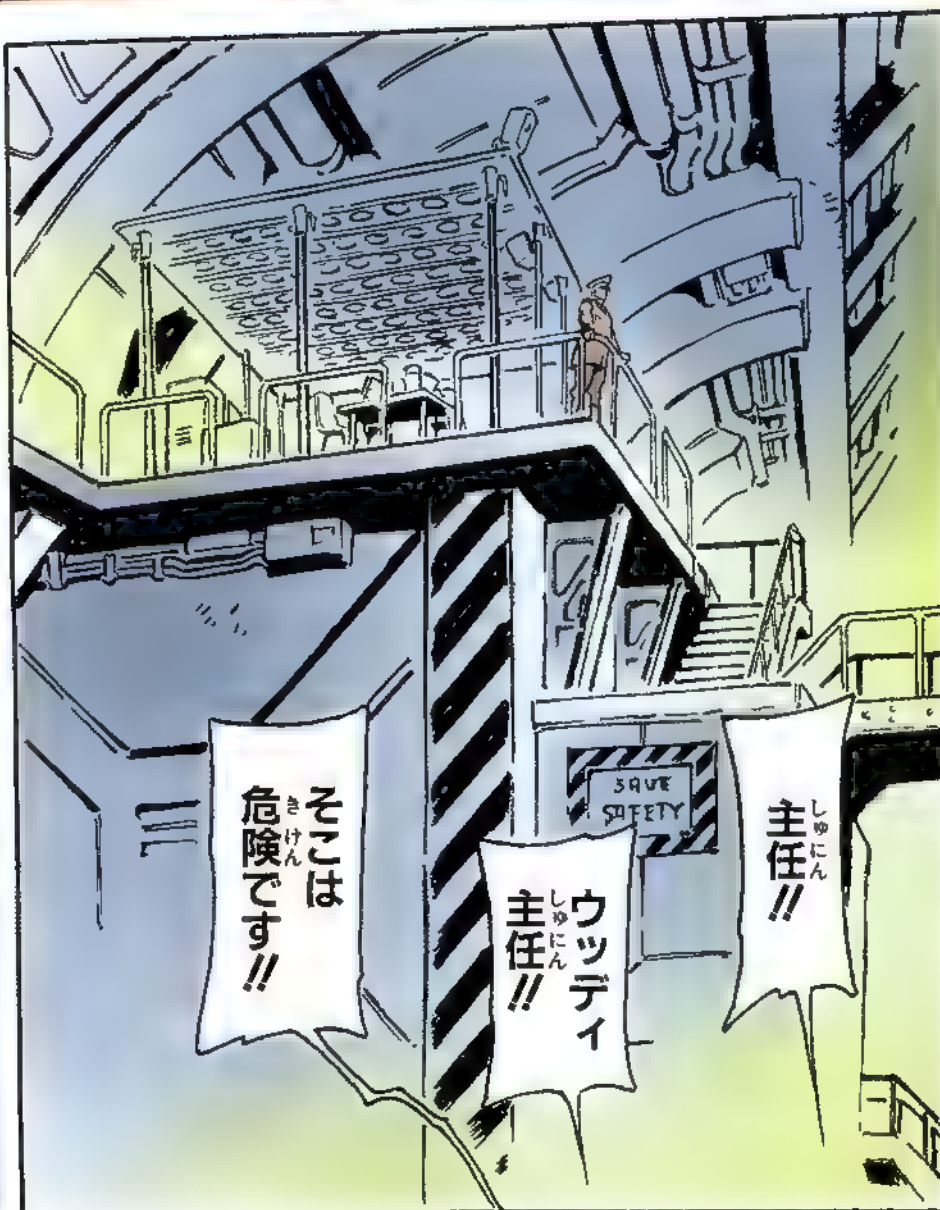
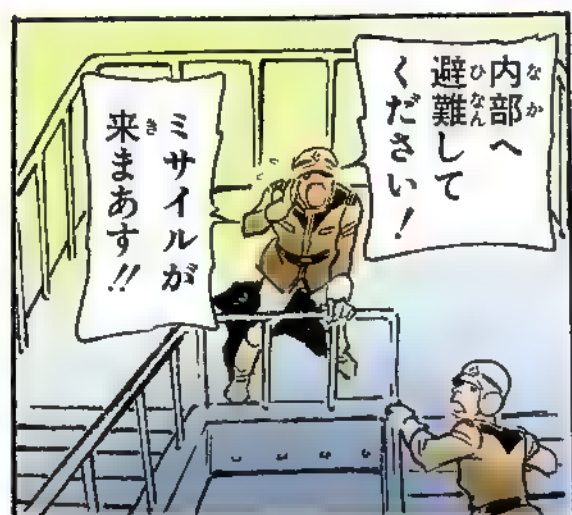
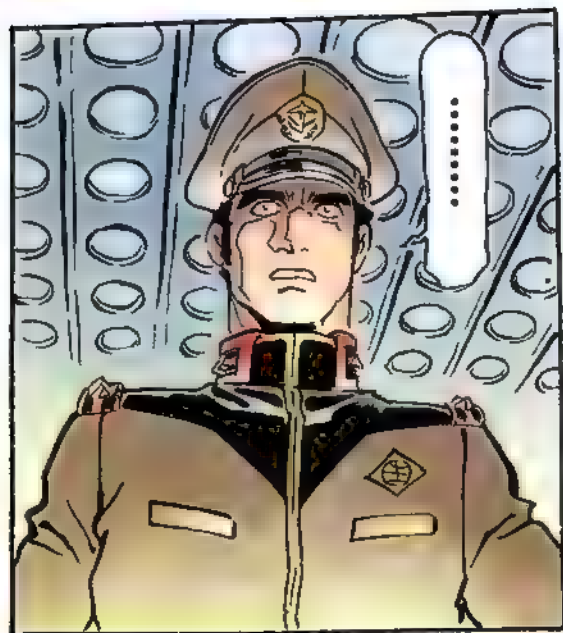
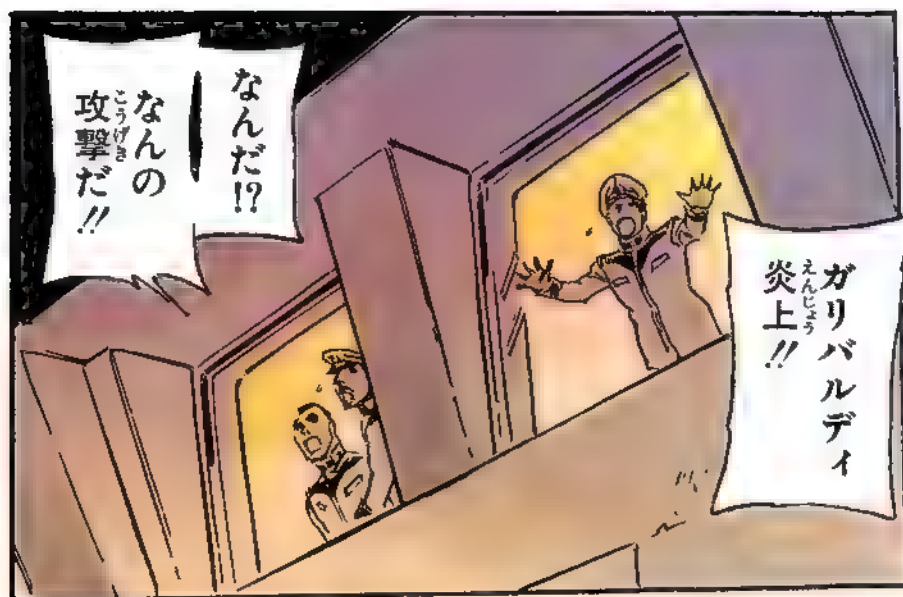




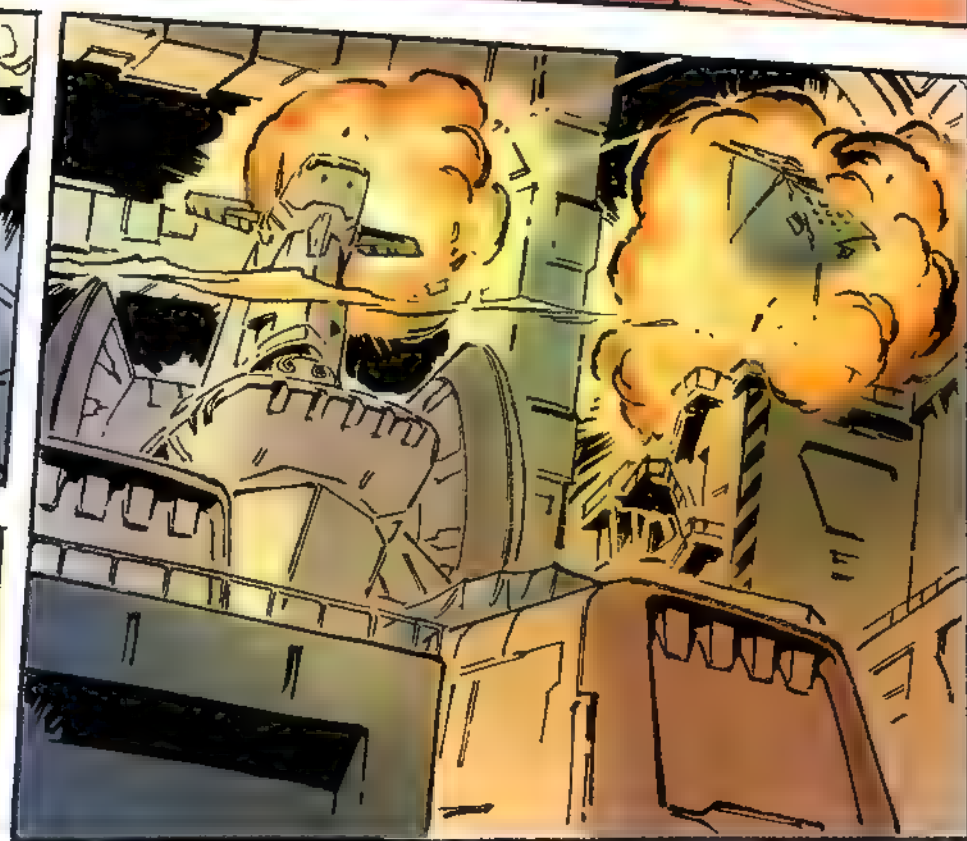
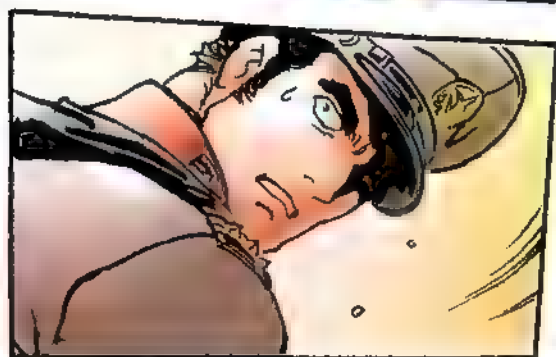
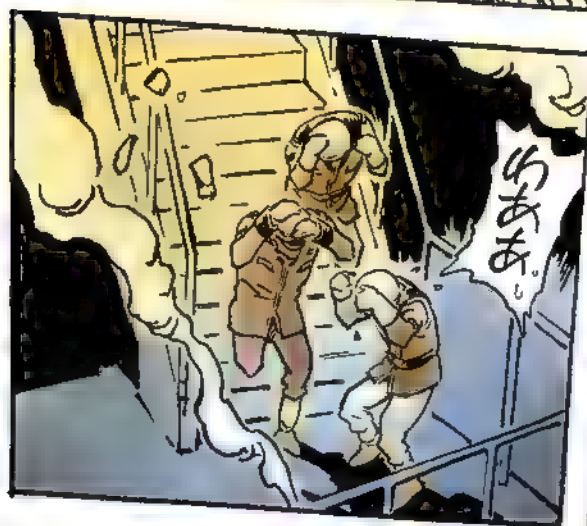
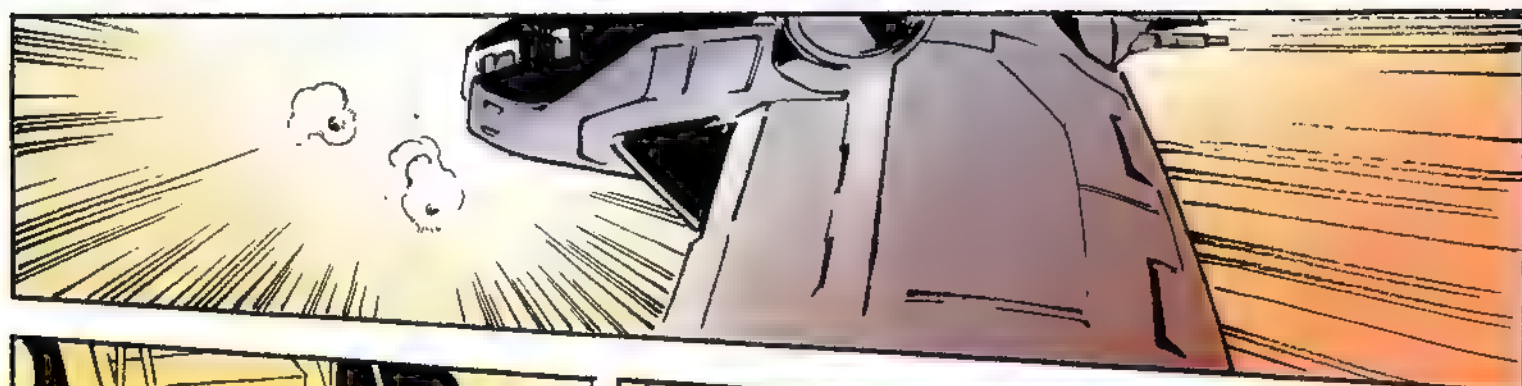
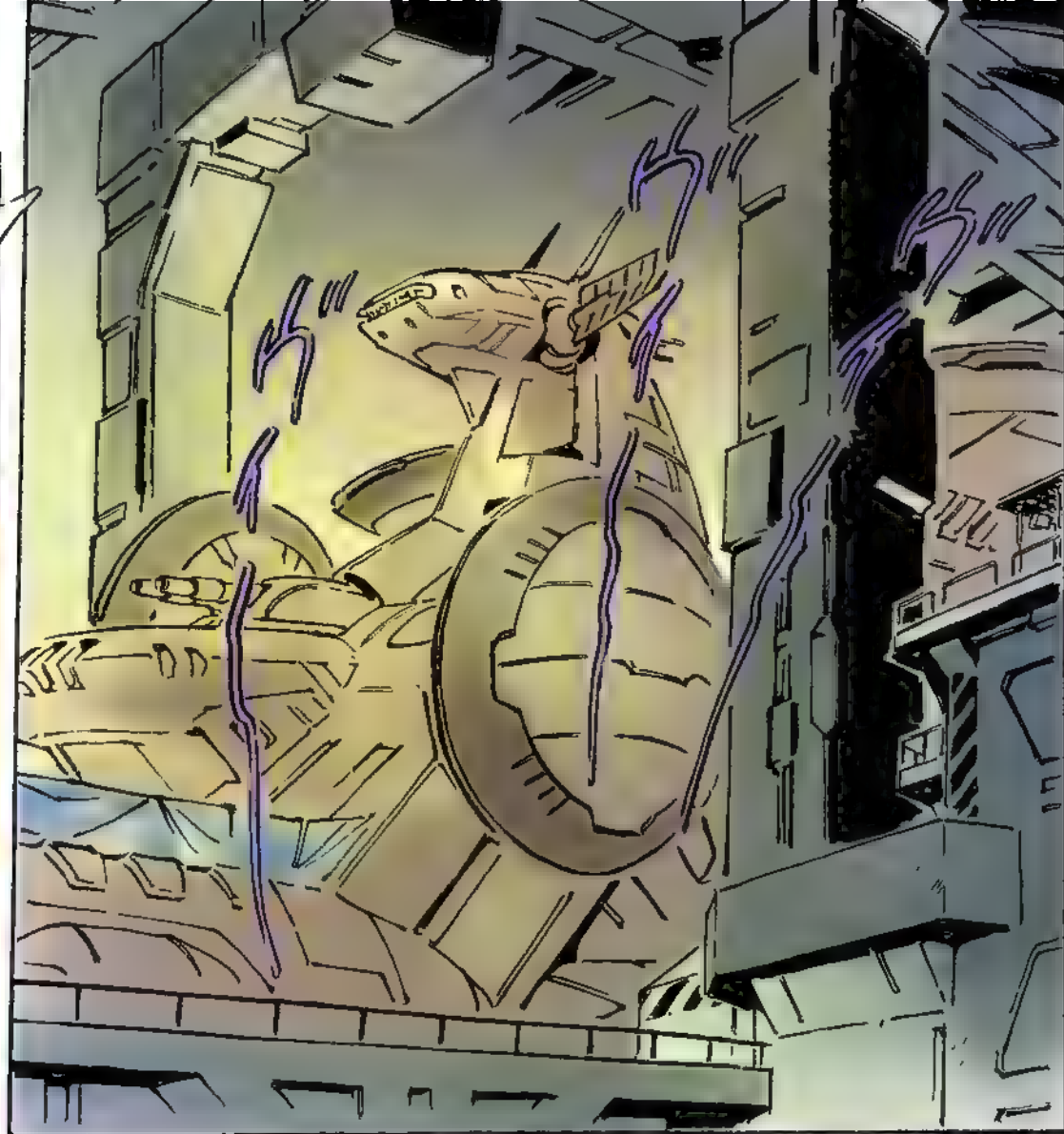




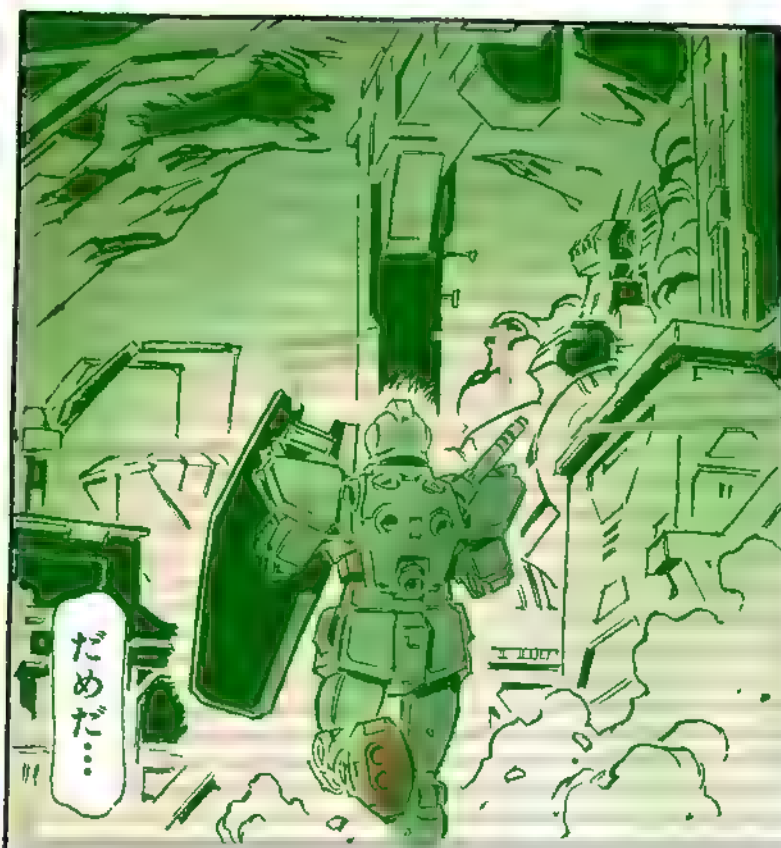
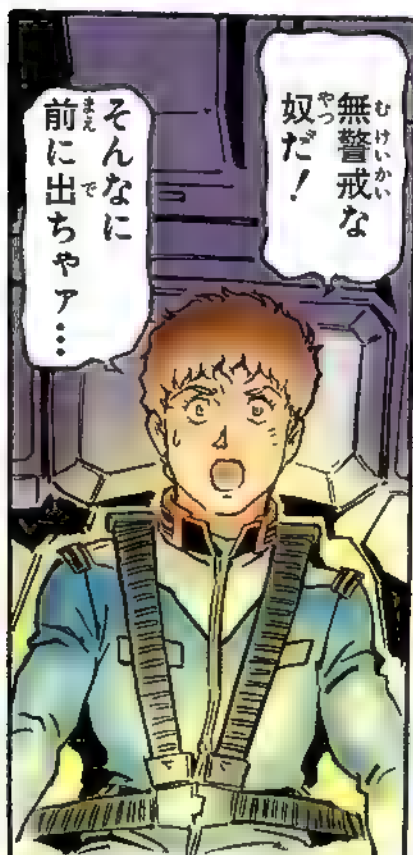
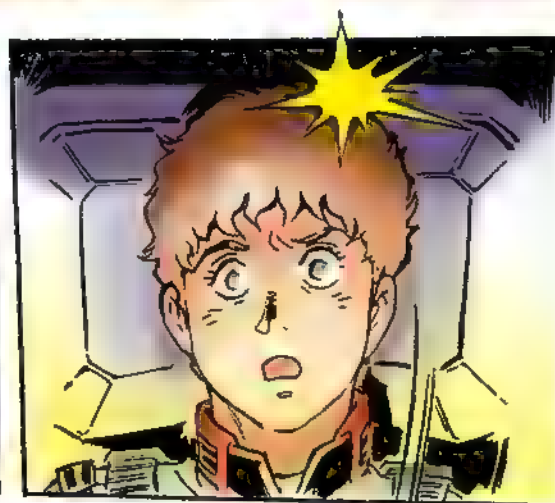
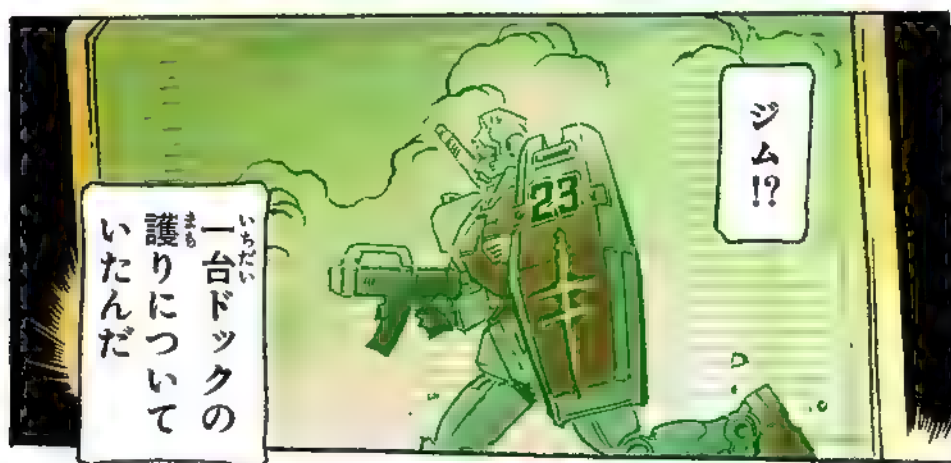
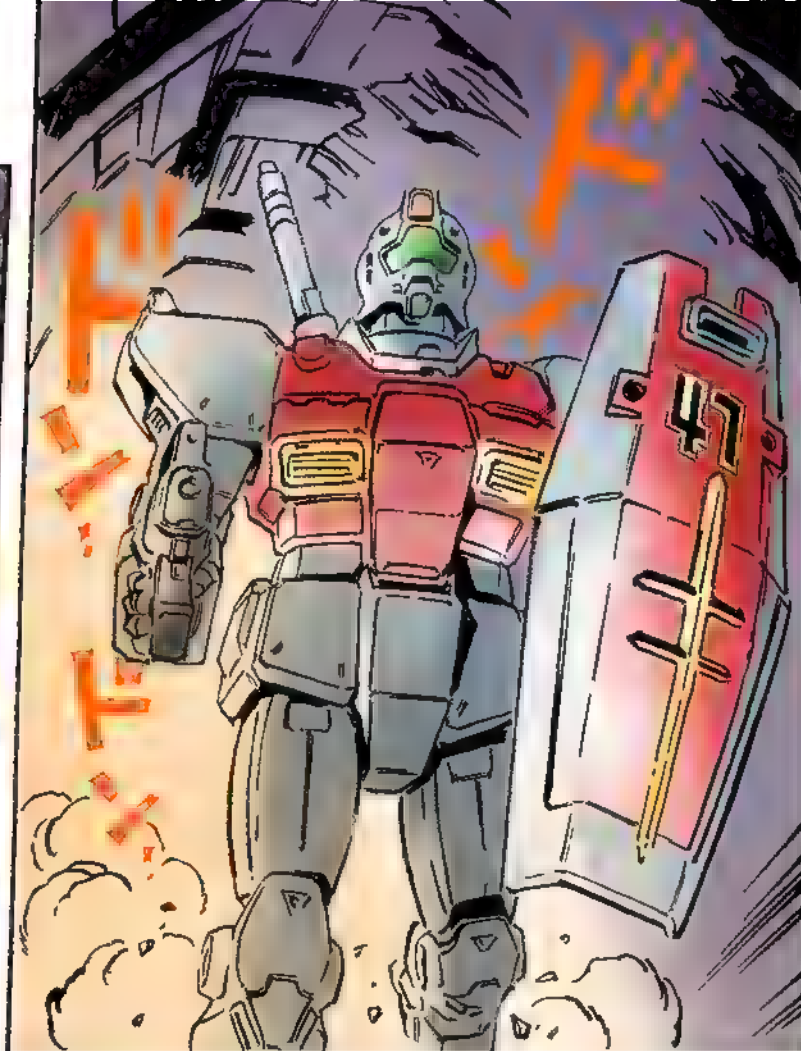




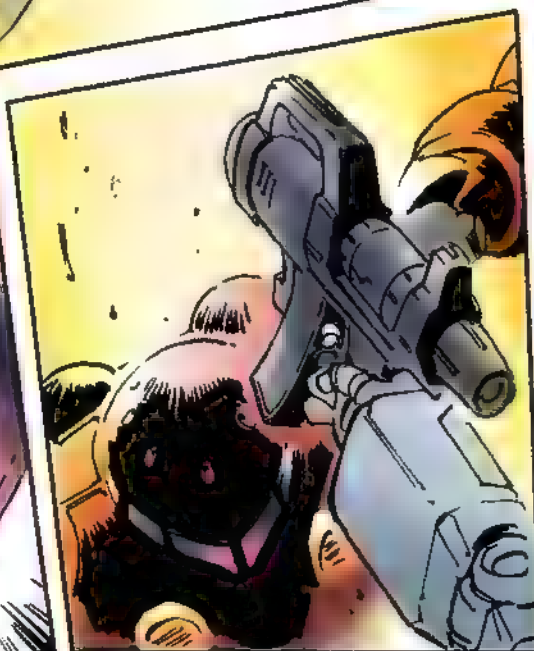
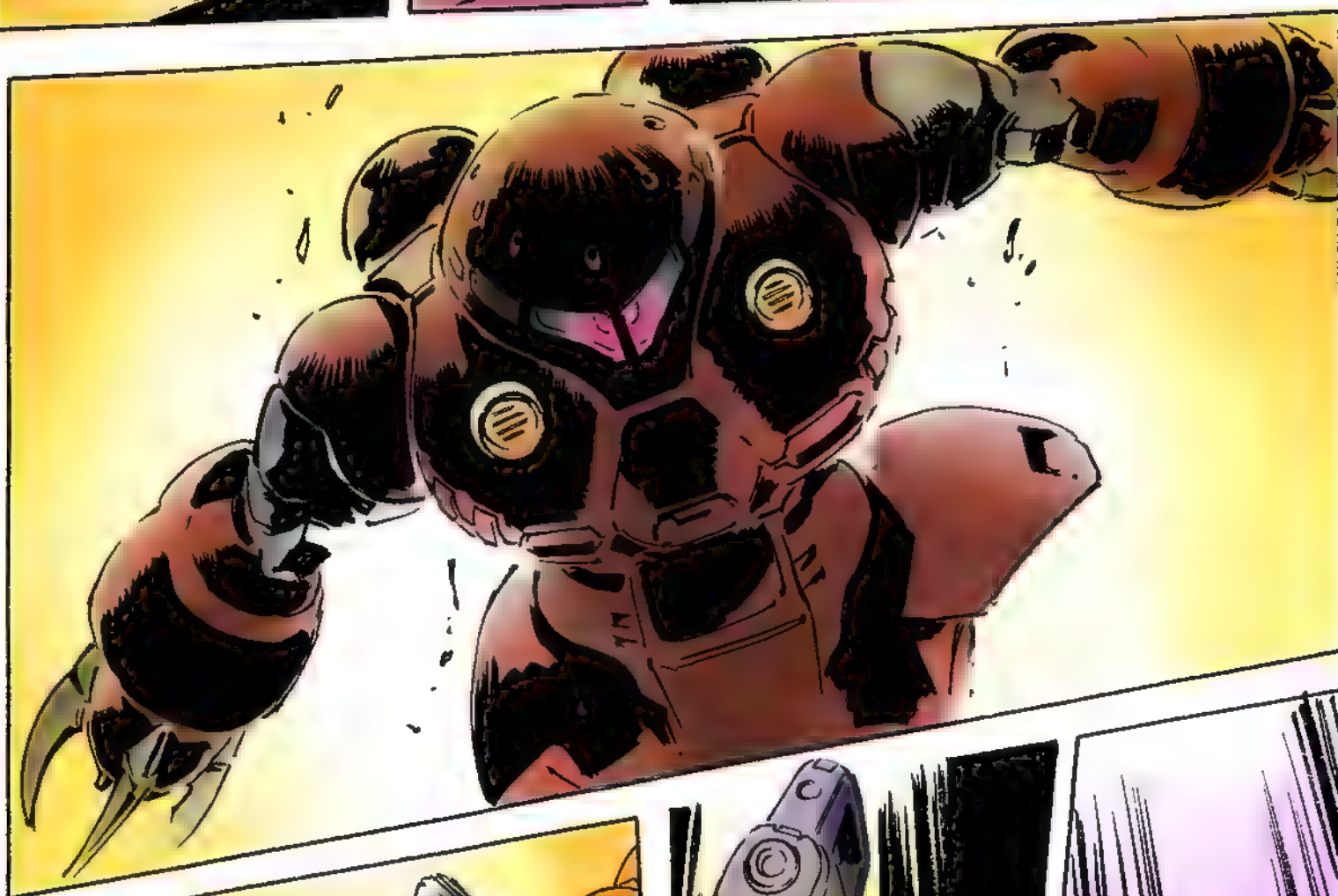
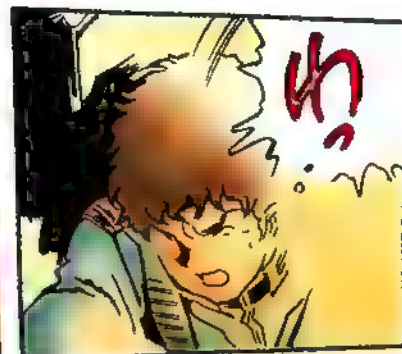
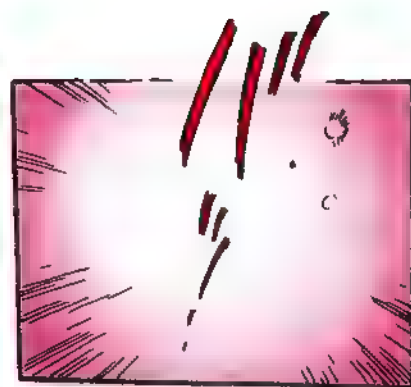
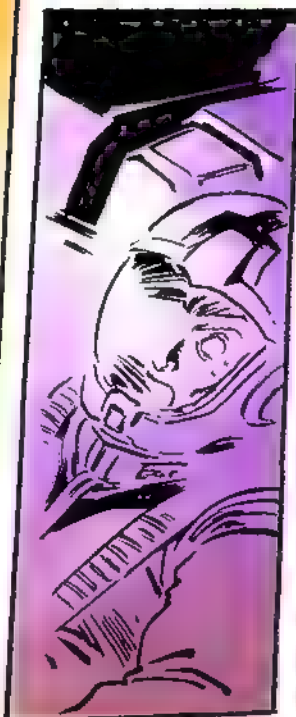




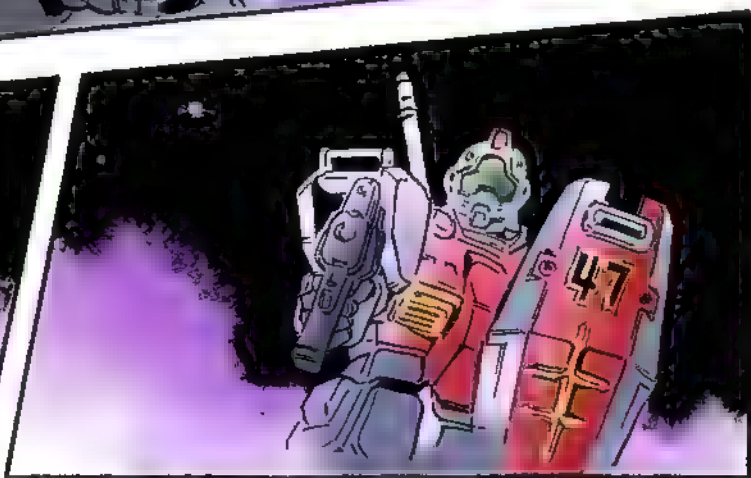
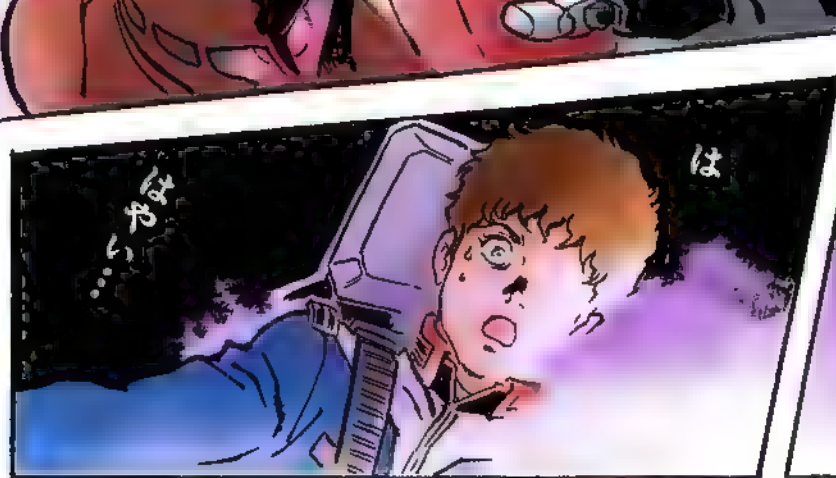
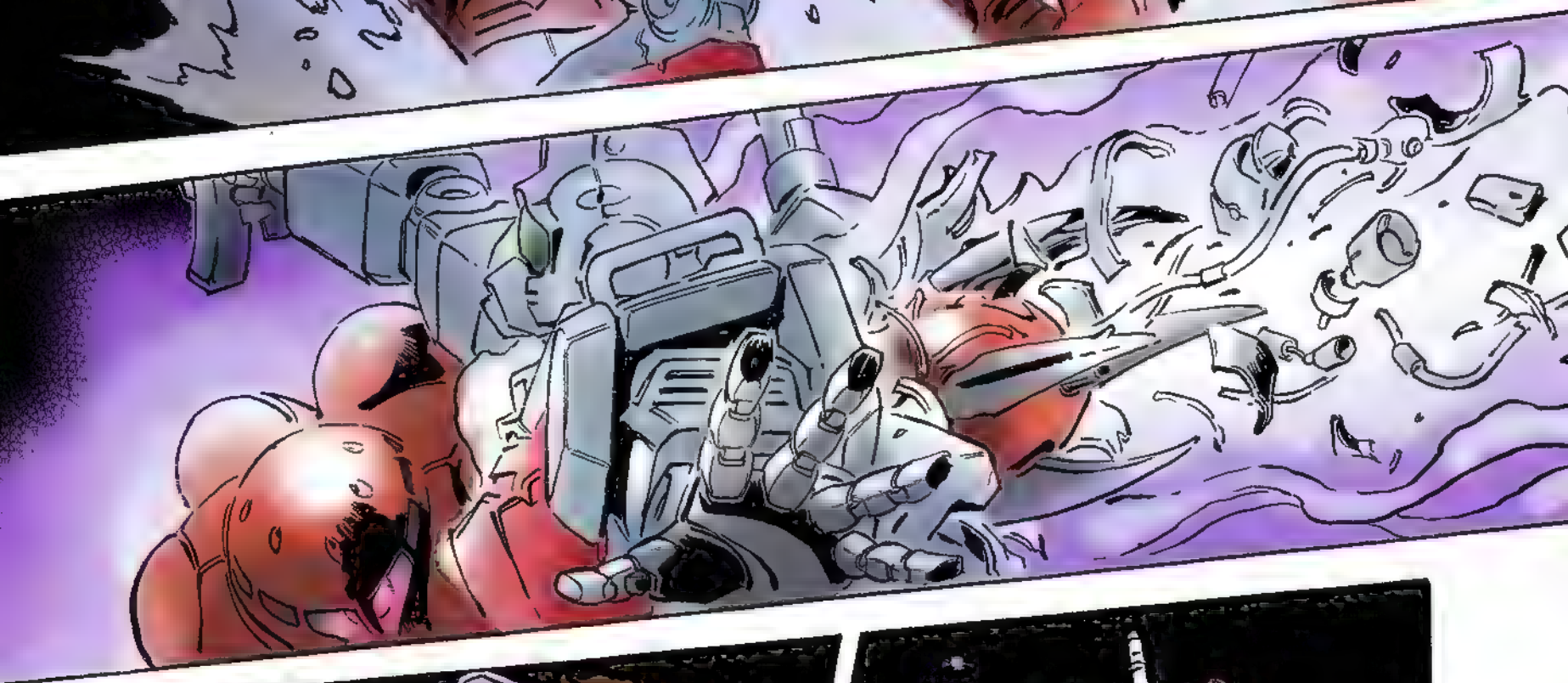
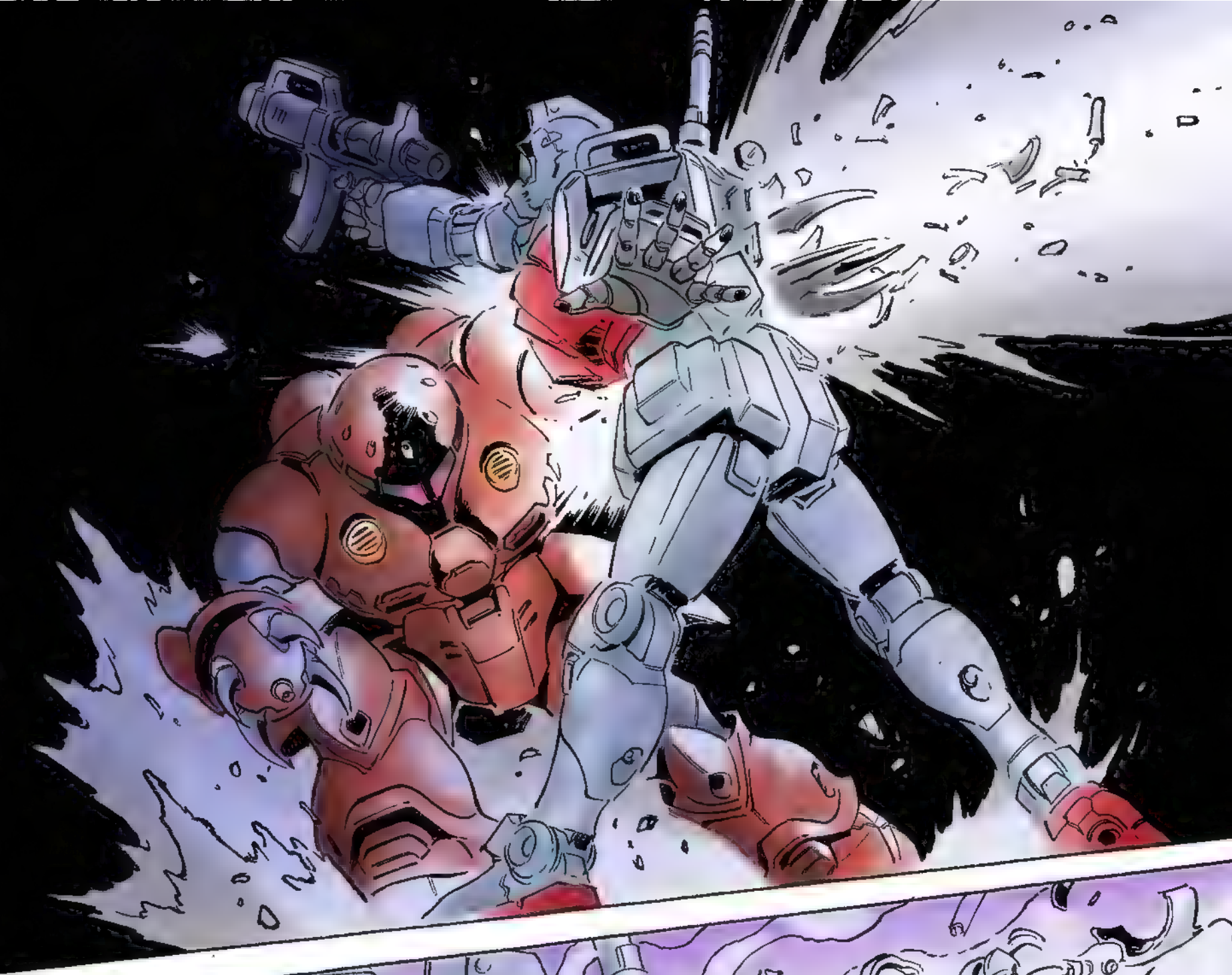




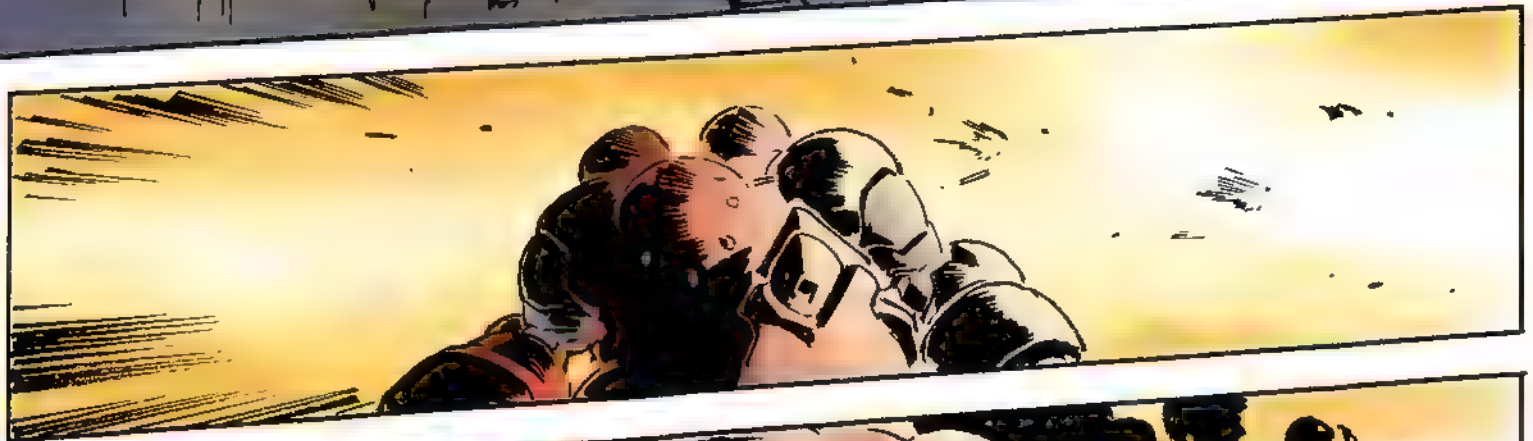
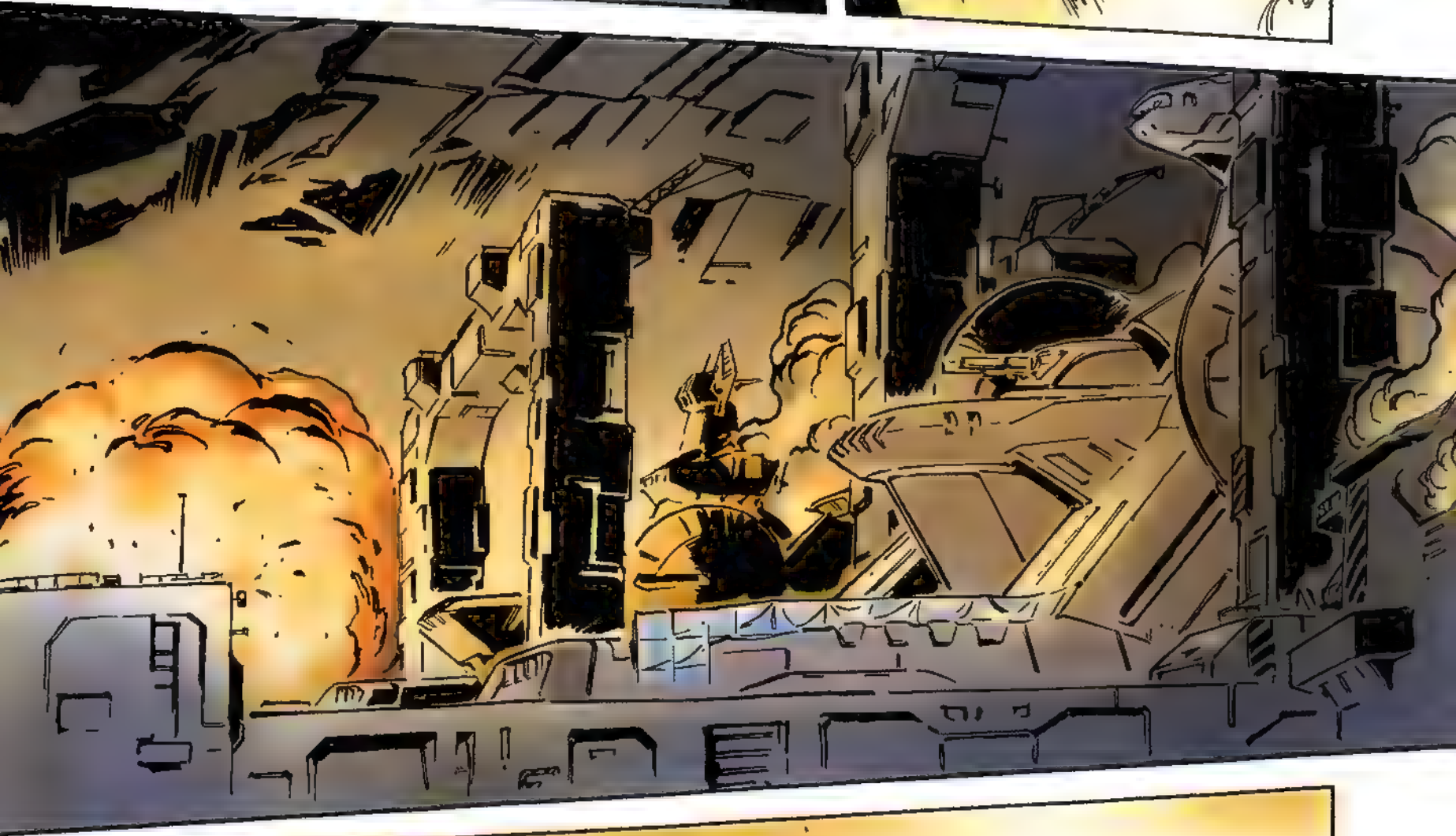
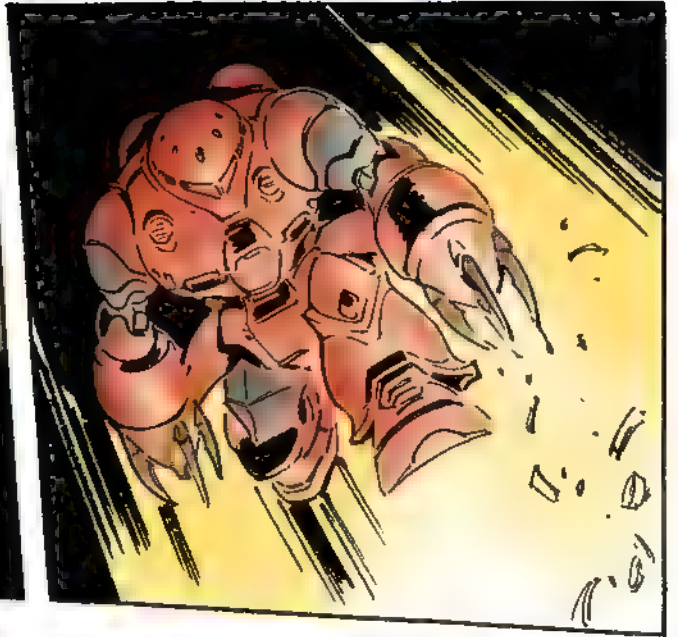




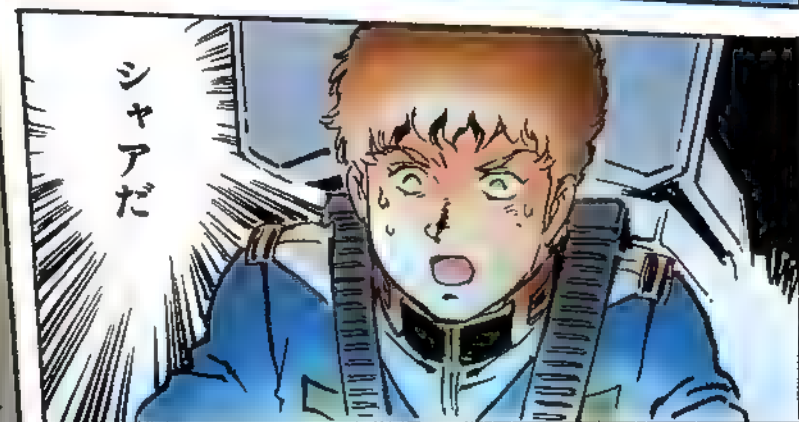
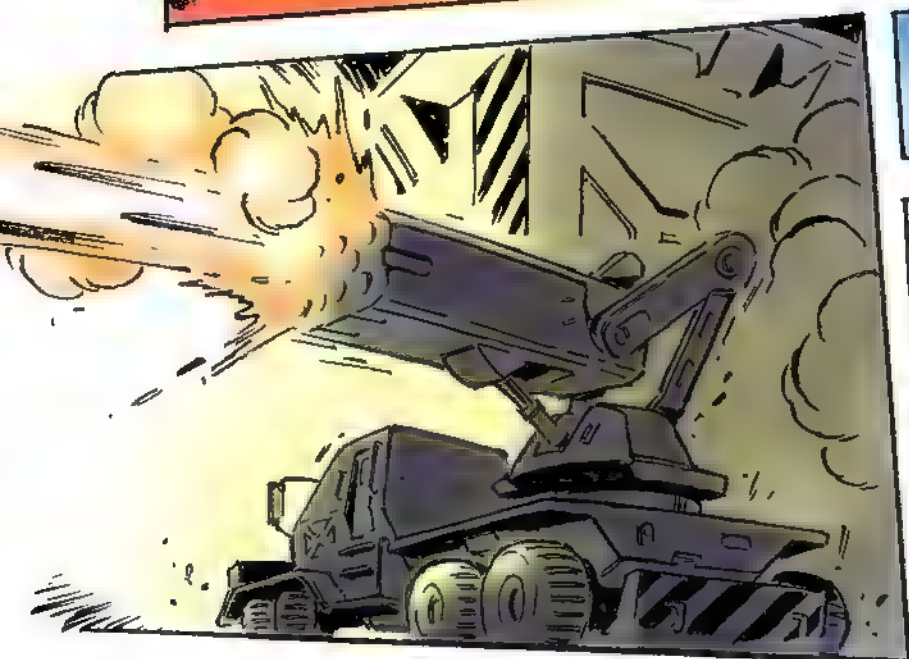
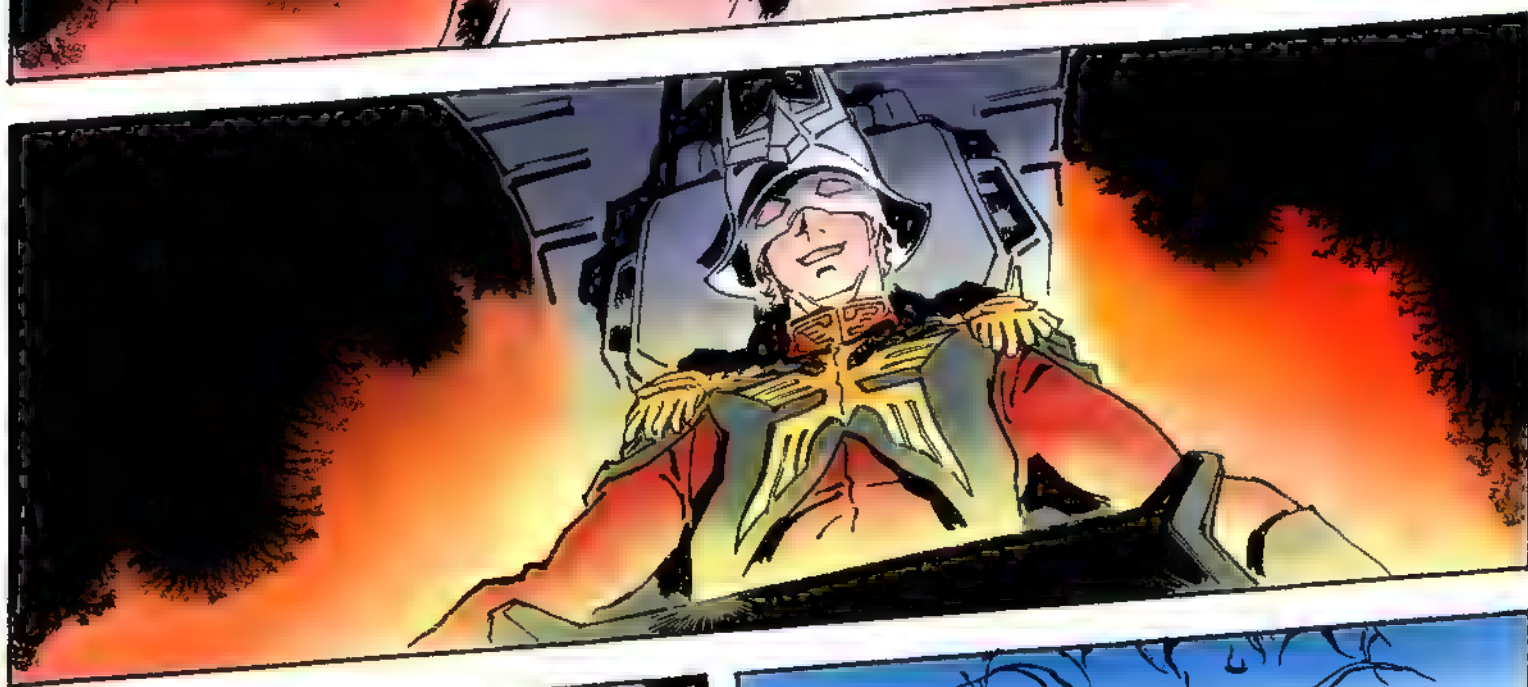
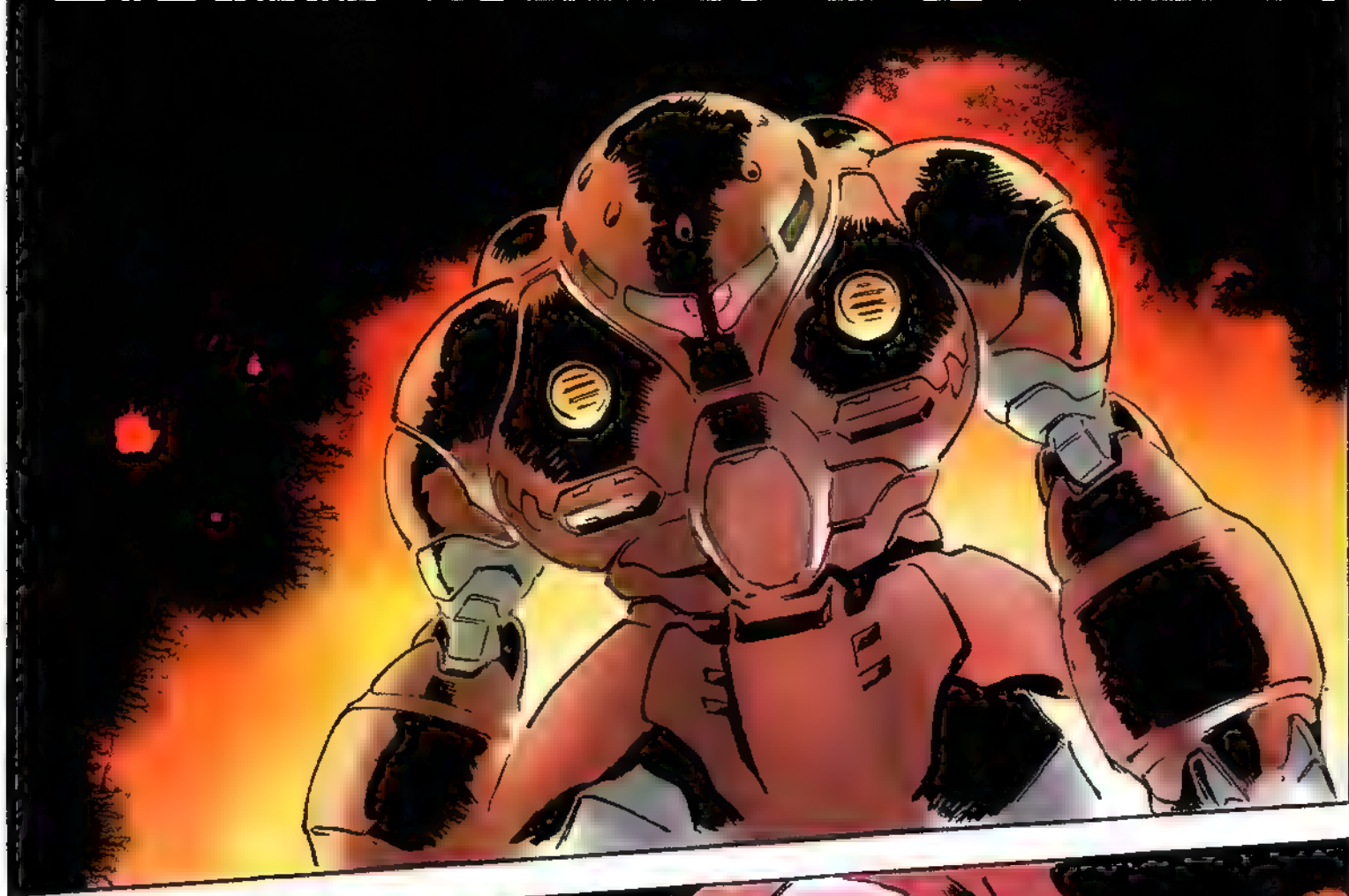




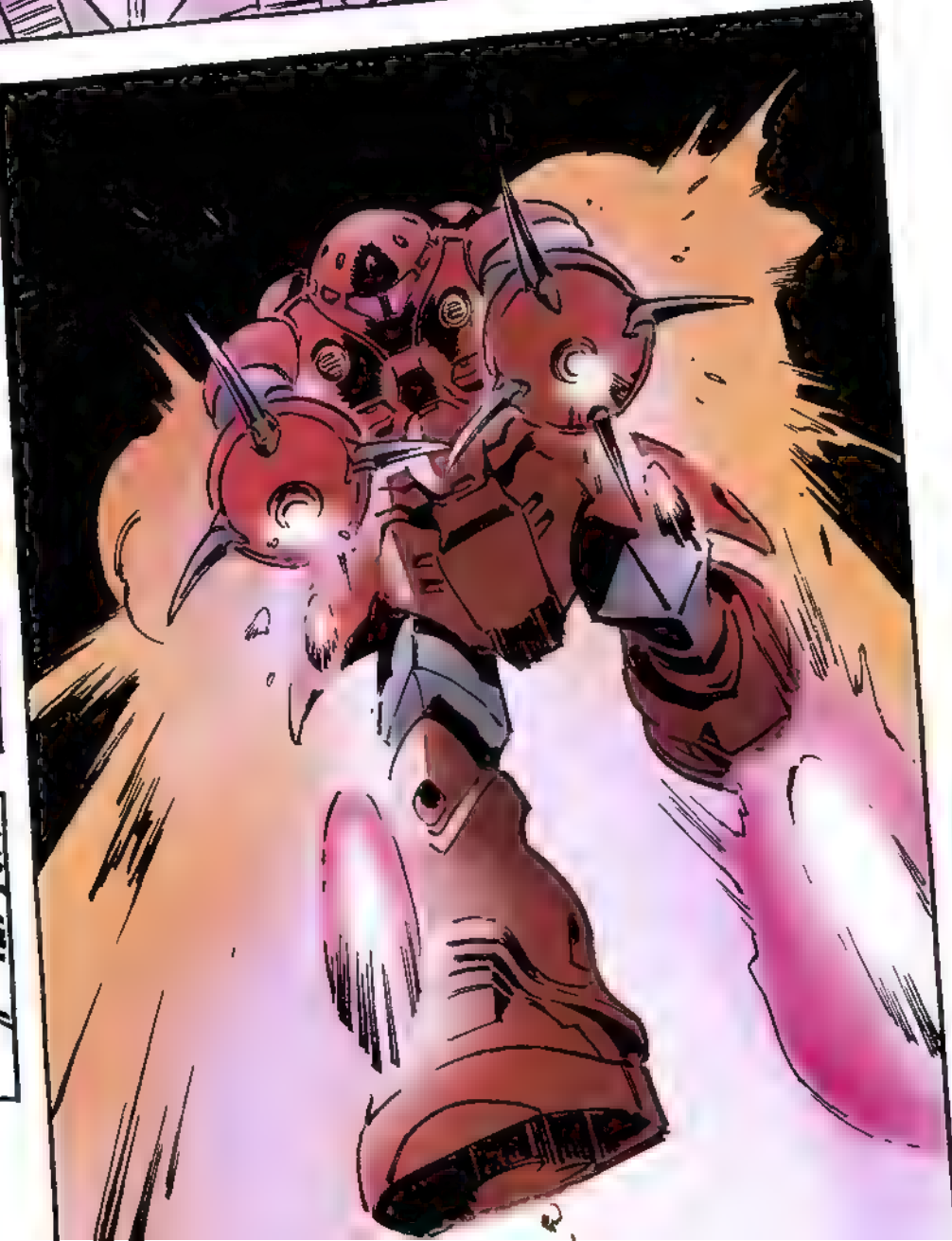
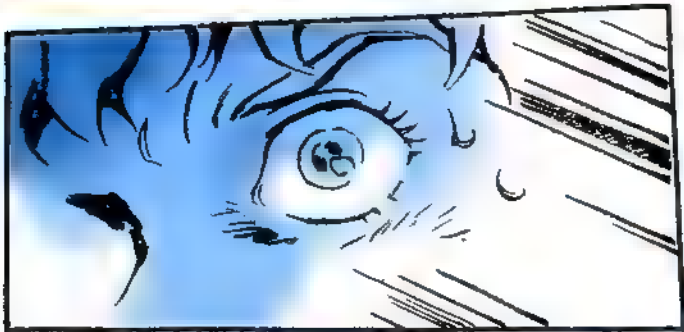
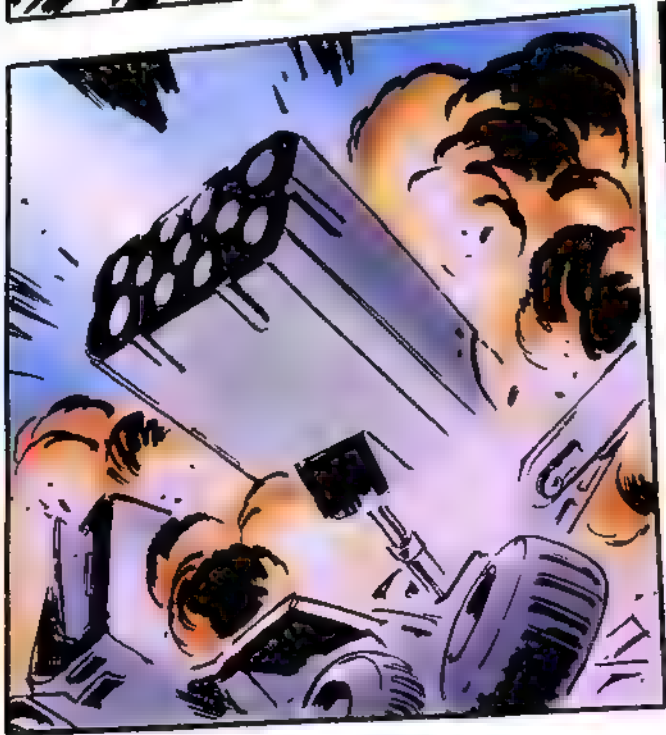
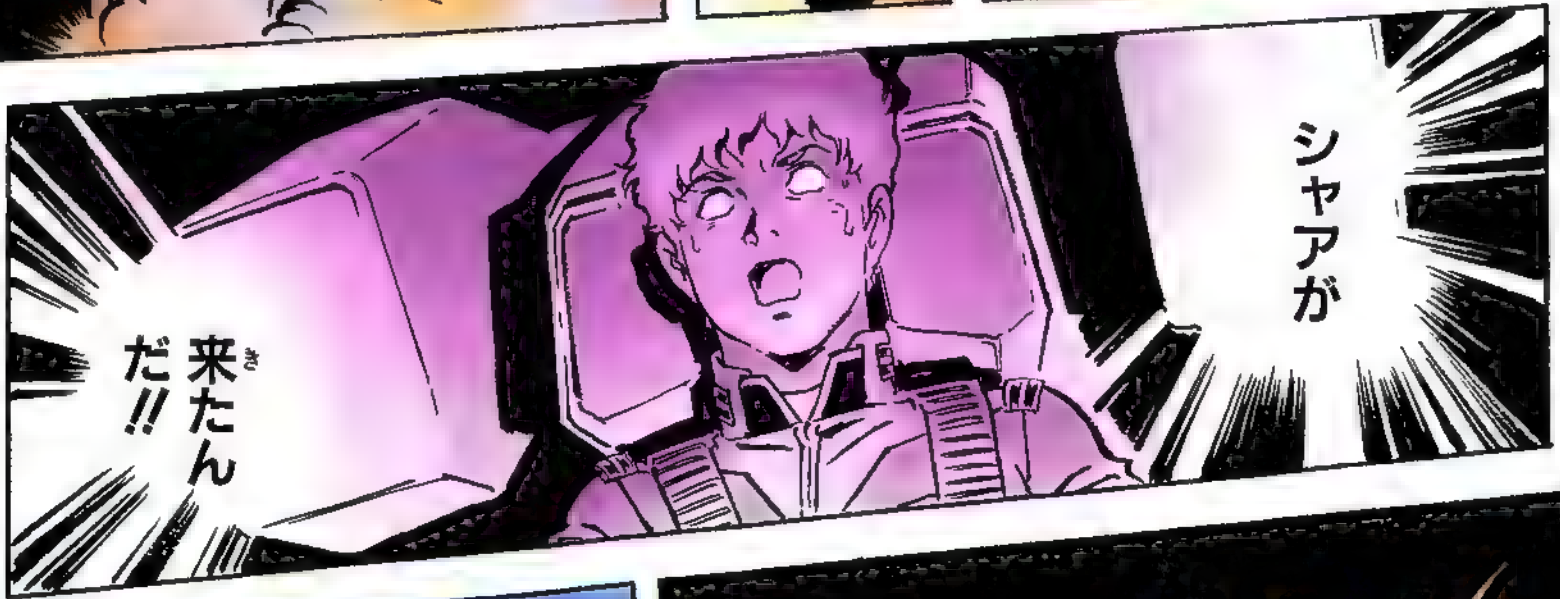




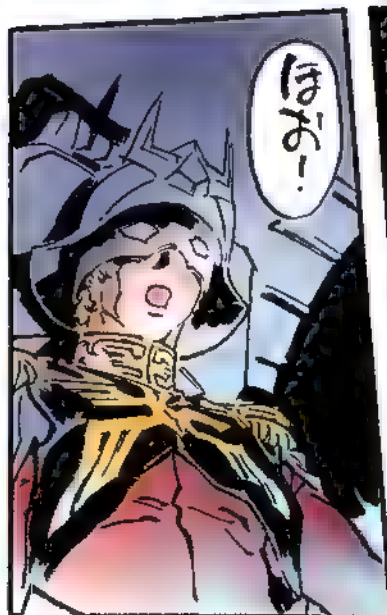
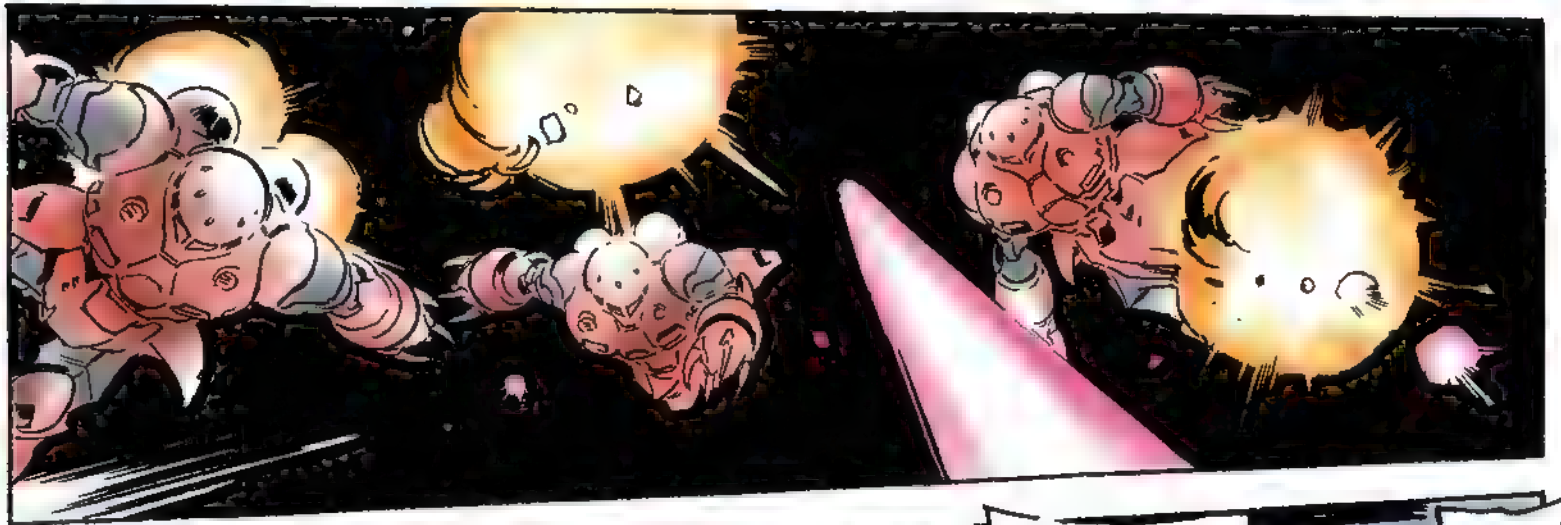
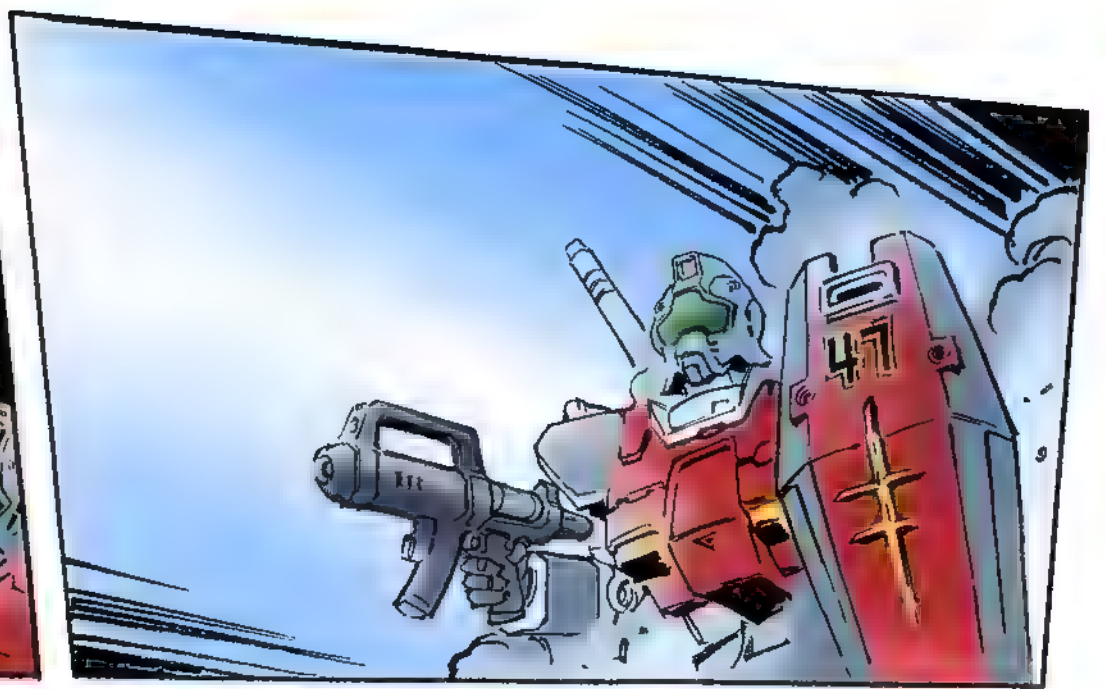
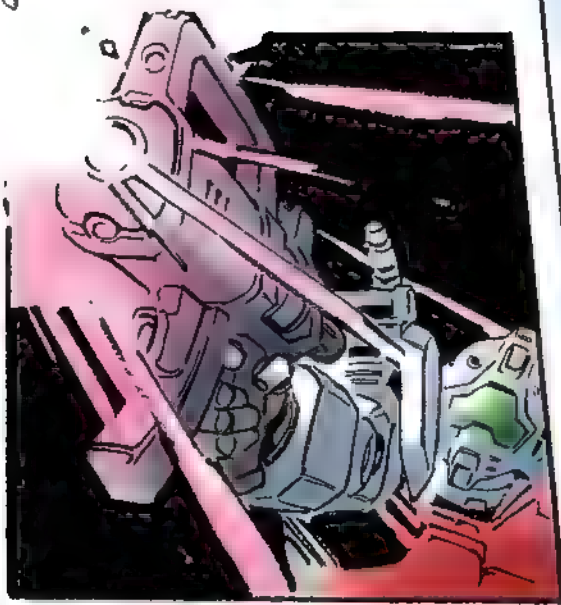












ほー！

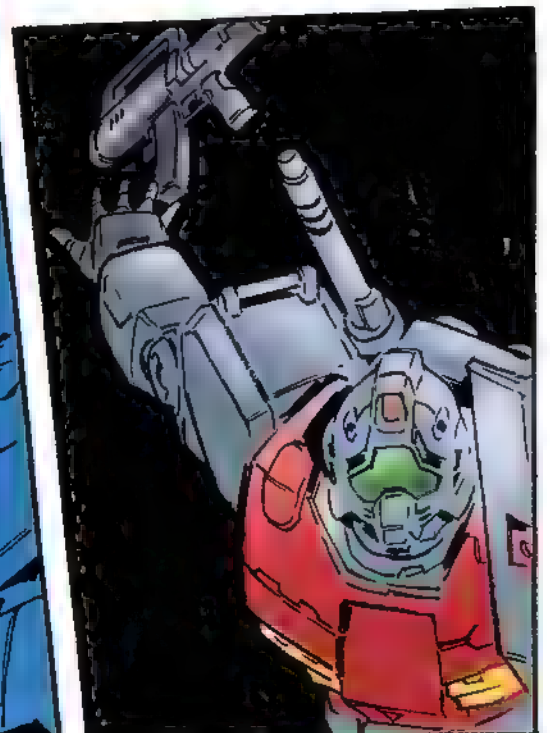
いいの  
いいの  
いいの

一  
体

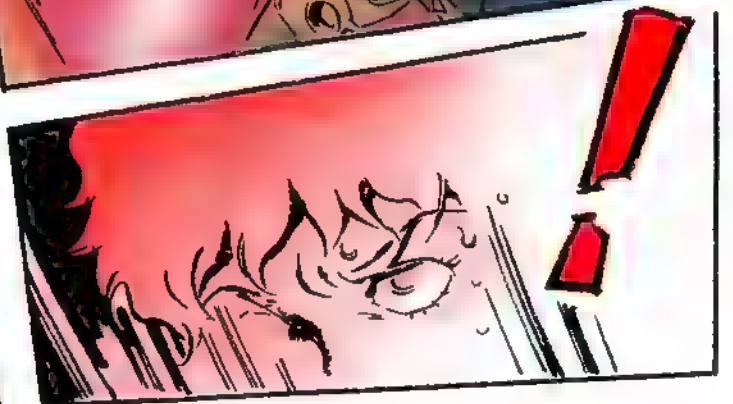
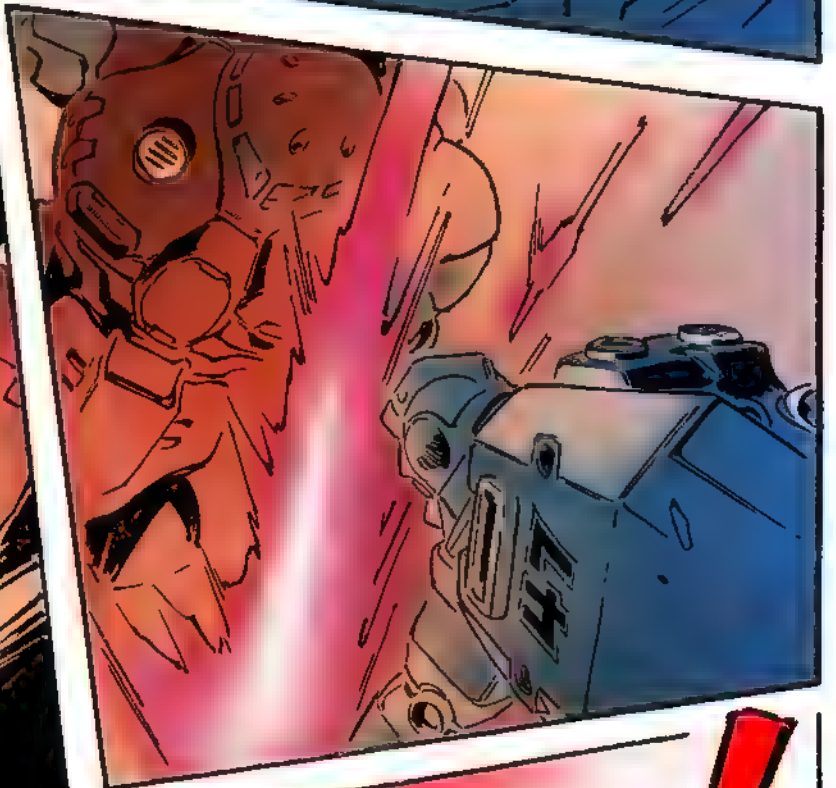
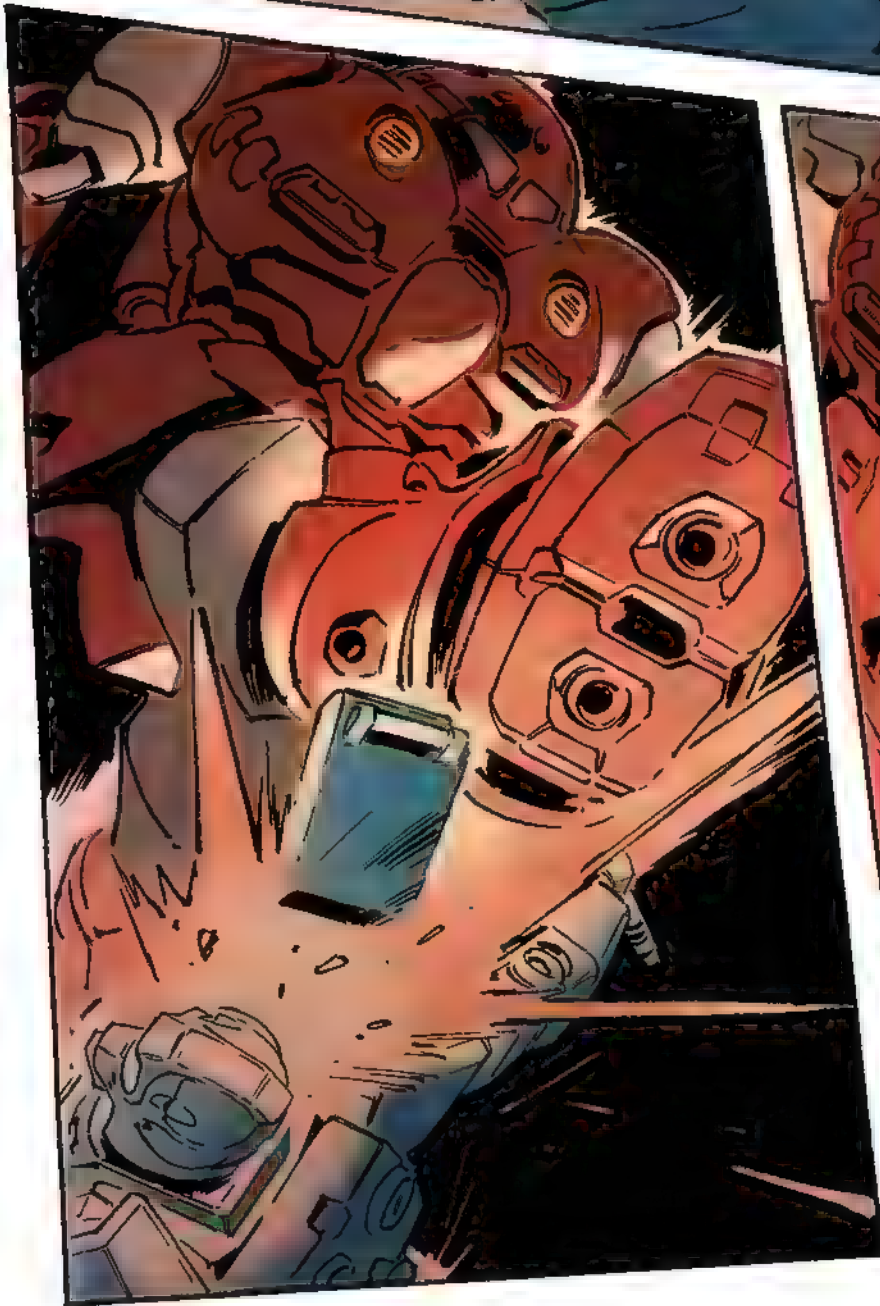
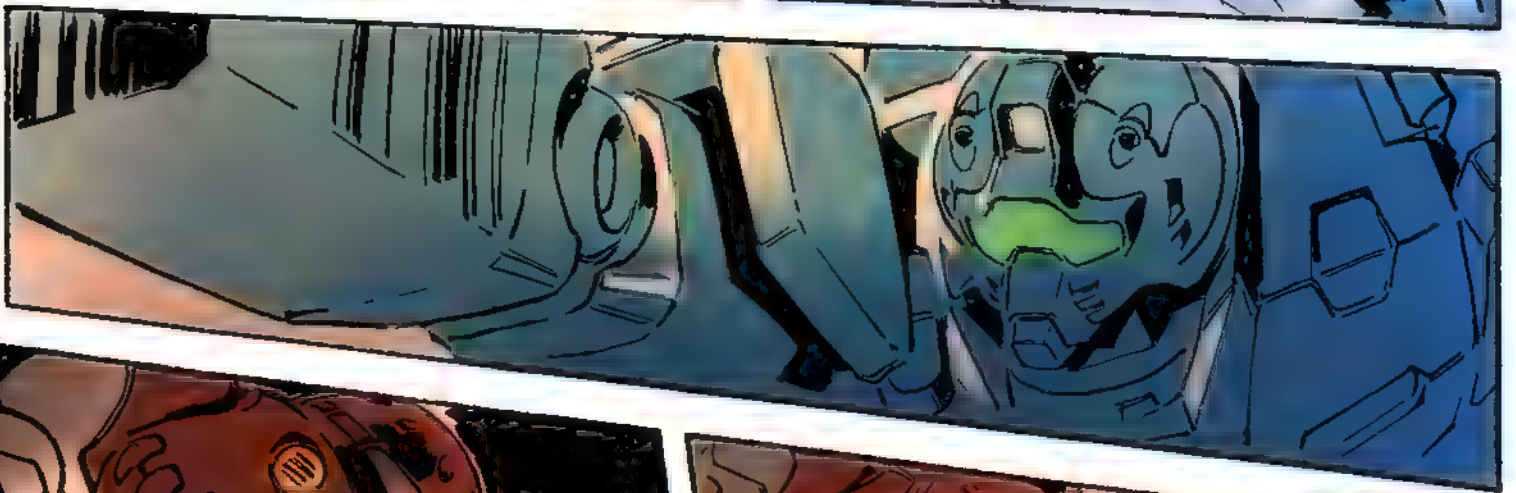
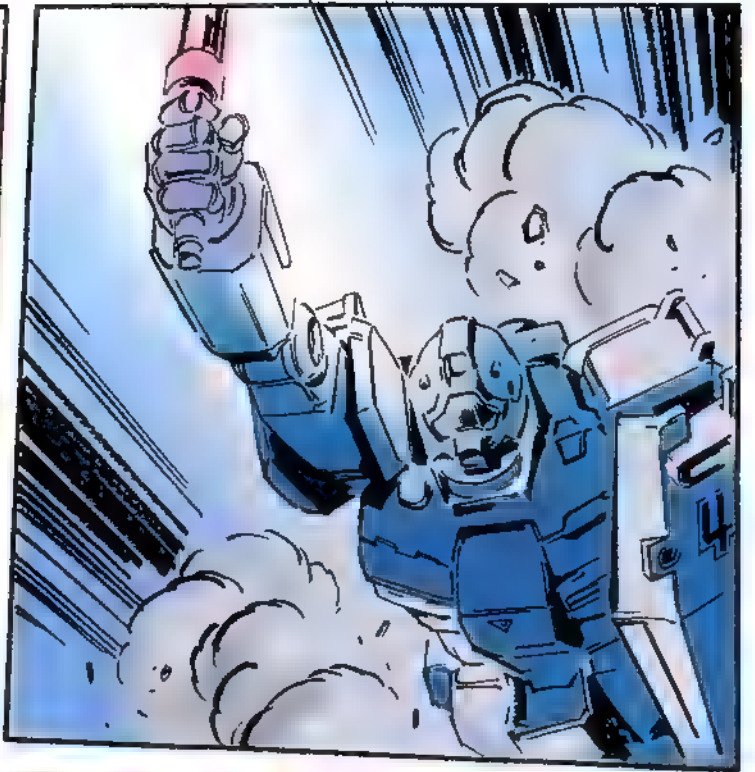
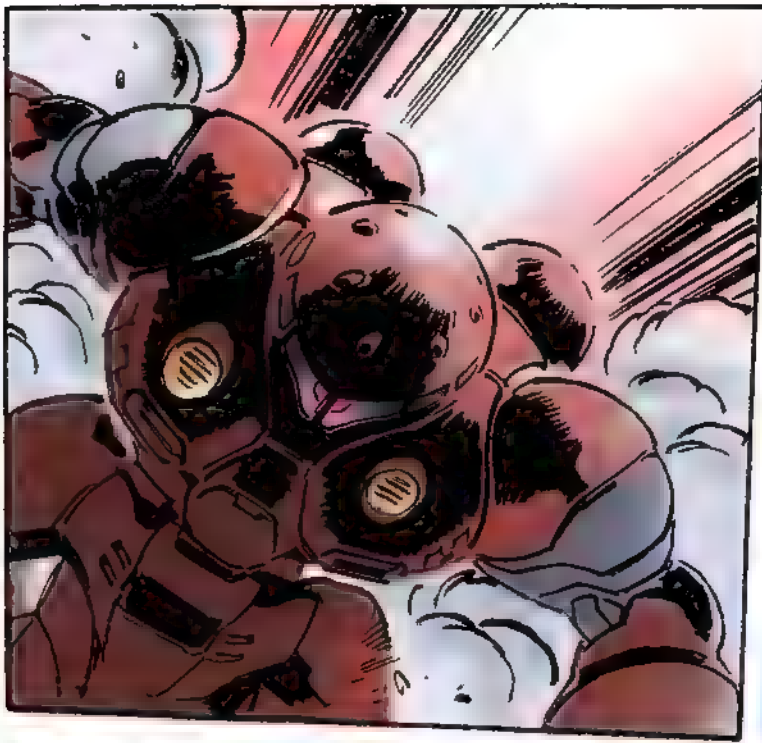


ダメだ！

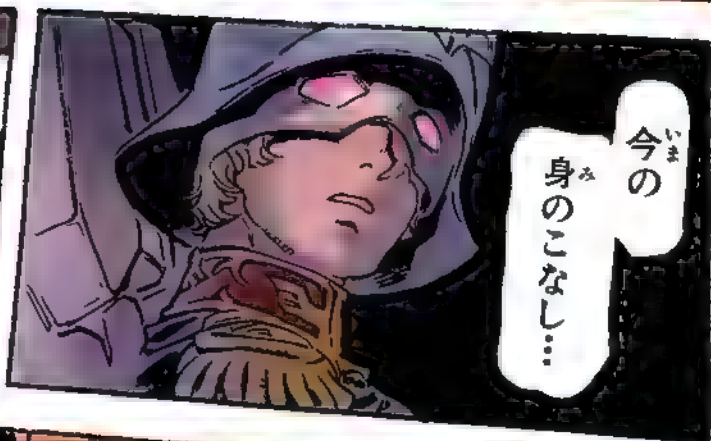
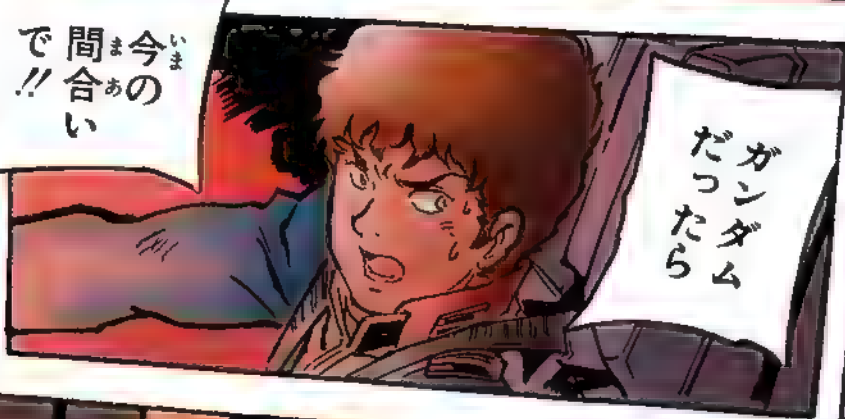
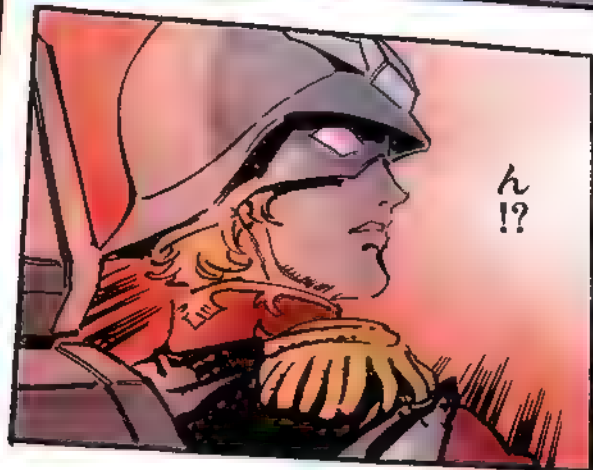
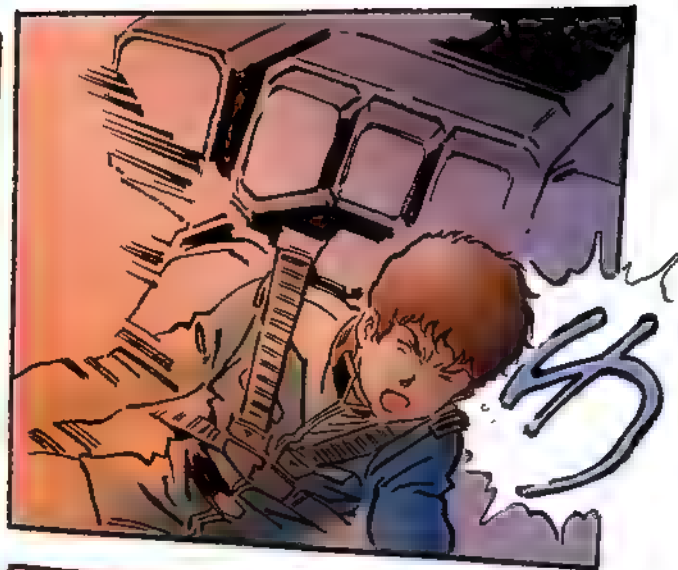
スプレーガンは  
近距離じゃ  
ないと威力が  
拡散して！



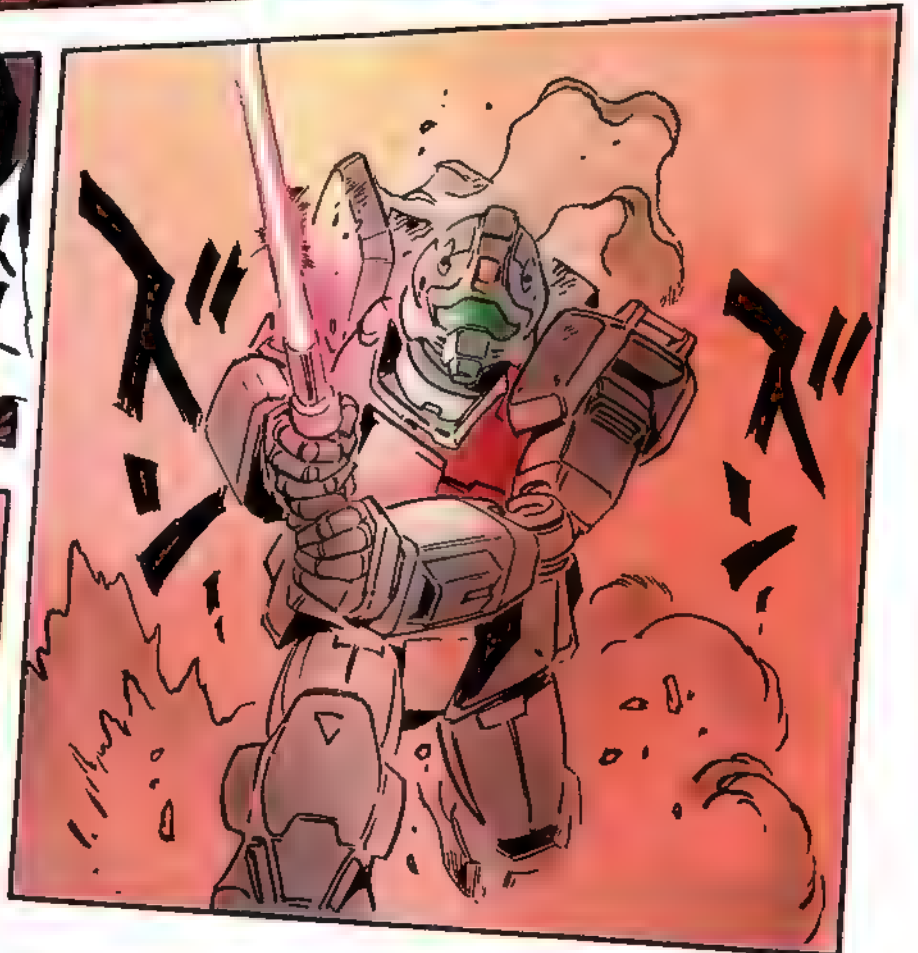
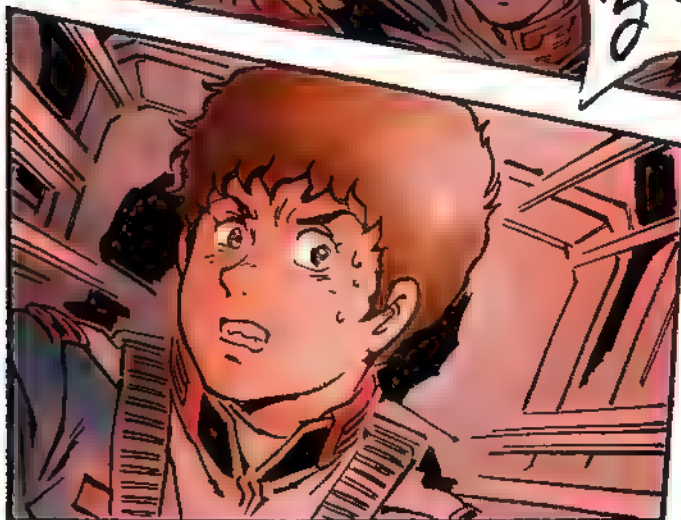
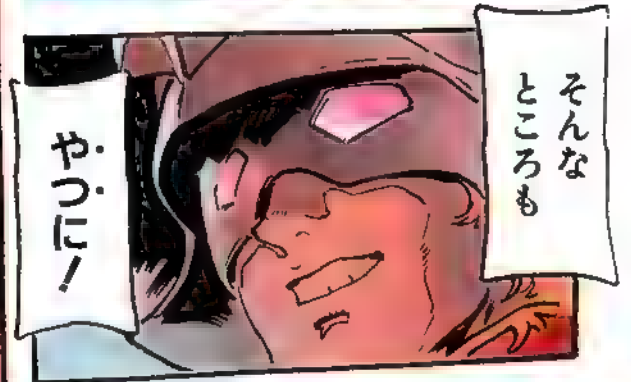
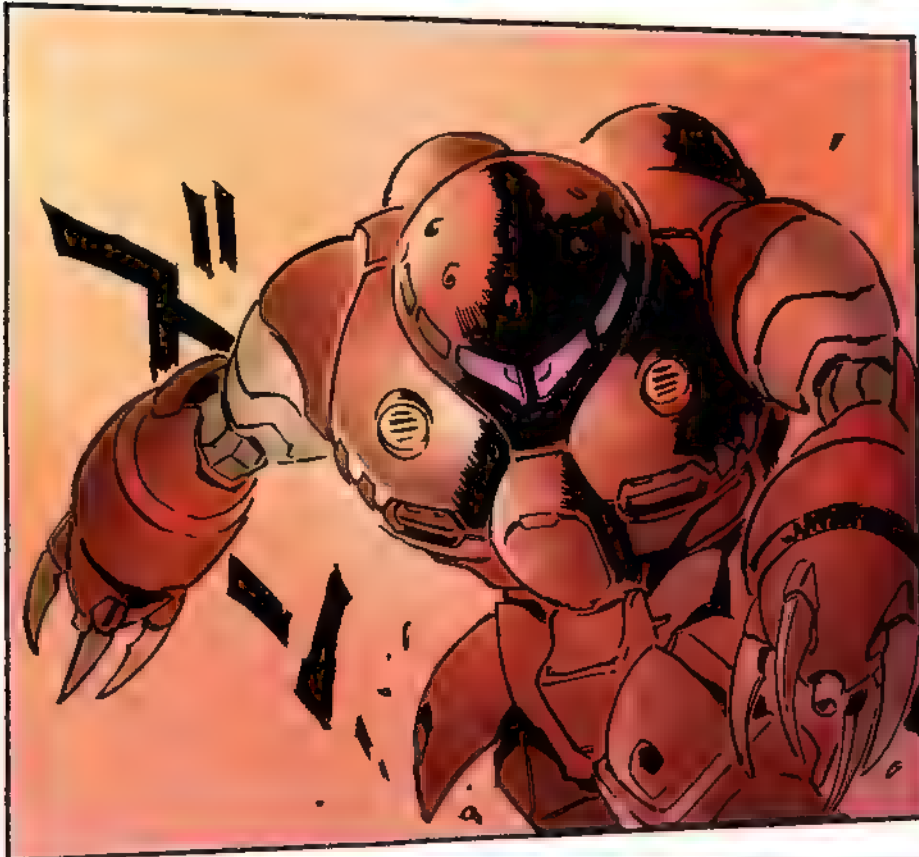
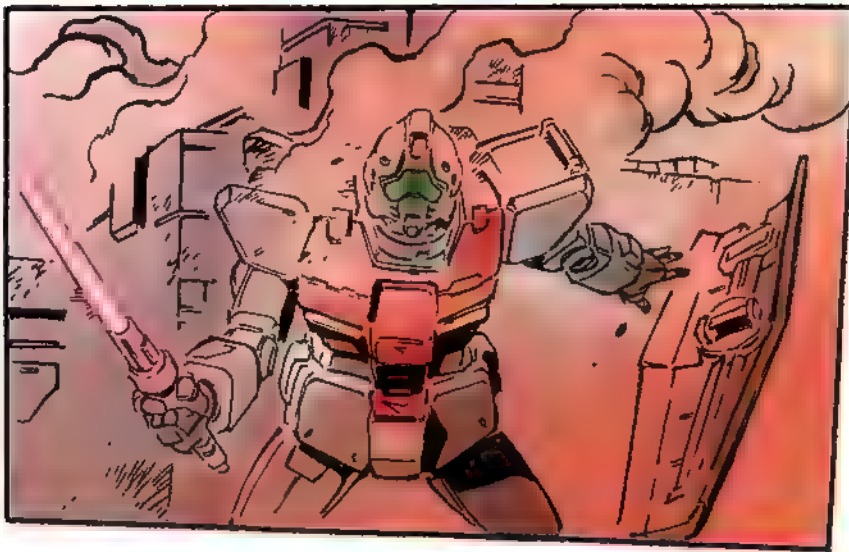




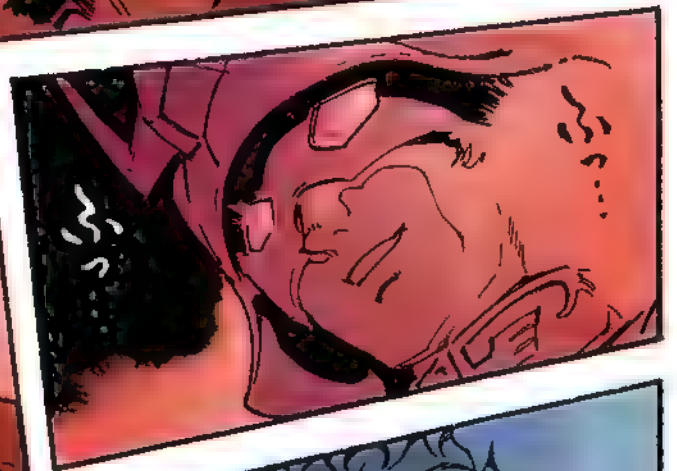
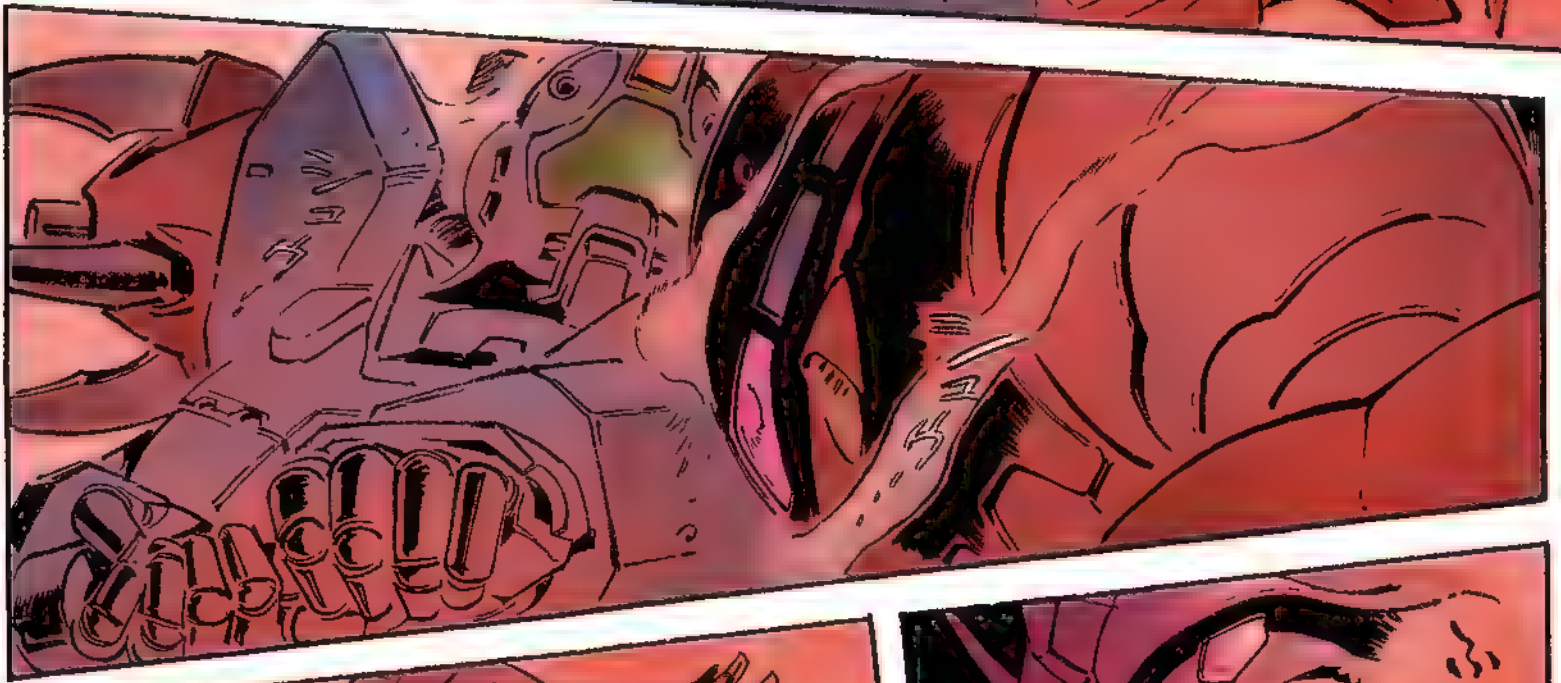
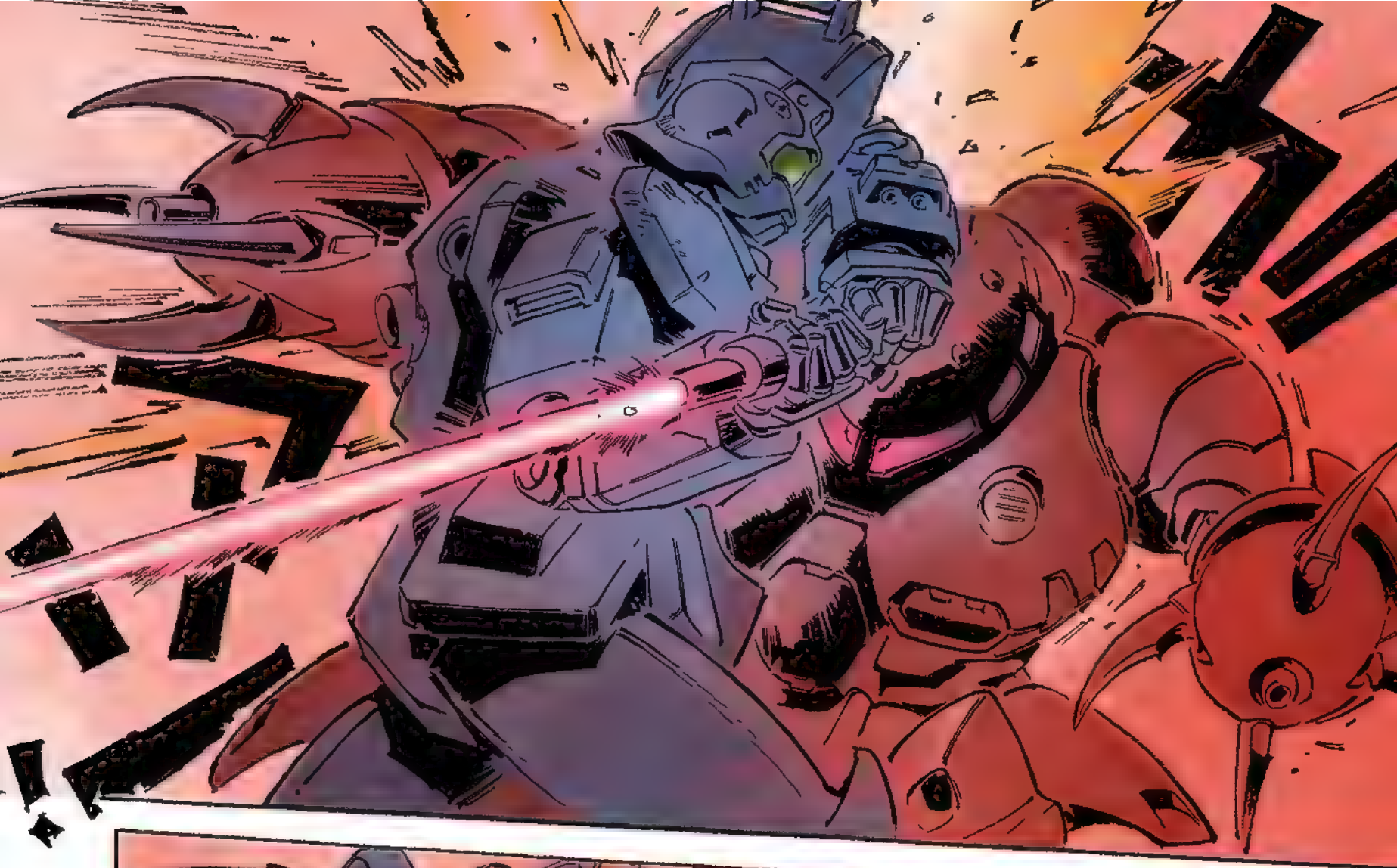




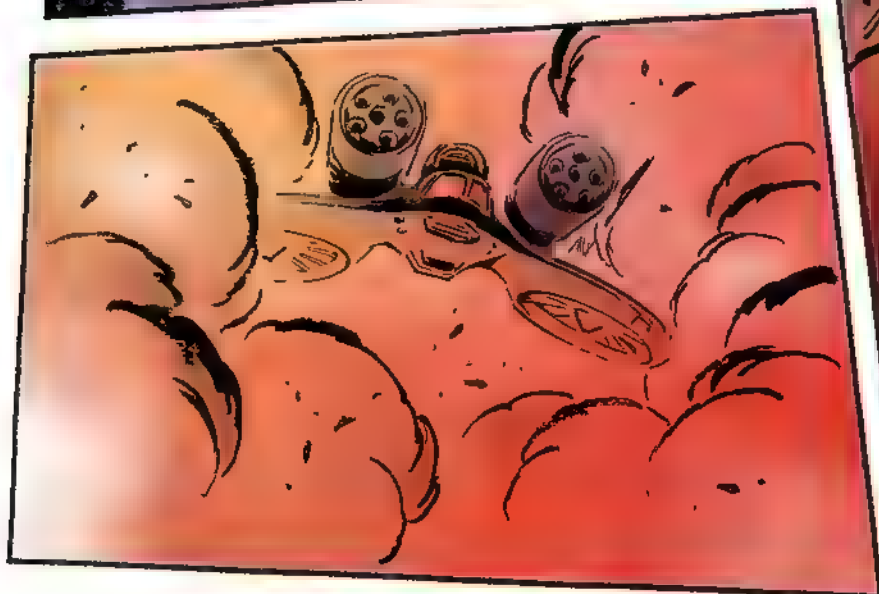
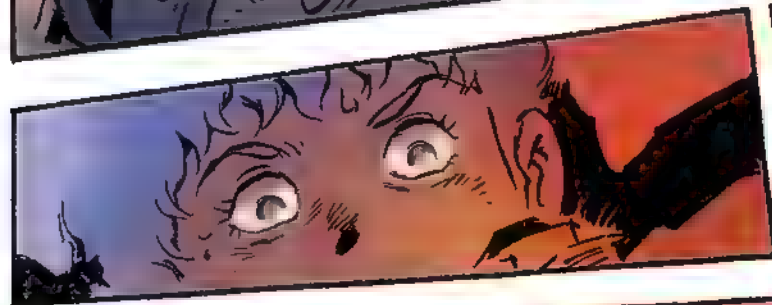
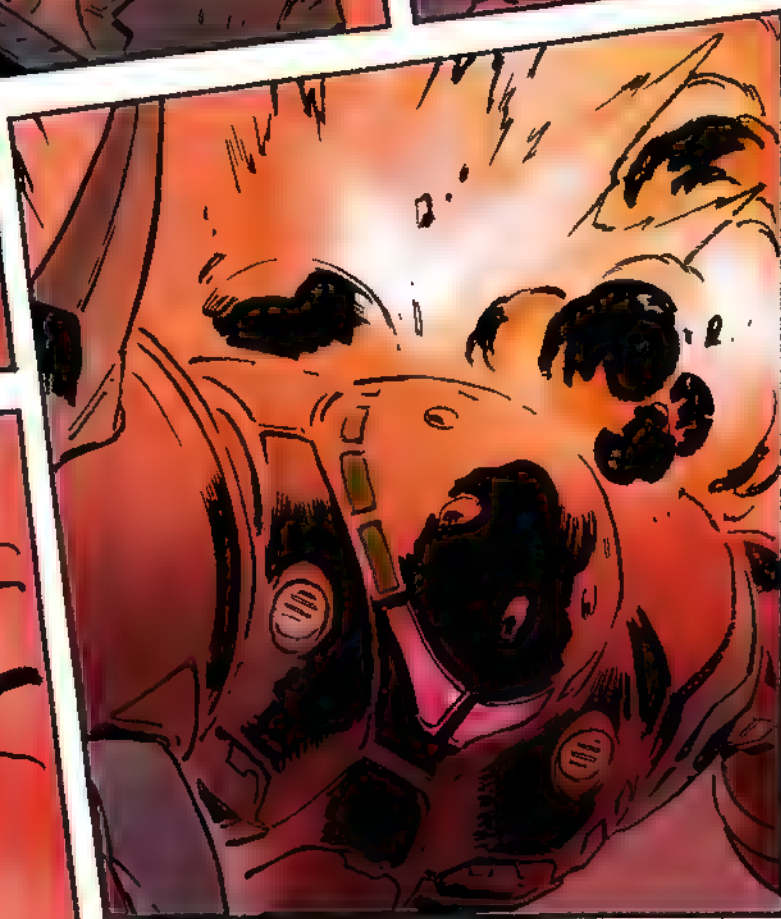
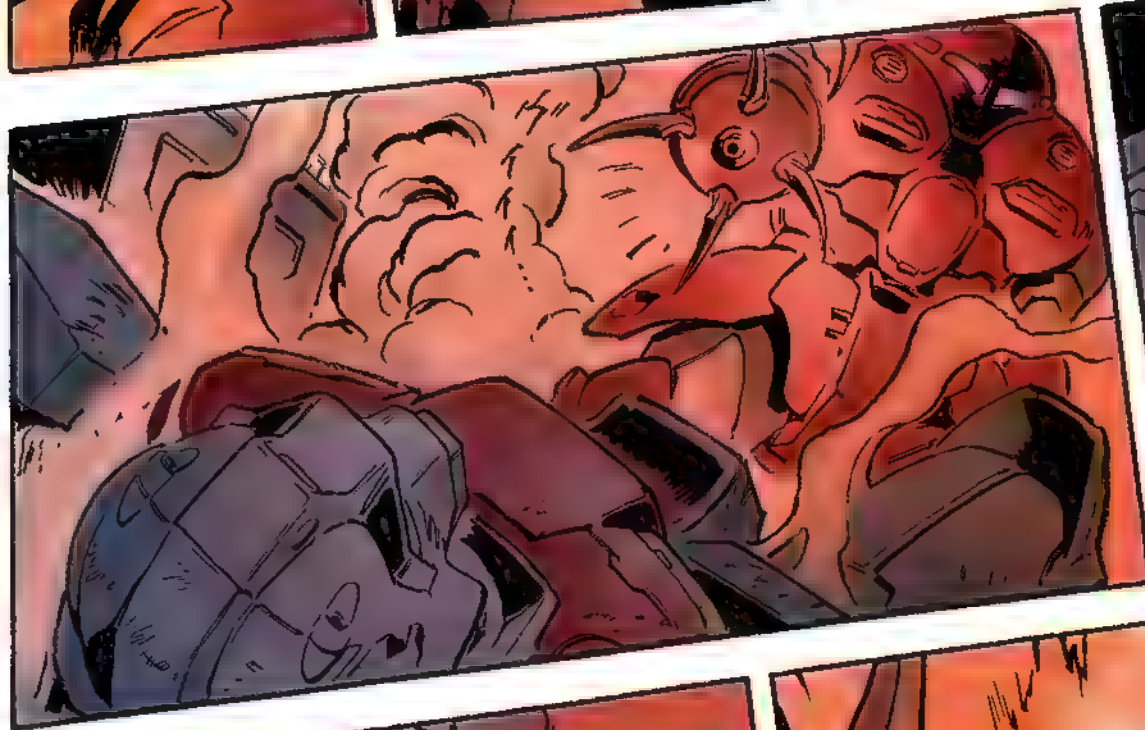
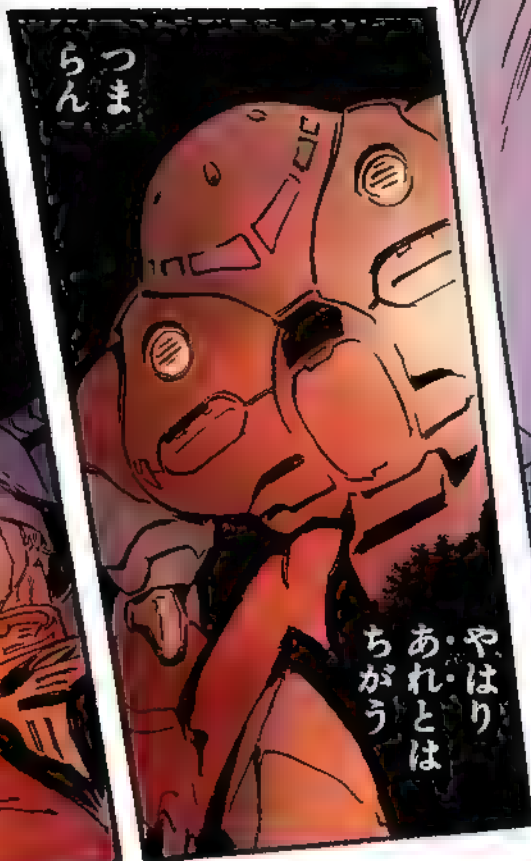
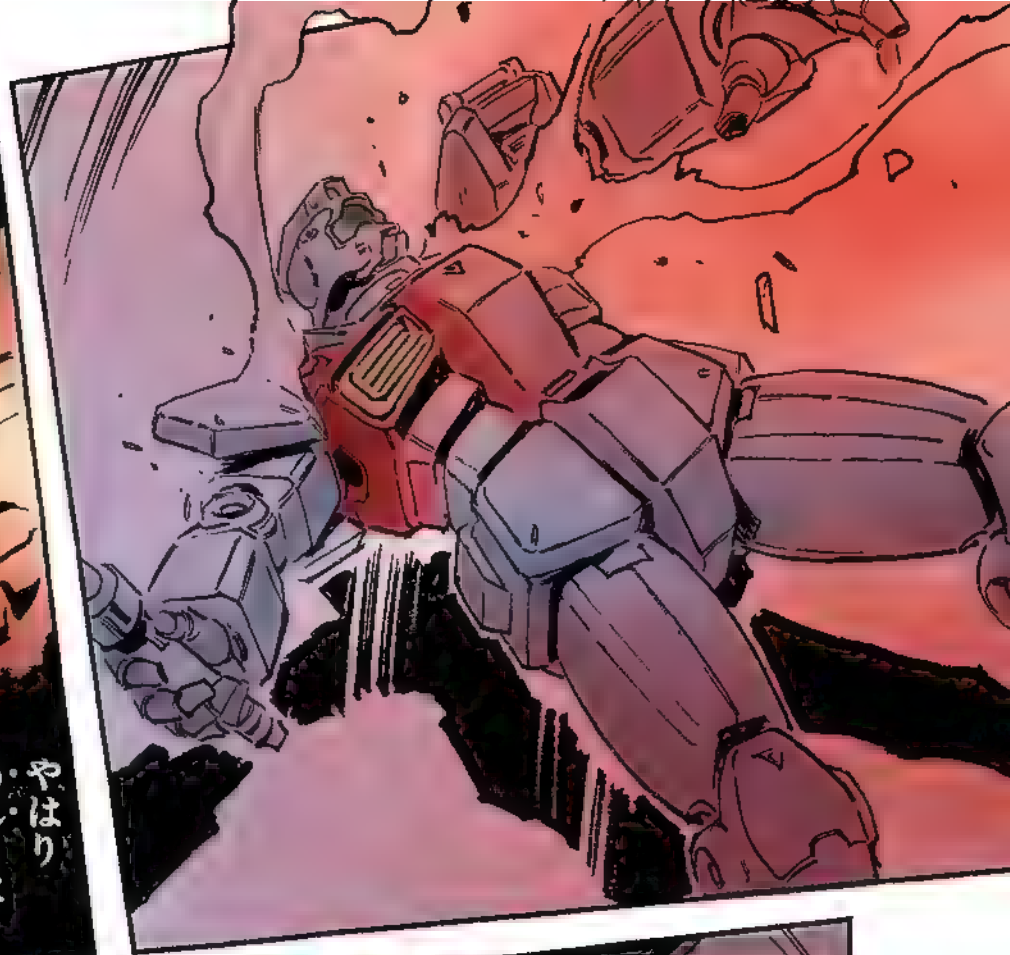




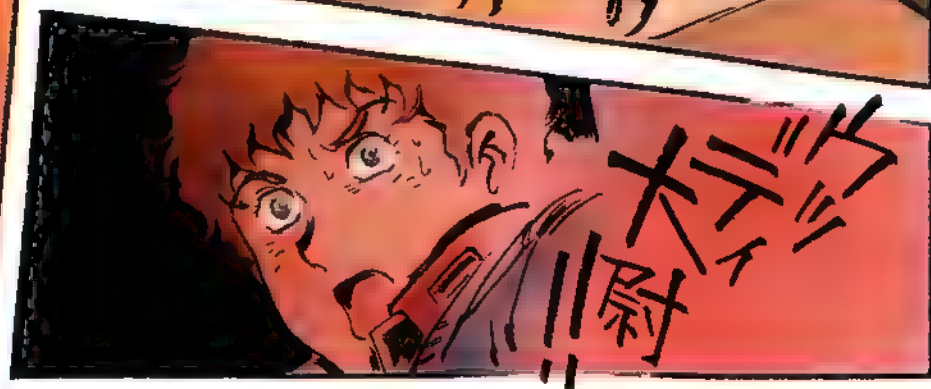
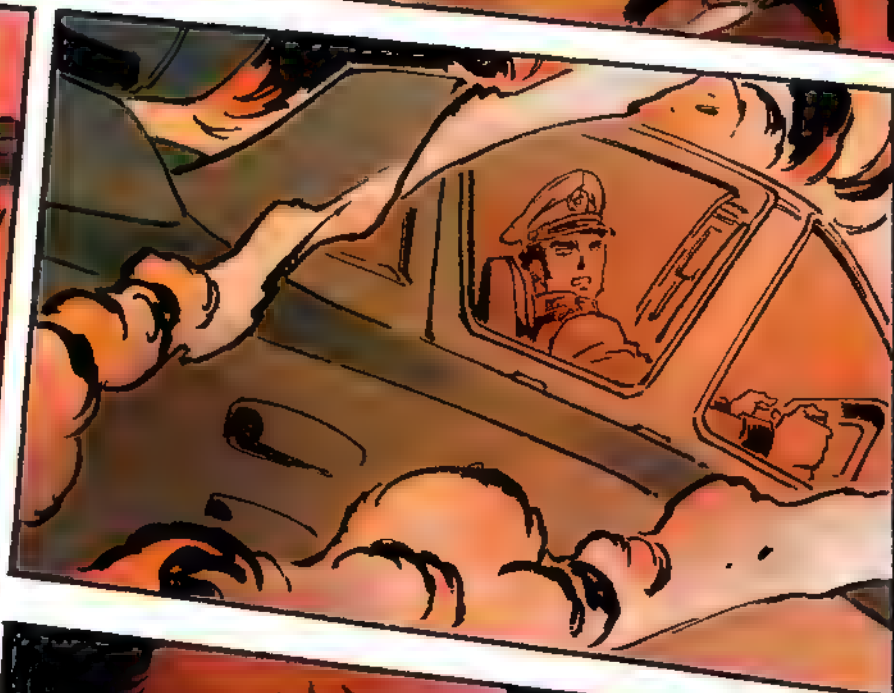
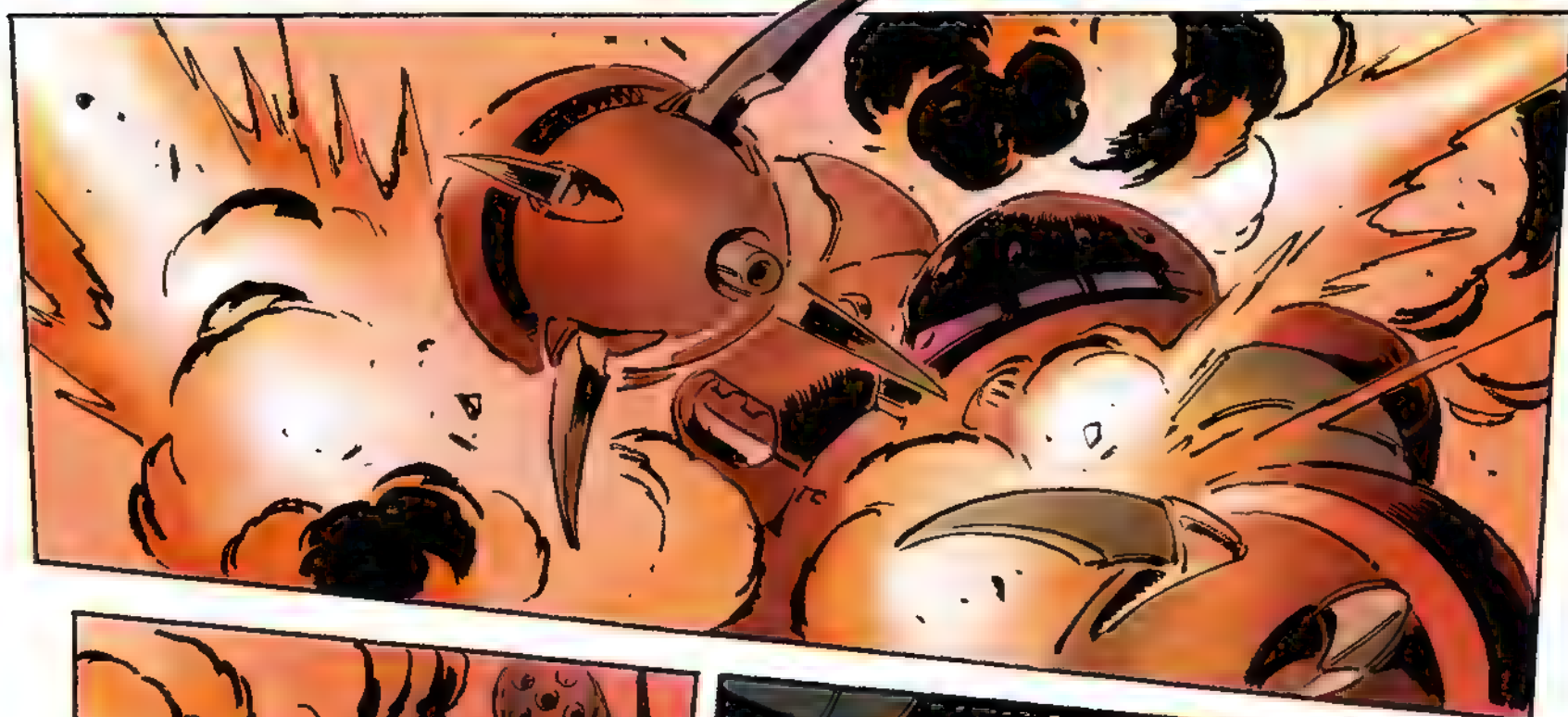
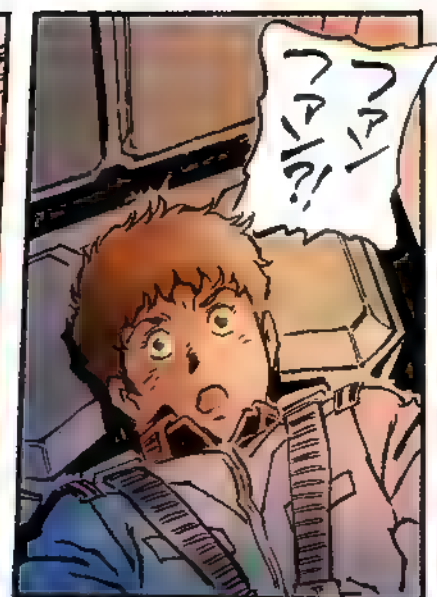
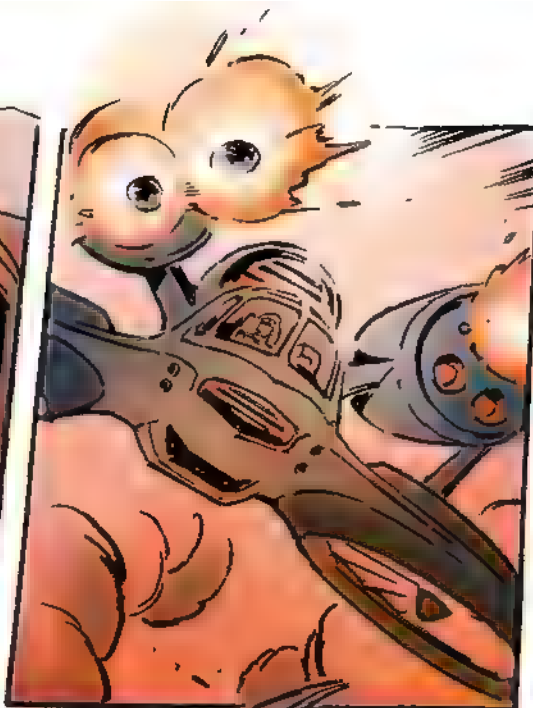
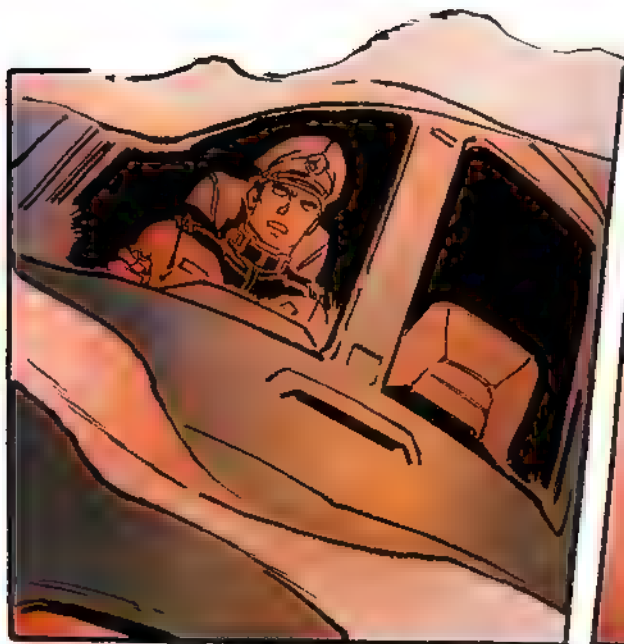




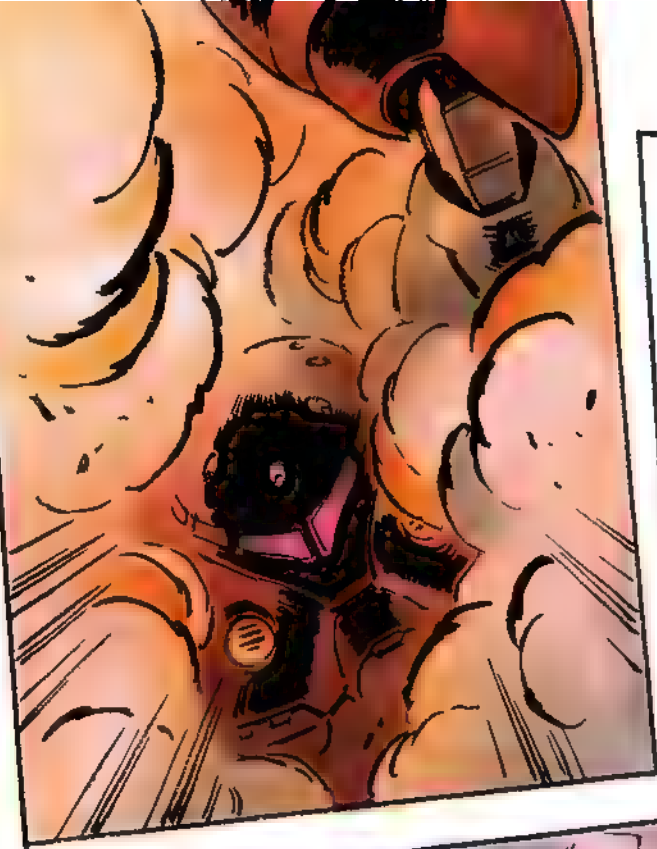








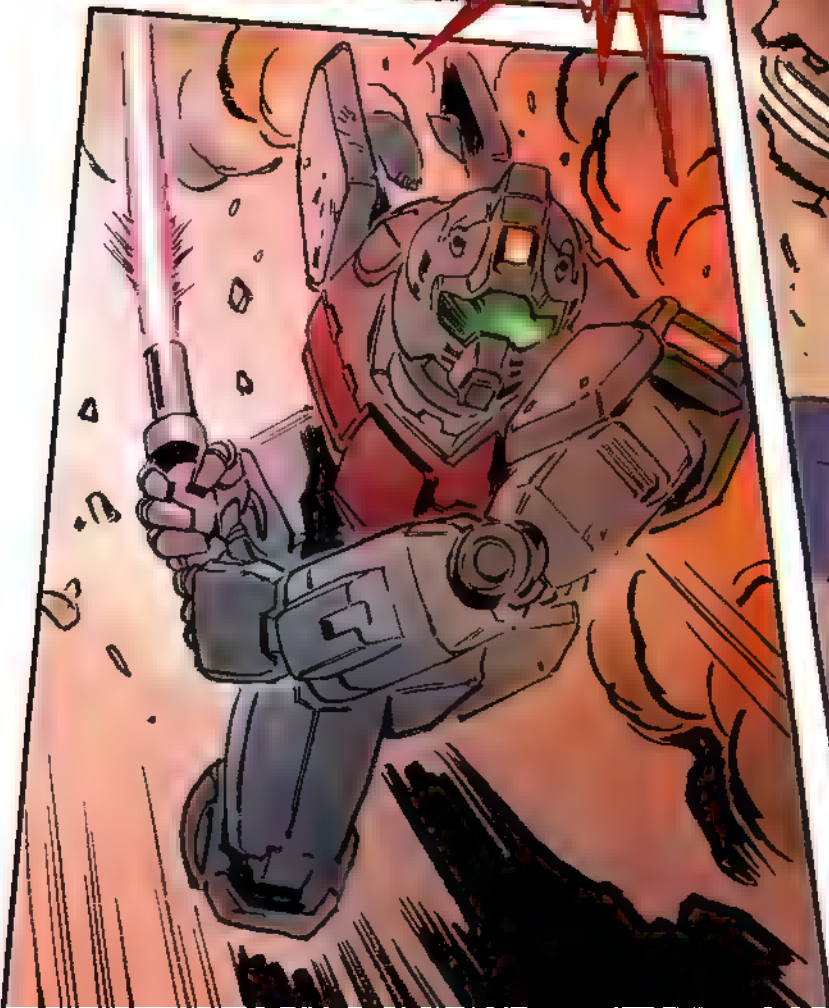
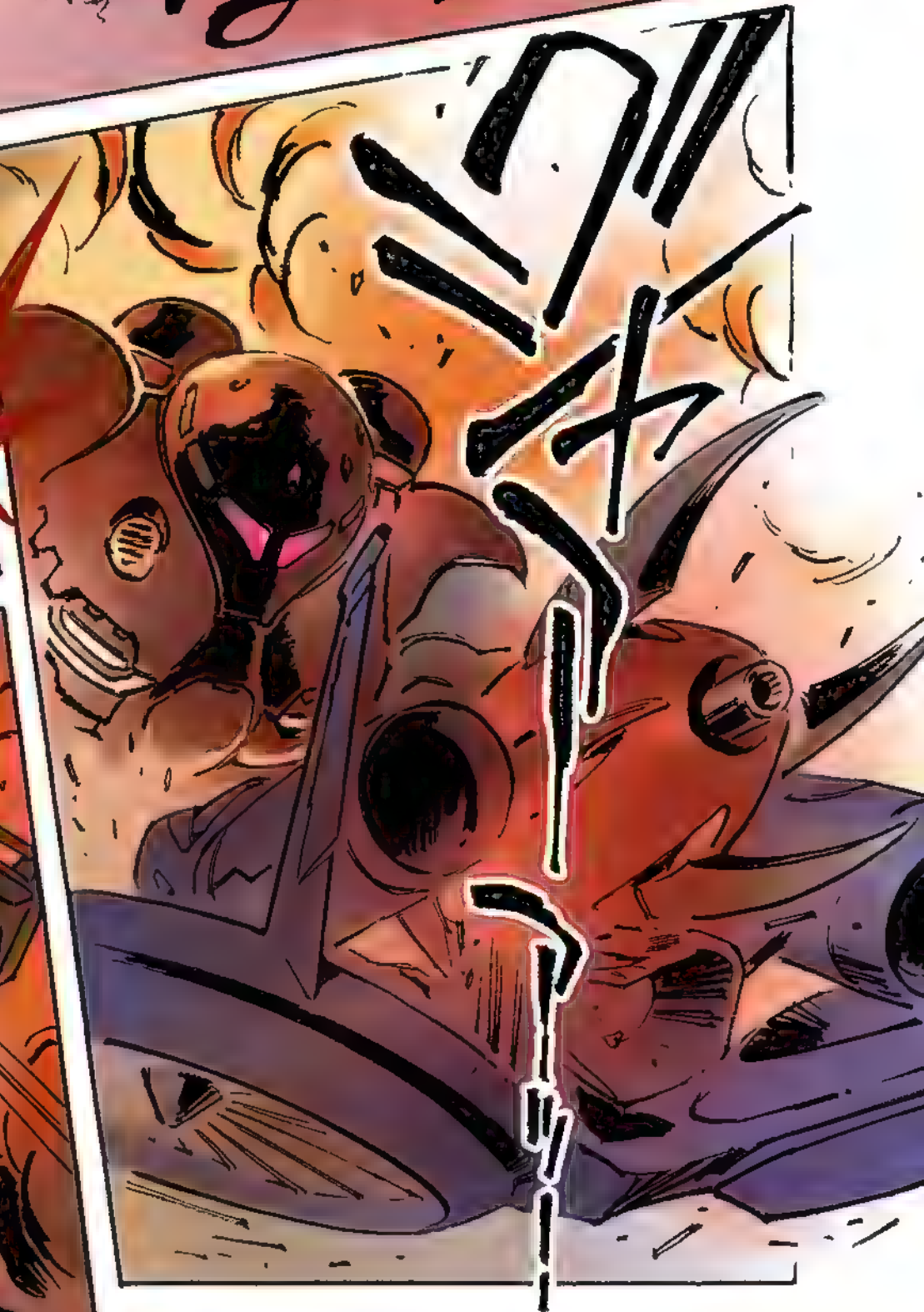
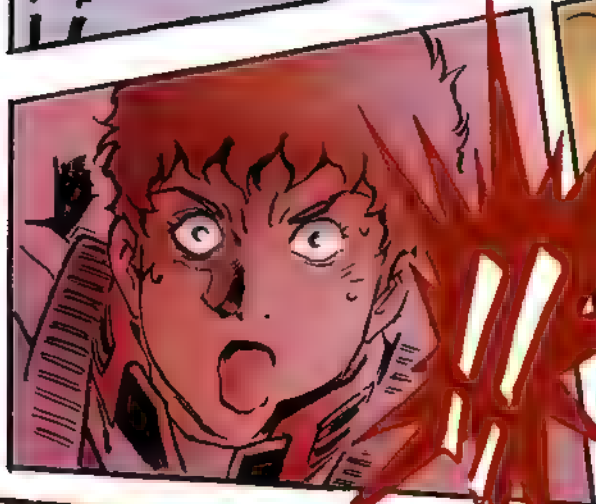




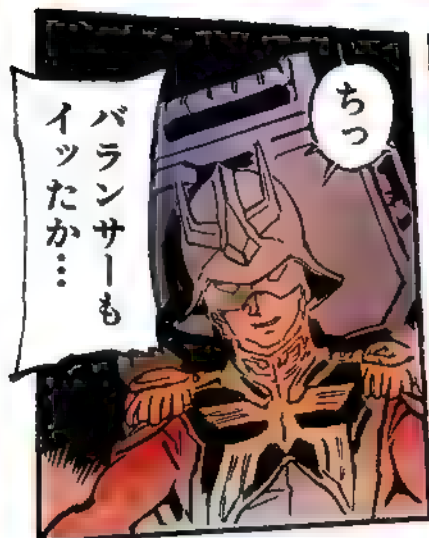
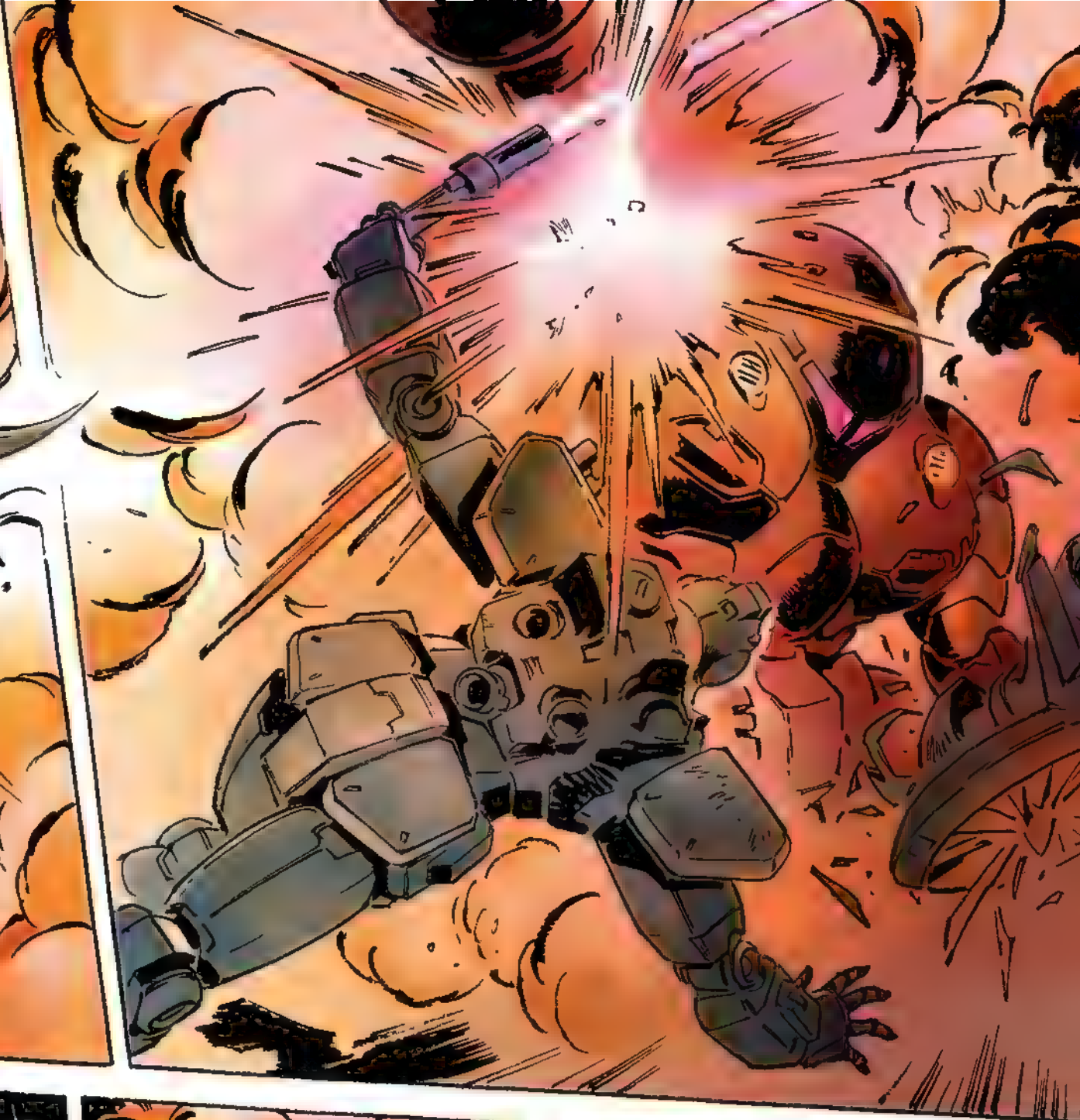
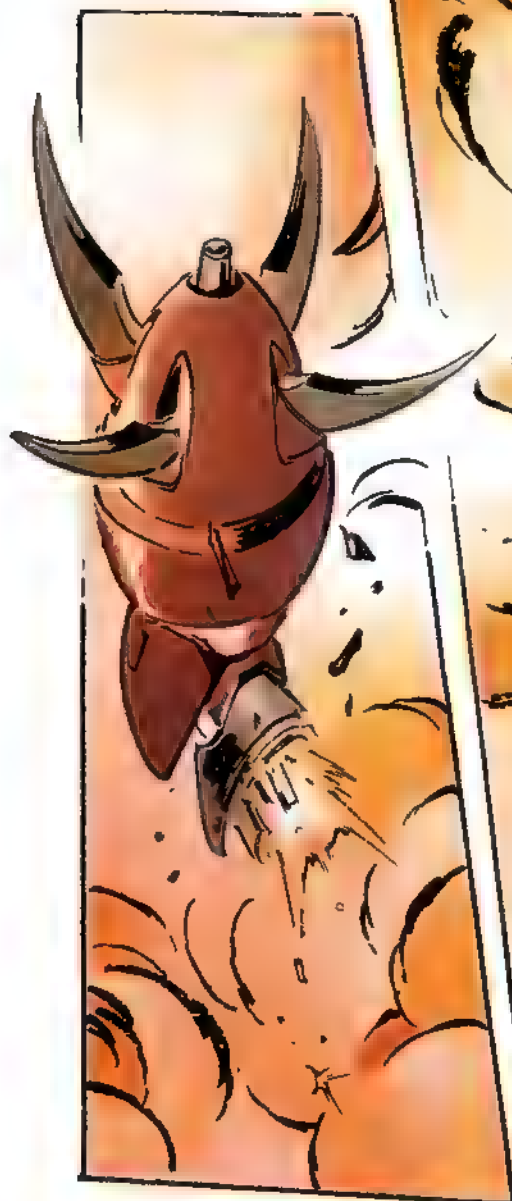
さわらせる  
ものかあ!!



マチルダの  
護った艦に

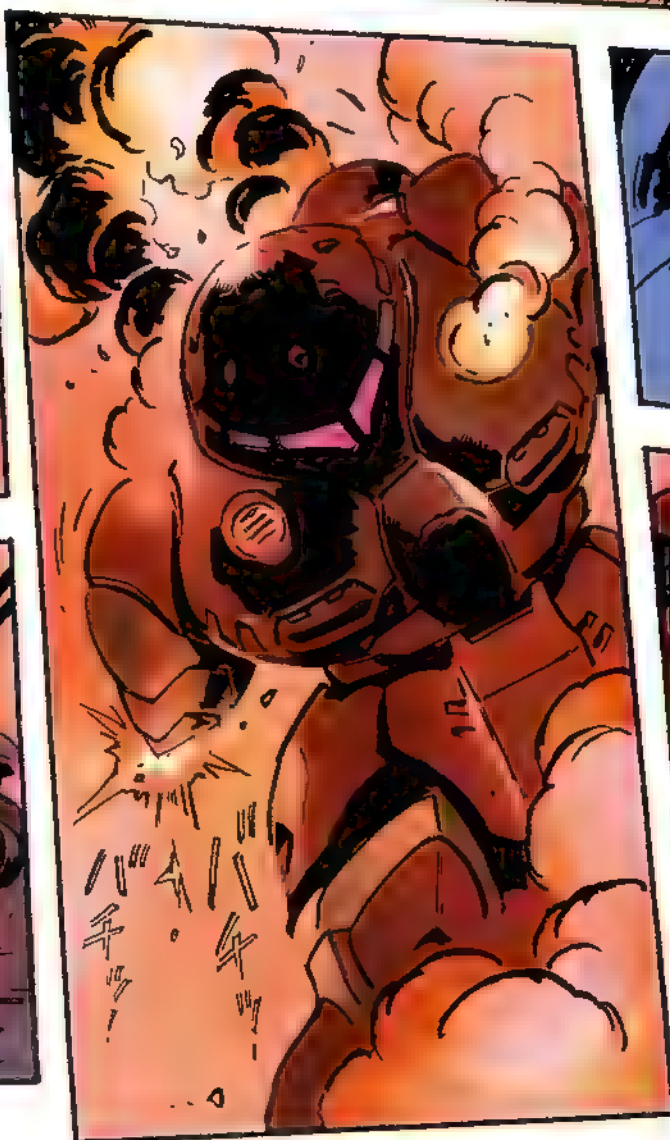
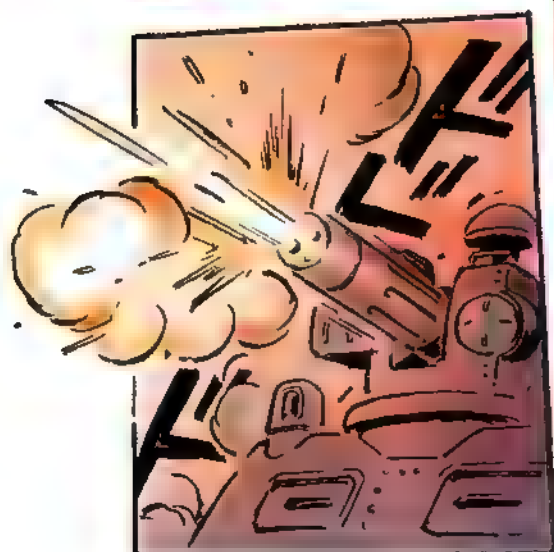




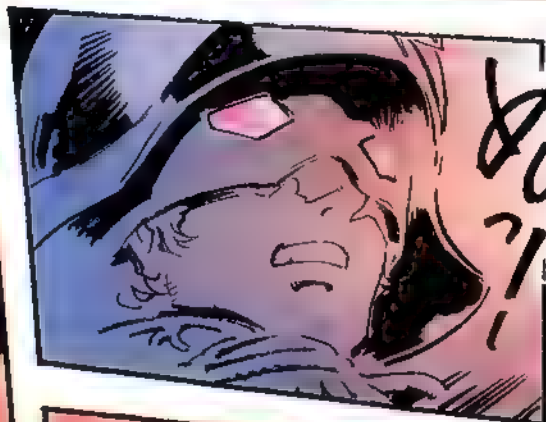


バランスも  
イッたか...

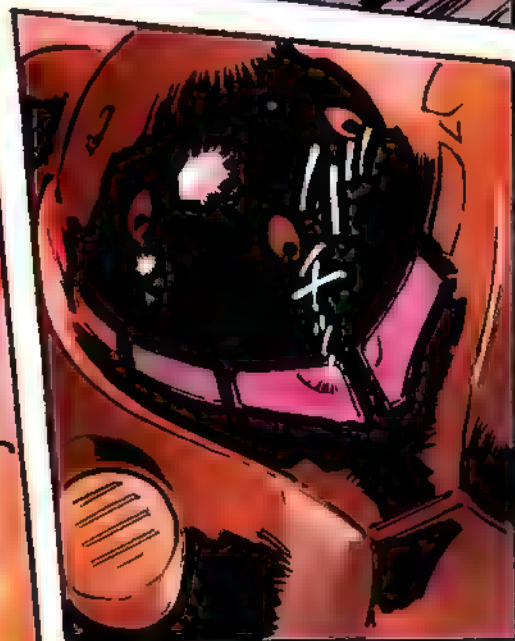
ちっ



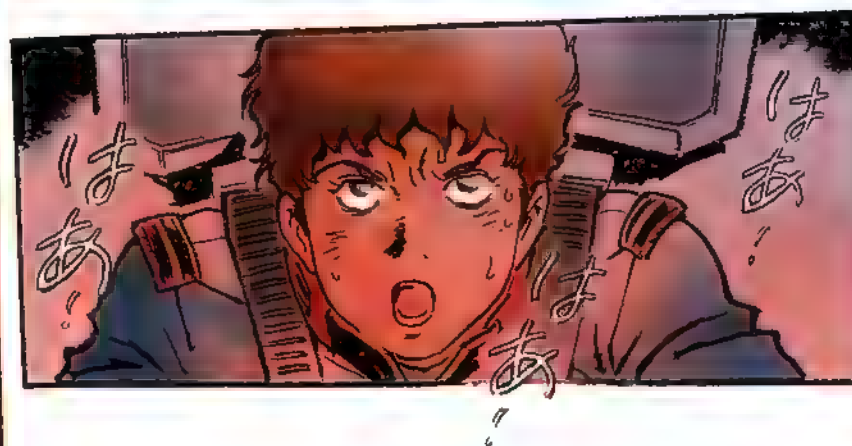
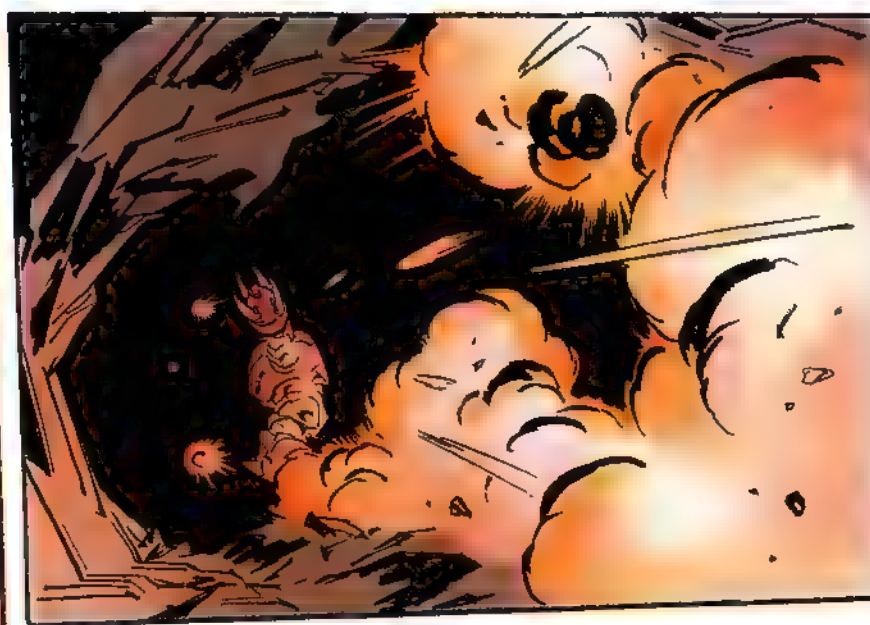
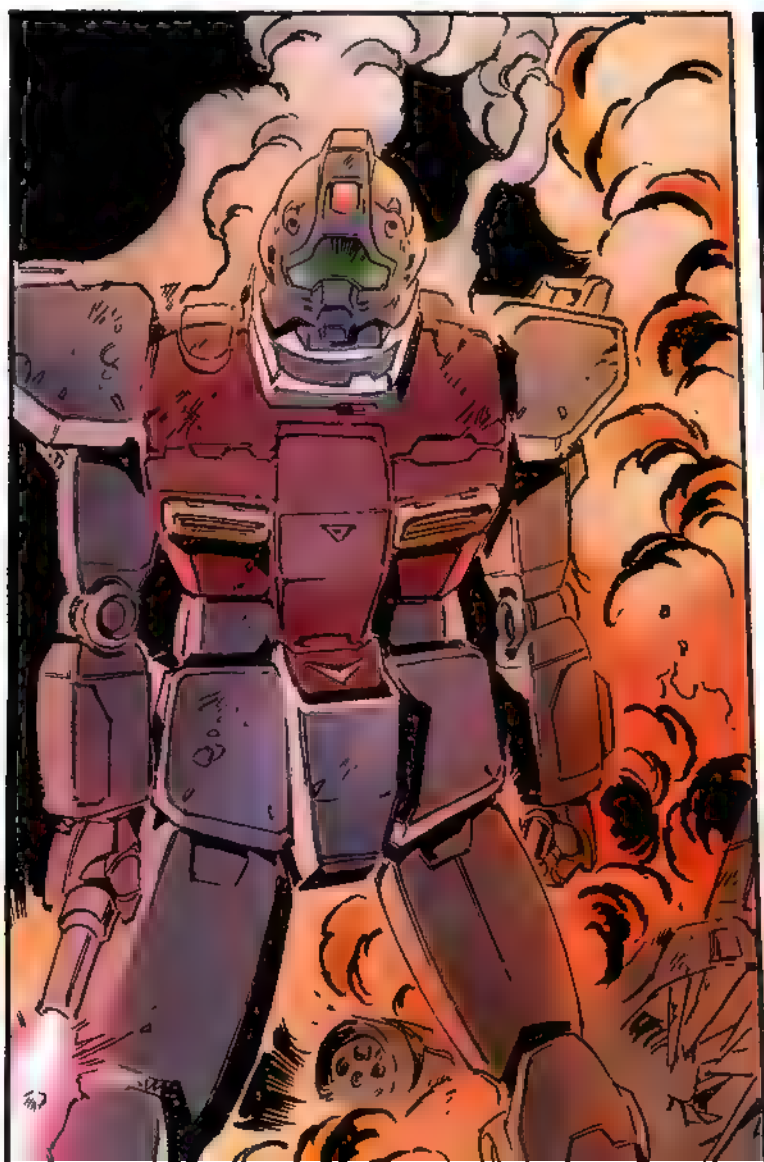
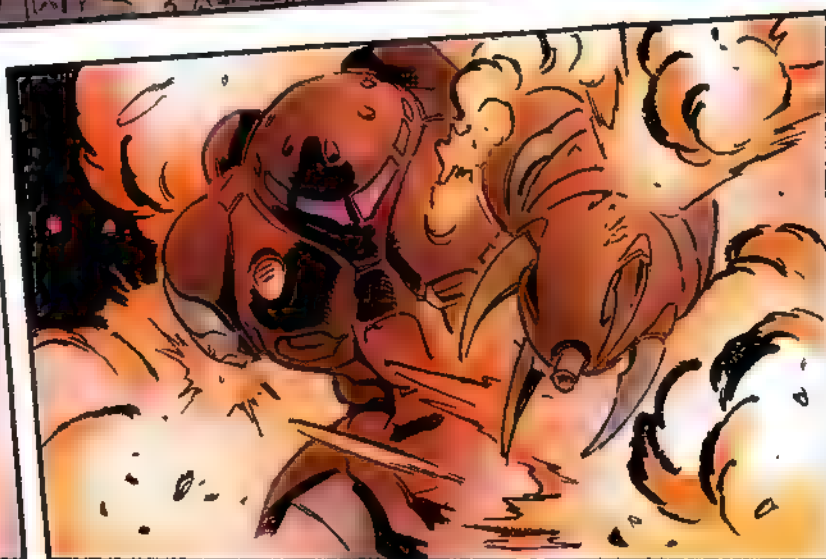
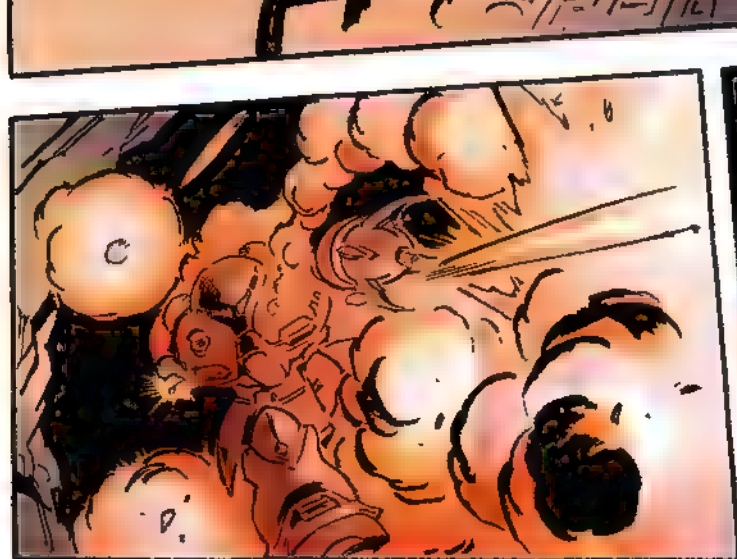
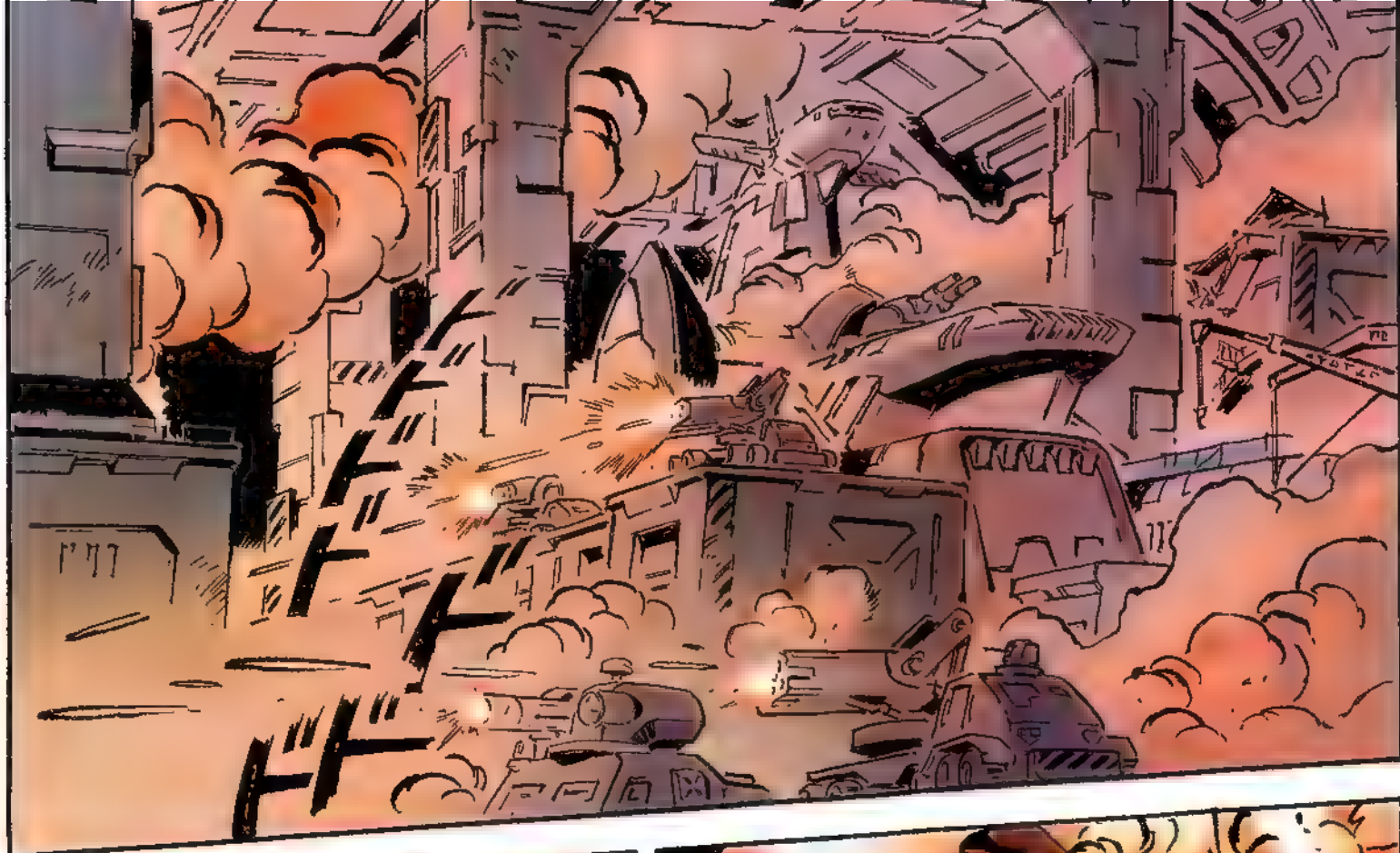
バ  
チ  
バ  
チ



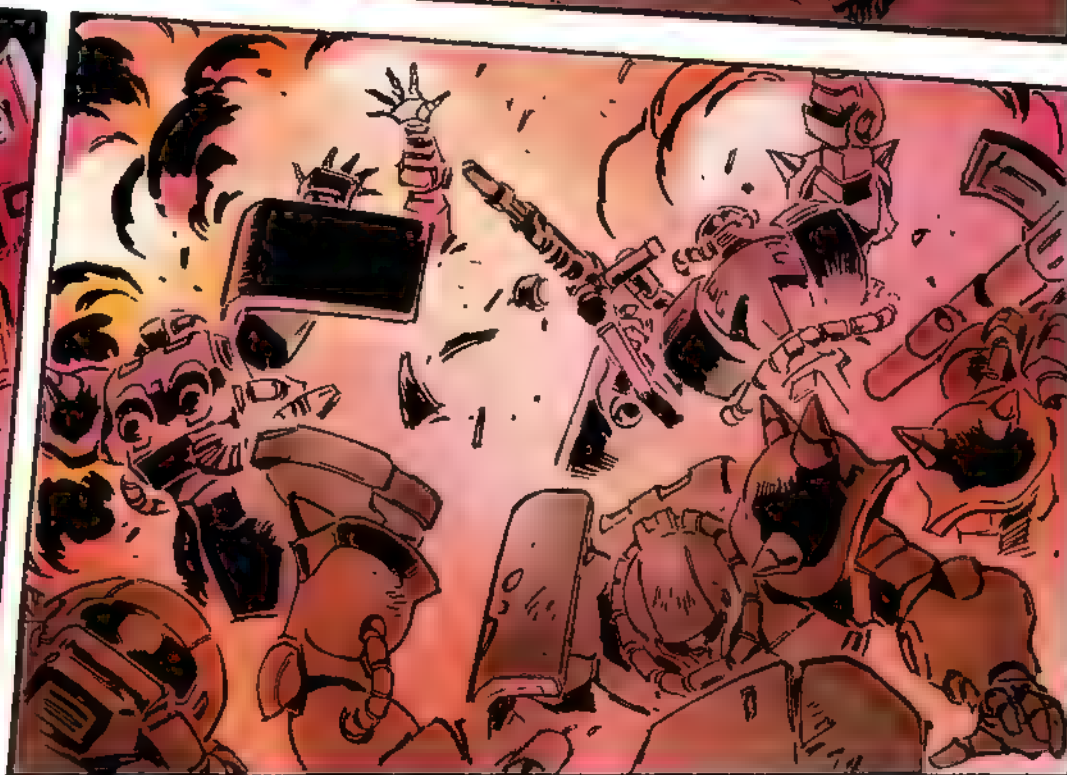
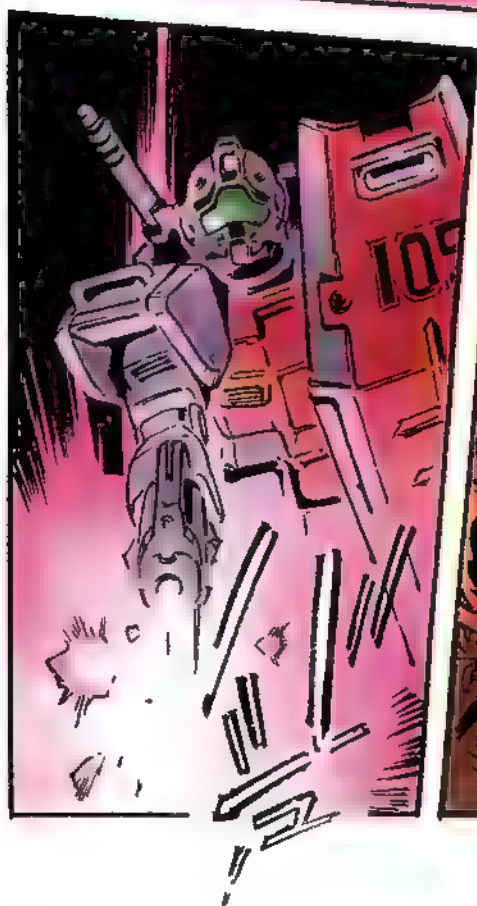
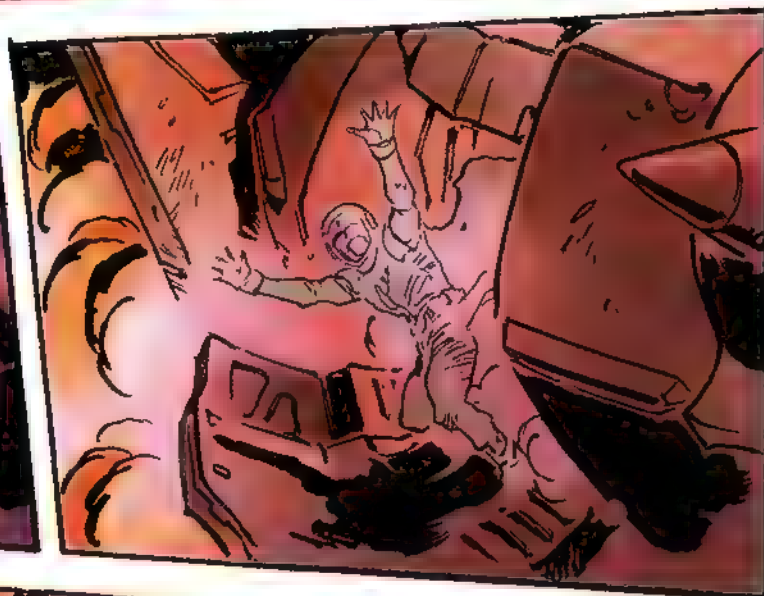
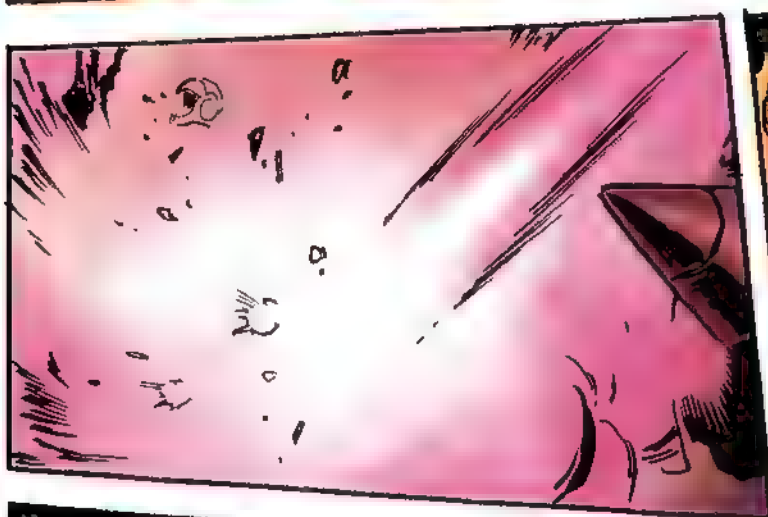
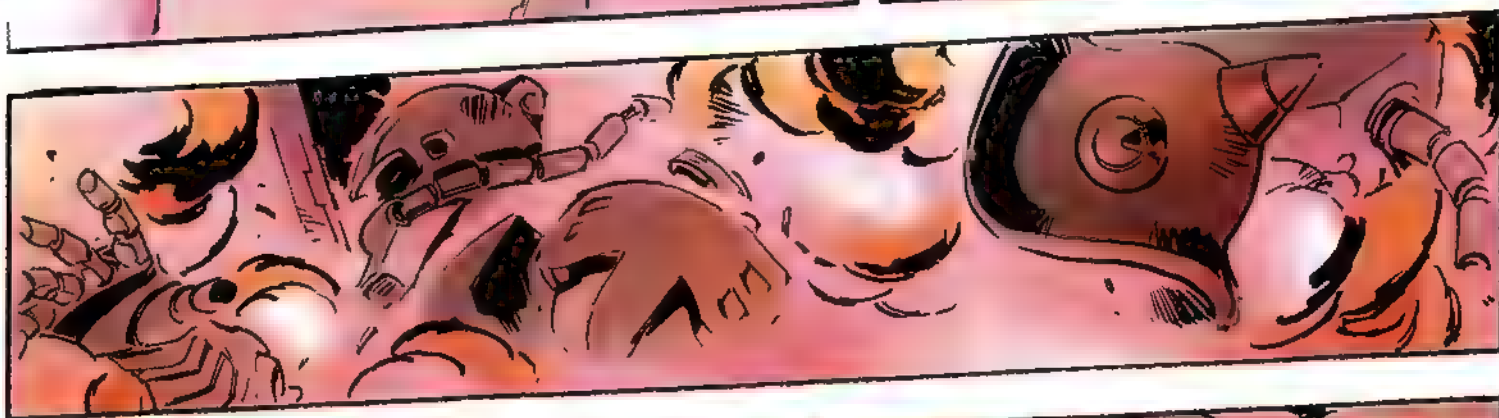
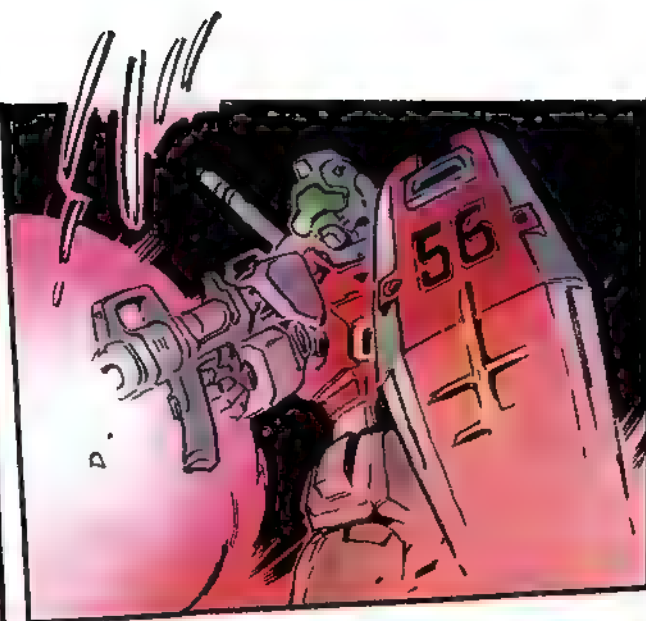
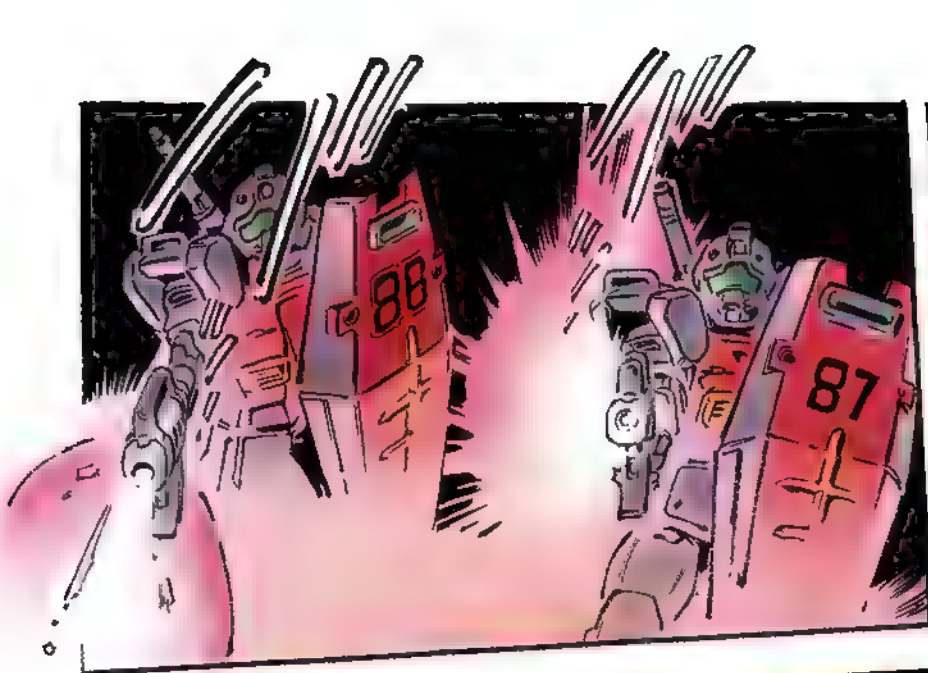
ぬ



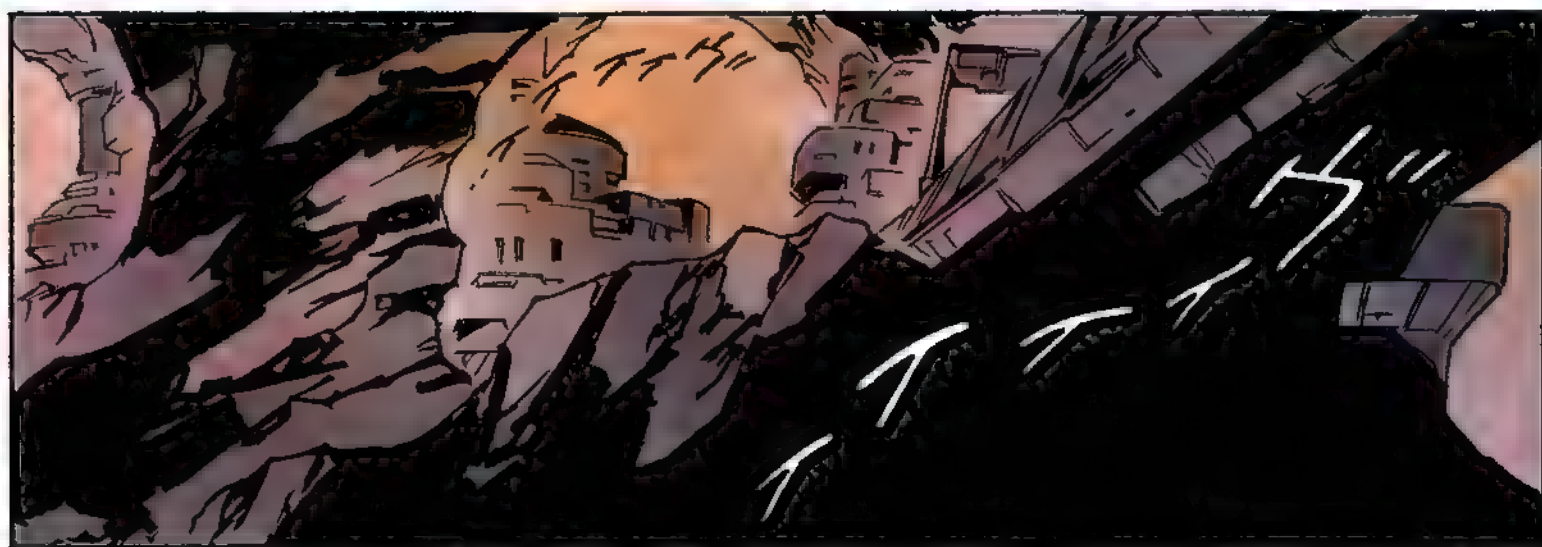




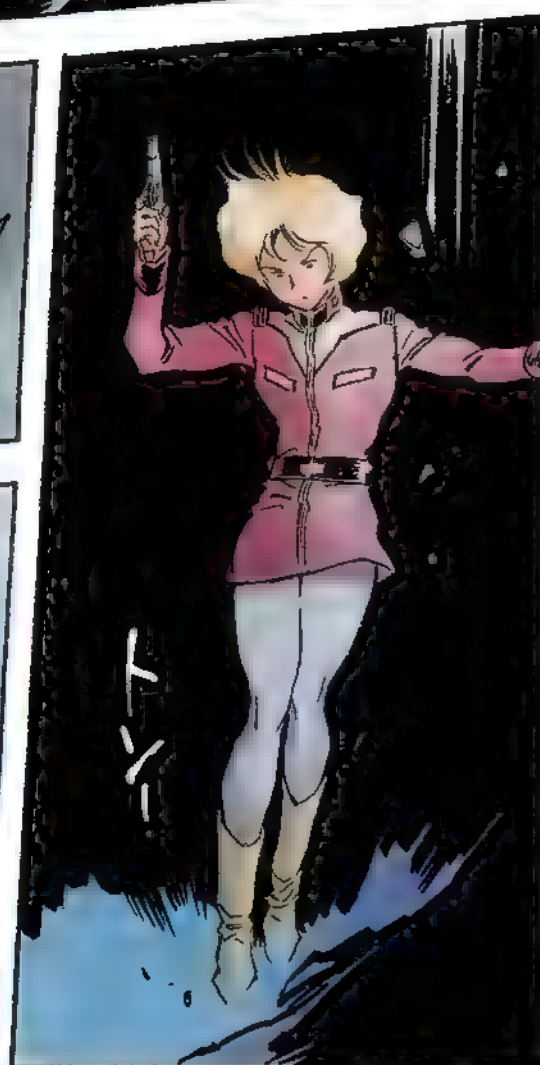
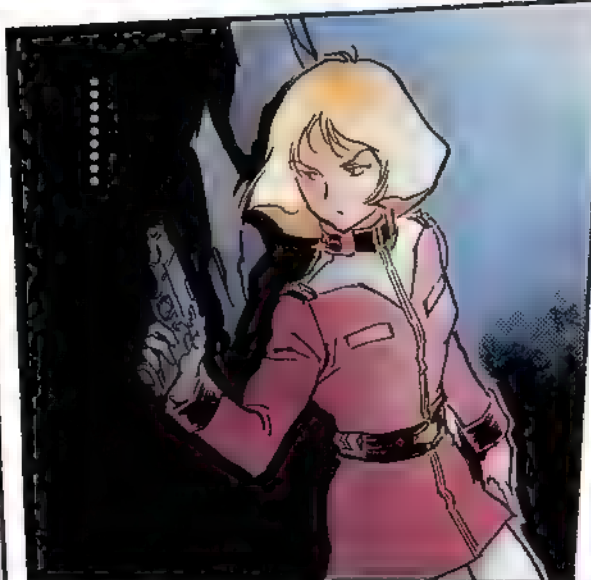
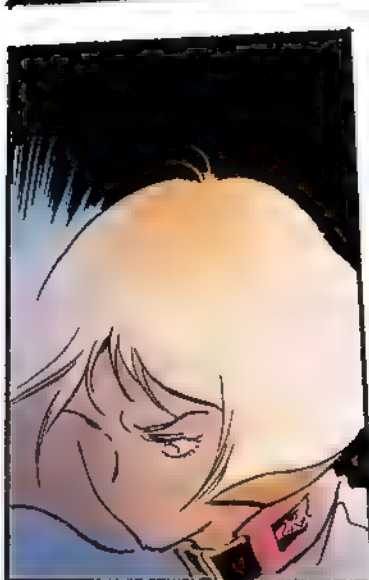
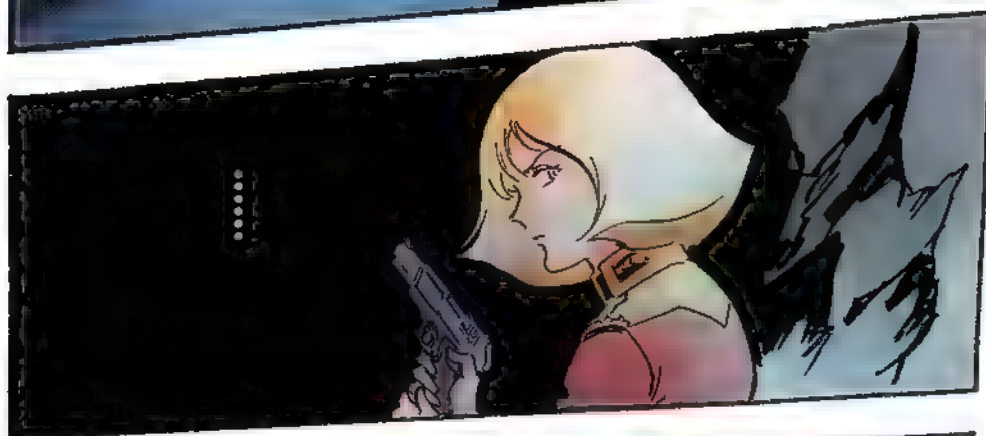
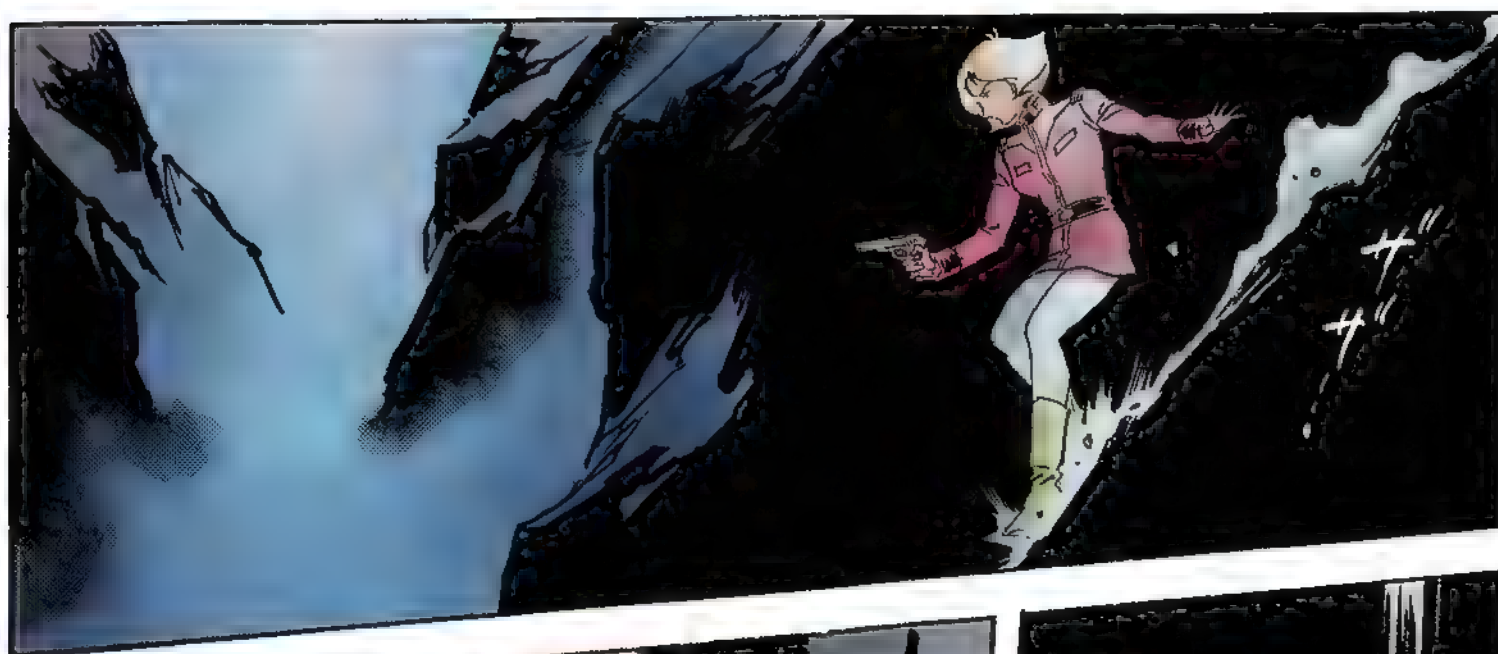
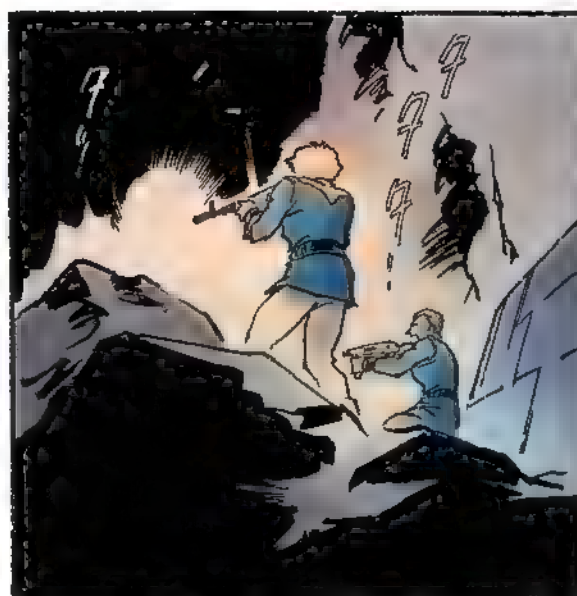




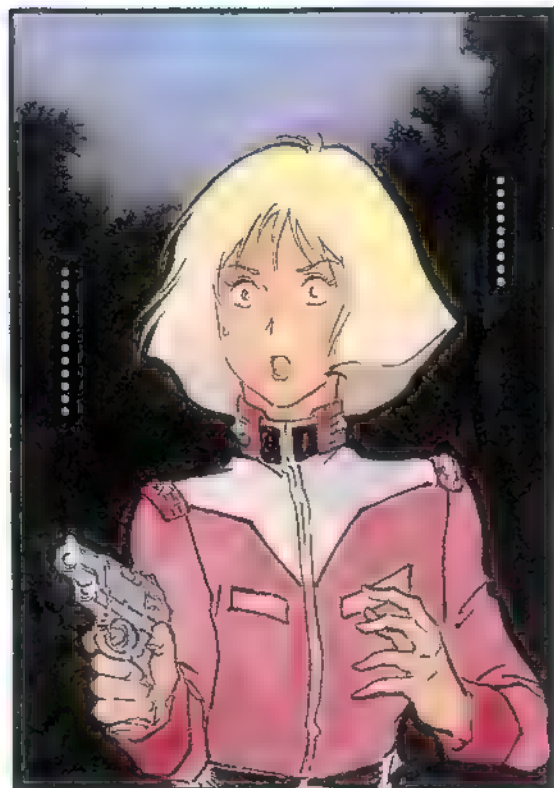
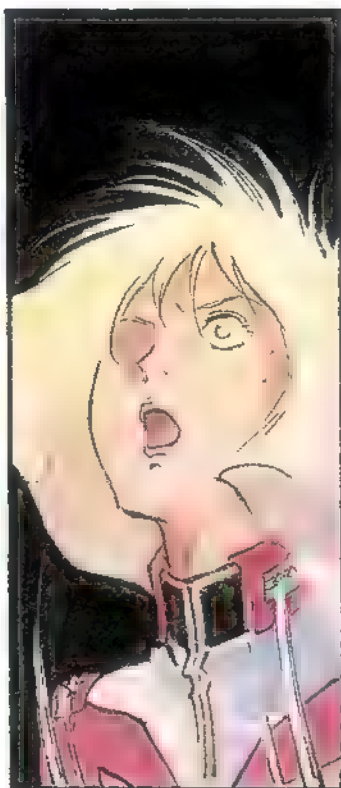
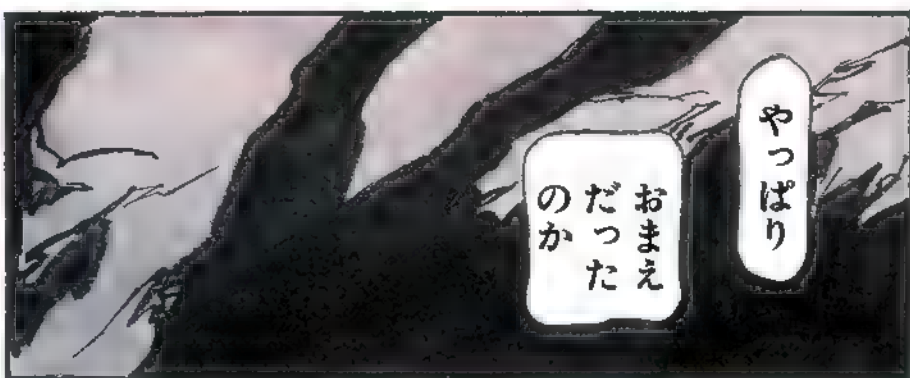
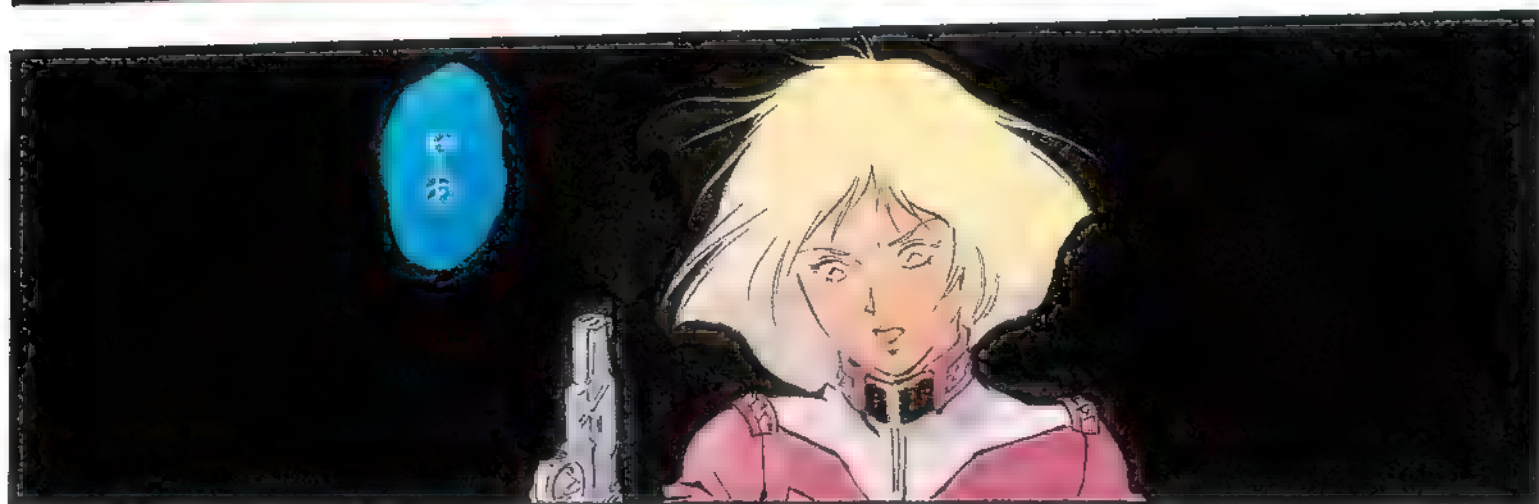
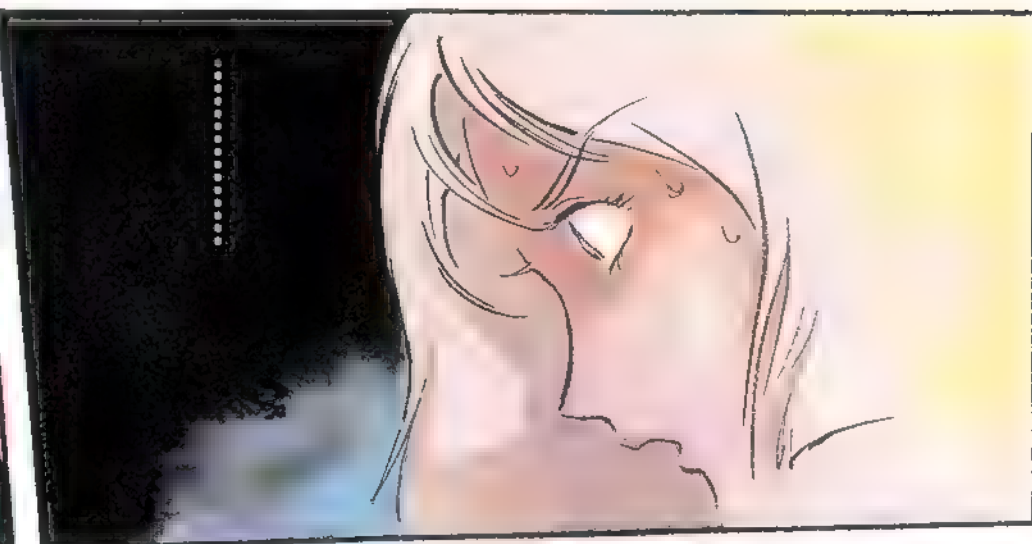








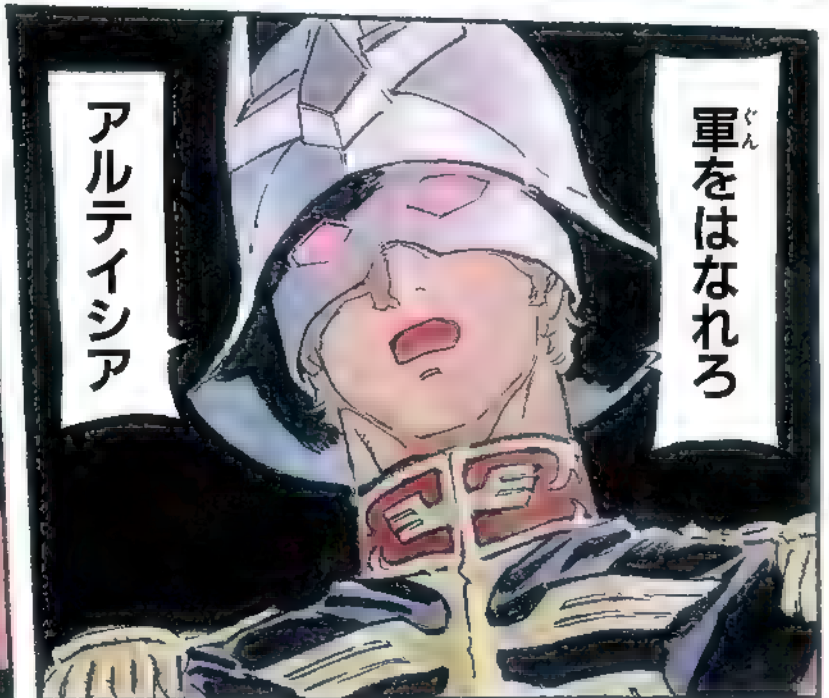
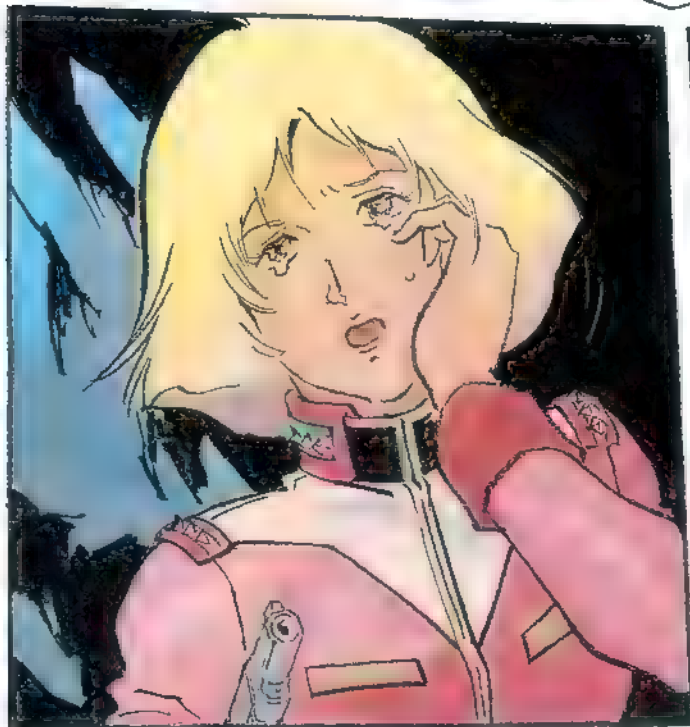
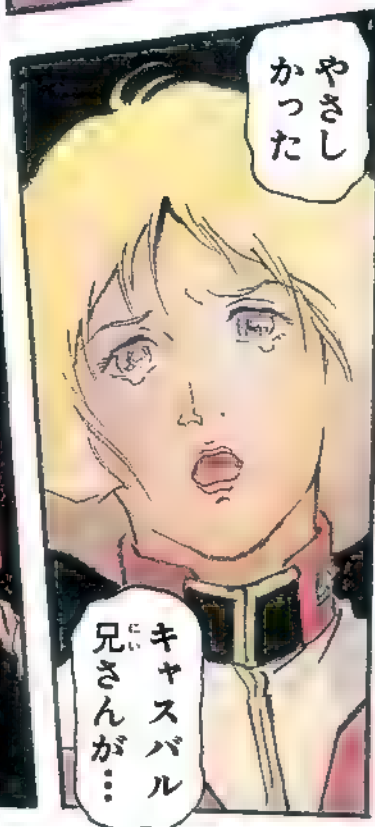
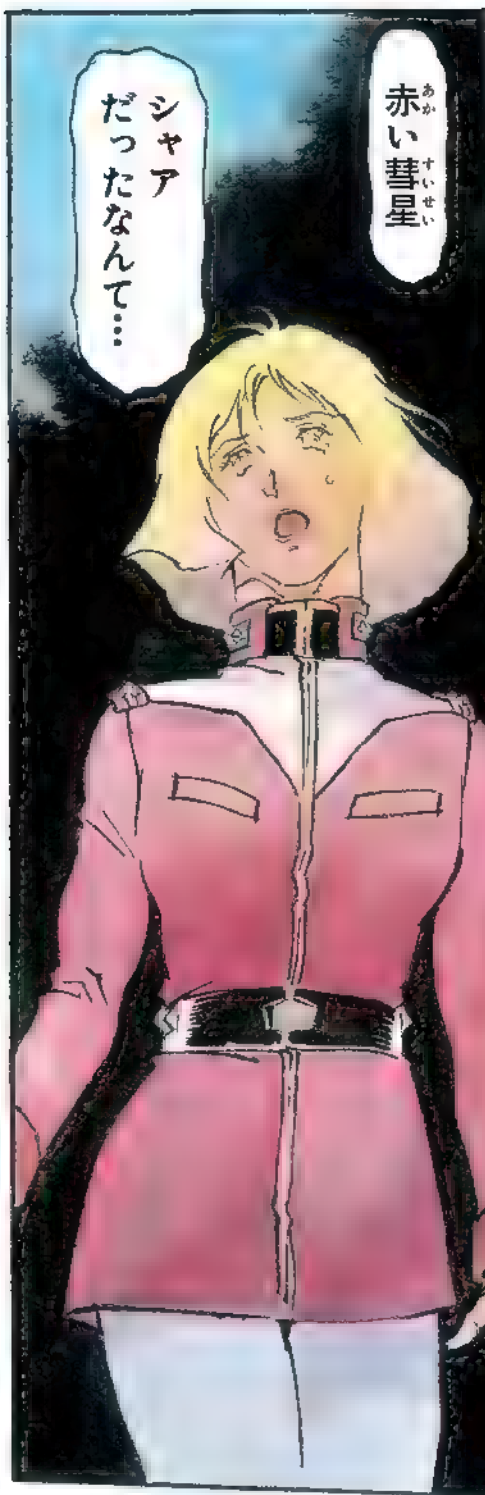














二度とあの  
白い艦には  
乗るな！

おまえを  
殺したくない

兄さんこそ！

ザビ家を  
恨んで  
いるのなら

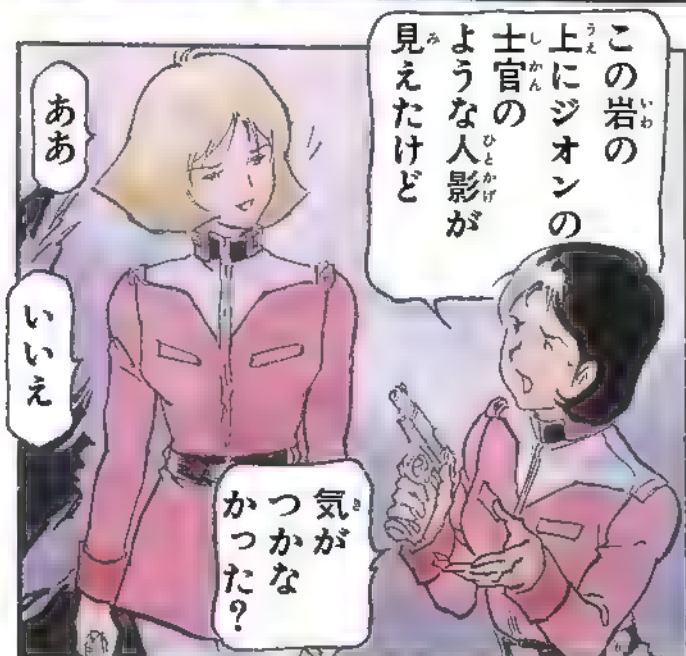
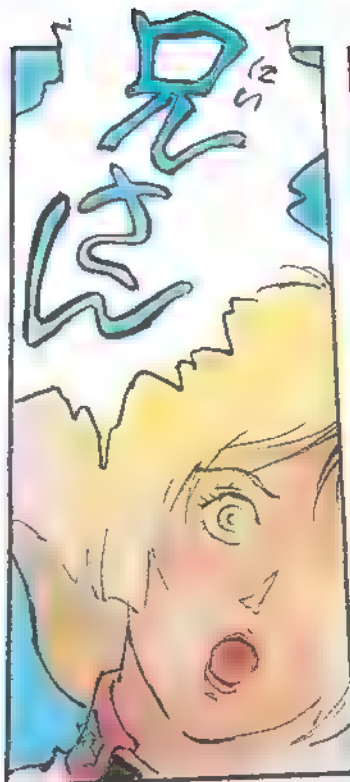
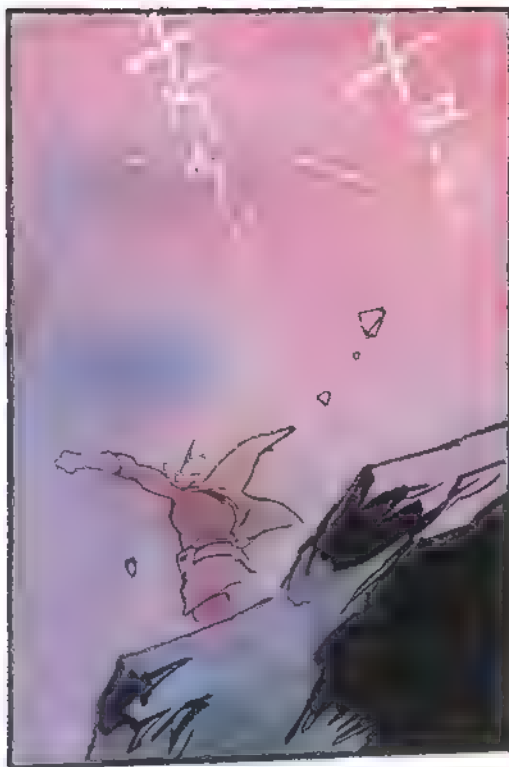
ジオンの  
軍人として  
働くような  
ことは！

セイラアア

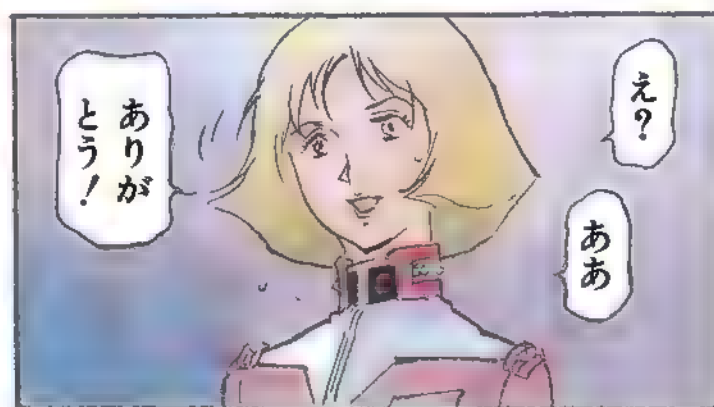
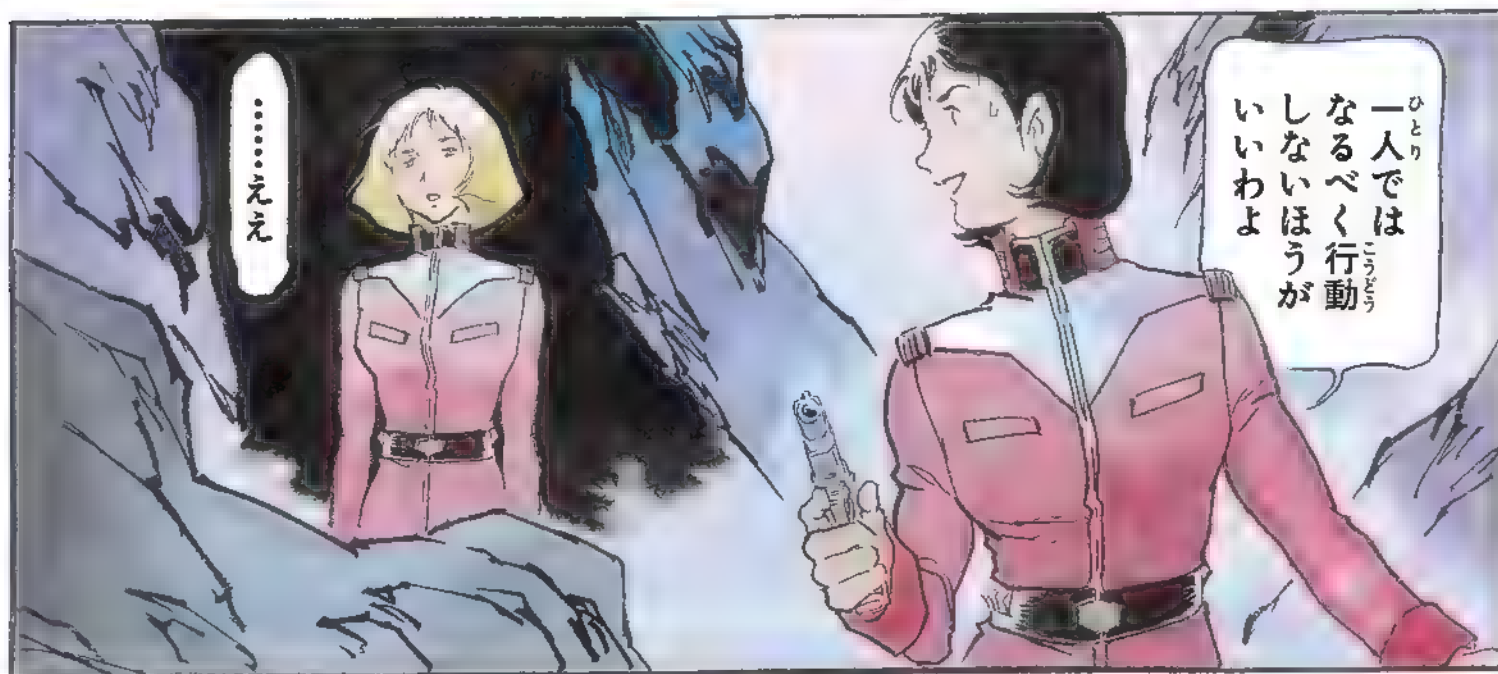
そこに  
いるの？

セイラ！

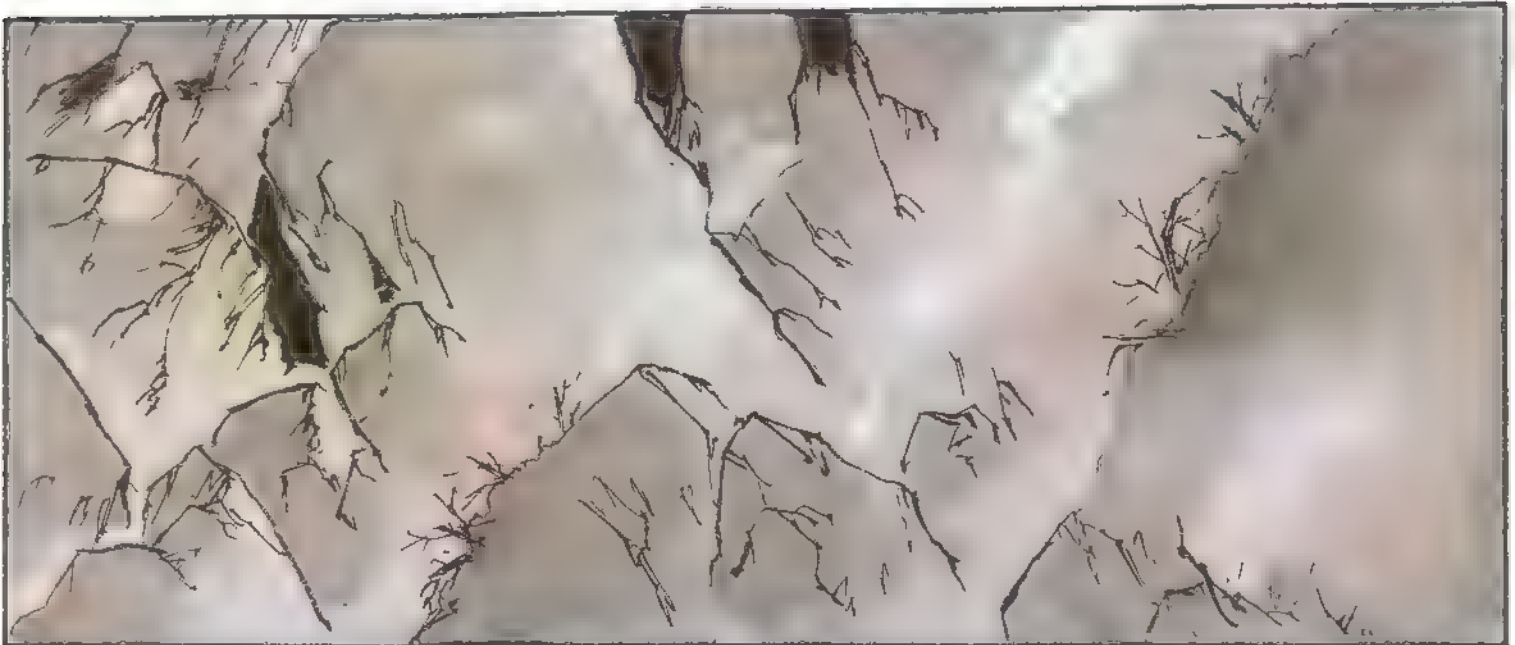
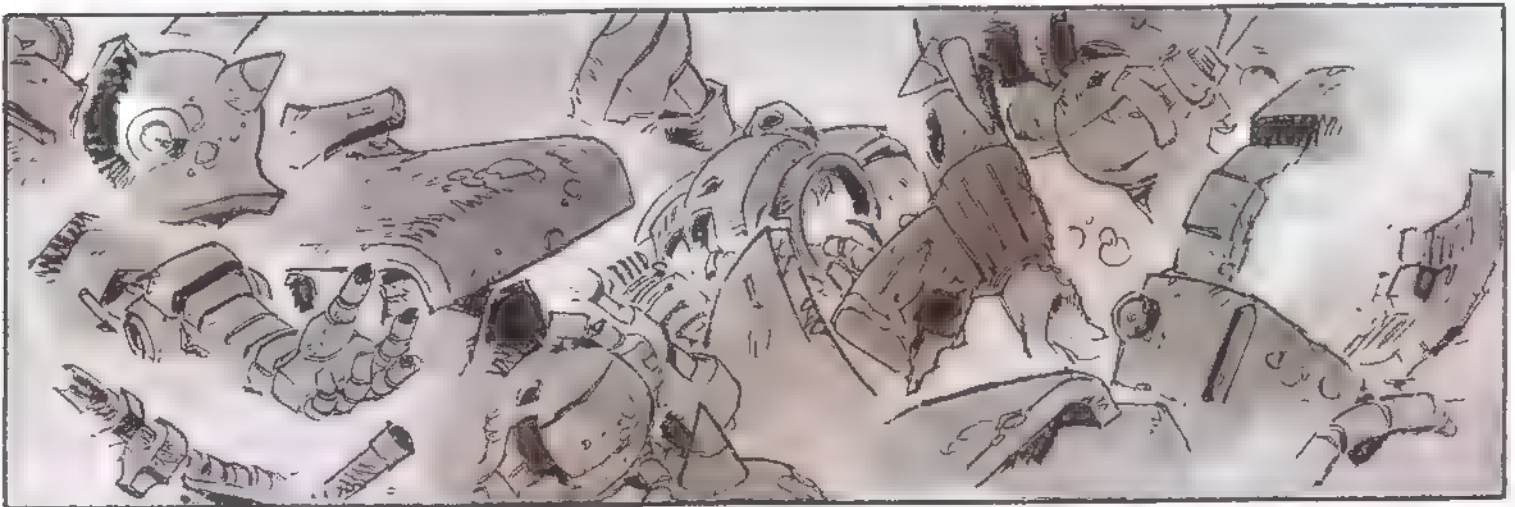
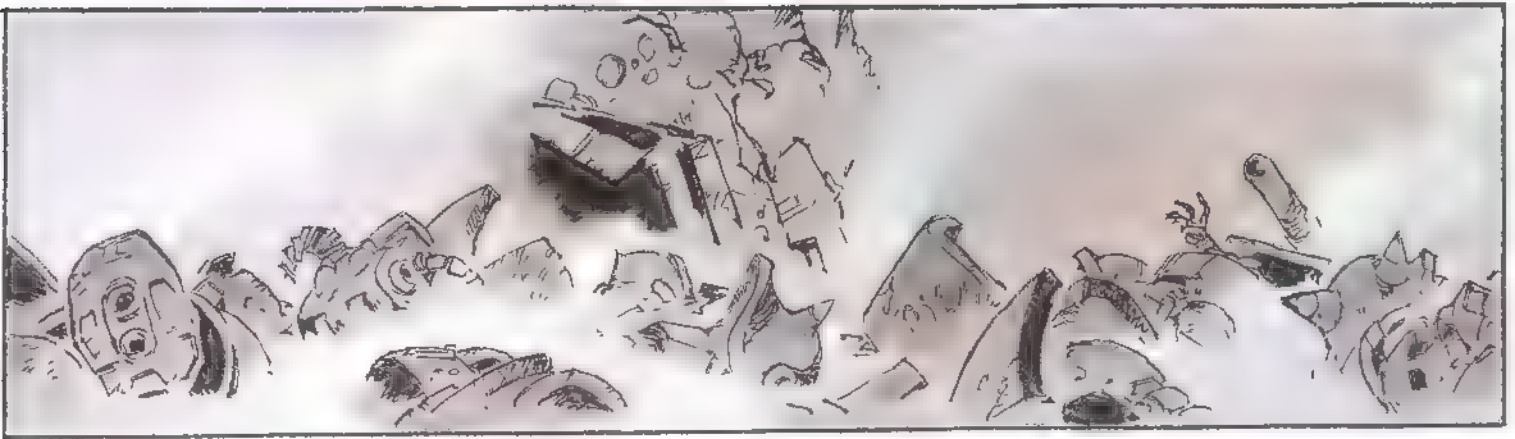
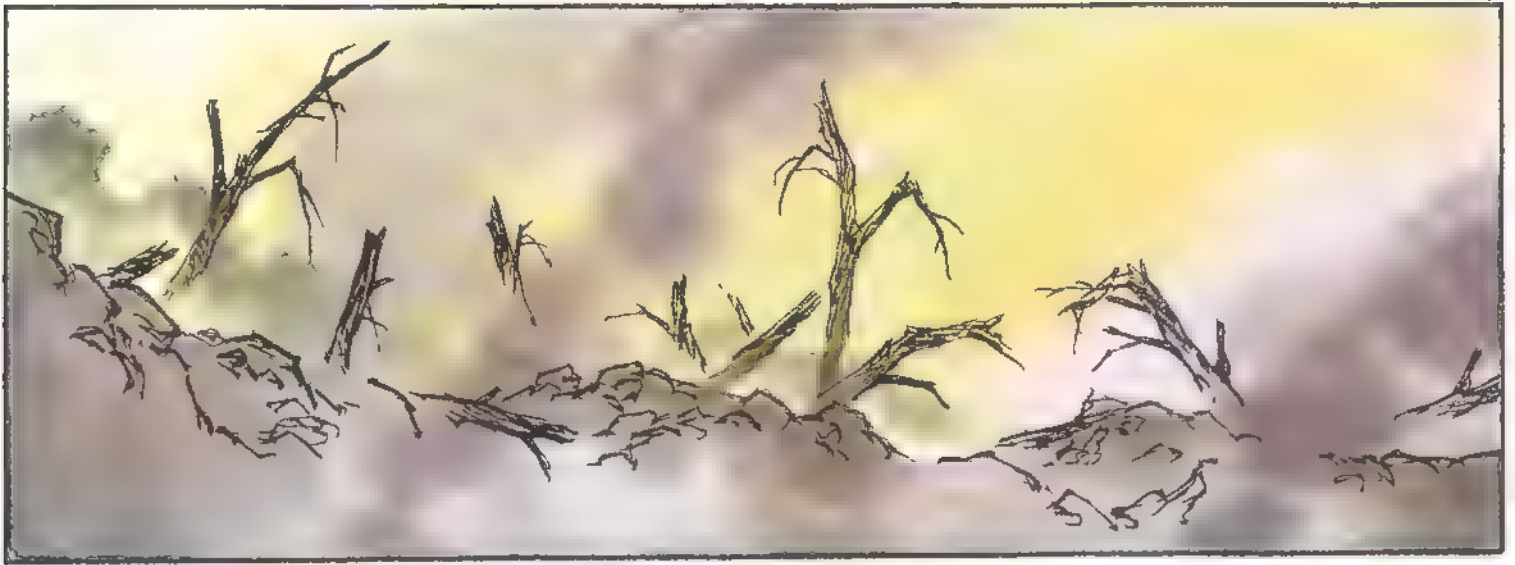




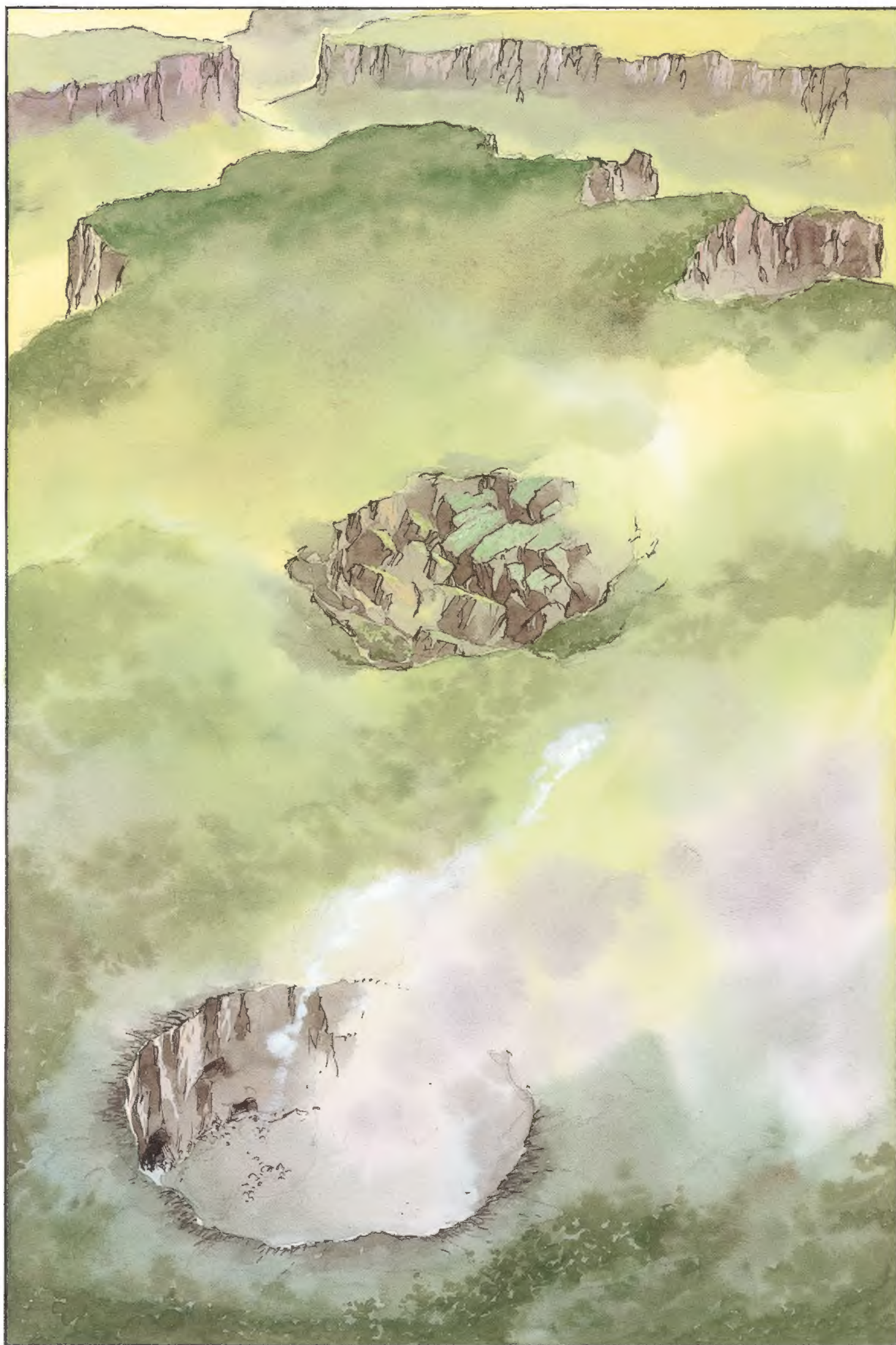














to be continued...

Can you remain alive in spite of the WAR?

角川コミックス・エース

# フルカラー版 機動戦士ガンダムTHE ORIGIN⑧

著者 安彦良和

原案 矢立肇・富野由悠季

メカニックデザイン 大河原邦男

2022年2月26日 発行  
ver.001

©Yoshikazu YASUHIKO 2022  
©創通・サンライズ

本電子書籍は下記にもとづいて制作しました  
『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』  
(Comic Walker掲載)

発行者 青柳昌行  
発行 株式会社KADOKAWA  
<https://www.kadokawa.co.jp/>

## ●お問い合わせ

<https://www.kadokawa.co.jp/> (「お問い合わせ」へお進みください)

※内容によっては、お答えできない場合があります。

※サポートは日本国内のみとさせていただきます。

※Japanese text only

本電子書籍の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信すること、  
あるいはウェブサイトへの転載等を禁止します。  
また、本電子書籍の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。  
本電子書籍購入時にご承諾いただいた規約により、有償・無償にかかわらず  
本電子書籍を第三者に譲渡することはできません。  
本電子書籍の内容は、底本発行時の取材・執筆内容にもとづきます。  
本電子書籍を示すサムネイルなどのイメージ画像は、再ダウンロード時に  
予告なく変更される場合があります。  
また、ご覧になるリーディングシステムにより、表示の差が認められることがあります。

この物語はフィクションであり、実在の人物・団体名とは関係がございません。

装丁・デザイン 福島トオル(Smile Studio)  
カラーリスト 凸版印刷株式会社





BOOK★WALKER